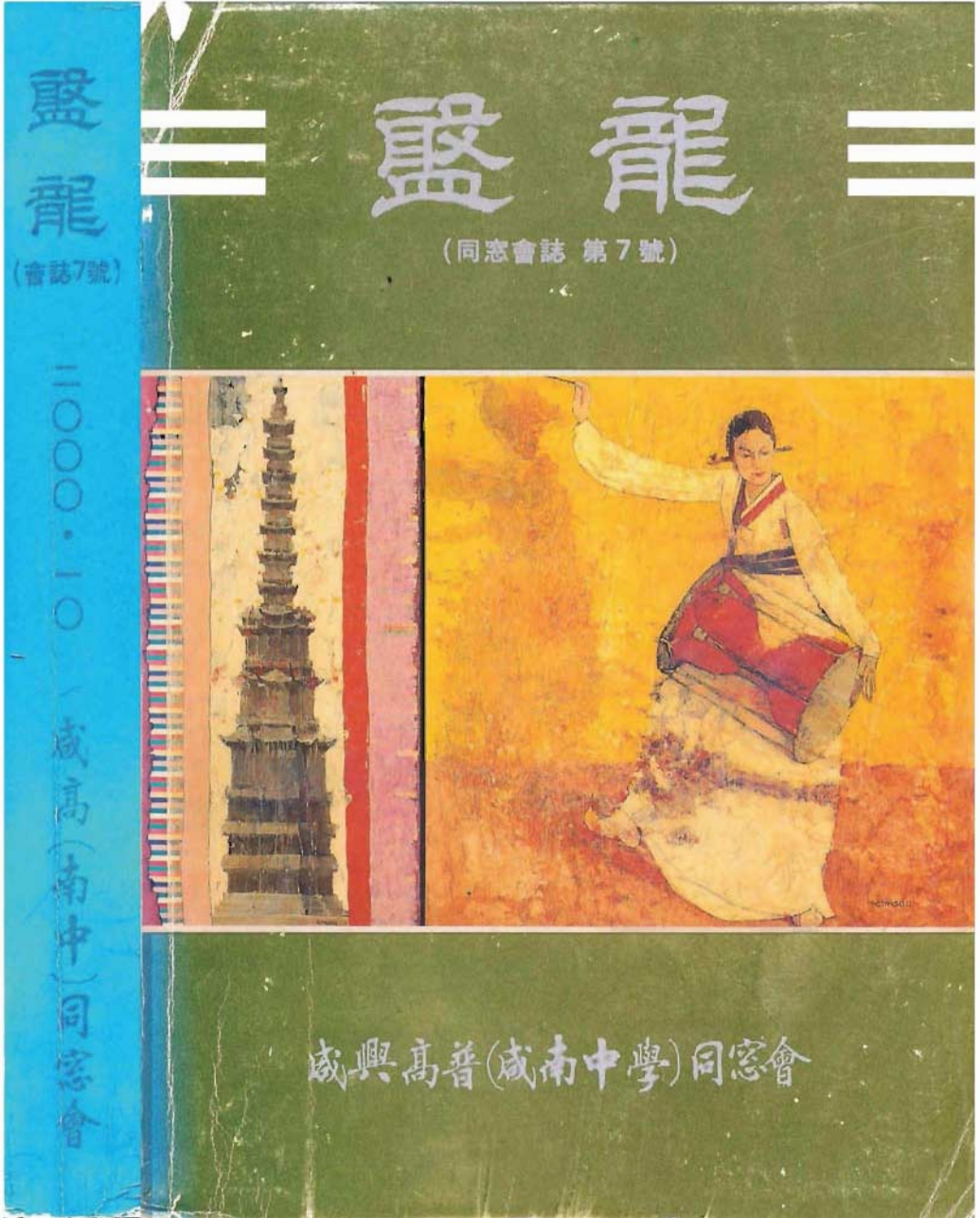
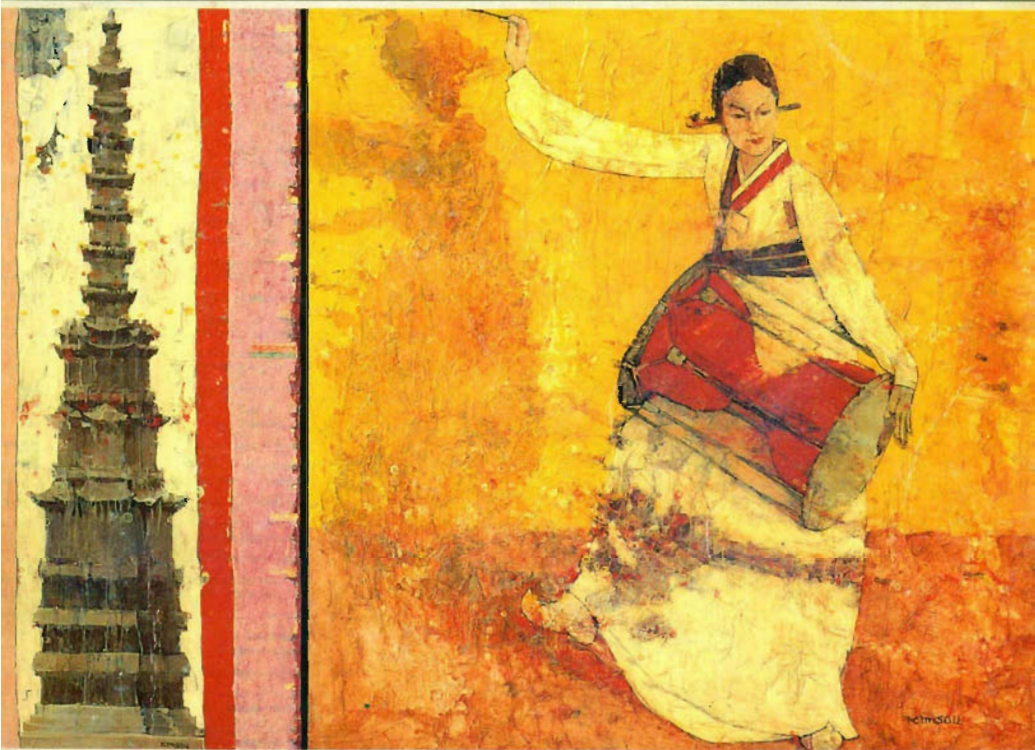


함흥고보(함남중학) 동창회 간행  
동창회지 반룡 제7호  
간행일 2000년10월  
총 586쪽



# 龍盤

(同窓會誌 第7號)



咸興高普(咸南中學)同窓會









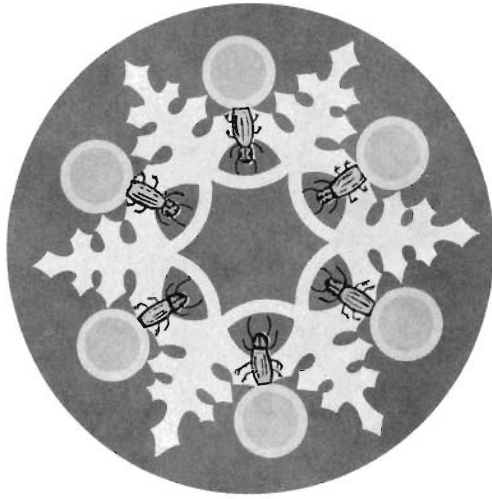
南京公共圖書館



䷗      ䷗

# 盤 龍

(同窓會誌 - 第 7 號)



2000. 10. 10

威興高普(威南中學)同窓會



# 盤 龍

(會誌 7 號)

發刊을 衷心으로 自祝함

## 同窓會 任員

---

|       |             |   |
|-------|-------------|---|
| 名譽會長  | 李東準 ( 1回 )  | 在 美                                     |
| 會 長   | 朴東昴 ( 23回 ) | 02-3474-2437(사)<br>02-576-3636( 집 )     |
| 副 會 長 | 韓時坤 ( 24回 ) | 02-979-1254( 사 )<br>031-916-5587( 집 )   |
| 副 會 長 | 韓承五 ( 25回 ) | 02-996-2301( 집 )                        |
| 副 會 長 | 鄭哲周 ( 29回 ) | 02-2266-8305~6( 사 )<br>02-714-2729( 집 ) |
| 監 查   | 朴溶夏 ( 30回 ) | 02-2297-9821( 집 )                       |
| 總 務   | 金明哲 ( 31回 ) | 02-916-8712( 집 )                        |
| 副 總 務 | 李大鍾 ( 33回 ) | 02-2250-1150( 사 )<br>02-993-8219( 집 )   |

## 表紙畫 說明

20回 金興洙畫伯의 韓國의 幻像 :  
“Fantasy of Korea”란 題目의 作品  
으로 具像과 具像의 同質性을 素材  
와 色感의 異質性에서 찾으려 한  
Harmonism의 試 圖이다. 人體의 부  
드럽고 律動的인 線과 石塔의 直線  
的이고 딱딱한 質感의 差異點에서  
異質性의 調和를 찾고있다. 韓國의  
傳統舞蹈과 歷史를 象徵하는 石塔,  
그리고 색동의 調和는 어찌보면 어  
렵게 여겨지는 畫題를 簡潔하고도  
明快하게 表現하고 있다.

表紙畫… 金興洙 作  
標題字… 朴泳馥 書  
螢雪圖… 李鎬植 畫  
(면지)

### 螢雪의 數는?

이번 校誌의 컷으로  
쓰여진 눈(雪)의 結  
晶體의 종류와 반딧  
불이의 수는 각각 몇  
개씩이나 될까요

## 1 부 화보 · 간행사 · 연혁 · 교가 · 기타

☯ 모교사진

☯ 역대회장

☯ 고향사진

☯ 동창회 모습들

☯ 간행사

☯ 학교연혁

☯ 교 가

☯ 기타기록

# 校旗



## 歷代會長



初代會長 李東準



二代會長 金連珪



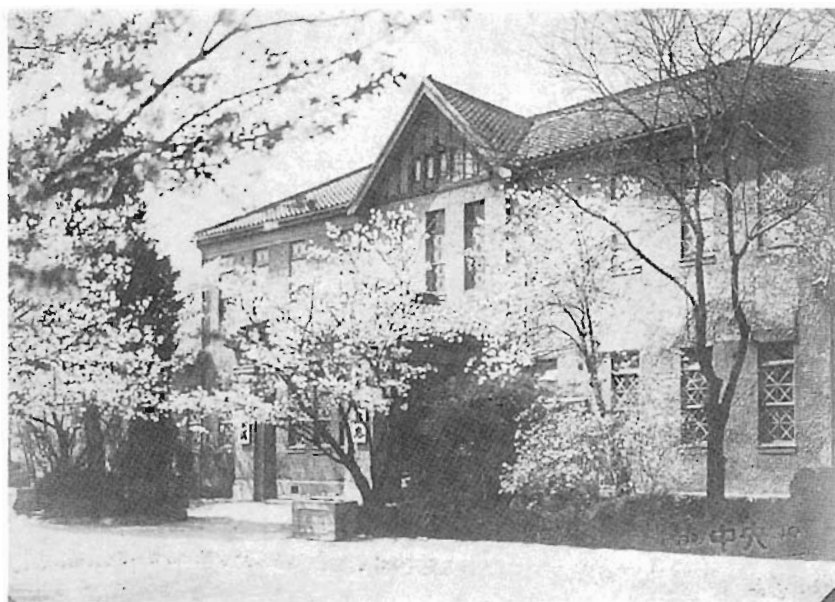
三代會長 姜洙柄



四代會長 金載元



五代會長 朴東昴



옛 母校의 모습



母校자리의 지금모습(89.4)



구천각(九千閣)



송도원(松濤園)해수욕장





반룡산 성터



추억의 萬歲橋

# 동창회 사진





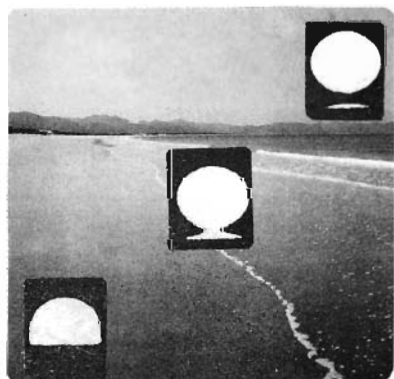


인사하는 박동묘 동창회장



간사일동

想



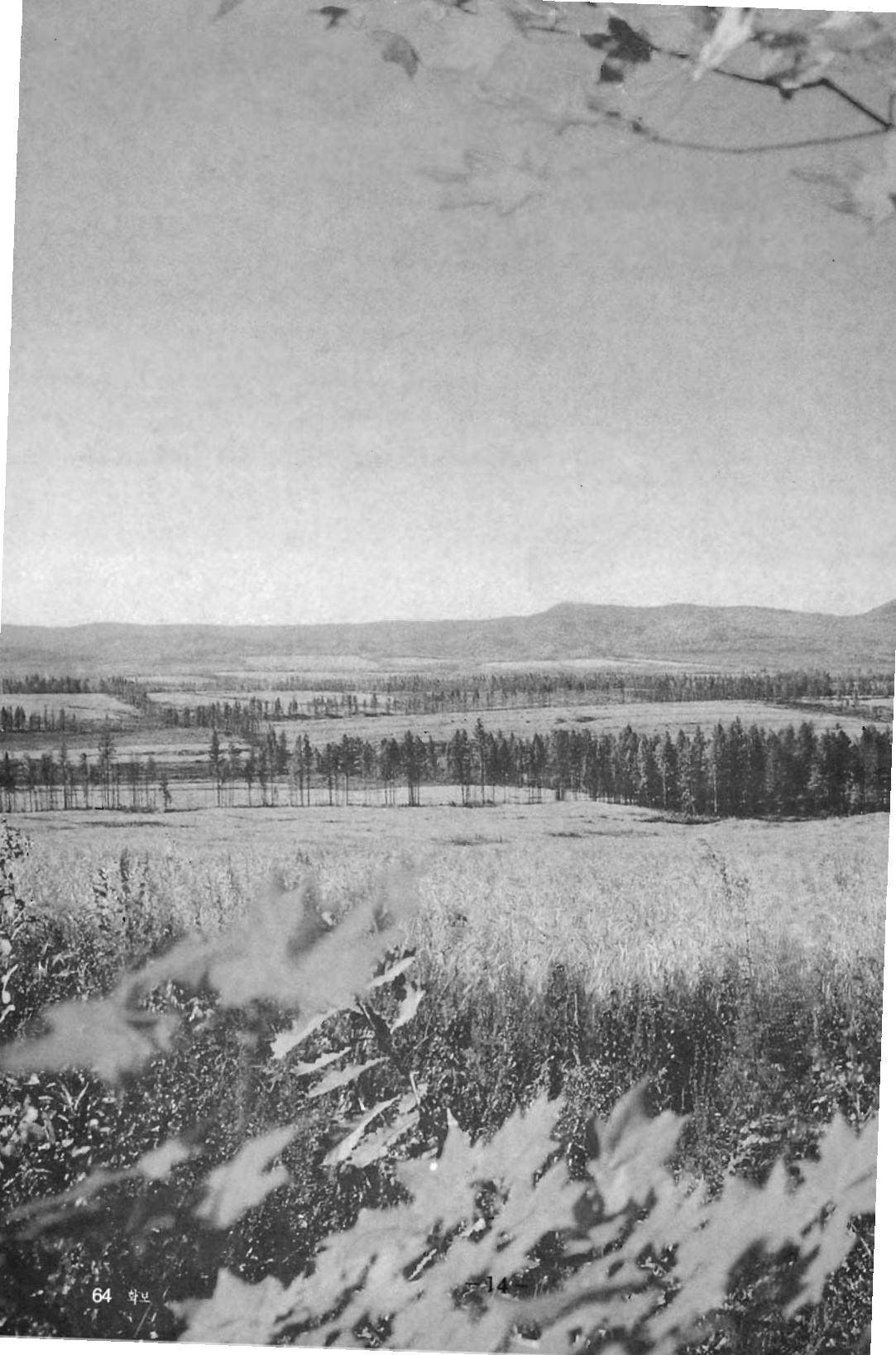
▲ 2000  
◀ 1900

民族의 靈山 白頭山이 起點이 되어 國土의  
등줄기 白頭大幹을 뺐었고, 그 山 밑 둔덕  
蓋馬高原에 솟아오른 峻嶺들의 높은 氣像과  
原始樹林地帶의 빼어난 風光은 可히 民族의  
神聖한 始元의 터전으로 우리 關北의 雄志들  
을 그 偉容속으로 다시 부르고 있다.

(편집실)



백두산 동선 남쪽의 수림지대 (개마고원)



개마고원. 한국의 알프스라고 불리는 개마고원은 백두산을 중심으로  
양강도 중앙부에서 서쪽으로, 다시 함경남도 북서부에서 지강도 동부  
로 이어지는 14,300km<sup>2</sup>의 광대한 고원지대이다.



부전호반





# 白頭山系鳥瞰圖



## 백두대간(白頭大幹)

한반도의 등맥을 이루는 이 산줄기를 '백두대간'이라 부른다. 조선시대 우리 조상들이 인식하던 국토의 산줄기는 1대간(大幹), 13정간(正幹) 그리고 13개의 정맥(正脈)으로 이루어졌다.

백두산에서 시작되어 금강산, 설악산을 거쳐 지리산에 이르는 1,400km의 산줄기가 바로 백두대간. 우리나라 땅을 크게 동과 서로 나누면서 많은 '골'과 '들'을 낳고 민족의 성터를 이룬다.

민족의 자연생태뿐 아니라 생활과 의식주의 다양성이 이에서 세분화되어 비롯된다.

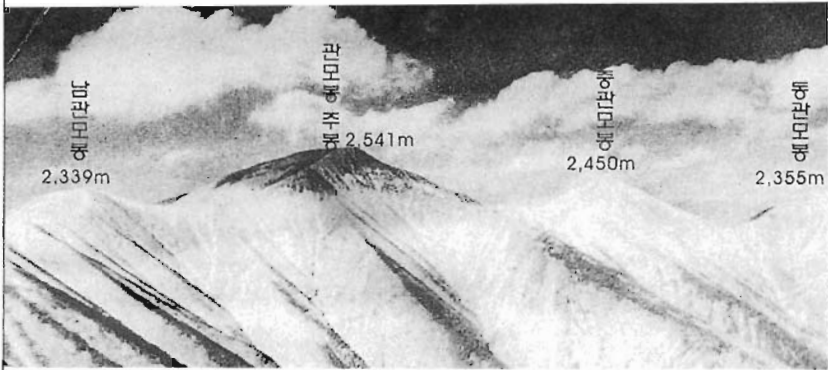
# 백 두 산



어름백두산(1942년6월)

백두산

## 2000m이상의 개마고원 연봉들



◆ 세계 8,000m급 거봉

- 임흥길이 미등장한 봉우리
- 박원석씨 등정점한 봉우리

|                   |                    |                    |                   |                 |                   |                 |                |
|-------------------|--------------------|--------------------|-------------------|-----------------|-------------------|-----------------|----------------|
| 14 위 시샤왕마 8027m ○ | 12 위 브로드피크 8047m ○ | 10 위 안나투르나 8091m ● | 9 위 남가피르밧 8125m ● | 5 위 마킬루 8463m ○ | 3 위 킨첸중카 8586m ●○ | 2 위 K2 8611m ●○ | 1 위 에베레스트 8848 |
|-------------------|--------------------|--------------------|-------------------|-----------------|-------------------|-----------------|----------------|

등산인을 위한 참고지도

## 咸興高普(咸南中學)沿革

1897：咸興鄉校에서 私立學校로 發足

1905：私立豐興學校

1908：咸興私立高等學校(豐興學校와 日新學校併合)

1911：咸興私立高等普通學校

1918：官立咸興高等普通學校

1925：咸興公立(道立)高等普通學校

1938：咸南公立中學校

1945：咸興中學校

1947：學制改編으로 閉鎖

# 校歌

Andantino

金東一 採譜(32回)

(一) ひ が し の か た み は る か す  
 が 없 는 동 역 을 마 라 보 아 라  
 う な ば ら と く あ け そ め て  
 어 뎀 바 다 저 멀 리 먼 동 이 뜬 다  
 あ し た の ひ ぎ し は な や か に  
 찬 란 한 아침 햇 살 누 리 밝 히 고  
 의 기 망 미 은 님 히 처 서 미 나 지 리 뎀  
 회 망 은 님 히 처 서 미 나 지 리 뎀

## 韓承五 詞

- 一. 가 없는 東녓하늘을 바라보아라  
어름바다 저멀리 먼동이 뜬다.  
찬란한 아침 햇살 누리 밝히고  
희망은 넘쳐서 天地를 덮네
- 二. 우람찬 盤龍을 우러러 보라  
山靈氣 永遠히 살아 숨쉬어  
그윽한 그 모습 눈(雪)에 어리고  
솔(松) 빛엔 千萬歲 榮光 빛나라
- 三. 흐름도 해맑은 君子江 물결  
舊空에 빛난일 드리우고서  
말없는 눈동자 빛나는 밤에  
거룩한 使命을 일깨워 주네
- 四. 盤龍의 깃발 아래 다져진 터전  
땀겨 모인 健兒들 意氣도 높아  
報恩의 참뜻으로 마음 가꾸어  
배움의 한 걸음을 뒹아 나가세

## 校歌

麻生磯次 作歌

- 一. 東の方見はるかす  
海原遠く明けそめて  
朝の陽光はなやかに  
希望の光みなぎりぬ
- 二. そがひに仰く盤龍の  
山靈水久に穢もりて  
ゆかしき姿雲に映え  
松に千萬歳の榮あり
- 三. 流れも清き君子河  
み空の星は影やどし  
黙示の囁うるませて  
尊き使命語るなり
- 四. 盤龍の旗なびくもと  
集へる健兒意氣高く  
恩恵にこたへ誠意もて  
學びの業につとめばや

(母校 沿革에 붙일 參考記錄)

## 1920年代末 母校 同盟休學 資料

뒤의 日文은 1927年(昭和 2年)과 1928년에 우리 先輩들이 日帝의 植民地教育에 저항하여 同盟休學을 敢行하면서 發表한 “陳情書”와 “檄文”이고, 또 이에 대하여 在東京朝鮮留學生學友會등 在日의 3개 朝鮮人團體가 共同으로 發表한 “檄文”이다.

이 日文들은 1929年(昭和 4年) 3月 28日에 朝鮮總督府 警務局에서 內部資料로 發刊한 “朝鮮に 於ける 同盟休校의 考察”에서 原文 그대로를 옮겨실은 것이다. 縱書는 橫書로 바꾸었다.

當時는 世界的인 大恐慌이 시작했던 때였고, 日帝는 所謂 滿洲事變(1931年)으로 시작한 大陸侵攻을 準備하던 時期였다. 우리 學校에서는 10回에서 15回까지의 先輩들이 在學中이었다.

1928年 檄文의 末尾에서 볼 수 있는 것 처럼 우리 先輩들은 日帝의 年號인 “昭和”를 쓰기를 拒否했고 西紀를 公公然히 使用했다.

韓依天 同門(29回)은 同窓會誌 3號에 실은 “우리 母校에서의 學生運動”이란 글에서 上記 1927年과 1928년에 敢行했던 先輩들의 同盟休學에 對하여 記述한바 있다.

## 陳 情 書

教育者と云ふ金儲業を我が咸興高等普通學校の教諭としたことは教育の目的に反したことである。總督府學務局自身が日本の失業者の失業防止の手段として我が朝鮮の窮乏せる經濟より多大の金額を徴收して以て朝鮮人子弟の教育の名の下に建てたかの如くも思はれ、又最も良き忠犬を作るを目的として所謂植民教育を施すかの如くも見える。何故ならば別項我等が排斥する四教諭は勿論の事教諭中一人残らず我等に學問をさせるとのことではなく教壇に立ちて日本の優越を語り朝鮮人の必然的滅亡を説き我等に奴隸根性を注入せんとする現代教育の特權階級の専有機關である事は勿論だが斯る事は植民地に對する虛政を以て合理化し瞞着せんとするものであると思はれる。

我等は斯る教育は教育とは思はない。斯る教育は政治的壓迫と經濟的搾取を恣にする他の一方に於て精神的に壓迫することではないか。吾等一方は知識慾に飢えたものである。我等は父母に多大なる犠牲を拂はせて學海に出帆したが第一歩なる我が高普に於て希望は絶望と變つた。

我等が要求し又然らずではならざる教育其のものではなく謂はゞ非教育的であり我等の頭を鈍らす事を悟つた。要するに學校は要塞地であり先生は憲兵であり密偵であるかの如く我等に恐怖心を起させるでも學問がしたいばかりの我等は恐れ畏れ陥穽に入るかの如き心持で毎日登校をしなくてはならぬのである。

願くは人類の教育者ペスタロッチに倣てくれ。教育者は國境と民族を

超越し人類愛に立脚し人類の將來を計り世界平和の爲めの教育者たるべきではないか。そして教育者は俸給より責任を重んじて資格なきものは快よく教育界より退かねばならぬ。我等が只今同盟休學を以て學校長に要求する具體的條件は下の如し。

一、學校をして殖民地政治の一機關たる事から解放し自由なる學問善導の場所たらしめる事

(1) 校友會の全權は全會員一同に返還する事

(2) 教師は生徒の要求を本位として教授すべき事

(3) 脚絆は全廢する事

(4) 靴は黒なら何んでも良い事

(5) 級長は級の互選に依る事

二、中學程度の教育者たる資格なきものを本校より早速逐放する事

(1) 山根教諭

生徒の納得如何を問はず勝手横暴の目茶苦茶喋なり

(2) 宮崎教諭

果樹園を本業とし教授に誠意なし

(3) 岡本、小笠原兩教諭

教へることより生徒を侮辱するを以て享樂とする

三、我等の要求の爲に決行した此度の同盟休學に對して一人の犠牲者をも出さない事

四、一、二、三要求條件を快く聞き入る事出来ない場合は校長は引責退職すべき事



五. 以上の要求を聞き入れるなら生徒各自に通知する事。

以上我等の要求の完全に成功するまでは斷じて登校せざる事を我等宣言す。故に校長は此の點よく察して解決せられん事を茲に陳情す。

## 全朝鮮被壓迫同志諸君に檄す

數年來積りに積りし我等の不平は昨年7月に遂に爆發せし吾等の同盟休校! 其は當時校當局の瞞着の手段に凡ゆる吾等の要求條件は今年3月迄企待する事になつた。然し今年3月は既に數月を過ぎたか欺瞞を事とする校當局は何等の處決かなかつた。敬愛する同志よ!! 今日吾等が受けつゝある植民地教育なる搾取を前提とせる癡醉劑なる事は勿論良く判る事である。然し當時一部識者達は漫評或は批評し同盟休學は現代學生等の流行病だとか思想中毒だとか云ひ嘲笑するのみであつた。然し是は却つて識者自身達の現社會情勢に對する認識の不足か知らせることが出来ない軍國主義の馬蹄下にて蹂躪され所謂宗主國との差別的教育の不満と義憤が積りし吾等五百餘名の心膽は遂に破裂し盟休の反旗を再び掲げざるを得なかつた事は等しく被壓迫の同志大衆諸君の周知せらるる所と思ふ。然し専制に熟したる校當局は解決の誠意の光は毫も發見すること能はず只管抑壓を以て待ちたる上決局答辯なる物は“今回の事件に對しては全部道當局に一任したる故我等は何等の關係がない”と云ひ韓恂鉉教諭は“總督府政務總監が來咸の時曰ふには‘盟休

が瀕發する朝鮮中等學校2-3校位は廢校せしめても妨げない’と宣言せられたからお前達は思ひの儘やつで見ろ”又校長代理たりし澤木茂正教諭は曰く“自分は真正なる教育を爲すのではない金銭でも取得し飯でも貰つて食はうとするのが目的だから當局の指命の儘服従するのみだ”と。豈それのみだらうか。彼の暴惡千萬なる山根囑託は曰く“禽獸の如きお前等に教育何か無用だ”とか如何にして我等にのみ局限するだらうか!!此の如何に植民地搾取教育、軍國主義の奴隸的教育にのみ熟練せる奴等の告白でないか。見よ!!今日我等の受くる教育正體を奴等自身に曝露せしめたのである。殊に政務總監の蠻勇なる發言こそは假借なき直言であることだ。奴等の正體は日々に斯くの如く曝露せられるのである校當局よりも能く解決するを得るにも拘らず事件全部を道當局に全任せば道當局者等は警察署に皆委任して解決を求めんとす。是如何に聯系的であり教育者としての無責任なる没常識なる態度を表示せるに非らずや。市内路次々には警察の魔手陣を配置し校外庭には佩劍金靴の辛辣なる音のみ騒亂せしめ校内には刑務所看守の様に刑事隊と正服警官隊を配置し恰も殺人強盜犯でも逮捕する様だ。深史に安眠する同志と白晝大路にても高普徽章だけ見れば見付け次第同志等は無條件下に拘引しては曖昧にも四一五日宛拘留場に苦しめさせては更に檢事局に迄護送。是こそ直ぐに植民地特殊現狀であるのである。

長い間蹂躪されたる同志諸君!!

吾等商品視する奴隸的教育、植民地差別教育を首肯すべきであらう

か。否抑壓には必ず反作用がなければならぬ。又我等は恐ろしき麻醉劑是を首肯しつゝ其儘嚙下するを得ざる我等ではない。又見よ學校、道廳、警察、所謂市内數人の學父兄其の他官僚輩一同一線上にて軍國主義に買収せられし人物等が集會して組織せる學校後援會--斯くの如く四角形に我等を取巻き無理なる抑壓を與へたのである。一箇月餘も掛つて當局者等は唯20名の犠牲者を出したのみであつた。

同じ境遇に處せる同志諸君!!

再び見よ!奴等は明春より朝日共學に妄説を飼羊の毛を抜き搾りて最後に返さんとの準備であるのだ。

被壓迫同志諸君!!

吾等は矛盾の教育制度を打破せねばならぬ新社會の役者となるべき吾等は皆共に義憤の心血を脊に積んで精神を勵まし共に反旗を掲げねばならぬのだ。

- 一. 朝鮮人本位の教育を獲得しやう!
- 二. 植民地差別的教育制度を打倒しやう!
- 三. 朝日共學に絶對反對しやう!
- 四. 軍事教育に絶對反對しやう!
- 五. 校内學友會自治制を獲得しやう!

1928年 6月

威興高等普通學校 盟休生 一同

咸興高普盟休事件に對して全朝鮮學生諸君に檄す。

親愛なる學生諸君!日本帝國主義の鐵蹄の下に蹂躪される朝鮮民族に残つてをるものは何であるか?彼等の非人間的搾取に吾等の膏血が盡き彼等の警察政治に吾等の政治的自由は悉く剝奪されたではないか!尤も彼等が諸君に強要する奴隸教育は彼等の植民地政策を如實に表現したものである。彼等は何故に諸君に朝鮮史の教授と朝鮮語の使用を禁止するか?彼等は何故に朝鮮の子弟たる諸君を教養するに於て日本人本位で教師を使用し吾等の朝鮮に日本人本位の教育を実施するか?日鮮人共學制は何が爲に實施せんとするか?之れが朝鮮民族の爲の教育であるか?

否然らずである。それは諸君の頭腦から「朝鮮と」云ふ觀念を根絶せんとする魂膽から出た企圖である。諸君は深く記憶せよ!今日の朝鮮教育は諸君に對する阿片である、それは諸君を永久に彼等の奴隸と走狗にせんが爲め朝鮮民衆を完全に彼等の俎上魚肉にせんが爲の觀念的武器である。朝鮮の學校は諸君を暗黒の巢窟に永久に眠らせる觀念的阿片の工場である。

然し諸君!朝鮮の學生は斯かる人爲的睡眠を永久に甘受しない。彼等の不平不満は全國的に膨大して行く。

それで二一三年來に盟休の巨濤は全朝鮮を震撼して來た。然し盟休が発生する度毎に學校と警察は醜雜なる野合をして學生に對して凡ゆる彈壓凡ゆる誘惑をして來た。その度毎に吾が在東京三團體は學生の

闘争を力強く支持すると同時に學校と警察に對して絶えず抗争して來た。

然るに去月8日又復威興高普に盟休事件が爆發した。日増に紛糾は益々甚だしく行つて行く、學校の學生に對する直接間接の懷柔分離策と彈壓策は漸次露骨化して行き警察の取締は益々甚だしくなつて行く。見よ!警察は十四一五名の學生を検束取調べた。その理由は今般檢束された學生が幾人かの軟化學生に對して暴行を加へたからであると。然し之れは戰鬪的學生を直接彈壓せんが爲に造り出した口實に過ぎない。假令學生間に些小なる喧嘩があると云つても只それを理由として多數の學生を検束するのは學校行政に對する警察の直接干涉を意味するものである。

然るに今般の威興高普盟休學生の要求條件は植民地的奴隸教育の典型的履行者とも云ふべき同校々長の排斥民族的差別教育の撤廢にあると。之れが如何程正當なる要求であり此の要求を貫徹せんが爲の闘争が如何程正當なる闘争であるか?尤も客年7月幾個日人教諭排斥及其他の數箇條件に因つて同校に紛糾が發生した時、學校當局は空の手形を濫發して學生を懷柔登校せしめ殆んど1箇年を経過した今日に至る迄約束を實行しなかつた。之れも今般の事件の有力なる動因であると。

見よ!彼等の純眞なる學生を欺瞞し、弄絡する此の罪惡を。之れが果して教育者の態度であらうか?

學生諸君!又復今月5日に威興商校に盟休が起つた。のみならず、威興農校にも盟休が起つた。斯くして北鮮の小都市には學生の一種地方

的總罷校が起つた。これは決して1校1地方の問題にあらずして全朝鮮學生全朝鮮民族の問題である。以上の3箇校の學生は全朝鮮學生の切實なる要求と利益とを代表して戦つてゐる。それ故に全朝鮮學生は彼等の勇敢なる闘争を力強く支持しなければならぬ。

奴隸教育は諸君に下す魔手である。

それ故にその魔手を排除せんとせば、以上の3校の勇敢なる戰士を闘争を以て支持しなければならぬ。唯各學校を中心として闘争が最も大なる支持になる。全朝鮮の學生諸君は奮起して奴隸教育の牙城に肉迫せんが爲に

- 一、專制校長を逐出せよ!
- 一、學校と警察との野合は絶対に反對だ!
- 一、檢束學生を釋放せよ!
- 一、校内に學生自治制を確立せよ!
- 一、植民地奴隸教育を撤廢せよ!
- 一、朝日共學制實施は絶対反對だ!
- 一、學生の全國的單一體を樹立せよ!

在東京朝鮮留學生學友會

朝鮮青年  
總同盟 在日本朝鮮青年同盟

新興科學研究會

(편집실)

## 동창회지 7號를 내면서

朴 東 昴

「盤龍」六號誌를 낸지 벌써 3년이나 지났습니다. 모교에 다시 가 볼수 있는 機會도 있을상 싶지 않고 세월의 흐름도 막을 수 없는 우리 同窓들이 母校와 고향을 그리워 하는 애절한 심정을 이 책에 담았습니다. 昨今の 남북관계를 보면 고향과 모교에 갈 수 있는 機會가 있을것 같기도 합니다. 고향에 갈때까지 부디 건강해주시길 진심으로 기원합니다.

會誌 七號를 發刊하기 위해 귀중한 원고를 주신 동창 여러분과 회지발간에 협조해주신 관계자 여러분에게 동창모두의 이름으로 감사의 말씀을 드립니다.

2000년 10월

同窓會長 朴 東 昴

# 目 次

## 1부 화보 · 간행사 · 연혁 · 교가 · 기타

|       |      |
|-------|------|
| 모교사진  | 간행사  |
| 역대회장  | 학교연혁 |
| 고향사진  | 교가   |
| 동창회모습 | 기타기록 |

- 1920年代 母校 同盟 休學 資料(편집실) ..... 3

## 2부 반룡에 실은 소중한 글들 · 기록 · 사진

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| ● 옛 슬기와 현대인의 장수      | 姜錫福(7回).....19  |
| ● 時間을 아끼고 사랑하자(時間嚴修) | 朱槿源(19回).....27 |
| ● 狂的인 情熱. 바빌리온       | 金興洙(20回).....31 |
| ● 고향노래               | 한동운(21回).....36 |
| ● 고민과 용서             | 전명수(21回).....40 |
| ● 李成桂와 龍母            | 韓喬石(21回).....42 |
| ● 리조-트 골프의 즐거움       | 徐昌仁(22回).....43 |
| ● 七五日間의 싱가포르探訪抄記     | 安 霖(22回).....48 |
| ● 나의 中學入試時節의 追想      | 金禧庚(22回).....57 |
| ● 피지有感               | 金祐燮(22回).....61 |
| ● 看病記                | 金瑛河(23回).....67 |



|                        |                  |
|------------------------|------------------|
| ● 興南徹收作戰               | 玄鳳學(23回)····· 81 |
| ● 五行이야기                | 朴泳馥(24回)·····101 |
| ● 내가 겪은 6·25           | 韓學綸(24回)·····104 |
| ● (1) 가을이 깊어지면(鄉愁)     | 韓時坤(24回)·····111 |
| (2) 金剛山 有感             |                  |
| (山은 山인데 그 山이 아니더라)     |                  |
| ● 金剛山 探訪記              | 金尙鉉(언론인)·····120 |
| (한시근동지의 금강산유감에 붙여)     |                  |
| ● 우리 어머니들의 살림의 지혜      | 劉長得(25回)·····125 |
| ● 건강의 행복               | 金銀式(25回)·····134 |
| ● 隨想二題                 | 韓承五(25回)·····137 |
| (金聲進 同門 樹園에 노닐며)       |                  |
| ● 피 아 골                | 한전숙(26回)·····144 |
| ● 공격축구(攻擊蹴球) 유감(有感)    | 洪德泳(26回)·····149 |
| ● 宅珪형 靈前에 올리는 뜻        | 李三悅(26回)·····158 |
| ● 나의 미국생활              | 孫陽鳳(26回)·····163 |
| ● 中學同窓들과 江華島 나들이       | 石東壽(26回)·····170 |
| 함흥고보(남중) 총동창회에서의 나의 제안 |                  |
| ● 나의 세번째 직장            | 韓鼎燮(26回)·····185 |
| -한국주택은행기술부장시절-         |                  |
| ● 학망(鶴望) 外             | 韓淳輔(27回)·····206 |
| ● 5월이 오면               | 韓泓模(27回)·····208 |
| ● 先進化에 逆行하는 우리 放送      | 沈鳳燮(27回)·····213 |
| ● 나의 20世紀를 보내며(幼年時節)   | 朴澈善(27回)·····219 |

|                              |                  |
|------------------------------|------------------|
| ● 흡연과 금연에 대한 고찰              | 朱舜五(27回).....228 |
| ● 풀밭에서                       | 趙東喆(28回).....243 |
| ● 지휘자의 죽음                    | 李澈男(28回).....246 |
| ● 할머니가 된 여자들                 | 朱赫淳(28回).....267 |
| ● 故鄉 流浪記                     | 申道均(28回).....296 |
| ● 女性의 아름다움                   | 魯一協(28回).....321 |
| ● 동족(同族)                     | 金在楨(29回).....328 |
| ● 문자가 없는 경전                  | 한재수(29回).....332 |
| ● 나의 提言                      | 박호설(29回).....342 |
| ● 금강산 관광 수기                  | 김정재(29回).....346 |
| ● 愚老와 詠懷                     | 韓依天(29回).....365 |
| ● 바닷가 산책                     | 金淳郁(29回).....375 |
| ● 故鄉 訪問記                     | 朴浩高(29回).....383 |
| ● 補 LIMBO                    | 趙 哲(30回).....394 |
| ● 咸興高普의 큰 선각자 李鍾奎博士님         | 李南杓(30回).....417 |
| ● 어머니와 할머니                   | 김면섭(30回).....423 |
| ● 황초령(黃草嶺) 이사길               | 김경태(30回).....431 |
| ● 간척사업과 생태계(조류서식지)의 변화       | 원병호(30回).....437 |
| ● 프론티어즈맨십(Frontiersman ship) | 金龍澈(30回).....455 |
| ● 애매미와 소녀                    | 申裕恒(30回).....459 |
| ● 有閑雜文抄                      | 고경식(31回).....465 |
| ● 2000년은 21세기인가?             | 金明哲(31回).....476 |
| ● 정보혁명시대                     | 李哲範(31回).....479 |
| ● 中學校時節의 네 분 美術先生님           | 金 泰(31回).....486 |

|                     |                  |
|---------------------|------------------|
| ㉠ B-29 최초의 일본 본토 공습 | 姜在錫(33回).....498 |
| ㉡ 한국인과 유머           | 李七煥(33回).....495 |
| ㉢ 勇敢한 發言            | 徐潤煥(33回).....503 |
| ㉣ 祖國分斷歷 55年 6月      | 李大鍾(33回).....516 |
| ㉤ 누구있습니까            | 박순녀(作家).....523  |

### 3부 회칙 · 각명부 · 편집후기

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| ㉠ 동창회 회칙 .....                   | 529 |
| ㉡ 동창회기금 찬조금 내역 .....             | 532 |
| ㉢ 동창회지 제7호 발행을 위하여 찬조한 회원들 ..... | 538 |
| ㉣ 임원 및 기간사명부 .....               | 540 |
| ㉤ 동창회원 명부 .....                  | 542 |
| ㉥ 해외 동창 명부 .....                 | 565 |
| ㉦ 작고자 명부 .....                   | 575 |
| ㉧ 편집후기 .....                     | 581 |

## 2 부 반룡에 실은 소중한 글들 (회고 · 수상)

- |   |                       |                       |       |
|---|-----------------------|-----------------------|-------|
| ㉮ | 7, 19, 20,<br>21, 22回 | 옛 슬기와 현대인의 장수         | 외 9題  |
| ㉮ | 23, 24回               | 看病記                   | 외 5題  |
| ㉮ | 25, 26回               | 건강의 행복                | 외 8題  |
| ㉮ | 27, 28回               | 鶴 望                   | 외 9題  |
| ㉮ | 29回                   | 同 族                   | 외 5題  |
| ㉮ | 30, 31回               | 咸興高普의 큰 선각자<br>李鍾奎博士님 | 외 10題 |
| ㉮ | 33回                   | 한국인과 유머               | 외 4題  |

□□□□□ 7·19·20·21·22 回 □□□□□

- ◎ 1920年代 母校同盟休學資料
- ◎ 옛슬기와 현대인의 장수 ..... 姜錫福 (7回)
- ◎ 時間을 아끼고 사랑하자(時間嚴守) ..... 朱槿源(19回)
- ◎ 狂的인 情熱. 바빌리온 ..... 金興洙(20回)
- ◎ 고향노래 ..... 한동운(21回)
- ◎ 고민과 용서 ..... 전명수(21回)
- ◎ 李成柱와 龍馬 ..... 韓喬石(21回)
- ◎ 리조트 골프의 즐거움 ..... 徐昌仁(22回)
- ◎ 七五日間の 싱가포르 探訪抄記 ..... 安 霖(22回)
- ◎ 나의 中學入試時節의 追想 ..... 金禧庚(22回)
- ◎ 피지有感 ..... 金祐燮(22回)



## 옛 슬기와 현대인의 장수

姜 錫 福(7回)

중국의 유명한 병서(손자병법·오자병법)의 하나인 육도삼략(六韜三略)을 보면 이미 3천여년 전에 강태공은 빈 낚시질만 120년을 했다고 한다. 구약성서를 봐도 창세기로 부터 노아의 홍수에 이르기까지 많은 사람들이 3백년이나 4백년을 살았다고 하니 오늘날 우리들이 자랑하는 현대인의 장수는 그렇게 놀랄만한 현상은 아니다. 아들을 뒤주에 넣어 죽였던 영조는 83세까지 살았으나 최근에 이르기까지 70세 이상 산 사람들은 별로 많지 않았다. 역시 19세기 말까지는 전염병의 창궐시대였고 20세기 초반에 이르러 생활도가 올라가고 과학적 의학이 발달됨에 따라 대부분의 사람들이 살아남아 多産多死하는 경향이 줄어들고 少産少死하는 경향이 두드러져 이제는 노인들의 문제나 장수에 대한 관심은 만인의 관심사가 되어버렸다.

근래 신문보도에 의하면 굴뚝이를 위시 해서 지렁이와 뱀까지 많은 돈을 들여 수입해 먹는다고 하니 건강에 대한 관심이 얼마나 높아졌는지 짐작 하고도 남음이 있다. 그러나 우리는 이제 과학적 의학이 성과를 거두었던 전염병 관리와는 근본적으로 다른 질병에 직면하고 있다. 우선 첫번째로 현대인이 두려워 하는 병의 80~70%는 비전염병이며 이들은 인조병적의 성격이 짙다.

편리한 교통수단과 인스턴트 식품은 물론 안락한 주거생활은 오

히려 심장병이나 당뇨병, 고혈압등을 유발하고 암의 발생을 조장하고 있다. 요새 전세계적으로 퍼져가는 후천성면역결핍증(AIDS)은 난잡한 성생활에 의해 전염된다고 하나 그 병원 및 치료법은 「원숭이」에게는 효력이 있다고 하나, 사람에게 대하여는 아직 찾아내지 못하고있다.

결국 에이즈를 제외하고 이와같은 현대병은 어느 의미에서 볼때 문화병이다. 따라서 우리들이 건강을 지켜 나가려면 어려웠던 옛날을 생각해서 자동차 보다는 걷고, 엘리베이터 보다는 계단을 이용하고, 맛있는 미식보다는 잡곡밥을 먹고 옛 성현들의 슬기를 되찾아 마음의 안정을 얻어야 하겠다. 그것이 곧 현대의 無病長壽를 위한 正道라 하겠다.

## 젊음은 「투쟁」하여 얻는 것

젊으면 아름답고, 아름다워 지려면 젊어지어야 할것이다. 老化란 어느 누구도 피할 수 없는 현상이기는 하지만 노화의 속도까지도 모두에게 똑같다고 할 수는 없다. 不老不死를 바랐던 진시황의 꿈은 아직까지 이루어지지 않았지만 不老만은 방지 하겠다는 꿈은 어느정도 실현되고 있다.

우리는 우리들 주위에서 회갑을 이미 넘어서었지만 아직도 노인이거나 노파라고 부르기에는 너무나도 젊고 생기 넘치는 사람을 많이 볼 수 있다.

물론 옷차림, 행동, 기분 등을 잘 조절하여서도 10년쯤은 더 젊어 보이게 할 수 있다. 그러나 그것은 어디까지나 위장에 불과할뿐 그것 자체만으로 진정한 건강이라 할 수 없다. 아무리 의견상

으로는 튼튼해 보여도 내부 장기(5장6부)나 정신이 병들어 있다면 의견은 헛된것 같다. 그러므로 진정한 건강은 일상생활 즉 직장생활, 식생활, 가정생활 및 성생활 모든면에서 세심한 주의와 노력으로에서만 얻어질 수 있다.

젊음과 건강은 투쟁하여 얻어지는 것이지 우연히 얻어지는 것은 아니다.

평소에 손쉽게 할 수 있는 마찰건강법(경락마찰법등)을 꾸준히 하여 노화의 방지를...

사람의 몸이 활동할 수 있는 힘의 원천은 근육이나 혈관이 수축하는 힘이다. 근육은 탄력성을 지니고 있어서 수축과 이완이 자유로우며 이로인해 뼈도 움직이게 된다. 그러나 만약 이러한 근육, 혈관, 힘줄 등이 너무 오래동안 수축상태에 머물러 있어 굳어지게 되면 피돌기가 어려워진다.

피가 돌기 어려워지면 영양분과 산소공급이 불충분해지고 노폐물이 쌓이게 되므로 아주 경화하게 된다. 바로 이것이 노화의 한 과정이다.

젊어서도 중요하지만 중년이후부터는 건강마찰이 더욱 중요한 문제로서 대두됨은 이러한 노화현상 때문이다. 건강마찰은 혈액의 순환을 좋게하고 근육에 탄력성을 부여하여 신체의 노화를 방지해 준다.

WHO(세계보건기구)에서는 건강이란 「병이 없고 허약하지 아니할 뿐 아니라 육체적으로나 정신적으로는 물론 사회적으로도 완전한 상태」라고 정의하고 있다. 즉 건강이란 몸과 마음이 함께 건강해야 한다는 것이고 사회적 여건 및 사회와 개인간의 관계가 건전해야 한다는 뜻이 포함되어 있다.



## 건강백세 비결있다

건강장수는 누구나 바라지만 모두가 누릴 수 있는 것은 아니다.

지금까지 노화에 대한 연구결과를 보면 사람은 30~50세 사이가 가장 신체조건이 좋은 것으로 알려져 있다. 미국 국립노화연구소(NIA) 「나단쇼크」의 최근 연구에 따르면 1,000여명(남자 650명, 여자 350명)을 25년간 조사한 결과 개인적인 차이는 있지만 대부분 30~45세 사이가 신체조건이 정점을 이루고 그 뒤부터 급격히 노화된다는 것.

이같은 사람의 노화과정은 아직 막을 수는 없지만 건강하게 장수하는 방법이 전혀 없는 것은 아니다. NIA 연구팀에 따르면 다음과 같은 생활습관을 지켜 나가면 사람들은 대부분 100세까지는 건강하게 살 수 있다는 것. 그 동안 NIA 연구결과를 간추리면—

○ 적게 먹을 것 : 여러 동물 실험결과 동물이 원하는 양의 절반 정도만 먹이면 수명이 연장된다는 것이 밝혀졌다. 그렇다고 음식의 양을 갑작스레 줄이면 오히려 해가 따른다. 사람은 정상적인 음식의 양을 60%까지 줄일 수 있으나 약 5년의 기간을 두고 점차적으로 줄여야 한다. 그러나 필수 영양분의 섭취를 게을리하면 안 된다.

○ 금 연 : 평균적으로 금연생활을 하는 사람은 껌연 자보다 적어도 5년 이상은 더 산다. 순한 담배도 흡연이 끼치는 해독은 마찬가지다.

○ 규칙적인 운동 : 운동이 수명을 연장시킨다는 확실한 증거는 아직까지 없다. 그러나 심장병, 당뇨병과 비만을 막고 혈액순환에

도움을 준다는 것이 밝혀졌다. 노인들에게 조깅보다는 수영이나 걷기가 좋다.

○ 지속적인 활동 : 정년 이후가 활동적인 생활을 계속할 수 있는지의 분기점이 된다. 사람은 90대에도 학습할 수 있다는 사실이 밝혀졌다. 조용히 여생을 보내겠다는 태도보다 자연봉사활동, 독서 생활 등을 꾸준히 계속해야 한다.

○ 규칙적인 생활리듬을 지키자 : 변(便) 보는 것에서부터 먹는 것, 자는 것에 이르기까지 규칙적인 습관이 몸에 배게 하자. 이것이 순조로운 신진대사를 위한 길이다.

탄생과 죽음의 사이

“사람은 죽는 것이 아니라 자살하고 있다.”

—「세네카」

삶과 건강

“자기 병에 생긴 병의 책임자는 외부적인 조건이나 병균이 아니라 바로 자기 자신이다.”

—「윈드서치만」교수

“건강에 알맞는 생활태도와 각 개인이 속해 있는 환경적 요인까지 개선한다면 30~50년 정도 수명 연장이 가능하다.”

—「핏사」

그렇게 된다면 『건강 백세』 살고도 남는다.

## 長壽비결은 低鹽・低脂肪食

세계보건기구 WHO 순환기질환 연구위원회는 86년부터 10년동안 25개국 58개 지역의 전통적인 식생활과 혈압 그리고 수명과의 관계를 조사했다. 그 결과 소금과 지방이 적은 전통적인 식사를 하는 종족이 서구의 식생활을 따르기 시작하면 고혈압·심장병이 급증한다는 사실을 밝혀냈다. 결국 장수의 비결은 저염, 저지방식이라는 결론이다. 다음은 세계 주요 장수촌의 식생활과 성인병의 패턴.

장수촌 오키나와=일본인의 평균 수명은 여성 83세, 남성 73세로 세계기록을 매년 경신하고 있다. 그중에서도 오키나와는 평균 수명이 가장 긴 지역으로 3대 성인병인 암·심장병·뇌졸중의 여성 사망률이 가장 낮다.

장수 유전자라도 있는 것일까? 그러나 브라질로 이민간 오키나와 출신 주민들의 평균 수명이 일본에 비해 17년이나 짧아졌다. 쇠고기 가격이 싸 매일 육식했기 때문.

특히 생선 섭취량이 급속히 줄었는데 이들의 50세이전 심장병 위험률은 2배, 당뇨병은 4~5배로 늘었다.

연구조사팀은 성인병 위험도가 높은 환자 1백명을 선정, 10주에 걸쳐 생선·콩·해조류등의 영양소를 매일 일정량 섭취케 한 결과 생선 그룹은 혈압이 내려갔고 콩 그룹은 칼슘 손실이 억제됐으며, 해조류군에서는 콜레스테롤이 저하되는 것을 확인했다.

결국 전통식으로 장수하던 종족들이 서구식 식생활을 따르면서 고혈압·심장병으로 수명이 단축된다.

## 『老年』을 活氣있게 지내자

인간의 수명이 점점 늘어남에 따라 老年을 어떻게 보람있게 보낼 것이냐 하는 문제는 점차 중요한 과제로 浮刻되고 있다. 英美를 비롯한 일본은 이제 「高齡化 사회」로 접어들었지만 우리나라도 2천년대로부터 高齡化 사회로 접어들게 될 전망이다.

현대의 30·40대 청장년층이 환갑이 넘는 20~30년후에는 노년 인구의 증가로 노인들도 일을 하지 않으면 안되는 시대가 된다. 이때를 대비하여 현재의 노인은 물론 중년층도 노년을 활기있고 보람있게 보내기 위한 심신의 훈련을 하지 않으면 안된다.

신경정신과 전문의들은 노인들이 하는 일 없이 멍하니 있는 것이 정신·신체의 노화를 촉진하는 가장 중요한 요인이라고 지적한다. 따라서 50세 이후에는 老年을 活氣있고 보람있게 보내기 위해 학문이나 취미를 살리고 저축등으로 경제적 기반을 닦는등 적극적 준비를 하라는 것이다.

梨大社會學科 李東一 교수는 『유목·수렵사회나 농경사회에서는 고령자들이 전통과 지식의 전달자로서 매우 중요했다. 특히 농경사회의 대가족 제도에서는 나이가 제일 많은 가부장이 재산권을 소유하고 자녀들은 부모를 末年까지 모셔야 하는 제도적 장치(예컨대 상속제도등)에 따라 고령자의 위치는 확고부동했다.』고 풀이했다.

그러나 상공업 중심의 산업사회로 옮겨감에 따라 사회경제의 주된 활동이 점차 청·장년을 중심으로 옮겨감에 따라 고령자들은 사회의 냉대를 받기 시작, 노인문제가 심각한 사회문제로 대두됐다고 지적했다.

그러나 대학자나 예술가들은 노년기에 자신의 분야를 깊이있게 개척할 수 있는 이점이 있다.

노년을 보람있게 보내기 위해서는 청·장년기에 심신 양면에서 준비를 서둘러야 한다. 사회생활에서 은퇴한 후 가정에만 있으면 노화가 촉진되므로 보람있는 일을 찾아 끊임없이 움직이는 게 좋다.

「早起會」등을 조직해 새벽 약수터에서 「속이 후련하도록 마음껏 지껄이는 것」도 젊음을 유지하기 위해 필요하다.

심신의 퇴화를 막기 위해선 「리드미컬한 생활」이 가장 좋은 방법이다. 이를 위해서는 그날을 즐겁고 보람있게 보낼 수 있는 프로그램을 짜야 한다. △산책을 하고 △오전에 연고가 있는 사무실이나 친지와 회합에 나가거나 오후에는 전람회, 책방등을 순회하는 식의 계획도 좋다. 봉사클럽(라이온클럽, 밝은사회 클럽등에 가입)에 참석하는 일도 좋은 일이다.

사람이 老化하면 뇌세포수는 줄지만 前부분의 세포는 줄지 않는다.

이 부분은 생각을 창조하는 것으로 老年의 기억력은 감퇴되더라도 지혜가 완숙해지는 것은 이때문이며 노년이 돼도 끊임없이 두뇌를 씬으로써 지혜를 개발하는게 좋다.

참고로 필자는 97세(1904년생)인데 경락마찰, 조깅, 목상으로 일과를 시작, 하루세끼 죽, 참깨, 콩, 두부등을 많이 먹는다. 철저한 규칙 생활은 물론이다.

# 時間을 아끼고 사랑하자

~ 時間嚴守 ~

朱 權 源(19回)

평생 教授생활을 하면서 늘 학생이나 교직원들께 「時間嚴守」를 생활신조로 하여 강조하고 지냈는데 이 시간엄수라는 뜻에는 시간을 아끼고 사랑하라는 뜻을 내포하고 있는 것이다.

80세를 넘고 公的生活이 적지만 여전히 잊혀지지 않고 시간을 엄수하는 老人으로 지금도 생각나는 글은 고등보통학교 시절 漢文先生께 배웠던 우리 始祖이신 朱子의 우성(偶成)이라는 시다.

소년이로학난성(少年易老學難成)하니  
일촌광음불가경(一寸光陰不可輕)이라  
미각지당춘초몽(未覺池塘春草夢)한데  
계전오엽이추성(階前梧葉已秋聲)이라

소년 시절은 짧아서 늙기 쉽고 학문은 완성하기 힘들다. 그러므로 짧은 시간도 가볍게 소홀히 여겨서는 안된다. 연못가의 봄푸름을 보고 즐기는 사이에 어느덧 계단 앞의 오동나무 잎사귀에는 가을 바람이 불고 있다.

세월이 손쌀같이 흘러가는 것을 안타까워하는 시로, 시간을 아끼고 사랑하라는 뜻이며 젊었을 때에 학문과 수양에 힘써야 한다는 것을 강조한 시로 평생 잊혀지지 않은 명시이다. 고보시절 조

선어 한문선생께서 우리말로 가르쳐 주신 선생님의 면모가 지금도 생생하며 이 시는 다시 일본어 漢文시간에도 배웠던 내용이다.

얼기 어려운 것이 시간이요, 잃어버리기 쉬운 것이 시간이요, 또 낭비하기 쉬운 것이 시간이다. 시간은 우리 앞에 무진장으로 있는 것이 아니다.

내가 이 글을 쓰는 취지는 시간을 아끼고 사랑하며 또 시간을 지켜야 한다는 원칙이다. 시간을 아끼고 사랑함은 나 스스로를 위함이지만 시간을 지키는 일은 남의 시간을 빼앗지 않아야 한다는 것이다. 남의 시간을 빼앗는 것은 남의 돈을 빼앗는 것이다.

우리는 시간을 아껴야 하는 동시에 시간을 지켜야 한다. 두가지 다 똑 같이 중요하지만 시간을 아끼는 것은 나 개인에게 국한 되는 일이지만, 시간을 지키는 일은 타인과 관계 되는 일이기 때문에 더욱 중요하다. 그러기에 나의 시간엄수라는 생활신조에서 시간을 아낀다는 뜻도 내포하고 있는 것이다.

안병욱(安秉煜)씨는 그의 「후회없이 살아라」라는 글에서 시간이 라는 기초 자본은 다섯 가지의 특색을 지닌다고 한 바 아주 적절한 표현으로 생각되어 소개하고자 한다.

첫째로, 시간은 돈으로 살 수 없다. 억만금을 주어도 단 1초의 시간도 살 수 없다. 자본주의사회에서는 돈으로 무엇이든 살 수 있으나 시간은 살 수 없다.

둘째로, 시간은 저축이 불가능하다. 돈은 얼마든지 저축이 가능하나 시간은 많이 남아 있을 때 저축했다가 필요할 때에 쓸 수 있으면 얼마나 좋으리, 그러나 이 세상에 시간은행은 없다.

셋째로, 시간은 남에게 빌려줄 수도 없고, 남에게서 빌려 쓸 수도 없다. 시간은 서로 대차(貸借) 불가능한 자본이다.

넷째로, 시간은 한번 가버리면 다시 돌아오지 않는다. 가장 중요한 시간은 현재라는 시간이다. 그러므로 우리는 현재를 사랑하고, 현재를 아끼고, 현재에 충실하여야 한다.

끝으로 시간은 쉬지않고 흘러가고 쏘살같이 달려간다. 세월은 사람을 기다리지 않는다. 옛 사람들은 광음여시(光陰如矢)이니 세월여유수(歲月如流水)라고 했고 세월부대인(歲月不待人)이라는 말도 많이 쓰여졌고 영어에도 「Time and tide wait for no man」이라는 말도 있지요. 그러므로 우리는 시간을 무엇보다 사랑하고 아껴야 합니다. 다시 말해 시간을 낭비하지 말자는 것입니다.

얼기 어려운 것이 시간ियो, 잃어버리기 쉬운 것이 시간ियो, 또 낭비하기 쉬운 것이 시간이다. 시간은 우리 앞에 무진장으로 기다리고 있는 것이 아니다. 역사적으로 大成한 사람들은 모두 시간을 아끼고 사랑한 사람들이며 시간이라는 자본이라 할까 자산이라 할까 유용하게 잘 활용(活用)한 사람들이다. 시간을 생산적으로 잘 활용하느냐, 시간을 타락적으로 낭비하느냐에 따라서 인간의 成功과 失敗가, 幸福과 不幸, 進歩와 退步, 發展과 沈滯가 결정되는 것임을 잘 알고 있다.

인간은 생후 대개 30세까지는 수양을 쌓고 결혼하여 일가를 이루고 그 후 약 30년 사회활동을 하는 시대인 바 이 때가 보람된 生을 영위하며 나라와 사회에서 진정한 인간다운 활동을 하는 시기인 바 가장 시간을 아끼고 사랑하여야 할 시기라고 생각된다. 왕성한 활동으로 많은 업적을 쌓아야 하는 바 이 시기가 가장 중요한 시기로 한치의 시간도 아껴야 할 가장 중요한 시기라고 생각한다.

人間은 공기를 마시지 않고 살 수 없듯이 시간을 떠나서 존재할



수 없다. 즉 건강을 유지하기 위해, 돈을 벌기 위해, 사랑을 누리  
기 위해, 自由를 누리기 위해, 직업을 갖고 완수하기 위해, 친구와  
교류하기 위해, 가정을 꾸미는 일, 예술활동을 하기 위해, 신앙생  
활을 하기 위해, 취미생활을 하기 위해, 학문을 위해, 향락이나 여  
행을 하기 위해서는 모두 시간이라는 기초 위에서 비로소 가능하  
다. 한치의 시간도 아끼지 않을 수 없는 것임이 자명하여진다.

시간엄수는 영어로 Punctuality라고 하는데 스코틀랜드의 유명  
한 저술가인 Samuel Smile이 쓴 자조론(自助論)이라는 명제에서  
Punctuality is the soul of business 즉 시간엄수는 실무(實務)의 근  
본이라고 하였다. 「시간을 엄수하는 것은 신사의 의무인 동시에  
실업인의 근본이다」라고 말하였다. 실업을 영어로 비즈니스(busi-  
ness)라고 하는데 비즈니스란 말은 바쁘다(busy)란 말의 명사이  
다.

시간은 남녀노소 빈부귀천을 가리지 않고 다 같이 共有하는 것  
이며 來日의 시간을 당길수도 없고 빌려 쓸 수도 없는 萬人에게  
公平한 것임을 다시 한번 강조한다.

시간을 정확하게 지키는 것은 현대인의 가장 중요한 덕(德)이라  
고 생각된다.

시간을 아끼고 사랑함은 시간엄수인이 되어야 한다는 이야기이  
다. 이것은 우리가 실천해야 할 생활신조라고 생각한다.

시간을 잘 지키지 않는다는 오명을 쓰고 있는 우리 대한민국 국  
민이며, 시간을 정확하게 지키고 시간을 아끼는 一等國民이 되도  
록 노력하자.

# 1. 狂的인 情熱, 바밀리온

金 興 洙(20回)

투우장에 나타난 투우를 흥분시키기 위해 투우사들은 빨강 ‘만또오’를 벗어 들어 소를 놀려댄다. 소는 화가 충천(冲天)에 치밀어서 ‘만또오’를 향하여 돌진한다. 빨강 빛깔에 광적인 정열을 느끼는 나는 어쩌면 투우와 일맥 상통하는 성격의 소유자인지도 모른다. 정열의 상징 후렌치 바밀리온(주색(朱色)이 약간 짙은 주황색)! 그 열광적인 불꽃과도 같이 용솨음치는 박력!

이 후렌치 바밀리온을 마음껏 나의 캔버스에 담백 담은 그림을 그리는 것이 한때 나의 꿈인 때가 있었다. 그러나 넓은 화폭의 백라운드를 이 강렬한 빛깔로 메운다는 것은 용이한 일이 아니었다. 다시 말해서 바밀리온은 빛깔 중에서 가장 강할 뿐만 아니라 다른 빛깔과 혼합해서는 안된다. 고민 중에 있던 나는 어느 날 파리의 부르바드 산체르망에 있는 어느 화랑 쇼윈도에 놓여 있는 피카소의 그림에서 계시를 받았다.

무슨 빛깔이건 그 빛깔 하나만 갖고 이쁘다 아니다 하는 것은 참으로 어리석다. 아무리 어여쁜 바밀리온도 그것이 또다른 빛깔과 잘 조화되었을 때 비로소 그것이 이쁜 빛깔이 되는 것이 아니겠는가. 그런 의미에서 조화된 빛깔이란 무슨 빛깔이든 아름답게 보이기 마련이다.

최근 우리나라 여성들의 양장차림이 세련되어, 보기에 상쾌감을

주는 것은 대단히 다행스러운 일이라 하겠거니와 빨강 빛깔의 옷을 대담하게 입고 다니는 것을 볼때 나는 이것이 무슨 나의 공적인 양 흐뭇해지는 것을 느낀다.

바밀리온이여 많은 여성들에게 행복감을 주라! 그리고 언제까지나 내 캔버스 속에 숨쉬고 있으라.

## 2. 몽파르나스의 生理

나는 몽파르나스 일대에서 ‘김수’라는 애칭으로 불리우고 있었다.

몽파르나스는 파리에서도 가장 많이 화가들이 모여드는 곳으로서 너무도 유명하다.

저녁 일곱 시경 카페·세렉트에 나가 앉아 있으면 어디서 나타나는 것인지 남너노소 할 것 없이 많은 화가들이 제각기의 ‘그룹’을 찾아서 모여들기 시작한다.

겉으로 볼 때 이 곳은 다른 데와 조금도 다름없는 ‘카페’이다. 그리고 이들 속에 깊이 들어가 보지 않으면 다른 ‘카페’와 다르다는 것을 찾아낼 수가 없는 것이다. 말하자면 이들은 서로가 연결되어 있는 존재인 것이다.

‘보에미안’이란 대명사는 무국적주의자라기보다 평화주의자라 칭하는 것이 오히려 적당하다는 느낌을 준다. 말하자면 몽파르나스에 모여드는 화가·시인·연극인 등등의 일군들은 대부분 ‘보헤미안’ 족속들인 것이다.

그들은 밤 한 두 시까지도 모여앉아서 예술에 관한 토론이나 또

는 세상 돌아가는 잡담을 하고는 주말 같은 때는 또다시 그 중 어느 친구의 아파트맨트에 물러가서 아침까지 시간 가는 줄 모르고 이야기를 주고받으며 즐겁게 노는 것이다.

그들에게는 ‘남자끼리’ 또는 ‘여자끼리’라는 것이 있을 수 없다. 말하자면 남성이 있는 곳에 여성이 있고, 여성이 있는 곳에 남성이 있다.

그들 속에서 사귀고 보면 이것이 얼마나 자유스러운 일인가를 느끼게 된다.

중매결혼이라는 풍습이 없는 서구여성들은 결혼기가 다가오면 으레 ‘카페’에 드나들기 마련이다. 동양식으로 양전을 빼고 집안속에만 틀어박혀 있다가는 백 년이 지나가도 시집갈 수가 없는 것이다.

그러기 때문에 주야를 막론하고 적령기에 들어선 여성들이 ‘카페’에 혼자서 앉아 있으면 애인과 만나러 나왔든지 그렇지 않으면 애인을 구하러 나왔다고 보면 틀림이 없다.

그러나 ‘카페·세렉트’에 나오는 여성들은 좀 그 성격이 다르다. 그들은 그 어느 특정인의 경우보다 ‘친구들’을 만나보러 나오는 것이다.

물론 그들 중에는 부부끼리 와서 놀다가 같이 들어가는 경우도 있지만 그것은 극히 소수이고 그들의 대부분은 독신주의자들인 것이다.

그들은 이 곳에 모여드는 자기 자신들을 ‘아미이·드·몽파르나스’ (‘몽파르나스’의 친구)라고 자칭한다.

그들은 극도의 자유주의자들이다. 독립된 생활의 영역을 애호하는 것이 그들의 주장인 것이다. 다른 사람들에게서 자신의 생활의

자유를 침범당하기를 싫어하는 동시에 아예 남의 자유를 꺾으려고도 생각지 않는다. 그들 중에는 버젓이 결혼한 상대가 있음에도 불구하고 서로의 자유를 위하여 별개의 생활을 영위하고 있는 예도 많다.

그들의 ‘사랑’은 지나가는 바람이 나무를 흔드는 것과 같다. 바람이 지나갔기 때문에 흔들렸다는 식의 사랑, 다시 말하면 마주쳤기 때문에 사랑했고 떠나갔으니 끝났다는 식이다.

어제 처음 만나서 열렬한 사랑이 벌어지고 오늘은 또 다른 이성끼리 앉아 있다. 서로가 서로의 행동을 구속하지 않으려는 것이다.

그러나 몽파르나스의 주인공은 역시 여성보다도 남성들이라 하겠다.

그들은 마치 몽파르나스의 밤거리에도 그물을 쳐놓은 듯이 앉아서 이 곳에 모여드는 낯설은 타국 여성들을 기다리는 것이다.

그들은 결혼하고는 상극이다. 아예 결혼이란 생각조차 안하는 독신주의자들이다. 열렬했던 사랑이 종막을 내리게 되는 것은 상대자가 다른 곳으로 떠나게 되었을 때, 또는 이미 그에게서 흥미를 상실했을 경우이다. 그리고 또 하나의 중요한 경우는 대개가 처음으로 걸려 든 여성들이 결혼을 신청했을 때이다.

구미주인들은 여행할 때 특별한 경우를 빼고는 대체적으로 부부 동반이라는 것은 이미 우리의 상식이 되어 있다. 그런데 이상하게도 몽파르나스에 모여드는 여행자들은 부부가 따로따로 오는 경우가 더 많은 것이다. 말하자면 이러한 속에 혼자 온다는 것은 그 목적이 바람을 일으키는 데 있는 것이다.

이들 속에 앉아 있으면 그들에게는 언제나 끊임없이 유혹 속에 놓여 있다는 것을 알 수 있다. 그들은 첫 눈에 든 상대가 있으면

그의 남편이나 또는 애인이 옆에 있거나 없거나 상관없이 말을 건네고 ‘랑데뷔’를 청하는 것이다. 그렇다고 해서 우리 사회에서 흔히 보는 주먹다짐이나 언쟁 같은 것은 볼 수도 없다.

우리 사회에서도 ‘과거’라는 것이 그다지 문제시되지 않기 시작했지만 그들에게는 과거란 전혀 문제도 되지 않으며 과거를 묻는 사람은 이미 자격상실이다. 중요한 것은 ‘있는 대로’의 ‘그’가 현재와 미래에 있어서 자기에게 어떠한 위치에 있을 것이냐는 것이다.

이것은 연애관계에 있어서나 결혼문제에 있어서도 매일반인 것이다.

그러나 몽파르나스에 모여드는 이들의 경우는 그 사정이 좀 다른 것 같다.

그들에게는 호기심과 육체의 욕망이 앞서고 있는 것이다.

그들의 입을 빌린다면 정신적인 연애와 육체적인 연애는 전혀 별개의 것이 된다. 육체적인 욕망이란 사랑하는 상대 없이도 자연적으로 발생하는 것이다.

따라서 순전히 성적생리의 처리로서의 사랑없는 육체의 교섭이 있는 것이 당연하다는 논리가 되는 것이다. 바꾸어 말하면 그들의 사랑이 성립되는 형태는 다각적으로 구성되어 있는 것이다. 문제는 누굴 더 많이 사랑했으며 결국에 가서 꼭 한 사람을 택할 때 누굴 선택하느냐는 데 있는 것이다.

그들에게는 그들에게만 통하는 격언을 가지고 있다.

‘애인을 이 곳에 데리고 오지 말라’는 말은 몽파르나스에서는 그 누구의 애인도 인정하지 않는다는 것이며 몽파르나스의 생태를 단적으로 표현하는 말이다.

## 고향노래

한 동 윤(21回)

“호나라 말은 언제나 북쪽 바람을 향해 서고 월나라에서 온 새는 나무에 앉아도 남쪽으로 향한 가지를 골라 앉는다”(胡鳥依北風 越鳥巢南枝)라는 옛 시가 있다. 또 “수구초심(首丘初心)”이란 말도 있다. 여우는 평생 구릉에서 살기 때문에 죽을 때는 제가 살던 언덕을 향해 머리를 둔다는 말로 이 모두는 고향을 그리는 심정을 담아 쓰는 말이다.

고향쪽에서 불어오는 바람이 스치기라도 하면 고향 별관을 달리던 옛날의 향수가 그리움을 불러일으키고 남쪽에서 살던 새는 거의 반사적으로 남쪽 가지만 골라 앉으려는 몸짓이나 눈을 감을 때면 떠나온 고향 쪽에 머리를 두는 여우의 몸짓은 타향살이하는 사람들 가슴에 이따금 찌릿한 감동을 불러 일으킨다. 한낱 미물도 태어난 곳을 잊지 못하거늘 만물의 영장인 인간에게 있어서야….

사람들은 저마다 고향을 지니고 산다. 태어난 고향에서 살다 죽는 사람도 있지만 많은 사람들이 고향을 떠나 타향에서 살다 죽는다. 자의든 타의든 고향을 떠나 사는 사람들 마음 속엔 고향에 대한 그리움을 지니고 있다. 그 그리움은 고향을 떠나본 사람이 아니면 헤아릴 수 없는 정한(情恨)이다. 더구나 하루아침에 난을 피해 남부 여대 고향을 떠나 다시 돌아가지 못하고 타관을 떠도는 실향민에겐 더 크고 더 깊은 상처로 고향에 대한 그리움이 남아

있다.

나도 남들처럼 하루아침에 고향을 잃어버린 실향민이다. 8.15해방과 6.25동란은 나와 같은 실향민을 많이 만들어 놓았다. 나도 그중의 한 사람에 불과하건만 어떤 일인지 살아 가면서 나만이 실향민인 양 고향에 대한 그리운 정이 새록새록 더해만 간다.

인간 도처에 청산이 있고 어느 곳이고 정들면 못살 곳이 없다. 하지만 북녘하늘만 바라보면 산 첩첩 아득히 멀어 꿈에서라도 돌아가 보고싶은 간절함이 나를 잡고 놔 주지 않는다.

뜨구름은 유유히 흘러 고향산천에 이르러 비가 되어 내 집 뜰에 내리건만 구름에 띄워 보낸 마음은 되돌아 올줄 모른다.

“고향으로 돌아가야지 전원이 황폐해지려고 하니 어찌 돌아가지 않으리오(歸去兮來 田園將蕪 胡不歸)”라고 귀거래사(歸去來辭)를 읊은 옛 중국의 시인이 부럽다. 이것은 중국 진나라의 도연명(陶淵明)이 팽택(彭澤)이란 지방의 현령이 되었을때 그곳 군(郡)의 직원이 “속대(束帶)하고 배알하라”는 말에 분개하여 “내 오두미(五斗米)의 봉급 때문에 허리를 굽히고 향리의 소인에 절을 해야 하느냐”고 그날 사직하고 귀향한 것을 쓴 육조(六朝) 제일의 명문이다. 그 글속에는 “새들도 날다 지치면 깃을 찾아 날아든다(鳥倦飛而知還)”고 읊은 곳도 있다.

세상에 태어나 뜻을 펴다가 마음과 같지않으면 돌아갈 수 있는 곳. 늙고 병들어 지치면 돌아가 쉴 수 있는 곳. 젊은 시절이라고 떠난 곳이지만 언제나 돌아오는 사람에게 따뜻이 맞아 쉬게 하고 안식을 주는 곳이 고향이다. 도연명의 그 패기와 귀향이야말로 얼마나 자신 있고 남자다운 기상인가 그런데 나에게도 떠나고 싶으면 떠나고 돌아가고 싶으면 돌아갈 수 있는 그렇게 열려있는 고향



이 있단 말인가? 떠날 때는 불효막심하게 탕자처럼 부모와 가족을 버리고 도둑고양이처럼 도망쳐야 했고 돌아갈 길은 막막하여 죽기 전 한번 가볼 수 있는 고향이 있었으면 하는 소원으로 세월을 보낸다.

요즘 설날이다 추석이다 하여 이름 붙은 명절날이면 민족의 대이동이란 말이 붙을 만큼 수십만 명이 도시를 빠져 고향방문에 오른다. 물떼처럼 밀려갔다 밀려오는 고향있는 사람들. 그 사람들이 부럽기라도 하듯 임진각에서는 실향의 무리가 떼지어 망향제를 올린다. 그 서린 한이 언제 삭으려는지 자식들에게 아무리 고향 이야기를 들려줘도 알아듣지 못하고 애뜻한 정을 지니지 못한다. 남한 땅에서 태어난 자식들이니 그도 그럴 것이지만 부모님의 녀드리가 자신의 체험처럼 절박할 리가 없다. 사할린 땅에서도 교포가 찾아 오고, 중국 연변 땅에서도 교포가 다녀가는 세상이 되었다. 동구권을 비롯 세계 각처에서 교포들이 오고 가고 있다.

텔레비전에 “가요무대”란 프로가 있다. 그 곳엔 가끔 군인으로 또는 광부로 낯설은 땅에 끌려가서 수 십년동안이나 정든 혈육과 생이별하여 고국을 그리면서 눈물겨운 생활을 하던 교포들이 나와 반가운 소식과 한으로 살아온 모습을 보여 줄 때가 있다.

그들의 모습엔 억울하고 한스럽게 보낸 세월과 아픔이 서려 있고 이산의 비극이 담겨 있지만 모처럼 찾아온 고국이 좋아 눈물범벅인 얼굴에 웃음도 담겨지는 것을 본다.

하건만 나는 고향을 떠나온 이래 북에 남아 계신 부모나 가족 친지에게 편지 한 장 띄우지도 못하고 만날 기약조차 없이 지낸다. 일본에서, 사할린에서, 연변에서 사는 교포들보다 더 아득한 타향에서 사는 셈이다. 너무도 긴 헤어짐의 세월이지만 생각 속에

는 옛날의 모습들이 생생하게 살아 있다.

1년 내내 아름다운 꽃들이 행인의 걸음을 멈추게 하고 희귀한 새들이 지지배배 노래부르던 정든 내 고향은 지금 어찌 되었을까? 내 고향 부모들은 유독히 교육열이 대단하여 자식들을 외지에 유학보내고 그 뒷바라지 하느라 온갖 고생도 마다 않고 참으며 락으로 삼았다. 나도 그 예외는 아니었으며 내 뒷바라지 하시던 부모님이 얼마나 내게 정성을 쏟았고 자랑으로 삼으셨는지 짐작이 간다. 오직 자식만을 위하여 당신들을 희생시키고 그리고도 희망과 기대를 가지셨던 모습을 남겨 두고 혼자만 38선을 넘었다.

지금 고희 고개를 넘고 보니 그분들의 생각이 내 뇌리에서 떠나지 않는다. 그분들은 지금 어찌 되었을까? 타계하셨다면 어디에 묻히셨을까? 불효자식을 오죽 그리워하셨을까? 이런 생각에 미치면 시대를 잘못 만난 우리의 비극이 얼마나 큰가를 헤아리게 된다.

내가 살아온 세월로 보면 인천이 더 오래고 자식들을 키운 곳이니 내게는 고향에 버금가는 정든 곳이다. 그래도 나는 고향으로 눌러 살겠다는 생각을 가져본 일이 없고 솔 떼어 놓고 3년이란 우리 속담처럼 임시로 머무리라 하고 살아온 곳ियो, 세월이다.

대중가요의 가사처럼 고향이 따로 있나 정들면 고향이지 하고 살려 하지만 마음은 언제나 처량하게도 고향이 그리워도 못가는 신세이다.

나는 언제나 월남한 몸ियो, 두고 온 부모 형제를 그리며 사는 외로운 사람이며, 언제고 돌아갈 준비를 버리지 않은 실향민이다.

“내 고향으로 날 보내 주”를 콧노래 부르며 지금도 고향을 그린다.

# 고민과 용서

전 명 수(21回)

새천년을 맞아 지난날의 내가 겪었던 고통과 고민이 생각난다. 자동차에 관한 특허를 얻어 열심히 사업을 하고자 결심할 때 였다.

여러 사람을 만나면서 사업계획을 할 때에 어느 한 분을 만났다.

그분이 하는 말이 우리가 노후에 자식들에게서 생활비를 달라고 할 수 없지 않느냐면서 특허사업을 같이 하자고 제의해 왔다. 나는 사업에 경험도 없지만 평생 KBS방송국에서 공무원으로 일한 경험으로 열심히 하면 된다고 생각했다.

나의 공장도 없고 친구네 공장에 가서 신세를 지는 것 보다 내 공장을 속히 만들고자 더욱 열심을 낸 것이다. 나의 특허로 내가 손수 좋은 제품을 생산 할 수 있다고 생각했다.

그러나 그 사람은 생각이 달랐다.

열심히 한다고 하면서도 나를 속이고 이용하려고 했다. 나는 처음에는 알지 못했으나 결국 공장을 차려 자립하고자 하는 꿈은 깨어지고 말았다.

그 사람은 그동안 준비됐던 모든 사업자금도 빼 가져가고 숨어버리고 말았다. 나를 피해서 서울을 떠나 지방에 가서 이름까지 바꿔 딴사람 행세를 한 것이다.

나는 속은것이 분해서 여러모로 수소문 했으나 헛일이었다. 사

업은 시작하자마자 정리하기 바빴다.

그러던중 그 사람이 부산에서 사기행각을 하다가 경찰에 잡혀 서울로 압송되어 왔다는 소식을 들었다. 나는 급히 달려가서 보니 그는 형사앞에 무릎을 꿇고 취조받고 있었다. 너무나 맑고 원망스러워서 참을 수가 없었다. 나는 흥분했던 마음을 가다듬고 그를 만난 것이다. 그는 나를 보고 죄송하다고 했다. 그날 그는 구속되어 나하고는 다시 만날수가 없었다.

그날 형사앞에서 무릎을 꿇고 장시간 취조받음에 배고팠을 것을 생각하고 적은 돈이지만 그 손에 밥값을 쥐어 준것이 나에게 큰 위로가 되었다. 그분은 행방을 감춘지 벌써 15년이 지났다. 그런데 그분이 지금 공주에서 살고있다는 소식을 들었다. 나는 그분의 건강으로 생각할때 벌써 세상을 떠난 것으로 생각했었다. 그 당시 나는 그분을 전도하기 위해서 교회에 모시고 간 적이 있다.

나는 나에게 많은 재물의 손실을 주고 고통과 큰 아픔을 준 그 사람을 용서해야 하겠다. 하나님은 나를 위해 독생자 아들까지도 내어 주시지 않았는가. 나는 믿음을 가지고 사는 사람이 아닌가. 믿음은 영생을 얻으며 또한 천국을 얻는다. 하나님은 지금까지 나를 건강하게 지켜 주셨다. 세상에서 아무리 풍족하게 살며 사업에 성공했다 해도 하나님을 모르면 멸망한다. 지금까지 믿음을 갖고 원망하며 살아왔던 세월들이 아쉽다.

나를 아프게 했던 그를 더 늙기전에 용서해야 하겠다. 나도 갈 날이 멀지 않다. 서로 용서해서 마음 편안하게 살 것이다.

나도 그분을 위한 기도를 더 많이 할 것이다.

나는 다시 그분을 만날 수가 있을가. 그때를 기다리면서 나를 불러주신 하나님께 감사한다.

## 李成桂와 龍馬

韓 喬 石(21回)

咸興에는 호젓한 盤龍山이 아늑히 屏風을 두르고 있는데, 이 고장 출신치고 이 산의 이름을 잇은 이는 안 계시겠지만, 그 높이를 대시라면 어느 누구도 찢절매다 마실 것입니다.

그러나 저한테는 거저먹기인 319m 앞에 小生의 生月日 숫자만 차례로 羅列하면 그만입니다.

아무튼, 이 鎭山 기슭에서 少時의 李成桂는 乘馬와 弓術을 익히다가, 하루는 사랑하는 자기 말이 과연 名馬인지를 시험해 보았다고 합니다.

느림히 愛馬에 오른 젊은 武上은 의연히 자세를 바로잡고, 남녘 하늘을 우러르더니 시위를 당기기가 무섭게 화살을 놓고는 번개 같이 말을 달렸습니다.

한참 내리달다 騎手는 말을 멈추고 뒤돌아보며 虛空을 살살이 뒤졌으나 화살은 간데온데 없었습니다.

“화살이 빨랐어. 이 놈은 鈍馬야”

成桂가 단칼에 말의 목을 자르자 흐느끼며 화살이 날아왔습니다.

馬主는 龍馬가 쓰러진 자리에 빗돌을 세웠고, 後世는 그 山麓을 馳馬臺라고 부르고 있습니다.

# 리조트 골프의 즐거움

徐 昌 仁(22回)

2000年 1月 9日 避寒 골프로 男性 2名이 Hawaii州에 갔다. 가는 곳은 Kauai島 Lagoon Resort와 Oahu島 Ihilani Resort의 두군데. 一行 4名の 豫定이 男性 2名만 가게 되어 出發은 단출하였다. 2명만의 여행은 몸 차림이 흥가분하여 play와 resort life를 最高로 즐길 수 있었다.

## Kauai Lagoon Resort(Marriott Hotel)

9日 8時에 check in. 스타트 전에 배를 채우기 위해 레스토랑으로 (Kukui's). 마침 Sunday champagne brunch의 날. 食事(바이킹)와 中級 champagne을 無制限으로 서비스 하나 가격은 28달러. Champagne뿐만 하여도 28달러나 된다.

近處住民에게도 每週日 開放하고 있으니, 큰 서-비스라 하겠다. 마침 空日이었으므로 풀사이드 테-블은 滿席의 盛況.

우리들도 여기서 tee time까지 長時間 champagne과 點心을 즐긴 다음 코-스로.

## Kauai Lagoon의 Golf

처음날은 Kiele Course. 設計는 Jack Niclaus. 이섬에서는 가장 인기 있는 코-스의 하나다. Outcourse는 176 yard의 골짜기를 넘

는 short hole, 다음은 170 yard의 계곡을 넘어야 하는 long hole. Bunker가 있어서 第一打를 힘들게 한다. 또 incurse는 162 yard의 바다를 넘어 불어오는 強風의 short. 最終 홀은 Lagoon을 따라가는 middle. Lagoon을 다니는 船上의 觀光客의 聲援도 있어 이것이 되려 긴장감을 준다. 여하간 즐겁고 緊張의 連續이다. 모든 hole에 독특한 맛이 있어 모두 印象에 남는다.

이번에는 6 course, 108 hole에서, 第一打 距離를 다투니(short hole은 near pin) 더욱 緊張이 加重된다. 끝나고 처음날 만찬은 Kukui's에서. 풀 사이드 테-블에 앉아 시원한 바닷바람을 맞으면서 2時間 이상이나 보냈다. 포도주 한병이 남았으나 크게 만족하여 즐거운 첫날을 보냈다.

다음날도 Kiele Course. 나는 골짜기를 넘는 홀에 挑戰하였으나, 공은 모두 골짜기로 떨어져 버렸다. 그래도 재미있는 코스다. 끝나고 點心은 近處에 있는 Kilohana에서(택시로 4분거리). Kilohana는 富豪가 지은 꿈의 궁전같은 호화주택을 레스토랑, 博物館, Kauai產 선물점으로 改造한 곳인데 大衆品 넥레-스부터 高級品까지 있고, 食後 1~2時間은 보기만 하여도 즐겁다. 조그마한 선물을 구입, 넓은 庭園을 보면서 一品料理를 즐겼다. 야채는 全部 自己 庭園에서 나온다 하니, 滿席의 상황은 理解가 간다. 마침 옆좌석에 있는 두분의 婦人께 인사드리니 Canada로부터 避寒으로 왔다한다. 80歲와 83歲. 집사람은 10년후에 어떨가 마음에 걸린다. Kilohana에서 지난 數時間은 滿足이란 말이 全部다. 저녁은 近處 이태리 레스토랑(Cafe Portofino). 하-프 演奏, 이태리 와인. 수년전부터 期待하고 있었던 옷소부-코(이태리 料理). 다른 사람들은 모두 외국 飲食에서 失敗가 많았다는데 나는 지금까지 失敗가 없었다.

사흘째는 Oahu島에 移動하는 故로 일찍 스타-트. Kimohana Course도 設計는 역시 Jack Nielaus지만 warming up course라고 본다.

點心後, 午後 2時半에 空路 Honolulu에 到着.

### Ihilani Resort(Marriott Hotel)

Kauai Lagoon은 Waikiki만큼 넓은 地域이며(800에이카) 空港까지 專用道路로 往復할 수 있는 super resort다. 여기 Oahu島의 resort는 어떨까.

1999년까지 Oahu島는 나의 通過地點이며, 이곳에선 最近 10년간은 골프를 즐긴적이 없다. 理由는 분위기가 좋은 golf resort가 없고, 印象에 남는 course도 적은 2가지. 이러한 Oahu島 西海岸이 最近 急速히 開發이 進行되어, 골프誌에도 話題가 되고 있는 故로 今番探訪한 것이다. Ihilani Resort가 바로 그것이다. 이 리조-트는 空港에서 西쪽으로 택시로 30分, 호텔은 Marriott 하나뿐이다. 호텔에 隣接하여 Ko Olina Golf Club가 있다. 18番홀은 큰 연못(池)도 있고, 印象에 남는 아름다운 course이다. 近處는 同 class course가 많은 넓은 地域이다. 호텔은 1993年 개점하였으나 經營不振으로 1999年 12월부터 Marriott에 經營이 넘어갔다. 이번에 호텔 玄關에 들어서니 이곳은 곧 壯大한 resort로 變化 할 것이라느 느낌을 갖게 되었다. 每日 美國 本土 團體客 390名이 2月初旬까지(1月 20日 時點) 豫約이 되어 있다고 한다.(客室數 387)

호텔은 南西가 太平洋을 向하고 있어 太平洋 全體가 호텔 庭園처럼 보인다. Honolulu에서는 想像할 수 없는 雄大한 景觀이다. 玄關, 로비도 넓고 그 로비에 이어서 太平洋이 보인다. 이 로비에서



紅茶를 注文하니, room service로서 待接을 받았다. 太平洋을 보면서 마시는 午後의 紅茶에는 꿀까지 있어서, 今番 旅行의 큰 메모리가 되었다.

### Ihilani Resort의 Golf

期待하였던 play는 어떠할까. 나흘째는(4日) Ko Olina G. C. 結論은 다시한번쯤은 또 오고 싶은 resort라 하겠다. 그러나, Ko Olina G. C.는 그런 其他의 유지보수는 좋으나 Oahu島에서는 10指에 들까말까하여 一流 코-스라고는 말하기 어렵다. 一流 코-스가 아니라고 play가 재미없다는 것은 아니다. 오늘도 第一打 距離를 다투니 play는 아주 즐겁다. 또 乘用카-트에는 거리포시 裝置가 있어 恒常 그런 센타까지의 距離를 알 수 있으니 아프로-치가 더구나 재미있다. 近處 다른 코-스도 大略 비슷한 layout라 한다. 다섯째도 Ko Olina Course, 엿새째는(6日) Waikele Course.

이 resort면 5~6日間 滞在는 그다지 길지 않겠다. 그러나 中間에 하루를 北方에 있는 Sheraton Makaha Golf Club, 또는 The Links at Kuilima 코-스에서 보내면 變化도 있고 좋은 골프 探訪이 될 것이다.

엿새째의 Waikele Course는 shopping center, 住宅地안에 造成한 普通 코-스며, 今番은 女性들 shopping 때문에 選擇한 코-스다. 近處 住民이 大部分이어서 豫想以上超過密. 料金は 超安價이나 권할수는 없다.

### After Golf

Ko Olina G. C. 클럽하우스는 重厚한 建物이며, 11시 30분부터

천천히 食事할 수 있다. 4日째, 5日째 여기서 點心, 料理는 超一流에 가깝다. 高級 champagne도 글라스 注文이 可能(高價). 午後에 스타트하면 끝난 後 그날 play를 回顧하면서 9시까지 full dinner를 즐길 수 있다. 현지 golfer들은 이런 부러운 光景을 연출할 것이다.

엿새째 最終日 晚餐會는 호텔의 主食堂 Azur에서. 本席으로 가는 사이에 待合室, 其他 3個室을 지나간다. 空席은 많으나, 豫約時間까지 손님을 案内하지 않는다. 또 3~4 테이블을 限度로 3~4名 웨이터가 서-비스한다.

다음 本席에 앉으면 잠시후 擔當者가 온다. 와인 리스트를 要望, 잠시 후 리스트가 오고, 다음에 와인 注文을 받는다. 와인이 올때 까지 30分이 걸리는데 全然 違和感이 없다. 잠시 와인을 마시면서 會話가 進行하는 사이에 料理메뉴가 오고 料理決定하는데 또 約 30分, 注文한 1時間 後에 料理가 나온다. 料理는 注文받은 後 調理하는가? 타이밍 좋게 웨이터가 온다. 이러한 사이에 食事に 3時間, 와인 한 병, 料理一品 가지고 용케도 3時間을 보낼 수 있었다. 話題가 그렇게도 많았던가? 이것이 resort의 relaxation?

하와이 8島에는 모두 golf resort가 있고, 長時間 研究하면 큰 滿足을 얻을 수 있는 resort뿐이다(普通 package 旅行으로는 無理). resort golf는 一層 더 研究하면 play 以外에도 많은 豫想外의 즐거움을 發見할 수 있다.

## 七五日間の 싱가포르探訪抄記

國父 리광유(李光耀)씨라는 특출한 지도자 연출밑에서  
繁盛하는 싱가포르探訪 인상을警句(aphorism)의  
형식을 빌려서 적었다.

安 霖(22回)

### (一) 大英帝國의 최후의 殘影 「실로소」要塞

실로소(Siloso)요새는 싱가포르가 휴식지로 관광안내를 하고 있는 센토사(Sentosa)섬의 한 구석에 몇개의 대포와 함께 회미한 그림자를 드리우고 있다. 1885年 구축되었고 1942年 일본군에 의하여 함락되었다. 약 반세기넘는 동안 말레이 해협의 최남단에서 그 雄姿를 뽐내면서 영국의 식민정책과 파운드中心의 스티링지역을 지키는 파수꾼 노릇을 하였다.

이 동남아시아 지역은 戰前 미국에 원료를 수출하여 벌어들인 달러를 가지고 유럽에서 제조업 제품을 수입하여 이 지역의 파운드와 달러를 큰 과부족없이 조절하는 기능을 하였다. 21세기에 들어선 오늘 싱가포르 달러, 홍콩 달러처럼 달러의 庶子들이 得勢하리만큼 세상은 변했다.

요새밑의 白沙場의 모래를 기념삼아 가져왔다. 歷史는 모래알처럼 부서져 추억에서만 아물거린다.

「실로소」요새는 말레이 해협 of 최남단에 위치하며 한국, 일본의 유조선 무역선의 통로이자 생명선이다. 일본 자위대의 싱가포르기지 사용이란 소문을 듣고 깜짝 놀랐다. 기지라면 이 「센토사」섬 또는 그 주변일 것이다. 일본은 「사용권」이라고 변명한다지만 사용할 수 있다는 사실에는 변함이 없다.

싱가포르의 제일가는 변화가인 「모차드」路의 한 구획은 거의 완전히 「다가시마야(高島屋)」와 「이세단(伊勢丹)」이 점유하였고 그 건너편 요지도 「이세단」이 점유하였다. 이들 백화점의 거대한 상권이 무엇을 가져올지는 현지인들도 잘 알것이다. 이 외에도 「소고」를 비롯한 대소의 밑으로부터의 상권지배망이 있다. 경제적 지배는 곧 군사적, 정치적 지배를 결과한다.

과거 영국의 「실로소」요새가 동남아 지배의 기지가 된 것처럼 일본 자위대의 싱가포르기지가 동남아 지배의 군사적 교두보로 사용될지도 모른다. 일본은 1992年 유엔 평화유지활동에 편승하여 1994年 자위대의 해외파견을 실현하고 1999年 미·일간에 아태(亞太)지역 공동방위지침에 합의하였으며, 專守방위를 포기하고, 全방위 전략으로 전환하였다.

「실로소」요새의 망령이 다시 살아나는 일이 없도록 평화와 공존의 지혜를 총동원하자.

## (二) 東南亞三國悠遊記

싱가포르의 노천식당가(Newton Hawker Center)에서 그다지 크지 않는 다리를 건너면 말레이시아에 이어 진다. 역시 싱가포르의 「라우 파 사트(Lau Pa Sat)」, 즉 旧市場. 지금의 국제무역센터 뒤에는 인도네시아의 바탐(Batam) 本島에 가는 渡船場이 있다. 항해할것도 없고 페리로 약 40분 전후의 거리이다.

나는 말레이시아의 非同盟정책의 기골과 「국제통화기금」이 제한 용자권유의 거부등을 높이 평가하지만 거대한 현실에 밀려 경제적 효율성을 올리지 못하고 있다.

여행자의 경솔한 직감일지 모르지만 자연조건은 싱가포르와 동

일하지만 다리 하나를 두고 별천지 같은 느낌이 들었다.

싱가포르에서는 하늘 높이 솟아오른 열대림이 이곳에서는 난쟁이 같은 잡목림이었다. 슈아만 놓아도 어느정도 자랐을 건데 노력 부족 때문이다. 최근에 일정한 간격을 두고 새로 심은 나무도 전부 말라 죽어 사후관리가 엉망이었다. 한마디로 후진지역에서는 지도자의 식견과 행동이 만사의 성취를 좌우한다는 교훈을 통감하였다. 잘 손질한 작은 산림속에 「소피텔」호텔만은 그런대로 편안한 휴식처였다. 소유주는 일본인이고 프랑스인에게 경영을 위임하고 있다는 방식이 동남아경제운용의 민감한 점을 알게 한다. 호텔의 일본식 정원과 열대림은 묘한 違和감을 남겼다. 일본식 정원은 성장억제형이고 열대림은 성장촉진형이기 때문이다. 분재같이 가꾸어진 난쟁이 나무를 보고 열대림을 불쌍하다고 생각할지 모른다. 통풍을 위하여 3층으로 된 지붕구조는 펍 시원해 보였다.

1月 8日 모스렘의 금식일에 인도네시아의 바탐반도를 구경하였다. 여러 사람이 상륙도선장에 모여 차를 잡아준다고 소리치며 택시값을 제멋대로 흥정하는데는 놀랐다. 택시미터제는 실시되지 않았다. 험상궂은 얼굴은 스산한 불안감을 조성하였다. 식전에 준 위생종이 값, 간단한 감자콘 값, 커피 두잔 값까지 청구하였다. 대금 청구서가 엉망이어서 몇번 계산하여도 맞지 않았다. 그 과정에서 커피 한잔 값이 오천원에서 만원으로 오르는 희극도 태연히 연출하였다. 큰 자산가가 운영한다는 식당에서 말이다. 한 마디로 만사가 얼렁뚱땅이다. 참으로 실망했다. 큰 호텔로는 「나고야(名古屋)」호텔, 「경도(京都)」호텔이 있었다. 이제 호텔 주인의 국적을 물을 관심도 없어졌다. 일본의 동남아 진출은 뿌리깊었고 그 실력은 대단하였다. 옥상에 언젠가 일본국기가 게양되어도 이상할 것 없다.

이것이 동남아의 실정이다.

국부 리광유(李光耀)씨가 자랑하는 싱가포르에도 맹점은 허다하다. 도시가스가 없다. 목욕탕도 없다. 도착 한달만에 겨우 이발을 하였다. 식당에서는 먹을 물을 주지 않는다. 물을 사먹어야 한다. 차는 일방통행이므로 먼 거리를 우회하니 부담이 크다. 무엇보다 잘 관리된 엘리트주의는 세크트를 형성하여 어느새 창조와 활달한 행동을 상실할 위험이 크다. 제조업이 거의 없는 國民皆商의 仲介人 경제는 보편성이 없다. 국민경제는 각 부문의 균형발전에서 자립성을 갖는다. 싱가포르는 세계화와 국민경제를 병립시키는 새로운 문제에 직면하게 될 것이다.

10점을 기준으로 종합평가 한다면 싱가포르는 9.5점, 말레이시아는 4.5점, 인도네시아는 2.5점이라면 어떨까. 여기에 필리핀, 타이랜드, 월남, 미얀마, 방그라디시, 부르네이 등을 넣으면 사정은 더 복잡해진다. 이렇게 격차가 심하므로 아시아의 일반적 발전론은 의미가 없다. 미구에 발전하리라는 기대감으로서도 아시아 통합을 낙관할 수도 없다. 또한 몇 마리의 용이 아시아를 대표하는 것도 아니다.

유럽통합의 돌진처럼 아시아도 빨리 하나를 향하여 뭉쳐져야 한다. 多元的인 아시아의 통합은 세계공동체, 하나의 세계의 구현등에도 기여하여 정치, 경제, 문화, 다양한 공유를 실현시킬 것이다.

### (三) 싱가포르의 旧正—「家父長制」民主主義의 表象

2천년 2월 4일 아침부터 매스콤은 月曆신년(Lunar Chinese & New Year)을 알리고 있었다. 舊正을 하루 앞둔 이날 國父 리광유씨는 국민들에게 친절한 메시지를 전했다. 윗사람을 모시고 정성

을 다 한 가족단란을 즐기라는 말이다. 시간은 오후 반부터 6시반이다. 나의 딸은 외출하거든 차가 끊기기 전에 오후 두시까지 집에 와야 한다는 것이다. 회사는 오후 두시까지, 백화점은 대체로 네시까지 폐점하였다는 소식이다. 아메리칸 클럽을 비롯 유명요식점은 모두 디너를 취소하였다. 미국대사관으로 부터 약 7백미터 거리에 있는 오차드路의 탱그린 몰(서양사람이 가장 많이 몰려드는 고급백화점)앞의 정황을 살핀다.

5시 15분전 모든 택시는 없어졌다. 택시를 기다리는 행렬이 50미터나 늘어 섰다. 이따금 자가용차가 맥없이 지나간다. 5시10분경 거리는 죽은듯 조용하다. 이 무슨 요술인가. 각자는 모두 알아서 자기처신을 하는것 같다. 이단자는 이 사회의 훌륭한 혜택을 스스로 포기하는 결과를 자초한다. 군대처럼 시간에 따라 움직이는 민중이 무섭다.

21세기의 첫번째 기적이라하여도 손색이 없다.「家父長制」民主主義의 진수를 볼 수 있었다. 고래의 專制정치의 압력적 강제성과 현대 민주주의의 자유, 평등사상이 교묘하게 接合된 敎導민주주의의 한 형태라고 보면 어떨까.

그러나 「가부장제」민주주의란 말은 없으며 분명히 그것은 민주주의가 아니다. 국부(國父)로서 존경을 받고있는 리광유 전총리는 중요한 국정에 대하여 아직도 결정적 발언권을 행사하고 있다. 암에서 쾌유한 장남은 부총리직을 맡고 있다. 이천년 이월 현재 그에 대하여 TV는 반드시 장군칭호까지 붙여서 현 고축동(高作動)총리의 후계자로 선전하고 있었다. 차남은 이 나라의 최대의 기업인 싱가포르텔레콤의 사장이다. 이씨가문이 높은 공직과 이권을 차지한 것이다. 서구인들이 아시아의 네포티즘(nepotism)으로 집

요하게 성토하여 온것은 일리있다. 집권자의 자녀, 친인척 및 측근들의 권력과 부의 독과점 현상, 이에 따르는 독재와 부패의 심화 등 현상을 말하는 것이며 이 뿌리가 아직도 아시아에 상존한다는 고언이다. 청정을 자랑하는 싱가포르에서조차 그 기미가 싹트고 있지 않은가.

#### (四) 歷史의 警鐘은 계속되고 있다.

절대적권력은 절대적으로 부패한다. 이 말은 동서고금의 역사적 교훈이자 대국패망의 요인이다. 부패가 심할수록 독재는 강화된다. 부패를 감추고 없는것처럼 위장하기 위하여서이다. 이 모두 찬란하던 정권의 말기증세이다. 동남아는 아직도 독재와 부패에서 벗어나지 못하고 있다. 예컨대 인도네시아의 스카르노 전대통령의 카리즈마는 잠깐 덮어 둔다 하더라도 다음의 스하르토대통령의 32年 장기집권은 부패의 대명사처럼 통하고 있다. 자녀 6명은 260여개의 기업을 소유하여 최대의 가족재벌을 형성하고 400억달러를 기부하였다는 것이다. 현정부의 검찰과 경찰은 내외의 도피재산의 환수에 착수하였으며 스위스, 미국등과 共助수사에 나섰다. 싱가포르에서조차 전 리콥유부자의 총리직 세습은 기정사실화되었다. 아시아에서는 아직도 그 오랜 족벌사회를 감싸고 있다. 동남아에서는 서구의 정복자들이 거꾸로 이 역사의 逆進체제를 교묘하게 이용하였기때문에 근대화의 속도가 늦다.

새로운 역사적시대를 알리는 예명의 종소리는 철새없이 꺾전을 때린다. 대소의 경세가들이여 귀를 기울이면서 停滯史를 혁파하는 행동에 나서라. 싱가포르의 자연과 사회의 맑고 깨끗한 기상을 오래 간직하면서...



### (五) 美國의 節制와 謙讓

20세기 90년대부터 두드러진 미국의 경제적 번영은 21세기초에 와서 역사상 미증유의 성공을 기록하고 있다. 1월부터 본격화된 미국의 대통령예비선거에서 클린턴대통령은 민주당대통령후보로 입후보한 현 고어부통령의 경제번영에의 기여를 찬양하였다. 이색적인 선거연설이었다. 91년 구소련이 해체된후 정치적 패권을 독점한 미국은 이제 경제적패권마저 차지하였다. 패권국가가 된 것이다.

그러나 지금 동남아는 미국을 미워한다. 미국은 「밀레니엄」 축제의 도취에서 깨어나서 현실의 모순을 통감하여야 할 때이다. 세계적으로 확산되는 증오를 반성하고 빨리 공존공영의 방식을 강구할 필요가 있다.

이제 절제와 겸양의 덕을 실천하며 국련개조 또는 세계정부의 이상을 내걸고 세계인들로부터 공명정대한 의견을 수렴함이 어떨까.

우주로켓발사나 臨界핵실험등의 요술에 정신을 팔아서는 안된다. 우리집 맞은편의 탱그링 몰(Tanglin Mall)상가 간판에는 2월도 다 가는 지금까지도 「밀레니엄」의 「세일」이라는 선전문이 초연히 버티고 있다. 어딘가 들떠있다. 미국도 마찬가지다.

### (六) 地上樂園이나 失樂園이나

전 시가는 산림속에 있다. 먼지는 없고 공기는 맑다. 하루 몇번씩 소낙비가 쏟아져 나무는 싱싱함을 더한다. 다만 더운 습기가 상쾌한 기분을 조금 흐리게 한다.

좋은 수입을 올려서 처자와 부모들을 즐겁게 한다. 젊은 이들이

어른들을 극진히 모시는 풍경을 자주 보게된다. 세계에서 유명한 상표는 총집합하여 경쟁하고 있다. 따라서 세계에서 제일 좋은 옷을 고를 수 있고 가장 맛있는 음식을 즐길 수 있다. 부자는 군주처럼 세도를 부려도 언론이나 군중은 눈을 감아 준다. 제조업은 거의 없고 중개업(仲介業)만이 번창하는 국민개상(國民皆商)경제여서 눈치가 빠르며 이재의 속도가 눈부시다. 多民族끼리 자유로운 교류가 이루어지며 성도 개방적이어서 인종전시장같다. 따라서 종교자유를 논한다는것조차 우습다. 개인의 자유는 절대적이어서 제멋대로의 인생길을 간다. 아시아의 일각에 이런 인종자유지대가 있다는 것은 세계에서 자랑할만하다. 地上樂園이 따로 있겠는가. 많은 낙관론자들의 적극적 호평이다.

반대로 자본주의 사회의 失樂園의 3대 징표는 빈부의 격차, 불황의 만연, 유행병처럼 번져가는 파업소동과 거리를 헤매는 실업자군이다. 싱가포르의 대체로 호황의 연속이다. 현대적인 중화학공업은 물론이요 제조업의 기반과 하청공업이 전혀 없는 곳에 심각한 노동쟁의가 있을리 없다. 서비스업에서 흔히 있는 입씨름조차 전무하다. 싱가포르의 영원히 파업과 실업에서 해방될것인가. 아니다. 지하에서 잠복될 뿐이다. 지상의 실락원이 활화산처럼 폭발 할 지도 모른다. 앞으로의 지식정보사회에서도 대소의 폭발을 면키어려울 것이다.

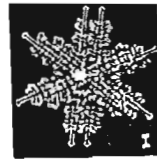
그러나 현재의 싱가포르(新加坡)는 보통기준으로 보면 樂園<sup>1)</sup> 이상이다. 아시아에서 아시아인에 의하여 지상낙원이 실험되었다는 사실만으로도 대단한 성취이다.

古來로 시달려 온 아시아의 專制的독재는 오늘에 와서도 동남아시아의 잠재적 현실적 사회질서가 되어있다. 得樂이 아니라 失樂

의 연속일지모른다.

- 
- 1) 싱가포르에는 無住宅者가 없다. 政府에서 지은 임대주택 계약은 1999年末로 끝나고 法的으로 自己所有가 된다. 「탱그린 물」의 고급주택가에도 두 곳의 서민아파트가 있어서 계층완화조치가 취해지고 있다. 주거부담에서 해방은 인간해방의 첫조치이다. 이런 바탕위에서 가족봉사를 중시하며 敬老의 미풍이 살아나고 있었다. 영업택시에도 벤츠가 많아서 2~4달러의 기본요금을 주고 탄다. 나도 많이 이용했다. 몇번이던가 우리나라 돈으로 천원정도의 거스름돈은 받지도 않았다. 실업수당은 없다. 실업자가 없기때문이다. 교육수준은 아주 높고 중학교까지는 거의 무료이다. 국부 리콕유씨의 엘리트주의 교육을 생각해 보라. 의료시설과 서비스도 거의 완벽하다. 다만 환자가 적어서 임상경험이 적은게 탈이다.

2000년 2월 25일  
싱가포르에서



## 나의 中學入試 時節의 追想

金 禧 庚(22回)

요즘 課外工夫니 修能試驗이니 등으로 주위에서 떠들석 하게 되면, 나의 威興高普 受驗時節이 저절로 생각날 때가 있다. 그 때는 社會가 덜 복잡하였던 탓인지, 시험제도가 자주 바뀌어지지 않았고, 校門에 엮이나 떡을 붙이는등 법석대는 일도 그다지 없었던 것같은데... 追憶의 몇 토막을 더듬어 보면,

洋服 : 아버지는 내가 입학시험을 보러 가게 되니, 나를 소달구지(우리 自家用車)에 태우고, 강을 건너 다리를 지나 25里나 되는 永興邑까지 가서 검은 洋服을 한 벌 사가지고 오니 나는 매우 기뻐고, 동네안에서 갑자기 멋진 사나이가 되었다.

사진 : 입학원서에 사진을 붙여야 하는데 우리 동네에는 사진관이 없어서, 뽕에 갈 시간도 없고 하여 옆동네에 사는 아마추어 사진사 한테 가서 찍기로 하였다. 그 집 마루에 걸터앉아, 무릎을 가지런히 11字로 모아놓고, 그 위에 두손을 얹고, 다섯 손가락을 나란히 빗살처럼 펴고, 두 눈을 똑바로 뜨고, 긴장한 姿勢로 사진을 찍었다.

완성된 사진을 받아보니, 마치 舊韓末 우리 나라에 와서 宣敎活動을 하던 西洋 宣敎師들이 찍은 韓國風俗圖에 나오는 1세기전 인물 같이 보였으나, 나는 이 소중한 사진을 담임선생님께 제출하였

다. 지금 생각만 하여도 웃음이 터지는 사진이다.

旅館：담임선생님이 咸興의 중등학교 수험생들을 일괄 인솔 하였다. 선생님이 정해주신 여관에 묵었다. 저녁이 되니 별안간 밖에서 ‘땡글랑 땡글랑’하는 작은 종소리가 나서 신기하여 여관 아주머니께 물었더니 두부장수가 흔드는 ‘종소리’라고 하였다. 세상 모든 것이 자꾸 변하는데 지금도 그 소리를 주변에서 들을 수 있으니. 半世紀가 훨씬 넘도록 고집스럽게 변하지 않는 것은 오직 두부장수 종소리인가 한다.

沐浴湯의 작은 소동：학과시험에 합격한 사람만이 신체검사와 구두시험(오늘날의 面接)을 보았다. 몸을 깨끗이 하기 위해 목욕탕에 갔다. 우리 일행중에 K라는 친구가 있었다. 그는 脫衣場에서 옷을 벗자마자 그냥 浴槽로 돌진해버렸다. 목욕탕속에는 4,5명의 어른들이 있었던 것 같다. 순식간에 일어난 일이라, 그들은 激浪(?) 속에 침몰하였다가 잠시후에 다시 수면에 떠올랐다. 마치 그들은 포장마차에서 금방 삶아낸 물오징어처럼 불그스름한 얼굴로 말이다. K君을 비롯하여 우리는 호된 罰을 각오하고 전전긍긍하면서 오뚜기처럼 서 있었다.

그런데 이게 웬일인가? 그 아저씨들은 욕하거나 완력을 휘두르지도 않고 조용히 “너희들 어디서 왔니?” 하였다. 오늘의 주인공인 K君은 우리를 대표하여 “○○서 왔어요” 하였다. 그러자 한 아저씨가 “목욕탕에 들어올 때는 밖에서 몸을 씻고 조용히 들어오는 거야” 하였다. 나는 어린 마음에도 그 분들의 관대한 언동이 존경스럽게 느껴졌고, 咸興市民의 높은 의식수준에 지금도 탄복하고 있다.

그런데 K君은 우리 마을에서도 15리나 더 들어간 산속마을에

살았는데 집앞에는 작은 개울이 있어서, 학교공부가 끝나고 귀가할 때 더우면 서슴치 않고 책보를 어깨에서 풀어 놓고, 물속에 푹뎅 뛰어드는 것이 그의 일상하는 일이기도 하였다. 후에 K君은 사범학교로 진학하여 校旗手까지 된 것을 보니, 그는 모범생이었음이 분명하다.[나는 지금도 朱槿源先輩님을 총동창회같은 데서 만나게 되면, 校旗(螢雪)를 들고, 우리 선봉에 섰던 생각이 二重으로 짙혀진 사진처럼 금방 머리속에 떠오르기도 한다.]

發表前日의 占장이 : 우리가 묵었던 여관에는 여러 곳에서 모여든 수험생들이 많았는데 우리 옆에는 강원도 양양(襄陽)에서 왔다는 학생이 한 명 있었다. 그는 商業學校를 지망하였는데 초조한 나머지 점장이 한테서 돈 주고 점을 보았다.

점장이는 ‘너는 합격하겠다’고 말하니 그 학생은 좋아하면서 옆에 있는 나를 보면서 ‘애도 좀 봐 주시오’하니 하는 수 없이 그는 눈을 감고 무어라고 중얼거리더니 ‘너는 참 안됐다’ 하는 것이 아닌가. 나는 점에는 관심도 없었고 공짜이니 하는대로 보고만 있었으니 억울한 것은 하나도 없으며, 기분이 좋지는 않았지만 나쁘지도 않았다. 결과를 모르기는 그나 나나 마찬가지 아니겠는가.

발표가 난 뒤에 여관에 가 보니 그의 보따리와 그의 모습은 온데 간데 없었고, 오늘날까지도 그를 못 만나고 있다(하기야 지금 만난다 하더라도 알아볼 수도 없겠지만...). 그는 키가 후리후리하게 크고, 서글서글하였고 이름은 ‘김원영’이라고 하였던 것이 어슴푸레 기억이 날 뿐이다. 그와의 만남은 매우 짧은 시간이었지만, 옆을 배려할줄 아는 그의 우정은 언제나 마음속에서 지워지지 않는다.

發表日 : 나의 수험번호는 150번이었다. ‘히까에시쯔’(控室)의 교

무실쪽 벽의 처마밑에 번호만을 묵서한 흰종이 마름을 붙이기 시작한다. 종이가 펼쳐질 때마다 喜悲雙曲線의 웨침이 벌어진다. 100번 넘어서부터는 무인지경이다. 이리다가 150번이 그냥 넘어가거나 앓을까 피가 마르는 것 같은 느낌이다. 아! 드디어 150이 내 눈에 들어온다!

꿈이 아닌가고, 눈을 비비고 보았는데 역시 150이 보인다. 그래도 불안하여 옆 어른보고 150이 보이냐고 물어보고 확인하고서야 안심하였다. 나는 너무나 기뻐서 그 자리에서 토끼처럼 깡충깡충 뛰면서 360°를 한 바퀴 돌았다. 그러나 나의 榮光을 축복해주는 사람은 아무도 없었고, 다만 나와 내 그림자 밖에 없었다.

그리고 왜일인지 발표한 그 자리에서 교과서 주문서를 나누어 주면서 당장에 신청하라는 것이다. 나는 상의할 사람도 없이, 아무 것도 전연 모르는 상태에서, 나혼자만의 짐작으로 적어 냈다. 서점은 軍營通의 단노(丹野)서점이었다.

개학하고 보니 매일 공부할 책은 주문 안 하고 사전류등만이 주문되어서 많은 고통을 겪어야 했는데, 보통학교 1년 선배인 金宗彦兄이 동분서주하여 현책을 몇권 구해 주어 추가 주문한 책이 올 때까지 겨우겨우 지낼 수가 있었다.

올해도 어김없이 봄이 찾아와 벚꽃이 피니, 우리 母校의 校門에 들어서자마자 양쪽에 활짝 피었던 벚꽃이, 나의 눈앞에도 피어오르는것만 같다.

# 피지有感

金 祐 燮(22回)

뉴 밀레니엄의 첫 日出을 맞이할 수 있는 가장 有利한 位置 德分으로 舊年末 매스콤의 脚光을 받으면서 세계에 알려졌던 피지섬은 日附變更線의 바로서쪽 뉴질랜드의 北쪽 2000km 떨어진 太平洋上의 약 840余個의 有無人島로 이루어진 島嶼國家이며 주섬인 南北섬의 面積은 우리나라의 慶尙南北道를 합친 정도의 크기이며 (18,270km<sup>2</sup>) 인구는 81万여명에 불과한 작은 나라이나 原住民數는 約 51%, 인도계가 44% 기타유럽 中國系등 으로 이루어져 있다.

植民統治의 後遺症을 톡톡히 앓고있는 피지共和國은 英國政府의 支援을 받은 Capt james cook(註 1)이 1769년 이섬을 발견 정부에 보고 함으로서 植民政策은 시작되었다. 굴러온돌이 베긴돌을 뽑는다는 俗談이 들어 맞는 꼴이 라고나 할까.

自然產果實이 豊富해서 別로 食糧에 神經을 쓸 필요가 없는 원주민을 산업발전에 이용 하기에는 不適하며 영국은 東印度會社를 (註 2) 통해 사탕수수밭에서 일할 勞務者를 일정기간 勤務기로 하고 사탕수수를 대대적으로 栽培 하기 시작 하였다. 이나라에 있는 唯一한 鐵道는 사탕수수를 운반하기 위한 토로리車의 軌道뿐이다.

勤勞期間을 마친 勞務者들은 귀국하지 않고 눌러 定着하기 시작 하고 그 數는 점점 늘어 及其也는 全人口의 44%를 점하게 되었고



知的으로 원주민 보다 우세하고 理財에 밝은 탓에 사회적으로 정  
치적으로 점점 원주민을 壓倒하기 시작하였다.

영국의 식민지에서 벗어나 1970년 독립한 피지는 87년 軍部實  
力者 라부카가 주도한 쿠데타로 共和國이 됐다.

당시 쿠데타 亦是 인도계에 대한 피지원주민의 불만에서 비롯  
되었다. 그후 이력저력 조용하게 지내면서 自然의 惠澤을 받은 觀  
光地로서 세계에 알려진 이나라에 2000년 5월 19일 武裝怪漢 7명  
의 議事堂占據로 시작된 쿠데타는 끝일 줄 모르고 외신에 의하면  
상가는 掠奪당하고 외부와의 전화도 두절되고 대통령은 國家非常  
事態를 宣布하는 지경에 이르렀으니 식민통치의 후유증이 이보다  
더 클수는 없다.

내가 경험한 1995년의 피지는 자연을 사랑하고 환경을 사랑하  
는 정말로 평화스러운 나라였다.

僑胞가 운영하는 자그마한 식당에서 만난 원주민자녀들은 金鏡  
子畫伯이 즐겨 그리는 南太平洋의 머리에 꽃을 즐겨 꽂는 움직이  
는 모델이 었다.

皮膚色이 지나치게 검지도 않고 體軀도 우리와 비슷한 여자들이  
었다.

포리네시아系 특유의 皮膚色과 체구였다. 이나라 가정교육의 목  
표는 純粹하게도 자연을 아끼는 그것이었다. 즉 부모들은 자식들  
에게 “야자나무같은 사람이 되라” 즉 말해서 잎사귀는 지붕을 이  
고 열매는 食糧으로 먹고 줄기는 木材로서 그 使用價值가 높으니  
버릴게 하나도 없는 가장 쓸모 있는 나무니 너도 커서 그렇게 쓸  
모있는 사람이 되라는 趣旨라니 이 얼마나 자연에 感謝할 줄 알고  
環境을 사랑하는 생활인가.

더 더욱 嘉尙한것은 이나라에는 莫強한 힘을 지녔던 酋長들의 모임인 首長會議라는 것이 있어 議會에서 통과된 開發計劃도 首長會議가 否決하면 그것으로 끝이라는 것이다. 觀光客들을 위한 호텔이라는것도 椰子樹보다 높아서는 안된다고하여 겨우 木造二層집이니 이 얼마나 자연의 惠澤을 고마워 하는 생활인가.

우리나라의 亂開發과는 比較도 되지 않는 환경사랑의 實踐을 나는 目擊하고 비록 後進國이지만 많은것을 느꼈다.

智異山에는 산을잘라 老姑壇에 이르는 자동차도로가 개설되었고 서울의 북한산을 잘라 자동차도로를 개설하겠다는 當局의 發想은 시민들의 한결같은 반대에 부딪치고 말았지만 그 發想自體가 환경을 무시하는 處事임은 너무나 自명한 일이다.

白頭大幹을 잘라 개발한답시고 마구잡이로 파헤치고 있는데 祖上에게서 물려 받은 이 아름다운 錦繡江山을 어떤 몰골로 後孫들에게 물려주려고 하는지 안타깝기 짝이 없다. 미국의 그랜드 캐년 같은 名勝地에는 자연의 毀損을 방지하기 위하여 賣店도 하나없는 것과 비교하면 우리의 현실은 너무 悲慘하다.

도대체 우리의 爲政者나 公務員들은 지난 半世紀동안 외국에 나가서 무엇을 보고 배우고 국정에 反映시켰는지 안타깝기만하다.

이러한 주민들에 의해서 보호되고 있는 자연이다보니 모든것이 너무나 아름답고 주민들도 樂天的이 었다.

시끌벅적한 金浦空港을 떠나 8~9시간의 飛行끝에 到着한 首都수바의 퍼지 空港은 여러나라의 國際空港과는 너무나 對照的이 었다. 國內路線이 없다보니 格은 國際空港이요, 所要가 적다보니 그 規模는 옛날의 汝矣島簡易飛行場을 聯想 시켰다. 着陸해서 처음만난 주민들은 남녀할것없이 모두가 하나같이 치마를 입고 있는것이

우리의 눈에는 신기하였다. 자세히보니 여자들의 치마단은 直線이고 남자들의 치마단은 톱날같이 비쭉비쭉 한것이 다를 뿐이었다.

가이드의 설명에 의하면 런닝셔츠 3~4매에 핫이블 하나만 입으면 일년을 살 수 있다니 이 얼마나 경제적인가.

首都를 떠나 한시간정도 걸리는 마나섬으로 가는 遊覽船의 船員들은 기타 반주에 맞춰 우리의 노래가락 못부르는 것이 없었다. 곡을 청하면 아무것이나 척척이 었다. 듣자하니 우리의 어떤 가수가 마음먹고 얼마동안 교육을 시켰다니 우리의 문화가 普及된 것이요, 관광객에 대한 徹底한 서비스가 아닐 수 없다. 멀리서 바라본 船着場의 바다물빛은 마치 여러색깔의 시루떡을 보는느낌 바다속의 무지개 라고나 할까.

바다물이 맑다보니 海底의 산호種類에 따라 물빛이 各其여서 그렇게 보이는 것이 었다.

마나섬에 도착하니 원주민남녀노소가 선착장에 나와 우리일행을 환영하며 노래로 맞이 하였다. 여기서 놀라운것은 이섬에는 이미 많은 방가로가 들어서 있는데 일본인과 99년의 賃貸契約이 이루어져 있다니 일본인의 商業根性에 놀라지 않을 수가 없었다.

우리는 오랜 歷史를 통해 수많은 外侵을 받았지만 日時그時少數의 外國人이 歸化하여 살고는 있지만 地球도 여러 곳에서 볼 수 있는 民族對決의 悲劇은 우리에게는 없는것을 참 고맙게 생각하고 단지 지역감정만 가졌었으면 하고 바랄 뿐이다.

나는 세상 여러사람들이 보고자한 日出을 5년전에 이미 조용하게 이섬에서 경험하였다. 여기저기 돌아다니느라 녹조지근하게 疲勞해서 푹 자고 단잠에서 깨어난 나는 이름모를 못새들의 아침 코라스에 넋을 잃고 말았다. 한참을 듣다보니 群鷄一鶴聲으로 낮익

은 우리의 토종답이 그 코라스를 指揮나 하듯이 몇 옥타브높은 高聲으로 꼬꼭대거리는 것이 아닌가 언제 이민와서 우리를 마중 하는 것인지.

이윽고 해가 뜨기 시작하였다. 나무숲속으로 뜨는 해는 旭日昇天의 壯觀이 아닐 수 없다. 이글이글 타오르는 둥근해가 마치 달 돌듯이 솟아오르는데 이상하게도 눈이 부시지 않고 나는 태양을 直視할 수 있었는데 지금도 풀리지 않는 수수께끼이다. 우리가 지상에서 볼 수 있는 태양은 눈이 부셔서 裸眼으로는 도저히 직시할 수가 없으니 말이다. 내나름대로의 解釋에 汚染되지 않은 맑은 空氣타이 아닐까싶다.

나는 이섬을 보고 옛날 우리의 張保皋將軍이(註 3) 唐나라와 日本만 相對하지 않고 船首를 南으로 돌렸더라면 南太平洋의 몇몇섬은 우리의 차지가 되어 지금과는 다른 版圖에서 살 수도 있었지 않을까 아쉬운 마음을 가져 보았다.

註 1 : Capt James Cook(1728~1779) 1768년 王立協會는 英國海軍本部和 共同으로 最初의 太平洋學術探險을 계획하고 그를 司領官으로 任命 인테베號를 指揮하게 하였다. 1769년 6월 南極大陸을 發見하고 歸路 뉴질랜드를 發見 이어 같은 해 피지섬을 發見

註 2 : 東邱度會社, 1600년 英에리자베드女王의 勅許狀을 얻어 設立 印度에 基盤을 確立 인도產 總積物등을 多量 輸入 점차로 政治權力을 扶植

註 3 : 張保皋(?~846) 統一新羅의 武將, 일찍이 唐나라 徐州에 건너가 衣寧郡小將이 되었으나 곧 歸國 海賊들의 人身賣買를 根絶시키기 위해 군사萬名을 淸海津(지금의 完島)에 陣을 치고 軍사를 訓練 海賊을 完全 소탕함.

□□□□□ 23·24 回 □□□□□

- ◎ 看病記 ..... 金瑛河(23回)
- ◎ 興南徹收作戰 ..... 玄鳳學(23回)
- ◎ 내가 겪은 6·25 ..... 한학륜(24回)
- ◎ 五行이야기 ..... 朴泳馥(24回)
- ◎ 隨想과 有感
  - 1. 가을이 깊어지면(鄉愁) ..... 韓時坤(24回)
  - 2. 金剛山 有感
- ◎ 金剛山探訪記..... 金尙鉉(언론인)  
(한시곤동지의 금강산유감에 붙여)



# 看病記

金 瑛 河(23回)

내가 瑞雪樂山會(會長 24回同門 韓時坤) 會員의 一員으로 太白山에 올라갔다 온 날밤 집사람이 中風으로 쓰러졌다. 1997년 8월 말이었다.

다음날 새벽 119救急車를 불러서 경희의료원 漢方病院에 입원했다. 중풍맞은 곳은 腦橋라는 중요한 곳이며 腦梗塞이라고 한다. 약 2개월 입원했다. 퇴원할 때 부축을 받아서 걸을 수 있었다. 산본집에 퇴원해서는 산본에 있는 漢方 남천병원에 通院治療를 다녔다. 病院內에서는 지팡이를 잡고 걸어다니면서 물리치료를 받았다. 1999년 正初 폐렴으로 집사람이 3주간 入院治療를 받고 退院한 후부터는 통원치료를 頑強히 拒否했다.

화장실에 혼자 못가서 나와 형동(큰아들)이가 엄마(집사람을 아들편에서 이렇게 호칭하기로 한다)를 交代해서 지켰다. 집에서는 運動도 못하고 있으니 엄마 狀態는 나빠지는 것만같았다. 그래서 中風患者 專門療養院이 仁川에 있다는 말을 듣고 찾아가 보았다. 醫師, 看護士, 物理治療士, 看病人 모두 있고 시설도 좋아서 엄마를 그곳으로 보내기로 마음 먹었다.

그런데 그곳으로 가려면 保證金 2,500만원과 매일 70만원씩 지급해야 하는 돈이 필요하다. 그래서 산본집을 福德房에 내놓았다.

형동이는 엄마를 療養院에 보내는 것을 極力 반대했다. 療養院

에 보내는것을 死地에나 보내는 줄 알고 반대한다, 그 沒理解에 놀라지 않을 수 없었다. 집도 왜 파느냐고 반대한다. 복덕방에서 손님을 데리고 오는것까지 妨害했다.

그러나 집은 팔리고 그리고 전에 땅을 分割해서 팔다가 남은 내 이름으로 된 私道가 팔려서 필요한 비용을 마련할 수 있었다. 그러나 형동이의 반대로 엄마를 요양원에는 보내지 못했다.

1999년 8월초부터 엄마는 전혀 식사를 못하고 당근쥬스만 가지고 延命했는데 갑자기 9월11일에 狀態가 極度로 나빠져서 救急車を 불러서 다시 남천병원에 입원했다. 이때부터 오늘까지 길고 긴 입원생활은 繼續되고 있다. 그동안의 病狀의 日記를 拔萃해서 적어본다.

## 日記 拔萃

9月 11日(土)

새벽 1시경 119구급차를 불러서 엄마를 남천병원에 입원 시켰다. 내가 경동(작은아들)방에서 자고있는데 안방에서 엄마를 看病하고 있던 형동이가 나를 깨우면서 엄마가 危急하다며 빨리 입원시켜야 되겠다고 해서 서둘러서 입원시켰다. 형동이가 참 잘한 일이다.

9月 12日(日)

오늘밤엔 엄마가 잘 자지못하고 있다. 밤12시엔 자꾸만 운다. 내손을 꼭 쥐고 놓지않는다. 가슴이 아프다. 내손을 쥔채 잠이 들었다.

9月13日(月)

오늘밤부터 看病人을 두기로 했다. 내가 看病人協會에 연락해서

24시간 간병인을 부탁했다. 형동이는 가족이 항상 엄마곁에 붙어 있어야 한다며 적어도 半日은 자기가 간병할터인데 24시간 부탁했다고 불평이다.

9月 14日(火)

아침에 형동이가 병원에서 집으로 전화를 걸어 왔다. 어제밤 늦게 간병인이 왔는데 괜찮은것 같다며 합격점을 주어서 다행이다.

오전 11시경에 애들 작은아빠(25回 金珉河)와 작은 엄마가 왔다. 형동이 보고 전문 간병인이 왔으니 너는 밤에 집에 가서 자라고 일러준다.

9月 15日(水)

엄마는 계속 배가 아프다고 한다. 식사도 못하고 약을 먹어도 吐해낸다. 풀렸던 腸이 오늘 또 막혔다고 한다. 오늘 X-ray사진을 찍고 내일 또 CT촬영을 한다고 한다.

9月 16日(木)

작은 아빠가 먼 양평에서 오늘 또 왔다. 엄마를 큰 병원으로 옮겨야 되겠다며, 수원 亞洲大病院 H博士에게 연락해서 그리로 옮기도록 했다. 당일로 6인 병실로 입월할 수 있었다.

9月 19日(日)

지난 밤은 형동이가 엄마 간병을 했다. 일요일은 간병인이 쉬는 날이어서 토요일밤에 집에 갔기때문이다. 아침 회진시간에 담당의사가 하는 말 「요플레이라도 들수있게되면 곧 퇴원해야합니다」라고 무슨말인지 모르겠다. 恢復可能性이 없다는 뜻으로 解釋된다. 나는 하늘이 무너지는 것 같다. 이제 정말 엄마는 世上을 떠나는 것인가. 沈痛한 마음 금할 수 없다. 지난 봄에 인천 요양원에 보냈으면 거기서는 매일 강제적으로라도 적당한 운동을 시킨다니 이렇



게 운동 부족으로 인한 腸麻痺는 오지않았을 것이 아닌가. 반대한 형동이가 많다. 그러나 지나간 일은 따지지 말자.

9月 20日(月)

나는 그동안 中國에 갔다가 돌아와 오늘 출근한 同期 玄鳳學 博士를 2층 病理學科로 찾아 갔다. 현박사가 직접 우리 담당의사에게 전화를 해서 엄마 상태를 물어보았다. 환자를 오래 방치해서 腸麻痺를 일으켰다는 것이다. 급한 환자를 위해서 장기 입원은 힘든다는 말도 들었다.

9月 21日(火)

지난 밤에 엄마는 매우 고통스러웠던 모양이다. 오늘의 大腸檢査를 위해서 세번이나 관장을 했고 약을 먹지 못해서 가느다란 고무줄관을 콧구멍을 통하여 胃에 집어넣고 그리고 약을 투입했다고 한다. 내가 병원에 갔을 때 엄마 상태는 조금 좋아진것 같았다. 내 손을 꼭 쥐는데 손에 힘이 들어 있었다.

9月 22日(水)

간병인 아주머니가 잠이 멀다고 그만두고 새 아주머니가 왔다. 所屬看病人協會에서 이렇게 교체해 주었다.

9月 24日(今)

새벽 3시반에 깨어났다 다시 잠이 오지않는다. 엄마는 다시 일어날 수 없을것같다. 새 아파트에 들어가 보지도 못하고 世上을 뜰것같다. 그래도 이사는 정해진 날에 가야지 入住 案内文을 다시 읽어보았다.

9月 28日(火)

오늘도 새벽 3時에 깨어나서 다시 잠이 오지않는다. 안방에 있는 엄마가 누워있던 병원용 침대가 비어있는것이 내가슴을 아프게

한다. 2, 3일전 엄마는 내 얼굴을 쳐다보고는 若干 웃었다. 나는 엄마보고 내가 누구냐고 물었다. 「김영하」라고 내이름을 댄다 그리고는 히죽 웃는다. 그 히죽 웃던 얼굴이 지금 자꾸만 생각한다. 아직 意識은 分明하고 말도 조금씩 한다.

어제 욕창 防止器具인 「에어덕터」를 사다가 寢臺위에 깔아주었다.

10月 1日(金)

사람마음이란 간사한 것이다. 엇그저께 나는 엄마가 恢復可能性이 없는것 같아서 病室에서부터 울면서 나왔다. 형동이가 아래 玄關까지 내려다 주었다. 어제는 엄마 코에 끼운 고무줄관으로 藥도 넣고 다른 飲食物을 넣어도 拒否反應 없이 잘 들어가서 나는 기쁜 마음으로 집으로 돌아 왔었다.

밤11시경에 형동이가 집으로 전화를 걸어왔다. 엄마가 자꾸만 아버지를 찾고 있으며 危急한것 같으니 빨리 오라는 것이다. 나는 택시를 타고 병원으로 갔다. 밤12시가 지났다. 엄마는 눈을 뜨고 있었다. 나는 엄마 손을 꼭 쥐어주었다. 엄마는 나를 쳐다보고 알아보고는 반가와하는 것 같았다. 이날밤 별일없이 지냈다. 복도에 놓여있는 빈 침대에 형동이하고 나하고 가지런히 거꾸로 누워서 잠을 청했으나 잠이 오지않는다. 병실에서 의자를 들어내서 앉고는 밤을 새웠다.

10月 3日(日)

오늘은 엄마狀態가 좋지 않다. 계속 잠만 자고 있다. 擔當醫師가 回診 와서 寫眞結果를 말해준다. 처음 中風을 맞은뒤에 두번 더 맞았다고한다. 患者를 누워만있게 하지말고 일어나 앉게하라고 한다. 그러나 그것이 매우 힘이 든다. 몸이 축 늘어져서 앉히기가 힘

들다. 엄마는 잠만 자다가 깨어나서도 전혀 말이 없다. 약간 웃는 것 같기도하다. 그모습이 가엾다. 나는 복도 동쪽 끝으로 가서 그 아래 靈安室을 내려다 보았다. 結局 저기서 엄마 葬禮式을 갖게 되는것이 아닌가 생각하니 가슴이 아프다.

10月 7日(木)

오늘은 엄마 狀態가 더 나빠진것 같다. 나는 寢臺머리에서 한참 엄마를 내려다보았다. 눈을 떴기에 내려다 보았는데 엄마는 나를 쳐다보지 않는다. 천정만 쳐다보는것 같다. 천정을 쳐다보는것이 아니라 뭔가 생각하고 있는것 같다. 생각하는 것이 아니라 먼 世界를 바라보는것 같다. 나는 엄마손을 꼭 잡아주었다. 그리고 나를 쳐다보라고 했다. 그러니까 나를 쳐다보고는 눈을 다른데로 돌린다. 나는 한번 더 쳐다보라고 했다. 나를 쳐다본다. 그래서 내가 누구냐고 물었다. 가느다란 소리로 「김영하」라고 대답한다. 누구냐고 물을때 마다 내이름을 대고는 눈을 다른데로 돌린다. 나는 그때마다 가슴이 뭉클해진다.

10月 9日(土)

오늘은 엄마하고 눈도 마주치지 못했다. 계속 잠만 자고있다. 오후4시경에 눈을 떴다. 補助寢臺에서는 간병인이 자고있다. 보조침대와 창가 스텀사이의 좁은 空間을 비집고 들어가서 엄마를 내려다보았다. 내가 누군지 아느냐고 물었다. 안다고 머리를 끄덕인다. 아직 意識은 또렷하다. 나는 엄마보고 무엇을 생각하느냐고 물었다. 대답이 없다. 멍하니 떠있는 두눈에 눈물이 고인다. 그 눈물이 눈가로 흘러내린다. 나는 가슴이 아프다. 痛哭하고싶다. 우리들의 作別이 점점 가까와지누나 생각되었다.

10月 10日(日)

오늘 오전 남서울교회에서 問病오셨다. 엄마는 깨워도 계속 잠만 자고있다. 자는것이 아니라 昏睡狀態에 빠져있는지 모르겠다. 목사님이 깨우지말라고하며 내가 엄마를 흔들어 깨우는것을 극구 말린다. 엄마는 문병온것을 모르고있다. 목사님 두분하고 吳長老님하고 女子 두분하고 또 한분 더 오신것 같다. 모두 가신후 엄마는 오랫동안 자고나서 눈을 떴다. 나를 알아보는지 아닌지 모르겠다. 오늘은 意識이 더 흐려진것 같다.

10月 22日(金)

오늘 엄마가 最惡狀態인것 같다. 血壓이 200까지 오르고 콧줄로 넣은 미음도 모두 吐해냈다.

10月 23日(土)

엄마의 腸이 또 麻痺되었다고한다. 나는 그말을 듣고 털석 주저앉을 뻔 했다. 이제 엄마는 정말 가는구나 하는 絶望感에 사로잡혔다.

10月 25日(月)

오늘 산본에서 안산으로 이사를 했다.

10月 27日(火)

오늘 교회에서 두 팀이 문병다녀갔다. 엄마는 오후 4시경부터 9시경까지 자지않고 나하고 무언의 對話를 繼續했다. 누워서 다리를 다섯번이나 번쩍 들어올렸다. 오늘은 기운이 조금 생김모양이다.

11月 4日(木)

오늘 엄마의 말문이 터졌다. 며칠 전부터 엄마의 눈망울이 초롱초롱하더니 오늘은 平素와 다름없이 말을 할 수 있게 되었다. 意思表示를 充分히 하고있다. 意識이 가물가물하더니 언제 그랬더냐는

듯이 평소와 다름없이 말할 수 있게 되었다. 참말로 희한한 노릇이다. 놀라운 일이다. 나는 눈물이 날만큼 기뻐다.

오후 6시경부터 엄마에게 異常한 興奮狀態가 일어났다. 그동안 형동이가 수고가 많았는데 형동이의 저녁밥을 해주러 집에 가야된다고 우겨댄다. 나는 지금 상태로는 못가고 고무줄을 빼고 식사를 할 수 있게 될때 퇴원해서 집으로 가자고 했다. 그래도 막무가내다. 성한 왼손으로 나를 막 때리려고 한다. 怒氣 등등해서 벽력같은 고탄소리를 지르면서 나를 물어뜯으려 하고 왼손으로 나를 꼬집어댄다. 나는 避하여 복도로 나갔다. 어떤 原因으로 저런 興奮狀態에 빠졌는지 모르겠다. 그以上 요동을 치지못하게 손발을 침대에 묶어 놓았다. 다음 날 아침 형동이가 병원에서 집으로 돌아오면서 엄마를 왜 묶어놓았느냐고 소리를 지른다. 自己가 밤에 병원에 가지않았더라면 엄마는 밤새 묶여서 고생하였을 것이라고 한다. 나는 묶어놓은것은 一時的이었다고 말하고 묶어놓은 經緯를 說明해 주었다.

11月 18日(月)

요새 형동이는 술에 취해가지고는 간병인에게 시비를 걸며 事事件件 自己마음대로 하겠다고한다. 나는 형동이의 행동에 스트레스를 받아서 15일부터 오늘까지 여행을 다녀왔다. 병원에 들렀더니 새 간병인이 와있다.

11月 22日(月)

오후 4시경에 병원에 갔다. 오늘은 엄마 기분이 매우 좋은것 같다. 새 간병인 아주머니에게 여러가지 이야기를 해주었다고한다. 發音도 똑똑하고 平常時와 다름없는 語調로 말하고있다. 오늘 낮에 미역국이 먹고 싶다고해서 간병인아주머니가 4層產室로 내려가

서 미역국 한 사발을 얻어왔다고 한다. 看護士가 세 손갈만 입으로 먹여보라고 해서 그렇게했더니 엄마는 그것을 입으로 먹고는 아주 맛이 있다고 말하더라는 것이다.

나는 눈물이 날만큼 기뻐다. 이렇게해서 恢復되면 안산 새집에 가서 살 수 있겠다는 希望이 솟아오른다. 나는 엄마가 휠체어를 타고 아파트 周邊을 돌아다니는 모습을 想像해보았다. 상상만으로도 기뻐다.

12月 1日(水)

요새는 엄마가 텔레비전을 볼 수 있을 程度로 좋아졌다. 오늘은 어린이 프로 「꼬꼬마텔레토비」를 끝까지 보았다고 한다.

1月 14日(金)

엄마의 오른쪽 팔이 부어있다. 어제 超音波檢査를 했다. 血管이 좁아지고 막혔다는 것이다. 앞으로 링겔注射도 맞기힘든 狀態라고 한다.

저녁때 修鍊醫가 와서 코에 끼운 고무줄을 빼고 腹部에 구멍을 내고 그리로 음식물을 넣어야하는데 그 결정을 가족이 해야한다고 한다. 無責任한 말 같다. 코에 끼운 고무줄로 음식물을 넣을 수 없을때 할 일이지 지금은 그것이 아니지않느냐말이다. 기분이 나쁘다.

1月 31日(月)

오늘 亞洲大病院 再活科에서 엄마를 받아주지 않아서 東水原病院 漢方病院으로 옮겼다.

2月 1日(火)

엄마는 病院을 옮겨서 아주 心亂한 狀態였지만 울지는 않았다. 나는 여러가지로 마음이 不便하고 不安하다. 나는 병원 복도 끝에

놓여있는 나무 의자에 혼자 앉아서 오랫동안 바깥을 내다보면서 여러가지를 생각했다. 우선 내 意見에 반대만하는 행동이에 대하여 심기가 불편하고 엄마는 전혀 회복가능이 없고 앞으로 入院費 看病料는 얼마나 더 들어갈지 모르겠고 애들은 아직 제자리를 잡지 못하고 있고 이래저래 속만 傷한다. 이러다가 내가 쓸어지면 안되지하고 마음을 가다듬었다.

집에 와서 帳簿를 点檢했다. 4개월반 동안에 입원비 693余만원 看病料 522余만원 合計 1,200余만원 1개월 平均 270余만원이 소요되었다. 앞으로 얼마나 더 소요될지 모를일이다.

2月 5日(土)

오늘 舊正이다. 작은집 식구들이 모두 안산우리집에 歲拜왔다가 같이 동수원병원으로 왔다. 엄마는 침대위에 앉아있었다. 매우 좋은 상태였다. 작은집 孫子孫女들에게 세배돈을 주었다. 始終 웃는 얼굴이다. 周圍에서 엄마가 좋아졌다며 빨리 일어나야 한다고 激勵했다. 특히 작은엄마가 빨리 걸어야한다며 많이 격려했다.

모두들 돌아가니까 갑자기 쓸쓸해졌다. 엄마는 휠체어를 타고 5層복도를 오고갔다. 한참 지나서 「안산」하고 한마디 하고는 울기 시작했다. 집에 가보고 싶다는 말이다. 병실에 들어와 침대에 올라가서도 계속 울었다. 나는 가슴이 아팠다.

2月 10日(木)

오늘 엄마는 本館 2層에 가서 放射線檢査를 받았다. 飲食物이 넘어갈 수 있는지 與否를 검사했다. 食道에서는 내려갈 수 있는데 입에서 食道까지 혀가 보내주지 못하고 있다는 것이다. 結局 食事を 입으로는 못하고 고무줄을 통해서만 할 수 있다는 것이다.

2月 23日(木)

어제 형동이가 간병인을 바꾸자고 하는것을 나는 바꾸지 말라고 했다. 그런데 오늘 형동이는 잔뜩 술에 취해가지고 병원에 와서 간병인과 부딪쳤다. 결국 간병인은 그만두고 형동이가 當分間 晝夜間 모두 엄마 간병을 하기로 했다.

3月 1日(火)

요새 엄마는 전혀 말이 없다. 感情表示도 없다. 말을 안하는것인지 못하는것인지 모르겠다. 상태가 점점 나빠지는것 같다.

3月 10日(金)

전번에 그만둔 간병인이 우리房 건너편 2인실 患者를 간병하고 있었는데 우리房에서 환자 한분이 퇴원하니깐 그 환자가 우리房으로 옮겨 오게 되어서 그 간병인도 따라왔다. 그래서 형동이가 매우 不便하게 되었다.

3月 15日(水)

형동이가 看護士室에 부탁해서 6층 병실로 옮겼다. 엄마는 5층 병실을 나올때부터 울기시작해서 6층에 올라와서는 소리내어 울었다. 情든 방을 떠나고 情든 사람들과 헤어지는 離別의 슬픔일것이다. 엄마를 이렇게 슬프게 만든 형동이가 미웠다. 나는 엄마를 다독거렸다. 情들면 故鄉이라는 말처럼 이제 이방에서 며칠 지나면 또 정들터이니 너무 울지말라고 했다.

3月 20日(月)

오늘 엄마는 腹部를 X-ray인가 超音波인가 하는 檢査를 했는데 담낭(쓸개)에서 혹을 발견했다고 한다. 그것이 癌인지 아닌지는 더 검사를 해보야 알겠다고한다. 형동이가 전에 亞洲大에서 검사한 資料를 複寫해 오려고 亞洲大에 갔다. 요새 엄마는 눈에 띄지 않게 서서히 나빠지고 있는것 같다.



침대 머리에서 엄마를 내려다 보고 있으면 엄마는 나를 뺏히 쳐다보면서 내 表情을 살피고 있다. 오늘 검사를 하고 왔으니 내 표정에서 그 결과를 읽어내려고 하는 것 같기도하다.

나는 흑이 있다는 말을 듣고 엄마가 결정적으로 나빠져가누나 하고 가슴이 아팠지만 그것을 숨기려고 거짓웃음을 지어보이기도 했다. 이제 점점 엄마의 死期가 가까이 다가오고 있음을 느꼈다.

3月 25日(土)

내가 낮은 補助寢臺에 앉아서 책을 읽고 있으면 엄마는 내 모습이 보이지 않아서 不安한지 「아버지」하고 나를 부른다. 나는 일어나 침대머리에 서서 엄마를 내려다본다. 오늘 이렇게 몇번이고 反復했다.

뺏히 나를 쳐다보는 엄마의 눈을 내려다 보면은 내 가슴이 아프다. 무엇인가를 呼訴하려는 哀切한 表情이다. 그 얼굴을 바라보면 나는 슬퍼지며 내 얼굴이 일그러지려고 한다. 그러면 나는 일그러지지않게 無限히 애를 쓴다. 내가 조금이라도 슬픈 표정을 하면 엄마가 먼저 울음을 터뜨린다. 언젠가는 내가 엄마보고 無心코 「어찌다가 당신이 이모양이 되었소」하고 말했다가 엄마가 울음을 터뜨려서 나는 어찌할바를 몰라서 찢찢 맨 일이 있었다. 오늘도 엄마는 내얼굴에서 슬픔을 찾아내서 自己가 먼저 울음을 터뜨리고하는 표정인것임을 나는 느꼈다.

4月 16日(日)

오늘 登山갔다. 北漢山 以北五道廳 뒷쪽 108階段인가를 올라갔다. 病院에는 늦게 들렸다. 엄마는 몹시 나를 기다렸던 모양이다. 얼굴이 찡그려져있다. 형동이가 저녁 먹으러 아래 식당에 내려간 뒤 늘 하는대로 엄마손을 잡아주었다. 나는 늦어서 未安한 感과

親近한 感을 함께 나타내기 위하여 손을 꼭 잡아주었다. 손이 아팠던 모양이다. 엄마는 성한 왼손으로 내 얼굴을 때리고 내 어깨를 꼬집는다. 나는 瞬間 기분이 나빠졌다. 남의 기분도 알아주지 않고 이런 행동을 取하다니 꽤심한 생각이 들고 화가 난다. 그러나 나는 곧바로 생각을 돌렸다. 얼마나 나를 눈이 빠지게 기다렸으면 이런 행동을 取했을까 생각하니 내가슴이 아팠다. 엄마는 그런 행동을 取하고는 나를 빤히 쳐다보고는 울음을 터 뜨린다. 아마 未安한 생각도 했을것이다. 나도 울고 싶었다. 그러나 참았다. 내가 울면 엄마는 더 슬프게 울었을 것이다.

5月 1日(月)

오늘 勞動節이다. 병원도 休診이다. 楊平에서 작은아빠 작은엄마가 문병왔다. 엄마는 울기 시작한다. 고마와서 울고 반가와서 울고 자기 신세가 불쌍해서 울었을 것이다. 오늘 아침 春川에서 엄마의 國民學校 친구로부터 집으로 전화가 왔었다. 그 친구도 몸이 아파서 잘 걸지도 못한다고 말 하더라는 이야기를 해주었더니 엄마는 울기 시작했다. 午後에 경동이가 왔다. 엄마는 또 울었다. 밤에는 아주대병원 간호사가 찾아 왔다. 엄마는 또 울었다. 오늘은 엄마가 하루종일 우는 날이었다.

5月 28日(日)

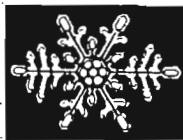
오늘 미국에서 一時 歸國해서 머물고있는 안기철 동문이 婦人과 함께 병원으로 문병와 주었다. 엄마가 알아보고 울었다고 한다. 매우 고마웠다.

오후 鍾路 YMCA 地下茶房에서 내가 登山하고 돌아오던길에 同門 두분을 더해서 宋을 만났는데 宋은 오늘 둘째아들 생일이라며 이내 가버려서 함께 저녁을 먹으면서 이야기를 더 하지 못한

것이 아쉬웠다.

이제 日記拔萃도 끝났다. 發病한지 滿 2年 9個月, 以前에 入院했던 것은 빼고도 이번에 入院한것만 滿 9個月이 된다. 모르는 사이에 엄마살이 빠져서 皮骨이 相接한 狀態로 되었다. 그래도 살아있는것만 해도 고마운 일이다. 이제 아주 가면 나는 그 孤獨을 어떻게 견딜것인가. 어쨌든 사는 날까지 살아야지. 사람은 태어난 이상 살아야 한다고 누구인가 말했다. 人生은 元來 괴로운것…….

2000年 6月 3日



# 興南徹收作戰

新東亞 一九六七年 一月一日發行

死地에서 救出한 10萬의 生命

玄 鳳 學(23回)

「알몬드」將軍과의 인연

1950년 10월 1일. 破竹之勢로 北進을 계속하던 陸軍 제3師團은 이날 오전 11시45분 江原道襄陽부근에서 38선을 돌파하였다. 같은 날 유엔軍 제10軍團長 알몬드(Almond)少將은 記者會見에서 38線以南의 적은 전멸했다고 발표했다.

6일 후인 10월 7일, 京仁地區作戰과 北漢江遮斷作戰을 완수한 海兵隊는 북으로 도주하는 敵의 유일한 통로인 金강산 산악 지대의 殘敵을 소탕하기 위해 인천항을 출항하였다.

어느날 강원도 고성에 주둔하고 있던 아해병부대는 아침부터 브리핑준비와 환경정리에 분주하게 돌아갔다. 유엔군제10군단장 알몬드소장이 그의 麾下에 있는 해병대를 시찰할 예정이라는 것이었다.

점심 때가 가까와올 무렵 알몬드장군이 10군단참모부장 포니(Edward Forney)대령을 대동하고 부대에 도착하였다.

당시 통역관으로 근무하던 나는 사령관 申鉉俊准將과 함께 알몬드장군 일행을 맞았다.

그는 보통 키에 약간 머리가 벗겨진 편이었으며 절도있는 태도가 꺾 군인다우면서도 어딘가 溫柔한 인상을 풍기는 것 같기도 했

다. 맥아더장군 밑에서 參謀長으로 있다가 유엔군제10군단장으로 부임한지 얼마 안되었을 때였다.

시찰이 끝난 다음 알몬드장군은 내게 어디서 영어를 배웠느냐고 물었다.

약 3년간 미국유학을 했다고 대답하자 그는 다시 美國 어디서 공부를 했느냐 되묻는 것이었다.

버지니아州 리치몬드에서 공부했다는 대답을 하는 순간 그는 아주 반색을 하더니 바로 거기가 자기 고향이라면서 불쑥 손을 내밀며 악수를 청했다.

고향친구를 만난 것이나 다름 없이 반갑다는 인사를 하던 끝에 이번에는 나의 고향이 어디냐고 물었다.

“내 고향은 威興입니다.”

“이번에 고향에 가보았소?”

“아직...”

“다음 주에 비행기로 같이 가봅시다.”

나는 威興에서 태어나 威興高普를 다녔다. 威興高普를 졸업하던 때에 세브란스醫科大學에 진학하기 위해 서울로 떠날때까지 威興은 나의 잔뼈가 굵어진 곳이다. 그러면서도 해방되던 이듬해 2월 공산당의 등쌀에 쫓겨 월남한 뒤로는 다시 한번 고향을 찾아갈 수 없이 되고 말았다.

威興은 10월17일 국군에 의하여 奪還되었으나 19일 밤에는 戰車를 앞세운 적이 다시 反擊을 해왔다. 물론 아군의 공격으로 적은 격퇴되었으나 교차하는 砲火에 시가지가 많이 파괴되었다는 소식이 들렸고 함흥에서만 한국인 虐殺시체가 8백具나 발견되었다는 발표가 있었다.

高城에 주둔하고 있으면서 이런 소식을 들을 때마다 단숨에 뛰어가고 싶은 충동을 느끼던 참에 “같이 가보자”는 알몬드장군의 말은 내게 말할 수 없는 감격을 안겨주었다.

과연 알몬드장군은 약속을 지켜주었다. 막상 함흥에 도착한 나는 나 자신이 생각했던 것보다 훨씬 담담한 심정이었다. 戰亂을 통해 파괴된 모습을 너무나도 많이 목격을 했음인가 아니면 그동안 내 마음이 그만큼 메말라 버렸기 때문인가.

그러나 이것이 하나의 계기가 되어 나는 제10軍團民事部 顧問으로 轉任되었고 얼마 안가서 역사상 유명한 興南徹收作戰을 목격할 수 있는 기회가 주어졌다. 알몬드장군이 미국 버지니아주 리치몬드 근방 출신이라는 이 우연한 사실이 나에게 이런 훌륭한 기회를 가져다 주리라고는 전혀 생각 밖이었다.

사람의 일생을 통해 우연히 한 사람의 운명을 좌우하는 경우가 허다하다지만 내가 해병대통역관이 된 것부터도 하나의 재미있는 우연이었다.

6.25동란이 터지기 3개월전 도미유학에서 귀국한 나는 延大에서 臨床病理學을 강의하다가 사변을 당했다. 한 이틀동안 세브란스병원에서 부상병의 치료에 몰두하다가 한강다리가 끊긴 다음에야 요행히 渡江해서 대구를 향해 내려 갔다.

대구에서 전부터 친분이 있던 황성수씨(당시 국회의원)를 만났다. 의지할 곳 없는 나의 처지를 동정한 황씨는 미군부대 통역으로라도 가도록 국방장관 申性模씨를 통해 알선을 해주겠다고 다짐을 했다.

며칠 뒤 나는 황씨의 주선으로 당시 경남마산에 주둔하고 있던 미제25사단사단장 킨(Kean)장군의 통역으로 가라는 명령을 받았다.

우연하게 海兵隊 通譯官이 돼

마산을 향해 가던 도중 당시 해군참모총장 孫元一 提督을 만나기 위해 부산해군본부에 잠깐 들렀다가 우연히 마산까지 간다는 白南杓少領을 알게 되었다. 그는 그의 짝차에 동승할 것을 쾌히 승낙하였다. 동행이 생긴데다가 차편까지 얻었으니 나로서는 그런 다행히 없었다.

전속력으로 달린 짝차는 몇시간 뒤에 마산에 당도했다. 나의 목적지가 미제25사단사령부라는 것을 白少領이 잘 알고 있으니만큼 나는 그가 부대근처에 차를 세워 주겠거니 생각하고 있었다. 그때 차가 어느 미군부대 앞을 통과했다. 언뜻 그쪽을 쳐다보니 「미제25사단본부」라는 표지가 눈에 띄었다.

순간 나는 白少領에게 차를 멈추라고 말했다. 그러나 그는 못들 은척 아무 말 없었다. 재차 소리를 지르니까 그제서야 낮은 목소리로 그가 하는 말이

“미군부대도 좋겠지만 통역은 우리가 더 필요합니다. 저하고 함께 가십시다.”

천만뜻밖의 얘기였다. 나는 하도 어이가 없어서 한동안 말문이 막힐 지경이었다. 그 사이에 차는 사단본부를 훨씬 지나쳐 달리고 있었다.

“어디를 함께 가잔 말입니까?”

“가보시면 알겁니다.”

우리의 대화는 더 이상 계속되지 않았다. 차가 어느 한국군부대 營門을 통과했기 때문이다.

白少領을 따라 차에서 내린 나는 먼저 그 부대가 한국해병부대

라는 것을 알았고 그의 안내를 받아 부대장 金聖恩大領(현국방부장관)과 인사를 하고 나서야 그 부대가 바로 鎭東里戰鬪와 中峇里戰鬪로 용명을 날린 역전의 金聖恩大隊라는 것을 알았다.

국방부장관 명에 의하여 엄연히 타 부대에 배속된 사람을 덮어 놓고 끌고온 백소령의 해병대 배짱에 야릇한 매력을 느꼈다. 뒤에 혹시 말썽이 없을까 염려가 되었으나 혼란한 시기라 군의 계통이 잘 안 서 있어 그랬는지 아니면 김대령이 무슨 손을 써서 그랬는지 아무런 말썽없이 며칠이 지나갔다. 시간이 지남에 따라 부대원들에게 점차 친밀감을 느꼈고 또 어차피 우리가 싸워야 하는 전쟁인 이상 국군과 생사를 같이 하는 것이 더욱 뜻있는 일이 아닐까 하는 생각이 들어서 나 역시 그대로 머물러 있기로 결심했다.

그해 8월 중순, 나는 김성은대대의 統營作戰에 참가하여 모자라는 탄약, 자동화기 등을 미군과 교섭하여 얻어오으로써 부대를 도왔고 그후 인천상륙작전을 거쳐 계속 북진하는 해병대를 따라 고성까지 이르렀던 것이다.

내가 처음 해병대와 인연을 맺게 된 동기가 부산에서 우연히 나와 목적지가 같은 백소령을 만났기 때문이었고 나중에 유엔군 제10군단으로 전속된 것 역시 군단장 알몬드小將의 고향이 바로 내가 미국에서 공부한 버지니아주 리치몬드라는 우연한 사실 때문이었다.

1950년 10월하순 나는 제10군단민사부 顧問으로 부임했다. 民事部 고문으로서 내게 맡겨진 주 임무는 북한政客들과의 연락, 그들의 前歷調査 등이고 비록 病理學을 전공했지만 한 사람의 의사로서 각 의료기관의 후원도 내게 맡겨졌다.

해병대통역에 비하면 일의 성격이 훨씬 크고 중요했으며 자연히



그만큼 바쁘게 마련이었다. 정신 없이 수일이 지나갔다.

10월 25일. 단숨에 傀儡軍을 鴨綠江 너머로 쫓아버릴 듯이 맹렬한 기세로 북진하던 국군제1사단 제15연대가 평북운산에서 中共軍 1명을 생포했는데 그 포로의 自白에 의하면 지난 10월 19일 약 2만의 중공정규군이 한국영토에 침입했다는 보고가 들어왔다. 잇따라 26일에는 국군 제2군단 전면에 중공군 약 4만명이 출현하여 交戰中이라는 보고가 왔다. 中共軍越境說에 대하여 미국무·국방 兩省이나 유엔군사령부로부터 아무런 확인을 얻지 못했지만 중공군의 대거침전이 확실해감에 따라서 전 유엔군은 극도로 긴장하기 시작했다.

그런대로 유엔군은 부분적인 북진을 계속했고 날이갈수록 중공군과의 접전이 빈번했으나 11월초까지도 유엔군측의 공식확인 없었다.

11월 6일. 드디어 맥아더元帥는 이날 중공군의 불법개입을 유엔에 정식 보고했으며 李承晩大統領도 중공이 소련의 使嗾를 받아 우리 영토를 침입했다고 발표했다.

### 민간인 철수가 결정되고

威興에 주둔하고 있던 제10군단사령부는 11월하순경부터 후퇴할 기미를 보였다. 일단 후퇴할 눈치를 알아차린 나는 民事部 고문으로서 평소 자주 접촉을 하던 많은 반공인사들과 기독교신도, 기타 자유를 그리워하는 민간인들이 큰 걱정이었다.

혼자서 속으로 고민을 하던 끝에 어느날 참모부장 포니대령을 찾아가 민간인들의 후퇴문제를 얘기했다. 어떻게 해서든지 그들을

후퇴시켜야 한다고 역설하는 내 말을 듣고난 포니대령은 “軍團長에게 건의하겠다”는 약속을 할 뿐이었다. 軍團 참모부장인 그로서 그 이상의 대답을 할 수 있는 입장이 못 되었으니 군단장에게 건의하겠다는 약속도 오히려 고맙게 들렸다.

점차 완강한 적의 저항에 부딪친 유엔군이 곳곳에서 고전을 하고 있는 11월 말 경이었다. 나는 직접 군단장 알몬드장군에게 민간인의 철수를 건의했다.

알몬드장군의 반응은 매우 미온적이었다. 하기가 유엔군의 철수도 완전한 보장을 할 수 없는 상황에 민간인 철수까지 생각할 여유가 없을 때였던만큼 그로서도 달리 확실한 대답을 못하는게 당연했다. 낙심천만이었지만 어쩔 도리가 없었다.

12월로 접어들었다. 북쪽의 겨울은 훨씬 빨리 닥쳐왔다. 남북통일을 눈앞에 둔채 중공군의 인해전술에 밀려 酷寒을 뚫고 철수를 개시한 유엔군은 도처에서 적과 치열한 전투를 감행하면서 서서히 후퇴하고 있었다. 동부전선의 중공군은 함흥과 원산을 위협하기에 이르렀고 서부전선에서는 이미 12월 5일에 평양이 함락되었다.

이어서 제10군단사령부가 흥남으로 철수했다. 그 동안에도 나는 알몬드장군에게 민간인의 철수를 여러차례 건의하였다. 그때마다 참모부장 포니대령과 역사과장 쇼트(Short)소령이 옆에서 나를 거들어주었다. 하지만 군단장의 태도는 전과 마찬가지로 별 반응을 발견할 수 없었다.

함흥에서 교회직원들 여러명이 나를 찾아와 교인들을 살려달라고 애원했다. 그 사람들이나 내가 모두 기독교신자들이라서 우리 신도들만이라도 살아야겠다는 이기적인 생각에서가 아니었다. 北僞가 反共鬪士 다음으로 미워하는 것이 기독교신도였고 또 기독교

신도 가운데 反共人士가 많은게 사실이었다. 함흥이 북괴수중에 들어간 다음에 닥쳐올 사태는 너무나 빠른 일이었다. 이것을 잘 알고 있는 신도들은 벌써 겁에 질려 떨고 있었다. 그들은 미군고위층과 통할 수 있는 유일한 한국인인 나에게 한가닥 희망을 걸고 있는 것같았다.

그러나 나 역시 좀 더 기다려 보자는 말로 그들을 달래는 수밖에 없었다. 붙들고 애원하는 신도들을 달래야 하는 나의 입장이나 또 애원하는 나를 진정시켜야 하는 알몬드장군의 입장이 결국은 마찬가지로였던 셈이다.

12월 9일 아침. 군단장이 민사부장과 나를 그의 방으로 불렀다. 그의 방에는 우리 두사람 외에도 포니대령과 국군제1군단장(이름은 잘 모르겠다), 기타 10군단참모 소수가 앉아 있었다.

서로 말을 주고 받는 일이 없이 모두들 무표정한 모습이었다. 방안에 깔려 있는 팽팽한 긴장감으로 나는 무슨 중대한 결정이 내려질 것을 직감했다.

이윽고 군단장 알몬드장군이 입을 열었다.

“함흥의 민간인 약 4, 5천명만은 기차편으로 흥남까지 수송해서 우리와 함께 철수시킬 용의가 있소...”

나는 정신이 펴뜩 났다. 4, 5천명만이라도 철수 시킨다면 천만 다행이다. 그만하면 원만한 사람은 구제할 수 있는 숫자다. 빠른 생각들이 내 머리를 스쳐갔다.

철수방법을 구체적으로 논의했다. 원산은 이미 함락된 뒤였고 陸路로의 철수는 완전히 봉쇄되었다. 그렇다고 비행기를 이용할 수도 없었다. 남은 철수방법은 단 하나, 배를 통한 海上撤收 뿐이었다.

우선 시간을 지체하지 말고 함흥시민들은 흥남으로 철수시키기로 결정짓고 제10군단소속 美人軍牧과 각각 찻차를 몰아 함흥으로 달려갔다. 나는 기독교신도의 반공인사들을 책임지기로 하고 천주교軍牧 매클레아리(McCleary)는 천주교신도들을 맡기로 합의했다.

그날 오후 5시경, 함흥에 도착하는 길로 유엔군측을 위해 일하던 인사들과 기타 대표적인 요인들에게 먼저 소식을 전하고 중앙교회 집사와 장로들에게 교인들을 집합시켜달라는 연락을 했다.

다음에는 남부교회로 차를 몰았다. 남부교회에서는 50여명의 신도들이 교회지하실에 모여앉아 마지막 기도를 드리고 있는 중이었다. 날이 밝으면 어느 순간에 중공군이 들어닥칠지 모를만큼 사태가 급박했으니 그들에게 있어서 그날 밤이 최후의 밤이나 다를게 없었던 것이다.

지하실로 뛰어 들어가 숨가쁜 소리로 철수 소식을 알리자 그들은 일제히 자리에서 일어나면서

“모세가 나타났다!”고 소리치며 감격했다. 이스라엘 백성을 가나안福地로 인도한 모세에게 다 나를 비하다니 그들의 기쁨이 어찌 했을까 짐작이 간다.

### 咸興驛前은 수라장

다시 차를 돌려 震興里教會와 동부교회로 가는 도중에 운흥리교회장로의 아들이며 나의 국민학교 동창생인 박군을 그의 집으로 찾아갔다. 그는 매우 열렬한 반공투사였다.

당장 역으로 나가 흥남행 기차를 타라고 일렀더니 그는 부인이 지금 滿朔이라 언제 解産할지 모른다면 難色을 나타냈다. 가다

가 차속에서 아이를 낳게 되더라도 지금 떠나야 한다고 내가 재촉을 하자 그는 부인과 상의하기 위해 안으로 들어갔다. 그러나 잠시 후에 나와서 하는 말이 부인은 죽더라도 집에서 죽겠다고 한다는 것이었다. 그래도 나는 돌아서지 않고 계속 떠날 것을 권고했다. 그는 다시 안으로 들어갔다 나오고 또 들어가고, 이런 식으로 나하고 부인 사이를 약 10여분간 왔다 갔다 한 그는 결국 철수를 포기하고 말았다. 그 뒤로는 다시 소식을 들을 길이 없으나 필시 내외가 다 온전치 못했을 것을 생각하면 그때 강제로라도 데려오지 않은게 후회막급이다.

역 앞에 당도해보니 애초 예정했던 인원의 십배가 넘는 5만명 이상의 함흥시민들이 일대 수라장을 이루고 있었다. 우리가 사방으로 연락을 하는 동안에 철수소식이 함흥 시내에 짝 퍼졌기 때문이었다.

인원을 정리하던 미군헌병부대가 추운 날씨에도 땀을 흘릴 지경이었으나 도무지 속수무책이었다. 정치요인과 교인들을 우선적으로 승차시키려고 해봤지만 역시 불가능했다.

혼란한 틈을 이리저리 뛰어다니다가 威興高普 동기동창 崔군을 발견했다. 역시 反共鬪士로 알려진 최군은 나를 보자 반색을 하고는 나를 따라 군중정리를 도와 주었다. 내가 있는 이상 자기 하나 짚은 덤비지 않아도 탈 수 있다고 아주 안심하는 표정이었다. 그때 멀리 떨어진 곳에서 어느 미군헌병이 큰 소리로 부르는 소리가 들려 나는 그쪽으로 달려갔다. 불과 5분 후에 돌아왔으나 최군이 간데가 없었다. 견디다 못한 미군헌병들이 예정인원 약 5천명을 제하고 강제로 쫓아버린 사람들 틈에 아마 그가 끼었던 모양이었다. 아무리 불러보고 찾아보아도 헛수고였다. 나를 믿고 안심하던

그의 표정이 떠오르고 나는 마치 큰 죄를 저지른 사람처럼 마음이 불안했다.

子正에 떠날 예정이던 기차가 이튿날 새벽 2시반이 지나서야 겨우 함흥역을 출발했다. 홍남에 도착한 것이 새벽 5시경 불과 몇십리 길을 무려 2시간 이상 걸려 온 셈이다. 함흥역에서 기차를 타지 못한 사람들 가운데 약 반수가 이튿날 새벽 도보로 홍남에 들어왔다. 나머지 반수는 오는 도중에 미군헌병의 제지를 받아 처지고 말았다고 한다.

미군헌병이 이들을 제지한 것은 순전히 戰略上 이유에서였다. 수많은 피난민 중에는 敵의 五列이나 搜索隊가 끼어 있을 가능성이 충분했고 또 이들이 길을 매우다시피 행렬을 지어서는 군차량의 이동에 막대한 지장을 가져오기 때문이었다. 홍남에 도착한 사람들은 미군헌병의 눈을 피해 산길로 논길로 걸어왔던 것이다.

이밖에 咸北지방에서부터 걸어온 사람들도 많아서 홍남에는 현지주민을 제외하고도 근 5만명의 사람이 들끓었다. 제일 급한게 이들을 먹일 식량과 수용할 장소였다. 되는대로 각 국민학교와 중학교 교실에 분산 수용하고 군담요를 임시 지급했다.

식량은 마침 傀儡軍이 후퇴할 때 버리고 간 쌀이 있어서 그 쌀을 골고루 배급해 주었다. 쌀배급을 받은 사람들은 각기 산에서 나무를 주어다가 집단적으로 밥을 지어먹었다. 반찬이라고는 소금한가지, 그래도 어찌나 달게 먹던지 쳐다보는 사람의 눈시울이 뜨거웠다.

그러나 개중에는 노약자와 산부도 있어서 酷寒에 못이겨 숨겨간 희생자가 생겼다. 차라리 집에 남았더라면 하고 철수한 것을 후회하며 죽어가지 않았을까 하는 생각이 나를 괴롭혔고 그들을 철수

시키노라 무진 애를 쓴 나의 행동이 잘 한 일인지 못한 일인지 분간키 어려움기조차 했다.

## 드디어 배가오다

撤收民을 흥남에 집결시키는 1차작전은 그런대로 완수했지만 다음에는 이들을 정작 안전지대로 피난시킬 船便이 큰 문제였다.

함흥에 주둔하는 국군 해병대를 통해 부산 해군본부에 배를 보내달라고 전보를 쳤고 미군도 일본에 있는 극동지구 유엔군총사령부에 긴급연락을 취했으나 배가 올는지 안 올는지, 또 온다면 몇 척이나 올것인지, 아무도 장담할 수가 없었다.

12월 12일. 마침내 흥남에 撤收命令이 내려졌다. 이틀 전인 12월 10일에 아군은 이미 원산철수작전을 완료했고 이어 흥남철수작전의 준비가 본격적으로 개시되었다. 제10군단사령부 대표와 미해군장교의 連席會談에서 구체적인 계획이 수립되었다.

포니대령은 부닷가 건물에 제10군단철수작전통제부를 설치, 작전을 지휘했고 隸下 全 將兵이 각자 부여된 임무를 충실히 수행했다. 港口 밖의 해상에서 끊임없이 掃海作業이 계속되는 한편 船積을 마친 輸送艦들이 바삐 防波堤 사이로 항구를 빠져 나갔다.

항만시설이 아주 不備한 악조건 아래서도 모든 작전계획이 신속하고 일사불란하게 수행되었다. 이 작전의 주역을 맡은 미해병대와 해군의 병사들은 놀란만큼 치밀하고 조직적으로 움직였다. 일각을 지체할 수 없는 긴박한 상황 속에서 조금도 당황하거나 조금 함이 없이 기계적으로 일을 해치우는 그들은 침착과 질서가 완전히 몸에 밴 사람들 같았다.

철수명령을 받은 홍남시민과 5만명에 달하는 피난민들은 날만 새면 부도가 높은 지대에 올라가서 배가 들어오기만을 눈이 빠지게 기다리는 것이 日課였다. 그러나 기다리는 배는 빨리 오지 않았다. 하루 해가 넘어가고 더욱 세찬 바닷바람이 사납게 몰아치면 그제서야 힘없는 발걸음으로 근처 아무집에나 들어가 밤을 새웠다.

홍남시내 학교의 교실이란 교실은 모조리 피난민들이 들어왔지만 그 많은 사람들을 다 수용하기에는 부족했다. 다행히 교실안에 수용된 사람들도 영하 20도를 오르내리는 혹독한 추위를 이겨내기가 힘들었다. 전혀 모르는 사람의 집일망정 하룻밤 따뜻하게 지내기를 청하는 것이 예사였다. 같은 곤경에 처했다는 공동운명 의식이 강한 탓인지 홍남시민들도 이들을 선선히 집으로 맞아들였다. 우리나라 사람들의 동포애가 이때처럼 훌륭하게 발휘된 적이 없었을 것이다.

땅을 흔드는 砲聲은 점점 가까이 다가오고 사람들의 공포심도 차차 높아져갔다. 그러는 가운데 아군병력과 장비의 철수만은 연일 밤낮으로 계속되었다.

12월 15일경, 마침내 한국해군소속 대형 LST 3척이 홍남부두에 들어왔다. 부산해군본부로 긴급전보를 떠운지 약 1주일만이었다. 이어서 일본으로부터 수송선 6, 7척이 또한 급거 來港했다.

이대로 배가 영영 안 오고 말지도 모른다는 불안감에 전전긍긍하던 사람들은 絶處逢生한듯 모두들 환호성을 울렸다.

干滿의 差가 최고 9m까지 된다는 인천에 비해서 홍남은 좀 작기는 하지만 훌륭한 항구다. 간만의 차가 거의 없다시피 했다. 다만 한가지 커다란 결점은 부도가 좁아서 동시에 7척의 배밖에는



덜 수가 없는 점이였다.

그러나 미해군에서는 있는 지혜를 다 동원하여 한꺼번에 11척의 배를 덜 수 있게 하는 데 성공했다. 老朽한 항만시설이 특하면 고장이 났으나 그때마다 숙련된 병사의 기술로 즉각 수리되곤 했다.

속속 흥남으로 철수해 오던 미군해병부대는 부두 뒤에 위치한 집결지에 모이기가 바쁘게 輸送船에 실렸고 거대한 軍艦들이 좁은 항구를 재빨리 빠져나가고 또 들어왔다.

이렇게 해서 12월 15일 15시까지 미해병부대의 철수가 완료되었으며 뒤따라 미제7보병사단의 철수가 시작되었다.

## 1만2천명을 태운 LST도

이튿날에는 피난민들을 승선시키라는 명령이 내렸다. 사람은 많은데 배는 몇척 안되고, 혹시 배를 타지 못할까 겁을 먹은 사람들은 필사적으로 앞을 다투기 시작했다. 그들을 진정시키고 질서를 잡을래야 잡을 도리가 없을 정도로 마치 함흥역전을 방불케 하는 사태가 벌어졌다.

대부분의 흥남시만들까지 철수시키려는 유엔군측의 작전계획에 따라 승원인원이 10만명을 훨씬 넘으리라고 추산되었다. 부두에 집결한 10여만의 인파가 ‘이 배를 놓치면 마지막’이라는 각오로 서로 밟고 밟히며 악착같이 배에 올랐다. 실로 아비규환의 생지옥을 연상케 하는 광경이었다. 그래도 그 혼란 틈에서 희생자가 생기지 않는 것만이 천행이었다.

배는 순식간에 사람으로 들어찼다. 어디고 틈만 있으면 비집고 들어서는 바람에 사람이 배를 탄 게 아니라 배가 온통 사람에게

뒤덮혀 버린 것같았다. 그리고도 배가 더 있는게 옹했다. LST 한 척에 평균 1만명이나 탄 셈이었고 어떤 LST 하나는 1만2천명의 신기록을 세웠다고 한다.

승선이 끝나는 순서대로 배가 흥남항을 떠났다. 원체 많은 사람이 혼란을 벌인데다가 부두마저 좁아서 피난민들의 승선속도가 상당히 늦어졌다. 나는 제10군단본부의 잔여 병력과 함께 21일밤에 야 배에 올랐다. 다음날 아침 내가 탄 배가 항구를 떠날 때까지 피난민들이 승선하는 모습을 밤새껏 지켜보았다.

머칠 전서부터 계속된 艦砲射擊이 그날밤도 무섭게 날아갔다. 함흥과 흥남지역으로 남하하고 있는 적군을 견제하기 위한 것이었다.

曲射砲와 로켓트포가 유성처럼 긴 꼬리를 남기며 날아가는 밤하늘 아래 피난민들의 승선이 쉬지 않고 계속되었다. 잠판 한구석에 묵묵히 서서 그 모습을 바라보고 있노라니 나 자신 억제할 수 없는 감격이 북받쳤다.

지난 11월말경 알몬드장군에게 민간인 철수를 건의한 이래 한달 동안 고민도 많았고 고생도 컸다. 비록 전체 以北同胞를 구해내지는 못했을지라도 이만한 숫자의 사람을 死地에서 구출한 것은 노력에 비해 훌륭한 성공이요 결실임에 틀림없다. 제10군단장 알몬드장군과 참모부장 포니대령이하 전부대원에게 속으로 뜨거운 찬사를 보냈다.

12월 22일 아침, 내가 탄 배는 부산을 향하여 빠른 속도로 흥남항을 벗어났다. 그러나 피난민들의 철수는 24일까지 계속되었다. 포니대령의 추산에 의하면 이 작전으로 철수된 민간인의 수가 약 10만명에 이른다고 한다.

1950년 12월 24일. 마지막 배가 항구 밖 수평선 너머로 사라졌

다. 화산이 폭발한듯 흥남부두를 뒤흔들던 艦砲射擊도 죽은 듯이 사라지고 꼭 두달 전에 미제1해병사단이 적전상륙을 감행했던 바로 그 해변에는 금빛 모래만이 반짝이고 있었다. 이로써 세계전 사상 영원히 명예로운 철수로 기록될 흥남철수작전이 드디어 그 막을 내린 것이다.

피난민을 가뜰 실은 철수선박은 유유히 동해상을 남하하였다. 48시간동안 배가 항해하는 사이에 추위와 굶주림으로 희생되는 사람이 속출했고 누울 자리가 없어서 선채로 아이를 낳는 부인까지 생겼다. 그래도 교인들만은 생후 처음으로 받는 최상의 크리스마스 선물이라고 기뻐했다고 한다. 남하하는 중도에 포항, 거제도, 부산, 제주도를 차례로 둘러 원하는 사람들을 하선시켰다.

제10군단 본부병력과 함께 부산에 상륙한 나는 군단사령부를 따라 경주로 進駐하였다.

해가 바뀌고 어느덧 새봄이 왔다. 1951년 4월초 재차 총반격에 나선 유엔군의 화력앞에 銳鋒을 꺾인 중공군은 다시 북으로 쫓겨갔다. 再奪還된 서울에는 피난민들이 속속 귀환하기 시작했고 잃었던 失地도 많이 회복되었다.

하루는 알몬드장군이 나를 불렀다.

“일주일 여유를 줄테니 우리가 구출한 피난민들이 어떻게 살고 있는지 살펴보고 오시오.”

그는 확실히 인정이 있는 군인이었다.

민간인을 철수시켜야 할 하등 의무가 없는데도 불구하고 애써 그들을 구출 해내었고 4개월이 지난 그때까지도 그들을 잊지 않고 있었던 것이다.

1주일 가지고는 여러 곳을 다 둘러볼 수 없어서 그중 피난민이

제일 많이(약 10만) 정착한 거제도를 가보기로 결정했다.

물론 그들의 생활이 운택하리라고는 생각할 수 없었지만 막상 가서 목격 하니 너무나 비참했다. 거의 전부가 CAC(Civil Assistance Command=美軍民間救護機關)에서 지급한 임시천막에 거처하면서 역시 CAC에서 배급하는 소량의 식량에 의지하여 간신히 연명하는 형편이었다. 비록 조그만 주먹밥과 소금반찬으로 입에 풀칠을 해가지만 그래도 자유천지에 왔으니 이제 희망을 가지고 살 수 있다는 얘기를 하는 그들이 대견하기만 했다.

1주일 만에 군단사령부로 귀대하여 피난민의 생활상을 본 그대로 알몬드장군에게 보고했다. 보고를 다 듣고난 그는 역시 딱하다는 표정을 지으면서 그들을 도와줄 수 있는 방도를 연구해보자는 말을했다.

### 興南作戰의 恩人 故「포니」准將

그러나 同年 7월에 알몬드장군은 미국으로 轉任되어 한국을 떠났다. 그가 군단장직을 그만둔 것과 동시에 나도 민사부 고문직을 사임하고 말았다.

그로부터 2년 뒤인 1953년 2월 두번째로 도미한 나는 미국에서 그를 만나 한국전란과 흥남철수작전 당시의 회고담을 나누었고 다시 1954년에도 알라바마주 아니스톤에서 상봉할 기회를 가졌다. 그때는 이미 退役을 한 뒤여서 평화스럽고 조용한 나날을 보내고 있었다.

흥남철수작전을 얘기하면서 빼놓을 수 없는 사람이 당시의 유엔군 제10군단참모부장 포니대령이다. 13만명의 우리 동포를 구출하

는 데 있어 그는 불멸의 공적을 남긴 사람이다. 처음부터 나와 함께 군단장을 설득시키고자 적극 노력을 했을뿐만 아니라 작전의 준비와 수행과정에서도 그가 누구보다도 극진한 힘을 써 주었던 것이다.

그는 미국인 치고는 체구가 꽤 작은 편이었다. 거기다 인상이 아주 부드럽고 언행이 또한 마찬가지로여서 외견상 군인다운 면이 없는 것같이 보였다. 그가 해병대라는 사실은 더욱 믿어지지 않을 정도였다.

그는 알몬드장군보다 더 몇달 먼저, 철수작전이 끝난 직후에 본국으로 轉任되었다. 귀국한 뒤에 그가 내게 편지를 보내왔다.

“나는 한국과 한국인을 사랑합니다... 우리가 완수한 흥남작전은 두고두고 우리의 훌륭한 추억이 될 것입니다... 하루 빨리 南北統一이 돼서 金剛山을 비롯한 명승지와 함흥, 흥남 등지를 함께 보았으면 좋겠습니다...”

그는 1957년 金大植中將이 海兵隊司領官이 되고나서 다시 한국해병대고문관으로 임명되어 약 2년간 한국에서 살다 갔다.

언제고 만나기만 하면 우리는 10여년전의 철수작전 얘기로 시간을 보냈다. 그는 항상 “그토록 표정이 없는 한국사람의 얼굴에서 그토록 풍부한 표정을 보기가 처음이었다...”면서 그때 배에 타고 있던 피난민들의 기쁜 표정을 되풀이 얘기하곤 했다.

그의 滯韓時에 흥남철수작전 덕택으로 자유를 찾은 사람들이 그를 치하하는 모임을 가졌었다. 또한 포니대령은 현재 퇴역해군사령으로서 주영공사로 있는 아우 時學이와도 아주 친근하게 지냈다.

한국해병대 고문관을 그만두고 귀국한 다음에도 그와 나는 자주

편지왕래를 가졌다. 그는 군인으로서의 문장가로 손꼽힐만큼 훌륭한 편지를 보내주었다.

그러나 64년 크리스마스에는 그로부터 아무런 소식이 없었다. 몹시 궁금하면서도 원체 바쁜 생활에 쫓기느라고 미처 편지 한장 못한채 두달이 지나갔다.

65년 2월의 어느날, 뜻밖에 포니부인에게서 편지가 왔다. 포니가 고문관으로 왔을 때에 부인을 만날 기회가 없었기 때문에 포니부인과 나는 한번도 인사를 하지 못한 사이였다.

편지를 받아드는 순간 까닭 모를 불길한 예감이 들었다. 불행하게도 나의 예감은 적중하고 말았다.

“남편에게 늘 얘기를 들어 당신을 잘 압니다...”라고 시작된 포니부인의 편지는 포니가 肺癌으로 갑자기 별세했다는 소식을 알려주었다.

한국이 통일된 다음 명승지와 옛 戰場을 함께 돌아보자더니... 내 친 형제를 잃었기로 이렇게 슬플 수가 있을까. 나는 편지를 손에 든채 어린애 모양 울음을 터뜨렸다.

65년 2월 내가 로스안젤레스에 묵고 있을 때, 일부러 찾아온 포니부인을 처음 만났다. 그는 포니 부인으로서 꼭 알맞을만한 賢母良妻타입이었다. 눈물이 글썽한 표정으로 남편의 추억담을 얘기하던 포니부인은 남편의 영향을 받은 탓인지 자기도 매우 한국을 사랑하게 됐다는 말을 했다.

지난 復活節에 나는 워싱턴의 國立墓地까지 아이들을 데리고 가서 포니의 무덤에 弔花를 바쳤다. 다시 흘러내리는 눈물을 감출 수가 없었다. 그의 무덤 앞에 고개를 숙인 자리에서 아이들에게 그의 얘기를 들려주었다.

크리스마스가 다가왔다. 해마다 이맘때가 되면 철수작전 당시의  
홍남부두가 생생하게 떠오르고 알몬드장군과 포니대령을 위시한  
많은 사람들의 얼굴이 되살아난다.

금년 크리스마스에는 멀리 故國땅에서 故 포니准將의 영혼을 위  
해 경건한 기도를 드려야겠다.



# “五行 이야기”

朴 泳 馥(24回)

萬物을 造成하는 다섯가지 元氣. 卽 金, 水, 木, 火, 土를 五行이라 말 한다. 여기에는 五行相生과 五行相剋이 있다.

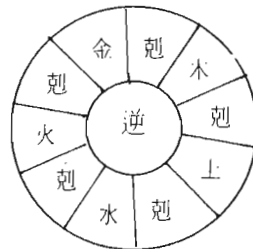
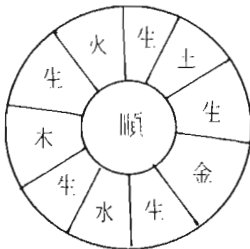
五行相生은 五行이 순환해서 生해 지는 이치 곧 金生水 水生木 木生火 火生土 土生金의 이치이다.

五行相剋은 五行이 서로 어기는 이치 즉 土剋水 水剋火 火剋金 金剋木 木剋土의 이치를 말한다.

이 五行說은 戰國時代의 騶行이 主唱한 說로 歷代 帝王의 變遷을 五行으로 풀이 하였다. 뒤에 漢代에 이르러 陰陽說과 같이 宇宙 萬物이 五行의 相生, 相剋에 依하여 生成 된다고 하여 여러가지 事物에 適用하여 설명하였다.

여기에서 볼때 우리 민족의 많은 姓氏는 일찍이 이 五行相生을 選好하여 代代로 連綿하여 作名하는 傾向이 있었다.

(아무렇게나 作名하는 賤民을 除外하고는...)





예컨대 우리 家門의 경우 作名은 이 이치를 따랐다.···建欽(金), 師淳(水), 升璜(木), 興烈(火), 重鶴(土), 孝鎭(金), 泳馥(水), 東宇(木), 甫旻(火) 등등.

이렇게하여 五行相生의 律로서 子孫의 繁榮을 기하는 것이었다. 대부분의 家門들도 대개 이 律을 따르는 것이 普遍的이었다.

여기 하나 特記 할 만한 재미 있는 이야기가 있다.

저의 祖父님은 陽逸庵 朴重鶴이다. 일찍이 學問을 좋아 하셔서 作詩, 作文을 日課처럼 보내시어 案机를 떠나는 날이 별로 없었다.

그 분의 丈人은 韓末의 大儒 韓序教先生님이다. 벼슬을 사서 할려는 어지러운 그 당시 朝廷에서 參奉에 封한다 해도 끝내 辭讓했던 분이다. 逝去 당시 이 巨儒의 弔問에 朝鮮總督까지 왔었으니까··· 祖父님은 이분의 孤高한 人品과 學問의 영향을 받아 많은 글과 시를 남겼는데 還甲이 못 되어 돌아가시고 그 많은 文集과 遺品은 解放과 6.25事變을 겪으면서 壁藏에서 없어지고 말았다.(?) 알 몸으로 避難했던 나는 이렇다할 文獻 하나 간직 하지 못했다. 그러나 초등학교 4학년때 머릿속에 외웠던 詩句 하나만은 지금도 잊지않고 기억하고 있다.

어느날 사랑방에서 일어난 일이다. 떠들석하고 야단법석이 었다. 무슨 일인가 하고 건너 갔더니 東亞日報(1933年, 日字 未詳)에 실린 記事가 話題거리 었다.(당시 저의 집은 東亞日報를 創刊號 부터 愛讀하고 있는 터였다) 즉 옛 부터 내려오는 名詩句 中에

姻(火)鎖(金)池(水)塘(土)柳(木)란 詩句가 있었는데  
(안개는 자욱히 연못가의 버드나무에 걸려 있는데)

그러나 古詩를 통해 그 다음 對가 될만한 마땅한 句가 없어서

이 新聞에서 널리 公募했던 것인데 여기에 우리 祖父님의 句가 當選 되어 稱讚이 자자 했다. 그래서 동네 어른들이 모여서 잔치상을 벌렸던 것이다.

卽, 烏(火)銜(金)江(水)堞(土)梅(木)다.

(가마귀는 강둑의 梅花나무가지를 물고 날아 가더라)

여기서 다시 한번 五行을 통해 再吟味 해 보면

姻(火)鎖(金)池(水)塘(土)柳(木)

∴ ∴ ∴ ∴ ∴

烏(火)銜(金)江(水)堞(土)梅(木)

五行의 順序도 整然하고 그 詩意도 明白해지며 내용도 멋지다.

이렇듯 좋은 文獻들이 書庫에는 많이 있었건만 하나도 가지고 못 온것이 아쉽고 안타깝기만 하다. 風聞에 들리는 소식이지만 제가 쓴 上樑樑보의 面事務所 建物은 파괴되어 없어지고 우리집을 面事務所廳舍로 쓰고 있다고 하는데 書庫에 있던 所重한 文獻들이 남아 있을 리가 없을 것을 생각하면 다시한번 分斷의 아픔을 痛歎한다.

2000년 5월 30일

## 내가 겪은 6.25

### 한 학 료(24回)

6.25 발발 당시 나는 서울 종로에 있는 교동초등학교 교사로 근무하고 있었다. 아직 독신이었는데, 모친과 누님 그리고 병으로 요양중인 매형등이 어울려 생활은 대단히 어려운 편이었다. 6.28에 서울이 이복군의 손에 들어가고도, 미운 눈총을 받아가면서 식량 배급이라도 받을가 하여 학교에는 계속 나가고 있었다.

매일같이 열리는 직원회의였지만 하루는 교책이라는 책임자로부터 의용군에 자진 나가라는 공개 권유가 있었고, 나도 쌀 배급과 연결되는 문제였기 때문에 나가겠다고 공개 응답을 했다. 살기 어려운 세상이라고 느끼면서 집으로 돌아올 때였다.

당시 교무주임이시던 상당히 연배이신 K선생님이 멀찌감치 나를 뒤따라 오다가, 창덕궁 문전쯤에서 불러세우더니, 저보고, 어쩔 수 없어서 의용군에 나간다고 한 줄 아는데, 나가지 말고 몸을 피하라는 것이었다. 그리고는 헤어졌는데 저를 생각해 주는 마음이 정말로 고마웠다. 전부터 어떤 친분이 있었던 것도 아니었다. 나는 지금도 어찌다 생각이 날 때면, 이 선생님의 명복을 빌고 있다.

바로 그날(8월 1일?) 밤이다. 돈암동에 살았는데, 밤중에 동네의 반장이 집집을 돌면서 회의가 있으니 잠깐만 그대로 나오라는 것이다. 시각은 밤 12시경, 장소는 돈암동 성신여고 운동장, 낮에는 미 제국주의 비행기가 날아서 모일 수 없어, 밤 시간을 이용한다

는 것이고 잠간이면 된다는 것이다. 그래서 입고 있던 런닝, 베잠방이 차림에, 현 운동화를 끌며 집합장소로 가니, 벌써 상당수가 와 있었고 계속 모여들고 있었다.

회의는 없이, 인원 점검등 시간을 끌다보니 새벽 4시경이 되고, 어둠이 조금씩 가시기 시작할 무렵, 어떤 한 사람이 나서더니

“여러분, 지금 곧 통일이 됩니다. 영용한 인민군이 제국주의 압잡이들을 몰아낼 것입니다. 부산 점령이 눈앞에 있습니다. 이런 때에 우리가 어떻게 편안히 있을 수 있겠습니까. 남쪽 후방에라도 가서 농촌일나 도움시다. 어떻습니까?” 하자, 좀 쭈뼛쭈뼛하더니 한쪽에서는 박수, 한쪽에서는 ‘웁소’가 터져 나오고, 이 길로 그대로 가자는 것이다.

집에 있어도 제대로 먹지도 못하는데, 어디 가서 밥이나 얻어 먹자, 별 수 없지 않나, 하는 생각이 든다. 그래서 그대로 대열을 지어 인근 돈암학교로 집결하는데, 도중에 다른데서 오는 행렬도 만나고 하면서 학교에 도착하니, 벌써 와 있는 사람들로 가득 차 있었다.

나는 당시 허리와 다리에 신경통이 있었다. 그래서 인솔자에게 그 이야기를 하였더니, 정밀검사를 하게 되니까 걱정하지 말라고 한다. 돈암학교에서 2 박인가 하고, 역시 밤중에 종로구 재동학교로 이동, 그리고는 남쪽 지방으로 가서 농민들의 일손을 돕는다는 소문이 어디서 나왔는지 돌고 있었다. 그 때 재동학교는 이렇게 이동하는 사람들로 들고나고 하며 또 노랫소리로 들끓고 있었다.

이윽고 3, 4일을 지나 대열을 다시 정리하고 나가는데 역시 밤 12시경이다. 서울역으로 나가서 남행 열차에 올랐다. 정말 남쪽 농촌 지역으로 농민 도우러 가나보다 생각하기도 하였는데, 그 남행

열차는 용산에서 수색쪽으로 돌았다. 가다서다 하면서 새벽녘에야 수색에 닿았는데, 여기에서 당시 썩썩이라 불리던 UN군 비행기의 습격을 받고, 부근에 피신하였다가 다시 차를 타고 북행하였는데, 평양까지 가는데 아무튼 5~6일이나 걸렸다. 김밥 덩어리를 가끔 1~2개씩 주는데, 거의 굶다시피 하였다. 비행기 소리만 나면 차가 서는데, 차가 서면 뛰어내려 기찻길 옆의 밭에서 무우고 배추고 호박이고 가리지 않고 따다가 날 것으로 먹곤 하였다.

평양에 내려 보니, 역은 연이은 폭격으로 성한 곳이 별로 없었다. 시내의 어떤 학교 청사에 들러 점검을 하고, 어느 시골 학교로 떠났는데, 평양 시내에서 본 바로는 우리와 같은 또다른 행렬도 있었다. 5~6시간 집단 행군끝에 어느 조그만 시골 초등학교에 도착, 여기에 머무르면서 보행법 기초 훈련등을 하면서, 아마도 필요기관의 요청에 따라 인원을 추려 보내는 듯하였다. 나중에 남은 사람들은 공장 탄광등으로 배정하는 모양이었다.

1주일쯤 지났을까? 장소를 이동하여 대동강 상류쪽으로 옮겨 갔다. 이 곳은 강가에 만든 임시 가건물이었는데 바닥에는 짚을 깔고 자고, 강가여서 매일같이 물에 들어갈 수는 있었다. 수용 인원은 다른데와 합쳐져서 더 많았다. 여기에서도 빠져 나가고 또 새로 들어오고 하는 속에서 얼마동안 지내다가 그 곳을 뜨게 되었다. 그래도 서로간에는 정이 들었는지 손을 들어 흔들면서 전송하는 아쉬움이 보이기도 하였다.

8월 15일쯤인지, 추려가고 남았던 우리들도 그 곳을 떠났는데 걸고 또 걸고 하여, 평양거리를 지나 파괴된 철교를 건너 사리원 쪽으로 가더니, 다시 대동강 상류 방향으로 이동하여 갔다. 그러던 끝에 다시 대동강을 북쪽으로 건너는 배를 타고 결국 도달한 곳은

삼신탄광이라는 무연탄광산이었다.

그 동안에 서울에서 입고 나왔던 옷이나 신발은 갈래갈래 찢어져서 정말 볼품이 없었는데, 이 탄광에서 겨우 작업복과 신발을 배급받아 입고 신고 하였다. 무연탄광이기 때문에 근처가 모두 새까맣다. 기초교육이라고 4, 5일간 밖에서 몸을 푸는 일을 시키고, 다음에 탄광 안으로 들어간다는 것이다. 무연탄광이므로 돼지고기 등의 특배도 있고, 김일성 훈장을 받은 영웅 인부도 있다고 한다.

몸에 자신이 없는 나는 무연탄가루가 나르는 그 지하로 몇 100m씩 들어갈 엄두가 도무지 나질 않았다. 동행한 사람들 중에는 지루해 못견디던 판이라. 죽든살든 해 보는 수 밖에 없지 않는다는 사람이 많았다. 그리하여 결국 대부분은 자진해 들어가는 편이 되고, 망서리는 사람은 10명 정도밖에 되지 않았다.

바로 이 때에 어떤 한 공원이 황급히 다가오더니, 우리를 보고 벌목반에 들라고 한다. 탄광에서 쓰는 갱목(坑木)이 뗏목으로 대동강 상류로부터 내려왔는데, UN군 비행기 때문에 내려오지 못하여 인근 산에서 벌목해서 쓰게 되었으니, 우리들 10여명이면 꼭 좋다고 찬동을 구하는 것이다. 하늘이 돕는구나 생각하면서 우리는 이에 응하게 되었다.

벌목반이 하는 일은 높은 산에서 벤 큰 나무를 산 밑까지 끌어내리는 일인데, 하루에 5, 6회 오르내린다. 공기가 맑아서 좋고, 중노동이라 배급을 제대로 주니까 옥수수밥이라도 배불리 먹을 수 있고, 또 비행기 폭격을 피할 수 있어서 ‘하늘이 돕고 있구나’ 하는 생각이 들었다. 뒤에까지도 그런 생각이 가지지 않았다.

그렇게 하기를 약 1개월 반, 장소도 2, 3번 옮겼다. 이제 가을이 되면서 아침 저녁은 제법 선선하여 겨울 걱정도 나기 시작했다.

그럴 무렵에 한 이변(異變)이 생긴 셈이다. 어느 날 이른 아침에 이웃동네에 산다는 노인 한 분이 슬쩍 들려서 조심스럽게, 남쪽의 국방군이 북진하여 와서 평양이 철수되고, 이 곳 탄광의 간부들도 모두 강제쪽으로 피했다는 것이다. 어느 정도 예측은 되었어도 뜻밖의 일이었다.

이 소식을 듣자 모두 모여 앉았다. 어떻게 할 것이냐. 서울로 가야지, 그러나 지금은 그냥 가기 어려울 것이다. 더구나 개인별 행동은 위험하다. 그런데 역시 궁하면 묘안도 나온다. 우리가 같은 작업복을 입고 있으니, 함께 황해도 곡산 광산으로 간다고 나서면 명분이 설 것이다. 그리고 나가다가 전선(戰線)이 지나가면 그때는 각자가 알아서 할 일이다 라는 것으로 되었다.

먹다가 남은 옥수수 쓰다가 남은 빨랫비누등을 나눠 가지고, 함께 대동강쪽으로 나와, 갖고 온 빨랫비누를 배상으로 주고, 남으로 건너 황해도 땅을 밟게 되었는데 길에는 북행하는 분산된 패퇴 인민군으로 가득 차는 때도 많았다. 우리 일행만이 남행하니까 의아하게 생각하는 경우도 있었는데, 10명이 같은 때물은 작업복이니까, “지금 그리로 갈 수 없을 텐데”하고는 그들은 서북행, 우리는 동남행을 계속하여, 3, 4일을 지나고 나니, 이제 도로변의 행인은 없어지고, 멀리서 포성(砲聲)만 울려 오곤 하였다.

곡산쪽인가의 큰 길 가까이는 동네도 텅 비고, 길에도 왕래가 없었다. 전선(戰線)이 가까와짐을 느꼈다. 그리고 일행은 빈집에 묵으면서 다시 의논하였다. 혹시 전투 장소에 휘말리면 희생될 염려도 있으니까 이제는 각자가 자기 의향대로, 바로 가든가, 멈췄다가든가 하자는 것이다. 죽어도 손을 흔들면서 국군에게로 가겠다는 사람이 있었기 때문이다.

나는 한 친구분과 함께 피난민이 가는쪽으로 가기로 하고 일행과는 헤어지게 되었다. 그 곳 사람들은 그런 때인데도 인심이 좋았다. 피난지인데도 먹을 것을 아낌 없이 나눠 주고, 함께 2일간이나 있었다. 대포 소리가 멀리서, 가깝게, 다시 멀어지게 되자 이제 전선(戰線)이 북진하였구나 하고 피난처에서 큰길쪽으로 나오게 되었다.

이미 최전 부대는 지나갔고 후속 부대의 수색대가 지나갈 때에 마주치게 되었다. 우리 두 사람의 모습이 말이 아닐 정도로 수상하니까 정지시키고 신분을 묻는데 의심할 수밖에 없었다. 사실을 이야기한즉 동행을 요구하므로 하는 수 없이 다시 함께 북행하게 되었는데, 이상하게도 3, 4일 후에 그 부대가 우리가 일하던 탄광본부 부락으로 바로 들어가게 되었고, 그래서 전후의 사실이 입증되게 되었다.

그러는 동안에 처음의 의심은 완전히 풀리고 하였는데, 한 정보장교는 앞으로 2주면 신의주에 이르고, 그간에 철도등이 수리되면 신의주에서 기차로 서울로 가는 것이 더 편하지 않겠느냐는 것이다. 친절에 감사하면서 우리 두 사람은 그렇게 하기로 하고, 일을 도와가면서 북행의 길로 들어섰는데, 평안북도로 들면서는 예상밖의 중공군의 침입으로 신의주행이 초산(楚山)행으로 바뀌고 말았다.

순조로이 북행하던 부대의 분위기가 이상하게 되더니 예정이 바뀌어 초산 가는 쪽의 구장이라는 곳에 이르렀을 때 미리 나와 산에 숨었던 중공군과 대결하게 되었다. 북쪽에 나타났는가 하였더니 남쪽에도 나타나고 하여, 이곳 저곳을 탈출하는데 상당한 애를 먹었다, 한때는 덕천(德川)쪽으로 돌아 북진, 묘향산 언저리까지



갔다. 역시 남쪽으로 빠져나오는라 고생하기도 하였다.

그리고는 전면 철수인지 트럭 또는 보행으로 남하를 계속하였다. 평양을 지나고 대동강을 건너 황해도로 접어드는데, 남행길에는 피난민들이 정말 많았다. 남녀노소가 짐을 지고 이고, 살 곳을 찾아 남행하는 모습은 눈물도 마를 정도의 딱한 모습이었고 이런 행렬은 결국 부산까지 이어지는 셈이 되었던 것이다.

이윽고 남하하던 부대는 황해도 시변리(市邊里)인가 하는 곳까지 왔다. 이제 개성(開城)도 별로 멀지 않다고 조금한 마음을 곤두세우기도 하였는데, 이 기대도 또 바뀌어졌다. 강원도 이천(伊川)쪽에 패잔병이 몰려 이것을 소탕하러 그 쪽으로 간다는 것이다. 걸고 또 걸고 하여 이천쪽으로 가서 작전에 참가하였다.

그러나 며칠로 이 작전도 끝나고 이제는 남행길도 별로 멀지 않았다. 결국 강을 건너고 산을 넘고 하여 도달한 곳은 동두천 북쪽 근방이었고, 여기에서 야간에 군용열차를 탔다. 우리는 청량리역에서 내리기로 하였는데, 그만 잠에 취해 결국 원주에까지 갔다가, 여기에서 석별의 정을 나누면서 부대원들과 헤어졌다.

서울을 떠난 것이 8월초, 다시 돌아온 것이 12월초, 그간에 정말 잊을 수 없는 일을 겪고 또 겪곤 하였던 것이다. 나를 그렇게도 사향해 주시던 연로한 어머니품에 되돌아온 것만으로도 나로서는 값진 효도였다.

그러나 그것도 잠시, 중공군의 남하로 다시 1월초에는 대구로 피난하였다가 결국 8.15수복 후에야 서울로 돌아오게 되었다. 산다는 것도 쉬운 일이 아니지만 죽는다는 것은 더 어려운 일이구나 하는 느낌도 가지게 되었다.

隨想과 有感

## (1) 가을이 깊어지면(鄉愁)

韓 時 坤(24回)

가을이 깊어지면

어느새 마음은 허전한  
고독과 아쉬움에 젖어들어

가을이 깊어지면

등근능선 형제봉 산짜락  
포근한 넓은 품이  
쓸쓸히 그리웁고

가을이 깊어지면

재궁(齋宮)골 개울가 오리나무에  
고향까지 애수의 노래가  
아련히 컷전을 스치네

가을이 깊어지면

함흥(咸興)가는 기적소리  
갈대꽃 하란평(哈蘭坪)에  
향수를 울리며 달렸는데

가을이 깊어지면

추심(秋心)은 석류(石榴)처럼  
저절로 빨갱게 터져서  
만산(滿山)을 홍엽으로 수놓고

가을이 깊어지면

낙엽들은 살포시  
이 마음에 다가와  
발길따라 애수를 속삭이네

가을이 깊어지면

서리맞은 작은 알감이  
온통 빨-간 단심(丹心)으로  
저무는 석양(夕陽)에 빛나고

가을이 깊어지면

성장(成長)들은 알알이  
오색으로 영그는데  
마음은 속절없이  
향수에만 젖어들어

가을이 깊어지면

마지막 추수(秋收)가 흘러놓은  
이삭(낙수)처럼 생의 끝자락에  
애심(哀心)은 한가닥 미련을 남기는데

가을이 깊어지면

차라리 성숙과 조락(凋落)도 함께  
낙조의 붉은 노을에 실어  
저-허공 한조각 구름으로  
두둥실 띄워보내고파

가을이 깊어지면

잠자던 상념(想念)들이 슬금슬금  
추억을 이끌고 깨어나  
눈감은 어둠속을 휘젓고 지나가네  
미네르바-의 부엉새 날개처럼



## (2) 金剛山 有感

(山은 그山인데 그 山이 아니더라)

옛 중학시절 수학여행(1941년 늦가을)에서 보았던 금강산.  
그리고 60년후에 본 오늘의 금강산  
금강산은 그 금강산인데 그 금강산이 아니었다.

예전의 금강산은 맑은 가을하늘 아래 흰 구름을 등뒤에 훨훨 머  
풀러 처럼 휘날리며

우뚝 솟은 바위산에 까까지른 절벽사이를 송백(松柏)과 단풍이  
청록(靑綠)과 적(赤), 황(黃), 갈(褐)색으로 찬란하게 수놓고.

물은 골마다 줄기따라 소(沼)를 파고 구비쳐 흐르다가 때로는  
느닷없이 천인만장(千仞萬丈) 밑바닥에 곤두박질하는 폭포수되어  
떨어진다. 그 우렁찬 굉음(轟音)은 산 신령의 함성인가 대자연의  
포효(咆哮)인가.

엄청난 조물주의 장엄한 작품앞에 그저 기가 차서 어안이 빙빙  
탄성(歎聲)을 삼킨채 나를 잃고 물끄러미 저기 서서 쳐다 보기만  
하였다네.

그래서 일찍이 이방의 어느 고인(古人)도 읊었던가  
「원생고려국(願生高麗國) 일견금강산(一見金剛山)」라고.

또 노산(鷲山) 이은상은 금강산을 다음과 같이 읊었다.  
「돌평풍 돌렸구나 일만이천봉 골마다 풍악(楓岳, 風樂)치는 금강산일레 흥겨운 저 나그네 태자묘(太子墓)앞에 따뜻한 술 한잔 드리고 가오」라고. 그리고 또 「금강이 무엇이뇨 돌이요 물이로다 돌이요 물이러니 안개요 구름이러라 안개요 구름이어니 있고 없고 하더라」라고도.

지상(地上)에 이보다 더 정교(精巧)하고 장엄(莊嚴)한 걸작이 어디 또 있을라구.

풍상(風霜)의 세월 훌쩍 뛰어넘어 그간의 파란만장한 신산(辛酸)의 세월을 뒤로하고 서기의 2000년 4월 중순에 찾은 금강산.

함흥(咸興) 땅 고향떠나 53년, 금강산 밟아본지 60년만에 다시 찾은 금강산.

여기에 안내된 산행코-스 옥류동거처 구룡연(九龍淵) 상팔담(上八潭) 오르는 길. 그리고 귀면암(鬼面岩)거처 만물상(萬物相)가는 길이나 해금강, 삼일포등지로 가는 탐승(探勝) 기행은 선행(先行)한 별지 김상현 학형(원로 언론인)의 탐승기에 의존하기로 하고 신나는 선상(船上)의 저녁 쇼-나 그곳 교예단(巧藝團) 속칭 씨-커스)의 놀라운 연기등에 대한 이야기도 접기로 하고 단지 이

마음에 비쳐진 금강의 모습과 그 산심(山心)을 가슴으로 더듬어  
적어보면,

금강산은 그 금강산인데 분명 그 금강산이 틀림없는데 왜 지금  
은 그다지도 쓸쓸하고 허전한지 도무지 헤아릴 길이 없네.

몸통과 팔다리가 온통 문신(紋身)으로 멍이 든채 그 모습 그 표  
정이 너무나도 허허롭고 쓸렁하다. 수심에 찬 숲속에 무표정한 장  
승처럼 구름속에 우뚝솟아 보일듯 말듯한데 밑으로는 맑은물이 돌  
구유속을 신음(呻吟)하듯 여울져 흐르는데.

정취(情趣)가 어데있고 관상(觀賞)이 어데있나 장관(壯觀)속에 남  
몰래 구비쳐 흐르는 계곡(溪谷)의 호곡(號哭) 오호(嗚呼) 이 민족의  
비운(悲運)인가 수려강산(秀麗江山)의 불운(不運)인가 애조편 그 물  
소리 이 민족의 비창(悲唱)인양 처량하고 구슬프기 짝이 없네.

가슴속의 안개는 거칠줄 모르고 암중모색(暗中摸索)에 오리무중  
(五里霧中)이다. 탐방객의 뜨거운 가슴은 그저 그 쓸렁한 현실속  
에 식어서 탄식만 터질뿐 할말을 잃었다.

북측(北側)은 금강산을 거기에 내어놓고 가는길 연도(沿道)에는  
철사줄 높이 치고 외길만 터놓고 군데군데 옛된 보초병 세워서 무  
표정한 감시속에 일방통행으로 행열지어 말없이 소리없이 손짓도  
못하고 함성도, 탄성도 가슴에 가둔채 그저 거기 서 있는 산의 걸  
모습만 보고 가라고, 그 산만을 내놓았고.

남측(南側)은 인원(人員)과 선박과 선착장, 도선(導船)과 출입국사무소, 버스와 주차장, 도로포장에 휴게소와 매장(賣場) 공연장, 온천장, 심지어 산중화장실까지 온갖 시설 다 갖추어놓고 일방적 경비부담에 그 시설 그통로 이용하여 그저 말없이 잠자코 빙산의 일각만 보고 가라고.

너무나 일방통행에 억지춘향이오 언바란스이다.

그래도 같은민족이 사는 내 강토(疆土) 내 고향의 흠냄새가 그리워서 찾아간 금강산인데 무어라 헤아려 표현할 길 없이 가슴만 짝 막히고 놀란 심장이 갈피를 못잡고 박동의 리듬을 잃고 이리저리 뛰는다.

이 심정 이 감정 도무지 현언하지 못하고 멍하게 가슴만 쓰러내리고 있는데 불현듯 어느 선사(禪師)의 설법의 한 구절이 생각나며, 그것을 음미(吟味)함으로서 이 흐트러진 마음을 달래어 저절로 명상에 젖어들게 하는구나.

즉, 그 하나는 「견산시산(見山是山), 견수시수(見水是水)」로서 미혹(迷惑)의 세계를 말함이요, 그 둘은 「견산불시산(見山不是山), 견수불시수(見水不是水)」로서 적멸(寂滅)의 세계를 말함이요, 그 셋은 「견산지시산(見山祇是山), 견수지시수(見水祇是水)」로서 적(寂)과 조(照)를 아울러넘은 세계를 말함이다.

위 구절들을 요약해 한마디로 풀이하면, 평소 우리가 대하는 산과물은 같은 것인데도 그것을 대하는 우리의 마음(태도)의 상이



(相異)에 따라 「견산시산…」으로도 보이고, 또 「견산불시산…」으로도 보이고, 또 다시 「견산지시산…」으로도 보인다는 것.

첫째의 경우는 주(主)와 객(客)이 대립하여 그때 그때의 의식에 의하여 허구(虛構)된 대상물을 항구불변(恒久不變)의 자성(自性)을 가지고 실재(實在)하는양 망녕되이 믿는 상집(常執)을 말함시오.

둘째의 경우는 대상일체의 세계는 허구(虛構)에 불과한것이라 하여 단멸(斷滅)하는 것 까지는 좋으나, 현실적 세계까지도 통털어 허무화(虛無化)하고 다만 무념무위(無念無爲)의 적멸(寂滅)에만 침체(沈滯)하는 단집(斷執)인데 대하여.

셋째의 경우는 현실을 현실 있는 그대로 여실(如實)하게 보려는(了悟)의 경지이다.

현실 있는 그대로 라는 뜻은 현전(現前)의 현실세계 대신으로 관념적 세계를 대치하지 않는다는 의미에서 그러하고, 또 엄연히 현전하는 현실적 세계를 부정하지 않고 질적무위(質直無爲) 즉 작위(作爲)없이 단적으로 직하(直下)에 긍정승당(肯定承當)하는 의미에서 또한 그러하다 라는 것.

끝으로 그 선사(靑泉惟信禪師)의 설법제안의 그 구절을 쉽게 한글로 옮긴것을 덧붙이면서 이글을 맺기로 한다.

즉, 「노승(老僧)이 30년전 참선(參禪)하기 이전에는 산은 청산(靑山)이요 물은 녹수(綠水)였다. 그런데 그뒤 어진 스님을 만나

깨침에 들어서고보니 산이 산이 아니요, 물도 물이 아니더니, 마침내 진실로 깨치고 보니, 이제는 산이 의연코 그 산이요, 물도 의연코 그 물이더라, 그대들이여 이 세가지 견해가 서로 같은것이나 서로 다른 것이냐, 만일 이것을 터득(體得)한 사람이 있다면 그는 이 노승과 같은 경지에 있음을 내가 허용하리.」

설한삭풍(雪寒朔風)의 황량(荒涼)한 겨울이 가면 멀지 않아 저 무언의 동토(凍土)에도 어느새 양지엔 햇볕이 잦아들어 거기에 새봄 새기운이 기지개를 키며 깨어날것인데.

※ 參考文獻

禪의 世界, 高亨坤著(面 16, 55)

(2000. 4. 19~22)



# 金剛山 探訪記

(한시곤 동지의 금강산 유감에 붙여)

金 尙 鉉

2천년 초봄을 맞아 일단의 벗들과 함께 天下名山 金剛山을 탐승했다. 東西古今의 유명한 詩人墨客들이 나름대로의 筆舌로 격찬과 감탄을 아끼지 않았던 이 금강산을 뒤늦게나마 직접 답사하게 된 것은 매우 뜻 있고 감회 깊은 일이다.

더구나 것처럼 어려웠던 남북 분단의 장벽을 뚫고 약간 느슨해진 듯한 解氷 氣流를 타고 반세기 여만에 북한 땅을 밟게된 희귀한 사실자체가 감개무량하다.

대한언론인회 주관으로 원로회원부터 1차로 뽑아 <선상 포럼>을 겸한 금강산 탐승계획을 하나의 '연례행사'로 실행키로 한 것인데, 이번에 참가자는 모두 18명. 분단이후 최초로 북한 땅을 밟는 사람이나 오랜만에 고향 땅을 다시 찾게 되는 실향민, 그리고 생후 처음 북한 구경을 하는 남한사람 등 혼성팀으로 이루어진 우리 일행은 각기 출신환경에 따라 느끼는 바가 다른 줄 안다.

4월 6일 오후 동해항을 출발한 金剛號 관광선 승선인원은 모두 833명. 이밖에 승무원과 각급 종사원이 2백 여명에 달한다. 지난

98년 11월 18일 역사적인 취항이래 이날 현재까지 총 21만 명의 관광객들이 금강산을 다녀왔다는 것이다. 하룻밤을 선실에서 보내고 다음날 아침 목적지에 도달하자 공교롭게도 長箭港의 폭풍 때문에 接岸이 어려워 무려 3시간 이상 하선이 늦어지는 바람에 첫날의 구룡폭포 코스는 적잖은 무리가 생겼다. 입국절차를 마치고 濫井里와 神溪寺터 구간 14.6km를 버스편으로 가서 그곳 주차장에서부터 등반을 시작했다.

울창한 樹林과 계곡을 헤치고 올라가는 동안 우선 주변환경이 무척 아름다운 것은 말할 나위도 없지만 지나칠 만큼 맑고 깨끗함이 신비스러울 정도다. 이는 분명히 오랜 동안 폐쇄상태에 놓여 있었을 뿐 아니라, 엄격한 통제관리 아래 훼손 요인이 발생할 여지가 없었기 때문이라고 짐작된다. 계곡을 흐르는 물은 유리처럼 투명한데 물고기 한 마리 볼 수 없음은 의아스럽다. 먹을 것이 전연 없어서 물고기 서식이 불가능하다는 안내자의 설명이고, 다람쥐 한 마리조차 구경할 수 없는 적막강산이다. 북한에선 식량부족으로 굶어 죽는 사람들이 많다고 들었지만, 산 속의 생물이나 야생동물 역시 매한가지로 굶주린 사람들의 허기를 채워주느라고 멸종 된것 같다.

신비롭고 고요함만 간직한 이 천하 명산은 과연 우리에게 무엇을 가르쳐 주는가를 곰곰 생각해본다. 구룡폭포에 이르는 산길은 비교적 순탄하다. 원래 관광을 목적으로 한 것이 아니고 유사시의 작전수행을 위한 군용도로로 뚫었다는 것이다. 목란관-양지대-삼록수-금강문-옥류동-무대바위-연주암-비봉폭포를 거쳐 중

점인 구룡폭포 언저리에 이르자 가파르고 높다란 돌계단위에 자리한 암자모양의 觀瀑亭에서 구룡폭포를 바로 가까이 서 감상하게 됐다. 여기까지 거리는 4.3km. 비봉폭포와 더불어 구룡폭포 등 거대한 폭포들이 굉음을 일으키며 차가운 물안개를 천지사방에 흩날리는 장관이 참으로 일품이다.

금강산 최대의 폭포인 구룡폭포의 장엄함과 비봉폭포의 수려함을 직접 관찰함으로써 이번 탐승의 보람과 참뜻을 실감했다. 비로봉에서 흐르는 물이 모여 웅덩이를 파며 이루는 上八潭의 비경은 더욱 놀랍다. 이처럼 아름답고 신비로운 경관을 좀더 여유 있게, 느긋하게 감상하지 못한 채 부랴부랴 하산을 재촉해야만 했던 뻣뻣한 시간제약이 무척 원망스럽고 아쉽기도 하다. 원인은 기상관계로 장전 항에서의 하선이 여러 시간이나 지연 됐기 때문이지만, 더구나 천명에 가까운 많은 관광객들이 한꺼번에 몰려 좁은 산길을 제한된 시간 내에 오르내려야 하는 복잡함과 불편함이 문제점으로 지적되어야 하며, 좀더 유연한 방향으로 신축성 있게 재조정하는 것이 바람직하다. 첫날 등정 코스는 왕복 8.6km.

다음날 답사한 만물상 코스는 또 다른 경관과 특색을 펼쳐준다. 금강산의 빼어난 절경들은 대부분 외금강 쪽에 모여있다지만 그중에서도 으뜸가는 장관인 만물상으로 올라가는 길목의 鬼面岩 寒霞溪 만상계의 미관은 눈이 시릴 지경. 만물상은 이름 그대로 만물의 모양새를 갖추고 있으며 森羅萬象의 모든 것을 바위로 빚어놓은 듯, 거대한 奇巖怪石들이 갖가지 기기묘묘한 형상을 나타내는 신비스러운 자태를 어떻게 실감나게 묘사할 수 있을 것인가.

경이롭고 오묘함의 극치를 이룬 대자연의 조화에 그저 머리 숙일 따름이다.

휴대중인 萬步計에 의하면 첫날 등정에 1만 1천 여보, 다음날은 4,200보를 답사한 것으로 집계됐다. 훌륭하고 보람있는 산행운동 겸 명승 탐방이었다. 온정리에서의 온천 목욕과 평양 ‘모란봉 교예단’의 神技에 가까운 절묘한 서커스 공연은 확실히 수준 급 이상이며, 여객선의 갖가지 시설이나 숙식 서비스도 그만하면 흡족하다고 평가한다.

사철 내내 金剛山이지만 특히 봄에는 다이아몬드처럼 찬란히 빛나는 ‘금강산’, 여름에는 신선이 산다는 ‘蓬萊山’, 가을은 단풍으로 아름다운 ‘楓嶽山’, 그리고 겨울에는 나뭇잎이 떨어져 앙상한 모습이기에 ‘皆骨山’이라고, 계절에 따라 적절한 명칭을 부쳤던 옛 선비들의 風流와 詩情의 멋을 새삼 되새겨보면서, 지난날 철도편으로 철원까지 가서 서쪽 丙金剛부터 차례로 답사하여 동쪽 外金剛에 이르는 1백 리 길을 10여일 동안 悠悠自適하며 逍遙했다던 先人들의 발자취를 기회 있으면 나 자신도 한번 더듬어 보고싶다. (2000. 4. 6~9)

□□□□□□ 25·26 회 □□□□□□

- ◎ 우리 어머니들의 살림의 지혜 ..... 劉長得(25회)
- ◎ 건강의 행복 ..... 金銀式(25회)
- ◎ 隨想二題 ..... 韓承五(25회)
- ◎ 피아골 ..... 한전숙(26회)
- ◎ 공격축구(攻擊蹴球) 유감(有感) ..... 洪德泳(26회)
- ◎ 宅珪兄 靈前에 올리는 哭 ..... 李三悅(26회)
- ◎ 나의 미국생활 ..... 孫陽鳳(26회)
- ◎ 中學同窓들과 江華島나들이 ..... 석동수(26회)
- ◎ 咸興高普(男中) 동창회에서의 나의 제안
- ◎ 나의 세번째 직장 ..... 韓鼎燮(26회)

— 한국주택은행 기술부장시절 —



## 우리 어머니들의 살림의 지혜

劉 長 得(25回)

우리 어머니들께서는 舊韓末에 태어나시어, 國基가 흔들리고 列強이 角逐하던 渦中에서 어린·젊은 시절을 지내시고, 倭政의 압제와 태평양전쟁의 두려움 속에서 고난의 시대를 겪으셨다. 또 8.15해방 후의 혼란기에, 6.25전쟁 중의 死生關頭에서, 그리고 연이은 어이없는 허무함에 비통의 나날을 보내신 20세기의 가장 불운한 세대였다. 여성으로서의 자유와 평등은 생각지도 못하셨고, 유행과 멋부림도 외면하신채, 오직 전통적인 婦德을 지키면서 참하게 지내셨다. 늘 불안하고 고된 삶에서도 대를 이어 살림살이를 슬기롭게 하시던 일들이 생각이 나서, 몇 가지 예를 들어 그 자취를 더듬고자 한다.

### 粗鹽(돌소금)

요즈음 염전의 結晶池에는 바닥에 흑갈색의 타일(tile)을 깔아서 깨끗한 흰소금을 얻을 수 있다. 그러나 예전의 天日鹽은 粒子가 굵고 빛이 흐린 粗鹽이었는데, 그것을 돌소금이라 불렀다. 우리 국민들은 醱酵식품, 鹽藏식품을 일상 반찬으로 먹었으므로 소금을 양곡과 함께 식생활의 필수품으로 여겼다. 따라서 집집마다 돌소금을 한 해의 수요에 맞추어, 장마철 전에 몇 가마씩 준비해 두었다.



우리 어머니들께서는 이 돌소금 가마니를 집 뒷편의 기둥 밑동에 닿게 세워놓으시고, 그 밑에 질그릇이나 사발을 놓아두셨다. 북쪽 기둥 밑쪽은 햇볕이 들지 않고 雨期에는 습기가 들어 상할 염려가 있으나, 장마철에 소금이 공기 중의 습기를 받아 潮解되어 간수가 나오면서 거기에 스며들어 防腐작용을 하고, 또 그릇에 간수도 받아 쓸 수 있으니 一舉兩得이었다.

돌소금에 포함된 간수는 주로 염화마그네슘( $MgCl_2$ )과 소량의 염화칼리(KCl) 불화칼리움(KBr)이 섞여 있는 짜고 쓴 간국이며, 蛋白質을 응고시키는 작용을 하므로 두부를 만드는데 쓰인다. 이 돌소금이 장마가 끝난 늦여름에는 불순물인 간수가 빠지고 바삭바삭한 질 좋은 소금이 되는데, 우리 어머니들께서 이것을 김장, 장담그기나 각종 생선을 절일 때 쓰셨으니 그 정성에 그 맛이었으리. 전에도 양념용으로 흰소금이 있었으나, 요즘에는 용도에 따라 알맞게 가공한 여러가지 소금도 있고, 또 나무기둥이 없는 집에 살고 있으니, 주부들이 돌소금의 처리법을 알 필요가 없어졌다.

## 결가마

옛 韓屋의 부엌은 넓었다. 대개 큰 가마가 두 개 있고, 아궁이도 두 곳이다. 두 개의 큰 가마 사이에 조금 작은 가마가 있는데 그것이 결가마다. 결가마에는 양쪽 아궁이에서 火氣가 약하게 닿으므로 물이 얼른 끓지는 않지만 제법 잘 데워진다. 취사할 때나 군불을 댈 때 물을 가득 부어 넣으면 언제든지 더운물을 쓸 수 있는 장치이다.

우리 어머니들께서는 추운 겨울 아침에 식구들이 세수할 때, 또는 저녁에 발을 씻을 때 곁가마에서 더운물을 퍼주셨다. 또 이 따듯한 물을 아이들의 목욕, 설거지, 간단한 빨래등에도 이용하셨다. 집에 보일러가 없던 시절에, 곁가마는 연료비도 따로 안들고 고장이 없는 온수공급시설이었다.

## 똥부엌(한지부엌)

똥부엌은 마당 한구석에 돌을 쌓아 만들거나 간단한 것은 석유 초롱(洋鐵桶)을 이용하여 만들기도 했다. 어머니들께서는 이곳에 솔을 거시고 무더운 여름철에는 취사용으로, 집안 대사 때에는 조리용 보조솔로 쓰셨다. 평상시에는 쓰레기를 모아두셨다가 똥부엌에서 태우고 무명빨래를 삶으셨다. 그런데 여기서는 다이옥신같은 유독물질이 발생하지 않았다. 마당을 쓸어 모은 쓰레기는, 새끼 오리 나무부스르기 종이조각 같은 순식물성 可燃物이었기 때문이다.

그때에는 석유화학 제품인 플라스틱이나 비닐은 없었고, 천 고무신은 엿장수가 수집해 왔다. 음식물 쓰레기는 개나 돼지의 먹이가 되었고, 재는 농가에서 비료로 사용하였기에 버릴 것이 없었다. 따라서 환경미화원도 쓰레기봉투도 쓰레기차도 없었고, 자기들의 동네에 지어서는 안된다고 무리지어 목청을 높이는 대상인 쓰레기 매립지나 소각로, 또 오폐수 정화시설이나 하수 종말처리장도 없었다. 현대 도시사람들이 산업화사회 정보화사회에서 풍요롭게 편리하게 살면서도, 공기와 물과 땅을 오염시켜 온갖 공해에 시달리는 것은 自業自得이다.

## 새벽이슬

하루 중 大氣의 온도가 제일 낮은 때는 해뜨기 전이다. 공기 중의 수증기는 露點이하가 되면 이슬이 되는데, 기온이 높은 계절에도 바람이 없고 맑은 날 새벽이면 이슬이 내린다.

우리 어머니들께서는 새벽에 전날에 빨아 말린 옷가지를 마당에 널어놓으시고, 이슬을 맞혀 눅눅하게 하신다. 이것을 식구들의 아침식사 중에 아궁이의 숯불을 담은 다리미로 잘 다리셔서, 일터나 학교로 가는 이들이 산뜻하게 입게 하셨다. 참으로 부지런하고 알뜰하신 살림살이었다.

공산품이 흔한 요새에는 플라스틱으로 만든 손에 들고 쓰는 분무기도 있고, 분무장치가 내장되어 있는 전기다리미도 있어서, 주부들이 언제든지 다리미질을 할 수 있게 되었다. 힘을 덜 들이고 편리하게 살 수 있는 세상이다.

## 꼬장떡

꼬장떡이란 낱말은 국어사전에 없다. 그러니 아마도 발곡식이 많은 함경도지방에서만 빚어 먹는 떡인 것 같다. 조가루에 콩을 빵아 섞어 반죽해서, 지름 6~7cm, 두께 1cm 정도의 반대기를 지어 시루나 밥 위에 놓고 찌서, 보관하기 좋게 말렸다가 아이들에게 간식으로 준다. 찰떡이나 쌀로 빚은 떡은 굳으면 돌처럼 단단해서 그냥 먹지 못하는데, 꼬장떡은 찰기가 덜한 조와 콩으로 빚었기에, 굳어도 천천히 잘 씹어서 먹을 수 있고 맛도 좋다.

아이들이 저녁 때가 되면 배가 고파서 부엌에서 일하시는 어머니를 보고 흥흥거리며 보챈다. 이 때 아이들에게 꼬장떡을 한 두

개 주어서 달래시면, 물러서서 군말없이 먹으면서 시간을 보내게 되고, 그 동안에 어머니께서는 저녁준비를 차근차근 하실 수 있게 된다.

어느 옛 할머니께서 처음 빚으셨는지, 이 꼬장떡이야 말로 냉장고가 없었던 옛날에 두고 두고 먹을 수 있는 희한한 乾餅이었다. 지금은 동네 슈퍼마켓에 가면 아이들이 좋아하는 빵이나 과자가 수두룩하니, 쉽게 사 먹일 수 있다. 조금 큰 아이들은 용돈을 타서 마음대로 골라 사먹는다. 그런데 꼬장떡에는 어머니의 自作하신 정성이 담겨 있지만, 他作인 工産食品에는 매정한 價格表記가 있다.

## 젓 물

高麗末 恭愍王 때 文益漸이 元나라에서 木綿씨를 가져와서 목화가 재배되어, 그것으로 짠 무명(무명)이 우리 국민들이 많이 입는 옷감이 되었다. 그런데 白衣民族이라 불릴 정도로 일상 입었던 흰 옷은 쉽게 더러워져 자주 빨아야 했다. 草木재에 물을 붓고 거르면 누르스름한 빛의 액체가 나오는데 이것이 ‘젓물’이다. 탄산칼리움( $K_2CO_3$ )이 포함되어 있어 알칼리성이다.

우리 어머니들께서는 흰 무명 빨래감을 젓물에 삶아 방망이로 골고루 두르려서 맑은 물에 여러번 헹구시고, 햇빛에 말려서 눈같이 희게 하시고, 다리미로 구김살을 펴서 곱게 마무리하셨다. 정말 옷에 대한 정성이 대단하셨다. 이 젓물도 양젓물인 가성소오다( $NaOH$ )의 출현으로 점차 사라졌다.

가정에서 빨래하기는 시간과 노력이 많이 드는 힘든 일이었는

데, 자동세탁기가 나타나고 가루비누가 시판되어, 요즘의 주부들은 스위치만 누르고 놀면서 옷가지를 세탁한다. 참 좋은 세상이다.

## 감주(甘酒)

어른들이 잔치나 모임이 있어 外食을 하면 저녁밥이 남는 때가 있다. 보온밥솥이 없었던 시절에는 지어놓은 밥을 오래 보관할 수가 없었으니, 다음 날 아침이면 묽은밥이 된다. 우리 어머니들께서는 아끼시는 식구들의 아침상에 묽은밥을 올리는 것은 도리가 아니라고 생각하셨다. 그러나 숟가락도 대지 않은 밥을 버릴 수는 없으셨다. 밥알 하나라도 소중히 여기시던 어머니들께서는 남은 밥으로 감주를 만드셨다.

밥에 더운물을 붓고 개서 죽처럼 만들고, 쌀누룩을 섞어 옹기항아리에 담아 封해서 따뜻한 아궁이에 넣어두면 수시간 후에 糖化되어 甘酒가 된다. 이렇게 빚은 감주를 차게 보관하셨다가 식구들의 저녁 後食으로 주셨는데, 모두 좋아하는 얼굴들을 보고 마음속으로 흐뭇해 하셨겠지.

감주 비슷한 것으로 밥물에 엿기름을 넣고 달여서 만든 식혜라는 것이 있는데, 시판하는 깡통식혜는 설탕물을 많이 탄 밥알이 섞인 단물이다. 따라서 그것은 진짜 감주의 걸쭉하고 달콤새콤한 깊은 맛을 따를 수가 없다.

## 불 돌

방안에 화로가 없는 때에 자란 신세대들은 불돌을 모를 것이다. 예전에는 부엌에서 불을 때고 취사할 때, 밥이 다 되면 아궁이 속

에 있는 숯불을 불당그래(고무래)로 끌어내서 부삽으로 화로에 담았다. 이 화로불에 석쇠를 놓고 생선이나 두부를 구운 다음, 곁에 재가 생기기 시작한 불에 납작한 돌이나 기왓장 조각을 눌러 놓는데, 이것이 불돌이다. 불돌은 보통 암기와 조각을 사방 4치(약 12cm) 정도로 잘라 모서리를 다듬어서 만든다.

불돌은 화로의 공기공급을 조절하므로 불이 쉬 사위지 않는다. 따라서 아침불이 저녁까지, 또 저녁불이 다음 날 새벽까지 남게 된다. 보잘 것 없는 물건이지만 추운 날 화로불을 오래가게 하여 방안을 훈훈하게 하고, 또 요긴하게 쓰일 때도 있다.

식구들이 食滯나 腹痛 등의 속탈이 나면, 어머니들께서는 뜨거운 불돌을 수건에 싸서 아픈 데에 놓아주신다. 불돌의 溫氣가 스며들어 혈액순환이 잘 되니 아픔은 눈녹듯 사라지고 ‘그윽...’하고 트림이 나온다. 정녕 어머니 손은 약손이다.

## 장작숯

언제부터인가 도시의 주택에서는 밥짓는 연기가 나지 않는다. 옛날같으면 모두 굶는 줄 알고 큰 일 났다 할 것이다. 사실은 가스레인지로 밥을 지으니 연기가 날 까닭이 없다. 우리 도시인들은 놀이 아름다운 이른 아침이나, 해가 누엿거릴 저녁때에 집집마다의 굴뚝에서 뽀얗게 연기가 피어오르는 情趣를 본 적이 펍 오래 되었다.

우리 어머니들께서는 재래식 부엌에서 나무를 때면서 취사를 하셨다. 땀감 중에서도 장작은 한 번 불붙이면 오래 타니, 불때는 노력이 雜木보다 덜하였다. 장작감은 주로 우리 야산에 흔한 소나무였다.

솥에서 밥이 다 되면 아궁이에 빨갱게 타는 숯이 남는데, 어머니들께서는 그 중에서 굵은 것을 부집게로 골라서 부엌 한구석에 모아 놓으시고, 현 양재기나 질그릇으로 덮어 공기의 공급을 막아 숯을 만드셨다. 불을 끌 때 물을 부으면 뜨거운 물방울이 튀고 가스가 나오고 재가 날리니, 그런 것을 막기 위한 불끄기 지혜였다.

숯은 모아두셨다가 풍로로 조리하실 때, 湯劑를 달이실 때, 다리 미질 하실 때 등에 긴요하게 쓰셨다. 소나무 숯은 질이 부드럽고 發火點이 낮으므로 간단한 쏘시개로도 쉽게 불붙일 수 있으며, 또 단단한 참나무숯의 밀봉용으로도 이용하였다. 숯 만들기는 열에너지의 보존 및 재활용이다.

木炭은 多孔性이고 질량에 비해 표면적이 넓으므로 기체나 溶質의 분자를 매우 잘 흡착한다. 따라서 脫臭·脫色·淨化·害毒 등의 작용을 한다. 근자에 이 성질을 이용하여 방안 공기의 정화, 냉장고 안의 탈취, 농업에서 토양의 개량 등에 이용한다고 하니 세상이 많이 변했다. 그런데 너도 나도 숯을 쓰게 되면 산에 참나무가 남아나지 않게될까 염려된다. 더군다나 요즘은 火災로 산불이 심하니 아~ ‘錦繡江山’이여…….

### 米泔水(쌀뜨물)

방앗간에서 찜은 것을 직접 가마니에 넣어서 팔았던 예전 쌀을 씻으면 뜨물이 많이 나왔다. 우리 어머니들께서는 쌀을 이남박에 여러번 씻어 뜨물을 받아내고 밥을 지으셨다. 쌀뜨물은 자배기에 부어 가라앉혀서 되직한 앙금은 가축사료로 하셨다. 이 米泔에는 식물성 油脂와 蛋白質이 풍부하고 녹말이 있어서 質 좋은 濃厚飼

료가 된다. 따라서 이것을 먹은 개나 돼지는 튼튼하게 자랐다.

그리고 또 우리 어머니들께서는 이 米泔水를 따뜻하게 데워서 머리 감는데 이용하셨다. 쌀뜨물이 세척작용을 하며, 그 성분이 모발에 영양을 공급하고 부드럽게 윤이 나게 한다는 사실을 어떻게 아셨을까. 옛날 할머니들로부터 이어온 경험적인 발견이었을 것이다.

우리가 젊었을 적까지만 해도 이밭소에서 빨래비누로 세발을 했고, 집에서도 비누로머리를 감았다. 알칼리성 비누는 모발의 윤기와 탄력을 없애므로, 이것을 아는 여자들은 식초물로 中和시키기도 했다. 그러던 것이 1960년대 후반부터 화장품회사에서 세척력이 좋은 샴푸와 린스 용 粘液洗劑를 팔기 시작했고, 지금은 두 가지 복합용품도 있다. 이제 집집마다의 하수관에서 세제의 거품이 흘러 나오고 있다.

기억나는 대로 적어가다 보니 우리 어머니들의 살림의 지혜 열가지를 찾았다. 그리고 또 행주를 빨아 뜨거운 솥뚜껑에 퍼놓고 소독하시던 일, 무명옷에 묻은 녹물을 오미자물로 없애시고, 먹 묻은 곳을 밥풀로 비벼서 지우시던 일들이 생각난다. 이 밖에도 우리가 미처 모르는 일들이 많을 것이다.

오늘날 정보화사회에서 편히 살고 있는 세대들이 옛일을 어찌다 알겠는가. 가난하고 꺾박 받던 식민지 농경사회에서, 불편함과 괴로움을 슬기롭게 이겨내신 우리 어머니들의 삶의 지혜가 흘러간 세월 속에 묻혀질지도 몰라, 그 흔적의 일부나마 더듬더듬 회상해보았다.



# 건강의 행복

金 銀 式(25回)

## 행복이란

행복하게 보내고 싶은 마음은 그 본인은 물론 가족 모두가 절실하게 바라는 일이다. 그런 행복을 이루려고하는 노력을 일생을 계속하는 사람과 며칠도 되지 못해서 무너져 내리는 사람이 있다. 그 까닭은 행복에 대한 욕망만 가득차 있고 행복을 이루려는 실천과 노력을 하지 않기 때문이다.

인생에 있어서 행복이란 여러가지가 있으며 그 모든 행복을 바라는 것은 원래부터 인간의 욕망이고 그 모든 욕망이 충족된다면 그 이상 바랄 것도 없겠지만 그것은 매우 힘든 일이다.

행복중에서 가장 중요하고도 꼭 필요한 것은 건강의 행복이라고 생각한다. 다른 또 여러가지 행복은 건강 위에서 이루어지는 것이지 건강한 몸을 못가진 사람은 행복을 얻기가 매우 힘들 뿐아니라 느낄 수도 어려운 일이다.

건강의 행복이란 건강에 대하여 충분히 이해하고 계속적으로 행복을 위한 노력을 실천하는 데 그 의미가 있다.

## 건강이란 무엇인가

건강이 무엇인가를 모르는 사람도 없고 그렇다고 정확히 아는 사람도 매우 드물다고 본다. 그 예로서 WHO(세계보건기구)에서

건강의 정의를 보건대헌장에 정할 정도이다.

### WHO의 보건대헌장의 정의

건강이란 「신체적으로나 정신적으로나 그리고 사회적으로도 완전히 양호한 상태를 말하며, 단순히 병이 없다던가 허약하지 않다는 것만은 아니다.」 이는 세계 2차대전 후에 건강에 대한 이상적인 표현으로 개인의 신체와 정신 뿐 아니라 사회적 측면을 강조한 데에 역사적인 의의가 있다고 본다. 따라서 건강은 본인 개인 뿐 아니라 가정 그리고 사회에 큰 의의가 있으며 인생을 살아가는 데 가장 중요한 것으로 생각된다.

건강은 단순하게 우선 신체가 건강한 사람 즉 철인경기에 출전하는 사람, 역도나 씨름 등 경기에서의 우승자같은 체격을 갖고 있는 사람을 연상하기 쉬우나 이러한 사람들 중에는 의외로 질병을 가지고 있어서 자기자신의 건강을 유지못하는 예도 있다.

사람은 자기의 건강을 얻어 낸다는 확신과 희망을 가져야 한다.

사람의 몸과 마음은 일상생활의 변화에 따라서 그때그때 잘 적응되도록 되어 있기 때문에 변화가 많은 인생을 잘 보낼 수가 있다.

그러나 잘 조화되어 적응되면서도 거기에는 어느 정도의 한계가 있고 그 한계가 무너지면 건강을 해치고 질병이 생기게 된다.

사람은 계절의 변화, 연령의 증가, 정신면의 변화, 육체면의 변화, 직장의 변화, 가정의 변화, 사회의 변화... 등 많은 변화속에 살아가야만 한다. 이러한 수 많은 변화를 능동적으로 또는 수동적으로, 긍정적으로, 또는 부정적으로 받아 들이는 양면성을 가지고 있어서 생활의 변화에 따라 잘 적응하기도 하고 적응하지 못하기

도하지만 잘 적응되지 못하는 것은 자신에게 달려 있다고 보면, 그것을 자신이 정신과 육체적으로 건강에 대한 지식과 이해와 실천에 의해 좌우된다는 사실을 분명히 알아야 한다. 따라서 건강한 정신과 육체를 가지고 영원한 행복을 얻어야 한다.



## 隨想二題

金聲進同門 樹園에 노닐며

韓 承 五(25回)

### I. 閑步賞春

華陽誘我登高亭  
閑雲搖曳半空中  
桃李蜂蝶賞春宴  
遊子胸裏湧春情

和暢한 별이  
나를 띄어 정자에 오르니  
구름은 한가로이  
空중에 나부기고  
桃李花 벌 나비 모아  
봄잔치 한창일세  
어허! 이 나그네 가슴에는  
春情은 솟는가...

### II. 미쁠손 님의 얼굴

日本國 千葉縣 館山市 所在  
大巖院 「한글四面石塔」앞에서

여기는 낫설은 땅  
어느날 먼 옛적에  
고운 님 손끝으로  
아로새긴 님의 얼굴  
미쁠손 「남몽항밍땅뽕」  
아리따이 빛나라

寡聞인지는 몰라도 「한글」로 된 碑石은 韓半島 全域에 오직 하나 서울 노원구 중계동에 一基뿐인 걸로 알고있다. 그런데 뜻밖에도 내가 어찌하다 日本國 千葉縣 韓國教育文化센터 所長職을 命받아 派日되었을 때 바로 내 管域內에 이 한글石塔이 있다는 것을 알고 무척 놀랐다.

1972年 늦가을 어느날 나는 大巖院(라이강잉-절이름)을 찾아 서투른 운전솜씨로 長時間 車를 몰아 館山(타데야마)市에 이르러 民團(在日僑胞組織團體)支部長의 案內로 大巖院을 찾아 갔다. 뜻밖에도 그리 크지않은 아담한 절, 境內에 들어서는 순간 내 두 다리에는 갑자기 電流가 흘러 地面에 양 발이 딱 붙어버렸다. 왼쪽 視野에 확 들어오는 그 반가운 얼굴! 마치 以北에 두고 온 아버님의 모습과도 같은 그립고 자비로운 그 얼굴! 全視野를 짝 채워 다가오는 「남몽항밍땅뽕」! 이 感激, 이 歡喜야 어찌 알량한 한 國文學徒 나만의 것이라...

이윽고 정신을 가다듬어 石碑 앞에 다가가서 敬虔히 拜禮하고 나서 이리 더듬고 저리 살피어 둘러본다.

높이 八尺, 너비 一尺半 정도의 玄武岩으로 된 四角石柱에 正面은 「한글」, 나머지 三面은 各各 印度의 梵語文字(Sanskrit charac-

ters)와 中國漢字 그리고 日本體漢字로 「南無阿彌陀佛」을表記하고 있다. 그 옆에 조그마한 石物이 있어 살펴보니 반갑고야! 우리 史學者 朴春錫님이 이미 踏査하여 그 記念物을 남겨 놓은 것이다. 訓民正音表記法上으로보아 喉音 ‘ㅇ’이 받침이 없는 漢字의 終聲에 썩여 있고, 또 같은 喉音인 ‘ㅎ’이 初聲으로 쓰인 점으로 미루어보아 訓民正音 頒布後 約 百年程度 年間に 建立된 듯하다.

손 끝에 스며드는  
 다스한 님의 체온  
 가슴에 맥박치는  
 뜨거운 님의 숨결  
 無量寺 「남몽항밍땅뽕」  
 님이 모습 미빠라

住職(住持)스님을 만나 내킨 氣分에 厚하게 施主하고 친절한 接待와 說明을 듣고 또 鎭山市廳文化財管理課에 둘러 不充分하나마 「한글」四面石塔에 關한 史料들을 蒐集할 수 있었다.

이 地方文化財인 「한글」四面石塔은 元和(겐나 1615~1624:日本 107代 後陽成王時代年號)年間 卽 17世紀初葉(그네들이) 말하는 所謂 文祿(壬辰 ~1592年) 慶長(丁酉 ~1597年)의 役(에끼-전쟁)을 일으킨지 약 20~30年後代) 朝鮮渡來人이 이곳에 와서 절과 石塔을 세우고 佛道를 닦았다는 것이다.

石塔앞에 다시 선다. 焚香하고 두손모아 고개 숙인다. 순간 내 몸은 time-machine을 타고 400年前으로 획 날아 올라간다.

학살, 방화, 약탈, 겁탈... 인간이 할 수 있는 온갖 惡行의 極致 「壬辰倭亂」, 죽다 남은 羊같은 우리 先人들이 그 무슨 業報로 水

陸萬里 이 곳 日本하고도 東南邊方 房總(보오소오)半島 安房(아와)地方에까지 흘러 와서 首邱初心 가슴에 보듬고 가룩한 佛心에 심지둔구어 八紘四海에 佛德이 넘치도록 절을 짓고 石碑를 세울 제 그래도 그 피속에 民族魂의 웨침이 있어 祖國의 상징인 「한글」, 異域萬里 自身만이 읽을 수 있는 「한글」, 외오라지 이렇게 해서나마 母國을 向한 愛國愛族의 情과 望鄉恨을 부처님께 하소연했 던가.

“님이시여! 그대가 아로새긴 「남뭉항밍땅뽀」, 오늘에 살아 이 後人의 가슴을 예입니다. 그대 가시고 億劫의 세월이 흘러도 님의 그 거룩한 뜻과 얼은 길이길이 살아 빛나오리다.” 마음속으로 뇌며 어두운 밤길 前照燈이 마치 그 옛님이 비춰주는 佛光인 듯 환한 앞길을 마냥 달렸다.

애끓는 望鄉恨은  
 한숨에 날리시고  
 하많은 四海衆生  
 한 품에 거두시니  
 미쁘다 님의 그림자  
 이가슴에 숨쉬네.



## 不死鳥의 노래

黃泉이 어디메뇨  
北邙山 찾아 갈제  
還甲亭 높이 올라  
竹枚芒鞋 고쳐 신고  
古稀嶺 언듯 넘어  
萬壽峯에 다다르니  
傘壽川 저 너머로  
米壽鄉이 게로구나  
卒壽村 찾아 드니  
落照紅光 恍惚하다  
이 몸이 미련하여  
往生復活 못할진대  
내친 길 白壽期願도  
노래 불러 가리라



영원히 盤龍 빛나라!

# 여성전문종합병원 미즈메디병원



- ▶ 제일병원과 영동제일병원을 설립 운영한 경험을 살려서 신축한 병원
- ▶ 종합검진센터, 유방센터에서 여성질환의 발견 및 치료
- ▶ 강서구 유일의 종합병원



## 특수진료

- 복강경수술센터
- 시험관아기센터
- 유방센터
- 종합검진센터
- 여성의학연구소



**미즈메디병원**  
Miz Medi Hospital

서울시 강서구 내발산동 701-4  
TEL : (02) 2007-1000



회 장 노경병 (25회)  
이사장 노성일  
원 장 송상환

# 여성전문종합병원 미즈메디병원



## 병원의 설립경위와 이념

강서 미즈메디병원은 산부인과를 주축으로 하는 여성전문 종합병원입니다.

저희 미즈메디병원은 제일병원(현 삼성제일병원)을 설립한 노경병 박사와 영동제일병원(현 강남 미즈메디병원)을 설립한 노성일 현 이사장 두 분의 경영 경험으로 새로이 설립되었습니다.

병원이름도 여성을 뜻하는 미즈(Miz)와 의료라는 뜻인 메디(Medi)를 합한 미즈메디(MizMedi)로 정하였습니다.

기존의 영동제일병원은 강남 미즈메디병원, 이번에 신설한 저희 병원은 강서 미즈메디병원으로 부르게 되었습니다.

강서 미즈메디병원 설립이념은 이윤 추구보다는 환자와 직원들이 만족하는 병원을 만드는 것이며 국제화시대에 걸맞게 우리나라 의학수준을 향상시키는 것입니다.

정확한 진단과 올바른 치료를 하여 신뢰받는 병원이 되도록 최선을 다하겠습니다.



## 특수진료

- 무통안전분만 (월 500명 분만가능)
- 신생아집중 치료실
- 부인암 조기진단센터
- 내시경수술센터
- 시힘관아기센터
- 여성의학연구소
- 알레르기 클리닉
- 갱년기클리닉
- 요실금클리닉
- 비만클리닉
- 유방센터
- 종합진진센터

## 미즈메디병원의 자랑

- 수술 후 병원측의 잘못으로 인한 합병증은 무상 치료
- 미국 남가주대학교와 학술교류를 위한 자매 결연
- 옥내정원을 마련하여 가정처럼 편안하게 지낼 수 있는 병원 환경
- 신생아 출생기록을 담은 홈페이지 제작
- 내원시 E-mail주소를 드려 환자와 병원간에 편리한 정보 교환

서울시 강서구 내발산동 701-4

TEL : (02) 2007-1000

이 사 장 노 성 일

# 피 아 골

## 한 전 속(26回)

지리산 속 콘도에서의 첫날밤은 어쩐지 잠을 설치고 말았다. 어찌다가 속진을 떠난 감회가 너무 깊었던건지, 아니면 내려오는 기차간에서 무심코 마신 콜라 탓인지, 아마도 이 둘이 겹쳤기 때문일 것이다. 그대로 새벽녘의 산중 산책은 그렇게 상쾌할 수가 없었다. 둘째 날은 렌트카를 이용하기로 되어 있다. 일행이 다섯으로 줄어들어 보통 승용차를 이용할 수 있어서 비용이 덜 들게 되었다. 첫날 서울에서 내려오는 길에 화엄사 탐방을 마쳤으니 둘째 날은 우선 노고단에 올라갔다가 내려오는 길에 쌍계사를 구경하고 시간이 있으면 피아골에 들렀다 오기로 하자는 기사역을 맡은 S의 제안이다. 여부가 있겠는가.

쌍계사로 가는 길, 피아골로 가는 길은 한 달도 넘는 봄 가뭄 때문이기도 하겠지만 계곡엔 물이 거의 없고 가는 곳마다 돌멩이 뿐이다. 원체 돌이 많은 고장인가보다. 도랑의 뚝은 물론이지만 논두렁까지 돌로 정성스레 쌓아올린 데가 적지 않게 눈에 띈다. 그러나 길은 산 속 깊이 들어가도 여전히 잘 포장되어 있다. 일행 다섯이 탄 승용차는 피아골 골짜기에 접어들어와서도 상당히 달렸다.

그런데 아무리 달려도 이 이상 들어오지 말라는 표지가 나타나지 않는다. 그러다가 드디어 길이 막혔다. 등산로 보호를 위해서 차량 출입을 금한다는 표지판이 길 복판에 버티고 있다. 그 뒤를

포장되지 않은 산길이 저 속으로 이어져 가고 있다. ‘피아골’, ‘직전 대피소’ 라는 산 속을 가리키는 화살표가 달린 표지판도 길가에 나란히 서 있다. ‘직전 대피소’라? 피아골에 이르는 바로 앞에 있는 대피소라는 말인가?

약간 휴식을 취하고 곧 귀로에 들어섰다. 시간 탓이긴 하다. 그러나 나는 아침 출발전 숙소에서 쌍계사를 돌아오는 길에 피아골에 들린다는 말을 들을 때부터 가능하면 조금이라도 그 골짜기에 걸어들어갈 수 있기를 은근히 바랬었다. 물론 그런 티는 조금도 내지 않았다.

차가 편리한 건 사실이다. 차 아니었다면 오늘 일정 속에 피아골 골짜기는 들어가지도 못했을 것이다. 그러나 그 유명한 피아골을 차 타고 입구까지 들어가서 그냥 눈으로만 보고 돌아온다는 것은 아무리 생각해도 너무하다. 하기가 평소엔 전혀 잊어버리고 살지만 우리 일행 다섯은 모두 75세 안팎의 노인들이다.

더구나 오전에 노고단 등산을 마친 후이다. 성삼재 휴게소에 차를 세워놓고 노고단까지 올라가는데 한 시간, 내려오는데 또 한 시간 걸렸다. 내려올 때는 좀더 쉽게 빠르겠거니 했는데 빠르지도 않았거니와 사실은 경사가 심해서 허리가 아파 더 피곤함을 느꼈었다. 그리고 무엇보다도 오늘 빌린 렌트카의 반환시간이 저녁 다섯시라 시간의 여유가 전혀 없었다.

그래서 나는 조금이라도 걸어보자는 말을 아예 입밖에도 내지도 못했다. 그러나 막상 “여기서부터가 진짜 등산로요”라는 말과 다름없는 저 표지판 안을 조금도 걸어보지도 않고 돌아서고 보니 정말로 서운함을 금할 수 없었다.

과 학생들과 같이 노고단 꼭대기에서 천막 치고 야영을 하고 다음 날 능선을 타고 뱀사골로 내려온 것이 벌써 20년도 더 이전 일이요, 그 후 화엄사를 비롯하여 지리산의 여기저기를 수없이 탐방

하면서도 피아골만은 번번이 지나치고 말았는데, 여기까지 와서 그냥 돌아가다니 참말로 아쉽기 그지없는 일이었다. 그래도 난 그 표지판 바로 안에 들어가서 야생동물들이 하듯이 소변을 보았다는 사실로 나를 달래기로 하였다. 그렇지만 그때 들여다보인 오솔길이 자꾸 눈에 선하다.

그런데 이 서운한 마음을 조금이라도 채워 줄 거리가 생겼다. ‘피아골’이 무슨 뜻이냐 하는 화두다. 평상시 ‘피아골’하면 나는 곧 같은 이름의 영화를 연상한다. 또순이 역으로 이름 난 인기 예배우 도금봉이 작부로 등장하여 그 육중한 몸매로 섹시한 연기를 아주 멋지게 해낸다고들 대단한 화젯거리였다.

나는 소문만 듣고 직접 보지 못하여 언젠가는 꼭 봐야겠다고 다짐만 하다가 세월만 보내고 말았는데 그 영화의 로케 현장이 아마 이 피아골일 것이다. 공비(共匪) 소탕과 관련된 아마도 6.25전쟁 직후쯤의 영화이니, 나는 ‘피아골’이라는 조금은 별난 이름을 늘 아무 깊은 생각도 없이 피와 관련된 무슨 이름일까? 그렇지 않은겠지, 그렇다면 무슨 말인가 정도로 가볍게 넘겨버리곤 해 왔었다.

그런데 돌아오는 차안에서 이 이름이 화제가 되었다. 왜 피아골이냐? 거기다가 ‘직전대피소’란 정말 무슨 뜻인가. 우리가 차를 돌린 바로 거기엔 꽤 많은 집들이 마을을 이루고 있었다. 아마도 여기까지 차로 오는 등산객들을 위한 휴게소인가보다. 길가엔 ‘직전식당’이라는 간판도 보였다. 이것도 피아골 직전에 있는 식당이라는 뜻인가? 직전 좋아하네 하고 난 가볍게 넘어갔던 것이다.

그런데 돌아오는 차간에서 우리의 만물박사 Y가 피아골 표지판에 팔호 치고 ‘피밭골’이라고 적혀 있었다고 말문을 열었다. 그러고 보니 그런 것도 같다. 이것이 계기가 되었다. ‘피밭’이란 나의 평소

의 어이없는 추리에서와 같이 유혈이 낭자한 고장이라는 뜻이 아니라 이렇게 돌 많은 깊은 산골 속에서 ‘피를 키우는 밭’이라는 뜻이오, 그런 밭이 많은 골짜기라는 뜻으로 ‘피밭골’이라 했을 것이오 이것이 오랜 세월과 더불어 ‘피아골’로 변음된 것이라는 추론이다.

그리고 보면 ‘직전’이라는 말도 ‘피밭’의 한자어가 분명하다. 다만 피를 한자로 ‘직’이라고 하는가가 분명치 않지만 아마도 사직터 널이라고 할 때의 직 자쯤 될 터인데 과연 그 직 자에 피라는 뜻이 있을는지 그것은 집에 가서 옥편을 찾아 확인하기로 하자.

피란 사실인즉 좁쌀만한 크기의 곡식 아닌 곡식으로 이것은 한 줌 만큼만 삶아도 다섯 배 크기로 불어나서 다른 곡식보다 아주 빨리 배가 부르기도 하지만 그만큼 또 빨리 꺼지기도 한다고 J의 실제 경험담도 보태졌다. 그래서 흉년에 대비하여 일부터 피를 심기도 한단다. 그러니 피밭이라는 말이 있기도 하겠다. 여기 돌멩이 뿐인 깡마른 골짜기를 그러니 피밭골이라고 함직한 일이다. 이제 피의 뜻을 가진 직 자만 있다면 우리의 세미나는 대 성공인 셈이다.

그런데 W가 고스톱에서 피박, 면피 할 때의 피도 피의 저런 성질과 무관하지 않겠다는 의견을 냈다. 모두들 맞다, 맞다고 맞장구를 쳤다. 이걸 아마 만루 홈런쯤에 해당할 것이다. 셋을 넘어 다섯이 모이니 이렇게 말 풀이가 훌륭하게 되는구나 하며 모두 대 만족이었다. 이쯤 되면 몸으로 때우지 못한 등산길 오르기를 머리로나마 충분히 땀질했다고 할 수 있겠지. 아직도 눈앞에 선한 저 오솔길이 이제 조금은 더 다정하게 느껴지는 것도 같다.

그러나 집에 돌아와서 옥편을 찾아보니 우리의 추리가 약간은 멋대로임이 밝혀졌다. 우선 사직(社稷)의 직은 풀이나 곡식으로서의 피라는 뜻은 가지고 있지 않다. 우리가 찾는 피에 가까운 글자

로는 稗이 있는데 이 글자는 ‘일찍 심은 벼’라는 뜻 하나 뿐이요 우리말의 피와 뜻이 꼭 같지는 않다.

우리말 사전에 따르면 피는 밭이나 습한 곳에 저절로 나는 한해 살이 풀인데 사료나 구황(救荒) 작물로 재배하기도 한다. 구황 작물이란 가뭄이나 장마에 영향받지 않고 걸지 않은 땅에서도 가꿀 수 있는 작물을 말한다. 우리 말 피의 한자는 稗(패)인데 옥편에서 이것을 ‘벼 과에 속하는 한 해 살이 풀’이라고 하고 있으니 아마도 이 패(稗) 자 대신에 직(植) 자를 써서 피밭을 ‘직전’이라고 했음에 틀림 없다.

그런데 화투의 빈 껍데기를 피라고 하는 것은 속어인 듯하다. 내가 가지고 있는 〈새 우리말 큰사전〉에는 피에 화투와 관련된 뜻이 나와 있지 않다. 그러나 걸모양은 곡식과 같지만 실지로는 아무 실속도 없다는 뜻으로, 피라는 말이 나옴직도 한 일이라, 차 중에서의 우리의 추리가 전혀 엉뚱한 것만은 아닌 것도 같다. 그래도 확인해 보고 싶었다. 대학도서관에 가면 속어사전이라도 있겠지. 그러나 도로였다. 그런 사전도 없거니와 다른 여러 큰 사전을 찾아도 피에 화투와 관련된 뜻은 나오지 않는다.

그래서 마지막으로 국문학과 L교수에게 전화로 물어봤다. 이 분은 최근 국어연구소에서 펼쳐낸 사전을 찾아보더니 피에 껍데기, 화투의 껍데기라는 뜻이 나와 있다고 한다. 그러나 이 피는 표피(表皮)라는 뜻의 피이지 밭에 나는 식물로서의 피하고는 어원을 달리할 것이라고 주를 달아준다. 아마 그 말이 옳을 것이다. 그리고 보면 우리의 차 중에서의 추리는 너무 지나쳤는가.

2000. 4. 22

## 공격축구(攻擊蹴球) 유감(有感)

洪 德 泳(26回)

아카시아 동산, 남중(南中) 교정에서 공을 차던 때가 바로 어제 같은데 벌써 60년이 지났다. 그러니 축구와 더불어 살아온 햇수도 60이 넘는 셈이다.

요즘, <공격축구>라는 말이 자주 눈에 띄고, 들리기도 한다.

EURO2000(유럽축구선수권대회)가 끝난 뒤인 7월 5일자 국내 모 스포츠신문은 「새 천년 트렌드(Trend)는 공격축구」라는 제목으로 EURO2000에서 우승한 프랑스 르메르감독이 “프랑스의 우승은 <공격축구>의 승리였다”고 우승소감을 밝혔다는 기사를 싣고 있다. 브라질의 ‘축구황제’ 펠레도 “이번 대회는 골이 많이 터지는 등 최근 몇년간의 대회중 가장 공격적이었다”며 “<공격축구>의 진수를 보여줬던 EURO84(프랑스)와 견줄만하다”고 평가했다고 덧붙였다. 이 신문은 또 기술이 뒷받침된 <공격축구>는 축구발전이나 관중들을 위해서도 수비축구보다는 비교우위에 있다며 심판들의 판정에서도 <공격축구>를 유도하려는 의지를 읽을 수 있었다고 했다.

그러면서 23일동안 전 세계 팬들의 이목을 집중시킨 EURO2000은 2002월드컵을 앞두고 남미와 함께 세계축구의 ‘심장’인 유럽의 트렌드를 한눈에 짚어보는 계기가 됐다며 유럽에서 강하게 불어오



는 기술을 바탕으로 한 ‘〈공격축구〉바람’을 눈여겨 볼만하다고 끝을 맺었다.

공격축구! 공격축구의 반어는 수비축구다. 공격축구란 말이 성립하려면 수비축구란 말도 성립돼야 한다. 그런데 수비축구란 있을 수 있을까.

球技 가운데는 공격에서 실수하면 방어하는 상대방이 득점하는 종류가 있긴 하다. 배구가 그렇고 정구가 그렇다. 탁구, 배드민턴 등도 그렇다. 그래서 이러한 구기에선 공격 한번 하지 않고, 선방만 하면 이길 수도 있다. 그렇지만 이 선방은 선방인 동시에 선공(善攻)도 되는 것이다. 그렇다면 엄밀하게 말해서 이런 종류의 구기에서도 수비만으로 승리할 수 있다는 말은 적절치 못한 것인지도 모른다.

더구나 축구를 비롯한 많은 여타의 구기는 공격을 잘못했다고 해서 상대방이 득점하는 일은 없다. 야구에서 공을 잘못 쳤다고 해서 상대방의 점수가 올라가거나 축구에서 슈팅을 잘못해서 골이 안됐다고 상대방의 골 득점을 올려주는 일은 없다.

그렇다면 지려고 작정한 축구경기가 아닌 이상 득점이 되지 않는 수비축구란 있을 수 없다. 따라서 당연히 공격축구란 말도 있을 수 없는 것이 아닌가. 모든 축구경기가 공격축구인 까닭이다. 새삼스레 〈공격축구〉란 말을 할 필요가 없다는 것이다.

그래서 위 보도와는 달리 프랑스의 르메르감독이나 펠레는 ‘공격축구’라는 용어를 쓰지는 않았을 것으로 생각하며 언론이 편의상 지금까지의 타성으로 별 생각없이 〈공격축구〉라는 용어를 썼을 것으로 보인다. 이와는 달리 펠레의 공격적이었다는 표현은 적절한 것으로 아마도 공격축구는 공격적이었다는 것의 오역인 것 같다.

축구란 당연히 공격축구라는 것을 깨우쳐 준 영국 부인의 일이 두고 두고 잊혀지지 않는다. 우리 나라가 유사 이래 최초로 참가한 52년전의 1948년 런던 올림픽 때의 이야기다.

스웨덴에 0-12으로 대패하고 의기소침하여 숙소로 돌아왔는데 초로(初老)의 한 영국 여인이 찾아왔다. 이 여인은 나의 두 손을 꼭 잡더니 20~30년간 축구경기를 관전했지만 오늘처럼 감격해보기는 처음이라며, 많은 스코어로 지고 있으면서도 끝까지 한 골이라도 넣겠다고 최선을 다하는, 처음 대하는 나라(중국 일본도 아닌 아시아의 작은 나라)의 선수들을 보고 저들이 진정 축구를 알고 축구를 하는구나 라는 생각을 했다는 것이다.

이때 16명으로 구성된 한국선수단의 감독은 김용식선생이었다. 1936년 베를린올림픽에 한국인으로 유일하게 일본팀선수가 되어 출전했던 분으로 런던올림픽에서는 감독 겸 선수로 활약했다. 김 선생은 스웨덴에 전반을 0-4로 뒤지고 돌아오자 선수들에게 “비록 일본팀의 경우이긴 하지만 베를린올림픽에서 전반을 0-2로 뒤졌으나 후반에 바람을 안고 싸우는 불리한 상황임에도 불구하고 스웨덴에 3-2로 역전승한 경험이 있다”며 “일본도 역전승했는데 우리들 못할리 없다”며 선수들을 독려했다.

경기가 열린 크리스탈 팰레스 스타디움은 비가 내려 그라운드 사정이 엉망이었다. 엉망이었다기 보다 우리들 경험으론 경기가 불가능한 상태였다. 그도 그럴 것이 당시의 국내에선 우천시엔 경기를 하지 않는 것으로 되어 있었다. 비에 젖은 공은 왜 또 그렇게도 무거운가. 이러한 상황에서 체격, 체력, 기술에서 우위에 있는 스웨덴을 이긴 다는 것은 계란으로 바위를 치는 격이었으나 한국선수들은 12골을 잃었음에도 한골을 넣기 위해 종료 호루라기가

울릴 때까지 최선을 다했다.

참고로 한국을 12-0으로 대파한 스웨덴은 결승에서 유고를 3-1로 꺾고 금메달을 차지했다. 우리는 실력도 실력이려니와 대진 운도 좋지 않았던 것이다.

이야기가 옆길로 새어나가지만 이번 기회에 한마디 할 게 있다. 세간에선 세계적 규모의 축구경기에서 우리가 8강에 들어 본 적이 없으며, 그래서 한번이라도 8강에 끼었으면 하는 것이 염원 처럼 되어 있다. 당면의 2002년 월드컵에서의 염원도 그렇다. 그런데 사실은 우리가 태극 마크로 첫 출전한 국제무대인 런던 올림픽에서 1차전에 멕시코를 5-3으로 이기고 8강에 올랐던 것이다. 그러나 8강이 격돌한 2차전에서 우승팀인 스웨덴과 대진한 불운으로 위와 같이 0-12로 대패함으로써 1차전의 승리, 8강에의 등극은 빛을 잃었던 것이다. 아니다. 당시의 축구팀이 너무나 겸손했던 것이다. 52년이 지난 오늘, 당시의 팀의 명예를 위해 생존자(3명)의 일원으로, 그래서 증언하고 싶은 것이다.

런던 올림픽에서 비록 2차전에서 대패했지만 1차전에서의 승리는 영국 여인이 감동했다는 공격 밖에 몰랐던 우리의 투지가 가져온 결과다. 축구는 공격축구 뿐이라는 방증이기도 하다.

그런데, 그로부터 6년 뒤인 54년 스위스 월드컵 출전시 지금까지도 풀 수 없는 이상한 일이 생겼다. 이 대회에서 한국이 처음 맞닥뜨린 헝가리는 전설적인 골키퍼 푸스카스를 비롯해 코식스, 치보르, 보직, 그로식스 등 세계 최고의 스타들이 버티고 있는 최강의 팀이었다. 52년 헬싱키올림픽을 재패한 헝가리는 50년 5월부터 54년 스위스월드컵 결승에서 서독에 2-3으로 패할 때까지 32전 연승 무패를 자랑했던 팀이다. 게다가 우리는 이 강팀에 관한

정보에 어두웠다. 경기에 이기자면 상대방 팀에 관한 정보에 밝아야 함에도 우리에게 49년의 동구 축구선수권대회에 출전하여 헝가리팀에게 0-9로 대패한 북한팀의 박일갑으로부터 헝가리팀이 어떤 팀인지를 막연히 들은 것이 전부였다.

이때의 감독은 런던 올림픽에서 전반을 0-4로 뒤지고 돌아온 선수들에게 축구엔 공격 밖에 없다고 독려했던 김용식 선생 바로 그 사람이었다. 그런데 김선생은 경기 시작전에 뜻밖에도 센터포워드인 최정민에게 “공격을 하지 말고 수비를 하라”고 주문하는 것이었다. 6년전 런던올림픽에서 한골이라도 넣으라고 하던 때와는 사뭇 달라진 모습이었다. 런던 올림픽에서 이런 주문을 했다면 올림픽은 참가하는데 의의가 있다고 하기에 어느 정도 그래도 수궁이 가지만, 참가 보다는 승리와 우승에 더 큰 의의를 두어야 할 월드컵 대회가 아닌가. 그럼에도 왜 그때 김선생은 이기지 말자는 거나 마찬가지로 공격을 하지 말라는 주문을 했을까. 틀림없이 대선배의 고차원적인 처방이었을 것인데 그 이유를 이제 들을 수 없는 게 두고 두고 아쉽다.

어쨌건, 우리는 감독의 지시에 따라 수비에만 전념했다. 그 결과 경기 시작후 15분 동안은 실점 없이 견딜 수 있었다. 그러나 수비 위주의 축구의 단점은 곧 나타나기 시작했다. 우리 선수들은 수비하느라 자기 포지션만 지키는데 반해 항거리는 미드필더는 물론, 중앙 수비수 까지 공격에 가담하는 자유로운 포지션 교체를 통한 다양한 전술을 구사하여 설새 없이 파상공격하니 견딜 수가 없었다.

수비하느라 체격과 기술에서 우위인 상대 선수를 따라다니다 지쳐서 다리에 근육경련이 일어나 후반전에서는 민병대, 강창기, 박

재승이 한꺼번에 쓰러져 8명이 뛰는 상황까지 벌어졌다. 수비 위주는 결과적으로 상대방의 공격빈도를 늘려준다. 얼마나 설렘 없이 공을 받아내고 차고 했으면 젊디 젊은 골키퍼(GK)였던 필자까지도 경기 종료 10분전엔 오른 발을 들면 근육경련이 일어나 꼼짝없이 서 있을 수 밖에 없었겠는가. 이게 모두 수비 일변도의 축구의 폐단이다.

결과적으로 우린 0-9로 대패했다. 정상적인 경기, 즉 공격축구로 대응했다고 해서 이 보다 더 졌을까. 이 경기를 런던 올림픽때의 그 영국 여인이 관전했다면 한국 축구에 얼마나 실망했을까. 그녀의 찬사에 보답을 못할 망정 실망은 주지 말았어야 했는데. 그래서 지금도 왠지 미안하게만 느껴진다.

헝가리와의 대전에서의 낙수 하나. 김감독의 지시에 따라 푸스카스를 전담 마크하던 강창기가 태클을 하면 발이 볼에 닿기는 커녕 번번이 푸스카스의 뒤꿈치를 걸어차게 되는 바람에 화가 난 푸스카스는 오히려 강창기의 뒤를 쫓아다니는 진풍경을 연출했다.

축구경기는 오직 공격이란 주장에 대해, EU2000 준결승전에서 수비위주의 이탈리아가 네덜란드에 승부차기 2-1로 이기지 않았느냐고 반론할 사람도 있을 것이다. 사실 이탈리아가 결승전에 진출하자 언론들은 ‘수비축구의 개가’ ‘빗장 수비의 승리’라며 호들갑을 떨었다. 그러나 이탈리아가 결승에 진출한 것은 수비축구 덕분이 아니라 100번, 1000번에 한번 있을까 말까한 네덜란드의 불운 탓이었다. 이탈리아가 수비를 잘 하는 것은 칭찬할만 하나 수비는 언제나 한계가 있게 마련으로 프랑스에게 결승에서 역전패한 것이 이를 잘 증명하고 있다. 창과 방패의 싸움에서 언제나 최후의 승

자는 창일 수 밖에 없다. 방패는 결국 창을 막아내다 지게 돼 있다. 축구에서도 수비를 하는 팀은 지게 마련인 것이다.

한국 언론이 <공격축구>라는 말을 자주 쓰고 있는 까닭은 그동안 한국축구가 무기력한 경기를 해왔던 탓이겠지만 이상의 이유로 이 용어는 계속 쓰기엔 아무래도 좀 그렇다. FIFA(국제축구연맹)의 경기 규칙이 다름아닌 공격을 위한 규칙이고, 그간의 규약 변경도 더 공격 지향의 경기가 되게끔 하기 위함이었음을 감안할 때 더욱 그렇다.

## 〈附 記〉

### 洪德泳선배와 함흥축구단을 말한다

홍선배는 현재 2002년 월드컵 축구대회 조직위원회 위원이다. 26회 동문인 홍선배는 球技가 전폐되던 1943년도 마지막 남중 축구부 부장이었다. 선배는 교과서 총판과 운동구를 취급하는 光文堂 店主의 동생이다. 교과서 관련 사업은 학기초에만 분주한 계절 사업이어서 평소엔 軍營通에서 錦町小學校(제일보통학교)로 들어가는 길목의 店頭엔 각종 운동구와 함께 우승기와 우승컵이 진열되어 있었다.

이 光文堂이 球技폐지 직전(1942년)까지 전국 도시 대항 축구대회에서 경성, 평양을 물리치고 우승 자리를 견지했던 함흥축구단의 산실이었다. 사실은 홍선배의 백씨인 洪德洙씨가 함흥축구단의 산파격이다. 그래서 초대 단장이 김명학(2회) 박사이고 홍덕수씨가 총무를 맡는다. 홍선배가 축구인으로 대성한 것도 무리없는 이야기가 아니겠는가. 김명학 박사는 6.25후 대한축구회 회장을,

홍 총무는 해방전에 조선축구회 이사, 해방직후엔 대학축구회의 이사를 역임했다.

43년도의 球技전폐로 8.15까지 구장에서 볼 수 없었던 홍선배를 8.15직후, 함흥축구인과 함흥지구 주둔 소련군과의 축구경기... 말하자면 해방후 첫 국제시합... 에서 다시 보게 된다. 홍선배의 포지션은 라이트 우잉이었다. 이 포지션에서 보 듯 선배는 본시 골기퍼가 아니었다. 이 경기에서 함흥축구단이 이겼다.

홍선배는 곧 월남한다. 고려대학에 입학하고 전국 최강 대학팀인 고려대학 축구단의 골 기퍼가 된다. 중학때의 농구 경험이 유효했는지도 모른다. 그 후의 굵적굵직한 球歷은 다음과 같다.

1948년 런던 올림픽대회 출전

1954년 스위스 월드컵 축구대회 출전

1947~54년 8년간 국가대표 선수

1957~68년 FIFA 국제심판

1974년 FIFA부터 국제심판 특별표창

현재 2002년 월드컵 축구대회 조직위원회 위원

### 함흥축구단 역사(전적)

1938년 6월 20일 창단

초대 단장 김명학, 총무 홍덕수, 주장 이유형

· 전적

1938년 10월 조선 3도시(경성, 평양, 함흥)대항 축구전 우승

11월 제19회 전 조선 종합 축구선수권 대회 우승

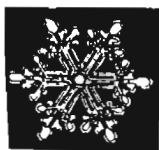
12월 전일본 3지역(조선, 관동, 관서)대항 축구전 우승

|                          |          |
|--------------------------|----------|
| 1939년 4월 전 조선 도시대항 축구대회  | 우승       |
| 1940년 4월 "               | 우승       |
| 1941년 10월 조선 3도시 대항 축구대회 | 평양과 공동우승 |
| 1942년 조선 3도시 대항(순회)축구대회  |          |
| 1차 경기 10월 2일(평양구장)       | 우승       |
| 2차 경기 10월 16일(함흥구장)      | 우승       |
| 3차 경기 11월 5일(경성에서)       | 준우승      |
|                          | (경성우승)   |

球技전폐로 중지(해단?)

—선배님의 조속한 건강 회복을 빌면서

주혁순(축구부 3학년 마지막 간사)쓰다—





## 宅珪형 靈前에 올리는 哭

李 三 悅(26回)

내가 기독교 가정 출신이면서 永生中學에 가지 않고 咸南中學에 가게 된 것은 순전히 내 형님(李宅珪)의 고집 때문이었다. 나도 처음에는 왜 하필 그 어려운 남중에 가야 하는지 그 진의를 몰랐었다. 그러나 세월이 흐르면서 차츰 그 뜻을 알게 되었고 지금은 무척 고맙게 생각한다. 아마도 그 때 그 고집이 없었더라면 오늘의 나도 없었을 것이다. 택규형은 나보다 6년 위인 제20회 咸興高普 출신(1938년)이다. 아버지가 안 계시던 내게는 그가 아버지 같은 형님이었다. 지금 서울에는 洪滢杓, 金興洙선배 같은 그의 동기생들이 여러분 계시다.

南中을 둘러싼 택규형과 나와 의 인연은 이 뿐이 아니었다. 내가 4학년 때엔가 그는 우리 학교에 선생으로 오게 되었다. 2차 대전 말엽 일본 본토 공습이 심해지자 그는 재학 중이던 東京農大를 그만두고 집에 와 있었다. 우리 집은 할아버지가 과수원을 경영하고 있었다. 따라서 그는 자연스럽게 할아버지의 농사일을 돕게 되었다. 有畜농업을 꿈꾸며 농대 시절 승마까지 익혀 두었던 그는 赴戰高原에 넓은 목장을 꾸밀 생각이었다. 문제는 막대한 자금 조달이었다. 완고한 할아버지를 설득할 양으로 그는 묵묵히 과수원 일을 돕기로 하였다. 회갑이 넘은 할아버지로서는 농대 출신 장손이 가업을 이어 준다는 것이 그저 대견하고 기쁘기만 하였다.

그러나 꿈은 미처 영글기도 전에 깨어지고 말았다. 日帝는 이런 ‘조센징’들의 행복을 그냥 보고만 있지 않았다. 어느 날 면사무소에서 징용장이 날아든 것이다. 젊은 청년이 농촌에서 한가로이 농사나 짓고 있으니 징용 가야 한다는 것이었다. 백방 수소문 끝에 살아 남을 길은 오직 뚜렷한 공직에 취직하는 길밖에 없음을 알았다. 이것이 그가 南中에 취직하게 된 연유였다. 당시 南中에는 三宅이란 거물 교장이 있었다. 學習院 교사도 지냈다는 勅任官으로 일본 황실의 인척이란 소문도 있었다. 뚱뚱한 몸매에도 불구하고 그는 승마를 좋아하는 인물이었다. 부임하자마자 南中에 騎道部를 신설한 것도 그였다. 승마를 즐기던 택규형과 그는 자연히 威興乘馬俱樂部에서 만난 잘 아는 사이였다.

마침 南中에는 당시 생물 교사 자리가 비어 있었다. 佐方이란 일본인 교사는 군에 가고 楊仁性이란 한국인 교사는 사상 문제로 감옥에 가 있었다. 같은 乘馬人 金明學박사의 추천도 있고 하여 宅珪형의 취직은 전격적으로 이루어졌다. 그러다 보니 택규형과 나는 형제이자 사제지간이 된 것이다. 그 뿐이 아니었다. 내가 南中の 승마 선수로 날리고 다닌 것도 택규형 덕분이었고 그 후 한 평생 乘馬人으로서 건강하게 살게 된 뿌리도 따지고 보면 택규형에게 있었다.

그런 택규형이 지금은 이 세상에 없다. 그 것도 제 命에 못 가고 6.25 때 金日成 일당에게 무참히 당하고 만 것이다. 예비 검속되었다가 1950년 10월 18일 威興이 국군에게 넘어가기 직전 저들에게 학살된 것이었다. 저 유명한 威興刑務所 10,600구 집단 학살 사건이다. 다행히 택규형의 유해는 악착같은 형수님의 노력으로 74연대 사격장에서 찾을 수 있었다. 손발이 묶인 채 도끼로 머리

를 까부신 처참한 모습이었다. 참으로 피가 솟구치고 오장이 뒤틀리는 아픔을 금할 수 없다. 요즘 미전향 간첩들까지 풀어 주는 운동권 위정자들이 과연 이런 우리의 심정을 짐작이나 하고 있는지 묻고 싶다.

내게는 택규형 외에도 威興高普 출신으로 金甯淵같은 姊兄도 있었다. 그는 택규형보다도 한두 해 윗반이었으나 내 자형이 된 것은 해방 직전이었다. 그 때 그의 뒤에는 늘 일본 형사들이 따라다니고 있었다. 소위 사상범이요 要視察 인물이었던 것이다. 그는 京城藥專 시절 무슨 서클엔가 가담하였다가 적발되어 기소된 일이 있었다. 이것이 집안 어른들에게는 걱정거리이기도 하였지만 소년기 내게는 굉장한 영웅같이 보였었다. 나는 그 당시 春園의 흙이나 沈熏의 상록수 같은 소설을 탐독하던 조숙한(?) 소년이었다. 그러지 않아도 교련이다 근로 봉사다 하는 일제의 군사 교육에 염증이 나던 내게 있어 이런 그의 모습은 하나의 신선한 충격이 아닐 수 없었다.

다행히 일본이 빨리 망하는 통에 나나 甯淵형의 신변에 더 이상의 이변은 없었으나 해방과 동시에 우리 집안에는 이변(?)이 생기기 시작하였다. 빨갱이들이 시연형을 추켜 세워 청년 동맹 간부로 삼은 것이다. 이것은 분명 하나의 이변이었다. 우리 집안은 틀림없는 반동 지주 계급이었기 때문이다. 더더욱 소문난 기독교 집안이었으니 어느 모로 보나 출세할 수 있는 출신 성분은 아니었다. 오히려 마땅히 일찌감치 결단하여 월남하였어야 옳았을 집안이었다.

서울서 공부하던 나는 1946년 3월 注文津에서 범선을 타고 38선을 넘어 집으로 갔다. 학자금도 마련하고 가족들의 월남 문제도 의논하기 위하여서 였다. 가는 날이 장날이라고 저 유명한 威興

학생 사건 직후였다. 깜짝 놀란 집에서는 잡히면 죽는다고 등을 밀어 남쪽으로 돌려보냈다.

그 때 나는 택규형과 많은 이야기를 나누었다. 가만히 듣고만 있던 그는 몇 달 후 불쑥 서울에 나타났었다. 서울에는 당시 卍世經형등 그와 친한 威興高普동창들이 많이 살고 있었다. 그러나 기회를 보아 월남 하마고 약속하고 돌아간 그는 결국 못오고 말았다. 그리고 그것이 내가 그를 본 마지막이 되었다. 아마 1946년 6월경이었던 것 같다. 문중 장손으로 중풍을 맞은 할아버지까지 모시고 월남한다는 것이 쉽지 않았을 것은 충분히 이해가 간다. 그러나 아쉬움은 남는다. 1946년이라면 아직 밀선을 타고라도 오려면 올 수도 있었던 때였다. 혹시라도 택규형의 그 때 판단에 ‘棼淵형도 있으니 별일이야 있겠는가’하는 안이한 오산이 있지나 않았을가, 그것이 두고두고 한스러운 것이다.

그런 오산의 소지는 또 하나 있었다. 해방 다음해 1946년 3.1절 날 道人民委는 우리 할아버지를 독립 투사로 모셔다 주석단에 앉힌 일이 있었다. 민심 수습을 위한 연극이었다. 내 조부 李榮植장로가 3.1운동 때 옥살이를 한 것은 사실이었다. 나는 京城覆審法院의 재판 기록을 통하여 ‘懲役 八個月’을 선고받은 그의 판결문을 찾아 본 일도 있었다. 그러나 연극은 연극이었을 뿐 결국은 독립 투사들까지도 가차없이 숙청하여버리는 것이 그들의 생리였다. 순진한 택규형만 설마 하고 주저주저하다가 당하고 만 것이었다.

택규형은 해방 후에도 모교 교사를 계속하다가 나중에는 새로 생긴 산의전문학교로 옮겨갔다고 들었다. 나는 지금도 가끔 내가 몰랐던 택규형의 행적을 그의 제자이자 내 南中 후배들로부터 전해 듣고는 한다. 기구한 운명이라고나 할까. 그렇게 우리 형제는

서로 소식도 못 듣고 살다가 이제 그는 가고 나만 남았다.

굽어살피소서 九天을 떠돌 형의 冤魂이시여  
人面獸心の 저들과 손잡고 놀아나는 이 세상 꼴을  
어쩍 내일이여 죽어서도 형님 뵈올 낮이 없소이다그러



## 나의 미국생활

(이 원고는 석동수동창이 우리말로 번역하였다)

孫 陽 鳳(26回)

나는 52년간의 긴 의사개업을 몇달전에 그만두고 은퇴하였다. 개업을 끝내는데에 시일이 많이 걸렸다. 무슨 정리해야 할 일이 대단히 많았다. 나는 외과의사요, 산부인과 의사요, 그리고 일반의사로서 개업을 해왔다. 나는 이들 여러 의료분야에서 많은 귀중한 경험을 얻었다. 시작은 독일식 의학이었다. 다시 설명하면, 나는 의학을 공부할때부터, 그리고 개업도, 2차세계대전 전후, 한국전쟁 후인 1970년대까지 독일식 의학을 따라왔으나, 미국에 온후는 미국 식의료요법으로 바꾸어야 했다. 그것은 쉬운 일이 아니었다.

나는 서울의대를 졸업하고는 서울대학병원 외과에 입국해서 수련의사로 공부를 하다가 2년후 한국전쟁이 발생하여 육군에 입대하여 군의관으로 봉사하였다. 나는 수도육군병원 일반외과 과장으로 근무하다가 1958년에 제대하고, 나의 작은 병원(10병상)을 짓고(서울 신촌), 일반외과의 개업을 시작했다. 나의 안사람도 의사였으므로 부인은 산부인과를 맡고, 우리들은 재미있는 개업을 잘 하여 행복하게 잘 살아 왔다.

그러나 많은 사람들이 우리들이 왜 미국까지 왔는가고 묻는다. 나는 그저 미국은 대국이며, 세계에서 가장 발전된 선진국가이니, 여기서 더 공부하고, 아이들도 더 좋은 교육을 받기를 위해서 미국에 왔다고 대답하곤 했다. 나의 딸 하나는 우리들이 도미하기전

에 이미 오레곤주의 뽀드랜드市的 고등학교에 유학하고 있었다. 나의 6명의 아이들은 모두 미국에서 대학을 졸업하였고, 지금은 모두 결혼해서 가정을 이루고 아이들을 낳고 행복하게 잘 살고 있다. 3명은 폴트·메디슨市的 고등학교를 우등으로 졸업하였고, 3명은 미조리州的 세인트루이스市的 와싱턴대학을 졸업했다. 한명은 콜로라도대학을 졸업했다. 우리 가족 모두는 미국에서 영주하기로 마음을 가지고 시민권도 탔다.

나는 세인트·루이스에서 산부인과의 전공의 과정을 마치고 아이오와州的 폴트·메디슨에 이사와서 산부인과 개업을 혼자 시작했다. 내가 개업준비를 하는데 은행에서 필요한 자금을 내 주지 않아 내가 그 자금을 다 마련해야 했다(3만불). (註:미국은행은 보증인없이 낯선 사람에게 쉽게 돈을 내주지 않는다)

나는 개업준비를 나의 긴 경험과 지식을 잘 참조해서 대단히 훌륭하게 꾸민것을 자랑스럽게 생각하고 있다. 예를 들면, 수술실 시설은 가장 최신식으로 장만했다. 그리고 일회용 수술까운, 일회용 수술포, 자연흡수되는 봉합실, 베타다인 소독용 손 브러쉬, 베타다인 피부소독용액, 정맥주사 속도조절장치, 일회용 구강온도계 등 그당시 나의 새 병원에 도입해서 사용하였던 것이다. 나의 몇가지 의료 경험담을 여기 소개 하련다.

우리들은 흡연이 심장발작의 위험인자라는 것은 잘 알고 있다. 「버거즈 질병」(하지의 동맥이 혈천으로 막혀 발가락이 검게 죽어가는 병)을 공부할 때, 나는 담배 한 개피를 피우는데서 엄지발가락의 피부온도가 1°C(1.8°F) 떨어진다는 것을 나는 특수한 피부온도계를 사용해서 발견했다. 이것으로 흡연이 靑色발가락의 원인에 크게 관여하고 있다는 것을 알았다. 미국의 FDA(Food & Drug

Administration: 식품과 약품관리국)이 이 사실을 알고 있는지?

나는 한국전쟁때, 동상환자를 많이 치료했다. 우리들이 주둔하고 있는 지역에 하루밤사이에 폭설이 내려, 미해병대는 눈속에 파묻혔고 그때 중공군의 공격은 심해졌다. 이때 많은 병사들이 손, 발 그리고 생식기에 동상이 왔다. 특히 고무로된 신발(아이젠하와 구두라는 이름이 붙은 잘 만든 동계용 신발이었다)안에 땀이 고이는 고로 동상에 잘 걸리게 되었다. 이것을 안다음, 당장 그 신발은 교체되었다. 우리들은 겨울에 습기가 동상을 잘 일으킨다는 것을 잘 알고 있다. 여름에도 잠호족이라고 하는 질환이 있는데, 이것도 습기가 원인이다.(군인이 일선에서 축축한 잠호속에서 오랫동안 생활할때 이와같은 상처를 받기 쉽다) 겨울에는 발을 건조하게 유지한다는 것이 대단히 중요하다.

총상환자가 상처는 다 치유되었는데, 심한통증을 호소하는 경우가 있는데, 이것을 「카우잘기아」라고 부른다. 나는 한국전쟁때 이런 예를 많이 경험했다. 이것은 손상당한 신경에 특수염증이 와서 일어나는 통증이다. 유일한 치료법은 경부나, 흉부에 있는 교감신경절을 절제하는 일이다.

병력을 잘 조사하는 일이 중요하다. 다음 두 예가 좋은 교훈이 되었다.

신장전문 의사가 고평타슉혈증을 동반한 신장기능장애 환자(10년이나 앓고왔다)를 이노제를 투여하여 치료를 계속했으나 아무 효과를 보지 못했다. 담당전문 의는 나를 시켜 시내에 있는 검사실에 가서 검사를 하라고 했는데, 그 환자의 혈중포타슉은 언제나 높은 대로 있었다. 그러던것이 하루는 포타슉혈증양이 감소했다. 내가 환자를 보고 여러가지일에 대해서 물어보니, 그 환자는 이때까지



비타민C를 대량 섭취한다고 매일 과일주스를 6~7컵을 마셔 왔다는 것이다. 과일주스에는 포타슘이 대량 함유되어 있다.(그러니 과일주스의 대량섭취를 중지함으로 10년을 앓아 왔던 고포타슘혈증은 사라졌다.)

또 한 예는 차사고로 무릎에 골손상을 입은 환자인데, 개인의 사정으로 그 환자는 차사고가 원인이었다는 말을 하지 않았다.(보험관계라던가, 경찰에 보고하는 일등을 생각해서 자기가 이롭다는 쪽을 택했을 것이다.) 그러니 의사들은 원인을 알기위해 MRI검사를 알아보니, 실관절의 뼈에 피사가 와 있는 것을 발견하고, 진단을 무균성골괴사라고 내리고 경과를 보면서 실관절을 인공관절로 교체할 계획을 세우고 있었다. 그러나 2개월이 지나면서 이 병은 치유가 되었다.

#### 인질(人質)사건 :

내가 교도소의 병원에서 아르바이트를 하고 있을때다. 하루는 간수가 체격이 대단히 크고 강력하게 보이는 죄수를 나한테 데리고 왔다. 그는 쇠사슬로 팔과 발목을 속박하고 있었다. 환자는 치질을 호소하고 있어, 나는 간수를 보고, 죄수를 속박에서 풀어주어 진찰을 받게 해달라고 말했다. 그런데 죄수는 쇠사슬을 풀어주자마자, 아무도 움직이지 말라고 소리를 질렀고, 움직이면 죽여버리겠다고 한다. 그는 특별한 이유는 말하지 않았지만, 그때부터 나와 두 간호사, 그리고 간수는 그의 인질로 되었고, 병원은 30명의 중무장을 한 간수가 포위하였다. 그러나 그 이상의 행동에는 들어가지 않았다. 나는 죄수의 신경을 안정시킨다고 간호사보고 커피를 죄수에게 갖다주라고 말했다. 그러나 죄수는 이를 거부하고 전보다 더 신경질을 낸다. 2시간이나 지나면서 나는 한 피를 생각해

냈다. 나는 죄수를 보고 우층에 있는 적은방에 가면 내가 데메롤(진통제)을 주사해주겠다고 제안했다. 그는 주사기와 데메롤을 자기가 직접확인한다음 우층에 가는 것을 승락했다. 방에 들어간 죄수는 문밖에 있는 간호사로부터 강한 데메롤 주사를 받고 이 사건을 마무리시켰다.

사람들은 내가 은퇴하고는 무엇으로 소일하는가고 자주 묻는다.

나는 우선, 집에서 여러가지 일을 하고 있다. 가옥의 안과 밖을 손질하고(끝이 없는 일이다), 오랫동안 쓰지 않은 책상을 방에 놓고, 그 위에 오른쪽부터 100개의 CD를 넣은 통이 있다.(클래식음악) 다음 전화기, 컴퓨터의 프린터, 마우스, 확성기, 소형컴퓨터, 모니터, 키보드, 팩스, 시간을 알리는 라디오, TV(2세트), 복사기, 타자기, VCR, 디스크·넷드워크가 놓여있다. 책상 뒤에는 많은 전선이 있는데 이들 많은 전자기재들을 연결하는 배선은 내가 직접다 했다. 또 나는 인터넷을 전국의 방송국에 온·라인으로 연결지었다. 이것은 더 좋은 순서를 빨리 보여주는 이점이 있다. 나는 3개의 TV를 서로 연결시켰다.(이로서 보통 안테나와 디스크 위성 안테나가 연결된다)

나는 이제 의료업에서부터 거의 100% 손을 뗐으니, 매일 무엇인가 하려고 하는데 지금 유화를 시작했다.(인상과 유화) 그리고 자주 하지는 않지만, 정원, 밭을 돌보고 있다. 안사람이 여러가지 야채를 심었다. 딸기는 두 줄 심었고, 풀은 자라지 않게 하는 비료를 뿌리고, 운전하는 제초기를 자주 손봐야 한다.(бат데리, 오일, 윤활유의 교환, 교체를 해야 한다) 나는 시간있을 때 골프도 친다.(우측어깨가 쉽게 피곤하게되어 골프는 자주 치지 않는다) 아직까지는 우리들은 건강한 편이다. 다음 달에 우리 부부는 여행을 떠

나려고 한다. 우리들은 정신적으로나, 육체적으로나, 사회적으로 완전히 은퇴생활을 하고 있으니 여유있게, 마음 편안하게 여행을 즐길 수 있다.

나는 앞으로 나의 지나간 일들(자서전)을 쓰려고 한다.

Yang B. Son, MD. e-mail: yangbson@aol.clm

譯者註 : 손양봉 선생은 초등, 중학, 대학을 모두 나와 같은 학교를 다녔고(나보다 2~3년 연상이시다), 군대 복무때는 우리들은 독립의 무대에서 2~3년 함께 일하기도 했다. 미국에는 나보다 몇년 후에 왔고, 아이오와주에 내가 한달 임시로 병리의사 친구를 도와 주러 가 있을때, 손선생하고 자주 만났고, 집에 초대받아 가족들과 맛있는 식사를 대접받기도 했다. 손선생의 경험담에 내가 아는 것이 있는데, 손선생이 소개하지 않아 여기 소개하려고 한다.

세인트·루이스에서 수련의 과정을 받고 있을때, 그 병원의 단골 노인 환자가 급성맹장염으로 입원했다. 그런데, 그 환자는 당뇨병, 고혈압, 신장병, 심장병등 성인병의 만성환자로서, 전신마취를 하고 개복수술 하기는 매우 위험도가 많았다. 여러 외과의사, 마취의사들이 수술전 세밀검사, 진찰을 한 결과, 아무도 수술하겠다는 의사는 없었다. 원장은 자기와 친하고, 오랫동안의 친구인 이 환자를 이대로 죽게 보고만 있을 수가 없어 생각 끝에 한국전쟁중에 여러조건이 최악의 환경에서도 의료, 수술등을 하고 왔던 손선생을 만나, 어떻게 하든 그 환자를 수술해서 살려달라고 부탁했다. 손선생은 나와같이 春川에 있을때, 개복수술을 하는 민간병원이 전기도 없고 다 파괴된 그곳에 하나도 없었다. 그러니 가끔 손선생이 자기 셋방에서, 의무대에서 소독을 해서 가지고간 수술기구

로 집에서 개복수술을 하는 일이 있었다. 경과가 좋으니 나중에는 더 급하고 심한 환자들까지 집에서 수술하였다. 그런 경험을 가진 손선생은 원장의 간곡한 요구를 받아, 국소마취를 하고 전격적으로 맹장수술을 끝냈다. 아마도 2~3분에 맹장수술을 끝냈을 것이다. 손선생의 외과실력은 대단히 우수하였고, 나도 손선생한테서 맹장수술 기타 여러 수술, 탈구를 다시 복귀시키는 기술, 등등을 많이 배웠다.

손선생은 춘천에서 수도육군병원으로 전근해 갔는데, 의무계통에서 들어 가기 가장 힘든곳이 수도육군병원이다. 대한민국 군의관 중에서 가장 백이 크고 의료기술이 우수한 사람들만이 갈 수 있는 곳이다. 미국에 와서 ECFMG 시험을 합격해야 했고, 수련의 과정을 마친다음은 미국의사면허시험에 합격해야만 개업을 할 수 있는데, 손선생이 40대 후반, 50대에 들어 서서 이 두 관문을 통과한 것은 대단히 놀라운 성공이다. 앞으로 언제나 건강하여 은퇴 생활을 즐기며, 하느님의 크신 은총을 많이 받으며 온가족이 발전, 번영해 가기를 기도하고 있습니다.



## 中學同窓들과 江華島 나들이

석 동 수(26回)

우리 중학동창 8명은 두 조로 나누어 승용차 2대에 타고 이번 가을 나들이를 하게 되었다. 이번에는 강화도로 정했다. 나는 한정섭의 차를 타게 되고, 집합장소는 아현동이다. 아침 6시 반에 집을 나와 지하철을 타고 아현역에 내리니 8시 10분전이다. 우리들의 약속시간은 8시 반이다. 내가 계산을 잘하지 못해 2호선을 을지로 6가에서 갈아타고 아현역까지 가는 시간을 30분으로 예산해도 10분 정도 남는 것을 1시간으로 잡으니, 이렇게 40분이나 남았다. 이 화려자대학 가는 출구를 나와 이리저리 둘러 보았으나 가리켜준 성심당약방이 없었다. 그래서 한참 올라갔다가 다시 내려오면서 시장안에 있는 약방에 들어가서 성심당약방 가는 길을 물어보니 바로 지하철입구 앞에 그 약방이 있었다. 그것을 내가 보지 못하고 지나친 것은 약방 간판이 다른 긴 간판에 감추어져 있어 보지 못한 탓이다. 약방은 아직 문을 열지 않았다. 나는 가지고 간 잡지를 읽으며 20분이나 지냈더니 김원택이 왔다. 우리는 함께 기다리는데, 약방은 8시 30분이 되어도 문을 열지 않았다. 우리는 이 사거리를 떠나 켄터키 후라이드치킨 가게에서 기다리기로 했다. 이때 마침 꼭 시간에 맞게 김용환이 왔다. 김용환은 여기서 가까운 데서 사니 이렇게 일본도 틀리지 않게 올 수 있었던 것 같다.

우리는 차를 세우기도 쉽고 타기도 쉬운 길가에 서서 한정섭의

차가 지나가는 것을 기다리고 있었으나, 그래도 한정섭에게 전화를 해두어 우리들의 위치를 알려주는 것이 좋겠다고 생각하고 공중전화로 전화를 하자니, 우리 셋이 모두 한정섭의 집 전화번호를 아는 사람이 없다. 그래서 나는 약방에 가서 방금 문을 연 주인을 만나 인사를 올리고 우리들이 켄터키 후라이드치킨 가게 앞에서 기다리고 있다고 한정섭에게 알려달라고 부탁했다. 그런데 한정섭은 집을 떠난 후였다. 약 10분 있으니 출근길에 나온 많은 승용차들이 몇개의 줄을 치고 가다가 멈추어 서행하는데, 그 안에 한정섭의 새차(레간자)가 있었다. 우리들은 모두 차에 타고, 복잡한 시내길을 빠져 신촌 근처의 교외에 나오니, 교통이 매우 원활하게 되었다. 한정섭은 75세인데도 이렇게 서울시내를 운전하니 매우 건강한 신체와 정신을 가지고 있다는 것을 짐작할 수 있다. 강화를 가는 도중에 우리들의 다른 조에 있는 이삼열에게서 전화가 왔다. 출발은 우리 조와 같았으나 이삼열의 조는 목동에서 출발을 하니, 우리들보다 10~15분 앞서가고 있었다.

김포에서 강화를 가는 길은 새로 건설한 넓은 자동차도로인데, 신호등이 많아서 1~2분 가다가는 서야 하니 우리 차는 이 구간에서 시간을 많이 빼앗겼다.

우리들이 첫번 들어선 곳은 고려분지였다. 여기서 이삼열조와 합류하여, 고려왕이 몽골의 침공을 피하여 39년간 피신한 임시정부청사를 구경했다. 지금같아서는 정부고관의 주택만한 규모의 대지에 세운 건물들이 그때 임시 피난정부의 전체였다. 여기가 규모는 작았지만 국정을 다스린 곳이었다. 고려 때의 고종 19년(1232년)부터 1270년까지 39년간이었다.

다음 강화도령이 출생한 집을 보러갈까 하다가 시간이 부족하다

고 기권하고 북문을 보러 갔다. 긴 방호성은 많이 없어지고 그 자리에 시가지가 들어왔지만 북문은 그대로 남겨 두었다. 여기서 북쪽으로 100m가량 가니 바다와 임진강이 만나는 하구가 보이고, 북한 땅이 눈앞 저 멀리에 전개되었다. 이곳 사람들이 말하기로 북한 땅은 붉다고 하는데, 그것은 공산당이라고 해서 말하는 것이 아니라 산에 나무가 없어서 빨간 흙이 노출된 데가 보이니 그렇다고 한다. 그래서 다시 북한 땅을 보니 녹색이 없이 붉은 땅이 그대로 노출된 데가 잘 보였다. 사람들이 석탄이 없던가 부족하니 산에서 나무를 베어 땀다는 것이다. 그러니 북한에서 홍수가 심하게 발생한 이유가 여기에 있는 것이다. 하루속히 북한경제가 회복되어 우리 같은 한민족의 고생이 덜하게 될 날이 오기를 간절히 빌고 있다.

다음 간 곳은 돌매라는 데다. 靑銅器시대의 묘이다. 鐵器시대가 오기 전에 잠깐동안 銅을 사용한 시기이니, 5천년 전의 일일 것이다. 바위돌이 얼마나 큰지! 그 옛날 작은 강화도에 굉장히 강력한 부족이 살고 있었던 것 같다. 西海를 東西南北으로 마음대로 뛰면서 무역을 하며 큰 富를 만들고 해적들과 싸우며 살아갔을 것이다. 그리고 그들의 族長이 죽으면 큰 돌을 들여 이와같은 무덤을 지어주었을 것이다.

이곳을 떠나 우리들은 선착장에 갔다. 여기서 페리를 타고 5~10분 가서 눈앞에 보이던 석모도에 도착했다. 바다물 색깔이 황토로 흙탕물이다. 黃海라고 이름을 지은 이유가 과연 있다고 새삼스럽게 느꼈다. 강화도 앞바다에 작은 섬이 3~5개 있는데, 앞으로 이것을 모두 연결시킨다고 한다. 바다가 얕으니 흙으로 메어 연결시킨다는 것이다. 교량을 건설하는 것보다 경제적이다. 석모도에

普門寺가 있는데, 이 절간의 歷史는 7世紀까지 올라간다. 605년부터 시작해서 고구려, 고려, 이조를 걸쳐 지금에 이른다. 그 사이 자주 재건축이 이루어졌다고 한다. 틀림없이 크고 작은 전쟁으로 불에 타 파괴된 일이 많았을 것이다. 6.25사변 때는 이곳이 육지에서 떨어진 섬이어서 人民軍이 여기까지 오지 않았겠으니 그때는 파괴를 면했을 것이다. 박정희 장군의 부인 육여사가 헬기를 타고 이 절간을 다녔다고 해서 유명하게 되었다. 지금도 큰 건물들을 짓고 있다. 3천개의 玉불상이 있다. 또 한쪽에는 자연암벽을 파서 지은 불당이 있다. 또 400개 이상의 계단을 올라가면 암벽에 만든 불상이 있다. 먼데서 이 암산을 보면 꼭 눈썹같이 보인다고 해서 이곳을 눈썹바위라고 부른다. 나는 눈썹바위에 올라가고 싶었으나 그때 마침 소변을 보고싶어서 400개 계단을 올라가는 것을 포기하고 한참 밑에 있는 화장실에 갔다. 강화도에 와서 우리들은 여러 가지 요리를 배불리 먹었으니, 배탈이 날 것 같은데 그런 일은 없었다. 오늘 하루 세끼를 생선요리만을 먹으니 기름이 많은 국물도 많이 마셨다. 점심식사는 보문사 주차장 옆에 줄지어 있는 많은 음식점 중에서 이삼열이 전에 한번 왔었던, 대단히 음식이 좋다고 이름난 음식점에 들어갔다. 여기서 신문에까지 소개가 된 유명한 매운탕을 먹었다. 그런데 오늘은 손님이 많이 오는 주말이 아니어서 신선한 생선을 쓰지 않아 이삼열이 나중에 마담을 보고 불평을 했다. 나는 배가 고프다가 먹으니 매우 맛있게 먹었는데, 외식을 항상 하는 이삼열은 음식맛을 전문가 같이 감별 할 줄 아는 것 같다. 게다가 매운탕을 먹으면 밥은 으레히 따라 오는 법인데 밥값(1,000원)을 다시 따로 받는다.

우리들은 영동교회가 건설한 수련원에 갔다. 이삼열이 이 교회



장로로 있는 관계로, 실비만 내고 우리 모두 오늘밤 여기서 자고 내일 아침도 먹게 된다. 수련원은 지은지 얼마 되지 않아 대단히 깨끗한데다 현대식으로 잘 지어, 외국인 손님도 유숙할 수 있는 시설이 되어 있었다. 교회와 여러 단체들이 여기 와서 며칠 수련을 하고 자연을 즐기며 지낸다고 한다. 관리인인 부부(집사)가 우리들을 마중나와, 넓은 온돌방에 안내해 주어 우리들은 짐을 풀고, 다시 차를 타고 시장보러 나왔다. 신선한 생선과 야채, 과일을 큰 시장에서 사가지고 숙소로 돌아왔다. 수련원 안에서는 주류는 금지되어 있으니 술을 사가지고 오지 않았다. 우리들이 준비한 찬거리는 내일 아침 거리이다. 미리 관리인 부부에게 주면 내일 아침은 근심할 필요가 없다.

저녁 때가 되어 시내에 나와 유명하다는 추어탕 집에 가서 맛있는 진짜 추어탕을 배부르게 먹었다. 가격이 얼마나 되는가를 물어보니 8명이 4만원에 먹었다는 것이다. 그 집에서는 매운탕도 서비스로 내주었고, 막걸리(동동주)는 마음대로 마시라고 한다. 집에서 만든 막걸리(동동주)라 맛도 좋았고, 특히 공짜라는데서 맛이 더 있는 것 같아 기분이 좋았다. 나는 건강상 지금 술을 잘 마시지 않지만, 3~4잔은 마셨다. 이 집은 이렇게 맛있는 음식을 싸게 주면서 서비스도 좋으니 서울에서도 알아주는 유명한 대중음식점이 되었다.

숙소에 돌아와서는 시장에서 사온 포도를 먹으며, 바둑을 두는 사람, 라디오로 음악을 듣는 사람, 신문을 읽는 사람 등등 각자 자유롭게 쉬고 있었다. 육체적으로 힘들게 관광을 한 것이 아니니, 밤에 목욕을 하는 사람은 한 두 사람 뿐이다.

나는 지난 추석연휴 4일간 매일 등산을 했다. 마지막 날(10월 6

일)은 가장 힘든 등산을 하고(수락산), 단 하루 쉬고선 8일에 이번의 강화도나들이에 왔으니, 고단해서 일찌기 잠을 잤다. 밤중에 3번이나 일어나 소변을 보았고, 새벽 6시에는 일어나 세면을 하고 밖에 나갔다. 이렇게 일찌기 밖에 나온 사람은 이때 나 밖에 없었다. 30분이나 걸으며 주위를 돌아보니, 뒷산을 가는 길이 시원치 않다. 그래서 수련원 주위를 빙 돌아보고 방에 돌아왔다. 2~3사람 동료들이 베란다에 앉아 있었다. 그 친구들은 뒷산에 올라가자고 일어섰다. 지금은 주중이니 수련원은 우리들 뿐만 있다. 매우 조용한 아침이었다. 식사시간이 되어 우리들은 식당으로 갔다. 기독교 수련원이니, 우리 일행중에 2~3명은 불교신도이지만, 기독교 순서를 따르기로 해서 이삼열 장로가 식사기도를 드렸다. 장로지만, 집사인 내가 드려도 그 정도의 공중기도를 할 수 있을 기분이 들었다. 이삼열이 의사인데다 유명한 임상병리 元老교수이긴 하지만 교회에서는 평장로가 아닌 고위직 장로까지는 못 되었거나, 영동교회가 워낙 커서 장로가 수십명이나 되어 공중기도를 올릴 기회가 일년에 한 두번 밖에 안되어 그렇게 잘 하지는 못하는 것이 아닌가 싶다.

수련원 마당 한쪽에 엮드려 기도하는 동상(프라스틱으로 만든 것)이 있는데, 나는 동상만 보고 이것은 마리아가 자기가 잉태하였다는 천사의 아뢰므로 「주님의 종이오니 그대로 내게 이루어지소서」라고 말씀하는 장면으로 생각했다. 그런데 설명하는 표시판에 마태복음 20 몇장의 일을 나타낸 동상이라고 적혀져 있어, 나는 이상하다고 생각했다. 내가 눈이 나빠서 작은 활자는 잘 읽지 못하여 나중에 이삼열에게 이 동상이 마리아상이 아닌가고 물으니, 예수님이 십자가에 못박혀 돌아가시는 전날 밤, 밤을 새며 기

도를 올릴 때 하느님께서 예수가 십자가에 못박혀 돌아가실 운명이라고 알려주시니 예수님이 「하느님 뜻대로 하옵소서」라고 기도하실 때의 쓰라린 마음의 고통을 나타낸 상이라고 하여, 내가 생각한 것과 매우 일치하기는 했지만, 양손을 내밀고 엎드려 기도를 올리는 이 동상은, 어쩐지 여인의 기분이 나한테는 들었다. 내 생각에는 그 조각가가 여인을 모델로 삼지 않았는가 생각한다.

아침식사로 매운탕을 모두 잘 먹고, 뜨거운 차나 커피를 마시며 우리들은 한참 이야기로 꽃을 피웠다. 한전숙 철학 교수가 “나”라는 제목으로 이야기를 해 주었는데, 철학교수의 강의란 일반사람들에게는 이해하기 힘이 드니, 그 고귀한 이야기들이 한쪽 귀에 들어와서 땀 귀로 빠져나가는 것이 通例이다. 그런데 계속해서 들으니 전문적인 힘든 말을 하는 것이 아니었다. 일제말기, 태평양전쟁이 한창 격렬하여 敗戰의 기색이 보일 때, 한교수는 한반도에서 가장 入學하기 힘든 경성제국대학에 합격이 되었고, 그것도 理科에 들어갔다. 理科學生은 정병연기의 특전이 있으니 경쟁이 더욱 심했다. 그리고 다음해 8.15해방을 만났다. 한교수는 해방후의 혼란속에서 서울서 힘들게 대학을 다니고 있었는데, 하루는 가장 친한 친구가 자기를 오해해서 둘이 심하게 다투게 되었다. 이때, 자신이 생각하는 “나”와 타인이 외부에서 보고 알고 있는 “나”라는 것이 이렇게 다를 수 있는가? 라고 반문하면서, 진정한 “나”가 대체 어떤 것인가? 라고 차기 자신을 찾기 시작했다. 이것이 계기가 되어 文科에 전과하였고, 철학과를 전공하게 되었다. 그래서 나는 이렇게 생각해 보았다. 이때 상의할 수 있는 부모님이 옆에 계셨더라면, 부모님은 한결같이 理科를 고집하시어, 한교수가 의사가 되든가 工學博士가 되기를 바랐을 것이다. 그런데 사회에 나와서

아무도 쳐다보지 않는 배고픈 직업인 철학을 택하였으니, 주위 사람들은 모두 놀랐을 것이다. 특히 이북에서 모든 재산을 버리고 이남에 피난나온 사람들은 그렇게 생각했을 것이다. 그러나 한교수는 순수한 젊은 정력으로 열심히 공부를 하였고, 졸업후 독일유학을 하였고, 귀국후 모교인 서울대학교에서 교편을 잡을 수 있었다. 이것은 철학을 전공한 사람으로서는 최상의 길이었을 것이다 (대한민국 대통령이 되는 것보다 떨어지기는 하지만).

한교수는 연구를 꾸준히 하여 매년 학술논문을 한편씩 발표하였고, 최근에는 多年間의 연구결과를 體系있게 정리하여 단행본으로 學界에 발표하였다. 이렇게 일생 걸려 연구한 성과를 학회에서는 잘 높이 평가해주어 한국학자로서는 제일 높은 대한민국 학술원상을 수상했다. 한교수는 “나”의 원고를 써서 대학에서 성장하는 진통을 겪고 있는 학생들에게 선배로서 좋은 길을 가리키기도 했다.

나는 한교수의 “나” 이야기에 이어, 미국의 위대한 작가 「마크 투웨인」이 젊었을 때의 일화로 환담했다. 그가 이름이 날리기 시작할 무렵 아름다운 여성하고 결혼하려고 했을 때, 여성의 부친은 「투웨인」을 잘 모르니 몇사람의 추천서를 자기에게 보내달라고 말했다. 그리고 다시 약속한 날에 「투웨인」이 丈人이 될 사람을 만나니 그 사람은 그저 딱 거절하는 것이었다. 추천서가 모두 대단히 나빴던 것이다. 투웨인은 믿지 못하겠다는 말을 하니, 그 편지를 보여주었는데 진짜 엉망으로 써 있었다. 투웨인은 놀라고 크게 실망하고 아무 말도 없이 떠나려고 하니, 장인될 그 남자는 갑자기 투웨인이 불쌍하게 느껴서 투웨인을 보고 왜 사이가 좋지 못한 사람에게 추천서를 쓰게 했는가고 물으니, 자기를 가장 공정하게 평가해 줄 사람을 고른다고 특별히 친한 친구는 제외하고 그저 보

통으로 대하는 친구들을 골랐는데 그 친구들이 자기를 이렇게까지 나쁘게 볼 줄은 전연 생각지 못했다고 대답을 하니, 장인될 사람은 투웨인의 순진한 마음을 크게 찬양하고, 자기 딸과의 결혼을 그 자리에서 승락해 주었다. 우리 동창들은 나의 이야기도 매우 재미있게 들어준 것 같았다.

우리들은 방에 돌아와서 남은 과일을 먹고 짐을 챙기고 차에 올라 전등사(傳燈寺)에 갔다. 이 절간은 三郎城 안쪽에 있으니 삼랑성을 먼저 보게 된다. 이 성은 성벽만 남아 있고 작은 문이 있어 그곳을 지나 성안에 들어간다. 삼랑이라는 이름은 일본사람이 잘 쓰는 이름인데, 이 성은 5천년 전에 단군의 세째 아들이 지었다고 해서 三郎이라는 이름이 붙여졌다고 한다. 단군신화라는 말이 있으니 삼랑의 이야기도 신화인지 실지일인지는 아무도 확실하게 말할 수 없겠다.

성벽은 손질을 잘 해서 매우 아름다웠고 氣風이 있었다. 강화도에 이렇게 마음을 안정시키고 그림책을 보는 것 같이 잘 가꾼 자연이 있다는 것을 처음 보고 놀랐다. 눈에 보이는 나무들이 500년, 천년을 넘는 古木들이 많으니, 이런 장소는 한국의 어디서나 쉽게 볼 수 있는 경치가 아니다. 좀더 걸어 들어가니 전등사가 나타났다. 건물은 몇 채밖에 되지 않은 작은 절간이지만 그들의 자연환경은 둘도 없는 황금자리에 위치하고 있다. 500년을 넘긴 고목들은 특별히 표시하여 보호를 하고 있다. 그중 가장 오래된 고목은 2m 높이의 다 죽은 몸통만 남았으나, 밑에서 새싹이 나온데가 있어 다시 살아남은 것을 보여주어 모두 반가워하고 있다고 한다. 보통 절간에 가보면 넓은 뜰이 많은데 전등사에는 그런 뜰이 없지만 많은 고목이 잘 조화있게 아름다운 경치를 보여주니 사람들의 마음

을 매우 안정시켜주는 것 같다. 이런데서 산다면 훌륭한 인물이 많이 키워질 것을 느끼게 해주었다. 실지로 강화도에서 많은 훌륭한 업적이 탄생했다. 세계에서 처음으로 금속활자를 제작했고, 세계에 영원히 자랑하는 佛敎經文本板(유네스코 世界文化遺産으로 지정)도 강화도에서 제작했다. 나도 이런 자연속에서 살 수 있다면, 둘도 없는 행복으로 생각하겠지만, 그런건 나에게 올 것 같지 않다.

전등사의 첫번 건물은 대단히 오래된 것으로, 첫 시작이 기원 605년이다. 그러니 고구려 때다. 절간은 화재로 몇 번이고 재건설, 개축건설을 해왔는데, 지금의 건물은 300년 전에 지은 것이라고 한다. 그 건물 안에 또 유명한 것이 있다고 한다. 옛날의 유명한 사람, 著名한 사람들이 探訪 한 곳의 천장, 대들보, 벽에 자기 이름 등을 적어놓은 것이다. 절간에 들어와서 누구나 할 수 있는 일이 아니니 틀림없이 정치세력이 굉장히 강한 사람이거나, 백성들이 존경하는 인물이라야 할 수 있을 落書들이다. 그것이 몇백 년 동안 지워지지 않고 그대로 남아 있다는 것은 틀림없이 법이 잘 닿지않은 먼곳 섬에 있는 절간이니까 가능했을 것이다. 누군가가 역사, 고고학을 연구하기 위해 이들 落書를 연구하는 대학원학생이 언젠가는 나올 상 싶다. 애굽의 6천년되는 피라밋을 보면, 3천 년전에 落書한 글들이 지금도 그대로 있다고 한다. 내가 中國 萬里長城을 구경할 때 몇백 년, 천 년 전의 落書가 있는가 열심히 찾아보았는데 가장 옛날 것이 겨우 100년 정도밖에 되지 않는다. 그것은 淸나라 때 성벽을 다시 새 벽돌로 개축한 때문이다. 역사적인 건물에 관광객이 낙서하는 일은 하지 말아야 하겠다. 이 절간의 외부와 내부를 보니, 건축양식이 좀 다르다. 아마도 중국과

긴밀한 관계를 맺고 있었으니 중국의 절간양식을 썼을지도 모르겠다. 4~5일이면 황해를 건너갈 것이니, 중국이 먼 이방나라가 아니었을 것이다. 절간건물의 지붕 가까이에 원숭이 앉아있는 像이 보였다. 그런데 그것은 여신의 裸體像이라고 한다. 인도의 절간에는 원숭이가 많고 중국의 전설 손오공도 유명하니, 항구인 강화도에 중국, 인도의 종교영향이 많이 들어왔다 해도 이상한 것은 없다. 전등사의 옛날 건물은 국보로 지정되어 있다. 다음 옆에 있는 사찰은 藥師殿이다. 이 건물도 역사적으로 오래된 것으로 국보로 지정되어 있다. 섬에 있는 절간들이니, 여러번의 재난에서 파괴를 면할 수 있는 것 같다. 앞으로 이렇게 기적적으로 살아남은 우리들의 귀중한 민족의 재산, 국가적 보물을 특별히 주의를 들어서 영원히 보존해야 할 것이다. 경내에 있는 古木 하나는(500년 이상의 연령) 단풍나무라고 하는데 잎사귀의 크기는 보통 단풍나무의 것보다 半밖에 되지 않는다. 단풍나무를 잘 아는 한정섭의 설명에 의하면 이 종류는 대단히 드문 것으로 암컷과 수컷이 각각 독립되어 있어 이들을 서로 마주보게 심어 놓아야만 암컷 나무에 꽃이 핀다고 한다. 나는 이런 unisex의 나무가 있다는 것을 처음 들었다. 동물들은 암컷과 수컷이 따로 따로 있지만, 식물에게도 이런 나무가 있다는 것은 믿기 어려운 일이나, 눈앞에 이런 종류의 단풍나무를 보았으니 믿을 수 밖에 없다.

다음 우리들은 해안선을 따라 지은 성곽을 보러 갔다. 그곳에는 이조 말기의 옛날 대포들이 설치되어 있었다. 여기서 처음은 불란서 함대, 다음 미국 함대, 그리고 일본 함대와 맞서 싸웠다. 불란서 함대는 李朝가 기독교신자 4천명을 사형시켰고, 그중에는 불란서 신부도 다수 있었으니, 거기에 대한 항의로 우리를 공격했다.

불란서 함대의 함포사격이 우리들의 대포보다 위력이 커서 그들은 승리하여 군대를 상륙시키고, 많은 물건들, 서적들을 약탈해 가져갔다. 임시정부청사에 있는 큰 종도 가지고 가려 했는데, 좀 끌고 갔다가 너무나 무거워서 포기하였다. 미국 함대는 첫번에는 승리했으나, 두번째로 왔을 때는 敗하고 돌아갔다. 일본 함대와는 싸움다운 싸움은 하지 못하고, 그들의 정치적 수단에 우리 정부가 말리어 들어가 일본은 우리나라에서 利權을 잡기 시작했고, 東學亂을 구실로 잡고 일본인의 생명과 재산을 보호한다고 많은 신식군대를 한국에 파견시켰다. 淸國은 자기나라의 동맹국인 한국에 많은 日軍이 진주해 온 것을 못마땅히 여겨 淸日戰爭이 발생하였고, 일본이 승리를 거두니 한국에서 일본의 발언권이 커지고, 그들의 세력이 李朝政府 깊숙히 들어가고, 다음 노일전쟁에서까지 일본이 승리를 거두어 국제적으로 인정받는 강대국의 말석에 앉게 되니 한국을 억지로 먹어치웠다.

그때 시대가 이런 침략을 자기나라의 당연한 발전상이라고 자타 모두가 인정할 때였으니, 지금 다시 이것 가지고 운운할 필요는 없다고 생각한다. 한국이 일본과 입장을 바꾸었다고 가정할 때, 한국이 다른 길을 택했으리라 생각하는 사람은 없겠으니, 지금 우리가 일본을 욕할 필요가 없다. 그래 그러는지 전등사에서 일본인 단체관광단을 보았다.

이것으로 우리들의 강화도 관광은 끝났다. 우리들은 차를 타고 강화도에서 가장 유명하게 맛있는 장어구이 요리집에 갔다. 가격도 특별하게 비싸서 한사람이 15,000원이라고 한다. 맛있게 우리들은 장어구이를 잘 먹고 귀로에 들어갔다. 나는 아무리 생각해도 좀 비싸다고 느껴 김원택을 보고 나의 불평을 말하니 그것은 비싼



것이 아니라고 한다. 장어구이요리는 고급요리라서 그렇게 받는다는 것이다. 바닷가에 와서 신선한 장어구이를 먹으니 시내보다 비싼 것이다.

우리들의 차가 서울 신촌을 지나 지하철 5호선 아현역에 도착하니 여기까지 오는데 꼭 한시간 반이 걸렸다. 집에 돌아오니 마음이 편안하다.나이를 먹으니 1박 2일의 관광이 그리 쉽지가 않은 것 같다. 그러나 이런 나들이를 아직 할 수 있다는 것은 행복하다고 말해야 할 것 같다.

참고로, 우리 8명의 동기들이 이번의 나들이에 쓴 총경비가 50만원이다.

1999. 1. 28



## 함흥고보(남중)총동창회에서 나의 제안

안녕하십니까, 저는 26회 석동수입니다. 부산에서 살다가 서울에 이사와서 여러분들과 함께 지내는 것이 6년이 되었습니다. 그래서 총회의 사정을 잘 몰라서 그럴지 모르겠습니다마는 아무도 제안을 하지 않은 말을 하려고 합니다.

북한은 지금 3년 째 계속되는 심각한 식량난으로 국민들은 몇년 동안 백만 명, 이백만 명, 또는 삼백만 명이나 먹지 못해서 죽어가고 있습니다. 그래서 세계 많은 크고 작은 나라들이 북한에 긴급 식량원조를 계속 실시하고 있습니다. 구라파의 작은 나라들인 덴마크, 노르웨이, 스웨덴에서도 많은 구호물자를 북한에 보내고 있고, 일본과 미국은 이번에 북한이 미사일인가 인공위성을 사전 통보도 없이 발사했다고 매우 화가나서, 북한에 대한 인도적 경제원조를 일절 중지하겠다고 발표했습니다. 그러나 좀 지나더니 다시 식량원조를 개시했습니다. 우리나라는 심한 경제위기를 만나 큰 빚을 외국에 지고 있으면서도, 정부와 국민들은 북한동포돕기운동을 중지하지 않고 오늘도 하고 있습니다. 저는 의료인으로서, 기독교신자로서, 그리고 북한에 친척들과 옛날 같이 놀던 어릴 때의 친구들이 살고 있는 고향을 떠나 사는 실향민의 한사람으로서, 북한 동포들이 먹지 못해 고생하며 죽어가는 것을 보고만 있을 수가

없어 일년 전부터 점심을 간단히 라면으로 떼우고 모은 돈을 준비 하였습니다. 한국가톨릭신자들은 가끔 하루 한 끼를 굶고 절약한 돈을 전국에서 모아 북한동포돕기 운동에 사용합니다.

우리 함흥고보(남중) 동창회에서 북한동포돕기 모금을 하신다면 이 돈을 바치겠습니다. 우리 동창회에서 이 운동을 시작해 주시기를 제안합니다.

1998년 10월 31일



# 나의 세 번째 직장

—한국주택은행 기술부장 시절—

韓 鼎 燮(26回)

서울시 도시계획에 대한 나의 꿈이 사라져 버린 것에 실망하여 사표를 내고 행정 공무원을 그만둔 후, 나는 앞으로의 진로도 모색해 볼 겸, 선배 사무실이나 친구들의 직장을 찾아 다녔다. 오래 간만에 찾아가서 반갑게 만나 이야기할 때에는 별 부담을 느끼지 않았으나, 별 볼일 없이 바쁘게 일하고 있는 선배나 친구들을 다시 찾아가기는 어쩐지 망설여졌다. 직장을 쫓겨난 것도 아니지만, 할 일 없는 실업자로 보이는 것 같은 자격지심 마저 드는 것 같았다.

이런 심정을 잘 알고 있던 나의 전 상관인, 나에게 했던 말이 지금도 내 뇌리에 생생하게 남아 있다. 그분은 김현옥 시장이 부임한 후 얼마 안돼, 시장이 내리는 터무니없는 지시사항들에 대해 책임질 수 없다고 판단, 도시계획 국장을 그만 두고, 잠깐 쉬다 엔지니어링 회사를 차리고 있었다. 그 분이 말하기를 자기는 일할 때 일본의 모 공업전문학교를 나온 후, 줄곧 기술 공무원 생활만 해 왔는데, 갑자기 공무원을 그만두고 나니, 그 사실을 가족들에게 이야기할 수 없더라는 것이었다. 그래서 한동안 출근시간이 되면, 여전히 출근하는 척 하고 대문을 나섰다는 것이다. 현직에 있을 때는 짚 차가 모시러 왔지만, 흑석동 중앙대학 앞 저지대에 있던 자기 집 앞 골목 길이 좁아, 차는 골목 어귀에서 대기하는 실

정이었으므로, 차가 오지 않는 것을 가족들이 눈치채지 못하였다는 것이었다. 집을 나와 노량진 전차 정류장까지 걸어가 전차를 타고 한강대교를 건너면서 밖을 내다보면, 마치 자기가 한강 백사장에 홀로 버려져 있는 것 같은 외로움을 느꼈으며, 전차가 도심부에 이를 무렵에는 아는 사무실들이 아직 문을 열기 전이었으므로, 그대로 전차를 타고 종점인 청량리 철도역 앞까지 갔다가, 다시 도심까지 돌아와서 내려, 아는 사무실을 찾아갔다면서, 나보고 자기 사무실에 책상 하나를 마련해 줄 테니 다른 직장이 정해질 때까지 아무런 부담을 갖지 말고 매일 출근하라는 것이었다.

그러던 중, 하루는 그 때 설립된지 얼마 안된 한국주택금고가 들어있던 명동 소재 유네스코 회관 건물로 친구를 찾아가게 되었다. 이 주택금고에는 그 전에 한국산업은행에서 다루던 I. C. A. 주택자금으로 이루어지는 주택건설 사업을 지원하던 건축 기술자들이 대부분 옮겨와 있었다. 당시 대학 건축과 출신들이 가장 많이 몰려있던 그곳에는 서울공대 건축과 출신 선후배들도 많이 있었다. 그 중에 나와 서울대 예과와 공대 건축과를 함께 다녔던 동기생이 있었는데, 그가 나한테 말하기를, 주택금고 직제(職制)에 마련돼 있는 기술부장 자리가 아직 공석으로 비어 있는데, 내 이력으로 보아 적임자 같으니 누구든 말해 줄 만한 아는 사람이 있으면 부탁해 보라는 것이었다. 마침 내가 서울시 도시계획 위원회에서 모시던 함흥고보 대 선배인 이봉인 선생이, 그 때 유네스코 회관 건물과 가까운 같은 명동소재 대한토목학회 건물 안에 있던 동화 엔지니어링 주식회사의 회장으로 계셨다. 그 회사의 사장은 전에 서울시 건설국 도시계획 과장을 지낸 분이었고, 다른 아는 사람도 있어 그때 자주 들리던 곳이었다. 친구와 헤어진 후 바로 그

곳에 들려 이 회장께 방금 들은 이야기를 하니, 이 회장의 말씀이, 이번에 주택금고 이사장이 된 분이 외자도입위원회에서 같은 심의 위원으로 있던 잘 아는 사람이라면서, 그 자리에서 전화를 거시는 것이었다. 한참 이야기를 나누시고 전화를 끊으신 후 나보고 하시는 말씀이, 그 쪽 이사장의 말이 건설부에서 주택금고법을 만들면서 직제(職制)에 기술부장 자리를 마련해 놓았으나, 주택금고 설립과 그 감독 업무를 모두 재무부에서 관장하고 있으며, 주택금고는 일종의 은행업무를 다루는 곳이기 때문에 기술부장은 별로 필요 없어 임명하지 않을 작정이라고 한다는 것이었다. 그래서 나는 그런 줄 알고 있었다.

그런데 그런 일이 있는 지 두 달 가량 지났을 때던가 이 회장이 만나자고 해서 뵈었더니, 주택금고 이사장으로부터 전화연락이 있었는데, 나를 보자고 하니 찾아 가 보라는 것이었다. 찾아갔더니, 이사장이 나의 신상에 관해 여러 가지 물어보고 나서, 그 자리에서였던지 나중에 이 회장을 통해서였던지 지금은 기억이 나지 않지만, 하여튼 나는 기술부장으로 채택되었고, 곧 이어 기술부장 서리 발령을 받았다. 이때가 내 나이 42세 때인 1967년 9월이었다. 후에 누구에게서인가 들은 바로는, 처음에 기술부장을 임명하지 않으려고 한 것이 사실이었지만, 산업은행에서 옮겨온 기술직들이 다른 일반 은행원들처럼 고분고분 말을 잘 듣지 않을 뿐만 아니라, 기술서류 검토나 현장지도와 관련해서 좋지 않는 말들이 많이 들려 다루기 힘든 것을 깨닫고, 나를 기술부장으로 채택했다는 것이었다. 은행원이 되고 나서 놀란 일이 한 두 가지가 아니었다. 몇 가지 생각나는 대로 적어 보겠다.

첫 번째로 생각나는 것이, 내가 부임했을 때 부실장이 나 말고

네 명인가 있었는데, 그 중 한 명인 계획실장이 1년 9개월 전 내가 도일하기 전에, 서울시청 감사(監査)과에서인가 말단 공무원으로 근무하던, 30세를 갓 넘은 류 모라는 사람이었다. 대단히 보수적인 은행 계에서 부장이 되려면 수십 년간 은행생활 경험을 쌓아야 하는 줄 알고 있던 나는 놀라지 않을 수 없었다. 후에 안 일이지만, 그 사람은 안동 류씨로 역사상 유명한 유성룡의 후손으로써, 그의 아버지도 일제 때부터 유력(有力) 인사였다고 한다. 그래서 군사정권의 실세들 중에 그의 아버지 신세를 진 사람이 있었다고 한다. 그런 인연으로 해서 그는 내가 도일한 후 얼마 안 가서 시청 공무원을 그만두고, 청와대 경호 실로 근무처를 옮겼으며, 경호실장이던 박종규씨의 후원으로 신설 한국주택금고의 계획실장 발령 받았다는 것이었다.

그는 계획실장 재임 1년 7개월 후 주택금고가 주택은행으로 명칭이 바뀌면서 임원 수가 늘자, 우리 나라 은행 계 최연소 이사가 되더니, 그것도 성이 안 찻던지 국회의원이 되려고 공화당 공천을 받으려다 뜻대로 되지 않았고, 얼마 안가 은행 임원들에 대한 대정리 때 밀려나, 서울 컨트리클럽 사무총장을 잠깐 지내다 그만두고, 관광 버스 회사를 차렸다는 소문이 들려 왔다. 그 무렵 나는 주택은행을 그만 두고 단국대학교 교수로 가게 되었는데, 몇 년 안돼, 그가 대한민국 최연소 은행장으로 주택은행장이 되었다는 신문보도를 보고 또 한 번 놀라지 않을 수 없었다. 그 후 그는 몇 개 은행의 행장을 거치더니, 민정당의 추천으로 고향 안동 출신 국회의원을 몇 번 지내다가, 김영삼 정권이 들어선 후, 국회의원 선거에서 낙선했다는 신문 보도를 보았다. 이상 이야기는 결코 당사자인 류 모씨의 인품이나 명예를 훼손시킬 의도에서 적은 것이

아니다. 그는 각별히 나무랄 데가 없는 쾌활한 성격의 소유자로서, 나를 대하는 태도도 겸손하였고. 뒤에 쓰겠지만, 내가 억울하게 징직처분을 받았을 때에도 나의 복직을 위해 나름대로 많이 애써 준 사람이다. 다만 군사정권 하에서 내가 직접 볼 수 있었던 벼락 출세의 한 예를 적어보고 싶었을 뿐이다.

두 번째로 생각나는 것이 은행계의 보수성이다. 상과대학이나 상업학교 출신이 아닌, 기술학교 출신은 거의 주요 보직을 맡을 수 없고, 승진도 어렵다는 이야기는 내가 주택은행에 가기 전부터 듣고 있었다. 내가 알고 있는 한 예를 들어보면, 일제 때 경성고등공업학교를 졸업한 전 모라는 분은, 학교 졸업 후 바로 한국은행에 입사하여 정년퇴직 할 때까지 근무하였는데, 최종 직위가 과장대우였다고 한다. 그 분이 모셨던 행장들 중에는 상업학교 출신도 적지 않았다고 하는데, 전문학교 출신인 그 분은 승진할 수 있는 자리가 없어 그랬다는 것이다. 한가했던 그 분은 테니스를 잘 해, 임원들의 테니스 코치 노릇을 하는 것이 주임무처럼 되어 버렸다고 한다.

내가 주택금고의 기술부장 서리 발령을 받은 것은 우리 나라 기술자로서는 초유의 일이었다. 후에 서리 딱지도 떨어졌지만, 나의 봉급이 은행출신 부장들 보다 낮았던 것 같다. 구체적으로 비교해 본 바는 없으나, 주택금고가 주택은행으로 명칭이 바뀌면서 기구가 커져, 나보다 후에 부임한 재무부 출신과 공화당 사무국 출신의 두 부장들이 나보고 하는 말이, 비 은행 출신인 우리들의 대우가 은행 출신 부장들의 대우보다 나쁘니, 은행장에게 항의 겸 진정을 해야 한다는 강권에 못 이겨, 셋이서 은행장 집까지 찾아갔던 기억이 난다. 그 당시 듣기로는, 운전 기사들의 봉급 책정에서



도, 운전 경험이 많은 기사보다는 은행에 근무한 연한이 긴 기사가 더 많이 받는다는 것이었다.

은행의 보수성에 대해서 내가 놀란 또 한가지 경험은, 내가 부임한지 얼마 안돼, 전무였던지 단임 이사였던지가 부산인가 대구인가로 출장을 가니, 나보고 다음날 아침 일찍 서울역에 나가 배웅하라는 것이었다. 외국에 가는 것도 아닌데, 국내 출장에 무슨 배웅이냐고 납득하기 어려워하자, 나보다 나이가 많던 차장이 하는 말이, 은행에서는 임원들이 주인이고, 부장 이하 직원들은 고용원이기 때문에 그렇게 해야하고, 그렇게 하는 것이 일제 때부터의 전통이라는 것이었다. 그리고 덧붙여 말하기를, 일제 때 행장(그당시는 도취-頭取-라고 하였다)이나 전무가 부산에 출장을 가게 되면, 부산 시내 지점장들이 모두 부산 역에 나와 정중히 맞이했을 뿐만 아니라, 돌아올 때 부산지방 특산물과 돈 봉투를 갖다 바쳐야 했으며, 귀향 급행열차가 정거하는 삼랑진, 대구, 김천, 대전, 천안 등 각 역에는 그 지방도시의 지점장들이 모두 역에 나와 대기하다, 열차가 서면 차간에까지 올라가서 그런 식으로 해야 했다는 것이었다.

세 번째로 생각나는 것이 행장을 위시한 임원들의 인품에 대한 기억이다. 특히 좋지 못한 기억을 지금도 지울 수 없는 이가, 바둑을 잘 둔 인연으로 이후락 씨와 가깝게 지낼 수 있어, 그 백이 단단하다고 소문나 있던 박 모 전무이다. 그는 주택금고 창립 때부터 내가 퇴임하기 7개월 전까지 무려 7년 8개월간이나 전무 자리를 지켰다. 행장이 3명이나 바뀌는 동안에 몇 번이나 재임할 수 있었던 그의 재주가 보통이 아니라는 것을 미루어 짐작할 수가 있을 것이다. 그 당시 실정은 임원이 두 번 재임하기도 어려웠고, 임

기 중에 밀려 나는 경우도 적지 않았다. 그런데도 임원이 되려는 부장들이 많아 경쟁이 심했으며, 갖은 수단을 동원한다고 들었다. 모든 경쟁자들이 그런 것은 아니었겠지만, 임원이 되려면 그때 돈으로 2천만 원은 써야한다는 것이었다. 임기 2년 동안에 그렇게 쓴 돈 이상을 보상받아야 수지가 맞았을 테니, 그들이 생각하고 행한 일들을 짐작하기가 그리 어렵지 않을 것이다. 그래서 필요했는지 몰라도 그 전무는 돈에 욕심이 너무 많아, 어떤 직원이던 승진하려면, 그 사람에게 돈 봉투를 갖다 바쳐야 한다는 소문이 공공연히 나돌았다.

한 가지 전해들은 이야기를 소개하면, 돈을 갖다 바치는 것을 치사스럽게 생각해서, 상납 안한 까닭으로 진급 못하고 있던 직원 몇 사람이 모여서 의논 끝에, 별 수 없으니 그때 공정가격처럼 알려져 있던 금액의 돈을 각자가 마련해서 갖다 바치자고 합의하고 함께 전무 집을 찾아갔다고 한다. 마침 전무는 집에 없었는데, 그 부인이 그들을 앉혀 놓고 하는 말이, 미국에 유학 보낸 아들에게 보내줄 돈이 없어 죽을 지경이라는 등 돈타령을 어찌나 늘어놓는지, 자존심을 억누르고 돈을 마련해 갔던 그들이었지만, 하도 치사스럽고 역겨워 돈 봉투를 내 놓지 않고, 그냥 전무 집을 나와 버렸다는 것이었다.

그 전무에 관해 한가지 일화가 더 생각난다. 초창기에 서울시청 직원으로 있다가 주택금고로 옮겨온 임 모라는 젊은이가 있었다. 이 사람은 기술직이 아니었지만, 한동안 기술부의 서무 일을 맡아 보았다. 그는 이후락 씨와 먼 친척별인가 되었는데, 하루는 아침 일찍 무슨 부탁할 일이 있어, 이후락 씨의 집에 들러 그를 잠깐 만나 보고 나오는데, 마침 대문간을 들어서는데 문제의 전무와 마주

졌다는 것이다. 평소에 은행에서는 그가 인사를 해도 보는 등 마는 등 하던 그 전무가 반갑게 두 손으로 임씨의 손을 잡으면서 “오래간만입니다. 여기에는 웬일로 왔느냐?”며 완전히 딴 사람이 되어 비굴할 정도로 친절히 대하더라는 것이었다. 이 이야기를 듣고, 나는 자연 현상과 인간의 정신세계에 똑 같이 적용되는 통일 법칙이 있는 게 아닌가 하고 생각했다. 다시 말해, 우리가 배운 “작용과 반작용의 크기는 같다”라는 물리 법칙은, 우리 인간의 정신세계에도 그대로 적용되는 것 같았다. 다시 말해, 문제의 전무처럼 자기 실력이상의 자리나 지위 또는 명예를 지키려고 온갖 방법을 동원해 많은 스트레스를 받은 사람은, 그가 받은 스트레스와 똑 같은 양만큼, 부하 직원들을 못살게 굴면서 자기를 과시하는 쾌감을 느끼거나 우월감을 맛보지 않고서는 정신의 평온(平穩)을 유지할 수 없는 것 같았다. 나의 사회경험으로 미루어 보아도, 대체로 상사에 비굴하게 아첨하는 인물일수록 부하직원들에게는 교만하게 고자세로 대하고, 상사에게 뚝뚝하게 대하는 사람일수록 부하직원들에게는 너그럽게 대하는 것이 틀림없는 것 같다.

나를 채용했던 행장은, 지금 이야기한 전무 같은 사람은 아니었지만, 역시 은행에서 잔뼈가 굵은 은행가답게 전무보다는 단수가 높아, 전무와 버티로 챙길 것은 다 챙긴다는 소문이었다. 그의 후임으로 와서 1년간 행장 노릇을 하다 물러난 사람은 그야말로 돈키호테 같은 성격의 소유자였다. 이화여자대학교 교수였던 그의 외동딸이 전 박정희 대통령의 영부인 고 육 여사에게 영어를 가르쳐 준 가정교사 노릇을 한 인연으로 주택은행장으로 오게 되었는데 소문이었다. 그는 부장들을 포함한 전국 지점장 회의 때, 수준 낮은 뻘한 연설조의 말들을 잘 했는데, 특정 지점장을 지적해서

일을 잘 한다고 크게 칭찬을 하는가하면, 다른 지점장을 지적해서는 일을 잘 못한다고 심하게 나무라는 일이 자주 있었다. 그런데 기이한 것은 크게 나무람을 받던 지점장이 다음 회의 때, 일을 잘 한다고 크게 칭찬 받는 일이 적지 않았다. 후에 나는 그 이유를 듣고 실소하지 않을 수 없었다.

그는 지방 지점으로 출장 나갔을 때, 그곳 지점장이 그를 극진히 대접하고 바칠 것을 바치지 않으면, 그 다음 지점장회의에서 그 지점장이 틀림없이 당한다는 것이었다. 한 번은 나와 동향인 온순한 성격의 인천 지점장이 지점장 회의에서 심하게 야단 맞는 것을 보았는데, 그 후 얼마 되지 않아 지점장회의에서 그가 같은 행장으로부터 칭이 마르도록 칭찬을 받는 것이었다. 이상하게 느껴 그 지점장에게 까닭을 물어 보았더니, 얼마 전에 행장이 자기 지점으로 순시 온다고 하기에, 어떻게 접대해야 하는지를 다른 지점장들에게 알아 본 후, 경인고속도로 인천시 경계선까지 마중 나와 극진히 대접하고 돌아갈 때 돈 봉투를 바쳤더니 그렇게 칭찬을 한다는 것이었다.

내가 주택은행 재직 중 담당 이사가 세 번 바뀌었는데, 첫 번째 이사는 목포 상업고등학교 재학 때 유명한 야구선수였다고 들은바 있는 은행출신이었다. 그런데 그의 성격이 어찌나 괴팍한지 그의 잔소리는 항상 듣는 이로 하여금 화나게 만들었다. 그 잔소리를 듣고있으면 마음이 뒤틀리고 스트레스를 받지 않을 수 없었다. 그래서 그랬는지 내 앞 머리카락이 그 때 세기 시작했는데, 후에 은행을 그만두고 대학 교수로 간 뒤로는 마음이 편해져서 그랬는지 머리카락이 더 이상 세지 않아 지금도 뒤 머리카락들은 검은 대로 남아있다.

두 번째 담당 이사는 중학교 영어 교사 경력을 가진 사람이었는데, 그의 동서가 그때 현역 장군이어서 그 뺨으로 이사자리를 얻었다는 소문이었다. 그는 성품이 무난했지만, 은행 업무는 말할 것도 없고, 다른 일도 잘하는 것이 별로 없는 것 같았다. 운동신경도 어지간히 무더, 은행 운동회 때였던지 탁구를 치는데, 하도 못 치니까 옆에 있던 행장이 그를 보고, 김 이사는 골프도 잘 못 치는데, 영어 말고 무엇을 잘 하느냐고, 옆에서 듣기 거북할 정도의 농담 아닌 농담을 하는 것을 들은 기억이 난다. 그러면서도 그는 후에 충북은행 행장 노릇까지 하더니, 그 은행에 문제가 생겨 그만두었다는 신문 기사를 본 기억이 난다.

세 번째 담당 이사는 국가대표 탁구 선수 경력을 가진 은행출신으로 성품은 그런 대로 괜찮은 사람이었는데, 그에 대해 한가지 치사스럽게 생각했던 일이 아직도 기억에 남아있다. 하루는 아침에 나를 부르더니, 지난밤에 누구의 초대를 받아 고급 요정에 갔는데, 그 호화스러움에 놀랐다면서, 팀인가 무엇인가에 자기 돈을 과다하게 썼다면서, 나보고 그것을 보충해 달라고 말하는 것이었다. 그가 그런 말을 한 까닭은, 업무 추진비였던가 내가 기술부를 위해 쓸 수 있었던 부비(部費)를 얼마인가 가지고 있는 것을 그가 알고 있었기 때문이었다. 그런 말을 나에게 하는 것이 이해하기 어려웠고, 치사하게 느껴졌으며, 부원들을 위해 써야할 돈을 그런데 쓴다는 것이 부당하다고 생각하였지만, 상사의 부탁을 거절할 수도 없어, 부하 직원들에게 미안한 마음을 억누르면서, 내키지 않는 마음으로 그 돈을 내 주었던 일이 있었다.

이상 내가 주택은행 재임(在任)시 만났던 임원들에 대한 별로 반갑지 않은 추억 몇 가지를 적어 보았다. 물론 은행원들 중에는

좋은 사람도 많았다. 그러나 돈을 다루는 직장이어서 그랬는지, 주택은행뿐만 아니라 내가 알고 있는 다른 은행원들을 보아도, 그들의 사고방식에는 내가 납득하기 어려운 점이 많았다. 한 예로 그때는 지금처럼 봉급이나 기타 수당 등을 각자 통장에 온라인으로 보내 주는 것이 아니어서 그랬는지, 은행원은 자기가 받는 보수액을 부인에게도 알려 주어서는 안 된다는 말까지 들었다. 그렇게 실천하고 있는 이도 한 사람 알고 있다. 그래서 나는 자식을 키워서 은행에 취직시켜서는 안 되겠다는 생각까지 하게 되었다.

네 번째로 잊지 못할 사건은 자질미달의 어떤 부장이 내 부하 직원에게 강압적으로 부당한 요구를 하는 것을 나무라자, 나에게 폭력을 휘둘러 맞대 응해 싸운 일이 있는데, 그 일로 나까지 정직 처분을 당했던 일이다. 어느 날 관리부장이 내 책상 앞 가까운 자리에 있던 모 기술직 과장에게 자기가 부탁 받은 어떤 주택용자 신청건과 관련해서 자기 뜻대로 해 주지 않는다고 언성을 높이면서 나무라고 있었다. 한참 듣고 있으니 무리한 주장인 것 같았다. 그는 앞에서 언급한바 있는 공화당 사무국 출신이었는데, 같은 비은행출신인 나와 가깝게 지내려고 하던 인물이었다. 그는 평소에도 거친 언행을 서슴지 않아 별로 호감이 가지 않았는데, 그날도 그는 부장으로서 지켜야 할 품위도 잊은 채 꼴불견의 행동을 하고 있었다. 그와 사이가 나쁘지 않다고 생각하고 있던 나는 참다못해, 그를 불러 왜 그런 무리한 요구를 하느냐고 나무랐다. 어떤 이해관계로 그랬는지는 몰라도 그는 몹시 흥분해 있었고, 나 또한 아니꼽게 생각하면서 말했으니 말투가 곱지는 않았을 것이다. 몇 마디 하지도 않고 다짜고짜 나에게서 폭행을 가해왔다. 가만히 앉아 있을 수만도 없었던 나는 자연히 맞대 응하게 되었다. 부하 직원

들의 만류로 금방 싸움은 끝났으나, 부하 직원들 앞에서 부장끼리 폭력으로 싸웠으니 그냥 넘어갈 수는 없었다. 직원들의 증언으로 사건의 진상을 파악했을 임원들이, 평소 자기들 부탁도 잘 들어주지 않아 곱게 안 보았을 나에게도 정직처분을 함께 내렸다. 기한도 없었던 정직처분으로 몇 개월인가 쉰 뒤, 나는 복귀되었으나 그 관리부장은 정직처분이 풀리지 않았던지 곧 은행을 그만두었다.

은행 일과 직접 관련된 사건은 아니지만, 내가 주택은행 재직시 직접 겪었던 군사정권의 언론통제의 실상 한 토막이 생각나 적어보기로 하겠다. 김현옥 서울 시장 취임 2주년인가 3주년이 되었을 때, 당시 동아일보에서 발간하던 타블로이드 판 주간지의 요청으로, 김현옥 시장이 활발히 추진하고 있던 도시계획사업에 대해, 토목 계의 원로(元老)시던 고 최경열 선생과 함께 주간지 기자와 대담을 한 일이 있었다. 다분히 그 무모함을 비판했을 그 기사가 보도된 지 며칠 후, 행장이 부른다고 해서 갔더니, 행장은 그 기사에 언급하면서, 은행원은 함부로 은행 일이나 그 밖의 일에 대해서 언론에 기고하거나 말해서는 안 된다며, 다시는 그런 일을 하지 않겠다는 각서를 써 달라는 것이었다. 6.25가 있는 지 얼마 안돼, 건축관련 잡지 편집자의 요청으로 썼던 국회의사당 건설 예정지에 관한 글이 군사정권이 추진하는 정책에 부합되지 않는다고 검열에 걸려 빛을 보지 못했던 일을 기억하고 있던 나는, 행장이 외부 압력을 받고 그런 게로구나 직감했다. 나는 행장에게 그런 줄 모르고 그랬는데, 앞으로는 그런 일이 없도록 하겠다. 만약 다시 그런 일이 있으면 나를 징계하면 되지, 각서를 쓸 필요까지는 없지 않겠느냐 하며 각서 제출을 거절했다. 행장도 더 이상 할

할 말이 없었던지 더 이상 각서 제출을 강요하지 않아 나는 그 자리를 물러 나왔다. 그런데 며칠 후, 총무부에서 모든 부장들에게 앞으로 행장 허락 없이 언론기관에 기고하거나 대담에 응하지 않겠다는 각서를 자필로 써서 날인해 내라는 공문과 함께, 타자 친 예문 양식을 보내 왔다. 그것을 보고 나는 짐작하기를, 행장이 외압 기관의 요청을 충실히 이행하려고 했던지, 다시 재촉을 받았던지 해서, 잔피를 부려 모든 부장의 각서를 받아 나의 것만 압력 기관에 보여주려고 하는구나 하고 실소를 금할 수 없었다. 다른 부장들은 다 써낸다는데, 나만 안 쓰겠다고 버틸 명분도 없어, 속이 뒤집혔지만 궁리 끝에 그 예문 용지 위에 얇은 타이프 용지를 얹혀 사무실 창유리 위에 대고, 타이프 글씨대로 베껴 쓴 다음 내 이름 뒤에 도장을 거꾸로 찍어 제출한 기억이 지금도 생생하다.

비록 주택은행이라는 특수 금융기관이기는 하였지만, 대한민국 초유의 기술자 부장으로서, 자기 직분을 다할 수 없는 환경에 실망하지 않을 수 없었다. 선진국의 주택 금융기관들이 국가의 지원으로 마련되는 사회복지 기금으로 운영되는데 비해, 그런 취지를 모방해 설립된 우리 주택금고는 국가재원이 부족했던 탓으로, 부족한 자본금을 보충하기 위해서 주택복권 발행과 더불어, 금고 자체에서 자금을 마련해야 하였고, 그러다 보니 주택금고법은 건설부에서 주동하여 마련하였으나, 그 주관 부서는 재무부로 되었으며, 임원구성도 은행 계 출신으로 이루어졌으니, 임원들이 대지조건적 적부 심사, 건축 설계도면의 검토 등, 불량 부실 주택가 형성 방지를 위한 기술검토의 필요성에 대해 제대로 이해하지 못하였고, 이해하려고 하지도 않았다.

그런 까닭으로 행장을 위시한 임원들은 기술자가 하는 일을 지



원해 주기는커녕 못마땅하게 여기는 경우가 더 많았다. 가령 주택 자금 융자신청 대상자를 서류 검토하거나 현장조사를 해본 결과 적정치 못하다고 인정돼 그렇게 처리하려고 하면, 잘 알았는지 못하는 담당 이사에게 장황한 설명을 해야 했다. 그래도 잘 이해하지 못하면, 기술자들의 지나친 간섭으로 생각하기 일쑤였다. 간신히 결재를 받아 불가 처리를 하고 나면, 얼마 안가 행장이나 전무가 불려, 어디서 부탁을 받았는지 불가 처리한 건에 대해 그 이유를 묻는다. 다시 장황한 설명을 하고 나면 이해하려고 하는 것이 아니라, 융자금에 비해 담보로 잡을 대지 및 건물의 가액(價額)이 월등히 많은데, 왜 그렇게 따지느냐는 식이었다.

이 글을 쓰면서 회미한 기억들에 대해, 좀 더 확실한 근거 자료를 얻고자 부탁했던 그때 기술직 과장과 얼마 전 어떤 모임에서 만나 이야기를 하다, 다음과 같은 이야기를 하는 것을 들었다. 그가 그 당시 어느 때인가 행장이 불려 갔더니 행장이 하는 말이, 어떤 신문기자들로 구성된 주택조합의 융자신청 서류를 주면서 잘 처리해 주라고 하기에, 왜 기술부장에게 말하지 않고 저에게 말하느냐고 물었더니, 기술부장이 자기 말을 듣느냐 그래서 자네에게 부탁하는 것이라고 하더라는 것이다. 아마 무슨 문제가 있어 내가 안 된다고 했던 건이었던 모양이다. 수완이 좋다고 소문나 있던 그가 어떤 조건을 달아 나를 설득했는지 그의 설명을 명확히 이해할 수는 없었으나, 그는 그 건을 잘 처리해 주었다. 후에 행장이 불려 수고했다고 하면서 양복 표 한 장을 주어 사양 끝에 받았다는 것이다.

한번은 저녁 때 집에서 비서관의 전화를 받았는데, 휴일인 다음 날 아침에 행장 집으로 와 달라는 것이었다. 후암동에 있던 행장

집을 찾아갔더니, 행장이 나보고 하는 말이, 어떤 비리사건으로 서울 시청의 계획과장 자리를 물러났느냐고 묻는 것이었다. 하도 기가 막혀 누가 그런 말을 하더냐고 물었더니, 진정서가 들어 왔다는 것이었다. 그러면서 다시 묻는 말이, 이미 용자 결정이 나서 안양 시내, 서울 접경 근처에 건축하고 있는 주택들의 공사를 왜 못하게 하느냐는 것이었다. 그 말을 들으니 어떤 인간이 그런 터무니없는 무고 진정서를 냈는지 알 수 있었다.

재일 교포 출신이라고 하던 그 건축주는 그 당시 일본에서 개발해 사용하고 있던 오지 블록을 국산화하여 그 보급을 겸해 주택사업을 한다고 하였는데, 그 오지 블록은 가는 철근을 보강해서 사용해야 하는 제품이었다. 그래서 용자신청서에 첨부된 도면도 그렇게 되어 있었다. 그런데 현장에 기술지도 차 나갔던 직원의 보고에 의하면, 철근을 전혀 사용하지 않고 시공하고 있어 재시공하도록 지시하고 왔다는 것이었다. 나도 그런 조치가 당연하다고 생각하고 그 직원에게 잘 했다고 했다. 낭패를 보게 된 그가 궁리 끝에 나에게 압력을 가해 자기 욕심을 채워 보려고 그런 터무니없는 무고 진정서를 냈던 것이었다. 행장에게 내가 시청 계획과장을 스스로 물러난 자초지종을 설명하고, 새로운 자재를 사용해 짓는 주택의 부실 시공을 막기 위해서는 제출된 도면과 시방서 대로 시공해야 한다는 것을 누누이 설명했다. 그 후 그 공사가 재시공 됐는지 용자를 포기했는지 지금은 기억이 나지 않는다.

그 당시 건축되던 주택들의 질은 그야말로 형편이 없는 것이 대부분이었다. 우선 주 자재인 벽돌들이 문제였다. 시멘트 벽돌들은 모래덩어리 같이 쉽게 부서지는 것들이 많았고, 붉은 벽돌에도 덜 구워져 겨울에 물먹은 후 얼고 나면 표면이 부슬부슬 떨어져 나가

는 것들이 많았다. 다른 부자재들의 질도 지금의 자재들과는 비교될 수 없이 나빴다. 한편 일반 기능공들의 질도 말이 아니어서, 해방 목수니, 6.25 목수니 하는 말이 유행하고 있을 정도였다. 현장에 나가 잘못 시공된 점을 지적이라도 하면, 자기 목수경험이 10년이 되느니, 20년이 되느니 하면서, 책상물림이 무엇을 아느냐는 태도로 고치려고 하지 않았다. 제대로 일을 배워본 적이 없고, 해본 일도 없는 그들은 오랫동안 그렇게 일해 왔어도 별 탈이 없었는데 무슨 잔소리냐 하는 것이었다. 단층 주택일지라도 부동 침하(不同沈下)를 막기 위해서는, 서울 지방인 경우, 기초 콘크리트가 지하 90cm는 내려가야 하는데, 20~30cm 정도 땅에 묻히게 엉터리로 시공하는 경우가 적지 않았다. 이런 집들은 한 겨울만 지나면 틀림없이 벽에 실 금이 나기 시작하고, 해를 거듭할수록 그 틈새가 커졌다. 지붕 틀을 제멋대로 엉성하게 만들어 놓은 집들도 많았는데, 이런 집들은 기와와 겨울에 내린 눈의 무게를 감당치 못해 용마루가 내려앉았다.

그 당시에는 아파트먼트가 보편화되기 전이었고, 연립주택은 인기가 없어, 단독 주택을 선호하던 때였다. 거기에다 초기 용자대상 주택의 바닥면적이 25평으로 제한되어 있었기 때문에, 주택 업자들은 주로 단층 단독주택들을 지어 팔았다. 그런데 단지조성 기법을 아는 기술자도 별로 없던 때라, 최대한의 이익을 얻으려는 주택건설 업자들은 될 수 있는 대로 팔아먹을 수 있는 토지면적을 늘리려고, 부실한 건축 법규를 악용해서 대지 분할 때, 도로 폭을 최소로 줄이는가하면, 각개 대지면적도 최소로 작게 분할하여 수준 낮은 주택가를 만들어 갔다, 뿐만 아니라 건축에도 돈을 적게 들이려고 불량자재를 쓰는가하면, 갖은 속임수를 쓰기도 했다. 내

가 쌍문동 현장에 나가보고 놀란 일이 지금도 내 뇌리에 생생하게 남아 있는데, 이웃하고 있는 두 집의 처마 끝을 맞대 놓고, 물받이를 공동으로 사용하게 하나로 만들어 놓은 것을 보았다. 이런 실정을 시정해 보려고 애써 보아도, 나나 기술직들의 힘이 너무나 미약하였다. 그런 노력을 하는 기술자들에게 돌아오는 오해와 비난 그리고 모함도 많았다. 물론 기술검토나 현장지도 때, 부정한 거래로 부실 공사를 묵인해 주는 기술직이 있다는 말이 나에게도 들려오는 형편이니, 그런 직원들이 전혀 없었다고 단정할 생각은 없지만, 올바른 기술지도를 하려고 노력하는 성실한 기술직원들 까지도 오해받고 비난받은 일이 적지 않았을 것이라고 지금도 생각한다.

이런 부실한 주택들이 어떻게 잘 팔렸는지 이해가 되지 않는 이들도 있겠지만, 그 이유를 몇 가지 생각해 볼 수 있다. 첫째로 그 당시에는 주택 부족율이 너무 높았던 데다 국민소득이 낮았던 때라, 장기 저리 주택용자를 받을 수 있는 주택은 주택 수요자에게 부담을 덜어 주었고, 오랫동안 한옥이나 일본인들이 버리고 간 왜식 주택들에서만 살아본 일반 주민들이 새로운 양식의 주택에 대한 상식이 부족했던 것도 한가지 이유가 됐을 것이다. 지금도 그렇지만, 주택을 마련하는데는 주부들이 주된 역할을 한다. 그 당시 집장사들도 주부들이 어떤 점을 선호하는지에 가장 신경을 썼다. 당시 주부들은 신축한 집을 볼 때, 방이 몇 개인지, 얼마나 넓은지를 보고, 그 다음에 부엌이 얼마나 넓고 깨끗하게 꾸며졌는지, 그리고 제한 급수를 하던 때라 그랬겠지만, 겨울철에 목욕 하는 일이 별로 없는 욕실을 세탁실로 사용하려고 했는지, 욕실이 널찍하고 물을 충분히 담아 둘 수 있는 욕조가 있는지에 큰 관심을 보였

다. 그래서 안목이 그리 높지 못한 집장사들은 부엌의 바닥과 벽에 여러 색깔의 자기 타일을 부쳐 놓고, 널찍한 욕실을 만들어 놓고 큼직한 욕조를 설치한 후, 역시 여러 색깔의 타일을 붙여 놓으면, 주부들이 좋아한다는 것이었다.

지금도 문제가 남아 있지만, 그 당시는 온돌방을 중심으로 한 좌식(座式) 생활에 오랫동안 젖어온 우리들의 주생활 양식이 차츰 서양식 의자생활로 바뀌어 가기 시작한 때였으므로, 주택의 짜임새를 어떻게 해야하는지, 마땅한 참고 도면을 구하기도 어려운 때였다. 그래서 나는 기술부에서 주택 용자 대상 규모의 서민 주택 표준 설계도를 작성해서 보급 시키는 것이 우리 나라 주택 개량에 도움이 될 것이라고 생각했다. 그래서 수십 종의 도면을 만들었으며, 매년 그 때 실정에 맞춰 개량해 나갔다. 이 일이 내가 기술부장으로 보람을 느끼면서 한 유일한 일이 아니었던가 싶다.

이상에서 언급한 바와 같이, 일생 중 가장 의욕적으로 일해야 했을 시기에 별로 보람도 없는 일을 해야하는 은행생활에 회의도 느꼈지만, 내가 보람있게 일할 수 있을 마땅한 직장도 별로 없었다. 대학에서 몇 번 오라는 제의가 있었으나, 경제적 이유와 그 밖의 이유로 결단을 내리지 못하였다. 주택금고에 간지 얼마 안돼 동국대학교에서 공과대학에 도시공학과를 새로 인가 받았으니, 나 보고 와 달라는 제의가 있었으나, 경제적 이유 외에 당시 내가 일년 동안 객원(客員) 연구원으로 있었던 동경대학 졸업생들도 마땅한 취직 자리가 없어, 대학원에 많이 남아있는 것을 본 바 있는 나로서는 도시공학과를 책임지고 맡아 이끌어 갈 자신이 없어 그 제의를 거절하였다. 교수를 구하기 어려워 그랬던지, 그 후 얼마 안가 동국대학 공과대학의 도시공학과는 없어지고, 건축공학과와

토목공학과가 신설되었다. 그런 일이 있는 몇 년 후 다시 연세대학 가정대학에 주생활과가 신설되었는데, 그 때 공과대학 건축과 교수로 있던 후배가 나보고, 여학교 교사를 한 경력도 있으니 교수로 올 의향이 없느냐는 제의가 있었다. 주생활과 교수자리를 꺼리는 나에게 일단 주생활과로 오면, 나중에 건축과 교수로 올 수 있는 기회도 있지 않겠느냐는 이야기도 있었지만, 가정대학 교수로 가기가 내키지 않아 사양하였다. 후에 단국대학교 교수로 가게 된 3년 전에도 그 학교 건축과로 와 달라는 후배의 요청이 있었으나, 그 때에는 내 나이가 이미 50을 넘었고, 그 동안 공부도 별로 많이 하지 못하였으므로, 새삼스럽게 교수직을 맡는다는 것에 부담을 느꼈고, 대학 교수를 지망하는 많은 후배들에게 미안한 감도 있어 사양한 바 있었다. 그러면서도 은행 생활에 별로 보람을 느끼지 못한 나는 나태해지는 것을 피하기 위하여, 서울시 도시계획위원회 연구원으로 있을 때, 충남대학교 건축과에서부터 시작한 도시계획과 건축법규에 관한 강의를 한양대, 고려대, 경희대, 연세대 등 여러 대학에서 계속해 왔다. 이 시간강사 경력이, 나를 나이 들어 대학 교수 노릇을 하게 만들었다.

그러는 동안에 세월은 흘러, 주택금고 창설 당시 나와 함께, 또는 그 후에 입행(入行)한 나보다 나이도 적고, 직급도 낮았던 은행 출신들이 자꾸 진급하는데, 나는 만년 부장을 면치 못하고 있었고, 55세이던 정년도 가까워졌다. 그러던 중 서울대 건축과 후배가 감사 역으로 부임하게 되었다. 그는 우리 나라 정부조직에서 몇 자리밖에 없는 건축 기감(技監)으로 재무부 산하 전매청에 있다가, 신임 재무부 장관의 취임으로 이루어지는 대폭 인사이동으로 주택은행에 오게되었다. 그는 감사원에 있을 때부터 건축학회

모임 등에서 자주 만났고, 그럴 때 나를 형님이라고 부르던 사이였는데, 감사 역으로 오게 되었으니, 나의 입장도 거북해졌지만, 그도 나를 대하기가 편치 않을 것 같았다. 마침 그 때 앞에서 언급한바 있는 단국대 건축과에 재직 중이던 후배가 다시 찾아와 단국대학교 교수로 와달라고 요청을 하면서, 총장께도 나에 관한 이야기를 해 놓았으니, 함께 총장을 만나 보자고 해서 따라갔다가, 면담한 자리에서 단국대학교 행이 결정 났다. 이렇게 해서 9년 7개월간에 걸친 나의 은행원 생활이 끝났다.

1997년 9월



□□□□□ 27·28 회 □□□□□

- ◎ 학망(鶴望)外 ..... 韓淳輔(27회)
- ◎ 5월이 오면 ..... 韓泓模(27회)
- ◎ 先進化에 逆行하는 우리 放送 ..... 沈鳳燮(27회)
- ◎ 나의 20世紀를 보내며(幼年時節編) ..... 朴澈善(27회)
- ◎ 흡연과 금연에 대한 고찰 ..... 朱舜五(27회)
- ◎ 풀밭에서 ..... 趙東喆(28회)
- ◎ 지휘자의 죽음 ..... 이철남(28회)
- ◎ 할머니가 된 여자들 ..... 朱赫淳(28회)
- ◎ 故鄉流浪記 ..... 申道均(28회)
- ◎ 女性의 아름다움 ..... 魯一協(28회)





## 학 망(鶴望) · 外

韓 淳 輔(27回)

그리워  
고개 늘인  
종이학을  
접어본다.

산너머 마을에도  
학울음이 돌게하자.

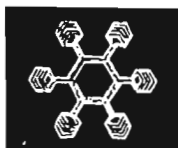
날들면  
찾아 오리니  
花冠 이고  
오리니.

## 同門이 가는 밤에

白頭 山頂에서 발 돋우고 불리봤다  
金剛에 고동 실어 뱃길에 띄워봤다  
메아리 쾅쾅 열어붙은 삶을 誼呪하는 땅.

간밤에는 모가지 긴 束草 사는 아버지가  
턱 고이고 바라보다 눈 뜨고 떠났다고  
同門은 한 분 한 분이 하늘 門을 두드리고.

오 초여! 무슨 죄를 그렇게 지었기에  
듣도 보도 못한 試鍊 이렇게도 주시나이까  
손주놈 키보드 앞에 걸눈질도 안하는 밤에.



## 5월이 오면

韓 泓 模(27回)

P兄. 오랜만에 펜 들었습니다. 요즘같아서는 어데 펜들고 편지나 쓰겠습니까.

휴대폰이다, FAX다, 하다못해 컴퓨터에 click만하면 세계 어느 곳이든 자기 意思를 傳達할 수가 있지않습니까. 그러구보니 우리도 이젠 今世紀의 退物이 되었나 봅니다.

그래도 펜들고 마음의 情表를 글로써야 追憶을 回想하고 情을 通할 수 있는것을.

P兄. 兄도 그럴거라 믿습니다만 난 유난히도 5월을 좋아한답니다. 兄도 알다시피 저의 本宅은 咸興에서 20里 떨어진 咸州郡 東川面 下東興里입니다. 시골 밤나무山 亭子에선 咸興이 내려다보이는 곳입니다. 내가 就學할 때 아버지가 黃金町小學校앞에 洋屋집 지었답니다. 學校에서 5분도 걸리지 않지요. 小學校時節에는 卒業할때까지 도시락 못갖고 다녔답니다. 遠足갈때만 빼고 말입니다.

放學後 학교마당에서 놀다 집에와서 대야에 물담고 마당에서 세수하기전에 대야물에 비친 5월의 하늘을 하염없이 내려다보곤 했습니다. 푸른 하늘에 뜬 흰구름을 직접 쳐다보기보담 물위에 비친 영상이 너무나 부드럽고 아름답고 물결따라 흰구름의 모습이 바뀌는 것이 너무나 보기좋았습니다. 시골집에 가서도 같은 行動합니다만 咸興보담 하늘의 흰구름이 더욱 희고 더욱 아름다웠습니다.

空氣탓일가요?

中學校다닐때는 小學校때와는 反對로 黃金町3町目에서 本校까지 꽤 되는 距離를 通學하면서 5월의 校庭의 아카시아 나무밑에서 쳐다본 그 하늘은 참으로 자라나는 아이들의 꿈을 키울 장소로 適格이었답니다.

P兄. 난 20세에 서울에와서 학교다니고 單身越南했기에 먹고 사느라고 社會的接觸도 많아 學校外의要素로 時間을 많이 浪費도 했답니다.

30代 40代까진 5월의 季節도 있고 지낸 歲月이 많았습니다. 어떤 해는 5月自體를 잇을 程度로 바쁘고 메마른 歲月 보냈답니다. 40代 後半에 American Samoa에서 일하게 되면서 時間에도 餘裕있었고 季節과 自然을 接觸 時間도 많아졌습니다.

熱帶地方의 5월은 別 感興을 갖지 못했습니다. 常夏의 섬에선 하늘이 푸르거나 먹구름이 있거나 하는 것이 대부분이었습니다. 간혹 푸른 하늘에 흰구름이 두둥실 뜰때도 있으나 잠간사이고 구름이 뭉쳐 큰 구름이 되곤했고 氣候도 5월의 따스함이 아니고 想像할 수 없는 더위였습니다.

5年 있다가 Spain의 Canalia群島에서도 3年 살았습시다만 이곳은 비가오지 않은 곳으로 하늘은 항상 푸르며 흰조각 구름도 보기 힘든곳이었습니다. 淡水工場만들어 물공급하고 높은 山위에서 밑에까지 거미줄같은 이슬바지를 만들어 農耕用으로 쓰고 있더군요.

그러구보니 진짜 멋있고 매혹하는 5월은 우리나라가 最高인 것 같습니다.

6.25를 맞아 아버지, 형님, 남자조카, 여자조카가 南下하여 釜山에서 만났습니다. 내가 軍醫官訓練을 釜山水晶國民學校에서 받을

때 面會가 왔다기에 面會所에 갔더니 어린少年이 어른 쉼타입고서 있었습니다. 누군가 자세히 보니 장조카 아이였습니다. 5년만에 만났던 것입니다. 그때 꺼안던 아이가 커서 齒科醫師가 됐고 博士學位도 받고 狎鷗亭洞에서 開業하면서 아무 걱정없이 지내고 있습니다. 好事多魔라 할까, 조카가 舌癌에 걸려 2回 手術받고 快癒되지 못하고 죽고 말았습니다.

사람이 죽고 사는 것은 나이 順序가 아닌가 봅니다. 조카가 生前에 마련한 安城의 家族墓地엔 아버지, 형님, 그리고 조카 셋이 나란히 묻혔습니다. 난 1년에 秋夕과 寒食엔 꼭 省墓합니다만 이번에도 꽃바구니 하나씩 床石에 놓고보니 어쩔 3代가 그것도 같이 越南避難한 분들이 앞서거나 뒤서거나 하면서 먼저 가시는 걸까? 痛哭하는 心情으로 바라보면서 옛 어린날의 이일 지일을 回想한답니다.

세基의 무덤앞에 있으면 나는 엄연히 局外者요, 나만 아직 職場에서 일하면서 산다는 것이 世上 돌아가는 理致에 어긋나는 것 같은 錯覺이 든답니다.

P兄. 난 요즘 유난히도 自然속에 묻혀 있고 싶고 옛날 내가 자라던 環境이 그리고 자주 冥想에 젖어들곤 한답니다. 나도 이전이 世上에서 산 일들을 整理해야하는 時機가 왔나 봅니다.

땅속에 묻혀 있어도 5월이란 季節은 좋을듯 합니다. 산 사람의 생각이겠으나 내가 죽어도 여름, 겨울보다 늦봄의 5월은 땅속에서도 좋을것 같습니다. 妄想일까요!

난 5월에는 자꾸 자꾸 어릴적 生翹이 나곤 합니다. 土曜日 시골 집에 가면 日曜日 아침 일찍 어머니와 같이 뒷山 溪谷 길을 따라 올라 간답니다. 아마 그때도 4月 末頃이나 5月 初旬頃 같았습니다.

周圍엔 진달래가 허드레 피어날 때 이니까요.

어머님은 무쇠뚜껑과 풍로 등을 갖고 난 멍석과 작은 상을 갖고 갔으며 어머니가 정한 곳에 이르면 어머니는 나에게 진달래 꽃잎을 따오라고 하셨답니다. 꽃잎을 따오면 어머니는 무쇠뚜껑을 거꾸로 풍로위에 놓고 전을 지지면서 진달래 꽃잎을 예쁘게 정성껏 전 위에 놓고 지지고 계셨습니다. 다 부치면 床에 놓고 淨水 떠 놓고 나와 같이 절을 몇 번씩 했습니다. 난 하라는 대로 절만했습니다만 나중에 그것이 칠성기도라 합니다. 어머니와 단 둘이 있는 것이 그렇게 좋을 수가 없었습니다. 四方溪谷周圍는 조용했고 냇물 흐르는 소리와 薰風이 스쳐가는 소리도 좋았고 땡 소리가 산울림으로 들려오는 環境이 좋았습니다. 멍석위에 누워 전도 먹으면서 어머니 가는 허리 껴안고 하늘 바라보면 흰구름 한 조각 두 조각이 5월의 하늘에 뜨고 있으며, 이놈들이 사람 같기도 하고 개머리 같기도 하고 장미 꽃송이 같기도 變하는 것을 하염없이 쳐다보는 것이 참으로 이상 좋을 수가 없었습니다.

난至今 어릴적 追憶어린 땅에서 멀리 떨어져 있으며 아버지, 형님, 그리고 조카도 없이 나 혼자 살아 남아 今年에도 5월이란 아름답고 달콤하고 꿈 키워주는 季節을 맞고보면 이 萬感을 어찌 鎮靜시킬지 모르겠습니다.

P兄. 南과 北이 相通하여 交流하게 된다면 내가 해야 할 일은 무엇일까요.

어릴적 나에게 듬뿍 사랑주시던 아버님, 어머님, 그리고 형, 모두 이 世上에 계시지 않은 狀況에서 난 北에있는 조카들 이름도 얼굴도 모르는데 어찌 하란 말입니까! 난 할아버지 할머니 山所만 아는데.

5월이 다시 찾아와서 어릴적을 回想케 하며 모든 追憶들이 홀로 남은 나를 괴롭게 한답니다.

P兄. 부디 몸조심 하시고 한번 餘裕있게 時間내어 世上萬事를 밤새면서 잔 기울이면서 지내 봅시다. 어차피 다 산 世上 우리끼리 만나서 도란도란 이야기 꽃이나 5월에 피워 봅시다. 安寧히 계십시오.

2000年 4月 보내면서



## 先進化에 逆行하는 우리 放送

심 봉 섭(27回)

저는 “6시 내고향”을 즐겨보는 시청자입니다. 그것을 즐겨보는 이유는 내가 가보지 못한 우리나라 구석구석의 경치와 風物을 자세히 소개해 줄 뿐아니라 차이나운서의 구수한 음성도 마음에 들어 그렇습니다. 그런데 이글을 드리게된 이유는 가끔 그 프로에서 건강식품이나 우리나라 고유음식을 소개해주는 것은 좋으나 一般人들의 오해를 불러일으킬 소지가 대단히 많은 내용을 아무런 검증없이, 또 검증을 제시하더라도 잘못 이해하고 있는점이 많기 때문에 나라를 생각하고 국민을 생각하는 마음에서 꼭 일깨워 드려야 하겠다고 생각했기 때문입니다.

저는 카톨릭醫科大學의 명예교수로 있는 사람으로 一生 기초의학(특히 암에 관하여)을 연구한 사람입니다.

몇일전 청국장을 소개하시면서 된장중에는 항암성분이 있기 때문에 건강식품이라는 것을 강조하셨습니다. 된장중에 항암성분이 있다는 것을 釜山의 어느 대학교수가 증명했다는 화면까지 보여주면서... 그런데 항암제라는 것은 毒物로서 암에걸린 사람은 할 수 없이 그것을 投與받지만 그 副作用도 이만저만한 것이 아니라 는 것은 누구나 다 잘 아는 사실입니다. 다행히 소량을 먹으면 당장에는 별일이 없겠지만 오랜 세월동안 계속적으로 먹으면 오히려 발암작용을 나타낼 수 있는 것입니다. 그 가장 비근한 예가 방사



선입니다.

美國에서는 食品이나 嗜好品중의 발암물질 규제가 얼마나 강합니까. 따라서 된장에 항암성분이 들어 있다는 것은 毒이 들어 있다는 말이 됩니다. 설사 있다 하더라도 된장으로 암이 치료되겠습니까? 부산의 그 교수는 한가지만 알고 두가지는 모르는 사람으로서 그런 發表를 함부로 한 잘못을 저지른 것입니다. 만일 그런 成分이 있다면 된장을 만들때 그런 성분이 안생기게 하는 方法의 研究가 必要한 것이고 더 나아가서는 그 물질의 구조를 알아내서 현재까지 알려진 抗癌劑와 다른 것인가를 연구해야 하는 것이지 그것으로 된장이 건강식품이라는 증거가 될 수는 없는 것입니다.

昨年에도 全南의 어느 교수가 무등산 수박에 항암성분이 들어있다는 것을 방송사에 제공한 일이 있었는데 이런 일이 우리나라에서는 비일비재하며 功名心에 사로잡힌 非學者的 젊은사람들의 이야기를 방송사에서는 아무런 비판없이 내보내기 때문에 일반사람들의 오해의 소지가 너무나 크다고 생각됩니다.

今年初에도 외국에서는 赤포도주에 항암내지 癌發生을 억제하는 성분이 들어있다는 보고가 나왔는데, 본인도 그 논문을 보았습니다만 그들은 그 成分을 알아냈는데 알고보니 그것은 1940년에 일본인이 이미 그 구조를 알아낸 resuveratrol이라는 것도 증명했습니다. 이 물질은 포도의 일종의 防護物質로서 農藥을 많이 뿌릴수록 많이 생겨나는 물질로서 거꾸로 말하면 이 물질이 많이 함유된 포도주일수록 農藥成分도 많이 들어있다는 말이 됩니다. 여러가지 항암성분이 들어있다고 떠들어대는 버섯(영지버섯)따위도 그 中の 항암성분을 끄집어내어 순수하게 분리해서 환자에게만 시험해봐야지 건강한 사람이 함부로 먹으면 오히려 건강을 해칠 우려가 있는

것입니다. 요즈음은 영지 드링크제까지 나와 있는데 복지부는 모르는체하고 許可해주었는지 모를 일입니다.

요즈음 새로운 항암제로 각광을 받고있는 Taxol이라는 것도 우리나라 朱木에 많이 함유되어있어 농업진흥청의 연구소에서 大量生産에 성공했다는 방송을 들은 일이있는데 이것도 有効成分인 Taxol만 약으로 쓰는 것이지 朱木을 끓여 먹으면 대단히 강한 有毒成分이 매우 많기 때문에 큰일 나는 것입니다. 卽 약이란 모두 毒이며 필요한 사람이 필요한 때에만 써야하는 것입니다. 심지어 우리몸에서 생겨난 물질도 不必要하게 먹거나 대량으로 쓰면 副作用이 매우 큰것입니다.(例:각종 호르몬) Interferon도 부작용이 크기 때문에 현재 별로 사용되지 않고 있습니다.

4일에 SBS는 아침 8시 프로인 “전국을 달린다”에서 누에고치의 排泄物이 成人病에 좋고 당뇨병치료제로서 그것을 약으로 만들어 팔고있다는 이야기를 방영하였는데 사실은 누에고치 排泄物中에는 녹말의 消化를 방해하는 Acarbose라는 물질이 들어있으며 Bayer에서 이것을 추출해서 팔고있으나 이것은 당뇨병을 고치는 약이 아니라 식이요법의 보조제로 녹말의 소화를 막는 역할을 할뿐입니다. 재언합니다만 그것이 당뇨병을 고치는 약은 아니며 식이요법중 하나의 보조제일뿐인데 過大宣傳하고 있는 것입니다. 따라서 건강한 사람이 그것을 먹으면 영양부족에 빠질 수도 있는 것입니다.

비타민B<sub>12</sub>가 不足하면 惡性貧血이라는 難治病이 생기는데 이것은 人糞에서 由來합니다.(우리 腸內의 세균에 의하여 生成되기 때문에) 그렇다면 人糞을 약으로 쓸수있다는 이야기가 되겠습니까? 人尿에서는 Urokinase(血栓溶解 促進劑)와 性腺 자극 호르몬도 뽑아 내고 있습니다.

生活의 科學化. 이것이 우리나라가 先進化될 수 있는 첫걸음입니다. 入學試驗때 엇을 교문에 붙이고 迷信에 매달리고 있는 우리 국민의 현실이 안타까우며 언론들이 教化시킬 생각은 저버리고 오히려 미검증(未檢證)인 民間 요법마저 마치 우리의 자랑거리인양 부추기고 있는 감을 줍니다.

몇일전에도 브라질에서 난다는 버섯 “아가리쿠스” 이야기를 보았습니다. 그 중의 항암성분을 연구해야지 科學的으로 公認되지 않은 이야기를 함부로 하면 안되지요. 미국의 NIH에서는 매년 적어도 15,000가지 이상의 물질에 대하여 그 발암성과 항암성을 시험하고 있는데 그중에서 약으로 사용될 가능성이 있는것은 10가지 이내이며 아마도 “아가리쿠스”에 대한것도 벌써 검사가 끝났을 것으로 압니다. 농업도 과학화해야지 주먹구구식으로 身土不二니하여 선전만 한다고 될일이 아닙니다.(農產物은 먹는것만 생산하는 것이 아니라 앞으로는 工業原料를 生産하는 기초산업이 되어야 합니다) 外國에 수출할 수 있는 농산물을 개발해야지 外國의 농산물을 들여다가 우리나라 국민에게 팔아먹는 일을 왜 합니까? 그것은 자기만을 위한 이기적 생각이지요. 科學은 日進月步한다는 것은 朴先生도 잘 아실것입니다. 비근한 例를 보십시오. “페니실린”도 1940~1950年代의 제제는 지금은 사라지고 第3世代, 第4世代 “페니실린”이 나오고 있습니다. 洋醫學에서는 10년전에 쓰던 많은 물질들이 지금은 안쓰이는 예가 허다합니다. 왜냐하면 더 효과있는 새로운 약이 계속 개발되고 있기 때문입니다. 그런데 우리나라에서는 1610년 光海君시절에 나온 “東醫寶鑑”만을 신주처럼 믿고있으니 이것이 우리의 生活 科學化에 크게 장애물이 되고 있는 것입니다. “東醫寶鑑”은 어디까지나 歷史的 的의가 있을뿐이지 그것을

그대로 믿고 선전에 이용하고 있는 것이 과학이겠습니까?

약초재배용 농지면적, 거기에 종사하는 농민수, 또 수입약제(약제뿐 아니라 뱀, 독용, 곰쓸개 수입등), 우리나라 국민이 소비하는 民間療法 내지 健康食品에 쓰이는 돈, 또 그 副作用으로 생긴 병의 의료비 내지 人的損失등을 總合算한다면 엄청난 액수가 될 것이며 이것을 건설내지 과학화에 썼다면 얼마나 더 많이 발전했겠습니까?

한약에서 없어서는 안될 甘草가 우리나라에서는 생산이 안되기 때문에 전량 중국에서 들어오고 있는데 그 감초중에는 당뇨병을 일으키는 성분이 들어 있다고 합니다. 生藥을 그대로 사용하는 자체가 원시적인 것이며 有效成分보다도 有害成分이 더 많이 함유되어있는 경우가 허다 합니다. 인삼, 녹용, 산삼, 곰쓸개 등은 전세계 중 우리나라에서 대부분 소비되고 있다는데 그렇다고 우리나라 사람이 선진국사람들 보다 더 건강하다는 증거가 어디에 있습니까? 즉 우리나라 사람들은 약과 기호품 및 식품과를 구별할 줄 알아야 합니다. 방송하실때 이런 점을 고려하시어 신중하게, 또 표현도 과학적으로 검토하신 후에 해주시길 바랍니다.

KBS 2의 “좋은 아침”과 SBS의 PD나 아나운서들에게도 本人의 글을 전해 주시고 우리나라 國民生活의 科學化에 寄與하여 주시기를 간절히 바랍니다. 할말이 너무 많으나 오늘은 이만 줄이겠고 더욱 재미있는 좋은 방송을 해주시기를 기원 합니다.

1997년 8월 5일

덧 이야기 : 이 便紙를 보냈는데도 不拘하고 9月 1일에 다시 우리

나라 재래식 된장에 항암물질이 가장 많이 들어있다고 하면서 健康食品임을 강조하는 放送을 하는것을 보고 우리나라는 안 될 나라라고 歎息하게 되었다. 항암물질이 들어있어서 건강식품이라면 항암제가 보약이라는 말이되며 세계에서 우리나라에 위암환자가 제일 많은 사실을 어떻게 설명 할 것인가?



# 나의 20世紀를 보내며

(幼年時節編)

박 철 선(27回)

日帝가 國權을 掠奪하고 武斷政策을 쓰다가 三一運動이 일어나 郡內의 愛國志士들이 間島 沿海州 上海로 亡命을 떠나고 暫時나마 조용할 때 甲子年(1924) 2월에 旧邑에서 大火災가 나서 약 500戶나 되는 집이 불타고 변두리 집만 남고 官公署까지 燒失되고 수천 명의 罹災民이 발생하였다. 이때에 咸鏡線은 鐵道工事中이고 定平 東川里 別관에 新市街地가 造成되니 罹災民들은 旧邑을 떠나 앞을 다투어서 新邑에다 집을 짓게 되었다.

제가 3살 程度 되어서 新邑장에 할머니를 따라가는데, 못걸으면 四寸누님이 업고 또 걸다가 못걸으면 업고 하는데 목재, 돌을 지게에 지고 구루마로 흙을 運搬하며, 鐵道工事場에서는 繫道구루마로 밀고 가다가 타고 가며, 분주히 일을 하고, 장터에는 食品, 衣服, 雜貨商人들과 물품을 사는 사람들이 많아서, 누님은 내손을 잡고 다니고 할머니는 과자를 사주는 재미에 종종 따라갔다.

이때 농촌에서 新市街地로 移住하는 사람이 많아서 李朝末期에 300戶나 되는 우리 鳳台는 집이 헐리고 빈집이 늘어나서 定平邑은 解放時에 千余戶나 되고 우리洞里는 150戶로 줄었다. 그때 木材는 高山面에서 伐木하여 가져오고 돌은 千里長城이 허물어져 放置된 것을 주춧돌, 온돌, 빨랫돌로 사용하였으며 後日 南中時節에 가보니 돌은 거의다 없어지고 흙만 남고 운반 못할 큰 바위만 약간 남

아 제방처럼 보였다.

定平郡誌에 記錄된 것을 보면, 높이 25尺, 幅 12尺이나 되는 세계에서 들쭉되는 長城이 없어지니 아쉬운 生覺이 들며, 今後 南北統一後에는 一部나마 復元되어 교육의 見學場으로 觀光地로 保存되기를 願한다.

이때에 鐵道工事が 完成되어 汽車가 우리 鳳台앞을 通過하니 大變化라고 할 수 있는 때였다.

甲子年에 日帝가 文化政策이라 하여 東洋拓植會社를 前面에 내세우고 土地調査事業이 전국에 걸쳐 測量을 하고 不動產의 登記法이 시행되는데, 實은 無主人의 토지를 拓植會社名義로 登記를 하고저 하였다.

定平의 有志 張構建, 高鍾浩, 朴仁俊(저의 父親)이 그때, 척식회사의 臨時職員인 魯聖彬(28回 魯一協博士의 嚴親)先生과 謀議하여 一坪의 땅도 일인들에게 넘겨 주지 않고, 토지 없는 사람들 氏族門中의 토지로, 面有地로 하고, 이분들은 자기토지 이외는 손을 대지 않고, 사업이 끝날 때 등기서류는 법원등기소로, 사무서류는 咸興에 있는 拓植會社 支部로 송부하고 魯聖彬先生은 行방을 감추었다.

일인들은 부자집에서 토지를 차지한 것으로 알고 세 분을 告訴하니, 아버지는 경찰서에 가서 조사를 받으며 몇년을 두고 시달림을 받았다고 하였다.

노성빈先生은 咸興 興南 淸津 등을 방랑하다가 법률의 시효가 끝나고 조용할 때 고향에 돌아와, 향토사업으로 말기의 定平中學校 설립에 손을 잡고 일을 하였다고 하며, 아버지가 대구에서 一四後退時 越南한 鳳台사람을 만나니 魯先生도 興南에서 보았다고

하였다.

제가 前方 東部前線에서 勤務時 便紙로 休暇時 서울에 들렀다가 消息을 알아보라고 하여, 알아보니 越南못하였다고 하였다. 아버지는 노성빈선생의 人格과 智略 勇氣있는 決斷으로 日帝의 土地收奪을 막았다고 두고두고 稱讚하며 정평면에는 敵産(拓植會社)땅이 一坪도 없다고 하였다.

아버지는 咸興의 有志되는 朱鍾惠先生님들과 交友하며 문화 농민사업으로, 옛날부터 있던 洞里의 書堂을 인수하고, 同胞의 토지를 매입하여 私立學校를 세우고, 農閑期인 겨울에는 夜學, 여름에는 뽕나무를 키우고 명주를 짜는 기술을 보급시키는데, 일본 동경에 留學을 다니는 新知識 婦人들이 募集되어 寄宿舍에 있었다.

제가 어렸을 때 학교에 가 보니 發動機에 피대줄을 연결시켜 織物機가 돌아가며 명주를 짜고, 어머님들 같은 婦人들이 회장선생님의 아들이라하여 사랑하여 주고 밀가루 과자를 주니, 나는 사랑받고 과자 먹는 재미에 자주 갔다.

鳳台山에는 老松이 50, 60株 茂盛하고 남쪽과 동쪽은 잔디로 덮여 있고, 東은 10리나 되는 비옥한 들이 都連浦(至今廣浦)까지 이어지고, 北은 咸興平野의 一部이고, 연기 나는 興南肥料工場의 굴뚝이 아득히 보인다. 西는 森林이 우거진 秀麗한 七星峯(古城)에서 萬人德山으로 鳳台마을을 사이에 두고 定平邑에서 3里程度 東北에 있다.

여름에는 白色새가 날아다니고 평화스럽고 농사에 부지런하고 공부 잘하며 新文明이 꿈트는 마을에 예기치 않는 暴風이 불어 왔다.

이것이 咸鏡道一帶에서 일어난 農民組合 事件이며 학교는 廢校되고 야학선생님들과 學生, 洞里 靑年들 저의 아버지까지 拘禁되



고 拷問에 죽은 사람들의 死體가 나올 때는 할머니 어머니들의 痛哭소리가 洞里를 振動시키고 아이들까지 길에서 울고 다니었다.

아버지는 新知識婦人을 모아서 次期 獨立運動의 準備를 한다고 더우기 注目을 하였다. 그러다가 10余日만에 아버지는 풀려 나오고, 그後 몇사람은 咸興刑務所에서 死體로 나왔다.

내가 學校에 가보니 機械는 한 教室에 모아서 門을 잠그고 仁慈하시던 어머님들은 간곳이 없고 어린 나의 가슴에는 追憶의 그림자만 떠 올랐다. 그 後 아버지는 私立興明學校(2年制 實業 中學科程)로 日帝때는 鳳台國民學校(6年制)가 되었다.

그후 10여년이 지나고 제가 咸南中學時節 아버지가 저의 하숙집에 올 때 山手町(雲興里) 우물가에서 한 婦人을 만나니 이분이 南中25回 劉秉千先輩님의 모친이며, 또 30여년이 지난 후 제가 대구 二軍司令部에 勤務時 아버지를 마중하여 七聖洞집에 올 때 한 婦人이 鄭重하게 인사를 하여, 잘 몰라서 누구인가고 하니, 定平鳳台 機業所에서 寄宿하던 여자라고 하니, 그제서야 반가이 인사를 받았으며, 그분이 그 時의 京畿高女の 孫校長先生이며, 내집 옆에서 皮服商을 하는 나보다도 10여년 연장되는 北靑사람의 누님이었으며, 자기도 定平鳳台에 누님이 있을 때 가 보았다고 하였다. 사람은 奇異한 因緣에 매여 相面 離散 再會를 이루며 살고 있구나 하는 생각이 들었다.

우리집에는 몇 년에 한번씩 거지도 아닌 白色두루마기를 입은 村老人이 자고 가면, 할아버지는 路資돈도 조금씩 주고, 나 한테는 사람이 왔다 갔다는 말을 못하게 단속하였다.

그러다가 어느 여름에 보따리를 진 백색 두루마기를 입은 노인이 와서 이 집 손자냐, 할아버지가 있느냐 하며 房안으로 들어오

니, 나는 겁이 나서 방안에 들어오지 말아요 하고 앞밭에 있는 할머니에게 가서 거지 할아버지가 방안에 들어왔다고 하니, 급히 와서 보고 새 돛자리를 깔아드리고 鄭重하게 절을 하고 뒷밭에 가서 할아버지를 오라고 하여, 나는 뛰어가서 할아버지를 오시라고 하니, 할아버지가 와서 절을 하고, 내 손자니 절을 받으라고 하여, 나는 영문도 모르고 절 하고 놀러갔다.

밤이 되어서 아버지 三寸님도 와서 절을 하니 나는 異常히 생각 되어 거지 할아버지가 누구냐고 할머니에게 물어보니 그런 말 하면 못쓴다고 하며 가만히 큰집의 큰할아버지라고 하였다.

나는 큰집이 있는줄도 모르고 자랐다. 수일後 큰할아버지가 붓글을 쓰시는데 잘써 보였다. 그로부터 몇년후 알았는데 큰할아버지가 15세때 서울에가서 科擧를 볼 時節에 글 한 筆에 그 때 돈 千兩式 받고 팔았으며 京畿 三南의 名筆들이 모여서, 이제 北道에서 朝鮮의 名筆이 났다고 稱讚을 하며 名聲을 날리고, 그當時 千兩이면 한푼 두푼씩 되는 葉錢으로 소 구루마에 다 신지 못할 巨金이었다.

科擧制度가 廢止된 後에는 定平郡 高山面에서 漢學을 가르치다가 李朝末에 義兵을 일으키며 高山面 진두루에서 日軍에 敗戰 당하고 金山嶺(海拔 1,127m)을 넘어 영원땅을 거쳐 平北 자성에서 西間島로 亡命갔다가 西間島의 情勢가 不利하면 자성으로, 國內情勢가 不利하면 西間島로, 鴨綠江을 넘고 넘어오고 노년에 20여星霜을 風塵으로 살고, 歷史의 기록에도 찾아볼 수 없는 잠간 나타났다가 뒤안길로 사라진 당시대의 명필이요, 李朝末의 憂國志士인, 이름이 朴大謙할아버지였다.

그後 큰할아버지가 運命하였다는 訃告가 와 아버지가 고산면에

가서 큰할아버지의 怨恨이 맺힌 陳두루를 내려다보는 山에다 葬事를 치루었다고 하며, 지금도 의병들이 진을 치고 抗戰하던 곳을 陳두루라고한다. 큰할아버지가 우리집에 와서 글을 쓸 때 80고개를 넘고 마지막으로 글을 쓰며, 後日에 살다가 돈이 없으면 이 글을 서울에 가서 팔아서 쓰라고 하였다.

아버지가 북에서 추방당하여, 큰할아버지가 망명을 결심하고 물려준 官服 族譜 漢書. 토지문서, 큰할아버지가 쓴 글 折半을 三寸집 지하에다 파묻고 折半을 가지고 오다가 38線에서 押收당하니, 尙州에서 定着하여 살면서 집의 家寶를 잃어버렸다고 哀惜해 하였다.

지의 할아버지는 富裕한 家庭의 6男妹中の 끝이며, 어린 時節에 書院에서 5~6년간 漢學을 공부한 말이 없는 옛날 선비이며, 큰집의 家産이 기울어질 때, 分家하여 살다가 큰할아버지가 義兵을 일으켜서 敗戰한 後, 큰집과 같이 家産이 沒落되고 그 餘波가 미치어 큰고모님과 아버지 三寸님을 데리고 檢山령을 넘어 平安南道 영원에 가서 火田民으로 轉落되어 숨어 살다가, 할머니가 이러다가 아이들을 굶어 죽이겠다고 하여 定平鳳台에 돌아와서, 그후부터는 아버지가 赤手空拳으로 家産을 일으켜, 내가 태어날 30前後에는 定平의 富者가 되어 文化 農民事業에 東奔西走할 때였다.

할머니는 매년 음력 4월 초파일에 咸興 歸州寺에 가 佛供을 드리고 正初에는 定和陵 부근에 있는 占術하는 집에 가서 점을 보고, 曾祖父母님 祭祀 以外에 무슨 山神祭라 하며 연 10회 이상 祭祀를 드리는데 白色 수담을 잡고 三寸님이 호롱불을 들고 어머니가 祭物을 이고 겨울눈이 쌓이는 날 어두운 밤을 가리지 않고 지냈다.

아버지는 迷信이라고 못지내게 하였으나 아버지가 咸興 元山 서

울에 간 사이에 지내며 나 한테는 아버지가 오면 일러주지 말라고 하였다. 이 당시 부자집 할머니들은 거의 미신을 숭배하고 저의 어머니는 연 10회 이상되는 祭祀準備에 여간 힘이 들지 않았다.

우리집의 할아버지, 아버지, 三寸님도 술을 좋아하지 않으며, 曾祖父母의 祭祀時에도 술을 쓰지 않고, 꿀물로 잔을 붓고 지내고, 집에는 間食用으로 사과, 배, 과자, 엿, 홍삼이 다락에 있었으며, 사촌동생과 꺼내어서 먹는데, 키가 모자라서 껌깍을 놓고 그래도 작대기로 내리우며, 한번은 또 상자가 있어 맛있는 과자가 있는줄로 알고 내리우다가 고만 방바닥에 떨어지는 바람에 뚜껑이 열리고 赤色, 靑色 옷이 나오니 놀라서 도깨비옷이라고 겁이 나서 할머니 있는데 가서 다락에서 도깨비가 나왔다고 하니, 할머니가 와서 보고 이 옷이 할아버지가 鄉校祭祀때 입고 가는 官服이라고 하였다.

나는 그때 鄉校니 官服이니 이해를 못할 때였다. 그후부터 무서워서 그 방에는 못들어가고 사촌 큰누님보고 달라고 하여 먹었다. 할아버지는 도깨비옷을 다락에다 잘 보관하였다가, 집에서 일하는 사람에게 지워서 가지고 가고 70고개를 넘어서는 삼촌님이 그 도깨비옷을 가지고 가니 이상하게 생각되었다.

그후 제가 定平邑 普通學校에 다닐 때, 新邑에다가 鄉校를 새로 建築하고 선생님 인솔하에 견학차 가보니, 삼촌님도 계시고 李朝時代의 官吏 선비의 後裔들이 도깨비옷(官服)을 입고 綺羅星처럼 塔列하고, 祭祀床 中央에는 소, 돼지머리 各種祭物を 陳列하고 절을 하니, 소 돼지머리 절도 많이 받는구나 하는 생각이 들고 아버지는 왜 안가고 삼촌님을 보내는가하고 하니 亡國의 官吏들이 입던 官服이라고 그것을 입고 亡國行爲를 하니 안간다고 하였다.

그시부터 60, 70後인至今 TV에서 ‘龍의 눈물’ ‘王과 妃’ 宮中行

事를 보니 도깨비옷 생각이 나고 그 옷을 입고 도깨비로 遁甲되어서 이 나라의 忠臣, 學者, 名將들을 謀略 中傷 猜忌, 陰謀하여 참혹한 拷問 毒藥을 먹이고 殺害하니 李氏王朝가 亡하는 것도 당연한 일이었다.

나는 어려서 배가 자주 아파서 病院 漢醫師집에 가서 수없이 注射와 침을 맞고, 定平郡의 군생(姓은 기억이 안남) 漢醫집, 咸興과 地境(興上)의 中間에 있는 싸리아치벌 유몽진漢醫師집에 갈때는 겨울에는 달구지(밭귀)에다 요를 깔고 이불을 할머니와 같이 덮어 쓰고, 여름에는 소구루마에 앉아서 가니 싸리나무는 없고 개울가에 큰 버드나무가 늘어서 있었다.

그래도 完治가 안되어서 咸興病院에도 갔으나 手術을 하여야 된다고 하니, 完治는 醫師님들도 確答을 못하니, 유몽진 漢醫師의 診斷에 의하여 瘰癧를 맞기를 결정하고 유몽진선생의 弟子가 北間道에 있는데 瘰癧의 名醫이니, 이분을 불러오기로 하고 그 準備를 하였다. 군생 漢醫師는 咸興 定平의 名醫이고 유몽진 漢醫師는 咸鏡南道の 名醫였다.

이 아이가 瘰癧를 보아서도 안되고 기미를 알아서도 안되니 秘密히 準備를 하는데 삼촌님이 정월에 눈이 쌓인 山에가서 瘰癧 재료를 구하여 오고, 아버지의 外四寸兄(나에게는 큰아버지)되는 漢醫師가 瘰癧를 여러개를 참기름에 담아서 불렀다가 北間道에서 온 漢醫師가 크기와 길이를 擇하고, 이날에는 유몽진선생도 조랑말을 타고 오고 定平郡의 군생선생도 와서 진단하였다.

나는 영문도 모르고 할머니가 나를 안고 수건으로 눈을 가리우고 입을 벌리라고 하여 벌리니 순식간에 침을 놓고 빼는 순간에 나는 소리를 치며 수건을 벗어버리고 침을 보고 앞으로 엎어지며

피고름과 불순물을 토하고, 약물을 먹이면 또 토하고, 다음에 약을 먹고 나는 지쳐서 잠이 들고 깨어나니 배가 아프지 않고, 北間道에서 온 漢醫師는 數日 留宿하다가 내가 돌아다니는 것을 보고 北間道로 갔다.

나는 漢醫師님들의 덕분인지 80 고개를 앞에 보는 지금까지 배가 아프거나 소화가 안되는 일이 없고 그 後에는 열병으로 고생하는 일이 많았다. 나는 그때 얼마나 혼이 나고 겁이 났는지 漢醫師집에는 절대로 가지 않았다.

南中에 입학되어 학교에 가니 上級生들이 兵器庫 앞에서 小銃청소를 하는것을 보고 저 꼬질대같은 칙칙 생각이 나고 상급생이 되어 白井敎官으로부터 兵器청소 교육을 받고 日軍에 가서, 또는 국군에서는 將校로서 청소監督을 하고 지금도 市街地를 다닐 때 漢醫師의 看版만 보아도 칙칙생각이 나서 나도 모르게 배에다 손을 대어 본다.

나의 지나간 20世紀의 幼年時節을 回顧하니 모든 分野에서 隔世之差로 發達하였다. 요즘 대학을 다니는 손자 손녀하고 이런 이야기를 하니 자가용차를 안타고 달구지(발귀)라는 것이 무엇이요, 칙칙이 무엇이요, 구루마를 타고 다니는 사람이 어디 있어요. 以北에서 왜 그렇게 못살았어요. 할아버지는 定平의 富者집에 태어나 德壽宮같은 집에서 자랐다. 총도 못쏘는 옛날 할아버지들이 일본군하고 어떻게 싸워요. 할아버지는 거짓말 해요.

以北 사람들이 없는 洛東江邊에서 定着하여 사니 孤獨感에 사로잡혀 저녁 노을을 바라보며 懷古와 統一의 執念에, 北쪽에서 철새가 날아오고 北쪽으로 날아가도 鄉愁에 사로잡혀 恨많은 세월을 보내며 저 해와 달이 넘어가기 전에 나도 故郷에 가야지.

# 흡연과 금연에 대한 고찰

朱 舜 五(27回)

## 1. 흡연의 심각성

담배 연기 속에는 약 4000여종의 독성 화학물질이 들어있는 것으로 추정되고 있다. 그 작은 담배 속에 어떻게 많은 물질이 들어있을까 의심하는 사람도 없지 않아 있을 것이다. 이는 담배가 불에 탈 때 중심온도가 900℃에 이르게 되기 때문인데 이러한 고온에서 유기 물질이 열분해, 열합성, 증류, 승화, 산화, 탈수화 등의 과정을 거쳐 여러 종류의 화학물질을 생성해 내기 때문이다.

4000여종의 화학물질을 성질상 크게 타르(Tar), 기체성분 그리고 니코틴(Nicotine)의 셋으로 구분하여 설명해 본다.

### 1) 타르(Tar)

타르는 담배연기를 입에 넣었다가 흰 종이에 내뿜을 때 나타나는 미립자의 농축 흑갈색의 물질인데 식으면 액체가 된다. 일반적으로 담배진이라고 부르는 독한 물질이 바로 그것이다. 타르는 어떤 식물이든 불에 태우면 생기는 것으로 수천 종의 독한 화학물질이 이 속에 들어 있다. 담배가 우리 건강에 주는 해독의 대부분은 바로 이 타르 속에 들어 있는 각종 독성물질과 발암물질에 의한 것이다. 타르는 그 자체로도 맹독성이 있어 적은 양으로도 작은 동물이나 곤충을 죽일 수가 있기 때문에 전에는 담배꽂초를 모아

화장실에 넣어 구데기가 발생하는 것을 막는데 사용하였고 산에서는 뱀을 퇴치하는 데도 이용하고 있다.

한 사람이 하루에 한 갑씩 담배를 피울 때 1년간 모이는 타르의 양은 보통 유리컵 하나에 꼭 찰 정도로 많다. 이 타르는 담배연기를 통하여 폐에 가서 거기서 혈액에 스며들어 우리 몸의 모든 세포, 모든 장기에 피해를 주기도 하고 잇몸, 기관지 등에는 직접 작용하여 표피세포 등을 파괴하거나 만성염증을 일으킨다. 담배의 독특한 맛은 타르에서 오는 것이다.

## 2) 기체성분

기체 성분 속에 들어있는 물질 중에는 일산화탄소가(CO)가 있다. 일산화탄소는 무연탄냄새로 우리에게 이미 친숙한 물질이다. 담배를 피우는 것은 마치 적은 량의 무연탄냄새를 지속적으로 맡고 있는 것과 같아 혈액의 산소운반 능력을 감퇴시켜 만성저산소증현상을 일으켜 신진대사에 장애를 주고 조기 노화현상을 일으킨다.

기체 성분에는 그 이외 나이틀로스 아민계 물질, 포름알데히드와 아크롤레인계 물질, 수소화 사이아나이드, 산화질소, 암모니아, 하이드라진, 비니클로라이드, 유레탄 등등 많은 발암물질과 독성물질이 있다.

## 3) 니코틴(Nicotine)

니코틴은 아편과 거의 같은 수준의 습관성 중독을 일으키기 때문에 약학적으로 마약으로 분류되고 있는 물질이다. 담배를 일단 피우기 시작하면 매 30~40분에 한 대씩 피워야만 하는 이유가 바로 담배 속에 있는 니코틴 때문이다. 적은 량의 니코틴으로 쾌감을 얻을 수 있고 양이 많으면 환각상태까지 이르게 된다.



또한, 니코틴은 각성효과가 있어 작업을 할 때 일시적으로 창의력을 향상 시키기도 하며 흥분되었을 때 일시적으로 진정작용도 나타낸다. 담배 한 개비에는 1mg이하의 니코틴이 함유되어 있는데 40mg이면 치사량이 된다.

## 2. 담배로 인한 피해

### 1) 정신건강의 피해

종종 담배가 정신건강에는 좋다고 하는 분들이 있으나 그것은 오해다. 담배를 피우면 그 속에 있는 니코틴에 의해 습관성 중독이 생긴다. 이때 담배를 끊으면 이 습관성 중독 때문에 금단증상이 일어나서 고통을 받게 된다. 다시 담배를 피우면 금단증상이 없어지는데 이 현상을 마치 정신건강에 좋은 것으로 착각하는 것이다.

### 2) 사람들에게 대한 피해

담배를 피우는 본인뿐만 아니라 주위에 있는 사람들에게도 많은 피해를 주는 것으로 연구결과가 발표되었다. 예를 들어 담배를 피우는 남편과 같이 살고 있는 부인은 그렇지 않은 부인보다 폐암 발생률이 30%, 심근경색 발생률이 50%나 높다고 하였다.

그 이외 담배 피우는 사람과 같은 사무실에 근무할 때 또는 담배 피우는 부모를 가진 어린이, 담배 피우는 어머니 뱃속에 있는 태아 등이 받는 피해들도 계량화하여 발표하였다.

### 3) 경제적인 손실

일반적으로 금연운동에 대해 정부는 세수가 감소될 것을 우려하

는 입장에 서 있다. 이는 담배로 인한 경제적인 손실이 엄청나게 크다는 사실을 간과하고 있기 때문이다. 모든 나라에서 담배로 인한 각종 손실을 경제적으로 측정된 후 밝힌 자료에서 담배를 통한 세수보다는 담배로 인한 경제적인 손실이 더욱 크다는 것을 밝히고 있다.

#### 4) 환경오염

담배를 피우는 사람의 주변은 항상 콩초, 재떨이 등으로 그 불결등은 생각보다 크다. 우리 나라 어느 도시, 어느 명산, 어디에 가나 담배꽂초가 널려 있지 않은 곳이 거의 없다.

### 3. 담배는 각종 질병의 원인

#### 1) 담배와 일반건강 상태

평소에 담배 피우는 사람은 피우지 않은 사람에 비해 일반적으로 다음과 같은 차이가 있다.

- ① 더 자주 피로를 느끼고
- ② 더 자주 불면증에 시달리고
- ③ 감기도 더 자주 걸리고 일단 걸리면 오래 앓고
- ④ 직장의 결근율도 높고
- ⑤ 정밀작업에 부적합하고
- ⑥ 잇몸병도 더 많고, 입에서 냄새가 나고
- ⑦ 성욕의 감퇴가 일찍 오고
- ⑧ 소화불량도 더 많으며
- ⑨ 폐활량이 적다.

#### 2) 담배와 호흡기 질환

담배를 지속적으로 피우면 일차적으로 기관지를 자극하여 염증을 일으켜 가래를 만들며 기관지가 두꺼워지면 기관지가 좁아져 호흡기능을 약화시킨다. 또한 기관지 점막에 있는 섬모기능을 약화시켜 가래를 내뱉는 능력이 줄어든다. 따라서 담배를 오래 피운 사람은 폐밑 깊숙한 곳에 항상 가래가 남아 있어 그르렁거리는 소리가 난다.

### 3) 담배와 심혈관계 질환

담배 속의 니코틴의 작용으로 담배를 피우면 혈압이 오르고, 맥박이 빨라지며 말초 혈관들이 수축된다. 또한 혈소판이 혈액응고 작용을 증가시켜 혈전증을 일으키기 쉽다. 담배 연기 속의 일산화탄소의 증가는 헤모글로빈이 메트헤모글로빈이 되어 혈액의 산소공급능력을 저하시켜 약한 빈혈상태가 되어 모든 세포의 기능을 저하시킨다.

담배를 피우면 각종 독성물질에 의하여 나쁜 콜레스테롤(LDL)의 양이 증가되어 동맥경화증이 촉진된다.

### 4) 담배와 암

담배 속에는 적어도 20여종의 A급 발암물질이 함유되어 있다. 이러한 발암물질들의 축적작용으로 담배를 장기간 지속적으로 피우면 암의 발생율이 높아진다. 현재 우리 인류에게 발생하는 암중 30~40%는 담배로 인한 암이다.

### 5) 담배가 구강에 미치는 영향

담배 피우는 사람은 피우지 않는 사람에 비해 구강암으로 사망할 확률이 13배가 높다. 또한 담배를 피우는 사람은 거의 대부분

이 치주조직이 악화되어 치주염을 앓고 있으며 이빨의 색깔도 누렇게 변하고, 담배진으로 검은태가 짝 끼어 있다. 담배 피우는 사람의 치아에서는 치조의 손실이 나타나 치아마모율, 결손률이 높아진다.

#### 4. 금연과 건강

미국 보건후생성은 1964년부터 거의 매년 한번씩 담배와 건강에 대한 연구 자료들을 수집, 분석 종합하여 미국의회와 대통령에게 보고서를 제출하는데 1991년에는 금연의 건강에 대한 이득에 관한 무려 630페이지에 달하는 보고서를 제출한 바 있다.

금연함으로써 당장 얻을 수 있는 이익으로는 다음과 같은 것들이 있다.

- ① 6시간 지나면 맥박과 혈압이 낮아지기 시작하여 한달 정도 지나면 혈압이 정상으로 돌아온다.
- ② 12~24시간 내에 일산화탄소가 완전히 체외로 배출되며, 폐 기능이 향상된다
- ③ 육체적 노동을 할 때 숨이 덜 가쁘고 지구력도 좋아진다.
- ④ 이틀이 되면 기분이 상쾌해지고, 몸과 옷에서 담배냄새가 사라진다. 미각도 되살아나고 후각도 정상적으로 돌아온다. 뿐만 아니라 불가능하다고 생각했던 금연을 성취해낸 데 대한 행복감까지 맛보게 된다.
- ⑤ 일주일 이내에 폐 속에 누적된 점액(가래)이 묽어지고 몇 주 일에 걸쳐 기침을 통해 몸밖으로 빠져나간다.
- ⑥ 폐의 정화기능을 담당하는 섬모가 제 기능으로 회복된다. 그

러나 완전히 회복되는 데는 약 3개월 정도 걸린다.

- ⑦ 3주일 이내에 폐의 기능이 훨씬 좋아지고 운동도 훨씬 쉬워진다.
- ⑧ 2개월 이내에 사지로 전달되는 폐의 흐름이 좋아짐으로서 보다 많은 활력을 소유하게 되고 자신감과 만족감을 느끼게 된다.
- ⑨ 3개월 후 폐의 자체 정화기능이 완전 정상화되며 정자의 수도 증가하게 된다.

그러나 담배를 끊으면 담배로 인한 모든 건강상의 피해가 단시일 내에 전부 정상으로 돌아오는 것은 아니다. 예를 들어 호흡기인 경우 두꺼워진 기관지나 이미 신축성이 파괴된 폐포는 다시 원상으로 회복되지 않는다. 단지 담배를 끊으면 그 이상 나빠지지 않을 뿐이다.

심장 및 순환기 계통이 받은 피해는 거의 대부분이 완전히 정상으로 돌아갈 수 있다. 어떤 경우는 금연 후 수 시간 내에 정상으로 돌아가기도 하지만 이미 심화된 동맥경화증이 정상으로 돌아가는 데는 최소한 5년이 필요하다. 따라서 금연 후 원상으로 회복되는데 가장 시간이 오래 걸리는 것은 암의 발생이다. 암의 발생 위험이 완전히 비흡연자 수준으로 되는데는 담배를 피운 기간과 같은 기간이 경과한 후에 라야 가능하다. 전반적으로 담배를 빨리 끊을수록 건강의 피해를 최소화하고 담배로 인한 피해가 완전히 원상으로 돌아오는 시간이 단축된다. 그러나 비록 담배를 끊는 때가 늦어도, 일단 끊으면 반드시 어느 정도의 이득을 볼 수 있다 한다.

## 5. 금연방법

담배를 단번에 끊기란 정말 어렵습니다. 막상 마음을 먹어도 쉽게 되지가 않고 몇 번 시행착오를 겪으면서 나름대로의 방법을 생각하셔야 합니다.

여기서는 단지 여러분에게 도움을 주는 것이지 절대적인 방법은 될 수 없습니다.

### • 1단계 : 금연준비기(1~2주)

금연을 하는 2개월 동안은 술자리나 여행 등의 계획을 세우지 말아야 한다. 생활의 변화나 스트레스가 없는 시기를 택해야 성공률이 많다. 우선 담배를 하루 7개비 줄이는 것을 목표로 삼고 다음 사항을 실천에 옮긴다.

첫째: 담배 종류를 저 니코틴 담배로 바꾼다.

둘째: '담배 끊는 날'을 크게 표시해 잘 보이는 곳에 붙여 놓고 많은 사람에게 공포한다.

셋째: 라이타와 성냥을 갖고 다니지 않는다.

넷째: 은단, 껌, 사탕 등을 항상 주머니에 넣고 다닌다.

### • 2단계 : 금연일

준비기간중 흡연량을 하루 7개비 이하로 줄이고 금연을 시작한 다. 금연 시작일은 자신의 생일이나 결혼기념일, 세계 금연의 날 등 특별한 날로 정하는 게 좋다. 라이터 재떨이 등을 모두 버리고 담배 냄새가 배지 않는 옷으로 갈아입는다. 가족과 친구들에게 협조를 요청하거나 일을 끝낸 저녁 때 극장이나 음악회에 가는 것도 도움이 된다.

### • 3단계 : 금단증상(2주)

금연을 시작하면 금단증상이 나타난다. 이때는 수분을 충분히 섭취하고 술과 짭살이를 피하며 저녁식사 후 가벼운 산책이나 운동을 하는 게 좋다. 커피, 콜라 등 카페인 음료는 피하고 과일이나 주스를 많이 섭취해야 한다. 입이 심심하면 이쑤시개를 물고 있거나 은단, 껌등을 사용한다. 식후에 담배를 피우던 사람은 흡연 대신 양치질을 하도록 한다. 그래도 흡연 충동이 오면 냉수를 한잔 들이키고 심호흡을 10회정도 한다.

### • 4단계 : 금연유지기(3주)

흡연욕구는 줄어들지만 스트레스나 동료의 흡연, 음주 등의 상황을 목격하면 다시 담배를 피우기 쉽다. 이때는 금단증상기와 비슷한 방법을 계속 실천하면서 금연 후의 건강회복 효과를 상상하거나 흡연의 지배에서 벗어났다는 자신감을 갖는 게 중요하다. 동료들이 주는 담배를 거절하고 흡연을 만류하는 등 새 습관을 익히는 적극적 태도가 요구되는 시기이다.

그러나 금연하는데 가장 중요한 것은 담배를 피우고 싶은 욕구나 유혹을 단호히 거절할 수 있는 굳은 마음의 결심이다. 요는 자기 자신과의 싸움에서 이겨야만 금연에 성공할 수 있다는 것이다.

## 6. 간접흡연

### 1) 주류연과 부류연

흡연이 유발하는 질환은 암 종류만도 폐암, 구강암, 인두암, 췌장암, 후두암, 방광암, 신장암 등 여러 가지가 있다.

또 폐결핵, 폐렴, 독감, 기관지염, 폐기종, 천식, 만성기도장애와

같은 호흡기질환, 류마티스성 심장질환, 고혈압, 폐성 심장질환, 뇌혈관질환, 동맥경화, 대동맥류와 같은 심혈관 질환을 일으키고, 체중미달아, 신생아 호흡장애증후군, 신생아돌연사증후군 등 소아질환도 유발한다.

주류연과 부류연 담배연기는 주류연(mainstream smoke)과 부류연(sidestream smoke)으로 구성되어 있다. 주류연은 흡연자가 들이마신 후 내뿜는 연기이고, 부류연은 타고 있는 담배 끝에서 나오는 생담배연기를 말한다. 간접흡연은 부류연이 85%, 주류연이 15%를 차지한다. 부류연의 독성 화학물질의 농도는 주류연보다 높고 담배연기 입자가 더 작아서 폐의 더 깊은 부분에 침착될 수 있다.

실제로 주류연과 부류연을 분석해보면 모든 연기 내 독성성분이 부류연에 2~3배 정도 더 많다. 일산화탄소는 8배, 암모니아는 73배, 디메틸 나이트로소아민은 52배, 메칠나프탈렌은 28배, 아닐린은 30배, 나프탈아민은 39배나 더 많다. 담배연기에 민감한 사람 중 69%가 안구작극 증상을 나타내고, 29%가 코증상, 32%가 두통, 25%가 기침을 나타낸다.

간접흡연에 노출된 소아와 청소년은 천식 위험이 높아진다. 흡연자의 배우자는 비흡연자의 배우자보다 폐암에 걸릴 위험이 약 30% 높고 심장병에 걸릴 위험은 50% 더 높다. 담배를 피우는 부모를 가진 어린이와 그렇지 않은 어린이의 상기도 감염률은 담배를 피우는 집의 영아의 급성호흡기질환 감염률이 5.7배나 높다고 한다.

그 외의 천식, 기침, 중이염 등의 발병률도 부모가 담배를 피우는 어린이에게서 6배나 높고 폐기능도 전반적으로 낮다고 한다. 특히 임신한 여성이 간접흡연을 하게 되면 배속의 태아도 흡연으



로 인한 건강장애를 입게 된다. 유산, 전치태반, 조기박리, 조기과수, 저체중아 등 사망의 빈도가 높아진다.

## 2) 간접흡연의 위험을 줄이는 방법

- ① 흡연자에게 가까이 에서 흡연하지 말아 달라고 요청한다.  
(건물 밖에서 흡연구역에서 피우도록 한다)
- ② 주위의 흡연자에게 금연할 것을 권고하고 금연하도록 돕는다.
- ③ 재떨이를 집안 혹은 사무실에서 전부 치운다.
- ④ 무가당 껌이나 은단이나 과자를 준비하여 필요할 때 준다.
- ⑤ 흡연하고 싶어할 때 간단한 체조를 하도록 권한다.
- ⑥ 흡연하면 건강상 어떤 피해가 있는지 말해준다.
- ⑦ 금연을 하면 건강과 수명에 얼마나 큰 유익이 있는지 알려준다.
- ⑧ 금연에 대하여 생각하도록 실내 이곳저곳에서 금연에 관한 그림, 글 등을 붙여 놓는다.
- ⑨ 금연하면 숨쉬는 공기가 더 신선해진다는 사실을 알려준다.
- ⑩ 흡연자에게 금연이 가족의 건강을 위하고 자녀들의 장래 흡연 가능성을 줄여준다는 사실을 알려 준다.
- ⑪ 금연하면 담배를 살 돈을 모아서 얼마나 다른 좋은 것을 위해 사용할 수 있는지 알려준다.
- ⑫ 담배를 피우지 않으면 칭찬과 격려를 아끼지 않는다.

## 7. 금단현상

금연하고자 하는 많은 사람들이 금연에 실패한다. 그 이유는 담배 속에 들어있는 강한 중독성물질인 니코틴 때문이다. 큰 마음먹고 금연을 시작하지만 대부분 하루를 넘기기 어렵다. 니코틴 금단증상으로 인하여 담배를 끊기 어렵다. 금단증상으로는 불면증, 피로감, 긴장, 신경과민, 두통, 기침, 가래, 정신집중 장애 등 개인마다 다른 여러 증상이 있다.

금단 증상은 금연후 사흘 사이에 최대로 겪게 되고 2주동안 서서히 감소한다. 그러나 2주후 수년까지도 스트레스를 받는 상황이 되면 담배를 피우고 싶은 욕구를 느낄 수 있다. 신체적 금단증상은 길어야 3주 정도면 대개 사라지게 되므로 첫 1~3주간만 잘 참고 넘기면 금연 성공이 가깝다.

금연을 시작한 후 두통이나 현기증을 느낄 수 있다. 이것은 금연 전보다 폐에 흡수되는 산소 양이 많아져서 그렇다. 이럴 때는 잠시 눈을 붙이고 편히 휴식을 취한다. 또한 갑자기 가래와 기침이 심해지는 것은 담배연기로 오랫동안 손상된 기관지 점막이 섬모운동을 통해 유해물질을 체외로 배출하기 위한 것으로 회복의 과정인 것이다.

금단증상을 줄이는 길 중의 한가지는 음식을 채식으로 바꾸는 것이다. 육류식품을 섭취하면 금단증상이 심하지만 알카리식품인 채식을 하게 되면 금단증상이 줄어든다. 금단증상이 심한 사람은 하루 이틀 동안은 과일식만 하여도 크게 도움이 된다. 또한 물을 많이 마시는 것 역시 도움이 된다.

## 8. 흡연과 체중

금연을 하고자 하는 사람들 중 체중 문제로 인하여 걱정을 하는 사람들이 많다. 실제로 금연을 시도하는 금연자들 가운데 어떤 사람들은 2~4kg정도 체중이 증가하는 것을 경험한다. 금연하는 모든 사람이 체중이 증가하는 것은 아니지만 금연할 때 그 정도 증가하는 것은 정상으로 볼 수 있다. 체중이 증가하는 이유를 살펴보면,

- ① 금연으로 코와 입의 감각이 회복되어 식욕 증가로 인한 식사 증가
- ② 금연 후 입이 심심하여 계속하여 군것질하는 것
- ③ 금연으로 경험하는 스트레스를 먹는 것으로 대체하는 것이 대부분의 경우이다.

그러나 기억할 것은 체중이 다소 증가한다고 할지라도 지속적인 흡연으로 말미암은 건강위험만큼 해롭지는 않다는 것이다.

## 9. 체중 증가 없이 금연하는 방법

칼로리를 태울 수 있도록 빨리 걷기 등 규칙적인 운동을 시작한다. 일상적인 식사를 먹되 분량을 줄인다.

고기, 기름, 등 고칼로리 음식을 줄인다. 채소, 과일 등 저칼로리 음식 섭취를 늘린다. 달고 칼로리가 높은 후식은 하지 않는다. 식사 후 바로 양치질을 하거나 물로 입을 깨끗이 씻는다.

군것질을 하지 않거나 줄인다. 스트레스를 음식이 아닌 다른 방법으로 푼다.

## 10. 니코틴 중독

수많은 흡연자들이 금연하기 힘들어 하는 것은 담배 속에 들어 있는 성분인 니코틴 때문이다. 니코틴은 중독성이 헤로인이나 코카인과 같은 마약과 같이 강하다. 흡연자는 점진적으로 신체적, 정신적으로 니코틴 의존성이 생겨서 성공적으로 금연을 하기 위하여서는 이러한 의존성을 극복하여야만 한다.

흡연자의 70% 정도는 금연을 원하지만 대부분의 사람은 니코틴에 중독되어 있기 때문에 금연이 힘들다. 습관성 중독은 심리적 의존이 있어 계속 약물을 찾는 행동을 하고 신체적 의존이 있어 복용을 중단하지 못하고 신체적, 정신적 건강을 해치게 되는 상태를 말한다. 의존(dependence)은 긴장과 감정적 불편을 해소하거나 피하기 위해 약물에 대한 갈망이 있는 상태이며 약을 중단하면 특징적인 금단증상이 나타나는 상태를 말한다. 과거에는 니코틴을 신체적 의존이 없고 사회에 해독이 없는 의존으로 코카인과 구별하였으나 니코틴도 신체적 의존성이 있다는 것이 밝혀지고 개인에 대한 해독이 사회에 대한 해독과 동일시되면서 현재는 같은 개념으로 쓰인다.



「盤龍」發刊을 心祝합니다.

24回 玄堂 朴 泳 馥

電話 430-6819

韓國聯書藝家總盟 總裁  
大韓民國 社會教育文化賞 受賞  
玄堂書藝 院長  
중국천하명인관 관장 특별고문

## 풀밭에서

清岩 趙 東 喆(28回)

내가 풀밭에 앉아 있는 것은  
무슨 까닭일까  
내가 앉은 돌레의 풀들은  
필연적으로 나와 만날 운명이었어라.

앉아 있노라니 땅에서 솟구치는  
풀들의 숨소리 들리는 듯하고  
산들바람에 살랑살랑 꼬리치는  
풀포기 어루만지니 풀의 입김이  
손바닥에 닿는 듯도 하여라.

하늘에서 솔 솔 내려주는  
이슬만 먹고 사는 풀.

검불처럼 바삭 바삭 말라서  
죽은듯이 누워 있다가도  
봄향기 풍기면 봄을 먼저 느끼고  
다시 푸르게 되살아나는 재생의  
신비로운 생명력을 지닌 풀이어라.

풀옆에서 풀과 더불어 푸르게 살고파  
나는 풀밭에 앉아 무엇을 생각하는가.

푸르던 시절의 푸른 추억들을  
하염없이 더듬고 있노라.

하찮은 풀이라고 함부로 짓밟고  
다니는 어리석고 못난 사람들아  
곧고 굳은 풀마음을  
아는가? 모르는가?  
생명의 소중함을 알아야 할지이다.



## 8월에 핀 꽃

햇님이 뜨거운 햇살 쏟아붓는 8월  
들나무 무성한 잎사귀 틈 비집고  
비죽이 얼굴 내밀고 억눌렀던  
시절 회상하듯 고개를 까우뚱하고  
방긋이 미소짓고 있는 꽃  
이름하여 무궁화라!

8월이 무슨 달이기에?  
8월과 어떤 인연이 있길래?  
햇살 뜨거운 8월에 피었느뇨.

피거라 피거라 영원토록 피어서  
흔탁한 나라 말끔이 씻어주고  
어지럽게 흐트러진 거래들  
바로 잡아주거라.

네 곁을 지나며 보고 또 보고  
어루만지며 너에게 하소연 하노라.

무궁화 무궁화 또 무궁화  
영원한 우리의 아름다운 꽃이어라.



## 지휘자의 죽음

이 철 남(28回)

크리스마스 카드와 함께 다음 내용의 편지를 조이스(Joyce)에게서 받았다.

나는 지금 크리스마스 편지를 쓰려고 앉아 있는데 어떻게 시작하면 좋을까 고민 중입니다. 이제까지는 에드가 다 처리하였는데 금년에는 에드가 가버려 나 혼자 무엇을 쓸까 어떻게 쓸까 버둥거립니다. 아직도 에드가 지난 3월에 죽은 것을 모르는 사람이 있습니다. 우리는 이미 에드가 1993년 9월에 암이 퍼져서 회복할 희망이 없다는 것을 알고 있었지요. 그의 병은 치료에도 불구하고 사정없이 악화되기만 했습니다. 그 비참한 병과 고통에도 불구하고 에드는 계속 악대와 합창대를 지휘했는데, 더 이상 고통을 참을 수 없으면 의자에 앉아서 지휘하곤 했지요. 그는 마치 죽음도 비켜가게 할 정도의 목표와 임무를 가진 사람처럼 보였습니다. 것처럼 예술에 열정적이고 죽음 앞에서도 동요하지않은 사람을 본 적이 없어요. 죽음이 가까이 오자 에드는 자신의 장례식과 추도에 대한 계획을 세웠습니다.

아직도 “나는” 할 것을 에드가 살아 있을 때처럼 “우리는” 하는 경우가 있습니다. 조금씩 고쳐 가고 있지요. 일이 끝나고 농장일을 마치면 악대와 합창대에 참가하여 설음을 잊어버리려고 노력하고 있습니다. 주위 사람들은 내가 너무 정신없이 바쁘게 산다고 말합

니다. 나도 그렇게 느끼나 어느 것을 그만두어야 좋을지 모르겠습니다.

오는 해에는 여러분이 건강하시고 사랑이 오기를 바랍니다. 다 지나고 보면 이것 외에는 중요한 것이 없으니까요.(When all is said and done nothing else really matters)

에드 브릿지즈(Ed Bridges)는 음악 박사 학위를 받은 음악가로 이 곳 애틀랜타에 있는 조지아 대학의 음악부장을 하다가 일찍 은퇴하여 1976년에 애틀랜타 남쪽 우리가 사는 근처에서 사우스 메트로 콘서트 밴드(South Metro Concert Band)란 악대를 창설하고 지휘하였다. 그 외에도 합창대를 지휘하고 카운티(County郡) 예술동맹의 책임자로 있었다.

조이스는 에드의 두 번째 아내인데 나이가 에드의 반에 가까울 정도로 젊었다. 에드는 조이스를 아끼고 사랑하였다. 조이스는 직업이 간호사였는데, South Metro Concert Band의 일원으로 오보에(Oboe)를 불었다.

내가 에드를 알게 된 경위는 다음과 같다.

나는 어려서 부터 음악과 악기에 대하여 흥미가 있었다. 중학교 때 합흥에 있으면서 피아노와 트럼펫을 배웠는데 8.15 전후로 세상 상태가 하도 변동하여 이것을 계속할 수가 없었다. 그 후 미국 펜실바니아주(Pennsylvania주)에 있을 때 클라리넷(Clarinet)을 시작하였는데, 이것도 미지근하게 하다 말다 하였다. 피아노나 바이올린이나 대부분의 악기는 어려서부터 일찌감치 부모의 관심하에 정기적으로 레슨을 받으며 연습해야 몸에 배어 잘 하게 된다. 나 처럼 중년을 지나 혼자서 악기를 배우는 것은 흉내내는 것밖에 안

되나, 그래도 즐길 수 있고 어렸을 때의 꿈을 어느 정도 만족시킬 수가 있다.

은퇴 준비를 위하여 추운 펜실바니아에서 따뜻하고 온화한 조지 아주 애트란터 근처의 소도시로 옮겼다. 나이 60이 지나니 일을 줄여 바쁘지도 않고, 일에 대한 열성도 식어 가니 음악에 대한 흥미가 되살아났다. 2층 한구석에 처박아 두었던 크라리넷을 꺼내어 저녁이면 혼자 연습하였다. 민요나 쉬운 곡은 문제없었으나 더 잘 배우기 위하여 개인 지도를 받기 시작했다. 개인 지도를 받으니까 이제까지 무관심하게 넘겼던 숨 쉬는 방법, 손과 입술의 위치 등을 더 바로 알게되었다.

하루는 개인 지도를 주는 사람이 이 곳에 정기적으로 모여 연습하는 악대가 있다는 것을 알고 있느냐고 물었다. 그리고는 어느 날 몇 시에 어디에서 모인다는 것을 알려주었다.

알고 보니 악대 이름은 사우스 메트로 콘서트 밴드(South Metro Concert Band)이고 우리 집 가까이에 있는 모로 타운십(Morrow Township)의 시청 건물 안에 있는 강당에서 매주 월요일 저녁 7시부터 10시까지 모인다고 했다. 자신도 없고 거북할 것 같았으나 용기를 내어 어느 월요일 저녁에 찾아 갔다. 강당 가까이 가니 각종 악기를 조절하는 소리가 들렸다. 문을 열고 들어서니 30명쯤 되는 악사들이 각종 악기를 가지고 준비하고 있었다. 지휘자가 지휘봉을 가지고 악보대를 두세 번 탁탁 치니 온 강당이 조용해지고 곧 연주가 시작되었다. 음악이 참 아름다웠다. 지휘자는 마치 큰 오케스트라를 지휘하듯 힘차게 움직였다.

지휘자는 나이가 60정도 되어 보였는데 얼굴 하반면은 흰색이 많이 섞인 짧은 수염으로 덮여있고 첫 감상이 아주 인상적이었다.

중간 휴식 시간에 나에게 와서 친절하게 몇 가지 질문을 하고 클라리넷을 부는 사람들에게 소개하고 같이 앉게 했다. 이리하여 나는 그 밴드의 단원이 되었다.

처음에는 집에서 혼자 배운 클라리넷 실력으로는 도저히 따라갈 수 없었다. 또 빠른 곡조를 연주할 때는 악보의 어느 부분을 연주하는지 몰라 당황하였다. 그러나 시일이 지나면서 차차 나아졌다. 다른 악기와 달리 클라리넷을 부는 사람은 일곱 명쯤 되는데, 그들은 모두 나를 도와 주려 애를 썼다. 클라리넷은 3 클래스로 나누어져 같은 음악의 악보라도 클래스에 따라 많이 다르다. 보통 잘 부는 사람이 제1 클라리넷 악보에 따라 불고 다음은 제2 클라리넷, 나는 제일 쉬운 제3 클라리넷을 불었다. 다행히 클라리넷 부의 두 명은 나보다는 훨씬 나았지만 비교적 근래에 시작한 사람들이어서 실수하고 같이 웃는 수가 있었다.

단원의 연령은 35세부터 70세 가까이까지 다양했다. 대부분 음악 경력이 많은 사람들로 은퇴한 직업 악사, 학교 음악 선생, 군대 악대에 있었던 사람들이다. 나처럼 음악의 배경이 약하고 실력없이 욕구만 가진 사람은 거의 없었다. 그래도 점점 요령이 붙어 가면서 재미가 생기고 밴드에 가는 월요일 저녁이 기다려졌다. 악기는 클라리넷 외에 호른(Horn), 플루트/피콜로(Flute/Piccolo), 튜바(Tuba), 바리톤(Baritone), 알토 색소폰(Sax Alto), 트럼펫(Trumpet), 트롬본(Trombone), 타악기(Percussion) 등이 있다. 에드가 악보를 제공했다.

에드는 성격이 부드럽고 친절하나 연주 연습을 할 때는 진지하고 엄숙하였다. 어디선지 이제까지 들어본 적이 없는 악보를 가지고 와 연주하는데 어떤 곡은 참 아름답고 황홀한 느낌을 갖게 했

다. 공연이 있을 때 입는 전통적인 예복에다 프릴(frill)이 많은 셔츠를 입고 지휘 하는데 참 그럴 듯했다. 공개 연주는 1년에 두 번 카운티의 공연예술 센터(Performing Art's Center)에서 하고 크리스마스 때는 그 근처 고등학교에서 문인, 예술인들과 프로그램의 하나로 밴드 연주를 하였다. 그 외 교회나 양로원에서든 연주하고 애틀랜타 시에서 열리는 독립기념 퍼레이드에도 참가하였다.

추수감사절(Thanksgiving Day)에는 에드내 농장에서 오래된 전통에 따라 밴드의 단원들이 모여 헤이 라이드(hay-ride)를 했다. 농장이라 하나 땅이 20에이커 정도밖에 안 되고 농사는 짓지 않았다. 한쪽에 붉은 칠을 한 헛간이 있다. 헛간 이층은 건초로 차 있고 아래층에는 말이 세필 있다. 제일 큰 검은 말이 전에 헤이라이드를 하는 마차를 끌었는데, 이제는 늙어 눈이 잘 보이지 않는다고 했다. 하루종일 한자리에 서서 은퇴 상태에 있는 셈이다. 개가 서너 마리, 거의 같은 수의 고양이도 보였다. 헤이 라이드는 어둑어둑할 때 하는데 건초를 운반하는 트레일러에 사람이 타고 에드가 트랙타로 끌어 그 근방 시골길을 다니며 노래를 불렀다. 에드는 옛날 영국 어조로 시를 읽기도 했는데 참 흥겨웠다. 헤이라이드가 끝나면 핫도그, 감자샐러드, 옥수수, 콩, 사과파이 같은 것으로 늦은 저녁을 먹고 집으로 왔다.

공개 연주도 좋았으나 매주 월요일 저녁에 모여 여러 음악을 연습하는 것이 더 의미 있고 재미 있었다. 나이 든 사람들이 많아 시일이 지나니 건강 문제가 회원들 사이에 생겼다. 고등학교 음악 선생이자 트럼펫을 불던 악사는 등에 거문 모반이 생겼는데 메라노마(Melanoma; 피부암)란 진단을 받았다. 1년도 안 되어 밴드 단원이 그의 장례식에 참가하였다. 또 나와 가까웠던 델타 항공사

조종사로 구라과 쪽을 자주 다니던 프렌치 호른을 불던 분이 뇌졸중으로 밴드에 나오지 않게 되었다. 여러 해 동안 시청 강당을 썼으나 강당 옆에 있는 경찰서에서 911 비상전화를 받는 사람들이 밴드의 소리가 높을 때면 전화 소리를 잘 알아들을 수가 없다고 불평하기 시작했다. 결국 시 의원들의 투표로 우리 밴드는 그 강당을 쓰지못하게 되었다. 그 후 우리는 근처의 주립대학 음악실에서 연습하였다.

내가 잘 아는 사람이 애틀랜타 한인회의 회장이었는데, 내가 밴드에 나가는 것을 알고 한인회 광복절행사에 와서 연주해 줄 수 없겠느냐는 부탁을 해왔다. 에드에게 이야기하니 그러자고 하여 준비를 했다. 에드가 어디선가 편곡된 아리랑 악보(Variation on a Korean Folk Song; John Barnes Chance)를 갖고 왔다. 아리랑을 많이 들어보았지만 이 아리랑같이 아리랑 기분을 내고 흥겨운 아리랑을 들어 본 적이 없다. 템포와 핏치의 변화가 커서 아주 재미가 있고, 곡조가 신나게 빠르다가 천천히 변하면서 아름답고 달콤한 멜로디로 바뀐다. 이 아리랑은 에드가 1950년도 후반에 동경의 미 극동 총사령부 음악부장을 할 때 자기 아래에 있던 젊은 악사가 편곡한 것이라고 했다. 어떻게 미국에서 태어난 사람이 이같이 아름답게 아리랑을 편곡할 수 있는지... 예술에는 국경이 없다는 사실을 정말 실감나게 했다. 광복절 날 밴드가 가서 '봄이 오면'으로 시작하여 몇몇 한국 노래와 수자(Sousa)의 행진곡과 그 외 몇곡을 연주하였다. 아리랑은 물론 그 중의 하나였다. 다음 해 삼일절에 가서 한 번 더 연주하였는데, 한인회장이 바뀌면서 중지되었다.

에드는 내가 밴드에 나오기 전에 내가 나가는 병원에서 다른 비

뇨기과 의사에게서 전립선 수술을 받았다. 그 수술은 전립선을 완전히 다 떼내는 것이 아니고 소변 보기 쉽게 통로를 넓히는 수술이었다. 그 후 내가 은퇴할 무렵 혈액검사를 하니 PSA(전립선 암이 있을 때 증가하는 물질)가 매우 높아 전립선 조직검사를 받았다. 그 결과 암이 발견되어 온갖 치료를 받게 되었다. 어떤 전립선 암은 비교적 양성이어서 오랫동안 문제를 일으키지 않으나 어떤 암은 빨리 퍼진다. 에드의 암은 확실히 악성에 속했다. 얼마 안 가서 암이 뼈에 퍼졌다는 이야기를 들었다.

당시 나는 일하는 데 의욕을 잃어 정월에 은퇴했다. 은퇴한 사람들은 보통 골프를 많이 치고 여행을 자주 한다. 하루는 골프를 하고 있었는데 어찌나 추운지 새파랗게 얼어서 집에 돌아왔다. 일기 보도를 보니 바깥 온도가 30도(F)였다. 이 곳 기후는 온화하나 정월, 이월에 들어가 온도가 몇주간 영하로 내려가는 수가 있다. 은퇴하였다고 하여 30도 온도에 골프를 치지 않으면 안된다며 뭔가 잘못이 있는 것처럼 느껴졌다. 또 1주 2주 집에만 있으니 권태롭기만 했다. 이때 전화가 왔다. 미 육군병원에서 일할 생각이 없느냐는 내용이었다. 아마 비뇨기과 의사가 어딘가에서 은퇴했다는 정보를 직업 모집자(Headhunter)들이 알아 낸 모양이었다. 조지아주 동쪽 대서양 바닷가에 사바나(Savannah)라는 도시가 있다. 그 근처에 포트 스투어트(Fort Stewart)라는 육군기지가 있는데, 그 안에 윈 미 육군병원(Winn Army Hospital)이라는 비교적 작은 종합병원이 있다. 거기서 비뇨기과 의사가 필요하다고 했다. 그 기지에는 91년 이라크 전쟁에서 크게 활약한 육군 제3사단(Mechanized)이 있다. 기지는 놀랄만큼 크다. 아마 폭과 길이가 각 30마일 정도 되는 것 같았다. 대부분이 산림이고 노루가 많으며 기지

밖에서 보기 힘든 동물, 곤충이 있다고 한다.

이야기가 진행되어 색다른 곳을 탐험하는 마음으로 가기로 하였다. 나는 일년 계약을 하려고 하였는데 저쪽에서 권하여 2년 계약을 했다. 포트 스튜어트는 집에서 230마일이나 떨어져 있어 집에서 다닐 수는 없고, 주중에는 거기에가 있고 주말을 집에서 보내기로 하였다. 이 기간 동안 밴드에 나갈 수 없는 것이 아쉬웠다. 계약은 미 국방부와 했는데, 연방고용(Federal employee)으로 등급이 GS-15, 이것은 연합정부의 차관급 등급이라고 누가 알려 주었다.

6.25당시 육군의 군의관으로 거의 6년 있었고, 하와이에 있는 트리플러 미 육군병원(Triplar Army Hospital)에 6개월이나 파견나가 있어서 군과 군 병원에 가는 것이 그리 낯설지는 않았다. 젊은 군의관들과 같이 수술도 많이 하고 의논 상담도 했다. 모두 배우려고 열심이였다. 나는 선배고 연장자라고 존경 받았다. 가끔 외과 군의관이 갑자기 보이지 않는 경우가 있다. 그러다 한두 달 후에 보이곤 했다. 그 이유를 물으면 그 동안 항공모함을 타고 페르시아 만에 있었다든가 쿠웨이트 사막에서 지냈다고 했다.

일은 힘들지 않았다. 아침 8시부터 오후 4시까지 일하면 끝이었다. 민간인 병원과는 달리 오후 4시만 되면 다 퇴근하여 일부를 제외하고는 병원이 텅 비는 인상을 받았다. 중환자나 까다로운 케이스가 있으면 워싱턴에 있는 미 육군병원(Walter Reed Army Hospital)이나 200마일쯤 떨어진 어거스타, 조지아에 있는 아이젠하워워 메디칼 센터(Eisenhower Medical Center)로 이송하면 되었다.

처음 몇 달간은 참 보람 있고 재미도 있었다. 새 사람들, 새 환



경 그리고 여러 가지 흥미 거리도 있었다. 수술도 많이 하였다. 4시에 일이 끝나면 구경을 하기 위하여 여러 군데를 돌아 다녔다. 동쪽 해변에는 여러 개의 Barrier islands가 있고 육지와 섬 사이에는 키가 큰 풀이 무성하고 여러가지 물새들도 있었다. 어떤 섬은 개발이 잘 되어 이름난 호텔, 레스토랑, 골프장이 여럿 있고, 바다 낚시 시설도 잘 되어 있다. 어떤 섬은 자연보호 지역으로 사람의 출입이 제한되어 야생 말, 돼지, 그 외 여러가지 야생동물도 많다. 바다에 가까운 사우스 캐롤라이나와 조지아 접경에 있는 오래된 사바나 시는 남북 전쟁 전부터 남쪽에서 생산되는 목화를 배로 수출하여 한때 경기가 좋았으나, 지금은 페인트 칠이 벗겨진 오래된 건물들과 스페인 이끼(Spanish moss)로 잔뜩 뒤덮인 늪은 오크 나무들로 가득할 뿐이었다.

병원 나의 사무실 옆에 내과가 있는데 그 곳에 74세된 민간인 의사가 있었다. 그는 종종 차트를 들고 나에게 와서 환자에 관한 의논을 했다. 그는 애틀랜타에서 근 50년 가까이 개업하다 최근에 은퇴하였는데 평생 바쁘게 일만하여 다른 취미는 아무것도 없다고 했다. 갑자기 평생 하던 일을 그만두니 불안해지고 마음이 안정되지 않아 이 병원에서 다시 일을 시작하였다는 것이다. 사실인지 거짓인지는 몰라도 오래 개업했던 사람이 은퇴하면 얼마 안 있어 갑자기 죽는다는 말을 여러번 들은 일이 있다. 그는 애틀랜타에 큰 집이 있고 대단한 백만장자다. 그래도 이 동네의 조그만 아파트에서 홀로 살며 아침에는 누구보다 일찍 병원에 나왔다.

육군 병원의 환자는 현역군인 외에 재향군인, 군인 가족이 훨씬 더 많았다. 이동성이 많은 이 구룹의 사람들하고는 신뢰적인 의사-환자 관계는 맺을 수가 없었다. 당장 눈앞의 의무를 다할 뿐

환자에게 개인 감정을 보이거나 지나친 관심으로 대하는 것은 피하는 것이 적합하였다. 또 의사와 환자 사이의 의리나 충성 같은 것은 거의 없어 이에 대하여 신경을 쓰면 안 되었다. 한 예를 들면 35세된 부인이 요실금 때문에 왔다. 이 부인은 다른 큰 병원에서 벌써 세 번이나 수술을 받았는데 여전히 오줌이 샀다. 이 수술은 처음에 성공하지 않으면 재수술 때는 더 힘들어지고 성공률도 낮아진다. 몇 시간 동안 특별한 방법을 써서 수술을 했다. 수술후 경과가 아주 좋았고 오줌새임이 없어졌다. 퇴원시키면서 일주일 후에 병원에 와서 봉합사(suture)를 빼도록 환자에게 지시를 하였는데 다시 오지 않았다. 나는 은근히 수술의 장기 결과에 대하여 관심이 있어 100마일 가량 떨어진 데에 사는 환자에게 비서를 시켜 여러번 전화를 하였지만 연락이 되지 않았다. 수술이 성공하였기를 바랄 뿐이었다.

3~4개월이 지나니 초기의 호기심은 없어지고 평범한 날을 보내기 시작되었다. 포트 스튜아트안에는 호수가 여럿 있고 강도 흘렀다. 일이 끝나면 호수로 나가 좋아하는 낚시를 했다. 병원 가까이 에 군에 속하는 골프장이 있는데 거기 자주 갔다. 거기 회원권을 가지면 미군에서 관리하는 세계 어느 골프장에 가서도 골프를 칠 수 있었다.

금요일이 되면 아침에 병원에 갈 때, 집에 가져갈 것들을 미리 차에 실어 놓고 오후에 일이 끝나면 해방된 것처럼 병원을 떠나 고속도로 달렸다. 집으로 가는 길은 참 유쾌하였다. 좋아하는 음악을 틀고 높은 속도로 달렸으나 다행히 교통 순경에게 걸리지 않았다.

밴드 단원이 그러는데 에드의 상태가 점점 나빠진다고 했다. 골

수(Bone marrow)에 암이 퍼져서 적혈구가 만들어지지 않아 빈혈증이 심해져 수혈을 받는다고 했다. 나는 어느 토요일, 에드를 문병했다. 에드는 체중이 급격히 줄어 완전히 반쪽이 되었다. 여위고 가여워 보였다. 살 날이 얼마 남지 않은 것이 확실했다. 자신도 그 사실을 알고 있었다. 조이스가 지난 크리스마스 때 에드에게 선물한, 나무로 조각한 예복을 입은 지휘자가 지휘봉을 들고 있는 조상(彫像)을 보여 주었다. 그는 쇠약하고 맥이 없었으나 의자에서 일어나더니 겨우겨우 걸어 다른 방으로 갔다. 돌아올 때 그의 손에는 오케스트라의 종합 악보가 쥐어져 있었다. 그는 그것을 나에게 보여 주었다. 그것은 “Variation on a Korean Folk Song”,; 아리랑을 편곡한 악보였다. 나보고 가지라고 했다.

포트 스투어트에 간지 1년이 지났다. 이 때쯤 이 곳을 그만두려고 하였으나 나를 대치할 사람을 구할 수가 없고 비뇨기과 의사가 필요하기도 해서 원치 않았으나 1년 더 있기로 했다. 전에는 집을 떠나 흰 구름이 떠있는 푸른 하늘아래서 가 본 일이 없는 먼 남쪽 바닷가에 있는 작은 도시에 누군가를 찾아가는 것 같은 기분과 호기심이 있었으나 이젠 그런 낭만적인 감정은 다 없어지고 일을 하러 간다는 느낌밖에 들지 않았다. 저녁에는 아파트에서 클라리넷을 불며 시간을 보내고 또 음악 소프트웨어(MusicTime, Encore)를 이용하여 컴퓨터로 작곡도 했다.

이 때 에드가 죽었다는 소식을 들었다. 그 토요일에 에드가 나가던 교회에서 장례식이 있었다. 장례식장에 갔는데, 관이 보이지 않았다. 화장했다는 말을 들었다. 장례식에 사람이 그렇게 많은 것을 처음 보았다. 에드는 이곳의 유지였고, 죽을 때까지 음악과 예술을 알리려고 노력하였다. 아마도 그의 그런 노력이 많은 사람들

에게 전달된 모양이다.

포트 스투어트를 그만둔 후 집에 돌아와 밴드 연습 장소로 갔다. 아직도 아는 사람들이 있었다. 지휘자는 젊은 사람이었고 악사들은 모르는 사람들이 많았다. 그 후부터는 다시 밴드에 나가지 않았다. 이제 완전히 은퇴하니 이번에는 대 만족이다. 골프 치러 갈 때는 바깥 온도를 먼저 알아보고 온도가 50(F)도 이하면 나가지 않았다.

에드가 준 악보는 내 방에 있는 클라리넷 옆에 1년이나 그냥 있었다. 애틀랜타에서 ‘음악의 밤’ 행사가 있을때 뉴욕에서 피아니스트가 왔는데, 그에게 클라리넷에 관한 복사본 한장만 빼고 전 악보를 주었다. 음악을 하는 사람에게 주면 내가 가지고 있는 것보다 더 유용하게 쓰여지리라 생각했기 때문이다.

조이스는 재혼하여 행복하게 살고 있다.

Chul N. Lee  
2016 Pine forest Court,  
Jonesboro, GA 30236  
U. S. A.

## 여학교 동창 紀行

“나도 내년에는 칠십이야. 친구들과 교회 사람들을 불러서 큰 칠순잔치를 할래. 그때 너도 꼭 와야 해.” 김여사는 장거리 전화로 저의 집사람한테 자랑스럽게 말한다. 김여사는 비교적 늦게 미국에 왔으나 Manhattan, New York에서 혼자 힘으로 식당을 열어 성공하여 아직도 계속 바쁘게 일하고 있다.

“그리고 캘리포니아에 있는 동창들도 불러야지.” 김여사는 자기의 만족스러운 처지를 보이고 싶은듯 여러가지 생각을 많이 한다. 미국에 함남고녀 제8회 동창이 5명 있는데 샌프란시스코에 한 명, 로스앤젤레스에 두 명이 살고 있다.

“그럼 그래야지. 그런데 이 기회에 한국에 있는 아이들을 부르면 어떨까?” 집사람은 미국에 온지 몇십년 되고 내가 은퇴 후 시간 여유가 많아 그간 항상 생각만 하고있던 동창들을 미국에서 만나 미국 여행도 같이 하였으면 하는 욕구가 저절로 입에서 나온 것이다. “글쎄. 뉴욕에 와서 며칠 놀고 나이가가라 폭포도 보고…”

이들은 해방후 1946년의 함남고녀 졸업생이고 그 학년의 거의 반이 38선을 넘어 월남하였다. 또 일사후퇴시 흥남에서 배를 타고 남한에 온 동창도 여러명 있었다. 모두 이남에 나와 피난민으로 몹시 고생하였지만 워낙 생활력이 강하고 노력성과 평균이상의 지능을 가진 여성들이라 그중에는 크게 성공할 사람도 있고 대부분이 존경을 받을만한 자리에 있었다.

나는 1957년 정월에 도미하여 별고없이 만족스러운 직업을 마치고 이년전에 은퇴하였다. 은퇴 후에는 시간이 많아 여행할 기회가 많았다. Cruise도 여러번 갔다. 여행이나 아이들 집에 갈때는 집사람이 여행사나 항공회사, 호텔 등에 접촉, 교섭하여 이 방면에 대하여서는 아주 전문가가 되었다.

김여사와의 이야기가 진전되어 한국에 있는 동창들을 미국에 초청하는 이야기를 더 자주 하게된다. 뉴욕이나 애틀랜타에 모두 모여 며칠 놀고 한 일주일 관광여행을 할 계획을 생각하였으나 육지 여행을 하면 식사, 호텔 등 여러가지 불편한 점이 많을 것 같고 하여 Cruise를 가는 것을 생각한다. Cruise배를 타면 식사와 숙소 문제가 해결될 뿐만 아니라 여러가지 여흥이 계속하여 있고 아무고생없이 여러곳의 이국적인 아름다운 풍경을 볼 수 있기 때문이다. 이 의사를 한국에 있는 동창에게 연락하니 대 찬성이다. 이리하여 여행에 대한 대략 결정을 지었는데 이 때가 1997년 3월, 여행일자는 1998년 3월로 하여 준비할 시간을 충분히 갖는다.

집사람의 마음에는 처음부터 어느 Cruise배를 타는가 하는 것이 결정되어 있었다. Sun Princes라고 Princes Cruise Lines에 속하는 제일 크고 새로 나온 배로 무게가 100,000톤 이상이며 2,500명 가량을 수용할 수 있는 호화찬란한 배다. 일생에 한 번 같이 가는 Cruise인데 모든것이 일류여야 했다. 선실도 발코니가 있는 비싼 방으로 정하였다.

집사람은 동창들과 오해나 착오 없이 또 여행의 성격을 이해시키기 위하여 매일저녁 몇 시간이고 한국에 있는 동창들과 전화통화를 한다. 여행사에서 Cruise에 관한 소책자를 여러권 얻어 서울에 보내고 전화로 설명한다. 이 여행을 가고 싶어하는 동창은 많

았지만 건강상태, 자기 사업관계, 경제문제 등으로 올 수 있는 인원수가 점점 줄어들어 십여명으로 되었다.

나는 이 전체 계획에 불안이 적지 않았다. 이분들은 벌써 칠십세에 가깝거나 칠십을 넘은 사람들이고 여행중 그분들의 건강상태가 걱정되었다. 그중에는 혈압이 높은 사람, 당뇨병, 관절염이 있는 사람이 있고, 칠십세에 염려되는 여러 건강문제 등, 예기치 않은 사고나 급성질환들이 우려되었다. 또 배가 커서 배의 움직임을 거의 느낄 수 없지만 배멀미에 대한 걱정도 없지 않았다.

여행할 인원이 확실하여지고 패스포트와 비자를 받을 단계에 들어가니 모두 기대와 희망이 커진다. 집사람은 자기의 경험과 재기 넘치는 꾀를 써서 비행기와 Cruise값을 더이상 싸게할 수 없을 정도로 교섭한다. 이리하여 97년 9월까지 여행비용을 달라로 전부 모아 보관한다.

이때 로스앤젤스에 있는 동창 한 분이 심한 차사고가 나서 여행을 갈 수 없게 되었다. 이분은 처음부터 여행에 대하여 누구보다 기대가 컸고, 말 잘하고 놀기 좋아하는 분으로 알려졌는데 참 미안하게 되었다. 또 뉴질랜드에서 오게된 분은 갑자기 심한 요통과 하반신 마비로 여행에서 빠져야 된다는 것을 알게된다.

여행에 대한 준비가 착착 진행중인데 IMF문제가 갑자기 돌발하였다. 이 국가적 소란이 여행갈 사람들에 미치는 정신적 영향이 컸다. 이 시국에 외국여행을 할것인가 하는 느낌을 모두 갖고 있었다. 집사람은 서울에 전화하여 아직도 여행을 위하여 보내온 전액을 되돌려 보낼 수가 있으니 서울에서 결정하여 알리라고 했다. 서울에 있는 동창 및 몇 명은 이 곤란한 시기에 외국여행을 할 때가 아니라고 주장하였으나 이미 비용은 대부분이 미국에 가 있고

이 기회를 놓치면 다시는 이런 여행을 생각할 수가 없다고 하여 좀 안됐지만 계획대로 진행하기로 하였다. 한국에서 7명, 캘리포니아에서 2명 우리 두명하여 모두 11명으로 되었다. 처음에 이야기 꺼낸 김여사는 오랜 노력중 여행 예정일자와 같은 때 마침 이북에서 입국허가가 나와 이북에서 굶주리고 고생하는 자기 동생들을 보기 위하여 평양에 가게되어 이 여행에서 빠지지 않으면 안되었다.

여행일정은 3월초에 우선 애틀랜타 근처에 있는 우리집에 와서 일주간 쉬고 난 다음 Cruise를 일주일 하고 돌아가는 것이었다. 남자는 나밖에 없어 다른 남편들이 오는 것을 원하였지만 성공 못하였다. 내가 할 일은 Camcorder로 일동의 움직임을 기록하고 우리 집사람 말에 의하면 “춤의 파트너”가 되어 필요할 때 사교춤을 같이 추는 것이었다.

3월 7일 서울에서 오는 일행이 저녁 늦게 애틀랜타 국제공항에 도착하였다. 사전에 애틀랜타 대한항공 지사에 연락하여 우리가 비행장에 마중 나갔을 때는 외국에서 오는 손님을 위한 대합실에서 이미 일행이 기다리고 있었다.

나는 그분들이 나에게 신경을 쓰지 않도록 노력한다. 그분들을 친절하게 도와주고 안내해 주나 그분들이 하는 일에 대하여서는 빠치지 않고 지나친 관심을 보이거나 너무 가까워지는 것을 피하고 약간의 거리를 둔다. 그분들을 존경하고 비판이나 부정적인 태도가 없도록 노력한다.

집에와서 저녁을 먹고 늦게까지 이야기에 바쁘다. 마음 터놓고 하는 대화라서 그런지 함흥 사투리와 흥분된 어조를 약간 느낀다. 집 이층에 침실이 4개 있는데 집사람은 각자에게 침대가 다 돌아



가도록 마련하여 방 바닥에서 자는 사람은 없다. 타올도 잔뜩 쌓아놓아 모든 것을 편하게 마련해 놓았다. 음식도 김치, 가자미식혜, 나물들을 준비하고 갈비는 벌써부터 특별히 주문하여 재워 얼귀놓았다. 그 연령에 긴 여행을 거쳐 왔으니 첫날 밤에는 피로를 많이 느끼리라 믿었는데 아침 두 세시까지 이층에서 움직이는 소리와 말소리가 들린다.

서울에서 온 일행 중에는 해외여행을 여러번 한 사람도 있었다. 집사람은 식사예절, 테이블 매너에 대하여 같이 이야기하고 테이블에서 가질 몸가짐, 나이프와 포크를 쓰는 방법에 대하여 같이 실험한다. 모두 서울에서 예쁜 옷을 가지고 왔으나 미국식 의장에 맞도록 고치기도하고 쇼핑센터에 가서 새옷을 사기도 했다.

저녁에는 그날에 마련한 드레스를 입고 패션쇼 하듯이 아래층에 내려와 걸어다니며 서로 비교하고 의견을 교환한다. 서로 옷을 갈아 입기도하고 분위기가 점점 젊어져 옛적 여학생 기분으로 돌아가는 것이 보였다.

매일 저녁에는 음악을 틀고 춤 연습을 한다. 유람선을 타고 멋지게 춤을 춰보자는 것을 기대하는 눈치가 보였다. 춤을 많이 춘 사람도 있었다. 남자는 나 혼자니 돌아가면서 같이 추려고 하였으나 뜻대로 되지 않고 부인들끼리 같이 연습하는 수가 많았다. 월마(우리 막내딸, 산부인과 의사)가 와서 라인댄스(Line Dance)를 가르쳤다. 모두 열심히 연습하여 그날저녁엔 아주 제법 출 수 있게 되었다.

우리 큰딸이 초대하여 그집에 가서 각자별로 포장한 선물을 받고 저녁을 잘 먹었다. 하루는 모두 같이 애틀랜타에서 유명한 돌산을 구경하고 시장가와 코카콜라 건물을 구경하였다. 한 100마일

떨어진 수족관과 이름난 폭포가 있어 하루 가려고 하였는데 경치 구경보다 집에서 할 일이 많아 갈 시간이 없었다. 일주일 벅석거리고 재미있는 시간을 보내고 피로를 풀고 쿠르즈를 갈 준비를 한다.

우리 집에서 일주일 지내고 비행기로 Florida에 있는 Ft. Lauderdale시 가까이에 있는 Port Everglade에 가서 유람선을 탄다. 늦은 오후에 배가 출항하여 밤사이에 Bahama로 간다. 아침에 Princes Cruise Lines에 속하는 섬에 내린다. 이 섬은 배 손님들이 하루종일 바닷가에서 놀 수 있도록 자연을 이용한 시설이 되어 있다. 모래사장에서 놀고 바다에서 수영을 한다. 바나나 보트라고 긴 드람통 크기의 플라스틱 튜브 두 개를 평행하여 삼척가량 사이를 두고 고정된 부유물이 있는데 상면에 손잡이가 사람이 앉을 적당한 간격을 두고 있어 사람들이 두줄로 올라 타고 힘있는 고속모터 보트가 줄을 놓아 끌고 바다에 나가 한 번 돌고 돌아 온다. 고속으로 달리는 사이에 거기서 떨어져 바다에 빠질 수도 있고 그것이 전복할 수도 있는 것이다. 나는 Camera의 필름을 교환하고 그 쪽을 가보니 모두 바나나 보트를 타고 있었다. 그 연령에 그와 같은 배를 타는 것이 매우 위험하리라 생각되었으나 이미 모두 올라앉아 좋아하는 것을 보고 말릴 수가 없었다. 다행이 모두 무사히 돌아와 여학생처럼 흥분하고 좋아했다.

그날은 정식 정장으로 모두 차려입고 정찬에 가는 저녁이다. 애틀랜타 집에서 준비한 예쁜 옷을 모두 차려입고 나타났는데 아주 보기 좋다. 배의 중앙 로비에서 샴페인을 마시며 선장의 환영인사를 듣고 식당에서 만찬을 한다. 이 배의 음식이 이제까지 어느 배의 음식보다 낫은 것 같았다. 서비스도 좋고 모든 것이 일류로 보

였다. 미리 여행사를 통하여 연락한 탕으로 김치와 밥이 나왔는데 그것을 다치는 사람이 별로 없었다. 만찬이 끝나 모두 극장에 가서 쇼를 보고 한참 쉬었다가 댄스홀에 간다. 나는 쉬는 시간을 이용하여 Casino(도박장)에 가서 블랙잭 도박을 하였는데 카드가 잘 나와 시간이 가는 줄 모르고 놀다보니 벌써 아침 한시가 되었다. 부인들은 멋이 있는 댄스홀에 남자 없이 자기네끼리 춤을 추니 재미가 덜한데다 비디오 카메라로 그 화려한 장면을 기록할 사람이 도박장에 있는 것을 찾지 못하여 아주 아쉬워했다. 나는 아침에 집사람에게 단단히 편잔을 받았다. 밤사이에 배는 Cuba와 Haiti 사이를 지나 Jamaica로 갔다.

Mini-van을 타고 Jamaica구경을 간다. 열대 다우림과 폭포가 참 아름다웠다. 면세시장이 있는데 Jamaica에서 유명한 Blue Mountain Coffee를 한국에 선물용으로 많이 산다. 저녁 디너가 거의 끝날 무렵 우리 테이블 가까이를 지나가는 승객들이 나보고 이 여성들이 모두 나의 처들인가 묻는다. 내가 “네”하고 아침저녁으로 두 번 머리수를 세어 모두 한자리에 있는것을 확인한다고 하여 모두 크게 웃어댔다. 이 사람들은 다음부터 우리테이블을 지나갈 때마다 인사를 하고 한바탕 같이 웃어댄다.

다음날은 Caymen Islands에 정박하여 잠수함을 타고 Corral reef와 물 속의 여러가지 어족 구경을 하고 오후에는 배를 타고 나가 큰 가부리가 헤엄쳐 다니는 것을 구경한다. 디너때는 한 부인의 생일이어서 디너가 끝날무렵 생일 케이크에다 촛불을 꽂아 놓고 해피 버스데이 노래를 같이 불렀다. 저녁에는 배 맨 윗층에서 댄스가 있는데 70세된 부인들이 젊은 사람들 사이에 끼어 소리높은 음악에 맞춰 라인댄스를 하는 것을 카메라로 잘 기록하였다. 애틀

랜타 집에서 배운 것을 이 기회에 잘 써서 모두 멋있게 움직이었다.

다음날은 Mexico의 Yucatan Peninsula에 가까이 있는 Kuzmel Island에 가서 거기서 배를 타고 Yucatan Peninsula에 있는 Mayan 유적과 아름다운 바닷가 경치를 구경하고 Hixa라고 경치 좋은 바닷가에 가서 수영한다. 모두 Swim Suit를 입고 한 줄로 옆으로 선 장면은 볼만하였다. 그날 저녁은 공식 디너고 송별회가 있었다. 식당은 여러색깔의 풍선과 종이테이프로 장식되고 음악과 작별인사가 있었다. 저녁 늦게 배 윗층에 있는 댄스홀에 가서 여러가지 춤을 춘다. 식당에서 우리곁을 지나가며 농담하던 사람들이 곁에 있다. 그분들이 와서 인사를 한다. 내가 이것이 이 부인들의 여학교 졸업 52주년을 위한 동창의 모임이고, 이북에서 여학교를 나오고, 서울에서 오고, 영어는 전혀 못하고, 연세가 70세 전후고 우리 집 사람이 주동이 되어 이렇게 모였다고 하니 모두 아주 감격하여 그 중의 한 부인은 눈시울을 닦는 것을 보았다. 이제 이 순항의 끝이 가까워지는 것을 느끼고 모두 아쉬워한다.

Kuzmel에서 Port Everglade에 돌아와 비행장에서 각자 헤어졌다. 몇 사람은 한국에 돌아가기 전에 자기 친척을 찾아보고 나머지는 상황을 거쳐 한국에 돌아갔다.

집에 돌아와 곧 Camcorder로 찍은 필름을 VHS Video Cassette 열 개에 옮겨 각자에 하나씩 가도록 만들어 붙였다. Camcorder를 사서 써보기는 이번이 두번째여서 요령과 기술이 그리 좋지 않았고 아주 인상에 남을 장면을 여러개 놓쳤으나 그래도 큰 두시간의 재미있는 장면을 기록한 것을 볼 수 있다.

이주동안 아무 걱정없는 옛날 여학교 시절의 기분으로 놀다가

IMF바람이 부는 한국에 돌아가 아쉬운 현실을 재삼 강하게 느낀 분도 있으리라 믿는다. 그 중 몇 분은 우리가 보내준 Video Tape를 열번 이상 보았다고 한다. 동창중 Cruise를 같이 가지 못한 한 분은 그 Tape를 빌려 Line Dance하는 장면을 여러번 보고 연구하여 혼자서 추게 되었다고 한다. 학년 동창회에서 그 Tape를 보이고 전 함남고녀 동창회때는 여행온 일행이 Line Dance를 멋지게 소리지르며 취 대 인기를 끌었다고 한다.

처음에는 이런 여행을 십년후에 다시 합시다 하더니 유람선에서는 오년후에 그리고 배에서 내려 비행장에서 헤어지기 전에는 이년 후에 꼭 다시 모입시다 했다. 몇 달 후인 지금에 와서는 이런 말은 거의 없고 내 생각으로는 이와같은 여행은 앞으로 없을 것이라고 본다. 우리 집사람의 순간적인 지나가는 생각이 함경도 또순이의 고집과 노력에 의하여 기대이상 잘 진행되었지만 이것을 앞으로 다시 되풀이 하기는 힘들 것이다.

1998.

## 할머니가 된 여자들

주 혁 순(28回)

〈푸놀로구〉

독자의 눈길을 끌기 위해선 「여인들」이란 제목이 백번 낫지만 여인들이라 하기엔 어쩐지 걸맞지 않은 것 같아 여자들이라고 제목을 단다. 여인이란 낱말은 「성」 강조의 뉘앙스가 있어 공연히 요즘 여성들이 너도 나도 되고 싶어 한다는 섹시 지향의 여자를 연상케 만든다. 그래서 그냥 여자라는 뜻으로 이렇게 제목을 붙혀, 유치원 때부터 대학시절 까지 보아왔던 여자들을 그리운 그 시절과 함께 상기해 보려는 것이다.

이호철이란 이름의 소설가가 있다. 원산에서 고급중학교 재학중 6.25를 맞이한 그는 북쪽 군인이 되어 전쟁에 참가 했다 포로가 된다. 10대 나이였을 것이다. 그는 가족이 있는 북쪽 정부를 반대하는 입장에 서서 남쪽 시민으로 변신한다. 모두가 살기 힘들 때였다. 남쪽에 뿌리를 갖고 있었던 사람들도 견디기 어려웠던 50년대를 용하게 지탱하면서 문학을 공부하고 문인이 되었다. 70년대의 암울했던 유신 시대엔 반독재 반정부 운동을 하다 “문인간첩단 사건”에 연루되어 영어의 몸이 되기도 했다. 그러면서 그는 동서냉전시대가 한물 가자 남쪽 문인 대표의 한사람으로 북에 다녀오기도 했다.

이호철 문인과 비슷한 이력의 우리 동문도 있다. 고인이 된 윤 섭군이다. 산수정 (상수도)배수지에서 공회당 쪽으로 내려오는 길, 그러니까 우리 모교의 서측 아카시아 울타리 바깥 길이다. 이 길의 중간에 함흥에는 몇 안되는 장의사가 있었다. 윤군은 그 집 아들이다. 중학(28회)을 졸업하기 전에 일본 소년비행학교로 갔다가 8.15후에 귀향, 중학교를 마치고 대학에 재학중 북쪽 군인이 되어 출진한다. 포로가 된 후 거제도 수용소를 거쳐 남쪽 시민인 된 그는 서울에서 대학을 마친다. 거제도 수용소에서선 津田 佐護 두분 선생님한테 배운 영어실력 덕분에 사선을 수 없이 넘어야 했다고 한다. 60년대를 서울서 개인사업으로 소일하다 미국으로 이민간다. 다시 컴퓨터 관련 학교를 마치고 “보잉항공사” 사원으로 근무했다. 그 곳에서 성가한 그는 재미교포의 자격으로 고향인 함흥에 다녀올 수 있었다. 그가 미국에서 사망한지도 10년이 가까워진다.

인생 유전!

서울의 지가를 올렸던 이호철 작가의 “서울은 만원이다”인가 하는 신문소설의 작품 두 노인 이야기가 이 글을 적는 동기가 되었다.

같은 동네에서 친하게 지내던 B노인이 죽을 병에 걸렸다는 소식을 듣고 A노인이 허둥지둥 찾아간다. 그런데 B노인은 엎드려서 획 하나하나 그면서 正자를 쓰고 있지 않는가. 중병이라던 그였기에 A노인은 자네 도대체 뭐 하고 있느냐고 물었다. 그랬더니 B노인 왈 “지금까지 관계했던 여인 수를 헤어보고 있다”라는 것이다. 이 말을 듣자 A노인은 문병 간 일도 잊고 황급히 집으로 돌아와 온돌방에 누워 골뜩히 생각한다. 자기가 관계했던 여인을 계산하려 했던 것이다. 그런데 손가락을 꺾으면서 아무리 기억을 더듬어

도 엄지 손가락 다음엔 영 꺾이지 않는 것이 아닌가. 작가는 그를  
공생원으로 묘사했다.

〈유치원 짝꿍〉

나는 유치원을 철원에서 다녔다. 처음 세든 집은 사랑 채였다.  
본 채에는 동향의 종씨(함주군 출신 주씨)인 은행원 일가가 살고  
있었다. 한 살 아래의 딸이 있었다. 이름은 순희. 아버지와 순희  
아버지의 이름 행렬도, 나와 순희 남동생 행렬도 같은데다 고향도  
면은 다르지만 군 까지 같은 점으로 미루어 촌수에 드는 친척은  
아니지만 꽤 가까운 일가였던 것 같다. 아마 우리가 철원에서 살  
게 된 것도 순희 아버지의 주선이 한 몫 한 것 아닌가 한다. 그래  
서 순희와 나는 유치원에 함께 다녔다.

철원은 경원선의 본역에서 남으로 길게 뻗은 한줄의 간선 도로  
가 월하리 금강산 전철역에서 끝나는 소 읍이다. 공공 건물도 가  
게며 주택도 모두 이 도로 양편에 배열 되었다. 그래서 폭이 좁은  
긴 고을이다. 유치원이 하나 밖에 없으니 지금의 유치원 같이 집  
에서 가까운 거리가 아니다. 순희와 둘이서 꽤 먼 거리를 함께 다  
녔다. 지금 말로 순희와 나는 짝꿍인 셈이다. 그런데 문제가 생겼  
다. 유치원 가는 길에서 키 큰 악동들이 매일 놀려대고 돌맹이질  
을 해대는 것이다. 유치원 다니는 아이가 꽤 드물었던 시절인데다  
남자 여자가 같이 다니는 게 그들에게 용납이 되지 않았던 것이  
다. 몇 달을 시달리다 마침내 그만 두기로 했다. 그렇다고 악동들  
이 놀려대고 무섭게 굴어 못 다니겠다고는 체면상 말할 수 없었  
다. 그래서 핑계한다는 게 “어떻게 여자 아이들과 창피하게 함께  
공부하느냐”였다. 이렇게 해서 유치원 반년에 도중하차 했다. 동행



자를 잃게 되었으니 순희도 함께 그만 두었다. 그 때 배운 동요 가운데 할미꽃 노래가 있다. 유치원 그만둔 것이야 어쩔 수 없는 일이지만 그 후 계속 붙어 다니는 “혁순이는 어릴 때부터 유달리 남녀유별이었다”는 말은 두고두고 쥐구멍을 찾게 하는 말이 되어 버렸다. 그 후 얼마 있다 우린 다른 집으로 이사했다. 그곳에서 철원 보통학교에 입학했고 3학년때 함흥으로 돌아왔다. 그 후 순희 아버지는 돌아가셨고 집도 역전 외촌리로 이사했다고 한다.

철원으로 가서 보통학교 때 친구도 만나 보고 싶었지만 8.15때 까지 철원엔 가보지 못했다. 금정소학교 6학년때의 수학여행은 서울이었다. 열차가 철원역에 정차하는 틈을 타서 선생님의 눈을 피해 프랫홈의 흙을 밟아본 게 고작이었다. 46년 봄에 서울로 오는 길에 역전의 그녀 집에 들렸다. 과부가 된 그녀의 어머니는 반겼지만 여학교 졸업반인 그녀는 부끄러웠는지 유치원 짝꿍 기억이 없었는지 모습을 보이지 않았다.

50년에 전쟁이 일어났고, 철의 삼각지대의 한 꼭지점이었던 철원은 몇번이나 주인이 되바뀐 뒤 전선의 남쪽으로 남았다. 백마고지의 혈투와 저격능선 전투가 끝난 뒤 승자는 없고 불쌍한 패자만 남게 한 휴전이 성립했다. 철원은 황폐였다. 바로 폐허였다. 철원 본역엔 포탄에 맞아 찌그러진 기관차의 잔해만 있을 뿐 외촌리의 마을엔 순희네 집은 물론 아무 집도 없었다. 순희네는 어디에 갔을까. 유치원을 다녔던 관전리의 마을도 마찬가지였다. 큰 길에서 마을로 들어가는 골목길로 여겨지는 소로를 발견하고 만족할 수 밖에 없었다. 월하리의 전철역도 없었다. 그 지점이라고 짐작되는 곳에 김화로 이어지는 빈 철로의 교각만이 쓸쓸했다. 그런데 이게 어찌 된일인가. 유치원이 있었던 곳으로 생각되는 간선도로의 한

모서리에 철제 시소가 보이지 않는다. 현지 조달을 주로 하는 군이 주둔하는 곳에선 먼저 가옥의 기둥이 동강이 나서 없어진다. 진지의 구축이나 땀감으로 쓰인 것이다. 그 다음엔 마루바닥의 판자가 뜯기어 나간다. 해방후 함흥의 (일본)육군 관사가 겨울을 나면서 뿔나무 잎이 누에에 감아먹히듯 하루하루 달라지던 과정 그 대로다. 이 철제 시소는 땀감이 못돼서 남았을 것이다. 그렇지만 값나가는 철로는 왜 볼 수 없었을까.

야간 고등학교의 전임교사에 주간 고교의 시간 강사였다 복학한 대학의 졸업학점 따기에 바빴던 56년도 봄이었다. 고교의 수업을 마치고 험레벌떡 대학 강의를 수강하려 동승동 교사에 막 당는데 순희 어머니가 교사 앞에 서있지 않는다. 10년 만인데 그다지 변한데가 없었다. 참으로 기연이었다. 전쟁통에 끝내지 못한 학업을 마치려고 이 모습이라는 조금은 자조적인 설명에 물리학과에 다니는 아들을 보려고 왔다고 한다. 생각해 보니 순희의 남동생도 정상적이었으면 대학을 졸업했을 나이였다. 아마 전쟁후에 서울에 왔었고 전쟁통에 지각 입학한 것 같다. 순희는 어떻게 지내느냐는 물음에 목포의 의사한테 시집 갔다고 한다. 그후 순희내 소식은 모른다. 유치원 짝궁은 남쪽 항구에서 71세 할머니로 늙어가고 있을 것이다.

#### 〈유치원 여아〉

단식투쟁 끝에 부친 허가를 받아내어 46년도 봄에 고향을 떠났다. 단식투쟁도 때와 상대가 있는 법. 그래서 못난이, 바보 천지, 불효자였다. 전해에 시집간 장녀가 해방의 혼란기에 충분한 의료혜택을 보지 못하고 사망한 슬픔을 가슴에 묻고 계시는 부모님이

었다. 그런데 장남이란 놈이 또 떠나겠다고 하니 얼마나 상심하셨을까. 굳이 서울에 안가도 해방전부터 다니던 의전이 있는데 그대로 놀러있기를 바랐을 것이다. 게다가 동생들 세명은 어렸다. 남동생은 유치원에 다닐 나이도 못됐다. 아마 장남의 고집에 눈물을 흘리신 밤이 적지 않으셨을 것이다. 그러시면서 떠나는 자식에게 내색을 하지 않으셨다. 그래서 나는 불효 막심한 놈이다.

무정하게 떠난 장남이 생각 나실 때마다 장남이 썼던 책상을 보시곤 했을 것이다. 그리고 설합에서 어린 유치원 여자 아이의 사진과 복 주머니를 발견하셨을지도 모른다.

소학교 상급학년 때엔 춘일정의 골목대장이었다. 싸움하는 골목대장이 아니라 놀기의 골목대장이었다. 모여서 축구도 했고 야구도 했고 딱지치기도 했다. 구슬 따먹기도 했고 연을 날렸고 연줄 끊어먹기도 했다. 자치기도 했고 제기차기도 했다. 겨울엔 썰매를 끌고 반룡산 기슭에서 눈 구덩이에 빠지기도 하고 팽이치기도 했다. 이런 놀음을 우리 동네에서만 하는 게 아니었다. 다른 마을에 원정나가서 야구도 축구도 이겼고 딱지도 땀고 구슬도 마음껏 땀다. 연실에 사금파리 가루를 아교로 먹이고 다른 마을의 연을 날려버리게 했다. 우리의 세력 범위는 산수정 2정목에서 3정목 까지 미쳤다. 자랑 같지만 이렇게 동네 아이들을 데리고 놀이에 열중했지만 그들의 부모한테 꾸중을 들은 적이 없었다. 소학교의 성적도 괜찮았고 모범생 취급을 받았기 때문이기도 했지만 무엇보다도 대원(?)들에게 무리한 짓을 하지 않았기 때문이다.

30회의 문군은 충실한 부하(?)의 한 사람이었다. 그에게 일녀들의 함흥고녀에 다니는 누나와 어린 여동생이 있었다. 중학교에 진

학한 후의 어느 하루 그의 집에서 앨범을 보다 여동생의 귀여운 카메라 사진을 발견했다. 그때 골목대장을 졸업한 시기이긴 했지만 문군에게 그 사진을 진상(?)케 할만한 영향력은 남아있었다. 그래서 얻은 사진이 유치원 어린 아이의 사진이다.

여담이 되지만 문군과 소학교 동학년의 좋은 친구가 이남표(30회)전 한양대 교수다. 이교수는 소학교 때부터 썩 공부를 잘 하는 착한 친구였다. 그의 집이 우리 마을에 좀더 가까운 곳에 있으면 우리 골목 부대원이 되었을 가까운 친구다. 70세가 다 됐을 지금의 그는 물론 “무슨 잠꼬대냐” 할 것이지만 말이다. 중학교 입시 때 그는 몹시 아팠었다. 그를 등에 업고 학교로 가던 어머니의 뒷모습이 지금도 생생하다. 체능검사 땀 보조원으로 동원되어 그의 편의를 도모했다. 그는 체능 시험을 결시한 채로 합격한 것으로 기억한다. 중학교를 마치기 전에 월남하여 미군 소방대의 최연소 대원으로 근무하면서 공부도 했었다. 노력도 노력이거니와 소년시절부터의 재능의 발현이 아닌가 싶다. 그런데 왜 그는 동창모임에 그렇게도 오불관연인지 모르겠다. 재사는 홀로 있기를 즐기기 때문인가. 그의 선배인 미군 소방대의 송수근군도 윤치옥군(모두 28회)도 작고한지 오래다.

사변전 27회의 이진, 김병준 두 선배와 함께 청파동에서 가정교사 일을 한 적이 있었다. 이때 문군은 누나와 누이동생(유치원 어린이 사진의 주인공)과 함께 청파동 신광여고 부근에서 살고 있었다. 누나가 다닌 숙명여대와 가까운 곳이었기 때문일게다. 문군은 서울 고등학교 졸업반이었고 누이동생은 아마 경기여중 초학년이 아니었나 한다. 문군이 연대에 입학한 6월에 6.25전쟁이 일어났고 전쟁이 끝날 때까지 그들 가족 소식을 모른 채 지냈다.

금정소학교 동학이기도 한 장성군 화백(28회)의 소학교 같은 반 급우 가운데 함상(咸商)을 거쳐 문리대를 졸업한 친구가 있다. 최군이다. 오랜 조감독의 수련을 마치고 처음으로 메가폰을 잡은 영화의 주인공이 놀랍게도 바로 문군의 여동생이었다. 그 영화는 흥행에 실패한 것으로 안다. 최군도 1회 감독, 문양도 1회 여우로 끝난 셈이다. 또 오랜 세월이 흘렀다. 어느 잡지에서 문양은 너무나 유명한 우리 양악의 태두의 며느리가 되었다는 기사를 읽었다. 그러나 옛 골목 부대원 문군의 소식은 듣지 못했다.

### 〈복주머니〉

복 주머니의 주인공이 누구일 거라고 아버님도 짐작은 하셨을 것이다. 31회의 김군의 누나다. 함남고녀 1년 아래의 여학생이다. 그러니까 8.15때 그녀는 졸업반이었다. 중학교에 진학할 때 까진 같은 학년이었다. 중학 입시에 한번 실패했다는 이야기가 된다. 그런데 이 실패와 우리 집과는 무관하지 않다.

사랑 채에 남도 출신 신혼 부부가 세 들었다. 소학교 6학년 때다. 마산 출신의 신랑은 몸이 쪽 빠진 스포츠 맨이었다. 그 당시로는 드문 스포츠용 오토바이도 타는 북선 전기의 젊은 사원이다. 럭비선수이기도 했다. 신부는 20이 될까 말까 하는 젊다기 보다 오히려 어린 나이였다. 경상도 함안이 고향인 신부에게겐 함흥생활은 부모 곁을 떠난 첫 경험이고 고향떠나 2000리였다. 따듯한 반도의 남단에서 갑자기 추운 북으로 온 것이다. 당시의 통신 사정은 전화로 통화한다는 건 꿈같은 이야기였고 교통편으로 말하자면 함경본선, 경원선, 경부선, 진주선을 타야하는 오늘의 대륙 횡단과 맞먹는 대장정이다. 죽히 2주야는 걸릴 열차여행을 감행해야 친정

집에 갈 수 있었다. 신랑에게는 복선 전기의 상사인 형님 가족이 있는 함흥이지만 신부에게는 일가라곤 아무도 없는 함흥이었다. 그래서 신부에게는 함흥은 신혼 생활의 단 맛보다 타향 생활의 쓰라림이 더 큰 곳이었다. 우리 어머니를 따를 수 밖에 없었다.

당시의 소학교엔 치마바람이 없었다. 경제 사정도 그랬지만 사회 풍습이 허용치 않았다. 그보다 우리들의 평균적 어머니들은 일인 교사와의 의사 소통이 여의치 않았다. 일어에 익숙치 못했던 것이다. 그런데 소학교를 자주 찾는 3학년 급장의 어머니가 있었다. 집이 금정 소학교 근처인 도립병원 뒷길 길가여서 그들 가족을 보게 되는 기회가 종종 있었다. 동갑쯤 되어 보이는 누나도 있었다. 오늘 같으면 같은 학교의 급우일 수도 있지만 당시엔 어렵도 없는 이야기였다. 남자 소학교와 여자 소학교가 따로 있던 시절이었다. 고등학교도 남녀 혼성 학급이 정서면에서 효율적이라는 오늘의 남녀공학 예찬자이기도 한 그 많은 교육학자들은 왜 그 때엔 없었는지 원망스럽다. 그의 누나는 사가에마찌(榮町) 소학교의 급장이었다.

사랑채의 신랑은 알고 보니 그녀의 삼촌이었다. 그러나 그녀가 삼촌 집을 찾는 일은 없었다. 6학년 3학기가 되면서 중학 입시 이야기가 입에 오르게 된다. 하루는 그녀 모녀가 어머니를 찾아 왔다. 그녀의 입시 문제를 상의하러 왔다는 것이다. 그렇다고 어머니가 입시 전문가가 아니다. 아들의 입시 문제에도 천하태평인 어머니이었다. 무관심 해서가 아니다. 당연히 붙겠지하는 당신의 아들에 대한 믿음에서인 것을 나는 잘 안다. 사실은 누나가 그 때(관립)서울 여자사범학교 심상과에 다니고 있었다. 여자 사범은 한국 땅엔 서울과 공주 단 두 곳에만 있는 한-일인 공학의 제일 명문

의 학교였다. 함흥엔 재학생이 통 털어 몇 명도 안되었다. 31회동문인 닥터 유영구 후배의 누나가 이에 속한다.

공부를 잘한다는 그녀를 서울 여사범에 보내 볼까 해서 찾아온 것이다. 그녀는 보기 좋게 낙방했다. 그래서 여학교를 1년 뒤지게 된 것이다. 북선전기의 사택촌이 우리 춘일정 후면의 충혼탑 근처에 세워졌고 몇 안되는 한인 직원 입주자 가운데 그녀의 부친이 뽑혀 그녀와의 지리적 거리가 가까워졌다. 동생 진곤군도 남중에 입학했다. 그녀의 부모와 형제의 양해하에 그녀의 집에 자연스럽게 출입하게 되었다. 나의 부모도 너무 늦게 다니지 말라는 다짐을 할 뿐이었다.

그녀의 집은 북선 전기의 한인 미혼사원의 싸롱이기도 했다. 한인 직원 가운데 최 상위직인데다 부하를 사랑했고 모친도 사교적이어서 휴일엔 젊은 사원들이 모여서 놀곤 했었다. 징용 면제를 위한 모임이었던지도 모른다. 북선 전기는 국책회사여서 직원은 형식상 현지 징용이었다. 그래서 다른 곳에 징용될 염려가 없었다. 해군소장에다 이란대사를 역임한 영중 출신 현시학씨도 그 중의 한 사람이었다. 현 대사는 우리가 자랑하는 병리학자인 현봉학(23회) 선배의 영제이기도 하고, 국제 플레이보이임을 자랑하는 영중 출신 피터 현(현 웅)군의 영형이기도 하다.

중학교 (28회)동기 동창에 지금은 캘리포니아의 오렌지 카운티의 묘지에 잠들고 있는 송수근 군이 있다. 이민가기 전 다른 동기가 부러워할 만큼 친하게 지냈다. 우리들의 우정을 부러워하는 친구들 가운데는 작고한 송외과의 송영면군도 있다. 우정의 근거가 어디에 있는지 물은 적이 있었지만 그 땐 웃고 말았다. 우리는 아카시아 동산을 45년 3월에 떠났다. 단말마의 일제는 전력 동원

에 미치고 있었다. 의전에 진학한 덕에 우선은 한숨 돌리게 된 나와는 달리 송군은 징병에는 몇 년의 여유가 있었지만 징용 걱정에 근심이 태산 같았다. 그래서 함께 그녀의 아버지를 찾아보았다. 당돌하게도 복선 전기에 입사할 수 있는 기회를 만들어 주십사 하는 부탁을 하기 위해서 였다. 물론 예상대로 무위로 그친 부탁이긴 했다. 그러나 그게 송군에게는 나와의 우정을 더욱 돈독케 한 계기가 되었는지 모른다.

우리 집은 운흥리 예배당 앞 공지 끝에 있었다. 이 공지에 부지사 격인 도 내무부장 관사와 복선 전기 사장의 사택이 울타리를 접하면서 나란히 신축된 것이 44년이다. 해방이 되었다. 일인 내무부장도 일인 복선 사장도 집을 비웠다. 복선사장 사택에 그녀 가족이 이사왔다. 이제 두 집 거리는 100미터의 지근 거리다. 유행가의 “100미터 앞에다 두고”가 실현된 것이다. 호사다마라 했던가 한 달도 못돼서 그녀의 아버지는 평양의 전기 총국의 주요 자리로 전근한다. 이래서 100미터 앞에다 두고는 함흥과 평양의 거리로 멀어졌다.

그 후 나는 상경해서 입시를 치루고 귀향했다 다시 짐을 꾸려 배로 고향을 떠났다. 평양 간지 소식이 없는 그녀의 부모를 비롯한 전 가족에게 조금은 매정함을 나무라는 말과 짙막한 송별의 글을 써서 부쳤다. 어느 학교에 다니게 되었다는 글도 곁드린 글이었다.

몇 년이 흘렀다. 남북 우편물 교환이 있었다. 청량리 학교에 생각치도 안했던 그녀로 부터 편지가 왔다. 결혼 이야기가 있는데 어떻게 하면 좋겠느냐는 글이었다. 상대는 그 쪽 정부의 과장급의 청년이라고 했다. 고향 떠난 백면서생이 무어라 회신할 수 있었겠



는가. “유구무언이로소이다”로 답장을 보냈다. 한 달 쯤 있다가 다시 편지가 왔다. 변명이 섞인 “시집 갔노라”라는 글이었다. 동생이 누나의 처사에 마지막 까지 비난 했었다는 구절이 어쩐지 마음을 무겁게 했다.

전쟁때 외과 군의관인 몽양 선생의 조카와 친하게 지냈다. 어느 날 저녁 술 한잔 마신 뒤의 이야기 끝에 그의 중앙중학교 동창의 한 친구가 해방후 고향 평양으로 귀향한 여의전 생 연인을 찾아 38선을 넘어 연인의 부친과 단판하려 데리고 내려왔다는 이야기를 들려 주었다. 그 친구는 5공 때 한창 깃발을 날렸던 채모씨다. 그런데 나는 “유구무언이로소이다”였다.

#### 〈花之宴〉

소년시절의 나에겐 모순된 호칭이 하나 있었다. “큰 집 작은 어머니”다. 사실은 백부님(8회 주덕순 4촌형님의 부친)의 후실을 의미하는 호칭이다. 백모님은 우리 동기의 한형주 군의 고모가 되신다. 백모님이 타계한 후 백부님은 재취하였다. 이 두 번째 큰 어머니를 그렇게 불렀던 것이다. 백부님은 우리가 일본에게 흡수 합병당한 직후 도일하여 일도에서 대학을 마친 개화파다. 사립시대에 우리 중학교에서 교편을 잡으신 적도 있다고 하는데 확인은 못 했다. 풍류를 좋아하셨던 것 같다. 집을 낙민정 쪽 반룡산 등산로 자락의 높은 곳에 지으셨다. 성청강을 한 눈에 내려다 볼 수 있는 위치다. 성청강의 석양은 멋 있다기 보다 오히려 장관이다. 백부님 집엔 평소에는 사용치 않는 응접실 같은 다다미 방이 따로 하나 있다. 그 방에서 성청강의 노을을 감상하면서 시조를 읊고 있는 함흥의 풍류객들을 자주 볼 수 있었다.

이 백부님은 아버님 8형제 가운데 두번째였지만 첫째 큰 아버님이 젊어서 돌아가셨기 때문에 실질적인 제일 큰 어른이시었다. 우리 아버님은 여섯번째다. 그래서 백부님의 후실에겐 손아래 동서가 많다. 그런데 나이는 우리 어머님보다도 더 어리다. 어른들은 말하지 않았지만 상처하신 백부님이 기적(妓籍)에서 빼내어 후실로 앉힌 것 같다. 집안 대소사가 있으면 나이 많은 손아래 동서들이 나이적은 손위의 동서 집에 모여 오손 도손 음식 준비를 하는 모양이 소년의 눈에도 펴 정겨웠다.

이 백모님에겐 여동생이 한분 있었다. 우리 중학교 동쪽 아카시아 울타리와 도청 사이의 화양 절충식 집에서 살고 있었다. 아버지가 다른 두 남매가 있었는데 오빠는 서울에서 공부하고 있었고 여동생은 함남고녀생이었다. 나보다 일년 상급 학년이었다. 그녀 어머니는 기적에 있었다는 자괴심에서인지 아이들에겐 펴 엄격해서 우리들(동년배의 4촌 형제들)이 놀러 가는 것도 걸음으로는 환영하는 척 했지만 본심은 그렇지 않은 것 같았다. 그래도 때때로 놀러 갔었다. 포터블축음기에다 레코드 판이 많아서 유행가 듣는 게 주목적이었다. 간혹 축음기와 판을 빌려 오기도 했다. 엄격한 어머니 밑에 있어서인지 그녀는 다소곳했고 어디에 있는지 모를 정도로 조용했다. 방 한 구석에 놓인 인형 같은 느낌을 주는 여학생이었다. 목이 길어서가 아니라 그녀의 성격 구성이 출생의 비밀에 연유되는 것이 아닌가 해서 공연히 슬프기도 했다.

그렇지만 그녀는 함남고녀의 행사가 있을 때마다 노래와 무용 대표로 뽑히곤 했다. 우수에 찬 얼굴이 이쁘기도 했다. 「春高樓の花の宴」을 노래하는 무대의 분위기를 자아내곤 했다. 이 노래는 土井 晩翠가 仙臺의 靑葉城에서 시상을 얻어 작사했고 瀧 廉太郎가

大分の 竹田城의 달을 보며 작곡했다는 당시의 우리들 애창곡 荒城之月이다.

그녀는 결혼할 나이로는 좀 빠르기는 했지만 해방된 해의 가을에 좋은 신랑을 맞이 했다.

### 〈밤 하늘의 별〉

연대(聯隊)너머 마을(회양리? 우리는 북주둔이라고 불렀다)의 한씨 집안에 시집간 훨씬 나이가 위인 4촌 누나가 한 분 있었다. 이 누나는 동문 최철근 군(30회)의 이모이기도 하고, 덕성여대 전 총장 주영숙의 고모이기도 하다. 그 곳 한씨 집안은 아는 사람은 다 아는 사상가의 집안이다. 매형만 해도 일찍이 히로시마 고사를 졸업하고서도 과수원에서 흙과 벗하고 살고 있었다. 일본에 협력하지 않고 살겠다는 의지의 표출이다. 넓은 과수원 한가운데의 큰 기와 집에는 누나 부부의엔 인부들 출입만 간혹 있을 뿐 늘 쓸쓸하다. 슬하에 자식이 없는 것이다. 그래서인지 시내의 우리들 4촌이 찾아가면 누나는 물론이고, 어울릴 나이가 못되는 어린 처남인데도 매형도 대환영이었다. 전문학교에 입학한 후엔 주석도 베풀어 주는 삼촌 같은 매형이었다.

이 한씨 집안에 피부가 크리스탈 같이 투명하고 고운 한남고녀 제일의 미녀가 있었다. 발랄한 운동선수였다. 학년은 나보다 1년 위. 여름에 누나 과수원에서 타작(아예 사과나무 한 그루, 수밀도 한 그루 하는 식으로 따서 먹고 집으로 갖고 왔다. 이를 우리는 타작이라 불렀다) 할 때엔 간혹 만날 기회가 있었지만 1년 위라는 티를 내는 한양이었다.

해방 다음 해의 여름(해방후 첫 입학일은 9월 1일이었다), 귀향

했다가 서울로 떠나기 전에 북주돈 누나를 찾았다. 그날에 한양이 와 있었다. 한양의 부모는 이미 평양으로 가있었다. 말아야 할 일 자리가 평양에 생겼는 모양이다. 한양도 곧 그곳에 가서 새로 생긴다는 김일성 대학에 진학도 하고, 신흥 명문가 자제와의 혼인 계획도 그녀의 의사와는 관계없이 진행중이라는 풍문을 들어서인지 어쩐지 한양은 그 날 따라 쓸쓸해 보였다. 마당에 멍석을 깔고 모깃불을 피웠다. 밤 하늘엔 별이 총총했다. 무릎베개를 하고 별을 헤아려 본다. 그런 사이하고는 거리가 한참 먼데도 그녀는 얼굴 여드름을 짜주었다. 함흥을 떠나게 되자 함흥에서의 지난 나날의 기억이 그녀를 센치하게 만들었을 것이다. 그런데 우연히도 그곳에 내가 있었기 때문에 생긴 일이다.

밤하늘의 별을 세던 한양은 평양으로 떠났고 나는 동해로 해서 서울로 돌아왔다. 전쟁을 어떻게 겪었을까. 어떤 할머니로 변했을까.

(55년이 지나, 꽃도 피우지 못하는 고목이 되어 사족 하나 더 곁들인다면)

다이드 바이던 밤이었다  
마이나 또이또이 할 것을 두이다 바이보 바이보였다

함흥의 여학생 세명은 모두 함남고녀생이다. 우리만의 노래였던 다음 노래의 영향 탓일까

함흥고녀와는 거리가 멀고 (일녀들이니까)

영녀생은 지리꼬리여서 (お轉婆さん)

그렇다고 남상으론 성에 차지 않는다 (을중 학교여서)

사나이를 울리는 남녀생! (남녀생에게 목을 걸었다)

〈38선 “암”망아지〉

46년 8월 모일, 서울에서 입시를 보고 귀향길에 올랐다. 우미관 옆에 있었던 버스회사의 버스를 타고 포천으로 달렸다. 포천(구) 읍 입구의 경찰서 앞에서 버스는 정지 당하고 모든 승객은 경찰서로 인계된다. 어디 가느냐는 것이다. 행선지를 밝히지 못하면 북행 손님으로 간주되어 되돌아 가기를 강요 당한다. 입시를 보고 북쪽 고향으로 귀향하는 길이니 보내주어야 하지 않느냐고 당당히 항변했다. 경관은 막무가내다. 문답 무용. 왔던 곳으로 되돌아 가라는 말만 되풀이 한다. “보내 달라”, “돌아가라”의 입씨름을 보다 못한 남자가 옆구리를 툭툭 치면서 건물 밖으로 데리고 나온다. “답답한 친구야. 상부 지시가 있어 38선을 넘는 것을 정식으로 허용할 수 없으니 알아서 요령껏 하라는 암시를 주는데 그렇게 떼를 쓰면 어찌자는 것이냐”고 한다. 과연 큰 길에 나와 보니 경찰서 뒷길엔 북행 행렬이 줄을 이르고 있었다. 배재중학교 재학생이라는 까까머리의 소년이 함께 가기로 청하기에 동행하게 됐다.

저녁이 되는데 어디서 어떻게 넘어야 하는지 통 종잡을 수 없다. 답답했다. 그런데 뒤에서 선비풍의 흰 수염의 영감님이 여인네들과 함께 오고 있었다. 가까이에서 보니 일행은 여학생 4명, 아기를 업은 아주머니 한 사람과 그 할아버지였다. 할아버지에게 사정을 말씀 드리고 방편을 물어 보았더니 쫓아 오라는 것이다. 할아버지는 38선 근처의 토호 같은 느낌을 주었다. 마을에 들어서자 많은 사람들이 할아버지께 다녀오시느냐고 공손히 인사들인다. 틀림없는 유지였다. 큰 기와집에 도착하자 설 방을 배당해주고 식사

를 준비해 주신다. 한탄강 가까운 곳인데 배를 다 준비해 놓을 테니 걱정 말고 한 잠 자두라고 알려주시면서 그대신 강을 넘거든 부녀자들을 잘 인솔하라는 당부를 하신다. 그리고 아이 업은 아주머니는 임신중이어서 몸이 무거운 것 같다는 이야기도 해주셨다. 날이 밝기전에 일행을 깨우더니 안내자 한명이 선도한다. 곧 강에도착했다. 새소리로 신호를 보내더니 뱃사공이 나타나 미리 준비해 두었던 배로 안내한다. 배를 타고 강을 건너 우리들 끼리 길을 따라 복상했다. 곧 날이 밝았다.

여학생들은 원산 루씨 고녀 졸업반 학생이었고 이화대학 입시에 응시하고 돌아가는 길에 할아버지를 만났다는 이야기였다. 아주머니는 한 여학생의 이모라 했다. 졸지에 일행의 리더가 되었는데 한 여학생이 통 말을 듣지 않는다. 멋대로 행동한다. 이 해의 여름에 남북을 가릴 것 없이 호열자가 창궐했다. 의약품이 부족했던 북에서는 교통 차단이 방역의 전부였다. 38선 접경지대 뿐만 아니라 전 국토에 교통 차단을 위한 자경단이 조직되어 자기 마을 주민이외의 사람이 나타나면 무조건 당국에 통보하게 되어 있었다. 우리는 적발되면 부차적으로 남에서 온 불온분자라는 혐의가 더 붙었다. 그래서 산 길만 걸어야 하는데 그 여학생은 멋대로 혼자 큰 길로 앞서 가다가 들키곤 했다. 물론 나머지 일행도 함께 붙잡혀서 고초를 받았다. 다른 여학생도 불만이 많았다. 공부도 제일 잘 하고 이쁘기도 해서 한 수 위로 대우하고 있지만 독불장군인게 탈이라 했다. 철원까지의 중간 지점에서 그녀 때문에 또 들켰다. 이때의 자경대장은 깡깡한데다 여학생을 놀려대려는 심사까지 엿보였다. 저자세로 그들의 동정심에 호소할 수 밖에 없는데 그녀는 당당히 맞선다. 여학생이라고 해서 몸수색을 못할거라고 생각

하면 오산이라고 말하는 자경대장에게 그러면 해보라고 대든다. 그들은 진짜로 모든 여성을 나체로 하여 검사할 기세였다. 손이 발이 되도록 싹싹 빌어서 통과했지만 배재중학생은 더는 참지 못하겠으니 남자 둘이서만 따로 행동하자고 조른다. 할아버지와 약속했으니 철원까지 만이라도 함께 하자고 간신히 달렸는데 철원 어구에서 기어코 또 문제를 일으키고 말았다. 앞서의 옥신각신으로 화가 치밀었던지 혼자 막 가다가 보안 분서 앞에서 “날 잡아 잡수소”하는 격이 되어 버린 것이다. 그렇다고 모른체 하고 숨을 수도 없는 노릇이었다. 모두가 자수하는 꼴이 되었다. 분서장과 대좌했다. 다행스럽게도 그는 썩 동정적이었고 이해심이 많았다. 궁금해서 죽겠다는 양 서울 사정을 묻고선 경원선이 불통이니 요령껏 금강산 전철을 타고 창도로 해서 철령을 넘어 원산으로 빠져보라고 알려주는 것이다. 창도에서 회양까진 잘하면 트럭을 얻어 탈 수도 있을 거라는 말까지 귀띔해 주었다.

그 때는 남의 경관도 북의 보안 분서장도 정이 있었다. 38선이 우리가 만든 것이 아니라는 공통 의식이 있었다. 이데올로기의 노예가 아직 아니었다.

돌출행동을 한 여학생에 진절이 나서 여성관을 바꾸어야 하겠다고 다짐했다. 그런데 궁정동 사건이 있는 뒤, 박정희 대통령의 둘째 부인이 고향이 함경도인 이대 기숙사 생이었다는 이야기를 들은 왜 38선의 그 여학생을 오바랩 시키려 했을까. 같은 함경도고 이대생이고 똑똑하고 당돌한데가 있어서 었을까. 원산이 함경북도가 아니고 나이도 맞지 않는데도 말이다.... 나는 때때로 공상가가 된다.

〈후 회〉

을지로 입구에서 구 화신쪽으로 남대문로를 걷다 보면 오른 쪽에 지붕에 돛이있는 고풍스러운 벽돌 건물이 있다. 소위 통감부 풍 건물이다. 모 은행 지점이다. “고 건물”로 지정되어 재건축이 금지되어 있는 것 같다. 건축학적으로 통감부 풍이지만 나에게겐 통한의 건물이다. 짝사랑이 무참히 깨진 곳이기 때문이다.

한 끼를 먹으면 다음 끼니를 걱정해야 하고 어두워지면 숲으로 등우리 찾아 날아가는 새가 부럽던 그 시절엔 사랑이고 연애고 모두 사치였다. 사변 일년 전쯤 4촌 여동생 (29회 정철주 동문의 부인)의 친구가 이 은행에서 근무하고 있었다. 여동생 집에서 몇번 보았을 뿐인데 무슨 바람이 불었던지 호감을 갖게 되었다. 은행에 가도 창구 근무가 아니었는지 보이지 않았다. 텃수룩한 머리에 면도칼을 대본 적이 없는 얼굴에 군용 작업복 같은 복장으로 면회를 요청했다. 이런 스산한 몸꼴은 나 뿐만 아니라 사실은 당시의 학생상의 평균치였다. 그런데 상대방은 여자 은행원이다. 당시의 우리는 자존심 하나로 견디었다고 한다면 은행원은 감칠 맛 나는 복장이 생명이다. 보기 좋게 면회 사절에 딱지였다. 우체국에 달려갔다. 엽서에 갈겼다. “경계는 좋은 것이다. 십 중 팔 구의 유혹에서 지켜주기 때문이다. 그러나 현명치 못 하다. 십 중 일 이의 기회를 놓치기 때문이다.” 그리고 IN POST! 오기로 살고 오기로 죽어라.

이즈음 그녀는 영화 감독에게 픽업되어 주연 배우로 촬영 중이었다. 이 영화 하나만의 일회 여우로 끝났지만 그때의 카메라맨 (촬영 감독?)과 결혼했다. 여배우는 영화 감독과 결혼하는 일이 많을 것 같은데 사실은 카메라맨과의 결혼이 더 많다고 한다. 감독은 작품을 위해 무자비하게 몰아붙여서 눈물을 짜게 만들지만



카메라맨은 이를 다독거리 어부지리를 얻기 때문이라고 그럴 만한 설명도 있는데 감독이 마음 먹기로 한다면야 단연 그에게 승산이 있을 게다. 그래서 이름도 감독이 아니다.

작사랑은 참패로 끝났지만 대신 A학점 하나를 낚았다. 필수 교양과목으로 국문학 강의를 수강하고 있었다. 담당 교수는 국문학의 원로교수 방중현 선생님. 교수는 원로지만 수강생은 국문이라고는 8.15전의 소학교 3학년까지 조선어라는 이름으로 배운 것이 전부인데다 그 후엔 꼭 일본어로 배우고 일본어로 된 글만 읽고 자란 이과계 학생이 있으니 말이 대학 강의지 내용은 고급물이 될 수 없었다. 우리 나이의 사람의 국어 실력은 지금도 별 수 없지만 당시의 실력이 얼마나 보잘 것 없었는지 보기를 들어 보겠다.

8.15 직후의 함흥 의전에서의 이야기다. 해방이 되자 너무나 일본인화 되어 있었던 자신이 부끄러웠다. 연희전문에서 국문학을 전공했고 어학회 회원이기도 한 모기운 선생을 모셔서 한글을 배우기로 했었다. 강의를 하시다가 흑판에 ‘骨’이라고 쓰신다. 그리고 선 일본어의 음 읽기와 훈 읽기를, 또 쓰기를. 영어로 쓰기와 읽기를. 다시 독일어로 쓰기와 읽기를 하라고 하신다. 「こつ(고츠)」 「ほね(호네)」. BONE. DER KNOCHEN 차례차례 대답을 했다. 다시 질문을 하신다. “그러면 우리 말로 해보게” 우리는 대답했다. “골”. “순 우리말론?” “뼈(발음만)”. “누가 나와서 판서 해보게 나!” 판서하려는 사람이 없다. 물론 알면서도 자리에 앉아 있는 친구도 있었을 것이다. 그러나 대반은 자신이 없었던 것이 아닐까. 모선생은 천천히 먼저 「 뼈」을 쓴다. “이게 쌍비읍이다” 다시 「ㄱ」을 쓴다. 그리고 나서 이게 바로 「뼈」다 라고 하신다. 잠시 뜬 들인 다음 엄숙하게 이렇게 말씀하셨다. “이게 바로 여러분의 우

리 나라 말 실력이다. 어떻게 일본어 영어 독일어로 표시할 수 있으면서 자국어론 못 쓸 수 있을까!”

해방후 첫 경성대학 예과(국립서울대학이 생기기 전이었다) 입시의 국어 시험문제는 오늘의 초등학교 중급 학년의 문제보다도 쉬운 수준이었다. 출제자의 고심도 컸으리라. 제일 우수한 수험생이 모인다는 학교의 자국어 시험문제를 쉽게만 낼수도 없고 그렇다고 문제의 체통만 지키다간 점수가 엉망이어서 나라 체면이 말이 아닐 것이기 때문이다. 이땐 미 군정하였다. 그래서 다음과 같은 문제도 출제 됐다. 「알고 있는 시조 하나를 쓰고 뜻을 설명하라.」 나는 못 썼다. 그런데도 합격했다. 나만이 아니라 다른 응시자도 별 수 없었다는 방증이다. 이런 이야기를 적는 이유는 당시의, 아니 일본어로 교육받은 우리 세대의 자국어 실력이 어느 정도였나를 밝히기 위해서다.

이런 수준의 학생을 상대로 원로 교수가 국문학 시험문제를 어떻게 낼 것인가. 이럴 때 유용한 것이 레포트 제출이다. 방교수는 몇 개의 제목을 주면서 산문이나 단편소설을 제출할 것을 당부하였다. 지정 제목 가운데 「후회」가 있었다. 여자의 주변사정을 헤아리지도 않고 만용만 부린 세련되지 못한 남자의 접근법에 대한 후회와, 십 중 일 이의 기회를 놓친 여자의 후회를 테마로 한 글을 써서 제출했다. 어휘나 맞춤법은 엉망이었을 터인데도 학점은 A였다.

이 이야기엔 후일담이 또 있다. 전쟁이 일어났고 임관하여 운 좋게 후방 부대에 배속됐다. 공교롭게도 일직사관 근무일에 풍문여고 학생들이 영화필름을 갖고 위문 차 왔는데 그 영화가 바로 그녀가 주연한 영화였다. 나는 풍문여고를 좋아한다. 지금은 그 모

양을 잊었지만 해방 직후의 교복이 멋이 있었다는 기억이 있는데 그 학교는 우리 젊은 날의 아이들(우상)이었던 유병천 선배(25회)가 미국 가기전 까지 근무했던 학교이기 때문이다. 그런데 기연은 접치는 법인가. 인솔 교사는 같은 대학의 물리학과를 다녔던 여학생이었다. 더 정확히 말하자면 우리 28회 동문인 백광철 군과 같은 반의 여학생이었다. 우리 나라 첫 물리학 전공의 여 이학사이기도 한 이 인솔 교사는 그 후 숙대의 대학원장도 했는데 우리의 백군은 전쟁후 행방이 묘연하다. 혹시나 해서 북쪽 기록을 찾아봐도 그를 가르친 물리학 교수(대학을 졸업하자마자 대학 강단에 설 수 있었던 시절이어서 백군과의 학번 연대 차는 수년에 불과하다)의 소식은 있는데 그의 소식은 보이지 않는다. 더욱 안타까운 것은 백군은 28회 제일의 수재였다는 점이다.

### 〈나타샤〉

45년 8월 15일까지 우리 마을은 일본에서 흔히 보는 마을 이름인 춘일정(春日町:가스가마찌)으로 통했다. 해방과 함께 옛이름 운흥리(雲興里)로 환원됐다. 여기까지는 좋았는데 운흥리는 어느새 지장리(智將里)로 다시 바뀌었다. 그 사연은 다음과 같다. 대일 선전포고를 하면서 우리 땅으로 진격한 소련군의 주력 부대는 치스차코프 대장이 지휘하는 제25군이였다. 25군이 8월 24일 함흥에 입성하면서 치 대장은 한정섭(26회) 동문 주택 옆의 운흥리 소재의 일군 병사부 사령부에 머물었다. 그래서 운흥리는 다시 치스차코프 장군을 기리기 위해 지장리로 바뀐다. 그로부터 55년이 지났다. 러시아의 영향력도 많이 줄었을 것이다. 그래서 오늘의 지명이 궁금하다. 역사엔 가정이 없다고 한다. 그러나 만약에 25군 사

령부가 계속 함흥에 있게 되었다면 역사는 어떻게 되었을까. 남북의 분단상황이 오늘과 같았을까.

1945년 늦가을, 운흥리 예배당 건너편 일인들은 주택을 명도하고 일본인 세화회(世話會:돌보아 주기 모임)의 주선으로 집단 거주지(초기엔 일인 유곽촌의 건물을 많이 이용했다)로 옮겼다. 얼마후 빈 일인 주택엔 소련 장교 가족들이 입주한다. 여름에 진주한 소련군, 특히 병사들은 복장이 매우 남루했다. 오랜 야전생활의 결과였으리라. 그러나 병사 개개인은 남루한 복장 만큼이나 인간적으로 순박했다. 한편 장교들의 복장과 용모는 병사와는 판다르게 깨끗하고 단정했다. 특히 인상적인 것은 장교의 조발후의 뒷머리의 면도다. 우리는 뒷머리 양쪽의 작은 털만 살짝 면도 하는데 그들은 목 쪽 뒷머리 끝을 수평으로 일직선이 되게 면도한다.

이런 깨끗하고 단정한 장교들이 저녁이면 마을에 나타났다. 한때 그들 병사들의 부녀자 강탈 소문이 있었으나 차차 수그러지면서 부인들과 함께 산책(?)하는 그들은 더는 경계의 대상이 아니었다.

사령부의 지시에 의한 것인지는 분명치는 않으나 그들 장교들은 우리들과의 접촉을 바라고 있는 것 같이 보였다. 하루는 젊은 장교 부부가 마을 젊은이들과 어울리게 되었다. 장교는 그들의 여인이 제일 멋쟁이라고 자랑을 늘어놓았다. 건강하고 아름답고 궁둥이의 곡선이며 젖가슴의 볼륨이며 단연 제일이라는 것이다. 장난기가 동했다. 강탈 운운의 풍설도 있었겠다. 가벼운 복수심리도 생겼다. 이렇게 이야기를 걸었다. “커피텐 말대로 러스케 마담은 하라서고 워다. 그런데 가슴이 멋진 것은 솜을 집어 넣은 결과라 하던데...” 소군 장교는 그렇지 않다고 강변한다. “커피텐 말을 못 믿겠다” “믿어라” 몇 차례 오고 간 뒤에 그러면 확인하자로 까지

이야기가 발전됐다. 이쯤되니 소군 장교는 후퇴할 수 없게 되어 부인 가슴을 맡기게 된다.

이렇게 해서 젖가슴이며 젖꼭지며... 만져본 첫 여자는 한국 여성에게는 미안한 이야기지만 소군 장교 부인이 되었다. 첫째야 어머니가 아니냐는 독자가 있다면 항의하는 독자가 이상하다. 그건 너무나 뻔한 이야기자 아닌가. 글을 쓰고보니 러시아어가 제법 능숙한 것 같이 되었지만 요새 말로 억지 BODY LANGUAGE 었음은 말할 나이다 없다.

#### 〈에필로그〉

전쟁중 충청도산의 내자를 고도 경주에서 만났다. 죽고 사는 전쟁중에 고도라 해서 아기자기한 사랑 이야기의 무대가 될 순 없었다. 더구나 51~52년의 당시엔 경주는 포항등의 동해 해안으로 도착한 고향 피난민의 중간 집합지였다. 그렇지만 하루하루가 긴장의 나날일수록 기억에 남는 일, 그리고 사건은 많은 법. 좀 보태서 글로 쓰면 책 한권 분량은 족할 것이다. 근 50년을 함께 살다보면 서로 화나고 섭섭하고 미울때도 생긴다. 그럴 땐 모두가 어려웠던 그 시절에 천년 고도에서 다진 두 사람의 인연을 생각하고 또 생각하고 한다. 그러면 모든 것이 풀린다.

南男北女

칭찬인가 모욕인가?/둘 가운데 하나씩/그래서 공  
평하다고?/남자는 남도 사람, 여자는 북도 사람/  
남도 남자 머리 좋고, 북도 여자 얼굴 예뻐/머리  
좋은 남도 남자 벼슬하고/얼굴 예쁜 북도 여자  
시중드네/남도 남자 평먹고 알먹고/얼씨구나 좋  
을씨고!

1700년대 초엽이다. 임진왜란이 있는지도 백여년이 지났다. 이  
조의 북방인 배척 정책은 여전하다. 함길도에서 힘을 키워 주군  
(主君)을 배반, 건국한 이조는 도둑놈 제발 저린다고 건국 이래 북  
방인의 등용을 금기 했었다. 평안감사 따위의 고급관직은 모두 남  
쪽 출신 몫이었다. 말하자면 북은 남쪽 양반의 식민지였다.

한성에서 부임한 평안감사 집에 성균관 동학인 남쪽 한량들이  
무리지어 찾아왔다. 주연이 벌어진들. 서북 제일의 미색들이 대령  
했음은 물론이다. 한성에선 2,3류의 기생 집 밖에 출입 못했던 한  
량들은 감격하고 흡족했다. 흥에 취한 한량이 줄줄 흘리면서 탄성  
한다. “북쪽 기녀가 우째 이렇게도 좋을꼬” 또 한놈이 나선다.  
“남자야 우리지만, 기녀는 단연 북쪽이야” 평양감사가 장단을 맞  
춘다. “얼씨구나, 남남북녀 어조도 좋을씨고!!”

남남북녀 남남북녀/더는 말하지 말라/괘씸하고 발칙한/남도  
벼슬아치의 후예들아!

## 뽕이다

5공시절에 금강산댐으로 국민 전체의 가슴이 철렁했던 한 때가 있었다. 북이 휴전선 북방에 계획중인 소위 금강산댐은 그 저수량이 200억톤에 달하며 댐을 붕괴시켜 남으로 역류케 하면 수도권은 물 속 깊이 잠긴다고 TV화면에 비춰 가면서 88올림픽도 난망이라 연일 보도했었다. 선량하고 수맹(數盲)인 국민은 금강산댐에 대항하는 평화댐 공사에 쓰라고 성금을 모았었다. 그런데 도대체 「200억톤」의 물은 어느 정도의 양일까. 지도상으로 대략 계산한 댐에의 유입면적 900km<sup>2</sup>(제주도 면적의 약 2분의 1)와, 강릉, 원산의 강수량과 교량해서 좀 크게 잡은 그 지역의 추정 강수량 1,300mm를 고려하면, 아래 계산과 같이 약 17년간의 강수량을 모두 모은 양이된다. 물론 저수 기간에 한방울의 물도 증발하거나 지하에 숨어 들어가지 않는다는 가정에서다. 담수기간의 증발, 유실, 지하침수등으로 인한 수량 손실을 감안하면 실지로 소요되는 연수는 훨씬 더 길어진다. 금강산댐은 86년도에 착공했고, 서울 올림픽은 88년이였다. 담수량 200억톤도 믿기어려운 수치지만 착공 2년후의 200억톤 수공은 뽕일 수 밖에 없다.

역산하면, 연간 강수량 1,300mm의 지면 약 7,692km<sup>2</sup>에 2년동안 내린 강수(비, 눈 등)를 고스란히 모은 물이 200억톤이다. 제주도의 총면적은 1,840km<sup>2</sup>이며, 충청북도와 전라북도의 면적이 각각 7,433km<sup>2</sup>, 8,710km<sup>2</sup>이다.

200억톤의 물을 수문밖으로 방수하려면 수문 바닥부터의 수위는 또 얼마나 되어야 할까. 댐(저수지)의 면적을 거제도(389km<sup>2</sup>) 크기로 과대 산정하고, 저수지 지면이 높낮이 없이 고르다고 가정해도 그 높이는 약 52m가 된다.

200억톤 수공이 얼마나 황당한 이야기인가. 한장이 선생한테 회 초리 맞았어야 할 산술도 못하는 당국자들이었다.

$$\begin{aligned} & (200 \times 10^8 \text{톤} \times 1\text{m}^3/\text{톤}) \div (900\text{km}^2 \times 1.3\text{m}/\text{년}) \\ &= (200 \times 10^8 \text{m}^3) \div \{900 \times (10^3)^2 \text{m}^2 \times 1.3\text{m}/\text{년}\} \\ &= \{2 \div (9 \times 1.3)\} \times 10^2 \text{년} \approx 0.17 \times 10^2 \text{년} = 17\text{년} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & (200 \times 10^8 \text{톤} \times 1\text{m}^3/\text{톤}) \div 389\text{km}^2 \\ &= (200 \times 10^8 \text{m}^3) \div \{389 \times (10^3)^2 \text{m}^2\} \\ &= (200 \times 389) \times 10^2 \text{m} = 51.8\text{m} \approx 52\text{m} \end{aligned}$$

### 남대문의 악센트

TV의 사극에서 “남대문이 열렸다”면 오늘의 국보 제 일호인 승례문이 개문했다는 이야기가 된다.

5.16 전후에 잠깐 대학에 출강했을 때의 이야기다. 강의시간이 되어 교실에 들어가 막 강단에 섰는데 앞좌서의 여학생이 어쩐지 이상하다. 흡사 소변 마려운 강아지 꼴이다. “선생님 남대문이...” 한다. 시간에 대느라 허둥지둥 교문에 들어온 것까지는 좋았는데 아무래도 화장실엔 들려야 하길래..., 그랬는데 워낙 마음이 바빠서 파스너 올리는 것을 잊었던 모양이다. 이 경우의 남대문은 당연히 양복 바지 앞의 파스너가 달리 부분을 뜻한다. 뒷 이야기를 위해 다짐 하나 해두어야 하겠다. 이때의 그 여학생은 친절했을 뿐 결코 호색녀가 아니었다는 점이다. 의자에 앉은 여학생의 눈높이가 강단에 선 남자의 하복부와 일치했을 뿐이었으니까.

그런데 왜 그곳을 남대문이라 할까? 제일 넓고 큰 문이 승례문이었는데 파스너가 열렸을 때 그만큼이나 넓게 뚫렸다는 뜻에서



였을까. 문이라면 드나드는 것이 있어야 한다. 그런데 그곳은 남자 상징물의 전용문이다. 그렇다면 말 좋아하는 사람이 男대문이라 한 것이 南대문으로 둔갑했는지도 모른다. 바야흐로 유니 섹스의 시대. 드센 여인들이 양복 바지라 해서 남자 점유물로 남겨두겠는가. 그렇지만 그녀들은 처음엔 門이 없는, 말하자면 출입을 허용하지 않는 바지를 입었다. 출입할 게 없으니 기능면으로 볼 때 지극히 당연한 디자인이었다. 그런데 지금은 어찌 된 셈인지 그녀들 바지도 남자용 바지와 같은 문이 있는 것이 더 흔해지고 있다. 이에 관해 甲노인과 乙노인이 논쟁을 한다.

甲노인 “남자 바지 것이 男대문이니 여자 바지 것은 女대문이겠네. 이름이야 어쨌건 도대체 나갔다 들어올(出入할) 것도 없는데 왜 문이 필요해? 알다가도 모를 일이야.”

乙노인 “답답한 영감아 들어왔다 나갈(入出할) 때도 문은 필요한 거야. 그래서 역시 男대문이거든. 사전을 보거나 男대문 女대문 구별없이 南대문으로 통일한 이유가 다 있는 법이라네.”

이때 丙노인이 등장한다. 그는 좀 유식한 편이다.

丙노인 “패션도 몰라, 패션! 기능없는 액세서리가 얼마나 많은데.”

나이 70고개를 넘으니 기사달린 자동차를 주는 곳도 없고, 스스로 운전할 수도 없으니 영낙없는 지하철 인생이다. 전철 좌석에 앉으면 코 앞에 성인 남녀의 하복부요, 눈을 가리는 것이 그놈의 문이다. 4호선 타고 서울로 오던 어느날 눈앞을 가리는 것이 있었다. 검은 JEANS이었다. 남대문이었다. 그런데 남대문에 문패가 있지 않는가. 「USED」였다. 다시 봐도 역시 USED였다. 도대체 어떤 사람이 입은 바지가 해서 아픈 목(축구를 하다 헛헤당한 후부터 목이 잘 젖혀지지 않는다)을 젖혀 힐끔 쳐다보았더니 젊디 젊

은 아가씨였다. 그런데 왜 하필이면 USED인가? 영어 사전을 찾아 봤더니 「써서 낡은, 중고의, 다 쓴, 지친」의 뜻은 없었다. 그렇다면 그 문패의 남대문 공주는 어떻다는 것인가?

그때부터 몇 주일인가 지났다. 역시 검은 진 바지였다. 이번 문패는 여섯자리수의 아라비아 숫자였다. 이번엔 잘 생긴 대학생 청년이었다. 이걸 또 무슨 뜻인가. 남대문 안 공자님의 등록번호인 셈이다. 사람에게 넘버링해서 주민등록번호를 만들더니 이제 그놈에게도 넘버링한다. 실명제 좋아하시네. 이제 행방 불명된 아빠 찾기 쉬어져서 좋겠다.

물론 이들 문패는 메이커들의 판촉 수단인 액센트다. 그래서 상흔에 감탄할 따름이지만 그래도 그렇지. 한쪽에선 가짜 HYMEN을 붙여서 FRESH한 척 한다면서 USED라는 문패를 달고 다닌다니 자기 PR 방법도 가지가지다. 하기가 맑은 물엔 고기가 모이지 않는다는 말도 있긴 하다.

독자여, “늙은 영감 잘도 관찰했네” 하지말자. 永井荷風과 일본 문학의 耽美派의 쌍벽을 이뤘던 谷崎潤一郎의 만년작(1965년 타계, 80세) “瘋癲老人日記”(62년 탈고, 77세)의 痴翁(이 노인은 楓子の 발바닥을 핥기를 좋아한다. 심한 구박을 받으면서도 오히려 희열을 느낀다. 말하자면 매조키스트였다)같이 보지말라. 모두의 여학생의 눈높이가 교단의 성생님 하복부와 일치했으므로 남대문 열린 것을 발견한 거나, 지하철 좌석의 노인 눈높이가 서있는 선남 선녀의 남대문과 일치했으므로 이상한 문패를 발견한 거나 마찬가지다. 모두에서, 그래서 그 여학생은 호색녀가 아니었다고 다 짐하지 아니 했는가. 그렇다면 지하철의 늙은이도 호색남 운운은 말아야 하지 않겠느냐는 것이다.

## 故鄉流浪記

申 道 均(28回)

우리는 민속명절인 설과 추석에는 으레 고향을 찾아가기 마련이다. 타향살이하는 사람들은 마치 고향에 가기 위해 살아오기라도 한듯이, 그 때만 되면 만사를 제치고 귀향을 한다. 부모의 노고에 대한 위로와 함께 敬愛의 정을 나누고, 先山에 省墓도 해야한다.

나는 그 귀향이 人倫을 다하기 위한 목적 외에도, 고향산천에 대한 그리움이 더크게 작용한다고 본다.

고향 산천은 출생 후 肉身의 성장과 함께 感性이 培養되고 知能이 養育되는 아동기와, 自我를 覺醒하고 性を 感知하는 등 情念이 旺盛해지는 소년기 즉 사춘기를 지낸 곳이다. 다시 말해서 마음과 생각이 움트고, 자라고, 여문 곳이다. 그에 따른 자각증상으로 인하여 향수에 젖게되고, 내키면 언제고 찾아가고, 무의식 중에 발길이 절로 향하기도 한다. 따라서 그런 뜻의 고향은 여러 곳일 수도 있다.

그 고향을 50년도 넘게 이념의 장벽에 가로막혀 갈 수 없었던 우리들이다. 그러면서도 육신마저 老軀化된 이제 명절 고향방문이 허용된다해도, 인륜적 致禮 목적의 귀향의욕마저 ‘생길듯말듯하여라!’다. 그러나 그런 생각을 하기가 바쁘게 뒤가 저린 것은 保育母라고 할 수 있는 고향 산천 때문이라는 것을 알아차렸다. 그러니 어찌하랴! 그 시절 그 모습대로의 고향산천을 떠올리며 글로 읊기

기라도 하면 풀리던 마음이 조금이나마 풀릴것만 같았다. 그리고 내친김에 고향의 여기저기에 흐터져있을 그 시절의 마음과 생각의 落穂들도 주워야겠다는 생각을 하게 되었다. 만일에 고향의 산천을 제대로 그려내지 못하더라도, 그 시절의 마음과 생각의 낙수들이 그 곳의 자연환경을 대변할 수도 있을 것이기 때문이다.

이제 마음도 한결 가벼워졌으니 고향산천의 순방길에 오르자!

定平-함흥의 남쪽 50리 되는 곳이다. 여름방학과 추석에 서너 차례 찾아간 적이 있다. 함경선 역이 있는 그 읍의 중심지에는 오갈때 지나다니기만 했다. 역전에서 북쪽의 흥상과 함흥으로 가는 국도인 신작로를 따라 약 300m 걸다보면, 서쪽 멀리 산에서 발원하여 동쪽으로 흐르면서 광활한 그 일대의 논물로 이용되기도 하다가 광포로 흘러들어가는 폭 10m내외의 봉대천이 반긴다. 사촌형과 새우를 잡기도 했던 그 강의 다리를 건너, 다시 200m 가량을 걸으면 길 양편에 아담한 동네가 나타나는데, 그 좌측이 鳳垆里이고, 우측이 松亭里이다. 그 지점을 조금 지난 곳부터는 경사가 5도 정도인 언덕길이고, 그 곳에서 마루턱까지는 단숨에 뛰어 오를 수도 있었다고 기억되는데, 그 오른편이 송정리라는 동리명을 낳은 아담한 야산이다.

그 야산은 동해에 떠오르는 태양을 향해 절하는 모습이고, 그 토양은 참진흙이다. 그 곳에 자란 솔이 어찌 예사로울 수 있겠는가! 굵고 밧그레한 줄기, 사방으로 마음껏 뻗은 가지, 진초록으로 뽀뽀하게 난 바늘잎. 그 모두가 생동감이 넘치기도 하지만 즐기는 즐기대로 유연하게 휘면서 솟았고, 가지는 굵기에 따라 제가꿈 아래로 처지기도 하고 굽기도 하고 휘기도 했는가 하면, 헛가지에서

돈아난 솔잎의 곳곳함, 청청함, 싱싱함은 말할것도 없거니와, 풍기는 향은 위급한 사람의 목숨도 되돌릴 수 있을만큼 향긋했다.

그 동산에 있다는 정자에 올라, 해돋이나 달맞이가 아니더라도, 시야가 훤히 트인 들판과 저 멀리 동쪽에서 거울같이 빛나는 광포, 그리고 아스란히 보일 동해를 슬가지 아래로 바라보는 나를 상상하노라니 마음은 그저 흐뭇해만지고! 그 동산이 북쪽 방향에 뻗히 보이는 송정리 520번지가 바로 나의 원적지이자 생가이다. 나는 유아기를 조부모님과도 함께 그 곳에서 지냈다 한다.

永興-1928년, 우리 가족의 流浪생활 첫 寄着地이다. 내가 출생하기 전년인 1924년 함흥상업학교 2회 졸업생인 아버지의 첫 부임지는 洪原金融組合이고 그 곳에서의 첫 轉勤地이며, 아버지가 정이 독립한 곳이다. 철도역에서 가까운 신시가지에 금융조합이 있었고, 우리가 살게 된 草家は 元 동네에 있었다. 그 초가는 토방에 一字로 지은 함경도식이었다.

집에서 얼마되지않는 곳에 廣場이 있었는데 (市)場이 서는 곳이었다. 그 광장 한편에 돌층층대가 있고, 그 층대를 오르면 永興普通學校(초등학교) 교문이, 운동장 저편에 교실 예닐곱 정도의 송관건물이 있었다. 내가 일곱살에 입학했던 학교가 바로 그 학교이다.

어머니는 아버지의 점심 도시락을 나에게 가져가게 했다. 집에서 금융조합까지는 거의 1km되는 먼 거리였지만, 그 보다는 밥과 반찬을 따로 담은 그릇이 사기로 된 것이어서 이만저만 무겁지가 않았다. 학교에서 돌아오면 보자기에 싸맨 그 도시락그릇을, 어머니의 심심한 주의 당부말씀과 함께 받아들고는, 불평 대신 무응답으로, 처음엔 한 손에, 나중에 두 손에 들곤 했다. 아버지께서 주

시는 1전짜리 동전으로 눈깔사탕을 사먹는 재미로도 갔지만, 차분했던지 사기도시락을 깨먹은 적은 없었다. 그리고 그 사무실 바로 옆에는 테니스 코오트가 있었는데, 점심 후에 테니스하는 것을 구경하기도 했다. 그것이 南中에 입학해서 정구부에 참여한 동기가 되었던 것 같다.

1학년 봄에 遠足(소풍)을 간 곳이, 그 옛날 李成桂가 동무들과 벌초가기로 한 날, 머리를 따느라고 늦게 온 아이의 목을 약속한 대로 낮으로 쳤다는 곳이라고 들었다. 풀밭의 한 켠 복판에 작은 사당이 있었고, 그 주위는 소나무밭이었다.

文川郡 豊上面 馬轉里-예전에 <말구리>라고 했던 마전리가 문천군에 속한다는 것을 안 것은 수년전이고, 그 전에는 德原郡에 속하는 것으로 알았다. 그랬던 것은 아버지의 근무처가 元山市에 소재했던 덕원금융조합의 마전리支店이었기 때문이다.

영흥의 보통학교에 입학한 해의 6월말께에 이사하게 되었다. 원산을 거쳐 트럭을 타고 마식령을 넘어 다시 한참을 내려가서야 작은 동네에 내렸는데 거기가 바로 마전리였다. 그러니까 그 곳은 원산에서 溫泉地인 陽德, 다시 平壤으로 가는 국도상의 村落이다.

그 동네에 들어서면 지점에 강이 흐르며 그 강의 다리를 건너야 한다. 그런데 역시 나중에야 안 사실이지만 그 강이 馬息嶺(마식령山脈과는 다름) 산줄기의 서쪽 사면에서 發源하여 강원, 경기, 황해를 굽이굽이 흐르면서 平安江, 漢灘江들을 合流하고, 나중에 漢江과 합류하여 黃海로 흘러들어가는, 길이 254km(640리) 되는 臨津江이었다.

그 동네의 관공소랬자 면사무소, 주재소, 산림서, 보통학교가 전

부였고, 건물들 모두가 일본식 목조건물이었던데 반해, 금융조합만이 시멘트 건물이었던데다가 제일 크기도 했다. 그 건물에 이어 지어진 사택도 시멘트거물이었거니와 아버지께서 그 지점의 長인 副理事로 부임하셨기에, 우리는 그 사택에서 살게 되었다.

사택의 뒷쪽 울타리 저편에는 폭 10m 정도의 사래 긴 밭이 있었고, 그 밭 저쪽은 산이었다. 그 산의 사택 바로 뒷쪽은 높이가 4, 5m, 폭이 5, 6m정도 되는 깎인 바위벼랑이었다. 예전에 그 벼랑 위를 지나던 말이 그 아래로 굴러떨어졌다는 이야기가 전해왔기에 그 곳의 지명이 되었다한다. 이사온 사흘째 날에 전임자가 길렀던 세파트 두 마리를 그 뒷밭에 매어놓고는, 주재소 사람을 불러 총으로 쏘아죽였다. 총소리에 놀란 우리에게 어머니는, 개가 너무 나이가 들어 사람을 해칠까봐서 죽인 것이라고 일러주었다. 밤에는 그 뒷산에서 아기 울음소리와 같은 짐승의 울음소리가 들리기도 했다.

전학한 보통학교는 동네 중심에서 조금 떨어져 있었고, 긴 진입로 양편에는 낙엽송이 자라고 있었으며, 세 교실 뿐인 일식 송판 건물이었다. 4년제였는데다 복식수업이었다. 3, 4학년 때는 정식 수업시간 보다는, 채소밭과 온상 재배를 하는 日人 교장을 돕는 시간이 더 많았다.

학교 가는 길의 좌측 그러니까 서쪽에서 뻗어내리면서 낮아지다가 문득 끊긴 산줄기가 있었다. 그 산줄기 서북쪽에서 동쪽으로 흘러내리던 냇물이, 용이 승천하다 떨어지면서 산줄기를 토막냈다는 전설이 전해오는, 끊긴 곳으로 꺾이면서 물길을 아예 남서쪽으로 돌리고는, 동구에서 남서쪽으로 흐르는 임진강 줄기와 머지않은 곳에서 합류하고 있었다. 그 토막난 곳은 급류로 변하면서 소

용돌이치는 곳이 있었는데, 물이 휘돌면서 깊이 패인 곳을 용소라고 했다. 해마다 한여름이면 그 곳 암반과 용소에서 물놀이를 했다. 친구가 폭이 좁은 그 소에 다이빙하듯 잽싸게 건느면서 나더러도 하라했지만, 좀체로 시도하지 못하다가 용기를 내어 결행한 후로는 재미를 부치기도 했던 일이 삼삼하다.

동구 밖을 흐르는 임진강 상류는 급류이어서 장마철 동네로의 침수를 막기 위해, 많은 돌을 굵은 쇠철망으로 엮은 것들이 뚝 아래에 놓여있었다. 거기에 놓인 다리의 교각도 국도이어서 단단해보였다. 저녁 어둡기 전에 그 다리 아래의 돌 틈에 미꾸라지를 미끼로 한 낚시를 넣고, 끝을 쇠줄에 비껴어 매어둔다. 이튿날 아침 일찍 나가서 그 낚시꾼을 끌어 올리면 영낙없이 뱀장어가 끌려나왔다. 친구와 뒤 차례 그 뱀장어낚시를 한 적이 있다.

임진강에는 물고기들이 많았다. 아버지께서 직원들과 함께한 천렵에 따라나서서, 모래보다는 돌이 더 많이 깔린 그 강에서 메기는 물론 갖가지 고기들을 손그물로 잡았다. 그 더운 날에 강가에 앉아 물고기 매운탕을 밥과 함께 먹었는데, 그 매운탕의 맛은 지금까지 잊혀지지 않을 정도로 맛있었다. 그 천렵의 재미와 찌개맛을 그 후로는 다시 볼 수 없었으니! 더더욱 그 곳이 그리워진다.

금용조합의 넓은 대지 중의 테니스장예정지에 아버지는 채소를 가꾸셨다. 나는 교장에게서 배운 농사 상식으로 아버지를 도왔다. 그 농사일 중에 기억에 남는 것은 토마토재배였다. 그 때만도 생소한 과일이었던 그 토마토를 계분을 주어 가꾸었더니, 큰 열매들이 주렁주렁 달리는 것이었다. 그 맛이 나무열매와는 달랐기에 설탕을 묻혀먹으면서부터 좋아하게 되었다. 요즘 그 토마토도 가꾸기 때문에 그 때가 생각난 것이다.



사택 뒷마당에 일식 우물이 있었고, 그 곁에 사방 1m, 깊이 50cm 쯤 되는 수조를 만들었다. 아침에 보통학교에 다니는 아이들이 제가꿈 아가리를 줍으로 췌 뱀장어 한두 마리씩을 들고는 우리집으로 들어선다. 기다리고 계시던 아버지께서 그 뱀장어를 수조에 넣고는 1전 짜리 동전을 하나 또는 둘 씩 주는 것이었다. 하루에 열 마리 넘게 들어오기도 했다.

우리를 위해 뱀장어를 잡는 일은 아버지 몫이다. 저녁이면 나는 부엌에서 도마와 손칼을, 아버지는 못과 망치가 들어있는 연장그릇을 들고 오서서는 수조 곁에 앉는다. 작업순은 다음과 같다.

미끈미끈한 장어 한 마리의 목덜미를 오른손 세 손가락 새에 꼭 끼게 잡고는 도마에 얹는다. 내가 쥐고있던 못의 끝을 대가리에 대면 아버지는 망치로 때린다. 왼손으로 꿈틀대는 뱀장어의 아래를 누르고, 오른손에는 칼을 잡는다. 칼날로 머리 밑을 누르면서 아래쪽으로 홀터내린다. 뼈잇살을 그릇에 담는다. 드러난 뼈가 도마에 닿도록 돌리며 얹어놓고는 다시 살을 도려낸다. 머리와 함께 남은 뼈가 꿈틀거린다. 뼈를 두 토막낸다. 고기와 뼈는 물론 못을 뽑은 머리도 그릇에 담는다. 또 한 마리를 같은 방법으로 되풀이한다. 어머니의 간곡한 부탁으로 고기는 아버지, 나는 칼과 도마를 새로 떠올린 우물물에 여러 번 씻는다. 고기, 칼, 도마를 내가 부엌에 가져간다. 어머니는 그 그릇에 설탕을 뿌리고나서 일본 간장을 흠뻑 따라넣는다.

우리도 처음에는 아버지께서 하셨는데, 간장에 절여진 고기와 뼈를 굽쇠 또는 쇠판에 얹어 숯불에 구워 잡수셨다. 처음에는 아버지 혼자서. 사흘 뒤엔 내가. 그리고 아버지 성화에 어머니와 동생들도 맛들이게 되었다. 해마다 여름계로 기억되는 한동안 그 일

은 계속되었다.

두메산골은 아니었지만 겨울에는 사슴, 멧돼지 같은 짐승고기를 먹기도 했다. 꿩은 고기와 뼈를 도마 위에 놓고는 부엌칼의 칼날로 잘게 부수어 만두속으로 썼다. 그렇게 해서 만두를 만드는 일은 어머니가 하셨다. 짐승고기와 만두는 겨울에만 먹었다.

그 밖의 겨울의 먹거리 중에서 기억나는 것은 굴과 인절미라고 하겠다. 그 무렵의 신년 인사치레는 굴이나 정종이 최상급이었다. 신년 원단에는 인절미 두 말 정도를 만들어 한 덩이는 흰 대로, 또 한 덩이는 분홍색으로 물들여서는 금용조합의 금고 위에 얹어 두는 관습이 있었다. 그것이 인절미와 찹쌀떡을 좋아하는 일본의 관습이며, 금용조합에서는 사업의 번창을 위해서였다. 닷새 정도 지나면 물기가 빠지고, 추위에 딱딱해진 그 인절미를 다른 관공서에 조금씩 나누어 주고나서, 다시 직원들이 나누었다. 우리는 그것을 구워먹을 때면 숯불 들레에 뽕 둘러앉는다. 어머니께서 썬 토막을 숯불에 얹으면, 잠시 뒤 먼저 얹은 것부터 걸이 누리께해지는데, 움살쟁이 속살이 뜨거워 못견디겠다는 듯이 볼록볼록 소리를 내며 위로 튀어오른다. 연달아 다른 것들도 경쟁하듯이 계속 튀어오른다. 그것을 보면서 나와 동생은 깔깔 웃으며 좋아했다. 그 녹아 흐르는 것을 젓가락에 돌돌 말아서 흰 설탕에 찍어 먹었는데, 때로는 성급하게 입에 넣었던 떡이 너무 뜨겁자, 빨아내면서 벌떡 일어서서는 동동 구른다. 내민 헛바닥에 눈물 뒤 방울이 떨어질 때사 자리에 앉는다. 다시 떡을 집어서는 길게 뺀 주둥이로 입김을 불고나서야 입 속 깊이 넣고는 씹는동안은동하다가 삼켜버리고 만다. 또 나와 동생이 설탕을 더 많이 묻히려다 설탕을 그릇채 얹어버리고는, 어머니의 꿀밤까지 먹었던 일 등등. 산골에서야

겨울의 별난 맛과 재미를 보았던것같다.

이 곳에는 이 밖에도 나의 여리고 작은 가슴에게 七情을 거의 다 맛보게한 여러가지 추억거리가 많기는 하지만, 해 저물기 전에 그쳐야겠다.

風光이 明媚했던 마전리에서 나의 아동기의 거의 다를 보냈기에 鄉愁의 主舞臺는 馬轉里이다. 빠른 시일 안에 임진강에라도 찾아가야겠다.

元山-漁港이라기 보다는 해수욕장으로 유명해진 松島와 明沙十里로 해서 浪漫의 도시로 변모했다. 한겨울에 葛麻半島 비행장 건설에 근로동원되어, 육체적 노동과 함께 모래주먹밥이 지겨웠던 동창들에게는 저주스러운 고장으로 기억되고 있을 것이다. 그러나 나에게서는 思春期를 맞은데다, 獨身生活을 하게 되면서 自我와 性에 눈뜨게 된 나의 人生史에 있어서의 歷史的인 고장이라고 할 수 있다.

복식수업에다 4년수료 학력으로는 도시 학교 編入이 무리하다며, 4학년을 재수시키고서야 원산의 龍頭普通學校 5학년에 편입할 수 있었다.

열두살 그 나이에 연고자라고는 아무도 없는 원산에 버려지다시피 된 나는, 며칠동안인가를 밤마다 하숙집 이불을 뒤집어쓰고 흐느꼈었다.

용두보통학교는 원산의 구시가지에 있었다. 주로 日人들이 살았던 신시가지는 북쪽이면서 송도 쪽이고, 구시가는 남쪽이면서 명사십리 쪽이 된다. 학교건물이 놀랍게도 2층이었다. 5학년은 두 반이었는데 나는 '乙'반에 편입되었다. 그런데 다시 한번 놀라지않을

수 없었던 것은 男女混合班이었다는 사실이다. ‘男女七歲不同席’이어야 한다는 것은 알지도 못했지만, 어쩐지 어색하고, 부자연스러웠다. 여자아이들의 눈이 더 많았던 앞에 세워져서 신입신고할 때에는 홍당무우가 되었다.

마전리학교에서는 ‘떼부짱(똥보)’이라고 놀림받았던 나에게 맨먼저 다가선 친구는 孤獨의 맛을 아는 李君이었다. 그는 소아마비로 한 쪽 발을 절기 때문에 목마를 짊고 다녔다. 다시 그 며칠 뒤에 安邊에서 편입해온 韓君이 자연스레 다가왔다. 그는 한쪽 눈이 斜視였으나 귀엽게 생겼었다. ‘同病相憐’이란 말대로 자연스레 우리 3인조가 결성되었고, 운동장에서도 뛰어노는 것 보다는 한켠에 모여 이야기하곤 했었다.

나에게 고독을 이겨내는 방도를 깨치게한 것은 이군이였다. 이군의 집은 운동장 뒤의 바로 왼켠에 있었으며, 그 당시 보기 드물었던 양옥풍의 새 집이었다. 그와 친해지면서 그가 원하는 대로 그의 집에 갔었는데, 현관을 통해 그의 방에 들어서서는 책상에 놓인 한 권의 책에 눈이 쏠렸다. 두 남녀 어린이가 옆머리를 맞대고있는 고운 얼굴이 원색으로 그려졌고, 윗쪽에는 ‘小學’이 세로로 작게, 그 바로 오른편에 ‘5學年生’이라고 가로로 적혀있었다. 그 표지를 넘기고 원색그림은 물론 다른 내용도 유심히 들여다보고 있었더니, 이군이 그 책은 잡지여서 매달 한 권씩 나온다는 사실을 알려주었을 뿐 아니라, 빌려다가 읽으라는 것이었다. 그 이후 소학교 졸업 때까지 매달 그 小學館 잡지를 애독했다. 아버지께서 하숙집 주인에게 맡겨둔 돈으로 그 잡지를 사서는 하숙집에서 살살이 읽었다. 오래야 나홀이면 다 읽었고, 그 후로는 심심할 때 다시 읽었다. 나의 孤獨病을 治療하는 특효약은 그 소학관 잡지였고, 또

다른 하나는 森永밀크카라멜이었다. 눈갈사탕만을 알았던 내가, 노오란 색으로 인쇄한 종이상자 속에 초를 먹인 종지로 싼 카라멜 열 개가 들어있었기에, 그 고급스러움에 끌려 그것만을 사먹게 되었다. 하나를 까서 입 속에 넣고만 있으면 그 맛이 고독을 사르르 녹이는 것이었다. 그러나 고독증세는 그런 물질적인 것 만으로 치유되는 것은 아니었다.

장마가 견히고 햇살이 몹시나 따갑던 어느 일요일 오후, 나는 아무 생각없이 하숙집을 나섰다. 방향과 목적도 없이 걸다가, 아직 마르지않은 장마 뒤의 진흙땅에 운동화를 더럽히면서 어선이 있는 해변에, 다시 시원한 바람에 끌려 모래밭에 들어섰다. 생후 처음 보는 백설과도 같이 희면서 밀가루처럼 고운 모래에 이끌려 자꾸 걸었다. 모래밭에는 사람은 고사하고 개미새끼 한 마리 보이지 않았다. 오른편에는 크지않은 소나무가 촘촘이 자라고 있었는데, 그 솔밭 사이에 빨간 벽돌의 양옥집 두 채가 보였다. 나는 그 해변의 적막한 분위기가 좋았다. 하늘도 파아랗고 바다도 파아란 속에서, 소나무의 초록색 보다는 백사장의 흰 모래가 드러나 보였다. 바다 오른쪽을 부드럽게 휘면서 끝없이 이어졌고, 벌레와 티끌도 안 보이고, 파도소리는 물론 갈매기 울음소리도 들리지않는 고요한 백사장의 그 고운 모래가, 맑은 공기를 쏘이며 따가운 햇살을 쬐어 선지 더욱 희어지고 있었다. 자연과 자연의 조화에 의해 생성되는 모든 色相 중에서도 그 백사장의 그 모래는 나의 상념을 앗아가고는 무아지경이 되게했다. 산골의 자연에만 젖어있었기 때문이라기 보다는, 희다는 표현만으로는 너무도 부족한 그 모래는 살아있는 듯이 빛을 뿜어내면서 움직이는듯 했다. 그러면서 나에게 바닷물에 들어설 생각은 고사하고, 아무 생각도 하지않게 했다. 나는 그

저 뭘지 알 수 없으면서도 마음을 편안하게하는 잔잔한 속삭임을 듣기라도 하는듯이, 하늘도 아니면서 바다도 아닌 먼 곳을, 촛점없이 물끄러미 보고만 있었다. 나중에는 그 정경 속에 同化된듯이 나를 잊고 있었다.

내가 언제 왔는지 모르게 집에 와있었다. 황혼이 질 무렵에. 외로움에 빠져있던 내가 무의식 중에 갔던 그 곳이, 자연이 조성한 세계적인 걸작인 명사십리라는 것도 나중에서야 알았다.

여름방학이 되자 녀 달만에야 집에 돌아와 부모자식간, 형제간의 끈끈한 애정에 흠뻑 젖어 날이 새는 줄 모르고 지냈다. 그러나 금새 한 달을 보내고는 학교에 돌아왔다. 그런데 우리 반 담임이 징집되어 다른 선생이 들어오기도 했지만 자습하는 시간이 많았었다. 그러던 어느 날엔가 甲반 선생이 들어와서는 칠판에 ‘나는 이런 일이 하고싶다’라고 日語로 적고는 작문을 하라는 것이었다. 그 일이 있는지 며칠인가가 지난 어느날, 4학년 이상 학생이 모인 畫會에서 作文을 잘 한 사람에게 시상한다는 것이었다. 한 반에서 두 명씩 호명하는듯 했는데, ‘5학년!’이라는 소리가 나고 甲반 시상자가 호명된 뒤에, 우리 반 차례가 되었다. 그런데 “신평진!”이라는 소리가 났다. 어디서 들은듯한 소리에 머뭇거리고 있는데 앞과 옆에 섰던 친구는 나를 쳐다보고, 뒤에 섰던 친구는 ‘애! 너 뭐해! 얼른 나가!’하며 등을 미는 것이었다. 어리어리하다가, 이어서 호명된 여자아이가 뒤돌아보는 눈길이 독촉하는듯하길래, 뒤따라 나가서 나란히 섰다. 모두의 호명이 끝난 뒤, 교장선생님에게서 상장과 함께 프린트된 작문집을 받았다.

내가 受賞하게 된 것은 소학관의 잡지를 매달 애독했던 덕분이라고 생각한다. 그러면서도 내가 수상할 수 있었던 것은 고독을

씹어삼키기 위해 그 책을 탐독했고, ‘독서삼매’라는 말대로 글을 즐기며 다시 읽기도 했기 때문이 아닌가 생각한다. 그 수상이 문학 지망을 하게 된 계기가 되었다.

원산은 나에게 여자를 발견하게 하고 감지하게 했다. 사춘기에 접어들었으나 남동생 뿐이었던데다, 곱게 차려입은 고운 여아를 볼 수 없었던 나였다. 게다가 이성에 대해 무관심했던 내가 원산에 와서는 여자아이들하고 한 교실에서 함께 공부하게 되었으니, 자연스럽게 異性에 대해 관심을 가지게 되었던 것이다. 그러면서 여자를 다음과 같이 관찰하였다.

첫째로 여자는 의복이 달랐다. 모양새는 물론 색깔도 원색이 많았다. 자주 갈아입기도 했다.

그 둘째는 말하고 노래하는 음성이 달랐다. 남자아이들의 목소리 보다는 음색이 맑고 고왔다. 그 독특한 여아의 말소리가 때로는 날카롭기도 했는데, 그 소리가 재빨리 높아질 때에는 오싹해지는 느낌도 받았다. 그러면서도 그 찌지는 소리가 듣고싶어서 놓고 있는 여아들에게 들키지않게 돌이나 왕개미를 던지기도 했다. 제일 듣기좋았던 것은 기쁨이 충만된 웃음소리였다. 아마도 그 여아들의 웃음소리에 귀기울이지않는 자는 없으리라! 더우기 여자들의 웃음의 합창에는 돌부처도 기뻐할것만 같았다. 음악시간이 기다려졌던 것은 여아들의 노래소리가 듣고싶어서였다.

다음은 얼굴의 생김새와 색깔이 고왔다. 남아들과는 달리 얼굴의 선과 면이 둥굴면서 보드라웠다. 게다가 그 윤기나는 머리카락은, 뿔뿔하고 짧은 남아들 것 보다 길어서 좋게 보였으나, 길게 늘렸건, 뒤에 묶었건, 단발로 잘랐건 둥근 얼굴을 더욱 둥글고 곱게 했다. 사내들은 신경을 쓸 생각도 않아 얼굴이 꺼칠한데 비해, 여

아들은 반반했다.

그 넷째는 동작이 부드럽다고 보았다. 울동할 때는 물론이거니와 체조할 때의 손놀림도 유연하고, 걸음걸이와 같은 거동도 부드러웠다.

그와 함께 온순한데다가 남아들 앞에서 수줍어하는 표정이 여자다웠고, 귀여웠고, 고왔다.

사춘기에 접어든 내가 발견한 여자가 위와 같았거니와 감정이 무딘 사내들도 표현하지는 못하겠지만 전적으로 동감할 것이다. 물론 하루이틀에 異性을 발견하지는 못하지만, 감수성이 예민해지는 그 시기엔 본능적으로 감지하게도 된다고 본다. 여자들은 사춘기가 1년 더 빠른데다가 예민한 감정과 생리현상으로해서, 異性을 더 일찍 발견하게 된다는 것이다.

나의 작문이 잘 되었다는 것은 나의 관찰력과 그 표현력이었겠지만, 앞의 여자를 관찰하고 표현한 것이 진실되었다는 증거도 되기에, 그 때 발견한 동급생 중에서 대표적인 여아 두 명에 대해 적기로 한다.

崔양. 부유하고 지식층 가정의 출생인듯 디자인과 색상이 새로운 옷을 깔끔하게 입고 다녔다. 게다가 얼굴이 조각한듯 또렷한데다가 피부색깔도 말쑥했고, 기름을 바른듯 윤기나는 머리를 곱게 빗고 다녔다. 용모가 그런데다 거동과 행실도 또렷하고 야무진 미녀였다. 나는 처음에 하루에도 여러 차례 훑쳐보곤 했다. 성미도 명랑하고 활달해서 급우들 사이에서도 인기가 좋았거니와, 학업성적도 우수해서었던지 부급장을 맡고 있었다. 그런데 나이가 다섯살 위인 소년에게 급장을 양보하기는 했지만, 그 급장 보다는 통솔력이 월등했다. 우리가 일단 교실에 들어오기만 하면 그녀의 날



카로운 시선이 번쩍이는 것이었다. 장난치거나 떠들면 속사포 처럼 빠르면서 이름 꼬리를 치켜올리는 날카로운 호명 소리에는, 당자 뿐 아니라 급우 모두가 뻗뻗해지곤 했다.

그녀 성질을 사납게한 계기는 支那전쟁이다. 日人 선생들이 계속 徵集되어 갔으니 말이다. 그 후에 생각한 일이거니와 성질을 난폭하게하고, 행실을 교만하게도 하는 級長(반장)을, 특히나 여식에게는 절대 시켜서는 안 된다고 느끼게 한 것은 최양이었다.

金양. 나와 함께 글짓기에서 수상한 女兒이다. 나의 두 친구들이 그 수상을 계기로 내가 그녀를 좋아하는 것 처럼 놀려댔다. 친구들이 그러지않아도 작문 수상 후부터, 교실에서는 물론 쉬는 시간에도 그녀에게 눈길을 자주 보내게 되었다. 그러다가 눈길이 맞닿으면 서로의 정이 통하는듯 했다. 그렇다고 하는 素材를 딸 수는 없으나 本能的인 肉感이라고는 자신있게 말할 수 있다. 愛情을 느낄 나이는 아니었고, 환하게 곱지도 않았지만 웬지 모르게 그저 좋아했거니와, 나의 그 감정을 그녀도 느끼고 나를 좋아했다고 믿게 되었다. 그것은 내가 이 나이 되도록 그녀의 그 수상 작문을 내 것보다도 더 또렷하게 기억하고 있는 것이라고 할 수 있을 것이다. 성장한 후의 느낌이기도 하지만, 그 때 그녀의 내면세계의 성숙도는 나 보다 훨씬 높았다.

여기에 그녀의 日語로 된 작문 거의 그대로를 우리글로 옮겨적는다.

〈나는 이다음에 자라면 책방이 하고 싶어요. 책방을 하면 책방에 앉아서 많은 책을 읽을 수 있지않겠어요! 내 마음이 기쁠 때는 슬픈 이야기의 책을, 슬픈 일이 생겼을 때엔 재미나는 이

야기책을 읽을래요. 나는 어른이 되면 꼭 책방을 할래요. 그리고는 많은 책을 읽으면서 살아간다면 세상살이가 참 즐거워질거예요.)

무도관에서 劍道하는 것을 본 그대로를 쓰고 ‘씩씩한 검도를 꼭 하겠다’고 한 나의 작문은 比肩도 안 되는 작품이다. 그 나이에 벌써 健實한 思考力과 堅實한 意志力이 確立되어있었음에 놀라지 않을 수 없다. 그러면서도 여성다움이 담뿍 담긴 眞實 그대로이므로 명작으로 쳐야한다고 생각한다. 이름은 잊은지 오래지만, 문득 그리워지는 그녀를 찾을 길은 없을런지? 그 어디서 잘 살고나 있는지? 부디! 건강하소서!

원산은 전사춘기에 진입했던 나, 태생이 말수가 적었던 나에게 고독을 안겨주면서, 외견이 철학자풍의 내성적 성격에다가, 의지력이 약하고, 감정에 쉬이 동요되는 感傷적인 성향 등의, 남자로서는 바람직하지 못한 성미소유자가 되게 하였다. 日政하에서 바라서는 안 되고, 소질도 확실치않은 文學에 趣味를 붙이게 한 곳이기도 하다. 그리고 異性을 발견하고 戀慕하게도 되었다.

나의 思春의 고향 원산이여! 명사십리여! 그리고 그 희디흰 모래여! 부디 그 때 그 시절의 청정함을 그대로 지니소서!

咸興-元山の 용두보통학교 5학년을 마치고 6학년에 진급한 나는 그 나이에 유학생화에 익숙해졌다. 그런데 아버지께서 두세차례 바삐 원산을 오가시더니, 5월 초순께 원산에 온 가족과 합류하여 기차에 타게 했다. 기차에서 세 시간 쯤인가를 서달리다 도착한 곳이 대도시 咸興이었고, 우리 여섯 식구의 보금자리는 樂民町이었다. 그 집에서 咸興高普에 다니던 兄(22회 <故> 申衡均)과

합류하면서 가족 7명 모두가 함께 살게 되었다. 永興을 떠날 때 때어놓았던 말리와, 元山으로 보냈던 둘째와도 함께 살게 되어선지 어머니의 기쁨은 이만저만이 아니었다.

錦町尋常小學校 6학년에 편입된 나는, 원산 아이들에 비해 매정했던 큰 도시 아이들과 어울리지 못하여 졸업때까지 친구를 갖지 못했다. 학교가 教室만 많았지 거미꼬레한 송판벽에다 시커먼기와 지붕의 낡은 건물이었다. 게다가 교실과 복도 바닥의 널판대기 틈새에는 수십년이나 되게 묵은 먼지가 끼어있어서, 빠른 걸음으로만 걸어도 아지랭이가 피어오르듯이 먼지가 일어났다. 掃除는 빗자루와 먼지털이로 잠자는 먼지를 도리어 깨워일으켜서는, 일부는 코와 입 속에 들이키고, 일부는 머리와 얼굴의 돋은 부분에 얹고, 나머지 일부는 검은 옷에 수북히 묻힌다. 그리고 난 뒤엔 겨우 안정을 되찾은 먼지 중에서 마루바닥에 주저앉은 것들을, 이번에는 때국물이 줄줄 흐르는 시꺼먼 걸레로 밀어제킨다. 책상을 정리하고 나면 ‘청소 끝!’ 소리와 함께 담임선생이나 주변에게 알린다. 검사가 끝나자 개구장자들은 책가방을 빙글빙글 돌려가면서 복도를 내닫는다. 그 바람에 몸과 옷에 정착하려던 먼지의 대부분은 다시 교실이나 복도에 내동댕쳐진다. 먼지들을 들볶기만하는 소제는 왜 하는건지?

한편 운동장의 정경은? 점심시간의 남은 노는 시간에는 그 좁은 운동장에 천명이나 되는 아이들이 모인다. 검은 옷의 개구장자들이 뛰어놀면서 일으킨 자욱한 먼지 속에서, 고래고래 소리지르는가 하면 악을 쓰기도 한다. 본 적은 없으나 아귀들의 먹이쟁탈戰場이라는 표현이 들어맞을듯하다. 건물과 옷이 검은데다, 먼지도 찌들어선지 검은 그 암흑의 세계를, 지금에 와서 생각해보도 숨막

히거니와, 바닷바람으로 해서 언제나 공기가 맑았고, 여아들의 웃음소리가 운동장 구석에도 들리던 원산에서 살았던 내가 어찌 질겁을 하지않을 수 있었겠는가? 폐병이 많이 돌았던 그 시절에 그 학교에서 서너학년 이상을 다닌 아이들치고, 나중에 그 병으로 쓸어지지않은 자들이 과연 몇이나 될까?

그 무엇보다도 나로 하여금 ‘빠빠용’의 심정이 되게 했던 일은, 그 수많은 아이들 모두가 남자들 뿐이었다는 사실이었다. 그 사춘기를 낭만이 넘쳐흐르는 원산에서 화사하게 맞았던 나의 감성이 어찌 비통해하지 않겠는가! 그 속에 갇혀서 그 아귀들과 어울리니 차라리 결사적인 탈출을 企圖하지 않을 수 없었다.

첫 시도가 수업이 끝나기가 바쁘게 귀가길에 있는 도서관으로도 피하는 일이었다. 학교의 뒷문으로 나가 조금만 가면, 軍의 將校官舎로 해서 永生女中으로 가는 고갯길이 왼쪽이고, 산을 깎아내려 새로 지은 威南女中の 오르막길이 오른쪽에 있었다. 그 두 길의 가랭이 부분이 되는 우묵한 곳에 있는 單層 古屋이 圖書館인 것을 첫 등하교길에서 발견했었다. 나는 학교에서 보낸 시간 보다 더 많은 시간을 그 도서관에서 보냈다.

그 도서관에서 처음 읽은 것이 怪奇傳인 ‘里見八犬傳’이었고, 그 다음의 한 동안은 탐정소설인 ‘루팡전집’을 연달아 읽었다.

두 번째 탈출 기도. 원산에서 여자를 발견하고 이성으로서의 여자를 연모하게 되었던 내가 暗黑세계와도 같았던 그 학교의 그 環境 속에 그대로 묻혀있다가는 無情한 인간, 아니면 精神異狀者가 될 것만 같았다. 悲壯한 결단을 내리지않을 수 없었다. 우선 여자 아이들이 다니는 학교를 알기 위해 몸집이 작았던 짝꿍에게 사탕을 먹였다. 그 사탕이 奏效하여 초여름께 下校하면서 그와 동행해

서 榮町소학교로 갔다. 가까와지기 좀전부터 내 가슴은 두근거렸다. 여자아이들의 재잘거리는 맑은 音聲이 들렸기 때문이다. 더욱 가까와지면서 하교길의 여아들이 보였다. 더 가다가 어깨를 나란히 하고 재잘거리며 오는 여아들과 마주치게 되었다. 정면으로 왔었는데 나의 짝꿍이 슬쩍 옆으로 빼는 것이었다. 그러니 나도 그에게 따를 수 밖에. 그러면서도 참으로 오랫동안 여아들의 고운 얼굴이 보고파서 그들을 훑쳐보았다. 학교 건물부터가 錦町과는 달랐다. 증축된 교사는 2층이고 벽제도 송판때기가 아니라 색깔이 있는 벽돌같았다. 과연 여아들에게 어울리는 건물이었다. 학교 전면의 울타리는 없었고 가시 철조망으로만 둘러쳐져 있는 것이 다행이었다. 학교 맞은 편이 공지였던 것도 다행이라고 여겼다. 그렇게 생각된 것은 가끔 오더라도 여아들이 놀고있는 모습을 마음껏 들여다 볼 수 있을 것 같아서였다. 그 날 이후 우리 둘은 자주 그 학교로 갔었다. 그 근처에 따로 볼 일이 있었던 것도 아니고, 누굴 만나려고 갔던 것은 더더욱 아니었다. 그저 여아들이 노는 모습이 보고싶어서였고, 멀리나마 고운 옷차림과 얼굴이 보고 싶었다. 그리고 여아들의 간들어진 웃음소리는 물론 소프라노로 내지르는 소리가 듣고 싶기도 했다. 그랬으면서도 5,6학년 상급생인듯한 여아들과 정면으로 마주쳤을 때는, 그녀들은 태연히 우리를 쳐다보고 있었지만 나와 짝꿍은 낮이 홍당무우가 되면서 길을 빗겨주는 것이 상례였다. 때로는 그런 우리를 보고는 우스워 못 견기겠다는 듯이 깔깔대는 여아들도 있었다. 그런데 원산의 최양이나 김양같이 고운 여아들을 보지는 못했다.

늦가을에도 불현듯 여아들이 그리워지면 혼자서도 가곤했다. 그러나 어찌 알았으랴! 나의 여아들에 대한 그 純潔한 戀情을 짓밟

으려는 자가 생길 줄이야! 그것이 바로 魔鬼와도 같은 ‘빨간 망토’였다. 그 赤鬼에 대한 風聞이 서울에서 함흥에까지 퍼졌다. 즉 ‘빨간 망토를 입은 자가 여학교의 便所에 숨어있다가 여학생을 잡아 먹는다’는 뜬 소문 말이다. 그러니 날씨가 추워져서 보다는 그 놈과의 連累嫌疑를 쓸까봐서 그 근처엔 얼씬도 할 수 없었다.

나의 이성에 대한 연정이 소생된 것은 그 두 해 후인 서기 1940년이면서, 내가 영광스럽게도 南中에 입학한 해의 초여름이었다. 일본에서도 유명했던 寶塚少女歌劇團의 公演을 보러가서였다. 함흥역전 가까이에 건축한지 얼마 되지 않아, 내부장식이 화려했던 明寶劇場에서의 공연을 전교생이 단체 관람했었다. 仙女와도 같은 고운 아가씨들이, 알몸이 들여다보일 것만 같이 싱글면서도 얇은 옷을 입고는 나비와 같이 춤을 추는가 하면, 그 고운 목청으로 귀청을 황홀하게 하는 노래소리에 우리 모두가 넋을 잃었었다. 그 幼影이 한동안 내 눈앞에서 가물거렸다.

함흥과 함흥 인근의 명소가 여러 곳이기는 하겠지만, 실지로 찾아갔던 곳은 몇 곳이 안 된다. 盤龍山은 매일같이 쳐다보기도 했지만 教練시간에 들은 “반류잔노一本松” 라는 白井교련 선생의, 늙었어도 간간했던 목청이 지금도 귀청에 쟁쟁하다. 歸州寺, 定和陵에의 遠足은 아련하기만하다. 서호진은 해수욕과 함께 日本씨름꾼 체격이던 三宅교장을 떠올리게 하고, 근로동원되었던 흥남공장은 전동기 줄말이를 생각나게 한다.

北緯40도에 가까워 嚴冬雪寒의 氣候帶인 함흥의 한겨울에 城川江 강바람을 쏘이며 萬歲橋를 걷는다는 것은 고통스럽다고 말할만도하다. 그러나 민족의 명절인 정월 보름의 그 달밤에, 백두산의 정기를 품은 그 성천강 강바람을 어찌 쏘이지않을 것이며, 그 유

명한 만세교를 어찌 건너다니지 않을 수 있을손가! 南中 1학년 때 단 한 차례 3회인가를 왕래했던 것만으로도 80고개에 다가섰으니 말이다!. 그리고 매섭게 찬 한겨울 야반 공기를 녹일듯이 울려 퍼지는 ‘후추양념에 바아얌엇!’을 불러, ‘螢雪時代’의 添削問題를 푸느라고 끙끙거리던 형과 함께 먹던 일도 그리운 향수로 다가온다. 성천강에 얽힌 낭만 몇 짝은 함흥시민 누구에게나 있으리라!

그 청정수와도 같은 성천강물로 수리사업이 일찍 완공된 광활한 함흥평야에서, 무진장이라는 표현이라야 어울리는 쌀은 가마니 단위로, 서쪽 멀리를 한없이 길게 뻗어내려가는 산기슭에서 나는 서너 가지 품종의 사과는 껍질 내지는 50개 한 접씩, 시오리 밖 동해의 특산물 명태, 고등어, 정어리, 도루묵 등은 줍으로 20마리씩 켜어서 ‘드럼’ 단위로야 사고팔았던 풍요한 고장 함흥을 떠나야만 했으니! 그 吉地가 ‘어찌 아이 그립겠음매!’

旺場-금야(영흥)군 중에서 정평군에 가장 가까운 면소재지다. 이 곳에서 함흥의 중학교로 기차통학하는 학생들이 있었다. 나는 1941년 연말에 肋膜炎 치료로 입원했던 濟惠病院에서 退院하고는, 그 해 봄부터의 아버지 근무지인 왕장에 와서 요양을 하고 있었다. 이듬해 3학기 초에 아버지께서 三宅 校長과 의논 끝에 3학기의 출석과 시험의 면제 및 3학년 進級の 확약을 받았다. 그런데 3월 말경 학교의 연락을 받고 가셨다가 돌아오신 아버지께서 ‘鹽崎 敎頭가 진급심의회에서 나의 진급을 교칙을 내세워 끝끝내 반대했기 때문에 留級으로 결정되었다’며 교장이 사죄하더라는 것이다. 한편 교두는 도리어 ‘애초에 자기와 의논하여 3학기 시험을 치루기만했어도 그 성적이야 여하간에 진급시킬 수 있었다’는 어이없

는 말을 하더라는 것이다. 東京에서 貴族들의 子女를 가르치는 學習院에서 근무했다던 三宅 교장과, 우리 나라에서의 근무經歷이 오랜 鹽崎교두의 권력과 권리 싸움으로 인해 억울하게 弟子만 背反당하고 말았다. 南中2학년을 유급된 나는 여름방학까지 휴학계 출을 했기 때문에 계속 왕장에서 요양했다.

왕장의 驛舍는 언덕에 있었고, 그 곳에서 약간 경사진 신작로길 100m가량을 내려와야 평지가 되는 셈이었다. 영흥평야 일대의 다른 농촌과 별다른 것이 없었던 것 같았다.

興上—함흥 남쪽 30리 되는 지점이면서, 거의가 논인 드넓은 평원 한복판에 버려진듯한 고장이다. 1943년 봄부터 이곳에서 기차통학을 하게 되었다. 학업에 정진해야하는 상급학년 시기의 기차통학은 시간과 체력의 낭비가 문제였다. 그러나 그것보다는 악명 높은 일본 경찰 高等係刑事의 예리한 시선에 신경을 써야했다. 要査察對象 학교인 南中 학생들은 별명이기도 했던 ‘공부벌레’의 흉내 아닌 흉내를 내야 했다. 滿洲와 연결된 그 함경선 철도는 우리 독립운동가들에게는 매우 요긴한 교통수단이었던 만큼, 위장한 고등계형사들이 매섭게 눈을 부라리고 칸칸을 옮겨다녔다.

그 피끓는 청춘기의 기차통학이 낭만적이어야 했는데도, 그 놈들 때문에 겨우 짝사랑 만으로 가슴을 태웠다. 接吻, 抱擁이라는 말은 서구문학작품에 나오기는 했으나, 그 동작이나 자세에 관한 흑백 그림조차 볼 수 없었다. 그러나 頻繁한 눈길의 왕래만으로도 스캔달의 소재가 되었거니와, 스캔달에 연관된 여학생들은 장래를 망칠 수도 있을 정도의 치명적인 상처를 입던 그 시절에 그것을 안다한들 써먹지도 못했을 것을. 차라리 마음편하게 남녀학생이



지정한 차칸에 따로 따로 승차했다.

나이로는 二八靑春이면서도 교칙, 사회의 윤리적인 제약, 사상적인 감찰, 진학목적의 면학, 전쟁수행을 위한 강제 근로동원, 병마와의 투쟁 등등으로 제 때에 엉덩이에서 났던 뿔도, 어거지로 들이밀어야 할 형편이었다. 저주를 받은 이팔청춘은 아니련만! 가슴의 성화에 못이겨 포켓판 ‘바이론’, ‘하이네’의 시집을 주머니에 넣고, 대문을 나섰다. 동구를 벗어나서 전면을 둘러보았으나 물이 차 있는 논 뿐이었다. 돌아서려 했으나 이번에는 바람이 건드린 여드름의 성화에 발걸음을 옮기다가, 논에 둘러싸인 두세평 정도의 솔밭이 눈에 띄었다. 논뚝을 따라 그곳에 들어섰더니 어린 소나무만 몇 그루 있을 뿐, 풀은 가장자리에만 조금 자라고 있었다. 거기서는 그들의 정열적인 애정시가 먹혀들것같지가 않았다. 그들의詩를 빌어 청춘을 불사르려던 나의 실망은 말해 무엇하리!

興上의 첫 탐색이 그랬기에, 그 후로는 두문불출이나 다름없이 가까운 세월만 보냈다. 일본이 2차대전의 전범국 중에서 혼자 버티면서 최후 발악을 하던 시기이기도 했기에, 등하교 외의 출타를 삼가고 죽은듯이 지내야했다. 그러니 내 가슴의 感性적 기능이 잠복될 수 밖에 없었던 곳이 바로 홍상이다. 그 낭만의 사막 홍상에는 향수를 일으킬만한 낙수도 없을터이니 望郷流浪記도 서둘러 마무리지어야겠다.

고향산천의 순방이 거의 끝나가던 중에

‘나야말로 이 금수강산의 조물주에게 선택받은 행운아이다!’라는 생각이 靈感처럼 머리를 스쳤다. 곰곰히 그 경위를 따져 가다가 다음과 같이 결론지었다.

★ 산악국인 우리 나라의 표본적인 지형이면서도 경계가 수려한 문천군 풍상면 마전리에, 감성이 발동하는 시기에 가서 그 기능이 가장 왕성하던 시기까지를 고스란히 다 지냈다.

★ 사춘기에 진입하면서 감수성이 매우 예민해지는 시기에, 낭만의 도시 원산에서 하숙하면서 생긴 고독증세가 악화되던 중, 무의식 상태에서 명사십리에 다녀왔다.

★ 감격시대에 진입한 때에 대도시 함흥의 어수선한 환경 속에서, 사소한 일로 번뇌에 사로잡혀있던 금정고등과 1년 가을 수학여행으로 외금강에 다녀왔다.

감성과 심성이 가장 순수하던 시기에 인상지어진, 수려하고도 청정한 우리 산천의 진수가 소생되면서 생긴 자각증상이라고 본다. 또한 등산의 생활화와 함께 노경에 품게 된 우리 산천에 대한 敬畏心이, 육체의 노화와 함께 희박되는듯한데 대한 자격지심도 相乘되면서 발생한 靈感이라고 생각하는 것이다.

이제 우리는 고향을 단지 人倫과만 연관시켜서는 안 된다고 하는 인식을 새롭게 할 때라고 생각하는 것이다. 인간의 극한점이 보이지 않는 탐욕의 소산물인 문명과 그것에 대해 상승작용을 하는 문화로 인하여, 지구 소멸의 징조라고 할 수 있는 기상이변이 점차 심각해지는 이 때, 원시인들의 자연에 대한 敬畏心으로의 복귀도 생각해야한다고 생각하는 것이다.

祝 盤龍7號發行

韓 炯 周 醫院

(內科・神經科)(28回)

電話 923-8811

## 女性의 아름다움

魯 一 協(28回)

드높은 가을 하늘, 深山幽谷의 기암, 단풍, 五色丹青의 사찰, 절경속의 폭포, 시원한 바다, 시골풍경…… 남녀노소 다들 즐기는 여행대상이 아닐 수 없다.

새싹이 움트고 꽃피는 봄철이 자극적 또는 여성적 계절이라고 한다면, 가을철은 사색적이며 남성적인 계절인 것같이 느껴진다. 아마도 「土思秋」라는 말도 이런 뜻에서 생긴 것 같다.

며칠 전 釜山에 불일이 있어 서울역에서 몇가지 신문을 무더기로 사들고 기차에 몸을 실었다. 별로 여행을 자주하는 편은 아니어서 연도의 변모된 모습에 정신이 쏠려, 사 든 신문은 별로 읽지도 못하였다.

초가집 지붕이 함석이나 슬레이트로 바뀌어지고, 나일론 덕분에 농가 사람들의 옷들도 비교적 깨끗하고, 중학생들이 타고 다니는 자전거도 제법 신뜻했다. 농가소득이 많이 증대되어 생활이 꽤 안정된 것 같다.

새마을사업으로 콘크리트 교량도 많이 생겼으며 농로는 물론이거니와 포장된 고속도로는 쪽쪽 뻗어나가고 있었다. 「모든 길은 로마로 통한다」라고 「라 폰테이느」가 말했지만, 「모든 길은 서울로 통한다」라고 말하고 싶다. 九折羊腸의 小路, 산을 끼고 재를 넘는 오솔길은 시골풍경을 말한 서정적 옛 표현이며, 四通八達의 신

작로와 고속도로는 산업의 발전, 문명과 문화전파의 혈관으로 충분한 구실을 다하고 있다.

어느새 차는 중간의 어느 정류장에 도착하였다. 승강구 바로 옆의 플랫폼에는 신혼여행을 떠나는 것같이 보이는 젊은 남녀가 서너사람의 전송을 받으면서 승차하려고 서 있었는데, 젊은 여인은 아마도 자기의 부모같이 보이는 분의 품에 머리를 파묻고 흐느껴 울고 있었다.

짐작하건데 부모 곁을 떠나 먼 외지로 출가하는 것인지, 아니면 신혼여행을 떠나는 것이려니 생각하고 있던 차, 열차는 기적소리와 함께 움직이기 시작하였다. 다소의 호기심으로 몇 줄 앞에 자리잡은 그들의 동정을 살펴보았다. 몇 분도 되지 않았는데 그 젊은 여인은 아까의 슬픔은 씻은 듯이 잊어버리고, 마치 연극의 한 장면인 것같이 재잘대면서 남자에게 머리를 비벼대고 교태를 부리고 있어, 마치 두 사람만이 밀실에 앉아서 여행하고 있는 것 같았다. 하기가야 두 사람을 위해서는 한량없이 다행하고 행복한 일이겠으나 흐느끼면서 슬퍼하던 장면과 지금의 喜喜樂樂하는 장면과의 시간간격이 너무 짧다는 것과, 두 사람만이 있는 방안이 아닌 차내에서 주위 사람의 시선을 생각치 않는 그 경박한 행동에 적지 않게 놀랐다.

### 雪舟의 詩에

꽃은 피어도 함박으로 피지 말고

살며시 미소짓듯이 피어라

정은 익어도 활활 타지 말고

긴긴 겨울 밤 같이 조용히···(下略)

젊은이들의 일들은 너무 경박하며, 발산적이고 즉흥적인 과열인 것 같다.

新舊의 세대차에서 오는 생각의 차이려니 하면서도 못내 납득이 가지 않았다. 무심코 나의 가까운 신변에서 생길 수도 있는 일들로 가상했다. 그래도 부정하고 싶은 생각이 들었다. 나의 생각이 보수적이고 저들의 행동이 현대적인지? 달리는 차창에서 나 나름대로 생각해 보았다.

이때 문득 생각난 것은 지난 여름 시골 路傍에서 본 부녀자들의 아름다운 친절과 선행이었다. 몇몇 친구들과 幸州山城에 갔었는데 水色을 지나 陵谷에 가노라면 주변에 군부대가 많은데 도중에서 보고 느낀 일이다.

약 일개 중대 가량의 사병들이 완전무장하고 執銃한 채 어느 지점까지 왕복 달리기 훈련을 하고 있었는데, 우리들은 그들의 달리기 훈련에 조금이라도 지장을 주지 않으려고 길 가운데를 비켜 길 옆을 조심스레 걸었다. 장거리 달리기엔 언제나 있는 일이지만 건강하고 기력좋은 사병들은 벌써 목적지까지 갔다가 돌아오는 사병도 있었지만 대부분은 힘겨워 잘 달리지 못하고 있다. 군복은 완전히 땀에 젖어 있고 먼지는 얼굴을 뒤덮어 먼지투성이의 얼굴에는 구정물 같은 땀이 흐르고 있었다. 기진맥진하여 몸도 무겁고 더욱 어깨의 총이 무겁게 보였다.

어떤 병사는 딱한 동료병사의 총까지 두세 자루를 함께 들어주는 정경을 보고 나는 격려와 동정을 아끼지 않았다.

어느 병사는 어쩌나 기진맥진했던지 걸가는 행인의 자전거 뒤를 잡고 運身하고 있는데 어디서 나타났는지 찻차에 몸을 실은 지휘장교가 꺾하고 소리치는 바람에 그 병사는 힘없이 자전거에서 손

을 뻗었다. 걷는 것인지 달리는 것인지 분간이 안 되는 고된 行軍이었다.

남의 일이 아니고 우리들 주변에 흔히 있는 일이다. 우리들 자신도 젊었을 때 경험한 일이며, 또 저와 같은 苦行끝에 스스로 강한 인내력을 길러내는 것이지만...

이윽고 다음 부락에 이르렀을 때 부락입구에서 동네 부녀자들이 누가 시킨것도 아니지만 물동이에 냉수를 떠다가 지나가는 사병들에게 식수로 먹이기도 하고 머리 위해 부어주기도 했다.

사병들은 얼마나 고맙게 생각하였을까? 감사감격의 눈물을 흘렸겠지만 그들은 하도 피곤해서인지 말도 못하고 고맙다는 표정도 지을 수 없는 것 같았다.

이 정경을 보니 눈시울이 뜨거워지고 가슴이 꼭 막히는 충격을 억제할 수 없었다. 이 동네 부녀자들의 순박하고 가륜한 동정과 친절과 선행!

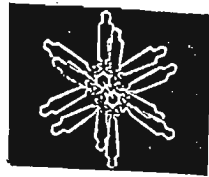
보기에 따라서는 도시 사람보다는 시골 사람이, 가진 사람보다는 덜 가진 사람이, 많이 배운 사람보다는 덜 배운 사람이 보다 인자하고 인간적일 때가 있다.

시골 부녀자들의 친절과 동정은 동네 앞을 지나가는 병사들이 자기들의 자식같고 또 형제같기 때문에 누가 시키지 않아도 냉수를 먹여주고 더운 머리를 식혀주는 것이다. 우리들은 사소한 일에 감격하고 감사하는 반면에 조그마한 일에 분쟁과 불화를 초래하는 일이 많다.

여성들의 친절한 言行, 容儀, 德性들은 우리들의 일상생활, 나아가서 사회생활에 있어서 정화와 운택을 초래할 수 있는 완충적인 요소를 지니고 있는 것이다.

가정에 있어서 어진 아내는 그의 남편을 귀하게 만들고 또 가정을 화목하게 한다.

요란스럽지 말 것이며 경박하지 말고 조용히 웃으면서 할 일을 다하는 여성의 마음씨는 악을 선으로, 부정을 진실로, 나태를 근면으로 바꾸어 주는 무한한 가능성과 생산성을 지니고 있는 것이다.





INFORMATION


- 해외학술서적  
TEL. (02) 733-2011  
FAX. (02) 736-8696  
E-mail
- 대학교재  
TEL. (02) 733-2015  
FAX. (02) 736-8696  
E-mail
- 해외 주문  
TEL. (02) 733-2017  
FAX. (02) 733-2016  
E-mail
- 오시는 길
- 주소  
선문로2가 1-222  
(우) 110-601

## 東西文化 架橋의 44年

책과 더불어 외길 인생으로 선진문화의 보급에 힘써온 지도 벌써 44년이라는 세월이 흘렀습니다.  
앞으로도 급변하는 시대적 변화에 발맞춰 더욱 고역 여러분께 최선을 다하겠습니다.

- 해외학술서적
  - 해외에서 출판되는 연구용 도서를 수입판매
  - 직접 구매하시거나 도서관 등으로 추천하여 구매 가능
  - 개인이나 기관에서 필요한 각종 자료 제공
- 대학교재 (국내외 교재용 출판서적)
  - 대학 교재를 도서를 분야별 구비
  - 범한서적 발행된 한국어판 교재 취급
  - 교재로 채택하시던 강의에 필요한 각종 자료를 제공
  - 직접 저술하시거나 번역하신 도서 출판 가능
- 해외 주문
  - 국내에 수입되지 않은 도서를 직접 주문하여 공급
  - 해외 출판사에서 발행된 모든 도서에 대하여 수입 가능
- 오시는 길
  - 대중교통 - 버스나 지하철(5호선-광화문역, 1호선-시영역)



 汎韓書籍株式會社  
金 允 善 會 長 (28回)

□□□□□□ 29 回 □□□□□□

- ◎ 同 族 ..... 金在楨(29回)
- ◎ 문자가 없는 경전 ..... 한재수(29回)
- ◎ 나의 提言 ..... 박호설(29回)
- ◎ 금강산 관광 수기 ..... 김정재(29回)
- ◎ 愚老의 詠懷 ..... 韓依天(29回)
- ◎ 바다가 산책 ..... 김순옥(29回)
- ◎ 故鄉 訪問記 ..... 朴浩高(29回)



## 동 족(同族)

金 在 楨(29回)

지난해에 워싱턴D.C.에서 있었던 American Academy of Allergy, Asthma and Immunology 학회의 하루는 Astra 제약회사가 주최하여 National Museum 건물에서 grand reception이 있었다.

로비에서 3층까지 여러 지방(뉴잉글랜드, 캘리포니아, 중서부, 남부 등)의 특산품들을 차려놓고는 풍부한 음식물을 대접하는 것이었다. 여러가지 해산물, 곡물, 육류, 채소, 과일과 주류, 포도주, 양주들이 준비되어 있었다.

이 건물은 미국 역사의 박물관인 관계로 이 나라의 일상생활의 발전상을 보여주는 전자기계, 음악기구, 교통정보계통, 자연과학 등에 관한 광범위한 전시품들이 흥미롭게 진열되어 있었다. 그러한 전시품 진열장 사이에 음식물을 차려 놓고 수천명의 손님을 대접하는 것이 혼잡하기는 하였지만 음식물이 너무나 좋고 풍부하여 모든 사람들이 자기가 원하는 대로 충분히 섭취하고 만족스러워 하였다.

호텔과 박물관 사이에는 규칙적으로 손님들을 태워주는 셔틀버스가 준비되어 있었던 관계로 주량이 강한 사람들은 과음하기 쉬운 기회라고 생각되었다. 접시에 담은 음식을 일부만 먹고 대부분을 버리는 손님을 볼때에는 북한에서 굶주리는 어린 동족들이 생각되어 마음이 편하지 않았다.

日帝 二次大戰 말기와 전후에 식량난을 뼈저리게 체험해서 음식물을 버리는 것을 보면 나는 언제나 죄악감과 불쾌감을 느낀다(마음속으로 나무라게 된다). 거의 모든 사람들이 진열장의 전시품에는 눈을 돌리지 않고 음식물에만 집중하는 것이 흥미로웠다. 아무리 좋은 구경도 음식에 대한 본능에는 당할 수 없다함을 느껴본다. “금강산도 식후경”이라고 어린 시절에 고향 사람들이 하던 말이 회상 되었다.

그날 저녁 그곳에서 나는 한국에서 오신 연세의과대학 교수분들이 한자리에서 식사하는 것을 만났다. 그 중 두사람은 의자를 차지하였고 나머지 분들은 서서 음식을 들고 있었는데 의자에 앉았던 분들이 나에게 의자를 권하는 것이었다. 아마 연장자에 대한 호의의 표현이라고 생각하면서도 “나는 서서 먹기를 좋아 한다”고 말하면서 사양하였지만 거의 반(半) 강제로 자리를 비켜주는 것이었다.

오랜 海外生活에서 동양의 예의 풍습 관념이 머리에서 사라져서 인지 앉아서 먹는 것이 감사하면서도 미안 하였다.

얼마 있다가 밖에 나갔더니 공교롭게도 연세의대에서 오신 분들 중의 한분이 혼자 밖에 나와 담배를 피우는 것을 직면하였다. 그분은 나를 보자 “담배를 피우는 데요”라고 하면서 당황한 표정으로 허리를 굽히면서 담배를 들었던 손을 뒤로 돌리는 것이었다.

나는 비사교적(非社交的)인 성격 탓으로 어찌 하였으면 좋을지를 몰라 아무런 대꾸도 하지 않고 미소만 지으면서 급히 그자리를 피하였다.

잠시나마 그분에게 불편한 감을 준것이 미안하였지만 東洋의 禮儀있는 나라의 美風은 아직도 변하지 않았음을 보고는 同族에 대한 親密感과 愛着心을 이번 우연한 기회에 새삼 느껴 보았다.

## 달릴때의 呼吸

數日間 또는 數週間の 斷食으로 음식물 섭취를 중단하여도 生命을 유지할 수가 있어도 數十分間 또는 數時間의 飢食으로 空氣呼吸이 중단되었을 경우에는 再生이 거의 不可能하다는 사실은 우리의 日常生活에서 때때로 볼 수가 있다.

人體細胞中에서도 산소공급 중단에 가장 예민한 것은 腦細胞인데 5분이상 산소공급이 완전히 중단되면 뇌세포는 파괴되고 만다. 우리는 살아 있는 동안 조직세포의 신진대사를 위하여 끊임없는 呼吸으로 산소를 공급하고 炭酸gas를 배출하여야 한다 함은 당연한 일이다. 소수의 호흡기질환 환자들이 有料의 산소로 비교적 意識的인(고통스러운) 呼吸을 하는 反面에 健康한 우리들은 無料의 空氣를 無意識的으로 호흡하고 있다.

그러나 우리가 땀때(달릴때)에는 숨이 가쁘게 되어(숨이 차서) 자기의 호흡을 意識하게 된다.

급히 늘어난 조직세포의 energy수요공급에 비례하여 산소의 수요와 炭酸개스의 배출이 증가한 탓이다. 그러기 때문에 달릴때에는 보다 효율적인 산소의 공급과 炭酸개스의 배출을 위하여 자기 個人에게 맞도록 呼吸을 조정하여야 한다.

오늘날에는 많은 사람들이 걷기(步行) 또는 달리기(走行) 등으로 보다더 좋은 건강상태를 유지하려는 時代가 되었다. 따라서書店에도 여러가지 “Walking and Running, Complete Guide” 따위의 책들이 나와 있지만 아직도 호흡법에 관하여 專책은 보지 못하였

다. 아마 호흡은 자기에게 맞도록 자연스럽게 하라는 뜻인지도 모르지만 여기에 나는 그동안 자기가 달리면서 느낀점을 몇가지 적어본다.

어린시절에 우리가 달릴때에는 呼氣와 吸氣의 비율을 2:2로 하라고 들었다. 하나 둘(또는 일이)이라고 마음속으로 헤아리는 사이에 吸入하고 하나 둘 하는 사이에 呼出하는 것이었다. 이때에 留意하여야 할 점은 吸入은 코로 呼出은 입으로 하며 呼吸은 뛰는 다리에 맞춰서 調和되게 하여야 한다는 것이다. 다시 말하면 呼吸運動과 다리운동이 一致調和되어 円滑하게 지속되어야 한다.

人體의 모든 기관 조직의 노쇠와 함께 호흡기도 해가 지남에 따라 젊은시절의 힘을 잃게 되어 70대가 되면 땀때에 2:2의 비율로 호흡하려면 불편을 느끼기 쉽다. 이때에는 3:3으로 하면 된다. 하나 둘 셋 하나 둘 셋 또는 일 이 삼 일이삼에 맞춰서 호흡하면 된다. 그러나 나이 들어가면서 비교적 많은 사람들이 뛰게되면(운동하게 되면) 大氣의 온도와 습도 그리고 여러가지 不明한 理由로 기관지 근육이 수축하기 때문에 吸氣에 비하여 呼氣가 길어지는 수가 있다. 다시말하면 흡기에 비하면 호기가 힘들어진다(exercise induced bronchospasm). 이런 경우에는 2:3으로 하면 된다(1,2→吸入, 1,2,3→呼出).

勿論 자기 개인에게 편하다면(맞는다면) 3:4로 하여도 된다(1, 2,3→吸入, 1,2,3,4→呼出). 어디까지나 자기 개인에게 적합한 방법(쉬운 방법)을 찾아 내도록 하여야 한다.

生體의 energy생산 신진대사의 요소인 산소(O<sub>2</sub>)공급과 탄산가스(CO<sub>2</sub>) 배출을 위하여 마음대로 무상으로 吸入할 수 있는 空氣(大氣)에 대하여 감사하는 마음으로 두서없는 이 글을 마친다.

## 문자가 없는 경전

한 재 수(29回)

새 이천년을 반사적으로 일어나는 수 없는 심리적 기대가 여기 저기서 겨냥된 것 처럼 터져 나온다. 그리고보니 지나간 한세기를 그냥 넘겨버릴 수 없다. 그러니 그렇게 지나간 시대의 특성이나 그 성격적 경향을 조용히 생각해 보고 그런 근거 밑에서 미래를 보는 것이 훨씬 나은 일이 아닌가 나는 생각해 본다.

지난 세기는 깡통 밀크의 대량생산의 그림과 마릴린 먼로의 수 없는 얼굴이 자본주의 문화의 본체 처럼 되어버린 혼히 있는 그렇고 그런 녀석들의 문화가 큰 불력을 이룬 것이 미국이었다. 게다가 게이 문화가 등장 함으로 문화와 정치에 큰 충격을 주고 수많은 방향을 찾는 사람들을 함구 시키고 그저 바라보게만 한 것이 또한 미국이다. 그런가하면 세상만사를 다 아는 대학 이학년생이 “주체사상”이란 괴물을 들고나와 큰 주제로 삼고 있었다. 공산주의엔 주체사상이란 있을 수 없다. 공산주의는 공산주의고 프로레타리아트 계급의 적을 무자비하게 무찌르는 일이 전부다. 만일 김일성이가 주체사상을 내세웠다면 그것은 공산주의에 대한 교조주의요, 수정주의이며 공산주의에 대한 반역이다. 중국의 모택동이 중국에 알맞는 공산주의 즉 신민주주의란 것을 내세웠을 때 스타린은 분노하고 교조주의자라 낙인을 찍었다. 그 유명한 스타린 교서를 보면 이 지구엔 아직 공산주의란 존재하지 않는다고 말하고

있다. 스탈린은 “우린 지금 우리의 이상인 공산주의에로 가는 첫째인 사회주의적 단계에 있다.”고 말하고 있다. “우리의 계급의 적을 무자비하게 처단하기 위해 프로레타리아트의 독재를 해야 한다”고 했다. 오늘 교조주의적 주체사상이 위대한 창안인 것처럼 이성과 논리를 앞장 세우는 대학초년생의 세상 모르는 철학도 엄청난 힘을 가지고 있었다.

그러나 지나간 세기는 새 아침이 밝아오면서 논리와 분석을 앞세워온 서구인들은 과학분야에 엄청난 공헌을 해왔다. 수없는 일들을 해왔지만 그들은 지구에 사는 사람의 속도관념을 줄인 비행기를 발명 그로벌 에이지(Global Age)를 창설했다. 그러나 불행하게도 이 비행기는 탱크와 함께 세계대전에서 대량학살의 무기로 등장하기도 한 것이다. 이 속도의 변동과 대량학살은 세계경제를 변화 시키고 국가와 사회조직 및 가정의 조직까지도 파괴하고 말았다.

그런가하면 한편에선 현미경을 발명 미생물과 세균의 세계를 보게 되었다.

현미경과 동시에 심리학에서도 현미경적 심층심리학이 지그문트 프로이드에 의해 이루어 진다. 이것은 인간의 잠재의식이나 무의식을 다루게 되고 인간을 보는 근본 태도에 대혁신이 일어나며, 인간이 믿었던 논리(Logos)가 무너지기 시작한다.

이런 시절에 애란 출신인 제임스 조이스(James Joyce)는 1922년 유리씨즈란 소설을 호머의 아디씨(Odyssey)에 기초를 두고 한 애란의 유태인 레오폴드 브룸(Leopold Bloom)의 24시간 내에 일어난 철두철미한 생활을 그렸다. 그가 사용한 묘사방식이 The Stream of Consciousness(의식의 흐름)이라 불리워 지고 브룸의 의



식속에서 일어나는 두서없는 이 생각 저 생각을 하나도 버리지 않고 의식내의 자연주의를 표방 했다.

이 “의식의 흐름”이 불교에선 이천년전 이전부터 아뢰야식(Alaya Vijnana)이란 이름으로 불리웠고 아주 복잡한 유식사상으로 발전해 왔다. 이것은 일체 종자식(種子識)이란 별명을 또한 갖고 있고 그 속에 업(業)의 열매인 종자를 간직 하면서 과거에서 현재로 현재에서 미래로 생사유전하는 윤회의 추체로 보는 학자들이 있다. T. S.엘리엇(Elliot)도 불교사상에 깊이 잠몰하고 Four Quartet란 시를 발표 했는데 그 첫번째 시의 일부를 여기에 소개 하겠다.

Time present and Time past

Are both perhaps present in time future

And time future contained in time past.

1922년에 세상을 하직한 말셀 프루스트(Marcel Proust)는 “A la recherche du temps perdu”란 소설에서 인간의식 내부에 두개의 공간이 동시 존재해 가는 동시동존(Simultaneity)의 세계를 그렸는데 이것이 위의 소개한 것과 흡사한 방향이며 불교의 아뢰야식과 삼세제불의 의식과 어쩌면 흡사한 것인지 모른다. 이와 동시에 물리학도 대변천을 한다. 아인슈타인도 “장의 원리”를 세워 우리의 측정의 불확실성의 원인을 규명 했다. 한편 1927년엔 독일의 물리학자 벨너 하이젠버그에 의해 “불확정성 원리(Uncertainty Principle)”가 제창 된다. 이것으로 인해 “양자 역학”에 대변혁이 일어난다. 한 分子 즉 전자의 운동 속도와 그 위치를 동시에 분명히 명기 하기가 불가능 하다는 것을 말한다. 한 양자를 더욱 더 정확히

측정하려면 다른 양자의 측정이 더욱 정확성을 잃는다는 것이다. 이렇다보니 미국 TV에 한때 “Quantum Leap”란 쇼가 나와 인기를 끈적이 있다. 결국 이것은 기본적인 인과(因果)의 법칙을 깨트린 것으로 과학자들은 생각하게 되고 불확정성의 새로운 철학적 경향을 낳게 했다. 한국이나 중국의 불교가 인과설을 내세우는데 그것은 잘못이다. 부처는 인과란 말을 하지 않았고 연기(緣起)와 인연이란 말을 했을 뿐이다. 인과설은 중국의 유교나 도교에서 빌려온 것으로 나는 본다.

결국 우리는 여기서 우리가 믿었던 기본적인 논리나 말은 표피적 일뿐 세상의 “진리가 있는 것도 아닌” 그곳을 넘어선 저곳엔 “진리가 없는 것도 아닌”라는 생각을 갖게 된다. 2000년 정월 초하루에 Neal Gabler란 친구가 LA Times에 이런 글을 쓴 것이 있다.

“하나님은 모든 것의 원인이 될 수 있는지는 몰라도 이제 모든 것을 설명할 수 없는 것으로 안다. 이 생각은 점차로 교회에서부터 독립을 말하게 되고 마음의 새로운 해석을 믿는 방향으로 간다” 그는 계속해서 말한다. 지구는 코페르니쿠스 말 처럼 오늘에 와선 태양을 돌지 않고 우리들 각자의 주변을 돈다고 했다. 그것은 인간이 더 이상 이성과 정서와 원근법의 측정으로 살 수 없기 때문이라 했다.

어쩌면 지난 20세기는 ‘지성의 모험(L’aventure Intellectuel)’의 시대라고 알베레스는 그의 저서에서 말했다. 기실 이것은 엄연한 사실이고 어느 누구도 부정 못한다. 설령 혹자는 프로이드를 사이비라고 할런지 모르지만 그는 인간의 지(Intelligence)와 의식과 자아의 문제를 심각히 제의 한 것만은 사실이다. 그런 시대적 배경을 20세기 초두 이태리의 Luigi Pirandello라는 극작가가 나타나

합리적인 세계를 무서운 레치로 두들겨 패냈던 것이다. 그것이 “Each in His Way”란 작품에서 여실히 표현 된다. Tea-Party에 참석한 사람들이 ‘우리가 말하는 의견이 과연 진실한가 또는 그것은 환경에 따라 변경이 되는 것인가?’에 대해 논쟁 한다. 그들은 Delia Morello란 여자의 행위에 대해 이야기 하지만 그들은 이 여자가 나타낸 표현만을 갖고 이야기 할뿐 그 여자의 다른 인간적 측면은 전혀 모르면서 말을 하는 것이다. 인간은 자아가 두개로 나누어져 있는 것이다. 불교에서 행동하는 나와 그 행동 하는 나를 보는 또 다른 나가 있다고 한다. ‘내가 같이 사는 여자는 내 부인이고 내 딸이고 내 애인이고 그 여자이고 마침내 그 아무도 아닌 것이다.’ 그는 계속 “작가를 찾는 7인의 등장인물”에서 흔히 고정된 것 처럼 있는 극의 주인공을 추방하고 살아있는 실제의 6명의 배우를 마냥 움직인다. 결국 살아있는 무대의 진짜 배우들의 make-believe가 진실한 현실로 되어 버린다. 자아의 분열은 셰익스피어의 “햄릿” 제4막에서 삼촌을 죽이려다 마는 햄릿의 심리적 분열에서 부터 시작한다. 그러나 피란델로의 경우는 자아의 분열이 아니라 자아의 추방을 시도 한다. 결국 나(我)라는 존재가 없어진 무대가 탄생한 것이다. 여러분도 잘 알지만 운명의 만학탄에서 엄미복이 주인공이 된다. 물론 이것은 꼭 같은 경우라고 할 수 없지만 표현주의적 자아의 상실이 표현된 것이다.

20세기 초 카메라가 발명 되면서 듣는 세계보다 눈으로 보는 영상의 세계가 위로 올라선다. 이런 점에 가장 민감하게 반응을 이르킨 것이 詩이다. 詩는 과거엔 흐르는 낭송하는 음악적인 것이었으나 이제 영상(image)의 시로 이를테면 보는 시로 변해 온 것이다. 그래서 나는 한 때 이것을 관음(觀音)의 시라고 불렀다. 관

세음이란 세상의 소리를 본다는 뜻이다.

마침내 Ezra Pound를 중심으로 D. H. 로렌스와 힐다 두리틀등이 합세 해서 Imagism(1909~1917)을 주창 했다. 그들은 시의 표현 방법을 “정밀하고 날카로운 이마주”로 표현하는 것으로 되어있다. 이것이 Apollinaire에 이르면 완전한 그림처럼 된다. 아폴리넬의 “Il pleut”란 시를 보면 이 뜻을 안다. 마침내는 이런 방향의 추구가 영화도 컴퓨터 디지털로 이루어질 수 있게 된 것이다.

다다나 미래파도 그런 지성의 모험의 하나다. 표현주의 자들은 동사의 시간이 탈락한 원형을 그대로 시에 썼다. 그리고 과거, 현재, 미래의 시간과의 관계를 끊고 무시무종(無始無終)의 영원의 세계를 그리려고 했다. 한편 불란서의 시인이며 비평가인 Andre Breton(안드레 부르똥)은 폴 에루왈과 루이 아라공 등과 함께 빠리에서 1924년 초현실주의의 선언을 하게 된다. 그리고 자동기술법이 문학에 등장 한다.

2차원의 평면에 그리는 그림은 입체가 아니라고 말한 세잔느는 Realization을 선언하고 삼각형, 사각형, 원주가 평면의 기본이라고 말하자 그림에 대혁명이 일어난다. 그리하여 면의 운동을 전개한 피카소, 브라크 등의 Cubism에 큰 영향을 주었다. 큐비즘은 입체란 말 보다 면(cube)의 운동을 그렸다는 뜻이 강하다. 이리하여 아름다운 여인의 얼굴이 삼각형, 사각형 속에 머문다. 결국 이 기하학적인 삼각형, 사각형은 인간의 정서나 감정을 추방한다. 결국 20세기는 지성의 모험을 하면서 그것이 비인간화(Dehumanization)의 세계로 넘어간다. 보링겔이란 독일의 미학자는 동양인은 “공간에 대한 공포”를 제거하기 위해 그 공간을 기하학적으로 분할했다고 말하고 있다. 말하자면 비잔춤식 기하학적 예술의 세계인 것이다.

우리 나라만 하더라도 장지문의 문상을 보면 이 기하학적 세계의 미학을 이해 할 수 있다. 불교에서 말하는 無受想行識이며 無色聲香味觸法에 해당 한다. 비인간화의 동양은 인간을 부정하는 것이 아니라 본래의 원천적인 無我인 진정한 나를 찾는 일이다.

허나 미국은 어떤 면에서는 “자아의 세대”를 구축하려 한다. 미국은 그럴 수 밖에 없다. 동일민족이 세운 통일 된 민족적 집단이나 국가가 아니기 때문이다. 케네디가 말한 것 처럼 미국은 이민으로 이루어진 나라다. 다민족이 서로 다르게 이루어지면서 아메리카란 나라가 이루어졌고 단일민족 국가 처럼 한나라에 대한 애국심을 집결 시키기란 어렵다. 따라서 미국은 기독교를 통한 유일신에 대한 믿음을 끊임없이 제창해 오면서 하나로 묶으려고 한 것이다.

그러나 미국엔 문제가 많다. 우선 흑인을 중심으로 하는 시민의 권리쟁취 투쟁에다 종교의 단일화도 해체해야 할 운명에 놓인 것이다.

이러한 해체과정에 선 미국은 자아의 해체는 할 수 없었다. 그들은 자아의 해체를 부인 하고 ego-centered한 자아중심의 시대로 접어들었다. 한편에선 “나는 합칠 수 없다.” “나는 나다”라고 외치는 친구들이 생기면서 그것이 militia의 집단으로 펼쳐져 간다. 이들은 자기가 사는 주를 미국에서 분리 독립을 선언하고 무기를 들고 국가에 반역 한다. 왜 그럴까? 여기엔 여러가지 이유가 있을 것이다.

자아를 중심으로 살려면 공정성과 균형이 있어야 한다. 그러나 이 공정성 밑에서 인간의 이성과 감정이 서로 갈등을 일으키고 엇간다. 게다가 인간은 어딘가에 무서운 파괴력을 지니고 있는 것 같다. 그전 백년 인류는 두번의 세계대전을 치루고 그 평화를 얻

기 위해 미국은 일본에 두번씩이나 원자탄을 투하 했다. 분자물리학이 진척되고 핵의 시대를 구축 하면서 무서운 핵폭탄을 제조하고 이것으로 정치적 싸움을 인류는 계속하고 있다.

지난 한세기를 돌이켜 보면 하나의 뚜렷한 사실을 알게 된다. 그것은 부인할 수도 없이 “미국의 세기”라고 할 수 밖에 없다. 미국이 세계에 미친 정치적 경제적 영향은 엄청난 것이긴 하지만 좀더 정밀히 들여다 보면 文化의 면에서 엄청난 일을 한 것이다.

미국은 영화와 TV와 음악과 패션으로 세계화 과정에서 전세계의 문화를 식민지화 시킨 것이다. 한국 뿐만 아니라 불란서등등의 구라파의 여러나라의 젊은이들도 완전히 미국 대중문화의 포로가 된 것이다. 이 미국의 대중문화가 미국의 7대 산업의 하나이며 그 경제력은 엄청난 것이다. 알다시피 미국 영화는 기상천외한 줄거리를 만들어내고 과장하고 장식하고 인간의 생활보다 훨씬 큰 사건을 만들어 내는 것이 주다.

그러나 미국에도 진실로 훌륭한 젊은이들이 있다. 최근에 만들어진 영화이긴 하나 큰 인기를 얻지못한 “Light it up”란 영화를 보면 우리는 미국에 현존하는 비극을 본다. 학생들이 학교를 지키는 경찰과 갈등이 생겨 그의 권총을 빼앗고 학교를 공포에 쌓이게 한다.

작가며 감독인 크레그 보로틴(Craig Bolotin)은 관습적으로 이루어지는 부정에 대한 항거를 주제로 하고 있다. 그런데 이 영화에서의 문제는 부모도 선배도 선생도 그 누구도 이들과 커뮤니케이션이 안된다는 것이다. 전혀 이들을 이해하지 못한다. 그러니 대화가 이루어 질 수 없는 것이다.

또 이번 아카데미에서 여주연상을 받은 작품 “Boys Don't Cry”

를 보면 미국 저 내부에 숨어 있는 인간의 문제에 몸서리가 난다는 것을 느낀다. 여자아이가 왜 목숨을 버리면서 남자가 되려고 할까?

이런 영화를 보고 있으면 우선 작가의 양심을 본다. 그리고 전세제를 카피타리즘의 이유로 문화적 Colonization을 시도하는 것에 대한 반기가 필력이는 것을 본다. 미국은 다시 인간의 양심을 돌아보려는 노력의 과정에 서 있는 것을 우리는 여기에서 보고 그 미래에 큰 기대를 건다.

그러나 나는 여기서 서구문명에 대해 동양적 비유를 던져 보겠다. 약 25년전 학구에 있을 때 어느 서구의 젊은이가 쓴 콘트를 읽은 적이 있다. 그 내용은 “어느날 아침에 일어나 보니 온 세계에서 종이 가 전부 이유없이 살아져버린 것이다.” 이 소설은 이러한 가설 밑에서 인간의 생활을 그려간 것이다. 만일 진실로 이렇게 된다면 부처님의 경전도 예수의 성서도 다 사라질 것으로 안다. 그러면 모든 종교가 침묵해 버릴런지 모른다.

옛적에 중국 당나라의 현장 삼장법사가 중국에서 멀리 인도로 가서 19년간 불교를 공부하고 서기 645년에 부처의 경전을 중국에 가져오기 위해 귀국 길에 올라섰다. 고생 끝에 받은 대망의 경전을 메고오던 중 돌풍을 만나 소중한 경전이 모두 하늘로 솟아 올라가 버렸다. 현장을 모시고 간 “손오공”등이 당황하여 날아간 경전을 주워모아 보니 어느 두루마리에도 경문은 커녕 글자 한자도 적혀 있지 않았다.

화가난 손오공이 부처님에게 갖고가서 큰 소리로 외쳐댔다. 그러자 부처님은 미소 지으며 조용히 말씀 하셨다고 한다. “경이란 것은 글자가 안쓰여 있는 것이 쓰여 있는 것보다 훨씬 좋은 것이

란다. 세상 사람들은 글자가 쓰여 있는 경 만을 소중히 알고, 글자가 쓰여 있지 않은 진짜 경을 잊어버리고 있다. 하지만 이렇게 말해도 믿지 않을 테니 하는 수 없으니 글자가 쓰여 있는 경을 갖고 가라”라 하셨다고 한다. 이것은 서유기에 한 구절이지만 상당한 암시를 우리에게 남겨주고 있다.





## 나의 提言

박 호 설(29回)

전능하시며 한없이 아가페를 베푸시는 하나님 아버지의 자비와 긍휼을 감사합니다. 하나님께서 나에게 주신 잠자는 은사(恩賜)는 지나치게 크셔서 새벽잠에서 깨어나는 이적(異蹟)은 나의 생애에 없는 일로 믿고 감사하기도 하고 고민도 하였습니다. 8.15해방 전 중학교 3학년 때 함흥지방에 야밤 삼경에 지진이 일어나 집안에 있는 모든 선반에 올려 놓은 물건들이 몽땅 방바닥에 떨어진 일이 있었는데 그 중 낫그릇과 사기 그릇들이 부엌 바닥에 떨어져 뒹굴고 깨지는 소리는 온 집안을 진동케 하여(저는 알지 못하였음) 당시 기식(寄食)하고 있던 외 백부님 댁의 모든 식구들이 뜰 안에 있는 방공호에 대피하였는데 요동이 끝나서 나와보니 저의 모습이 보이지 않아 걱정하면서 찾아보니 저는 세상모르고 그때까지도 자고 있었습니다.

그후 대학 재학 중에 기숙사 생활에서 기상하는 일은 한 방을 같이 쓰고있던 룸 메이트(나의 외 숙부님이셨음)가 책임지고 흔들여 깨워주어야만 하루의 일과가 시작될 수 있었으며 전쟁 중 통역장교 후보생이 되어 대구 東村에 있었던 육군 부관학교에 입교하여 절친한 룸 메이트가 없이 잠을 자게된 첫 날밤에 비상소집이 있었습니다. 120여명의 신입 후보생이 기상하여 정렬한 후 점호를 하니 한 사람이 부족하였지요. 임 세혁 소위라고 불린 구대장이

내무반을 돌아보니 널빤지 마루 위에 세상모르고 잠자는 용사하나가 있었습니다. 불러나가서 어둠속에서 몇 차례 얻어맞고 보니 코피가 터져서 낮에 새로 지급받아 입었던 군복이 피투성이가 되어 새로운 군복으로 갈아입어야 했었습니다.

휴전 후 56년에 뉴저지주에 있는 미 육군통신학교 병기 전자학 과정에 파견교육 명령을 받았는데 알고 보니 저 혼자였습니다. 군사 고문단에 찾아가서 담당관 힌튼소령에게 잠을 깨기 어려워 수업시간에 맞추어 수강할 수 없어서 갈 수 없다 하였더니 박장 대소하고는 다른 사람이 같이 가면 되겠느냐고 묻고는 며칠 후에 (김정래)대위를 추가하였습니다. 김 대위는 충청도 사람으로 나보다 평소에 느리기는 하였으나 잠에서 깨는 실력은 월등하여 다정하게 석 달간의 교육을 마치고 귀국한 일도 있었는데 그는 자명종 시계의 요란한 소리를 듣지 못하는 저의 귀를 신기하게 여겼습니다.

총각 때 제일 큰 걱정이 신부(新婦) 될 사람의 잠자는 실력이 나와 비등하면 어쩌나 하는 고민이었는데 다행히도 하나님께서 (이 규련)양과 짝지어 주셨음을 수십년을 두고 감사합니다.

그러던 중 우리 교회에서 새벽기도회를 시작하였는데 기도회에 나갔던 딸과 사위 이야기가 ‘너무 소란하여 기도가 되지 않는다’하여 나 역시 “은밀한 기도”(마 6:6)로 간구하는 성격이니 집에서 기도하는 편을 고집하였으나 얼마 되지 않아 담임 목사님께서 새벽 예배를 시작한다고 공고하였습니다. 모든 예배에 빠져서는 안 될 장로로서 이제는 선택의 여지가 없게 되었습니다. 성령께서 역사하시는 체험을 간증합니다. 이제부터는 주일 하루가 아니고 매일 새벽기도와 예배에 참가하기로 결심하고 새벽 제단에 나가는데

기도의 분위기는 저에게도 어려웠습니다.

우리 집이 교회에서 너무 가까워 차를 타면 교회에 도착하는 동안에 잠에서 깨지 못하는 짧은 시간이어서 집사람과 함께 나란히 걷기로 결심하고 도보로 왕복하는 길에서 성령의 속삭임이 들립니다. “더 일찍이 나가면 조용하니라.” 새벽 다섯 시 십 분에 집을 떠나 걸어서 다섯 시 반에 교회에 도착하니 예배시간 여섯 시까지 삼십분 동안에 때로는 예배당 안이 캄캄하기도 하고 때로는 전등이 켜 있을 때도 있지만 은밀한 기도에는 지장이 없을 뿐만 아니라 집에서 드리는 기도보다 성전에서의 기도가 은혜 충만함을 체험합니다. 放聲기도나 讚揚기도를 하시는 성도님은 예배 후 삼십분의 기도로 하나님께 간구할 수 있는 충분한 시간이 준비되어 있습니다. 성직자를 존경하여온 제일 큰 이유는 목사님들께서 일생 동안 새벽제단을 쌓아올리는 위대함이었고 제가 부동산 소개업에 오늘까지 종사해온 이유도 아침 늦게 일을 시작할 수 있는 특성 때문이었습니다.

지금에 와서는 전에 없었던 새벽의 두, 세 시간이 성경을 읽는 일에서 사전을 펼쳐놓고 공부를 하여도 하루 심장(心腸)을 보는 일이 부담은커녕 즐거움이 되며 앞으로 남은 인생 하루하루를 세, 네 시간씩 더 살게되어 적지 않은 생명의 연장을 허락하신 하나님의 은혜를 감사하며 오늘의 생활이 나의 인생에서 더 일찍이 시작되었더라면 지금쯤은 저도 牧羊하는 사역을 담당하고 있지 않았을까 하는 생각도 듭니다. 그리고 보니 젊었을 때 감당할 수 없었던 ‘잠’은 하나님께서 주신 은사였는지 사탄의 장난이었는지 주님만이 아시겠지요.

끝으로 믿는 사람은 “와 보라”(요 4:29) 말씀을 주시는 주일 예

배에 빠짐없이; 직분 자들은 “와 보라”(요 1:39) 말씀을 공부하는 삼일 예배로; 감독의 책임을 맡은 이들은 “와 보라”(요 1:46) 기도 하면서 말씀을 듣는 새벽제단으로; 우리 다 함께 “때를 얻든지 못 얻든지” 많은 인생들을 주님 앞으로 인도하는 일에 충성 다하여 하나님께 영광 올리는 삶을 삽시다.

93년 11월 아가페 8호(미주한인 예수교장로회 불타모어 교회 회지)



## 금강산 관광 수기

김 정 재(29회)

99년초 우연한 기회에 금강산관광 초대권이 생겨서 3박4일 일정으로 처와 함께 아득한 추억의 금강산에 다녀왔습니다.

남한땅에 살면서 금강산을 돌아보고온 말할 수 없는 착잡한 마음을 수기로 쓰고 가곡 아름다운 금강산을 작사 작곡하여 둔 것을 동창회지의 원고로 제출합니다.

이 수기의 내용은 고향에 있을때 수삼차 금강산에 다녀온 잊을 수 없는 아름다운 추억들을 회상하면서 몇일간의 관광으로는 도저히 금강산의 오묘한 절경들을 다 볼 수 없는 부분을 보충하여 기록 하였으며 특히 물기둥 240척의 구룡폭포가 쏟아져 내려 물보라치는 물안개를 타고 화려하게 피어오르는 오색무지개의 환상적인 아름다움을 보지 못한채 돌아 올 수 밖에 없는 심정들을 아득한 추억을 되새기면서 기술하였습니다.

좁은 지면에다 文學的 재능이 부족하여 충분히 표현하지 못한 점 海諒하시기 바라면서 學兄 諸位의 參考가 되시면 感謝하겠습니다.

삼천리 금수강산 빛나는 우리의 금강산  
 겨레의 높은기상 기묘하게 아로새긴  
 우리의 금강산  
 온 겨레의 마음속에 간직한  
 마음의 고향 같은 금강산

그 모습 언제나 내 가슴속에 아롱져  
 수학여행 떠나는 학생처럼  
 아방궁 같은 배 타고 가면서도  
 설레이는 가슴 달래다 못해  
 잠 마저 설치면서  
 그대 찾아온 마음 즐겁기만 하여라.

온정리를 지나 외금강에 오르니  
 한하계 만성계 아름다운 풍치 그림 같고  
 옥류담, 구룡폭포, 무봉폭포, 비봉폭포, 십이폭포야  
 구룡폭포 우렁찬 폭포소리 천지를 뒤흔들고  
 쏟아 내리는 물기둥 이백사십척이나 되니  
 아- 장엄하도다 구룡폭포야  
 비길데 없는 천하의 장관이로다.

포구에 쏟아지는 폭포수 구슬 같이 조각나고  
 뽀얗게 물 보라 치는 물 안개 아름다워

물안개 자욱한 구룡연아  
지금도 하늘에서 선녀들이 내려 오시는가.

물안개 타고 오른 그림같은 무지개야  
오늘은 선녀들이 내려오시는가 올라가시는가

하늘에 다리놓은 아름다운 무지개야  
구룡연이 아니면 볼 수없는 비경이요,  
과연 그림같은 환상이로고.

만물상아 이세상 만물들을 다 모라 세웠는고  
그 높디 높은 산 위에 무슨 수로  
그 많은 돌들을 더 할데없이 아름답게  
쥐고 다듬어 세웠는고

이세상 모든 만물들을 바위로 빚어 놓은듯  
그 기기 묘묘하고 오묘한 모습 과연 기이하고  
그림같은 상팔담아 너의 절묘한 모습 너무나 오묘해  
지금도 나무꾼과 선녀들이 만나는고

장엄하고 웅장한 옥녀봉 세지봉 집성봉아  
천불산 천선래 수 많은 봉우리 들어  
말로는 표현할 수 없는 절묘한 모습

기암절경 계곡에 쏟아 내리는 수 많은 폭포

그 맑은 물은 맑다못해 옥색물이 아니었으면  
아름다운 물이라고 하지 않았을 것이요.  
깊은 소에 담긴물은 옥색물이 아니었으면  
그림 같은 물이라고 하지 않았을 것을

옥류동 계곡의 아름다움은 청산 유수이요,  
금강산 최고의 경치라 아니 할 수 없고나

내금강에 오르면  
금강산의 비경에 도취되어  
머리 깎고 입산 수도한다는 단발령  
금강산 최고봉인 비로봉을 비롯하여  
영랑봉, 월출봉, 장군봉 고산들이  
장엄하게 병풍처럼 비치고 서있어  
웅장하고 장쾌한 풍치 더하고

일만 이천봉 거느린 비로봉아  
네 모습 절도있는 아름다움과  
만군을 호령하는 절개 있는  
장군을 연상케 하노니  
그 이름 과연 금강산의  
수장이라 아니할수 없어라

흑룡담 진주담 벽파담아  
만국 폭포 조양폭포 석조폭포야



쏟아 내리는 물은 청산유수라 아니할수 없으니  
단풍으로 물들어지는 가을이오면  
명경대와 내금강 풍치는 과연 절경이로다

해금강에 들어서면  
산 속에 만들어 놓은  
그많은 기암 절경이 부족하여  
동해 바다에 바닷물과 어울리는  
아름다운 비경을 또 만들어 놓았더냐

해만물상, 촛대암, 해금강문  
내금강 외금강에서는 볼 수 없는 경치가  
맑고 푸른 바다와 어울려져  
하늘과 산과 바다를 잇는 절경 이루고

맑은 동해 바닷물과 기암괴석들  
바닷가 절벽에 육각 팔각의  
높은 바위기둥 하늘을 찌르는듯  
파도와 어울려 절경 이루어놓은  
그림같이 신기한 총석정 사선암아

말로다 표현할 수 없는  
신기하고 절묘한 너의 도도한 모습  
푸른파도 넘실대는  
동해바다와 어울려 천하절경이로다

함께 온 길손들은 입을 벌리고  
천하절경 금강산아 네 모습에 홀딱반해  
넋을 잃고 춤을추며 노래하는데  
금강산에 올라보니

돌로 빚어놓은 산세가 매우 험하다해도  
모양새도 오묘하고 웅장한 너의 모습이  
너무나도 아름답고 신기하니

글로도 말로도 다 표현할 수 없는  
장엄하고 오묘한 한폭의 그림같이  
너무나도 아름다운 네 모습이  
내 마음에 들어

새싹이 움트는 계절이 와도  
푸르고 풍성한 여름이 와도  
단풍으로 수놓은 아름다운 가을이 와도  
새 하얀 눈으로 뒤덮인  
얼어 붙은 추운 겨울이와도  
그대 품속에서 영원히 살고지고

봄

겨우내 눈속에서 웅크리고 잠자다가  
버들강아지 생기 넘치는 새싹 티우고

만물이 소생하는 아름다운  
꽃피는 새봄이 돌아 올때면

겨울 잠에서 깨어난 새싹 들이여  
새파란 옷을 갈아 입고 솟아 오르고  
생강나무 꽃향기 온산을 뒤덮고  
할미꽃 개나리 진달래 왕벚꽃 금강국수 산목련

이름모를 수 많은 꽃들아  
두릅내음 더덕내음 쑥내음 아름다운 꽃내음  
마음속 깊이 스며드는 그윽한 봄 내음  
그것이 금강산의 내음인 것을  
미처 알 수 없었네

그늘진 개울가 버들강아지 사이로  
덜 녹은 어름 녹이고 떨어져  
물 위로 굴러가는  
아름다운 구슬같은 물 방울아

오늘은 또 누구를 유혹 하려내고  
봄이 오는 금강산은 과연 재치있어라  
내 마음 사로잡는 꽃피는 새 봄이 오면  
새하얀 눈은 소리 없이 녹아 내리고

생기 넘쳐 흐르는 네 모습 가르켜  
금강산이라고 했던가  
금강산을 가르켜  
생기 넘치는 명산이라고 했던가

### 여름

여름철엔 수많은 폭포 시원하게 쏟아 내리는  
맑은 물이 젖 줄인가  
겨우내 쓸쓸했던 개골산 모습은 간데없고  
울창한 신록 우거진 푸른 옷으로 갈아 입고

지저귀는 산새들의 사랑의 노래  
금강국수 현오백 얼레지 금난화  
금강초롱 산도라지 산작약 산철죽 만병초  
수 많은 꽃들 아름답게 피어 반기고

신기로운 그윽한 향기 품어내는 난초들아  
오가는 길손들의 가슴을 녹이는구나

기암괴석 수많은 소와 담들  
시원하게 쏟아 내리는 폭포수  
잉어 금강모치 어름치 열목어 사는 강 이루고  
우거진 푸른 나무 바위와 어울려  
꽃피는 대자연의 멋을 자랑하며 가꾸고

너 만의 아름다움 다듬어 냈는고

봄 여름 가을 겨울 없이  
너의 품속에서 사랑스럽게 함께 살아온  
그 많은 산 식구들  
먹여 살리고 잠재우고 새끼 치우며  
또 열매 맺는 가을이 오기를 기다리는고

구룡연에 다리 놓은 환상적인 무지개야  
겨우내 헐벗은 그 많은 명산들아  
풍요로운 여름철의 환상처럼  
푸른옷 갈아 입었다고

아름다운 꽃들 피어 반긴다고  
폭포수 사정없이 쏟아져 내려  
청산유수 이루어 냈다고  
천하일경 봉래산이라고 하였는고

가을

머루 다래 영그는 가을이 오면  
산들국 아름답게 피어 반기고  
그림 같이 물들여진 아름다운 단풍아  
폭포수와 어울려 기암절경 수 놓으니

주렁주렁 매달린 머루야 다래야 으름아  
도토리야 깨음아 붉고 누른 단풍아  
파란하늘 푸른소나무 옥색물 어울려  
다시 없는 절경 그려내노니

네 모습 과연

그림 같은 환상이라 아니 할 수 없어  
천하 비경 풍악산이라 불렀더니  
과연 말로도 글로도 더 표현 할 수 없는  
아름다운 절경인가 비경인가  
더도 덜도 비길데 없어라

겨울

찬바람 불어대는 겨울이 오면  
그 절묘한 명산도 오묘한 기암절경도  
단풍으로 뒤덮인 그림같이 아름다운  
그 화려한 옷 다 벗어버리고  
뉘에게 주었는고

비로봉아 흰 옷으로 갈아 입은 네 모습이  
그렇게도 아름다운 것을  
설경이 아니면 볼 수 없었다 해도  
혈벙은 개골산아 말없이 애처러워

무엇이 그다지도 다급했던 말인가

부디 흰 옷으로 갈아입고 잠자야 했는지  
비길데 없이 아름다운 네 모습이  
새하얀 눈 속에 숨어 버리고

옥류담 옥류폭포 어름으로 덮인 모습  
이백척을 넘는 구룡폭포 어름기둥  
다시없는 장관이라 아니 할 수 없으니  
차디차게 얼어붙은 개골산도 일색인 것을  
예전엔 미처 몰랐네

찬바람아 머저다오  
눈보라야 치지마라  
새 봄이 올 때까지  
개골산은 구슬퍼

봄 어름 가을 겨울 없이  
때로는 너무나 웅장하고  
때로는 너무나 기기절묘하고  
때로는 너무나 신기하고  
때로는 너무나 오묘하고

때로는 너무나 아름다워 그림같은 환상이며  
때로는 말없이 거칠고 소용도리치며 매서우며  
때로는 비바람 세차게 몰아치는  
사정 없는 모습을

때로는 모든 어려움 다 받아 새기는 천하의 위인처럼  
때로는 날카로운 절개와 사랑을 노래하고  
때로는 만군을 다스리는 맹장처럼  
그많은 명산들 - 구비보며 호령하니

산새도 절묘한 내·외금강 명산들아  
바다와 어울려진 아름다운 해금강아  
온산 뒤덮은 그림같은 단풍아  
수 많은 폭포 피붓는 맑은 물아  
아름다운 소와 담들아

산새마다 계곡마다 바위마다 바다까지  
손길 발길 내마음 닿는 곳 마다  
그림같이 아름다운 너의 모습이

다정 다감하고 깊고도 넓은  
오묘한 사랑의 정이 넘쳐 흐르는  
그리운 어머니님 따뜻한 품속같이

내 마음속 깊이 간직한  
아름다운 어머니님 추억의 환상처럼  
말로 다 엮어 낼 수 없는 기막힌 사연  
내 마음속 깊은 곳까지  
구석 구석 헤쳐 흔들어 놓고



끈끈하고 오묘한 정이 맺인  
사랑의 메아리 내 마음속에  
아름답게 울려 퍼지는 것 같은 것을  
과연 겨레의 얼을 생긴대로 있는대로

기기 묘묘하고 아름답게 수놓은  
자랑스러운 겨레의 영산이요  
우리의 아름다운 금강산이로다.

금강산아 너의 모습 과연  
깊고 넓은 어머니님 따듯한 품속같이  
어찌면 그다지도 인자하시고  
포근하시고 엄하시고 사랑이 넘치시는

어머니의 다정 다감하신 품새를  
빠짐없이 모두다 그려 놓은 것처럼  
그렇게도 너무나 꼭 닮은 것만 같은 것을

과연 봄 여름 가을 겨울 더 없이  
천태만상의 천하 비경이요  
어머니 품속같은 끈끈한 사랑이 속사기는  
금강산은 아름다워라

망 향

금강산아 반세기이나 더 지나도 변함없는데  
그리운 산마루 타고 올라보니  
아—  
꿈에도 잊지 못할 마음의 고향  
그리운 내고향 보이는구나

어머님 아버님 낳아주시고 길러주신  
온정이 가득찬 잊을수없는 내 고향  
부모형제 다정하게 함께 살던 꿈같은 그 고향  
소꿉친구들 허물없이 뛰놀던 정든땅 그 고향

지척인 내고향 손 아래 바라보니  
고향 하늘 아래까지 왔어도  
마음은 벌써 고향에 가 있건만  
몸만은 갈 수 없는 안타까움을

내 고향 흙 내음 바람타고 오는데  
눈물이 앞을가려 볼 수 없는 저 고향  
배타고 가시듯한 철조망길  
넘고 넘어 왔건만  
마음만 태산이지 갈 수 없는 그 고향

살아서 찾아가질 아름다운 산천도 아닌

죽어서 돌아가야할 정든 고향도 아닌  
그립다한들 갈 수 없는 가지지 않는 그 고향  
내 마음속에 새겨진 그림 같은 그 고향  
내 마음속 깊은 곳에서 사라질줄 모르는

어머님의 따뜻한 숨결과 정이 고동치는  
아름다운 어머니 사랑이 스며있는 그 고향  
어느때나 찾아가지려는지  
기약 조차 할 수 없는 그 고향

어머님 아버님 지금도 살아 계신지  
술 한잔 부어올리고 향불 피워 올리고  
아- 그리운 어머니 아버님  
사랑하는 내 형제들이여  
꿈에도 잊을 수 없는 어머니 아버님

눈물로 얼룩진 대답없는 문안 무슨 소용언고  
불효자식 문안 올린다고  
뉘 어이 쉬 받아질 것인고

안타까운 가슴 타오르고 목은 메이고  
따라서 목 메인 길손들이여  
말 못하고 흘러 내리는 눈물 멎을 줄 모르고

어머님 아버님 지척인 금강산 마루터에서

두손 모아 삼가 문안 드리오니  
불효자식 용서하시고 만수무장 하시옵소서

부모님 못모신 죄 비길데 없이 크다 하여도  
총소리가 멎을때면 돌아간다 하였거늘  
반세기나 더 지나서 금강산에 올라보니  
금강산은 변함 없는데  
가시돋힌 철조망만 원망스러워  
녹슬은 철조망아 누가 치워 줄 것인고

백발이 진토되어 녀이되어 가기전에  
금강산 타고 넘어 내 고향 가고지고  
이 생명 다하기 전에  
꿈에도 그리던 그 고향  
그리운 어머니 아버지 찾아뵈오리

아—  
무정타 가시돋힌 녹슬은 철조망아  
고향 그리워 우는 이 마음을  
어느때나 알아보고  
뉘 어이 달래 주려뇨.

## 고 향 연 정

총소리가 멎을 때가 되면 돌아간다던 어머님과 언약은 끝내 지켜지지 못한 가운데 그리움과 무정한 세월은 반세기나 지나가 버리고 검은머리가 파뿌리가 다 되어도 잊을 수 없는 부모님과 어머님의 다정한 사랑이 고동치는 그 고향이 그리워서 마음으로 노래하였습니다.

지금까지 평양을 주제로한 망향곡은 여러편 있었으나 내 고향 함흥을 노래한 곡은 하나도 없어서 고향의 이모 저모를 더듬어 추억의 옛 노래로 엮어 보았습니다.

함께 불러 주시면 감사 하겠습니다.

김 정 재



# 아름다운 금강산

김 정재 작사  
장풍 작곡

♩ : 60



삼 천 리 금수 강산빛-내는      우 리 - 금 - 강 - 산      겨  
아 름 - 다 - 운 - 삼 일 포 야      총 석 정 사 선 압 -      아      관



- - कै의 높은 기 상 물      아 로 서 긴 영 산 이 로 다  
음 - 풍 - 포 - 쉼 면 압 도      절 부 압 도 일 색 이 로 다



장 - 엄 한 구 룡 풍 - 포 야      기 앙 절 경 일 만 이 천 봉  
목 루 담 아 연 주 압 - - 아      비 봉 폭 투 구 룡 폭 투 야



산 새 도 절 로 한 김 선 보 서 지 봉      옥 녀 봉 채 하 봉 도      진 주 압 석 - 조 풍 - 포 흐 르 는      많 은 물 그 러 워 라  
포 구 에 쓸 아 저 물 보 라 처 - 는      물 안 깨 아 름 나 취      오 - 석 무 지 게 하 늘 예 을 - 라      선 녀 들 오 시 는 가



상 팔 담 아 너 의 절 로 한 모 습      만 물 상 - 아 - 비 로 봉 아  
그 립 같 은 풍 - 포      솔 아 내 리 는      천 하 절 - 경 -      금 강 산 아

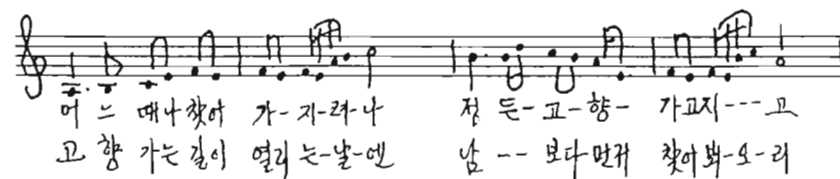
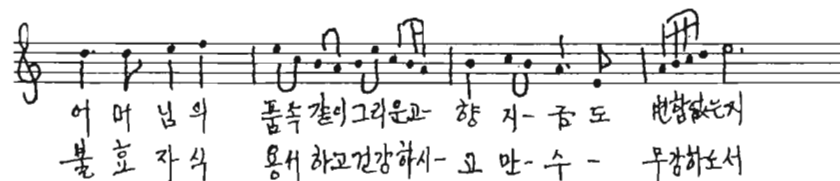
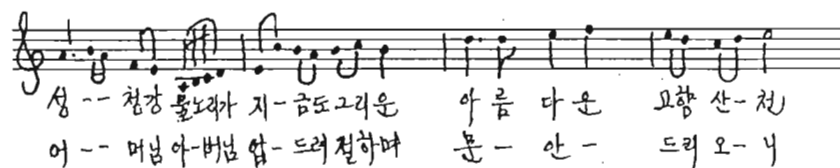
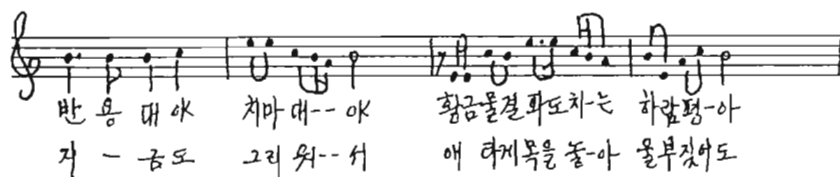
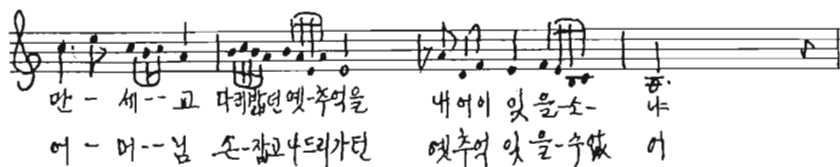
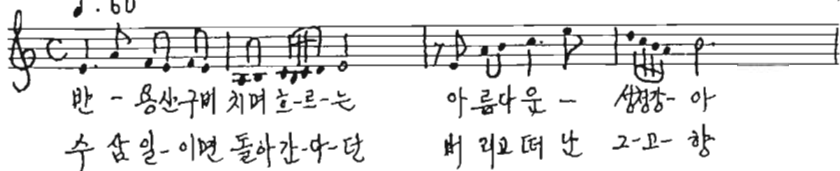


내 마 음 의 고향 같 - 은      아 름 다 운 금 - 강 - 산  
어 머 님 의 품 속 같 - 은      금 강 산 아 아 름 아 취 라

# 고 향 연 정

김 정재 작사  
작곡

♩ : 60



## 愚老의 詠懷

韓 依 天(29回)

### (1) 歲月

지나간 歲月은 가고 간 歲月,  
아쉬움만 남기고 자꾸만 생각이 난다.  
나만이 홀로 걸어온 歲月이,  
누구도 代身할수 없었던 일들을 남기고,  
한번 가니 다시 오지 않는다.

오고오는 歲月은 구구나 홀로 가야하는 歲月.  
무지개 希望을 뭉게이게 하면서,  
나만이 홀로 가야만 한다  
누구나 代身 갈수없는 나날이,  
즐거움보다 슬픔과 괴로움을 더 남기고 간다.

나도 모르게 지나간 歲月이  
어느새 안개속의 구름처럼 오고 갔다.  
希望에 속아서 가고온 歲月이,  
얼마 없는 歲月만 남기고 허전하게.  
한번 가면 다시 오지 않는다.



지나간 歲月과 오고온 歲月이  
저만치 잡힐듯 안개처럼 가고 왔다.  
하고품과 보고품이 많은데 나도 모르게,  
꿈속에 어느새 오고 가고  
살아 있다는 希望속에 흘러간다.

살아 있는 이 刹那의 歲月속에,  
모든精誠 다하여 꿈을 이루고자 하나,  
얼마없는 歲月에 野俗하게 몸만 衰하고,  
야릇하게 뜻대로 되지 않는다.  
아아! 歲月은 가고 간다.

## (2) 늙음과 所望

말도없이 消息도 없이,  
어느새 몰래 찾아와,  
오로지 한가지 일,  
죽음을 尙해 달려간다.

하고품이 많고 많은데  
몸이 따르지 않고 氣運이 모자라  
나의 마음과 몸에서,  
生氣를 하나씩 앗아간다.

하는일도 없이 하루를 보내고,  
아까운 時間을 虛送하는데  
남을 일 終末을 尙해,  
어쩔수없이 자꾸만 가고간다.

있는것에서 없는것으로,  
꾸준히 가고 가는것을,  
온갖짓을 다하고 힘을 다해도,  
막을수없어 안타가와 한다.

자꾸만 맑고맑던 精神이,  
흐리멍텅 해지고 흐려져!  
지나간 追憶을 더듬어,  
남은 餘生에 되새김 한다.

너는 설새없이 찾아오는데,  
나는 너를 막지 못한다.  
그래도 너는 찾아와,  
소리없이 나를 괴롭힌다.

病이랑 슬픔이랑 괴로움이랑,  
이런일 저런일 찾아와,  
마지막 苦樂이 얼마 안되는  
남은 生涯에 같이간다.

없는것으로 가는날까지,  
즐겁고 平安한 마음으로,  
너와같이 마지막을 向하여,  
남은 목숨을 이어 가기를 바란다.

그래도 찾아오니 孫子孫女 才弄 받고,  
집안에 和氣 넘쳐 웃으며,  
근심걱정 없어지고 오순도순,  
즐겁고 平安하기를 바란다.

네가 자꾸 찾아오니,  
인제는 설치지 말고,  
미운소리·우는소리·허튼소리,  
그리고 군소리랑 하지말자.

남의 말에 칭찬만 하고,  
물거든 가르쳐 주기는 하나  
알고도 모르는척 어수룩하고  
그저 그렇게 살다가 가자.

이기려 하지말고 저 주고  
한걸음 물러서서 讓步하고,  
圓滿하게 살다가 가자고 하고  
언제나 感謝함을 잊지말자.

돈에 慾心을 버리고,  
심긴 돈 죽을때까지 놓지말고,  
참으로 좋은 분이라고 뿌려서,  
山더미같은 德을 쌓자.

누구에게나 우러러 보이는,  
좋은 이로 살다 가자.  
멍청하지 말고 멋진 삶을  
무엇인가 한가지 남기고 가자.

### (3) 녀두리

하고바도 하고바도 그만인것을,  
하고파서 하고파서 애를 쓴다.

가고바도 가고바도 아득한것을,  
가고파서 가고파서 못견뎌다.

무지개동산이 저만치 있기 때문에  
죽는 그날까지 그리다 그리다 그린다.

맑은 날에 꽃이 피고, 샘이 솟는 陽地에,  
파란새는 훨훨 날고 싶다.

슬픈일 즐거운일 가고 오고,

긱은일 기쁜일 홀리홀리 홀리간다.

밤마다 밤마다 꿈꾸다가  
날마다 날마다 무너진다.

하고품이 끝이 없는데  
길은 아득하고 몸은 늙어만 간다.

잡힐듯이 잡힐듯이 잡히지 않고,  
저만치 저만치 맴맴 돈다.

자고보면 자고보면 새롭던것이,  
자고나면 자고나면 시들시들 시든다.

살다보면 살다보면 그런것을  
이렇게 이렇게 살았나보다.

저렇게 저렇게 멋진 세상을,  
살때까지 살때까지 멋지게 살자.

죽는날까지 마음 쭈하게  
끝까지 끝까지 착하게 살자.

세상일 그런것을 모두 잊어버리고  
仙人같이 悠悠自適 쭈하게 살자.

西山에 지는 노을같이 燦爛하게 빛내보다가,  
소리없이 아쉽게 사라지자.

#### (4) 쓸쓸한 늙음

情든 벗들이 하나하나 먼저가고,  
古稀를 넘긴지도 얼마 되었습니다.

激變의 歲月에 나만이,  
외로히 남겨져 勝利 했습니다.

祝賀해 주는 벗들이 없는 속에서,  
늙은이의 自祝은 쓸쓸합니다.

오래 사는것에 이겼지만  
傷處 투성이의 몸이 되었습니다.

數많은 歲月이 흘러갔지만  
남긴것이 하나도 없습니다.

남은 歲月이 얼마인지 모르지만  
그래도 길기를 빌어 봅니다.

險難한 世波속에서 病苦없는

무지개 幸福을 꿈꿔봅니다.

찾는이 없이 혼자서,  
오늘도 하루를 보냈습니다.

꽃피던 時節이 아롱져  
자꾸만 생각이 납니다.

쓰라린 記憶이 너무도 많아  
머리에서 사라지지 않습니다.

따뜻한 봄뜰에 새싹이  
파랗게 올해도 돌아 납니다.

그러나 나의 앞날에는  
아무것도 돌아나지 않습니다.

홀로된 버려진 몸이  
자꾸만 자꾸만 시들어 갑니다.

사람들의 腦裡에서 忘却되어  
無視된지 오래입니다.

아무것도 한일없이 남긴것 없이  
이렇게 生을 마치는가 합니다.

믿었던 사람들이 自己생각 하느라,  
이 늙은이를 잊은지 오래입니다.

몸은 衰殘해가고 機能은 죽어,  
다시는 回復이 되지 않습니다.

돈 없어 失敗한 人生을  
運命의 탓으로 돌려봅니다.

자질구레한 固執이 나의 人生을  
破滅의 구덩이로 몰아 넣었습니다.

尊敬이 없는 외로운 歲月을  
너무도 많이 보냈습니다.

無能한 過去가 싸이고 쌓여  
혼자서 自慰하는 신세가 되었습니다.

쓰라린 自己反省을 하여보지만,  
이제는 남은 歲月이 너무도 없습니다.

죽을날까지 뼈속깊이 뉘우치면서  
내가 남긴 잘못에 容恕를 빌어봅니다.



마음을 비우고 웃으면서  
남들을 稱讚해 보렵니다.

모든것을 잊어버리고 神仙같이  
조용히 살다가 가고 싶습니다.

있는 그대로가 노을처럼 燦爛하게  
後世에 빛내기를 바랍니다.

崎嶇한 苦難의 一生을 살았지만  
이름이 남겨지기를 바랄뿐입니다.

- 끝 -



## 바닷가 산책

김 순 욱(29回)

캘리포니아의 겨울은 그다지 춥지는 않지만 그래도 맨발로 바닷물가를 걷기에는 좀 을씨년스럽다. 봄이 되면서 바닷바람이 상쾌해지면, 아침 나절에 운동화를 벗어두고 물가를 걷는다. 이 바다는 태평양이지만 얼마간의 干滿潮가 있다. 밀물때는 파도에 밀려서 경사진 곳을 걸어야 하지만 썰물에는 물기 있는 모래 평원을 걷는 느낌이다. 좀더 해변쪽으로 다가가면 얇은 해수가 표면에서 움직이는, 미끄럼기가 있는 발바닥의 감각이, 마치 벨벳카펫을 걷는것 같다. 나는 오히려 해수에서 벗어난 모래쪽이 좋다. 발에 닿는 감각이 아까보다 더 반응이 있기 때문이다. 처음에는 아주 고운 모래지만 좀 더 벗어나면 차차 굵기가 왕모래가 되어가고, 발에 닿는 그 감각이 제법 세차다.

연전에 뉴욕에서 분재를 가르쳐 주던 분이 아침에 맨발로 바닷물가 모래위를 걸으면 심장에 좋다고 나의 심장지병을 염려해서 말해준 일이 있다. 모래위를 자주 걷는것이 상쾌하기도 하지만 아마 그분의 충고도 기억에 남아 있어서 일지도 모른다. 91년에 멀리 여행중에 시작된 부정맥으로 고생하던 중에 담당의가 투약을 안하고 걷기를 권해서 매일 동네를 걷기 시작 하였다. 알고보니 부정맥을 경험한 이들이 꽤나 많고, 걷고보니 산책하고 걷는 인구

가 그렇게도 많은것을 알았다. 일하고 있을때 여서 저녁에 동네 산책길을 여기저기 걸었었는데, 봄이면 꽃나무가 많은길을 걸었다. 이른 봄 목련 大木들이 활짝 꽃을 피우는것은 장관이었다. 여름에는 으레 해가 지는 으슬럭에 맞추어 산책객들이 나타나곤 하였다. 이슬비만 와도 들 나오지 않고 그럴때 우산 받고 걷는 우리 부부가 처량하고 쓸쓸했었다. 가을의 뉴저지는 몹시 아름다웠다. 나무들이 제각기의 색으로 물드는 가을의 驚異를 그때 처음 안것 같은 생각이 든다. 어릴때 함흥집에도 단풍이 드는 나무가 몇 그루 있었는데 어린 나이여서 그런 눈은 뜨이지 않았었다. 서울 와서 명륜동 성균관 근처에 살았었는데 그 경내의 몇 아름되는 은행 大木의 그 많은 잎사귀들이 가을이 되면 황금색으로 변하여, 눈부시게 쳐다 보곤 했었다. 그후 분재를 계속하는데 은행나무를 한 그루 얻어 키우면서 가을이 되면 성균관은행나무의 황금색 잎이 되기를 해마다 기대하지만 남가주의 가을은 기온이 서울처럼 매섭지 않아서인지 도저히 그색이 나오는 일이없다. 내가 살던 뉴저지 근처에 9-W라는 하이웨이가 있는데 그리 넓지 않은 길 양옆은 잣목쭉의 연속이다. 그 나무들이 10월 중순이 되면 일제히 단풍이 드는데 참으로 가관이었다. 주로 赤과 黃색계통인데, 그 길을 천천히 드라이브하면 그 색깔들이 자동차 속으로 완전히 들어오는 것이었다. 차속이 그 단풍색으로 완전히 물 드는것이였다. 우리는 그만 환성을 지르고 말았다. 자연의 아름다움, 인생을 사는 기쁨은 이런것인가보다고 뇌깔이고 황홀해 하던 일이있었다. 어느 12월에 맨하탄에서 남중 동창회가 있다하여 그때 미주 회장하시던 김형차 선배 모시러 약속장소에 나가 기다리는데 조금씩 오던 눈이 그 시간따라 폭설이 되었다. 얼마 있으니까 온몸에 눈이 쌓여 눈사람이되어

걸어오시는데 웬일이시냐고 물으니 “난 비가 오나 눈이 오나 매일 걷는 사람인데 이쯤 눈이야 뭐” 하시는데, 덩다고 안 걷고, 춥다고 나가지 않는 내가 부끄럽던 기억이 있다.

바닷물가를 걸으면서 파도를 보는것은 한곳에서 보는것과는 다른 맛이 있다. 걸으면서 보면 다른 파도의 연속을 볼 수 있다. 한 자리에서 보는 파도는 환동기로 슬라이드를 보는것이라면, 다른 하나는 비디오 촬영 테잎을 보는 격이다. 그전에 파도를 본 것은 전부 해수욕장에서, 한곳에 자리잡고 본것이었는데, 걸으면서 보는 파도가 이 처럼 변화있고 입체적인줄은 몰랐었다. 파도의 변화를 보면서 걸으면, 아스팔트길을 걷는것 보다 훨씬 쉽게 먼 거리를 걸을 수 있는 것도 알았다. 주차를 하고 포장된 산책길을 30분 걷고, 바닷가 모래언덕에 앉아 쉬는 동안, 아내는 자기처럼 명상을 해보라고 권한다. 눈을 감고 아무것도 생각말고 마음을 비워 보라는 것이다. 아무 생각도 떠올리지 않는것도 쉬운 일이 아니지만, 어쩌다 그랬다 싶으면 나는 그대로 잠이 드는 것이다. 직장에 다닐때 함께 근무하던 심리학자들이 사람들 모아놓고 묵상하는 법을 배워주는 클래스에 가면 팔을 앞으로 들고, 눈을 감게 하고는 카셀테잎으로 파도 소리를 듣게 하면서 다른생각 다 버리고, 지금 해변에 와서 파도 앞에 앉아 있다고만 생각하라는 것이었다. 그럴때마다 나는 곧잘 팔을 든채 잠이 들곤 했었다. 명상을 하랬지 잠자라고 했느냐고 핀잔을 자주 받았었다. 나는 생리적으로, 마음을 비운다는 일은 곧 비몽사몽의 경지에 들어가는 것인 모양이었다. 또 그것이 꼭 잘못된 일인것으로 느껴지지는 않았다. 虛心을 즉 無 일지도 모른다는 불교적 생각도 드는것이다. 面壁九年의 명상을 하면서 내가 누구인가를 깨닫는 그런 경지에는 도저히 가지 못

할것이지만 그 빈곳에 무엇인가를 결국 받아야 한단 말인가. 그대로 비워 두는것인가. 이 근처 바다에는 이른 아침부터 썰핑(Surfing)이라는 플라스틱 조각으로 파도를 타는 사람들이 모여든다. 그중에는 백발이 성성한 이도, 여성들도 드물지 않다. 겨울이 되면 이곳의 기온도 꽤 추울때가 있는데 그들은 스킨복을 입고 맨발로 파도를 탄다. 주말 같은때는 모래사장에서 내다보면 까맣게 물속에 떠서 큰 파도를 기다린다. 이곳이나 하와이에서 하는 챔피온쉽에서 타는 모기는 보통은 볼 수 없지만 꽤들 즐기는 모양이다. 해마다 그 숫자가 늘어가는 것 같으니까. 언젠가는 설핑하다가 파도에 밀려서 목뼈가 부러져 전신마비가 된 사람을 보았는데, 큰 파도를 플라스틱 조각하나로 타는 것을 보노라면 아슬아슬하다. Wind Surfing은 흔히는 볼 수 없지만, 때로 카누를 타고 즐기는 중년들을 본다. 물에 뜨는 옷을 몸에 입고 헬멧을 쓰고 오른쪽 한번, 왼쪽 한번을 물갈퀴로 그어대는 대견스런 동작으로 파도 사이를 노니는것을 보는 것은 즐겁고 멋있다. 여름날 휴일이면 긴 모래사장에 인파가 가득한데 내륙쪽에서 이른 아침부터 몇가죽씩 어울려 음식을, 책상, 텐트, 의자, 장작들을 함께 싣고와서 밤까지 지내면서 사장에 설치된 펏트에서 불 피우고 늦게까지 놀다 간다. 나도 가끔은 손자 손녀플을 데리고 나가 불 피우고 구워먹기를 하면 늦게까지 떠나지 않으려 한다. 다음날 아침이 되면, 모래사장에 널린 쓰레기 치우는 차가 와서 모래와 쓰레기를 함께 걸어올려서는 모래만 아래로 떨어는 장치로 청소를 말끔히 한다. 쇠붙이를 찾아내는 가이가 기계로 몇시간이고 지뢰밭을 훑는 사람처럼 무엇인가 찾고있는 사람들도 꽤 있다. 이들은 도시 어떤 수확을 얻으려고 무엇을 찾고 있는것일까.

헌팅턴비치 사장에서 보는 롱비치의 해안선과 멀리 보이는 시가지가 아름답다. 지도에도 그러진, 만(滿)처럼 보이는 해안선의 곡선이 보기 좋고, 그 끝에 등대라도 있음직한 높은 수평 언덕의 반도가 머리를 내밀고 있다. 호놀룰루의 다이아몬드헤드 같은 작은 산맥의 끝인데, 그러나 등대는 없다. 오래전에 그 헤드의 끝에 있는 호화주택에 초대 받아 간 일이었는데 정원에 앉으니 상쾌한 바람과 경치가 극락이 이런곳인가 싶었다. 앞마당에서 내려다 보니 시퍼런 바다가 단애(斷崖) 아래에서 포효하는데 꼭 뺨뺨용이 뛰어 내린 바닷물 같았다. 그 집주인은 만주에서 버려진 고아로 입지전적 인물인데 뉴욕, 휴스턴과 런던에 지점을 가진 큰 畫商이었다. 어느 이태리 화가를 지목하여 선전하고 키우고 있는데 그의 그림이 여러점 걸려 있고, 정말 좋은 것은 은행창고에 보관되어 있다고 하였다. 화상이란 이렇게 한 화가를 유명하게 만들어 그림값을 올린다는 것이었다. 한국 성악가가 초대되어 아리아를 부르기도 하였는데 그의 미국인 반주자가 개평으로 쳐준 가고파의 곡이 매우 인상적이어서 큰 박수를 받았다. 이 반도는 그 꼭대기가 평편하여 수평선을 이루는 산인데 일본 규슈의 아소산에 그런 수평산정이 있어 그것을 가르키면서 일본친구가 자랑했었다. 이것을 메사(mesa)라고 불리는 토질학적 형태인데 얼마전 아리조나에 가 보니까 메사라는 이름이 허다히 있었다. 사막이 아닌 메사라 해서 일본인들이 뽑내는것인가. 하기는 선(線)의 아름다움은 동양인이 더 볼줄 알 것이다.

한 30분 바닷물가를 걸어서 다시 주창에 가는데, 우리는 자주 pier(棧橋)로 가서 그 끝에 있는 end cafe에서 아침식사를 한다. 전에 있던 목조 피어는 약 15년전 큰 폭풍우가 왔을때 끝이 파도

에 무너져, 새로 콘크리트로 만든 든든한 것이고 그 끝에 음식점이 들어섰다. 아담하고 깨끗하고 크지 않는 레스토랑에 앉으면 바로 바다 한가운데에 앉은것 같다. 유리알 같은 바다에 잔잔한 파도가 눈앞에 있다. 때로는 돌고래가 쌍으로 지나가는 것이 보인다. 물위로 솟구쳤다가 다시 숨으며 어디론가로 가고 있다. 고래의 이동 계절엔 많은 숫자를 본다. 그들은 어디론가로 자꾸 가야 하는 것인가보다. 나는 아침식사에 왓플을 즐겨 먹는다. 좋아하는데 집에서 만드는게 번거러워 식당아침은 메뉴도 보지 않고 플레인 왓플을 주문한다. 왓플은 벨지안왓플이라 할만큼 벨지움이 그 시조인 모양이다. 언젠가는 부랴셀시내를 걸어가는데 사람들이 왓플을 걸으면서 먹고있어 나도 눈을 번뜩이며 먹어 보았는데 이곳서 먹는것보다 원고장 것이 못하였다. 중국음식이 미국서 먹는것이 가장 맛있다는 말과 흡사한 모양이다.

몇주전에 테네시주에서 새로 이사온 대학후배 내외를 종용하여 바닷가를 함께 산책하고 이 end cafe에서 아침을 하였다. 누가 소개하여 만나게 되었는데 은퇴한 친구가 가까이에 없어 말벗이 귀한터에 혹 친구로 사귄 수 있을까 하는 바램이 가득하다. 이젠 중학, 대학 친구들이 거의 은퇴하였지만, 전국에 퍼져있으니 일년에 한번도 만나기가 어렵다. 아니 그 보다 나는 평생에 정말 형제만큼 가까운 친구를 둔 일이 있느냐고 물으면 자신이 없다. 친구란 짝사랑으로 되는 것도 아니다. 31회의 박병원씨가 속초의 친구따라 그 옆에 집을 마련하고 일년의 반을 형제보다 가까운 그 친구네와 함께 지낸다 하여 몹시 부러워 했었다. 우리는 아침식사를 하고 나와 200미터 가량되는 피어를 걷는다. 오래 낚시꾼들이 있다. 대어는 없으나 보통 서너치 자리는 곧잘 잡는다. 어떤때는 상

어의 치어들이 잡히는데 사람들은 이것이 올라오면 으레 놓아 버린다. 피어를 어슬렁 걸다가 그날도 낚시꾼들이 잡은 고기들을 내려다 본다. 한참 보던 그가 말했다. 나는 민물낚시를 합니다. 오래 하셨습니다까. 한 30년. 호- 재미 있습니다. 사실 나는 낚시대를 평생에 잡아 본 적이 없는것이다. 고요를 즐기고 기다리는 재미지요. 그 오랜시간을 낚시를 하면서 무슨 생각하세요, 한참 머뭇거리든 그가 말했다. 그게 말이예요, 물하고 가만히 앉아 있으면 물이 말하는 소리가 들립니다. 예? 물이 말하는 소리를 들어 본 적이 없지요? 그런데 靜寂三味에 빠지면 그게 들리는 겁니다. 물이 뭐라고 말하는데요? 여러가지 말을 나눕니다. 나도 물론 마음속으로 말하지만요. 이젠 처음 듣는 소리다. 이 사람이 정신과를 했다더니 환청(幻聽)이 들리는가? 아니면 무언가가 있을지도 모르는 일이었다. 한번 나와함께 낚시를 가 보실래요? 그럴까요. 내가 낚시를 가서 물이 하는말을 듣든 말든 그것이 내게는 문제가 아니다. 나는 어찌면 이 사람과 친구가 될 수 있을런지 모른다...

피어에는 작은 건물 몇채와 시설물들이 있다. 구조 관망대, 낚시 도구점, 깃발-바람개비점, 공중변소, 낚시꾼들의 먹이 조리대와 수도. 여러개의 동전으로 보는 망원대. 그전에는 동양인이 대부분이었는데 요즘은 서양인들 낚시꾼들도 많다.

피어 중간쯤오면 양쪽에 설핑 인구가 까맣게 떠 있다. 사람들이 서서 파도타기를 구경하고 있다. 넓은 모래사장에는 시에서 제공한 10여개나 되는 비치 배구 설비가 쳐져 있다. 비치가 길게 몇 킬로나 뻗어있다. 서해안에서 제일 긴 비치라는 말을 한다. 나는 이 해안선에서 깊은 숨을 드리쐬다. 신선한 공기에 굶주린것 처럼.

2000년 7월



祝 盤龍 7 號 發行

韓皮膚泌尿器科 醫院

院長 韓 鎮 慶 (29回)

鍾路區 崇仁洞 1051

(신설동 로-터리 시외전화국 건너편)

電 話 923-5043

## 故鄉 訪問記

朴 浩 高(29回)

말씀에 우리의 年數가 70이라 하였으나 人生 70 古來 稀라고 전해오는 格言이 지금에 와서는 古稀를 맞는 분들이 많아져서 人生 70 現代 多가 되어 稀貴한 生涯는 아니다. 2000년 새해를 맞이 하면서 나의 所願은 故鄉에서 苦生하는 皮붙이를 만나보고 生涯에 한번 美大陸을 운전하면서 여러 곳을 돌아보는 일을 成就하여야겠다는 마음을 굳혔다. 正初를 지내고 咸鏡鄉友會에서 모집하는 故鄉訪問團에 申請書를 내고 지금까지 44년간 나를 위해 精誠 다한 內子와 夫婦同伴으로 咸興을 방문하여 살아있는 두 동생, 네 제수, 열 여섯 조카들과 그들의 가족, 四寸 兄弟 등 直系家族과 外家の 四寸 兄嫂와 동생, 두 누이동생, 姨從 들과 妻家로는 처의 姨從 四寸과 外家 長孫을 합친 50여명을 한자리에 모아 古稀를 自祝하는 晚餐을 베풀어 親知들을 마지막으로 待接하고 돌아올 수 있기를 기다렸다. 2월 下旬에 故鄉訪問을 許諾한다는 통보를 받고 興奮된 마음으로 內子가 東奔西走하여 커다란 보따리 두 개에 日用品을 가득 채워 넣고 訪問準備를 마쳤다. 中國 비자까지 받아놓고 기다리던 중 出發 直前に 許可를 取消한다는 靑天霹靂같은 通報를 받았다. 그 理由는 내가 美軍 韓國參戰 在鄉軍人會 메릴랜드 州 會長에 就任한 新聞記事가 유엔 北韓代表部에 入手되어 취해진 措置라 하였다. 會長職을 辭任하고라도 故鄉訪問을 하겠다고 請願하였

으나 받아 드리지 않아 故鄉訪問은 水泡로 되고 말았다.

失意에 빠져 苦悶하던 중 지금까지는 서울에 계시는 外叔父님과 四寸兄님 葬禮式에는 꼭 參席하겠다고 다짐하여 왔지만 1930년에서 1950년까지 20년을 북녘 故鄉 땅에서, 1950년부터 1970년까지 20년을 避難地 南韓 땅에서 살고 1970년에 美國으로 移住하면서 1990년이 되면 20년을 세 곱하여 還甲이 되니 天壽를 다 한다고 生覺하였는데 지난 10년을 덤으로 살게 許諾하신 하나님의 恩寵에 感謝드린다. 나의 年數가 70이 되고 보니 이제는 順序가 있을 것 같지도 않아 韓國을 訪問하여 外叔父님과 浩자 돌림으로 살아 계시는 兄님 두 분과 兄嫂님, 妻家の 兄님들께 인사도 올리고 30餘年 동안 그림던 한국에 사시는 親戚들을 찾아 만나고 아름다운 錦繡江山을 돌아보면서 鄉土 訪問 希望이 挫折되어 虛無하고 失意에 빠진 찢어진 마음을 달래기로 하였다.

韓國訪問은 오랜 친구 盧龍培 씨덕에서 外叔父님께 절 인사를 올리고 용배형 丙外의 厚誼로 3박 4일의 濟州觀光으로 始作하였는데 1955년 美海軍 輸送船을 타고 仁川을 떠나 美國에 오면서 黃海 船上에서 바라보던 濟州道에 처음으로 가 보았다. 想像하던 것 以上으로 開發되었고 거꾸로 흐르는 물줄기 구경과 冬植夏草의 빈틈없는 廣告宣傳, 2002년 世界蹴球 競技場 施工, 奇拔한 돌 彫刻像들을 어루만져 보면서 오래도록 追憶에 남을 案内觀光을 하였는데 마지막날 저녁에는 노용배 씨 처조카 되시는 鄭光允 長老님의 招待를 받아 낮 동안 潛水艦 海底觀光에서도 보지 못하였던 난생 처음으로 이름도 모르는 魚貝類의 膾와 料理를 수도 없이 맛보며

飽食하였는데 장로님 農場에서 特選하여 膳物로 호텔에 配達해 주신 濟州 橋은 그 맛이 美國에서 즐겨먹던 SUNKIST 優良品 보다 더 좋았지만 市場에서는 찾아볼 수 없어 아쉬웠다. 歸京后에도 노형 내외는 湊沙와 東豆川等地까지 所聞난 食堂에 데려가서 別味를 試食하는데 많은 時間을 割愛하여 꺼져가는 鄉愁에 불을 붙여 가슴 설레게 하였다.

다음은 外四寸 妹夫 韓 益 씨 德分으로 雪嶽山 2박 3일 觀光을 하게되었는데 무엇보다 가끔 만났어도 푸짐하게 이야기할 時間이 없이 헤어지곤 하여 恒常 아쉽던 淑子 누이가 同行하여 즐거움이 倍加하였다. 雪嶽山 Resort의 규모와 便宜및娛樂施設은 先進國의 水準에 損色이 없었으며 李朝麵屋의 咸興冷麵과 統一展望臺 登攀과 콘도에서 즐겁게 지어먹은 食事時間과 限없는 옛 追憶으로 지새운 사흘이었다. 歸路에는 9旬을 바라보시다 逝去하신 外伯父님의 墓所에 參拜하면서 큰어머니께서 避難地 巨濟에서 30대의 젊음으로 生을 마친 일이 恨스러웠으며 진호 어미가 꾸려준 가자미 시계가 美國까지 오지는 못하였어도 薰薰한 情이 지금도 따듯하며 식을 줄 모른다.

主日새벽에 抱川소재 敎會墓地를 찾아 丈母님 墓所에 參拜하고 돌아와 보니 所重한 手帖이 주머니에서 빠져서 잃어 버렸음을 깨닫게되었다. 미암 교회에서 禮拜를 드린 후 妻男의 車를 빌려 꿈에도 生覺지 않던 서울 運轉을 敢行하여 往復 4 時間을 달려 墓地 近處 車道에 駐車한 車밑에 깔린 수첩을 찾은 일은 奇蹟이었다. 安堵의 숨을 몰아쉬면서 돌아온 德分에 그날저녁 큰처남 李圭元

형님의 生辰잔치에는 마침 美國에서 같이 사는 妻男夫婦도 訪韓中  
이어서 35년만에 처음으로 妻家의 6男妹가 全員 한자리에 모여 뜻  
깊은 잔치를 마음껏 祝賀할 수 있었다.

訪韓중에는 뜻하지 않았던 興南工大 同窓會 總會와 新興普通學  
校(東古川 國民學校) 年例 總會가 있어서 오랜만에 동창회 贊助金  
도 낼 수 있는 機會가 즐거웠으며 小學校와 大學校 皆 동창 李鳳  
鎬 군과는 헤어지기 아쉬운 만남이었지만 仁川집에도 들리고 補身  
湯과 咸興冷麵집을 함께 찾아다닐 수 있어서 多幸이었으나 咸興高  
普/咸南中學 總同窓會는 떠나는 다음날 이어서 참석치 못하였는데  
同期들이 雲情에 모아 歡迎해준 精誠은 앞으로 잇을 날이 없으리  
라.

韓國訪問을 計劃하면서 記憶에 떠오른 일은 1956년 7월 23일에  
結婚한 우리 夫婦가 지금까지 結婚할 때 手苦하신 분들에게 感謝  
한 마음을 表示한일이 없었음을 깨닫고 良心의 苛責을 누를 길이  
없었다. 이번 機會에 모시기로 하니 돌아가신 姨母夫 李澤龍 큰아  
버지와 그의 친구 되시며 임이 結婚主禮를 하여주신 金國翰 선생  
님께서 逝去하셨으니 後悔莫及으로 哀惜하였다. 우리를 仲媒해주  
신 두 친구 분으로 8旬이 되시는 金後孫 外4寸 누님 과 李圭順 妻  
4寸 언니를 비롯하여 請牒人 李光碩 선생님, 新郎 들러리 李康烈  
씨, 新婦 들러리 宋榮姬 씨 들이 古稀를 지내고 모다 健在하시며  
花童 朴敬久 군과 金威順 양 둘 다 자녀들이 大學 2,3학년에 在學  
中인 壯年이 되었음을 確認하고 美國에 사시는 請牒人 李光碩 선  
생님을 除外하고 서울에 사시는 모든 분들과 꽃 들러리들은 夫婦

同伴하여 어머님들과 함께 蠶室 롯데 호텔 西湖 食堂에 모시고 44년이나 遲刻한 謝恩會에서 謝過와 함께 感謝할 機會를 가질 수 있었던 일이 千萬多幸이고 招待에 응해주신 분들의 誠意에 感謝할 따름이다.

泗川朴氏 후과 64世孫이신 先親의 殷자 돌림을 가진 어른은 南과 北에 한 분도 계시지 않으며 65세손인 浩자 돌림은 以北事情은 正確히 모르지만 南韓땅에 셋이 生存하니 座上에 浩乾 형님, 다음은 浩謙 형님 그리고는 내가 막둥이여서 서울에서 호겸 형님을 모시고 淸州에 계시는 호건 형님 댁을 禮訪하여 3兄弟가 모이고 보니 嗚呼라! 호건 형님과 저는 절름거리고 한 뼘도 안되는 호겸 형님의 발자국과 호건 형님의 흔들리는 틀니들을 보기가 안쓰러웠다. 방안에서 坐定하신 형님과 落傷하여 步行이 어려우신 兄嫂님께 45년만에 절 人事를 올리고 밤새는 줄 모르고 옛 故鄉집 이야기를 回想하고 다음날은 호건 형님이 淸州大學에서 隱退하시기 전에 이뤄놓으신 꿈의 農場을 돌아보면서 38線으로 南北이 分斷된 후 苦學하면서 水原高農을 卒業하고 敎職生活로 自手成家하여 이룩하신 勤勉한 努力의 結實에 感歎과 敬意를 표하면서 作別을 고했다. 함께 늙어 가는 동생들 손에 쥐어주는 용돈을 마지못해 받고 돌아서면서 지금 헤어져서 다시 만날 날이 있을까? 全知全能하신 하나님 아버지시여! 餘生을 強健하게 지내면서 家族들에게 弊가 되지 않은 삶을 살수 있도록 3兄弟를 祝福하여 주소서, 아멘 하면서 서울행 特急버스에 오르니 지난 밤 한자리에 누워 새벽까지 고향이야기를 나누던 3형제의 속삭임이 귓전에 가득하고 아침 한 나절 우리에게 求景시켜주시던 형님의 농장이 눈앞을 가렸다.

꼭 50년 전에 L.S.T. 丹陽 에 올라 避難民으로 到着한 巨濟島에  
 가기 전에 釜山에서 해야할 일이 나와 丙子에게 제각기 있었으니  
 나는 避難時節을 같이 지낸 李求輪 군과 50년대 초반 軍服을 입었  
 을 때 만났던 동기 金光浩 社長을 만나보고 丙子は 巨濟島에서 헤  
 어진 同期同窓 李香燮 女史와 만날 約束이었다. 또 우리 夫婦가  
 같이 할 일은 避難生活에서 헤어지기 전에 苦生만 하다가 젊어서  
 腰折한 나의 姑母四寸 姜秉勇 아우의 未亡人 李二南 弟嫂를 만나  
 巨濟島에 同伴할 計劃으로 釜山驛에 到着하였다. 出札口 너머에  
 齣舢 두 송이를 들고 서 있는 친구에게 丙子が “너 어떻게 된 거  
 야?” 하니 本人을 앞에 놓고 “나는 지금 圭璉이가 온다해서 기다  
 리는 중이야” 하니 친구 향섭 여사는 50年の 歲月이 흘러 圭璉의  
 모습을 몰라보았다. 丙子は 그 친구가 著述하고 出刊하여 보내준  
 詩集에 실린 著者寫眞으로 香燮씨의 最近 모습을 보았기에 쉽게  
 알아 볼 수 있었다. 어이없는 表情으로 그러나 반갑게 꽃을 건네  
 준 친구 향섭 씨는 곧 서울에 가야하는 약속 때문에 다시 만나기  
 로 하고 서울행 汽車 홈으로 들어가니 求輪 군과 弟嫂와 함께 歡  
 迎나온 조카 딸 姜貞玉등 우리一行은 金光浩 社長이 豫約해놓은  
 點心待接을 받고 巨濟島로 가는 連絡船 埠頭를 찾아갔다.

巨濟島 玉浦港에 到着하여 巨濟郡 長承浦邑 鵝洲里 自衛隊 警備  
 幕舎를 찾아 避難時節에 金潤鎬, 張聖洛, 李求輪과 나 넷이 함께  
 지내던 옛날들을 回想하려던 希望은 AJU-RI라는 英文標識板을  
 세워놓은 4次線 鋪裝道路에 깔려서 산산조각으로 부서졌다. 山坂  
 에서 지게로 火木을 지어 날라 釜山에 輸送하는 動力船까지 運搬

하며 품팔이를 하던 옛날 船倉가도 痕迹이 없었다. 택시로 長承浦를 돌아 知世浦를 달리는 동안에 丙子도 避難時節에 다니던 知世浦 避難民 天幕教會가 어디에 서 있었던지 짐작조차 할 수 없게 變해서 우리는 弟嫂의 勸告로 巨濟訪問 目的을 外島觀光으로 바꾸어 海邊旅館에서 하룻밤을 지냈다. 다음날 李 昌浩씨 내외의 피땀 흘린 所産으로 誕生한 外島를 感銘 깊게 구경하고 捕虜收容所 記念館과 고층 아파트촌으로 變貌한 옛날 捕虜收容所 자리를 내려다 보면서 많은 歲月이 흘렀음을 實感하였다. 巨濟島를 구경하고 統營을 걸쳐 陸路로 釜山에 돌아오려던 나의 計劃은 陸路가 뱃길보다 세네時間 더 걸린다는 事實을 몰랐기에 海雲臺 觀光호텔에서 기다리기로 한 우리 家門의 장조카 朴利植 社長과의 約束 때문에 巨濟에서 다시 連絡船에 올라야만했다.

現代自動車 蔚山工場長 時節에 美國 自動車業界 視察 후 旅程이 바빠서 叔父집에는 못 들리고 歸國한다는 電話를 받은 지도 數十年이 지난 후 처음 만나는 조카를 보니 무척 반가웠고 豫約해놓은 一流食堂에서 精誠껏 대접하는 저녁식사를 마치고 喪妻한 以後 아들 며느리와 함께 산다는 蔚山집으로 달려갔다. 한 살 위의 조카 이기에 그와의 만남도 이번 旅行의 目的이지만 隱退했으리라 生覺한 조카는 學窓時節 運動選手로 鍛鍊된 體力에 完璧한 健康管理로 족히 10餘年은 젊어 보였다. 지금도 世鐘工業 株式會社의 代表理事 社長으로 自動車業界 元老의 貫祿을 誇示하고 있음에 歎服하면서 우리 內外가 살아 있는 동안에 우리 집을 訪問해주기를 付託하면서 조카의 아들 讚榮 군과 며느리 최순정 3대가 함께 옛날의 家門의 어르신네 이야기를 하면서 지난 歲月을 回顧 하다보니 새벽



5시가 되었다. 늦잠에서 깨어난 다음날 汽車票가 賣盡되어 조카가 사주는 飛行機 票로 大韓航空 國內線도 타보는 호강을 하면서 서울로 돌아왔는데 現代에 一生을 바친 조카에게 들려준 나의 逸話 중 하나를 적어본다. 現代가 美國 西海岸에 먼저 上陸한後 東部에 오기까지 半年이나 기다렸다가 現代車를 세대나 사면서 조국의 經濟發展을 苦待하였는데 하루는 shopping center 駐車場에서 後進을 하던 차에 내차가 받쳤다. 페인트가 벗겨진 程度여서 들어 받은 黑人(初期에는 黑人들이 現代를 많이 샀음)에게 靚했다고 하니 고맙다 하고는 대수롭지 않게 生覺하고 돌아서 가기에 다시 불러서 내가 왜 그냥 보내는지 그 理由를 아는가 하니 泰然히 모른다고 하여 당신이 현대차를 사서 타기에 예뻐서 잘 봐주는 거라 하니 感激한 表情으로 다음에도 現代를 사겠다면서 꾸벅 절을 하더라는 이야기를 하고 아마도 조카가 現代에 있어서 내가 Sonata를 타고 딸 惠瓊이가 Excel을 두 대 숨쳐서 叔父가 셋을 사게 되었는가 보다고 回顧하였다.

서울에 돌아와 陸軍本部에 들리니 廳舍는 이미 戰爭記念館이 되어있었으나 參觀할 時間이 없어서 三角地에 있는 援護處에 들려 大統領 名義의 參戰勇士證書와 報勳處長이 발행하는 參戰勇士證을 교부 받고 1964년 豫編한 후 처음으로 兵器豫備役 將校 모임인 兵器同友會 事務局長의 周旋으로 趙漢春 會長님께서 朴時潤 前會長님, 車相益 사무국장, 朴玉榮, 李宗漢, 韓明煥, 盧龍培 諸兄들을 招請하여 勇士의 집에서 베틀 午餐으로 자리를 함께 하는 뜻깊은 時間을 가졌다.

우리 門中에서 宗家 長孫이었던 朴 明植 조카가 水原農大 土木科를 卒業하고 淸州大學 講師時節 自轉車事故로 1966년에 作故하고 30대에 靑孀 이 된 池今順 조카가 守節하면서 훌륭하게 키워준 朴家 亨俊 亨萬 兄弟를 찾아보니 以北에 살아있는 三寸에 대한 孝心과 朴氏 家門에서 4男妹를 키우느라고 手苦하신 어머니를 모시는 孝道를 보고 烈女門 生覺을 하면서 멀리 두고 온 故鄉 咸鏡南道 咸州郡 上朝陽面 上閒里 成水谷 문중 齋室 入口에 자리잡은 一角門터를 머리 속에 떠올랐다. 조카의 節介에 머리 숙여 感謝하면서 精誠어린 膳物꾸러미를 받고 이제 다시 만나는 날이 있을는지 丙子와 속삭이면서 亨俊 孫의 車에 올랐다.

興南工大 同門이며 外四寸 兄이 되는 林株實 형의 周旋으로 外家어른들이 스칸다나비아 뷔페에 모였는데 長壽한 家門인 外家에서는 事情이 달랐다. 外家에서 伯父님들과 姨母님들은 北과 南에서 모다 90을 넘게 혹은 가까이 享壽 하셨고 外叔父님은 8旬, 外四寸 兄님과 누님들 모다 80이 눈앞이시니 나는 어린 편이었지만 長壽하신 男妹 중에서 나의 慈親만 42세로 돌아가신 일이 怨望스러웠고 어머니의 生을 빼앗아 지금까지 사는 것 같아 내 마음은 愁心으로 무거웠다. 重病으로 入院한 이경숙 형수 生覺을 하면서 쳐다보는 永復 형이 惻隱하였고 자리를 함께 한 위 분들 께서 오래도록 健康하기 바라는 마음만 懇切하였다. 外家로 緣由한 4寸兄弟 여섯 중 셋이 他界하고 折半이 남았는데 돌아간 李善植 형과 金恭根 동갑은 南中은 나보다 1年後인 30回인데 지금은 故人이 되었으니 哀惜한 일이다.

다음날 아침 本家 座上이신 崔 權姬 兄嫂님을 牧洞 아파트로 찾

아 뵈고 절 人事를 올리니 八旬 老人으로는 정정하셔서 아침식사를 손수 지어주시면서 休暇 중에 다녀간 딸 들 이야기를 하셨다. 캐나다에 산다지만 지금껏 만나지 못한 조카들인데 하루 전에만 왔어도 만났을걸 하는 아쉬움을 간직하고 형수님의 健康을 祈禱하면서 朝飯을 나누고 떠나려하니 아껴두었던 쌈지 돈을 精誠 담아 주고싶은 交通費라 하시면서 기어이 손에 쥐어주는 兄嫂님의 사랑에 報答하는 날이 없을 것만 같아 눈시울이 뜨거웠었다.

母國訪問 日程을 끝내기 전에 盲腸手術 후 靜養하시던 查頓 金燦奎 教授님과 腦手術을 받으시고 恢復期의 不便에도 不拘하고 사돈 侍從에 수고하시는 查夫人과 病院에 계시는 시부모님과 老患으로 病床에 계시는 시댁 祖父母님의 看護에 골몰하는 맘머느리췌 查頓 되시는 李準虎 선생님 內外分을 코리아나호텔 大上海 食堂에 모시고 平素에 베푸시는 사랑에 感謝하는 人事를 올리고 나니 老患으로 病苦에 시달리는 查頓 어르신네 두분께 問安 올리지 못한 缺禮를 謝過하면서 作別人 事를 나눴다.

비자 없이 滯留가 許容되는 한달 동안 主日 禮拜를 빼고는 하루도 쉬지 않고 점심 저녁시간을 쪼개가면서 뛰어다닌 德分에 吳承日군과 朴明淑양의 結婚式때 韓國에서 美國家庭에 入養되어 成長한 新婦의 父母가 되어준다는 約束을 지킬 수 있게 歸國할 수 있어서 多幸이었다. 到着即時 豫行練習을 하고 이튿날 婚禮式을 마치고 나니 지난 한달 동안의 일이 走馬燈처럼 멈추지 않는다.

◆◆◆◆◆ 30 회 ◆◆◆◆◆

- ◎ 補 Limbo ..... 趙 哲(30回)
- ◎ 咸興高普의 큰 선각자 李鍾奎博士님 ..... 李南杓(30回)
- ◎ 황초령(黃草嶺) 이사길 ..... 김경태(30回)
- ◎ 간척사업과 생태계(조류서식지)의 변화 ... 원병오(30回)
- ◎ 프로티어즈맨 십(Frontiersman ship) ..... 김용철(30回)
- ◎ 애매미와 소녀 ..... 申裕恒(30回)
- ◎ 어머니와 할머니 ..... 김명섭(30回)



## 補' LIMBO

趙 喆 (30回)

1945年 어느 맑게 개인 바람끼 하나없는 고요한 가을날 오후였다. 그날따라 校庭은 유난히도 조용했는데 나는 校內에서 校舍 玄關쪽을 향해 비스듬이 傾斜진 길을따라 위로 올라가고 있었고 韓 恂鉉(한자이 영감)先生任은 내려오고 계시던중 奉安殿 南端과 平行한 近處에서 마주치게 되어 人事를 드렸더니 뜻하지 않게, 아무 말도 하지 않고 지나 가시리라고 생각했던 그 엄하게만 여겨지던 분께서 “本宮 趙先生 안녕하십니까?”라고 先生 特有的 조용한 語調로 問安하시며 다가 오신다. 너무나 뜻밖의 意外의 狀況에 一瞬 當황 송구스럽고도 뿌듯한 기쁜 마음이 混畵된 느낌을 가슴속에 가졌다.

제일 尊敬하는 선생님이 아버지의 安否를 물으시니 아버지(趙永星, 8期, 同盟休學主導, 退學)는 咸興에서 十里되는 近郊인 朝鮮太祖李成桂의 別宮이 있는 本宮에서 태어나 在學時節 咸興高普蹴球部에서 center-forward자리를 보셨고 韓선생님은 當時 蹴球部 指導教師로 계서, 키가 六尺이 넘는 아버지가 축구부에 섞여 한 선생님을 包含해 같이 찍은 咸興高普蹴球部團體사진을 여러장 본적이 있으며 이 시절 축구부는 매우 날려 멀리 滿洲 北間道 地方에 까지도 遠征갔고 후에 越南後 서울中學校校庭에서 열린 咸興高普同窓會蹴球競技대 아버지는 線審을 보셨다. 또 咸興蹴球團이 結成됐

을때 거기에 축구와 關聯해 아시는 분들이 많이 계셨던 것으로 알고 있다.

倭政時代に 咸興地方新聞記者를 지내다 越南하여 朝鮮日報社에서 社會部記者로 活動하시던 키가 현출한 좋은 體格에 잘생긴 남성다운 풍모를 갖춘, 나의 먼 아주머니와 결혼한 尹鼓鐘이라는 어저씨뻘되는 분이, 1920年代 反日地下抵抗運動이 學生들을 중심으로 甚하던 時節 서울에서 反日秘密配布傳單物이 咸興에 隱密裡에 운송되면 아버지께서 主動이 되셔 配布企劃을 짜면 自己들은 手足이 되어 그것을 다시 비밀리에 배포했다고 자랑삼아 回想하는것을 들은 적이 있다.

이 이야기를 들은 時期가 아직 서울에 地方市內電車가 命脈을 유지하고 있을때인 1960年頃이고 이 어저씨의 집은 乙支路六街 派出所뒤에 位置하고 있었고, 이분의 年齡은 아버지보다 4~5歲쯤 年下시였다.

1947年 4學年 2學期때인 봄에 접어들자 교실내에 自意, 他意, 혹은 自意半他意半으로 南下해 간 學友들의 빈 册床자리가 하나 둘 눈에 띄기 始作하여 허전 착잡한 혹은 理想에 젖어 있는 젊음에게 自由天地 서울에 가는 친구에 대한 부러움을 안기는 妙한 분위기를 자아내고 있던 어느 和暢한 咸興地方特有的 맑은 溫和한 날 正午頃, 由緒깊고 情든 아카시아나무에 둘러싸인 校舎를 咸鏡南道人民委員會에 強占 移讓當하고 移舍간 旧日人 咸興高女赤色瓦 校舎 교무실 옆방인 폭이 좁아 南北兩쪽에 있는 窓門의 수가 적어 採光이 약해 약간은 어둡기가 나는 訓育室에 歷史先生인 큰집 兄(趙昇楨, 19(?)回, 同盟休學主導 退學)任에게 金基南(姑從四寸同甲)君과 둘이 같이 조용히 呼出되어 輕學妄動을 삼가라고 타이름

을 받았다. 아마도 집안 어른들간에 時局情勢의 急變遷, 混迷된 社會霧圍氣 및 젊은 아이들의 理想主義와 血氣가 맞물려 그 움직임이 수상치 않아, 혹시 집을 떠나 未知의 고장에서 혹된 고생이나 하지않을까 걱정스럽다는 이야기가 오고 갔었고 형님도 염려하게 된 것 같다. 이 일이 있은 후 얼마 안 있어 基南君은 말없이 조용히, 卒業以前에 서울로 떠났고, 그후 두번에 걸친 郵便書信交換이 三八線을 사이에 두고 이뤄진 것이 이 지상에서의 그와의 영원한 마지막 接觸이 되었다.

그는 한집안의 4남으로 豁達하고 進取的인 성격과 欲望, 雄志 및 州北地方의 한 地主집안의 一員으로서의 社會現實에 대한 불만 등이 가중되어 그의 越南을 催促하지 않았나 생각해 본다.

말이 나온김에 그의 4형제는 모두 同門(장남 鳳南, 17(?)回, 재학중 病苦; 차남 豪南, 19回, 級長; 3남 翊南, 28回, 級長)이다. 豪南兄의 경우는 장손이 病苦한데다가 祖父께서 장손을 외지로 出他시키지 아니하여 上級學校에 進學 못한 그 시절의 전형적인 경우이다. 이 基南君의 祖父任은 咸興에서 舊韓末 義兵隊長이셨고 그 당시 官憲을 避하여 州北으로 家族을 帶同避身하여 定着하게 되고 豪南兄의 回顧談에 의하면 어느때까지도 집에 義兵用 銃劍이 있는 것을 봤다고 하신다. 매우 氣骨이 健壯大하신 窺날이 우뚝선 豪傑風貌를 갖추신 분이셨다. 이무렵 아버지는 解放直後 초창기부터 道人民委員會에서 손을 떼시고 南下準備次 平壤政府에 모종의 허가문제로 친구분들을 만나러 평양에 가시는 일이 생기게 되었다. 小學校 上級班때인지 中學校 下級班때 인지 시기가 확실치 않으나, 아버지께서 젊은시절 反日地下謀議革新運動을 할때 共產主義者들과 자주 理念 및 其他로 衝突하였다고 하시는 回顧談을

들은 적이 있다.

아버지는 제2차로 서울에 갈때 나를 데리고 가겠다 하시며 그때 까지 북에서 계속 공부를 하는 것이 좋겠다고 하셨다. 아버지가 평양에 가실때가 金日成大學入試때와 맞물려서 平壤求景 檢入試도 치르게 돼 유서깊은 古色 은은한 高句麗王都 평양의 牡丹峰 숲속 잔디위에서 오후의 따뜻한 햇살을 얼굴 가득 함박 조용히 滿喫하며 낮잠도 자보고, 悠悠히 흐르는 강물에 멀리 陵羅島가 바라다 보이는 大同江邊을 해질무렵 혼자 사색에 잠겨 산책도 해보고, 2~3년내에 다시오리라고는, 그것도 인민군병사가 되기 위해 꿈에도 예측치 못하고, 시내서점도 살펴보며 나는 3일 정도 이것 저것 求景消日하다 10여일 더 머무시는 아버지보다 먼저 집에 돌아왔다.

지금 回顧하니 牡丹峰과 그 주변은 山勢가 盤龍山에 비하여 완만하여 氣象이 無骨해 보였고, 盤龍山 城川江 가 기슭의 서쪽 및 북서쪽의 산비탈 은은한 유구한 歷史의 흐름의 내음을 풍겨주는 끝없이 정막한 소나무 숲속의 情感과, 그 山勢 全般에 걸친 險峻 雄壯함에 비하면 壯丹峰은 한낱 조금만 공원에 지나지 않았다.

이때 입시를 치룬곳은 평양역에서 얼마 멀지 않은 10분정도이내에 걸어 갈 수 있는, 교정이 유난히 깨끗하게 청소된 전체적으로 회색감이 나는 건물이었다.

평양에서 돌아온 후 곧이어 興南工業大學入試를 치르게 되는데 아버지가 南下하실때의 相互連絡관계가 평양보다 威興이 용이할것 같아 집에서 다닐 수 있는 곳을 택한 것이다. 1947년 가을에 접어들어 나는 興南工大生이 되었고 아버지는 날씨 좋은 어느날 서울로 南下하셨다.

西威興驛에서 所謂 汽動車를 타고 南行하면 沙浦里-營堡-西本



宮－龍興里－雲南－九龍里－興南驛順으로 걸쳐 西湖津海水浴場에 도달하게 되는데 그 雲南驛에서 내리면 역 바로 남쪽 앞에 동서로 일직선으로 길게 시원하게 뻗은 깨끗한 신작로가 西로는 城川江에 놓인 君子橋에 이르고 東으로는 興南市內로 통하는 약간 낮은 興南製鍊所 굴뚝옆 고개에 이르고 있는데, 그 길 너머 멀리 驛 동남쪽의 九龍里海水浴場과의 사이에 있는 그리 높지도 않고 낮지도 않은 민둥 야산 매봉 북쪽 기슭에 木造二層에 서쪽끝에 講堂이 붙어 있는 本來의 興南工業學校 建物이 大學建物로 사용되고 있었는데, 교수진들은 興南本宮工業地帶에서 活躍하고 있던 帝大出身技師들을 主幹으로 구성돼 있었고 가끔 소련 모스크바대학 같은데서 著名하다는 교수들이 出張講義를 하기도 했다. 학생들은 주로 咸鏡南北道出身이며, 내가 속했던 제2회 機械工學部 機械學科의 정원 50명 가운데 모교 동문은 선배 두분과 劉相律(同期)君과 나 넷이었다. 후에 南에 내려와 선생들과 이야기 해 봤더니 北의 선생들과 서로서로 親知사이인 분들이 많았다.

강의는 일반 基礎分野는 金屬學科와 같이 한 교실에서 100명이 수강하고 일학년때인 47/48學年度에는 共產政權樹立 初期여서였던지 비교적 政治理念的 단속이 유순해 자유스러운 분위기속에 학교분위기가 그리 赤色냄새가 나지않았고, 民主靑年同盟大學支部(?)라는 것이 있긴 했어도 그저 그렇고 그렇게 지나고 있었고, 大學民靑 간부도 별다른 赤色경향이 유별나게 강한 학생들이 아니었던것 같고, 교수 학생 모두 열심히 가르키고 공부하고, 때로는 앞 넓은 北向 運動場에서 축구공도 차고, 어떤때는 단체적으로 咸興醫大女學生들과 함흥시내 한 넓은 hall에서 사교춤을 저녁 내내 추기도 하고, 단 한번 만이 었지만, 남에서 올라와 북에서 巡廻競技

를 버리고 있는 南朝鮮에서 우승했다는 한 南朝鮮大學 籠球팀과의 경기를 학내구장에서 열심히 응원하기도 했다.

그러는 일면, 나는 이때 학교에 다니면서도 마음속으로는 언젠가는 그만두고 아버지가 계신 서울로 南下할 것이라고 마음먹고 있어 그리 모든 학교생활에 열의가 있던 것 같지 않았다. 아버지가 南에 가 계셨으니. 아침에 학교에서 있는 소위 讀報會라는 것도 어쩐지 기분에 닿지 않아 내 생활의 rhythm이 他에 의해 강제로 牽引되는 것이 싫어서, 즉 자유를 束縛 받는 것이 싫어서 가끔 늦게 나가 빠지기도 하고, 放課後에 있는 民靑會議도 幼稚해 보여 그저 그런 傍觀的인 태도를 취하고 있었다. 이런 非積極的인 行動作態는 黨 및 民靑을 자극하는데 충분하고 매우 못마땅하게 여겨져 自我批判을 받아야 할만한 것이었다. 적어도 그들에게는 體制에 대한 抵抗으로 보였던 模樣이다. 나는 그저 단순히 규칙적인 강제성이 귀찮아서 구속받기 싫어서 그랬는데도 말이다.

이무렵 그때까지 空席이던 學長자리가 채워지고 學部長도 좀더 academic한 분으로 바뀌게 되었다. 학장으로 부임한 사람은 越北한, 南韓 國會議長이고 후에 李承晩과 맞서 대통령후보가 되어 遊說途中 別世하게되는 申翼熙氏의 동생, 申健熙선생으로 京都帝大 物理科 出身의 중키에 그렇게 肥大하지 않은 호감가는 할아버지 같은 인상을 주는 파릿파릿한 50(?)代 前後의 신사였고, 質点力學을 講義하셨는데·여태껏 내가 받아본 강의중에서 가장 簡明 明快 流暢 情熱的인 것이었다.

赴任後 몇달이 지나자 매일 아침 얼굴이 붉으스레해 갖고 학교에 나오시는데 들리는 소문에 매일 저녁 약주를 필요이상으로 자주 드신다고. 학부장으로는 흥남공장에서 기사생활을 하시던 30대

후반(?)의 京城帝大機械科出身의 황규혁선생이 임명되었는데 彈性力學을 강의하는데 이론에 나오는 聯立非線型高階微分方程式을 아주 絶妙明快하게 설명하는 것이 매우 印象的인, 약간은 호리호리한 키에 理智的이면서도 다정한 감을 학생들에게 풍기는 교수였다.

南下하신 아버지는 다음해인 1948년 봄에 下京 집에 돌아오셔서, 아직 서울에서의 정착준비가 다 되지 않았으니 요다음번 上京할 때 같이 가자 하시고 나를 위해 사가지고 온 英英辭典을 놓으시고 한 일주일 남짓 계시다가 다시 혼자 上京하셨다.

1948년 후반인 이학기에 접어들어 공부와 별로 관련이 있어 보이지 않는 낯서른 연령이 普通學生보다 4~5세는 더 돼보이는, 들리는 말에 勞動黨員이란 학생이 들어온다. 이 학생이 후에 평양에 같이 가서 각학생들의 사상성을 軍 담당자에게 밀고하게 된다.

民靑科學年委員長이 생긴 즈음부터 교실의 民靑會議이니 讀報會이니 등의 분위기가 이전에 비하여 매우 강하게 硬直되기 始作하고 또 보다 빈번하게 열려 학생 개인행동 등과 會議不參 등을 강경하게 또 농도있게 간섭 비판하기에 이르나, 나의 과외활동에는 별다른 행동의 변화없이 여전히 비판적인 방관적이고 수동소극적인 태도를 취하고 있어 이런 미온적인 행동이 體制에 대한 절대적이고도 비협력적인 저항으로 받아들여 난생 처음 自批判이란것을 그것도 class에서 開校以後(불과 開校가 2년정도밖에 안됐지만) 처음으로 어느 날씨 굳은날 방과후에 있는 民靑會議에서 드디어 하게 되었다.

自批判이란 개인이 당에 대해 잘못했다고 하는것인데 그때 잘못했다고 표현했는지 변명만하고 교실 교단에서 내려왔는지 지금 확실한 사용어구에 대한 기억이 나지 않는다. 강의실이라고는 하지

만 공업학교자리였던 건물이라 고등학교 교실같은 분위기였는데, 이런 會議 때는 金屬學科學生들과 한 방에서 같이 소위 民靑會議를 했는데, 그 科에는 女學生이 한 20명가량 있었으며, 咸北에서 온 여학생 가운데는 南男北女란 말답게 매우 예쁜 학생들이 있어, 이런 학생들 앞에서 생전 처음 잘못하지 않은 일에 잘못했다고 본의 아니게 굴욕을 삼키며 그것도 심심치 않게 자주, 이야기 한다는게, 10대 후반의 남자 젊음에게는 얼마나 곤혹스럽고도 자존심을 상하게 하는 일인지, 50년 가까이 지난 지금도 어설피게 회상하면 어제일 같이 몸서리가 저절로 치솟는것 같다.

동문들은 나를 아니까 괜찮았는데, 동문아닌 학생들은 나를 잘못 알지 않을까 나혼자서 가끔 고심한것 같다. 회의장에서는 완전히 요즘 말따나 완전히 외톨이 왕따를 당하는 것이었다.

물론 이런 自批判을 나 혼자만 한것이 아니라 다른 학생들도 하였는데 내 교실에서는 내가 제일 심심치 않게 많이 한것같다. 한 가지 附言하면 全校 거의 모든 학생이 내 얼굴은 몰라도 내 이름은 어느새 다 알고 있을 정도였다. 自批判을 제일 많이 하는 학생으로. 이 무렵 같이 다니던 선배가 날씨 좋은 어느 맑게 개인 상쾌한 아침 학교에 나오더니 우리 동문 세사람을 교실 한 자리에 불러 모으고선 그의 특유의 妙한 장난기 어린 戲畫的인 표정으로 다른 학생들에게는 안들리게 눈치보며 “글쎄, 조금전 등교길 군자교를 건너오며 다리밑 강물속을 무심히 내려다 보니 새처네떼들이 한군데에 유난히 많이 모여있어 뭘하나 유심히 봤더니 글세 아침 讀報會를 하고 있지 않아!”라고 그의 장기인 능숙한 농담조로 이야기해 넋이 한바탕 웃음바다를 이룰 정도로 讀報會나 自批判이란 것들이 그즈음에 갑자기 독버섯처럼, 봄철 女子들 衣服流行처럼 심

해졌다.

그 즈음, 옆 교실은 李善植(同期)君이 적을 두고 있던 建築學科였는데 自批判에 걸렸던 李君은 “너희들 앞에서 내가 自批判할수가 없고 할것도 없다”는 한마디를 아침 회의중에 교단에 나가 던지고 곧바로 학교를 등지고 집에게 그 길로 南下하였다.

軍에서 除隊後 서울工大建築工學科에 復學修學하고 있을 당시 여름철 운동장에서 운동하고난 연후의 땀을 씻으러 자주 태능 旧 서울工大 一號館의 내 방에 들리곤 했는데...

이렇게 지나는 사이 2학년2학기인 1949년 이른 봄경에 접어들어 大學黨細胞組織內에서 나를 본보기, 요즘 더 유행해진 말로 희생양으로 나를 大學全體會議를 소집하여 전체학생들 앞에서 自批判 시키기로 決定하였다. 共產黨에 당하는 孤立無援의 외토리 왕따가 된 것이다. 換言하면 내 自批判만을 위한 大學民靑大會開催施行을 決定한 것이다. 나는 조금 당황하였다. 아무것도 아닌것 같고 회의에 좀 不誠意 하다고 이렇게 까지 몰아쳐 가는 것은 지나치다는 여전한 생각과 함께 사태가 조금 지나치게 확대돼 버렸다는 위태감도 들어 이때 대학민청위원장을 맞고 있던 일학년 위의 삼학년생인 朱忠勳이란 5~6년 동문선배인 먼 친척이 되는 분의 집을 수소문하여 찾아가기로 했다. 이 학교에 다니기 전까지는 이분을 나는 물론 몰랐다. 날씨 궂은 구름낀 우중충한 어느 날의 늦은 오후 어두워 지기 시작할 무렵, 山手町 중턱 어느 좁은 막다른, 비가 축축히 온 직후의 곳곳에 진흙탕이 깔린, 골목길 끝에 있는 좁은 마당의 제법 커보이는 기와집에 찾아가, 무슨 구실을 내세워 회의를 취소할 수 없겠는 가고 부탁하였드니, 자기로서는 더 어찌 할 수 없다고 오히려 미안해 하는 이상야릇한 분위기가 돼 버렸다.

그날도 과히 좋은 날씨는 아니었던것 같다. 모두 대학 강당으로 들어가 나에 대한 질타가 섞인, 판에 박힌 회의절차가 진행된 후 어스럼 어스럼도 아니고 당당하지도 않은 혼합된 樣相으로 연단에 올라 갔더니, 천명 가까이 학생이 강당을 메워, 콩알이 방 가득 꽉 찬것 같이 보였고, 국민학교졸업식때 이래 이렇게 많은 학생들이 모인 상황에서 혼자 단상에 서보기는 처음이었다. 매우 착잡한 심경에 義氣와 羞恥心の 兩極端이 혼합된것 같은 상태에서 변명 아닌 변명, 잘못 아닌 잘못을, 가장 약한 자가 거의 절대적인 권력조직앞에 孤立無援속에 個體保存을 위해 최대의 擬言을 찾아가며 批判 아닌 自批判을 하려고 노력하였고, 아마도 회의에 정확하게 참석하고 民靑의 결정에 충실히 따를것이라 운운하며 自批判을 끝낸 것 같다.

이때의 체험이 너무 싫고 진정머리가 나서 越南後 이들 대학 경험을 잊으려고 노력했더니 한 일년정도 지나선 망각하게 돼가는 대신, 다른 사물에 관한것도 덩달아 같이 잊게되고, 또 무엇을 暗記하는데도 影響이 생겨 기억상실증에 걸리는 것 같이 잊는 노력을 중지하고 말았다. 그때만 해도 北傀政權樹立初期고 후에 보니 南侵準備問題 등도 있어 그런저런 그 정도의 모양새로 일이 끝났지 지금 같았으면 상상도 할 수 없는 일이다. 이때 自批判에 응하게 한 내 처지의 가장 중요한 여건이 아버지와의 약속, 즉 3차 남행때 까지 현상유지를 하는 것과, 아버지의 서울存在를 周圍에 絶對陰蔽할것(下京하시고 2차로 南行하신것은 아무도 모른다)과, 더 이상의 저항은 阿吾地炭鑛行으로 이어져 서울에 가지 못할 수도 있다는 危機意識等으로 이뤄졌다. 이 사건이 일어난 무렵에 學內祝祭가 있어 저녁 화려한 電燈불빛 아래 講堂 壇上에서 스타린讚

揚歌를 熱唱하고 있는 70~80명으로 구성된 合唱隊속에 섞여 있는 동문들을 壇下에서 멀리 바라보며 선망과 연민과 답답함이 混在된 기분에 젖으며 현실의 irony에 쓴 맛을 다지며 외로움을 느꼈다.

이 學校全體를 相對로한 自批判事件(이 全體會議는 結局 開校以來 6.25動亂까지 사이에 있는 唯一無二한 전교생 참석하의 單한 사람을 위한 강당에서 열린 自批判會가 돼버렸다)이 있는 후 나는 아버지가 다시 서울에서 올라 오실때까지, 나의 保身策을 강구하지 않을 수 없게 되었다. 이렇게 自批判에 시달리는것도 진절머리가 났고, 自尊心의 損傷느낌도 약간은 곁들였고, 또한 孤立無援의 危機感도 겹쳐, 우선 오는 학기엔 全科目 滿點을 指向하기로 마음 먹고 있던 차, 어느 맑게 개인 태양이 찬란한 가을날 학부장 黃奎赫教授가 찾아, 남쪽 창가의 창을 등지고 북쪽을 향해 놓인 table에 앉아 등뒤가 환한속에 웃으며 반갑게 맞으시는 선생님 앞에 갔더니, 좀달리 행동하는 것이 좋지 않는가 하는 뜻의 忠告를 하셨다. 나는 아직도 뭐가 황선생이 나를 부르게 했는지 모르고 있다. 한가지 附言할 것은 이 미국에까지 버리기가 아까워 북에서 부터 갖고 온 유일한 노트인 彈性力學 노트가 있었다는 사실이다. 그런데 애석하게도 미국에서 없었다. 이런 글을 쓸 機會가 올줄 알았더라면 책정리 할 때 버리지 말고 보존할 것을 두고 두고 안타깝다.

3학년 1학기에 결심한대로 이번에는 獎學金을 받게 되는데, 이때 학부장 황교수가 學內放送을 통해 나에 대한 칭찬과 본 받으라는 談話를 하셨는데, 그분의 직접적인 意圖를 나는 모르고 있다. 단 한가지 느낌은 그는 결코 빨갱이가 될 수 없는 존재라는 것이었다. 이렇게 되니 이제는 당에서 봤을때 말썽 많던 학생에서 良順

한 학생으로, 換言하면 反動學生에서 黨에 충실한 인민학생으로 변신하고 있었다. 처음 장학금을 받았을 때 相互 慰勞하며 지내던 동문 두 선배와 셋이서, 그때 咸興에서 제일 좋은 公會堂 지하실 양식당에가 내가 한턱 단단히 내며 담소하였다. 몇달후 얼마 안있어 이모든 自批判이니 獎學金이니가 風地震散이 날줄은 꿈에도 모르고. ……6.25가 다가오고 있었던 것이다.

後記 1: 越南後 60년대초 興南工大 同門 너댓사람이 新孔德里 서울工大 校舍 내 방에 찾아와 同窓會를 같이 창립하고자 勸誘할 때 나는 사양했다. 아직 以北 大學 2學年때의 惡夢이 완전히 가지 않았고 또 第3共和國 初期여서 였다.

後記 2: 가끔 news에서 근로자들이 머리에 빨간띠를 매고 주먹을 흔들며 連日 데모하는 것을 보면 혐오감과 그 우매 고집과 시대착오적인 사고방식에 환멸을 느끼며 연민의 정까지 갖게된다. 남들은 이미 communist experiment를 통해 폐기처분한것을 아직 붙잡고 있으니, 우리의 전통적인 흰띠도 있는데 우리는 무슨 원리니 사상에 대한 迎入態度가 너무 절대적인데 비해 남들은 비교적 상대적인 것 같다.

以北에서의 共產主義 收容態度나 以南에서의 民主主義나 資本主義 其他를 模倣 收容하는 과정을 볼 것 같으면 強者의 術策을 弱者가 고지 그대로 따르며, IMF니 뭐니해서 강자의 농간에 장단만 맞추고 있으면, 附動만 하고 있으면, 영원히 侍從身勢를 면치 못한다. 따라서 문화적으로도 또 더군다나 이 無窮變化無常한 宇宙속에서 한낱 인간이 만들어 놓은 원리가 진리라고 봐질 수 없는 바



에야 말이다. 물론 예수처럼 백마리의 羊보다 길 잃은(弱한) 한마리(勤勞者들)를 외로운 우리들 끼리 찾아(도와)야 한다.

後記 3 : 美國 一流大學에서 老子와 Marx-Engels가 教養過程 必讀의 도서로 지정되고 있다. 孔子는 없는데도 老子的 人爲人生 및 宇宙觀이 받아 들여져 있는것 같고, 우리들의 天敵의 元兇 Marx의 資本主義分析이 인정되고 있는것 같다. Marx는 그의 분석 결과를 현실에 적용하는데 실패했다.

後記 4 : 資本主義的 부패의 元祖인 미국의 墮落相이 정저에 걸쳐 거이 極致에 달하고 있는 반면, 교육계의 사회윤리적인 면에 대한 교육 노력은 悚懼至大하여 一例로 어느 고등학교 복도 전면 한눈에 들어오는 높은 곳에

“At the close of life, the question will be not how much have you received, but how much have you given; not how much have you won, but how much have you done; not how much have you saved, but how much have you sacrificed; how much have you loved and served, not how much were you honored.”

—Nathan schaeffer—

와 같은 教訓이 크게 鮮明히 제시돼 있었다. 이와같은 환경속에서 자라난 학생들이 이 미국의 基礎를 道義的으로 健實하게 받쳐 나라를 硬固牽引하고 있는 것 같다.

後記 5 : 서양사람들은 自己 및 自己周圍를 적절하게 표현하는데 우리는 표현에서 좀 消極 吝嗇한것 같다. 過贊이 안 좋다면, 未贊도 안 좋을 것이나, 適贊은 있어야 한다.

日本 教育의 個人犧牲強要教育과 孔子 思想이 自己表現을 極端으로 自制 萎縮시키는 역할을 했다. 나는 威興高普(威南中學)와 緣由된 한 同門 집안인 내 집안 및 그 周圍의 8.15 및 6.25를 前後緣由한 遍歷의 一部片鱗을 한 예로 동창 여러분들에게 알려려고 이 글을 쓰게 됐다.



## 後 部

1950年 12月 4日 밤

여덟시頃 榮町國民學校 북쪽 榮町通 건너편에 있는 榮町집 정지의 전등이 둘 매달려 있는 불빛아래서 나는 아버지를 도와 南에 갔고 갈 짐을 싸고 있었고, 동생들은 제각기 자기가 지고 갈 물건을 챙기느라 자기들 방에 가 있고, 아마도 어머니는 동생들을 돕고 계신 모양이었다. 美 Arnold 麾下10軍團民事部에서 아버지랑 政黨關係人士한테 극비로 후퇴결정통보가 왔던 것이다.

이미 오전에 차가운 날씨속에 앞마당 서남쪽 지난해 김치독 묻었던 곳에 제일 큰 김치독 세개를 묻고 아버지가 애지중지 하시던 채들로 채우고 지면을 되도록 표 만나게 다듬었던 터였다. 다시 돌아 올때를 생각하여 바깥은 달없는 조용히 어둠에 깔린 寒冷한, 별들이 맑게 쳐다보이는 初冬의 威興特有의 밤인데, 그 차가운 동쪽 높은 天空은 온통 남북으로 흥남쪽에서 盤龍山 동쪽 上空을 지나 長津江쪽으로는 美艦砲射擊砲彈跡彗光으로 차있어 소리없는 큰 도시의 폭죽놀이와 같은 장관을 이루고 있고, 멀리서 가끔 鈍重한 회미한 괴음이 들려오며, 그 밑에 함흥시가는 침묵속에 불길한 뭔가가 닥쳐오는 것을 기다리는 듯 웅크리고 있었다. 누군가가 폭풍우의 전야는 끝없이 조용하다고 했다. 남들 눈에 안떠게 야밤에 타고 떠날 truck가 온다고 하셨다. 너무 극비리에 越南준비를 하고 있어 심지어 큰집에도 알리지 못하고 오직 큰집 昇植兄任에게

만 아버지가 남에 데려 가지려고 알렸었다. 아버지는 짐을 꾸리는 도중 깊은 복잡하신 想念을 깨시는 듯 “皙아, 잘봐되라, 銃이 權力이다”라고 낮으막이 말씀하신다. 나와 거의 바깥 사회정치 이야기를 안하시던 아버지가 中共軍에 밀려 다시 이곳을 떠나야할 사태 직전상황에, 감정이 아들을 앞에두고 매우 극에 달하여 착잡하신 모양이었다. 나의 아버지의 정치사회적활동에 관련된 맨 첫번째 기억은 아마도 다섯살때의 일이다.

그러니까 1934년인 昭和 9年頃の 초봄이었던것 같다. 나와 손을 잡고 적색벽돌 높은 담으로 둘러싸인 威興刑務所 正門 약 20m程度 앞에 어머니가 동생을 업고 계셨으니.

우리는 여러사람들과 함께 서 있었고 조금 기다리고 있으니 눈만 보이게 만든 흰 罪囚用의 이상한 것에 흰 긴 囚衣를 입은 사람들이 10여명, 밧줄로 一列로 손과 손을 서로 묶인채 정문에서 나와 어디론가 가고 있었다. 그 중에서 가장 커보이는 사람이 이쪽을 향해 가면서 신호하고 있었다. 아버지였다. 抗日地下謀議 및 急進革新地下結社組織問題로 裁判 받으러 가시는 길이었다. 이것은 餘談이지만 아버지는 가족의 衣食住 걱정은 없었는 줄로 안다. 두번째 기억은 국민학교 4~5학년때, 그러니까 1940년에 昭和15年頃の 초여름의 조용한 날씨 좋은 어느 오전, 나는 아버지와 서너발 짝 약간 떨어져 같이, 넓은 뜰과 花壇을 가진 本宮집 앞 마루에서서, 興南 경찰서 순경 서너명이 리아카(rear-car?)를 끌고와, 보통집보다는 2~3배는 더 넓은 윗방 서재에 들어가 책들을 마구 뽑아 麻袋들에 넣어 압수해 싣고, 멀리 대문쪽으로 나가는 것을 물끄러미 묵묵히 바라보고만 있던 장면들이다.

아버지 書架에는 千卷남짓한 hard cover 書籍들 중에 老子, 莊

子, W. Godwin, P. J. Proudhon, M. Stirner의 Der Einzige und sein Eigentum(唯一者는 其所有), J. J. Rousseau, L. Trotsky, P. A. Kropotkin, 幸德秋水, 大杉 榮, H. G. Wells의 生命의 科學, Fabre의 昆蟲記 等等 其他 여러 著者의 圖書, 全集들이 있었는데, 이들 중 어떤것에서 알 수 있듯이, 아버지는 無政府主義者였다. 無政府主義는 人性의 性善說에 立脚한 萬物平等의 個人絶對自由와 相互扶助에 기초를 둔 地方自治制를 標榜한 하나의 理想主義이다. 極端의으로 개인이 世界의 중심이라고 말 하고 있다.

어느덧 艦砲射擊도 멎은 새벽 두시경(5日) 조용한 집앞 골목에 온 three-quarter보다 약간 더 큰 日製 truck의, 우리 식구와 짐만 더 점유할 수 있는 자리만 남겨두고, 서넛 黨員들의 식구와 짐들로 가득찬 빈자리에 올라타, 떠나는 아쉬움과 뒤돌아 볼 여유도 없이 황급히, 조용히 情든 집을, 남들 눈치챌라 찬 공기 야밤속을 떠났다. 이때의 아버지의 情感은 이루 헤아릴 수 없었을 것이다. 或種의 政治的 大事의 기반을 造成 定着시킬려고 하셨는데 無爲로 돌아 갔으니, 成大事要協加時勢.

榮町通을 서쪽으로 지나 車는 本町通에서 남행하다 어느 골목입구에서 멎어, 黃金町3街에 있는 큰집에서 올 큰집 승정형님을 기다리는데 예정된 시각에 나타나지 않아 다른 사람들 재촉을 만류하시고 아버지가 10分만 더 기다리자고 해 기다렸으나, 형님은 끝내 나타나지 않으셨다. 큰집에는 형님 내외와 伯父(趙永斗, 6回(舊制), 伯母任을 비롯하여 4촌동생, 조카들이 있었다. 형님은 咸興高普에서 제적당한 후 울분, 복수심, 정의감, 정열 등에 못이겨 北間島의 獨立軍에 加擔하신다고 가, 온 집안이 들석들석 난리가 났는데 삼촌인 아버지가 찾아가 說得懷柔하여 함께 귀가 한 후, 상경

하시어 微文中學에 전학하여 이를 마치고, 退學前歷에 官立上級學校에는 못가고 佛敎專門을 卒業하셨다. 큰집의 보통집 방보다는 서너배는 더 되는 제일 윗방 兄任 書齋 西쪽壁 가득채운 hard cover책들 속에는, 三國遺事, 三國史記, 佛典, Hegel 등의 제목, 이름들이 아직 내게 상기되는데, 純 漢文으로된 책들은 거의 읽을 수가 없었다. 서울서 내려올때 갖고 오신 Columbia 蓄音機는 그 시절 최신형이어서 몇시간씩 지루한 줄 모르고 태엽을 감으며, 날씨좋은 오후 주말등에 햇빛에 밝은 흰 창호지빛에 흰한 은은한 情感이 찬 廬房에서, ‘운명’이니 ‘목포의 눈물’이니 등을 듣곤 하였다.

젊은 나이에 잠을 제대로 못자 어느새 잠이 들었다 깨어 보니, 어느새 날은 밝고 좋은 날씨속을 차는 三平(川西) 휘휘 벌판을 지나고 있고, 미군 전차들이 대략 흥남쪽을 중심으로한 円周上에 일정한 간격으로 북을 향해 布陣하고 있었고, 한 명의 미군병사가 한 전차 주위에 서 있는 것이 멀리 보였는데, 우리 일행에 대해서는 전혀 관심이 없는것 같았다. 해변에서 육지쪽으로 좀 떨어진 전형적인 집이 10余채가 되는 연포의 한 어촌의 제일 커 보이는 첫때 바재에 둘러싸인 기와집에, 날씨가 좀 풀린 속을 당도하여 밖에 나가 서성거리지 말고 되도록 집안에만 있으라는 말을 듣고, 모두들 乘船을 기다리고 있었다. 이집은 명태잡이 배의 船主이자 船長집이었고, 이분의 배를 타고 南으로 가게 되는 것이다.

아버지께서는 越南하신 후 民族主義的 性向의 咸鏡道 즉 咸興高普를 主軸으로 한 靑友黨이란 명칭의 政黨을 조직하여 기획부장이 되시고, 財政部長에 그 당시 돈을 번 咸鏡道 세 金氏中의 한사람이라고 불리우던 姑從姉夫 金鏞千(8回)형님, 涉外顧問에 朴範集

(18回, 春林少佐)將軍, 黨首(南韓)에 金星集氏 등등으로 구성하여 南大門路의 지금의 Lotte백화점 자리에 있던 旧朝興銀行本店building내에 당본부를 정하고 활동하시던 중, 6.25를 맞이하여 以北收復問題 등등에 있어 靑友黨이 그 性格上(地緣等) 자연히 政府, 軍 및 UN軍(民事部)等과 연결되어 UN軍北進때 바로 뒤를 따라 咸興에 黨 一部 幹部들과 함께 돌아와 道人民委員會 接收 및 再構成, 靑友黨 基盤擴充 作業 등등의 政治作業을 하시던 중 얼마 안있어, 險難한 앞날을 예시하듯 好事多魔라, 朴範集將軍이 州北西北方 城川江 건너 蓋馬高原 山麓近處에 있는 조그만 비행장에서 單葉單發 propeller偵察機를 直接操縱 離陸直後 불행하게도 墜落하여 散花하시는 큰 불상사가 발생하고, 좀 지나 군이 후퇴하게돼 아버지의 모든 노력은 무위로 끝나, 그 큰 정치적 및 기타 꿈을 이루시지 못하고 當身의 모든 富貴榮華忿怒哀愁가 어린 溫故秀麗한 關北을 또다시 뜨시기 위해 이 동해안 連浦 한 작은 소박한 어촌에서 허무하게 출항을 기다리고 계셨다.

出航準備하느니, 出航時刻 및 바다바람 등을 기다리느라 하다 乘船하여, 어느새 모자란 잠에 못건더 잠이 들었다 깨어보니, 내가 배 甲板 밑 船倉속에서 서서 다닐 수 있을 정도로 크고, 그 truck의 짐과 선장집 대여섯 식구를 합친 전원이 어디에 있을까 싶을 정도로 큰 명태잡이 모선 같이 보이는 帆船이, 매우 큰 그네를 타는 것처럼 대단히 크게 搖動하고 있어, 킁킁한 뱃속을 엉겨주춤 더듬더듬해, 사십대 중반의 건장한 얼굴의 적동색갈의 전형적인 뱃꾼 style의 선장 혼자서, 怒濤가 배를 삼킬듯하고 寒冷한 폭풍우가 亂舞 휘몰아치는 속에 方向舵를 잡고 아무 동요없이 묵묵히 배를, 배 가장자리에 부딪치며 튀어 나와 덩치는 바닷물을 쓰면서,

조종하고 있는 갑판에 올라가니, 배 周圍는 온통 높은 바닷물에 둘러싸여, 파도 높이는 돛대 높이보다 높은 것 같고, 금시라도 물이 무너져 덩쳐올것 같았다. 마치 물로찬 함박속에 풀입 하나 넣고 마구 흔들어대는 말 그대로 一葉片舟 신세 그것이었다. 어느새 船底에서 부터는 마음씨 착하게 생긴 중년의 선장부인이 외우시는 제발 바다 鬼神이여 怒를 푸소서, 하는것 같은 주문소리가 새어나온다. 이 소리를 들은 선장은 재수없고 불길하다며 조용히 하라고 一喝한다. 이와 같은 상황속에서 나는 그 야밤의 暗黑綠色의 번쩍이는 산같이 덩치큰, 금방 무너져 덩쳐올것 같은 사방의 波濤에 질려, 곧 갑판아래 船底 한구석에 되돌아가 웅크리고 앉아 있었다. 모두들 배가 처한 불의에 닥친 풍랑상황에 불안과 공포에 휩싸여 있었던것 같다. 船倉속은 어둡고 넓어서 누가 어디에 있는지 보이지 않았다. 모두들 뭔가를 기다렸겠지, 기적을, 하늘의 救援을. 나는 그때까지 바다에 대한 체험이 없어 바다가 성을 내면 얼마나 무서워 지는지를 몰랐고, 그때가 얼마나 위급한 때 였던가를 잘 느끼지 못했던 것 같다.

이무렵, 후에 안 일이지만, 新上에 精米所를 갖고 계시고, 威鏡道에서 영어를 제일 잘 한다고 하시던 다른 고종사촌 金春奎(11回(?), 同盟休學退學, 普城專門卒)형님은 그 近迅에서 어선을 타고 越南하시다가 풍랑을 만나 실종하셨다. 형을 마지막 뵈운 것이 南中에 들어간 해 였는데, 合格 인사차 3~4年 못뵈 형님을 만나러 新上에 가니 出他中이어서, 가운데 벽을 터서 두 房을 큰 한 房으로 만든 房 바닥에서 천정까지 사면 가득 메우고도 남는 英語 原書들 중의 어떤 단어를 찾으려고 했더니 영영사전밖에 없어 의미를 알지 못하고 만 일이 있다.



그날 형은 저녁 늦게 술이 거나하게 취해 문 열고 들어와서 몇년 만에 보는 나를 못 알아보고 하는 말썸이, 조용히, “어? 너 누구니?”, 가슴에 붙인 상의의 내명찰을 보고, “오, 너 name tag가...?, 오-! 너 짬이구나!”라고 해 倭政時代에 명찰을 영어로 듣기는 오직 이때 한번 뿐이었다. 형님은 早失母하시고 外家에 와 외할머니 사랑속에 자라셨는데 내가 많이 따랐었다. 新上에 갔을때 형님은 한두살되는 쌍둥이 아들형제를 두셨는데 이름을 내 이름을 따 哲字 돌림으로 하셨단다. 인간의 운명이 이렇게 虛無할수야...

이 형뿐만 아니라 외사촌형님은 越南後 注文津 近迅에 임시 定着하시면서 배로 부산을 往來하다 海難에 또 失踪되셨다. 東海가 이런 곳이다.

船倉속에서 웅크리고 앉아 있다 잠이 들었나 보다. 깨어 갑판에 나가 보니 날은 이미 흰이 밝아있고 바람이 거의 없는 잔잔한 해 뜨기전의 새벽 맑은 산뜻한 공기속에 가까이 멀리 해면은 거울표면같이 반짝이고, 멀리 지평선 가까이에 산과 집들이 선명하게 자그맣게 보이는데 누군가가 東草라고 한다.

지난 밤의 바다의 狂亂은 거짓말 같고 神의 加護가 있었다. 바다의 기후는 백만번 조심해도 모자란것 같고, 인간은 왜소하기 짝이 없는 존재이다, 바다에서. 배는 풍랑속을 돛에만 의지하며 연포에서 속초로 해안을 따르지 않고 일직선으로 南下했었다. 선장은 참 바닷사람이었다. 危機克服에 南韓到着이 겹쳐 배는 동해안 유람을 하듯 좋은 바다날씨속을 속초·주문진·묵호 등등 모든 크고 작은 항구에 들러 아름다운 풍물 산세를 만끽하며, 어떤 날은 바람이 없어서 었는지 십리도 못가기도 해서, 한 오, 육일만에야 영일만 깊숙히 있는 포항에 도착, 모두들 여관에 들렀다.

南에 왔다고 시내구경한다고 여관밖에 나왔다가 몇 발작 못하고 되돌아오고 말았다. 헌병들이 가두검색하여 젊은 사람들을 모으고 있는것이 六感에 異狀하였다.

후에 들으니, 이무렵 北에서 내려온 동문 및 동기들이 이렇게 해서 동부전선에 투입돼, 다수 不歸의 길을 떠났다고 한다. 다음날 오전 포항을 떠나 울산 앞바다를 울산을 멀리바라보며 지나 부산 어항 남포동 자갈치 시장에 입항한 것이 그날 늦은 오후. 여기서 같이 온 여러 집들은 서로 헤어지고, 선장네는 속초인지 주문진인지에 정착했다고 후에 들었다. 이렇게 해서 우리집의 실향민 哀歡의 旅程이 시작되게 됐다.

後記 1: 부산에 도착한 후에 아버지한테 이차상경때 나를 동행케 하지 않으신 이유를 물었더니 다음과 같이 말씀하셨다.

南韓 政情 民情의 極甚한 混濁에 因한 나의 動搖를 막기 위해 공산주의의 결함을 더 체험케 하기 위해서 였다고 하셨다. 사실 宗廟길의 桂洞入口엔가에 病院(太乙?)을 갖고 계시던 外從叔(金連熙, 9回, 京城帝大, 醫博, 서울大出講)께서는 6.25때 나와 반대로 越北하시고, 梨花女專出身에 二代인가 四代의 空軍參謀總長인 張將軍의 姉妹이신 叔母와 南北으로 갈라져 계시다.

後記 2: 쓰는 김에 記錄삼아 몇자 더 添加하면, 첫째 고모부 金炳敦은 일제때 은행 지점장으로 계시다 수복후에는 商業銀行 頭取로 계셨고, 둘째 고모부 權定周는 昭和10年頃 당시의 大和町에도 청건물과 함께 함흥에 들뿐이던 삼층 building의 하나인 松都屋을 짓고 사업하고 계셨으며, 셋째 고모부 金東俊은 그시절 普成專

門出身이고, 일찍이 고모부를 여의신 넷째 고모는 興南 龍興里에서 소설에서 나오는것 같은 중국식 이층 주택에 살고 계셨다.

後記 3 : 1800년대 韓末, 社會 政治相의 一例로 지금과를 비교할겸 하나 더 부기한다. 나의 高祖父는 한향갔다 本宮에 돌아오실때 馬息嶺을 넘어서 부터는 자기땅만 밟고 오셨는데, 曾祖父의 蓄妾問題를 트집삼아 脅迫恐喝하는 咸興監司 무마용으로 葉錢을 本宮에서 함흥으로 운반하는 나귀의 행렬이 10리에 이르렀고, 이것이 家勢에 적지 않은 영향을 미쳤다고 한다.

後記 4 : 부산 피난시절 아버지께서는 法大 申泰煥教授(후에 서울大總長)와 잦은 交遊가 계셨고, 집안에 中央工業研究所에 계시던 長津出身의 6寸인 趙廣河(東京帝大 化學科)博士가 계셔 같은 東大化學科 出身인 후에 서울工大學長을 지내는 平安道 出身의 金東一教授와도 線이 닿으셔, 서울大學校 編入學 學則條項을 以北大學避難南下學生들에게 적용하는 문제가 심도깊게 논의되어 그 결과 그 적용시행의 기틀이 마련되게 된 것으로 알고 있다.

後記 5 : 내 중학교 때의 計算으로는 2000년까지 도저히 살 수 없다는 결과가 나왔었는데..., 자칫하다간...

2000年 正月에.

## 咸興高普의 큰 선각자 李 鍾奎 博士님

李 南 杓(30回)

내 서재의 벽에는 丙子元旦에 받은 크리스마스 카드 한 장이 걸려 있다. 이것은 李鍾奎 박사께서 이 세상에서 마지막으로 나에게 보내주신 연하장이다. 既刊 “盤龍同窓會誌”의 회기별 명단에서 그 첫 장의 舊制 제6회 란에서 우리는 이 분의 함자를 볼 수 있다. 그러나 丙子年 李博士께서는 향수 九十三歲를 마치시고 우리와 幽明을 달리 하셨다.

李博士께서는 우리사회에서 정신위생이라는 말이 생소하기만 하던 때에 정신위생 운동을 위한 계몽활동을 시작하셨다. 그러나 이 운동은 주변의 무관심 탓으로 크게 활기를 얻지 못하고 식어갔다. 나는 이 때에 잠시나마 선생님을 가까이서 돕게되었다. 선생님의 교시로 나는 당시 미국대학에서 심리학 분야의 교재로 쓰이던 책 한 권을 얻어 번역하였다. 선생님의 소개로 어느 출판사에서 나의 “정신위생” 번역원고를 받아 판짜기 준비를 하다말고 출판을 거부하여 2년 동안 햇빛을 못 보다가 1958년에 겨우 발간하게되었다. 그 당시 선생님께서는 소공동에 更生醫院을 차려놓고 정신질환자를 주로 다루는 한편 약수동 자택에는 한의원을 또한 겸업하셨는데 그 뜻은 “東西醫學의 融合”을 추진하는데 있었다. 그 당시의 어수선한 사정을 살핀다면 이것은 참으로 원대한 계획을 품은 기도였었던 만큼 나는 그 놀라운 뜻을 우러러 볼 뿐이었다.

선생님과 뜻을 함께 가진 동료의사들은 일제치하의 서울에서 民衆病院을 운영하는 한편 농·축산업의 자립을 위하여 광범위한 사회운동을 펼쳐왔다. 이분들의 뜻을 모체로 하여 축산건국의 이상을 구현하기 위해서 오랜 산고 끝에 마침내 세워진 우리나라의 사학 고등교육기관이 바로 1959년에 개교한 오늘의 건국대학교이다.

각설하고 수지타산이 어려워 출판을 말지 않았던 정신위생의 원고 보따리가 어렵사리 발간으로 이어진 후에 선생님께서는 나에게 책 두 권을 주셨다. 李濟馬의 東醫壽世保元과 일인 오가다(緒方知三郎)의 노년학이라는 醫書였다. 나에게는 두 권 모두 생소한 책이다. 이것은 심리학과 동떨어진 분야가 아니라는 말씀이었다. 더구나 東武의 책을 장차 영역하는 구상을 비치시기에 나는 말문이 막혔다. 東武(1836~1900)는 말년에 萬歲橋 부근에서 保元局이라는 의원을 차렸으며 그의 저서가 사후 백년이 지나면 온 세상의 이목을 끌게 된다고 遺言을 남겼다는 이야기를 듣고 그분의 威興氣質과 氣骨을 흠모하며 개상나무집 한의원의 희미한 어릴 적 기억을 되살려 보기도 했지만 焉敢生心 그 책의 영역이란 도저히 감당할 수 없는 일이랄 수 밖에 없었다.

그 당시 선생님께서는 東洋漢醫科大學을 맡고 계셨다. 나는 호사가 친구 安榮輝군과 함께 이 학교에 갔다가 그 시설이며 교재의 빈약함을 보고 아연실색하고 돌아섰던 일이 있다. 이 친구는 침술을 배워 미국에 가서 미식 축구선수들의 타박상을 침으로 다스리는 기량을 배우자는 제안이었지만 우리는 돌아서고 말았다. 나는 이 열악한 물리적 시설을 보고 놀랐지만 나를 더욱 놀라게 한 것은 凡夫(金鼎高)先生께서 이 대학에 출강하신다는 사실이었다. 시속에 초연하신 그분의 높은 학문적 온축을 나는 경외하던

터였기에 그때의 나라사정과 우리의 빈곤이 무척 서글웠다.

선생님께서서는 1956년 건국대학교에 동방사상연구소를 부설하여 凡夫先生을 모셨고 그분이 강술하는 易講에 꼬박 참석하시니 참으로 학자를 존중하며 학문을 사랑하는 모습이 약여하셨다. 또한 국제학술원을 부설하여 李東元원장 주도하에 소장 정치학자들이 모여 학문연찬에 자유롭게 정진하는 연구기회와 계간 학술전문지 *Koreana Quarterly*의 발간을 적극 지원하셨으니 당시 우리나라의 빈약하고 인색한 학문연구지원 풍토를 돌이켜 볼 때 이는 선생님의 혜안과 영단이 아니고서는 도저히 생겨날 수 없는 일들이었다.

나는 어느 날 凡夫선생을 뵈옵고 臟腑論의 영역적구를 찾지 못하고 있다는 사정을 실토했다. 이 때 하시는 말씀이 內經의 命門을 'life gate'라고 함을 보았는데 이는 될 수 없는 말이라고 하셨다. 어찌 經絡을 神經과 대비하여 풀이할 수 있다는 말인가고 반문하셨다. 이 말씀은 나의 가슴을 찢었다. 나는 仇摩羅什의 불경한역이나 奇一의 신구약성경 우리말 번역에 사람의 능력을 넘어서는 초인성을 인정하는 터여서 나의 턱없는 부족을 자인하고 어리석은 나의 기도를 포기하였다.

一言以蔽之하여 우리는 서구사상의 틀에서 우리문화를 반추하려는 우매에서 탈피하지 못한다. 음양사상은 言必稱 이원론이요 이일원론을 말하면 언필칭 유물론이라고 우리는 달려가니 우리의 문화진수를 제대로 찾지 못하는 일을 李 鍾奎박사께서는 항상 안타깝게 여기셨다. 독일에서 침술에 대한 관심이 높아지는 경향을 아시게 되면서 우리의 것을 제대로 저들에게 전수하지 못하는 일을 내내 아쉽다고 말씀하셨다.

참으로 한의학을 서양의학과 접목하는 전제가 되는 한의학 중흥

의 중요성을 통감하시고 동양의대의 승격과 발전을 위한 일에 몰두하신 이 박사께서는 발전을 위한 財源의 잠재력을 고려하여 이 대학의 인수를 한양학원 이사장 金連俊씨에게 제안하였지만 결말을 보지 못하다가 경희학원 이사장 趙永植씨가 그 인수제안을 받아들였다.

오늘날 6년제 한의과대학 발전의 위상을 보편적으로 살피면서 새 천년을 맞아 그 앞날의 발전을 전망할 때 李鍾奎박사께서 지니신 선견지명과 깊은 통찰의 혜안을 회고하면서 나는 항상 멀리 앞서보는 혜안과 통찰의 능력을 갖추신 그 선각자 모습을 경외할 뿐이다. 1970년대 초엽에 도미하신 李博士께서는 나성에 정착하시는 결단을 내리셨다. 그 때에 東洋醫學이 영어권에서 전례 없는 관심사가 되었던 사건이 생겼으니 이는 北京의 인민병원에서 미국의 저명한 필객이 그가 겪었던 한의학의 위력을 대서특필하였기 때문이다.

이른바 핑퐁외교의 문을 터놓으면서 중국이 미국과의 국교정상화의 미소정책을 보이게 되자 닉슨 대통령의 밀사로서 키신저는 인도북부지방을 거쳐 중국에 입국하였다. 그 때에 중국태생으로 유년시절을 내내 중국에서 보냈던 미국의료선교사의 아들 후스(중국명 胡世華)박사가 그의 길잡이가 되었다. 호박사는 나중에 李博士의 도미활동의 가교역할도 맡았다. 마침내 1971년 닉슨의 공식적인 중국방문이 있었을 때 뉴욕 타임스의 쟁쟁한 논객 제임스 레스턴이 북경에 와서 취재활동을 펼쳤다.

그가 이 때에 급성 맹장염을 얻어 통증에 지치는 급박한 사태가 생기자 周恩來 수상은 이 “미제국주의자”를 인민병원에서 中國의 전통의술로 가료, 처치하라는 지시를 내렸다. 이 병원은 미국 록펠

러 財團의 재정후원을 받아 1916년에 건립되었던 곳이다. 그에게는 五千年 전통의 동양의학이 생소하였지만 침술로서 통증을 물리치는 치료의 위력에 그는 감탄하였다. 그는 이 침술의 극적이고도 놀라운 효과를 겪고나서 그 위력에 관하여 대서특필하였으니 이는 英語圈의 독자들로 하여금 동양의학에 대한 새로운 인식을 얻게 하는 일이었다.

이 시기를 전후하여 李博士께서는 미국을 내왕하시다가 급기야 나성에 정착하시면서 본격적인 “동서의학 융합”의 일익을 담당하는 일의 제일선에 뛰어들게 된다. 한의과 대학을 처음으로 이곳에 개설하는 일에 진력하며 동양의학에 대한 미국 주류의학의 관심을 환기하는 일에 골몰하게된다. 미국에 사는 아시아계 이민들에게 침술은 알려진 이야기이지만 동양의학의 정수를 미국의 주류의학에서 수용한다는 일은 거의 절망적이었지만 이박사께서는 불퇴전의 신념을 안고 이 일에 도전하였다.

그 당시의 사정으로 미루어볼 때 이 일은 겨자씨 한 알을 옮겨서 수미산만큼 되게 한다는 요원한 기도여서 진실로 작은 일에 충실한다는 표본이 되는 일이기도 하였다. 그러나 그 열성의 결과는 나타나기 시작하였다. 최소한 캘리포니아주와 네바다주에서 물리치료사의 자격을 인정받아 한의사의 개업이 허용되었다.

한편 經絡의 신비가 특수 촬영법에 의하여 밝혀지는 金鳳漢의 획기적인 논문이 소개되는 과정을 거치면서 그 후로 미국의학계 조류에도 큰 변화가 생겨났다. 하버드 의과대학 부설 Beth Israel Deaconess Medical Center소장 아이젠버그(David Eisenberg)박사는 北京大學를 내왕하며 동양의학의 진수를 연구하는 일에 열의를 다하면서 서양의학의 새 돌파구를 찾는 순례자라는 찬사를 받고 있



다. 최고의 의학권위지인 뉴잉글랜드 메디칼 저널에 그는 동양의 학의 치료적용에 관한 글들을 실었으며, 진정 동서의학의 교류와 융합을 위한 일을 맡고 나서서 수행하고있는 인물이다.

이런 경위를 더듬어 보는 한편 현재 우리사회에서 대두되고 있는 노인문제를 또한 떠 올리게 된다. 이박사께서는 일찍이 우리가 오늘날 관심을 두고 있는 노인의학과 장수의학의 대두를 예견하시면서 특히 우리나라의 경우 노령인구의 증대에 따르는 노인의 빈곤문제를 통찰하시는 탁견을 제시하였다.

비록 동양의학에 대하여 “비전통적” “대체적” “비검증적” “비과학적” 등의 토사가 부쳐지고 있지만 오늘날 미국의 환자는 일차진료과정에서 “전통”의학이 아닌 동양의학의 치료를 받고있는 사례가 더 많다고 한다. 현재 미국의 40여 곳 의과대학에서 동양의학계의 교과목이 설강 되고 있으며, 漢·洋 양방의 공동연구 방법의 개선, 증진의 논의는 더욱 활발하여지고 있는 실정이다. 아이젠버그 교수는 의학교육의 개선방안에 관하여 이미 괄목할만한 제안을 미국내과학회에 보낸바 있다.

동서의학의 원만한 학문적 교류와 연구의 집대성이 인류의 건강증진에 기여하는 굳건한 초석을 마련하는 일이기 때문에 이를 위하여 감히 그 도전을 달게 받고 몸바쳐 외로운 고초를 오래 겪으신 咸興高普의 큰 先覺者 李鍾奎博士의 심원한 뜻을 기리며 이제 함흥고보의 核은 쇠잔하여 오직 그 氣와 脈이 잔존함을 개탄하면서 비재후학은 擘掌 각필하노라.

## 어머니와 할머니

김 면 섭(30회)

어머니와 헤어진지 오십 년이 지났다. 나를 떠나 보내시면서 내 손을 잡으시고 많은 일들을 심심 당부하셨다. 나는 어머니의 꾸지람이나 욕을 들어본 기억이 없다. 내가 잘나서가 아니고 그것이 항상 웃음을 잃지 않으시는 인자하신 어머니의 성품이었다.

어머니는 그 때 뒤도 돌아보지 않고 황급히 떠나는 철없는 말아들을 멀리에서 바라보시면서 이별의 슬픔을 한없이 느끼셨을 것이다. 그와 같이 불효했던 나를 생각할 때마다 깊은 향수에 젖곤 한다.

지금부터 사 오십 년 전만 하더라도 여자는 모르는 다른 남자를 바로 쳐다보지도 못하였다. 더욱이 여자는 남자와 나란히 걸지도 못했고 항상 한 걸음 뒤에서 따라와야 했다. 처음 보는 남자가 지나갈 때도 그 남자가 가는 앞길을 가로질러 갈 수는 없었다.

지금도 이북에 계실 어머니는 금년에 백 세 살 되신다. 오늘도 건강하게 지내시는 아버지보다 두 살 위시니까 백 세 살이 맞다. 함경남도 함주군 주북면의 농사 집에서 태어나셔서 약 삼십 리 정도 떨어진 함주군 삼평면 수흥리의 다른 농사 집으로 시집오셔서 딸 셋을 줄줄이 낳으셨다.

독자 집안에 시집와서 귀한 아들 하나 못 낳는다고 성화 대시는 시어머니이신 할머니의 듣기 싫은 꾸지람도 한마디의 대꾸도 없이 묵묵히 이겨내셨다.

함흥 평야는 우리 나라에서도 넓은 평야여서 대부분 논으로 되어 있고 개간 수리가 바둑판 같이 잘 다듬어져 있어 품질 좋은 쌀이 함흥근방에서 사는 사람들이 먹고 남아 일본 식민지 시절에 거의 대부분을 공출이라는 명목으로 일본 사람들이 강제로 빼앗아 일본으로 가져가, 일본을 지금과 같이 부강한 나라가 될 수 있게 하는데 크게 이바지하여 왔음이 확실하다고 나는 항상 생각하고 있다.

어머나가 시집오셔서 사시던 옛집은 약 삼백평 정도의 뜰 북쪽에 세워진 전형적인 시골 초가집이었다. 소달구지가 드나들 수 있는 사립대문은 북쪽 한쪽 가에 있었고, 대문을 나서면 오른쪽에 큰 은행나무가 있어 여름철에 농사일을 하던 농사 군들이 한가하게 쉬었다 가는 넓은 놀이터가 있고, 그 앞에 두 대의 수레가 서로 엇갈려 지나갈 수 있는 넓이의 진흙 길이 있는 외딴 집이었다. 집 뜰 주위에는 콩과 야채 등 집안식구가 먹을 농사를 짓는 텃밭이 있다.

부엌은 흙을 물로 이겨 반죽된 것에 돌멩이를 섞어 쌓아 만들어졌고, 불때는 아궁이는 양쪽에 한개씩 두 개 있고 각 한쪽마다 밥솥과 국솥 두 개가 걸려 있다. 불 골도 돌멩이와 흙으로 만들어져 있으며, 온돌은 불골 위에 납작한 돌을 놓고 흙으로 틈을 메워 놓은, 여름에 서늘하고 겨울에 따뜻한 온돌이다.

아궁이에 벼 짚으로 불을 때면 정지(부엌 방)와 안 방 그리고 건너 방을 지나 굴뚝으로 연기가 빠져 나간다. 따라서 굴뚝도 두 개다. 그런데 두 개의 정지 사이도 막혀 있지 않으며, 두 개의 건너 방 사이도 막혀 있지 않고, 다만 안방만 서로 사이가 막혀 있었다.

남쪽 안방에서는 할아버지 할머니가 주무시고 북쪽 안방인 뒷방에서는 누이들이 자고 아버지와 어머니는 정지에서 주무신다. 건너 방은 새끼 꼬고 가마니 짜는 실내 작업장이다.

초가집이니까 지붕 이는 것은 머리를 써서 배워서 아무라도 할 수 있으나, 집을 지으려면 역시 전문적인 목수의 손을 빌려야 한다. 목수의 일은 집 짓는 전체적인 감독과 나무 기둥과 문틀을 세우고 문을 짜고 서까래를 올리는 일들이다. 목수가 짠 문에는 한지를 바르고 문틀 주위에는 문풍지(門風紙)를 발라 겨울에 쓸쓸한 바람이 스며드는 것을 막아준다.

벽은 수수 대를 엮어서 부치고 그 위에 물로 이긴 흙을 안팎으로 발라서 말린다. 안 벽과 천장은 종이에 풀칠하여 잘 발라 틈이 없도록 하면 된다. 온돌에는 짚으로 엮은 멍석을 깔다. 그리고 부엌에 붙여 솟간이 만들어져 있다. 솟간은 소죽을 끓이며 소가 자는 곳이다. 소죽은 콩과 잘게 썬 마른 짚을 물과 같이 큰 솥에 넣어 끓인 것으로 겨울 소먹이로는 그만이다.

집 옆에는 곡식을 넣어두는 곳간이 있는데 여기에는 순 재래식 뒷간과 방앗간이 칸막이 없이 있다. 이런 집에 사신 어머니와 할머니가 하신 일은, 집안일과 뒷밭 농사일과 방아를 짚는 일이었다. 그 때 여자가 해야하는 힘든 일은 너무 많았다. 이 일들이 모두 어머니와 할머니 몫이었다.

어머니의 이런 힘든 일들은 아버지가 중학교를 마치셨을 때 끝났다. 시골 농사는 할아버지와 할머니가 맡으시고, 아버지와 어머니는 함흥에 와 소위 신식 집에서 신식 생활을 하시게 되었기 때문이다. 처음의 집은 황금정(黃金町)에 있었다. 그 때는 이런 신식 생활을 할 수 있는 것이 여자들의 유일한 희망이었다.

어머니와 할머니는 두 분 다 활동적이셨다. 할머니가 함흥에 오실 때는 쌀은 물론 콩과 깨 그리고 토마토와 야채 등 많은 농산물은 헌 천보자기에 종류별로 싸서 머리에 이고 허리에 동여 매고 걸어오신다. 함흥에서 이 삼일 폭 쉬시는 날이 할머니의 휴가날이다. 이런 일은 농사일이 적은 겨울철이나 있을 수 있는 일이다.

한번은 할머니가 어머니를 데리고, 밤에 아버지가 계시지 않는 틈을 타서 귀신에게 소원을 빌기로 하셨다. 할머니와 어머니는 달이 밝은 한밤중에 뒤쪽 뜰에 나가셔서 작은 상위에 촛불을 켜놓고 대접에 찬물을 떠놓고 두 분이 가지런히 서서 손바닥을 비비면서, “비나이다 비나이다 신령님께 빌고 또 비나이다. 내 자식에게 쓰여진 병 귀신을 하루 속히 쫓아 주시고…” 그리고는 수 없이 절하고 또 빌고 이 일을 밤이 새도록 하셨다. 이런 일도 한 두 번이지 결국은 아버지가 아시게 되었다.

아버지는 기독교 계통의 중학교에 다니셨으므로 미신만은 질색이셨다. 틀림없이 아버지가 무어라 말씀하셨을 것이다. 그 후에는 어머니와 할머니가 신령님께 비는 모습을 본 적은 한번도 없었다.

실은 나는 어머니의 극진한 배려가 없었다면 이 세상에 살지 못했을 뻔했다. 나는 아기였을 때 홍역으로 거의 죽어 있었다. 나는 숨이 넘어가 죽은 것으로 되어 누더기에 감겨 부엌 밑에 놓여졌다. 어머니가 죽은 자식이 하도 안 되어서, 누더기를 살짝 들어 드려다 보니 숨이 간신히 남아 있어 급히 안아 따뜻한 아랫목에 눕혀 놓고 의원을 급히 불러 침도 놓고 하여 살렸다.

이렇게 운 좋게 살아났으나 몸이 쇠약하기를 이루 말할 수 없을 지경이다. 전염병이란 전염병은 놓치지 않고 모두 앓았다. 폐렴에다 말라리아에다 발진티푸스에다 장질부사에다 이질 등, 내가 앓

있던 전염병의 이름을 나도 다 기억 못할 지경이다. 그 후 지금까지 나는 별 탈 없어 병원 신세를 별로 지지 않고 지낼 수 있었다.

아버지는 일본 놈들의 행동거지를 몹시 못 마땅히 여기서 집을 나가 만주(중국)로 건너가셨다. 항간에서는 아버지가 3.1운동 때 횃불을 날랐던 호랑이 영감이라고도 하고, 독립운동하러 간도로 갔다고도 하나, 아버지는 부정하고 계신다. 그리고 보면 아버지는 확실히 호랑이 상이신 건장하신 체격을 가지셨으며 결국은 백 살을 넘기셨다. 확실한 것은 3.1운동이 일어난 다음에 함흥고보를 그만두시고 그 다음해부터는 영생고보에 다니셨다.

아버지의 타향살이로 집안살림은 어머니가 책임지셔야 했다. 큰 누나는 일찍 시집가셨으나 둘째 누나와 셋째 누나는 중학교에 다니시고 동생과 누이 동생, 그리고 연세가 많으셨고 더욱이 할머니의 노환으로 시골 농사를 정리하여 함흥에 올라와 사시는, 할아버지 할머니까지 식구가 모두 일꾼이다. 이렇게 되다 보니 어머니는 아버지의 허락 없이 장사에 나섰다.

내가 중학교에 입학하고 첫 방학이 되자 어머니는 나를 앞세우고 온 편지의 주소를 들고 만주로 아버지를 찾아 나섰다. 어머니와 나는 먹을 것을 잘 준비해 들고, 함경선 큰 기차를 함흥역에서 탔다. 나는 큰 기차는 처음 타보는 것이다. 어렸을 때 지나가는 기차를 따라가면서 돌을 기차를 향해 던지고는 겁을 먹고 달아나던 시절과는 달리 기차를 타고 보니 즐겁기 한이 없었다.

가도 가도 끝이 없다. 산도 들도 지나고 바다도 보이고 기차 굴도 지난다. 함경도 험한 산에서는 뒤로 갔다 앞으로 갔다 하면서, 가다 쉬다 한다. 기차를 갈아타기도 하고 걸기도 하고 밤에는 여관에서 자기도 하면서 만주의 이름 모를 작은 마을에 도달하여,

넓은 방에서 혼자 사시는 아버지를 만났다. 우리는 모두 기뻐했다. 그러나 이런 기쁨도 오래 가지 못 했다.

하룻 밤을 자고 난 다음날 아침 일찍 기차역까지 마중 나오신 아버지에게 인사드리고 함흥으로 돌아왔다. 잠자리가 부족한 것도 아닌데 아버지가 우리들을 서둘러 보내신 이유는 의외에도 간단하였다. “늙으신 할아버지 할머니를 빨리 가서 모시라”는 이유였다. 그러나 어머니의 표정은 여전히 밝았다.

얼마 지나서 성천정(城川町) 쇠장터거리의 우시장 정문 길 건너 골목 제일 안 집으로 이사왔다. 그런데 할머니의 노환이 더욱 심해만 갔다. 어머니는 효부이시다. 할머니에게는 극진하셨다. 할머니는 안방에서 기거하셨는데 할머니 스스로는 일어섰다 앉았다 누웠다 하시지를 못하셨고, 대 소변도 다른 사람의 힘을 빌려야 했다.

이런 일들은 할머니 곁에서 자면서 내가 맡아 했다. 나는 이 일들이 펍 즐겁고 고마웠다. 내가 할머니 병 시중을 드는 것을 본 사람마다 나를 효 손자라고 칭찬하곤 했다. 그러나 나는 그렇지 않다고 여긴다.

나는 조용히 혼자 공부하기를 좋아하였다. 노는 것보다 공부하는 것이 더 좋았다. 내가 학교에 가 있을 때를 제하고는 할머니 옆에 붙어 할머니의 시중을 들면서 책을 읽고 글을 쓰고 하는 일을 즐긴다고, 공부벌레라고 흉 볼 사람은 없었다. 벽에는 수학 공식이나 수학 문제 풀이를 붙여놓고, 할머니를 일으키고 눕힐 때에 보고 중얼거리며 익힌다. 때로는 내 공부에 열중한 나머지 실수하여 할머니를 놓쳐 자빠뜨린다 하여도 할머니는 아프다는 말씀만 하셨다.

이러다보니 할머니에게 정이란 정은 다 들었고 나에게 공부의

즐거움을 일깨워 주시었으니 할머니가 이렇게 사 오 년 고생하시다 세상을 떠났을 때 가장 슬퍼한 사람은 나였다.

내가 중학교 삼학년 때 일본이 패전하는 그 해 봄에 흥남 봉공에 있는 연료공장으로 강제동원되어 끌려가 낮에는 노동하고 밤에는 합숙 생활을 하면서 배가 고프게 고생하던 시기에, 어머니는 하루도 빠짐 없이 김 밥 도시락을 정성어리게 싸서, 우리 집 사랑채에 세 들어 살며 봉공 공장에 매일 출근하여 일하는 아저씨에게 보내셨다.

나는 낮 식사시간만 되면 그 고마운 아저씨의 사무실에 들러 배불리 맛있게 잘 먹고 허기를 채울 수 있었다. 그 때 집 식구들은 하루 세끼 중 적어도 한 끼는 죽을 먹어야 하는 때였다.

한편 어머니는 매사에 자세하시고 너그러우시고 인자하셨다. 친척이든 친척이 아니든 잘 아는 사람이면 그렇게 다정하게 대하신다. 이웃집 색시가 아기를 낳아도 발 벗고 나서 그 시중을 드신다. 아기 엄마의 몸조리를 위해 손수 좋은 미역을 사다 국을 맛있게 정성껏 끓여다 주곤 할뿐만 아니라, 아기 빨래도 하여주고 아기 젖도 먹여주는 동네 좋은 일꾼은 일 도말아 하시곤 하였다. 더욱이 남의 생일과 제사 날은 틀림없이 머리 속에 기억하시고 챙기시고 다니신다.

피난살이 오십 년이 지났다. 어머니는 아직도 이북에 계시리라고 믿는다. 어머니는 늙으신 할아버지를 모셔야 하고 집을 먼저 나온 내가 틀림없이 다시 집으로 찾아 왔을 때, 집이 비어 있으면 안 되므로 아버지는 동생과 누이동생만 데리고 피난 나오셨다.

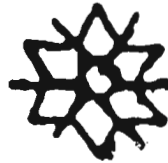
이렇게 간단한 이유가 우리가족을 오십 년이나 뼈 아픈 이산가족의 설움을 안고 살게 만들었다. 피난 후 누이동생은 잘 먹지 못



해 나쁜 병으로 저 세상 사람이 되었다.

어머니와 할머니의 무언의 가르침과 깊은 사랑의 덕으로 고희를 넘긴 나는 가족과 함께 욕심 없는 조용하고 행복한 삶을 살고 있다고 믿고 있다.

2000년 1월 1일에 씀.



## 황초령(黃草嶺)이사길

김 경 태(30回)

나의 인생살이의 삼분의 일 이상 되는 25년 동안 살던 집을 처분하고 주거 면적이 그 반도 채 안되는 자그마한 타운 하우스로 이사한 것이 지난 사월 달 일이다. 내 일평생 여러 번 이사를 했지만 일사후퇴때 화물기차 꼭대기에 타고 부산까지 피난간 이사 못지 않게 이번에 겪은 이사도 수월치 않았다. 기차처럼 길다란 대형이사 트럭으로 힘센 장정 다섯 명이 사기그릇 하나도 깨지 않고 모조리 날라다 준 이사였지만 나이 탓인지 힘겨웠다. 물건을 옮기는 일보다 내다 버리는 일이 더 골칫거리였다. “공수래 공수거(空手來 空手去)”란 말대로 다음 번에는 구지레한 것을 모조리 남기고 훗훗 빈손으로 떠날 테니 안사람에게 미안한 감이 든다.

해방 직후 월남해서 누님, 형과 셋이서 을지로 5가에서 자취 생활을 하다 혜화동쪽으로 이사간 적이 있다. 간단한 살림을 수레에 싣고 형이 앞에서 끌고 나와 누님이 뒤에서 밀며 을지로 4가 전차 종점에 다다랐을 때였다. 난데없이 짱가랑하는 소리와 함께 멀치젓 항아리가 땅에 떨어져 깨지며 흩어졌다. 그때 마침 긴 줄을 서서 아침 전차를 기다리던 많은 사람들의 시선이 일제히 그곳에 집중되었다. 창피스러운 그 장면을 암시라도 모면하기 위해 끌고 밀던 형과 나는 백미터 달리기 하듯 뛰었다. 애써서 담근 멀치젓이

하도 아까워 누님은 체면을 무릅쓰고 대강 주섬주섬 치마폭에 주워담고 얼굴이 홍당무가 되어 뒤따랐다. 모래 투성이가 된 멀치를 정성 드려 씻고 군데군데 은빛 비누색깔이 나는 멀치에 고춧가루 양념을 다시 했다. 뜨끈한 감자 보리밥에 그것을 하나 파묻어 먹는 노린내에다 맵고 짹짹한 구수한 미각은 아직도 입안에 남아 끈끈한 군침을 돌게 한다.

내 나이 네 살 또래가 되던 해 겨우 바깥 세상에 처음 철들 무렵이었다. 시베리아의 매서운 삭풍이 몰아치던 개마고원 기슭 장진(長津)에서 기후가 온화하고 땅이 비옥한 함흥 평야에 위치한 오로리(五老里)라는 읍촌으로 온 가족이 이사가게 되었다. 오른쪽은 해발 2000미터나 되는 높은 산과 깊은 계곡들, 산이 높으면 골도 깊은 법, 그 곳은 태고의 정적들이 감도는 험준한 낭림(狼林) 산맥이 뻗어 있고 그 이름대로 아이들을 잡아먹는다는 이리떼들이 득실거리는 곳이었다. 왼쪽은 장엄하고 아름다운 절경이 펼쳐지는 부전호(赴戰湖)와 부전령을 끼고 굽이굽이 돌며 내려오는 황초령 산길과 저 밑에 아득하게 내려다보이는 깊은 계곡들은 마치 비행기에서 내려다보듯 아찔한 현기증을 일으키는 가파른 비탈길, 포장도 안된 험로였다.

예년보다 이르게 초가을부터 눈보라가 치던 음산한 날씨였다. 개마고원은 벌써 시베리아의 겨울이 예고도 없이 성큰 다가와 몇 일 전에 내린 눈이 찬바람에 밀려 군데군데 쌓여 미끄러웠다. 우리가 타고 갈 자동차는 요즈음 박물관에서나 겨우 볼 수 있는 골동품 목탄차였다. 추운 날 아침에 한 번 발동을 거는 데도 한 시간 이상 걸렸다. 뜨거운 물을 여러 번 부어 얼어붙은 엔진을 녹여

가며 기억자형의 철봉을 한참 돌려서 가래 낀 기침 소리가 이어지다 꺼지다 하며 겨우 덜그럭거리며 잦은 신고 끝에 발동이 걸렸다. 낮에 하갈리(下喝里)와 송정리(松亭里)를 지나 짧은 석양 해가 높은 산봉우리에 기웃기웃 거리다 어느덧 깊은 계곡에 그림자가 드리울 무렵 고토리(古土里)에 겨우 도착했다.

그곳에서 진흥리(眞興里)사이엔 한이 서린 유명한 황초령이 있다. 신라 때 진흥왕이 사냥을 즐겼다는 곳이어서 그의 이름을 딴 것이라 전해졌다. 남녘의 한 양반집 며느리와 그 집 머슴이 눈이 맞아 정이 통해 도망을 쳐 황초령고개 마루에서 화전민이 되어 새살림을 일구려다 뒤따른 포졸들에게 잡혀 곤장으로 맞아 죽었다는 애달픈 사연과 함께 옛날부터 전해져 내려오는 말에 의하면 수많은 사람들의 목숨을 빼앗아 간 그 계곡에는 밤마다 원혼들의 울음 소리가 들린다고 하는 으스스한 곳이었다. 그날 예정은 황초령을 넘어 진흥리에서 머물려고 했으나 일기가 불순해서 초조한 마음으로 고토리에서 하룻밤을 지내기로 했다.

라디오나 일기예보도 없을 때인지라 내일의 우리 가족의 운명은 하늘에 맡기는 수밖에 없었다. 어머니의 한숨 서린 기도 소리와 할머니의 애절한 나무 아미 타불 관세음보살의 염불 소리가 불협 화음을 이루어 자아내는 초조감으로 두근거리는 어린 마음에 잠을 설쳤다. 다행히 다음 날은 개이고 흰눈에 반사된 햇살이 눈부셨다. 오후가 되자 얼어붙은 나뭇가지를 뒤흔들며 산바람이 거세지고 점점 더 기세를 부리더니 고갯길을 돌 때마다 차체가 흔들리자 운전기사의 표정을 주의 깊이 살피던 어머니의 “주어 주어” 하던 탄성에 조마조마하고 아슬아슬한 몇 시간이 그렇게도 길게 느껴졌다. 오

후 늦게야 비행기가 착륙하듯 평야가 점점 가까이 보이더니 상통(上通)에 도착했다고 어른들의 안도의 한숨에 어린 우리들은 오로리는 멀지 않다고 기뻐하던 일이 어제 일만 같은데. 대부분의 한국 사람들에게는 고토리니 황초령이니 하는 지명은 생소할 것이다. 그러나 황혼기에 접어든 70대를 넘은 많은 미국 사람들에게는 치가 떨리고 영 잊혀지지 않는 곳들이다.

초장대국인 미국 전사 중에서 세 번에 걸친 치욕적인 패전을 든다면 월남전은 물론이고 우연히도 두 번 다 똑같은 날인 12월 8일에 당한 진주만 기습과 황초령의 참패다. 압록강과 두만강이 눈앞에 바로 내려다보이는 쌀쌀한 개마고원에서 터키(철면조)를 뜻으며 추수감사절을 즐기고 다가올 성탄절에는 전쟁을 승리로 마무리 짓고 곧 귀국할 것이라고 희망에 잔뜩 들떠 있던 미군들은 어느새 감쪽같이 중공군의 인해전술에 포위 당해 독안에 든 쥐가 된 줄 꿈에도 몰랐다. 야음을 타고 눈이 내린 산과 산을 넘어 중공군 제 9군단이 개마고원에 개미떼처럼 감쪽같이 침투한 것이다.

외톨길 퇴로인 황초령의 양쪽 높은 능선 굽이굽이 참호를 파고 대기하고 있다가 조만간 후퇴할 미군을 지옥의 계곡으로 밀어 넣은 송시륜(宋時輪) 장군의 손자병법(孫子兵法) 전술이었다. 그 시절 북경방송은 미해병대의 전멸은 시간문제라고 큰소리로 장담했다고 하니 과연 그때 미해병대의 후퇴 작전은 세계 이목의 초점이었다고 한다. 보따리를 이고 피난민에 섞여 뒤범벅이 된 중공군에 밀린 절박한 상황에서 미해병대는 1950년 12월 8일 이른 아침, 고토리를 뒤로하고 황초령에 물리게 되었다. 영하 30도의 혹한에 카빈총도 얼어 발사가 안되고, 피리도 입술에 얼어붙어 중공군의 공

격 신호인 구슬픈 피리 소리도 없이 폭설로 시야도 가려 비행기의 엄호도 제대로 없이 갖은 악조건에서 황초령의 1081고지는 삶과 죽음이 뒤엉킨 수라장으로 변했다고 하니 상상하기도 어려운 아비규환의 참상이었을 것이다.

다급해서 동경에서 함흥 연포 비행장에 내린 맥아더 장군은 10군단장 “아몬드”장군의 생일과 만신창이가 된 미해병대의 전략적 후퇴 작전의 성공(?)을 축하하는 케이크를 잘랐다고는 하나 타임 지나 뉴스 위크지는 병력의 반 가량이나 손해를 보고 간신히 빠져 나온 이 후퇴작전을 미국 역사상 진주만 피습 이후의 최악의 패배로 기록했다고 전한다.

나의 함남중학(咸南中學) 동기생인 김원식(金原植)은 6.25동란 때 학도 의용군에 자원하여 일본 후지산(富士山)의 고이즈미단에 카츄샤로 입대하여 이북땅 이원(利原)에 상륙한 후 오로리와 원풍(元豊)을 거쳐 장진호에 진격하려 했다가 중공군에 포위당해 적의 총탄에 맞아 아까운 20청춘에 산화(散華)하고 말았다. 그는 멋있는 철학도여서 독배(毒盃)를 마시고 죽은 소크라테스처럼 태연하게 숨을 거두었다고 같이 종군했던 대학 동창이 전해 주었다.

매년 돌아오는 6.25날이지만 얼마 전에 맞이한 올해 6.25 기념 일엔 반세기 전 그때를 되새기며 몇 가지 마음 깊이 대답없는 자문을 입 속에서 중얼거리 보았다. 남북을 합쳐 300만 이상의 우리 겨레의 목숨을 빼앗은 6.25가 도대체 무엇인지를 잊어버리거나 아예 모르는 사람들이 한국사람의 태반을 넘을 것이다. 내가 어릴 적에 목숨을 걸고 넘은 황초령 계곡의 황량한 파편이 박힌 고목들, 자갈돌에 섞인 미해병대의 무명 용사들의 흩어진 뺏조각들 그

리고 심한 미군기의 폭격으로 보급이 끊어져 참호 속에서 굶고 얼어죽은 부지기수의 철없고 선량한 중공군 병사들, 그들의 혼령과 원혼을 해원할 것이 무엇인가? 전쟁이 앗아간 그 많은 인명과 바꿀수 있는 것이 무엇인가? 이렇게 소리 없는 말이 묻고 있다. 그러나 산천은 유구무언(有口無言) 대답이 없다. 그 큰 아가리로 그렇게 많은 인명을 삼켜 버린 황초령아 한 번 말 좀 해 다오.

email : kyongt@aol.com



# 간척사업과 생태계(조류서식지)의 변화

원 병 오(30回)

## 1. 한국의 해안과 토지개발계획

한국의 서해와 남해안의 얇은 해안 조간대는 약 630,000ha이다. 1983년까지 이미 97,000ha가 매립되었다(Schultz, 1984). 정부의 매립타당성조사에서는 140개 지구에서 총 450,000ha(NEDECO, 1985)를 2001년까지 매립할 계획이다.

## 2. 간척지 개발의 영향

해안에 대한 최대의 위협은 불가역적(不可逆的)이란 사실이다. 해안선이 개발되어 호안(護岸)이 발달하면 직선상의 변화로 메마른 서식지가 되어버려, 호안벽 앞에는 거친입자(粗粒子)의 해안이 생겨, 호안벽에는 매우 한정된 종의 경질저생생물(硬質底生生物)만 서식하게 된다. 이와같은 현상은 더욱이 지구온난화에 의한 해수면 상승에 의해 보다 악화되어갈 것이다.

## 3. 한국 해안의 입지조건과 특성

한국의 해안은 굴곡이 심한 전형적인 '리아스식' 해안으로 형성되어 있으며 해안선 연장은 11,542km(육지 6,277km, 54.4%)에 이



르며 인공해안 1,632km(14.1%)와 암빈(岩濱)과 사빈(砂濱) 1,566km(13.5%)의 해안선 구조를 이룬다. 간척매립, 천해(淺海)양식과 해수욕장 등 개발이 용이한 연안구조를 보면 수심 20m이내가 21,398km<sup>2</sup>(28.7%), 3해리 이내, 수심 20m 이내는 9,050km<sup>2</sup>(42.3%)가 된다. 배후 육지는 경사 10° 이하가 56%(전국 36%)로서 대부분이 저지(低地)와 완경사지(緩傾斜地)로 형성되어 있다.

#### 4. 자연환경

해안역의 강우량은 1,100~1,500mm 범위로, 서해안 1,100mm, 남해안 1,400~1,500mm, 동해안 1,200~1,300mm, 제주도 1,400mm이다. 연평균 기온은 11~14℃, 겨울과 여름의 기온차는 30~40℃, 최저(1월) 인천 -3.3℃; 최고(8월) 제주도 26.7℃이다. 연평균 습도는 서해안 지역이 가장 높으며 75%내외이다. 평균 해면은 서해안이 가장 깊고 남해안, 동해안으로 갈수록 점차 낮아진다. 인천 4.6m->목포 2.1m->여수 1.8m->부산 0.6m->울산 0.3m->속초 0.2m-이다. 대조차(大潮差)는 인천 8.0m로 가장 높고 남해안, 동해안으로 갈수록 점차 낮아진다. 인천 8.0m->목포 3.2m->여수 1.8m->부산 1.2m->울산 0.6m->속초 0.2m이다. 유속은 지역에 따라 차이가 있으나 서·남해안이 빠르며 동해안은 변화가 적다. 서해안 2.0~7.6m/sec, 남해안 0.7~4.4m/sec, 동해안 0.0~0.3m/sec이다. 표층수온은 서해안이 비교적 낮고 남해안이 높다.

- ※ 서해안 2월 0.7~5.3℃, 8월 20.9~25.9℃
- 남해안 2월 5.2~10.7℃, 8월 13.0~19.6℃
- 동해안 2월 0.7~7.7℃, 8월 21.6~23.2℃

## 5. 연안역(沿岸域)의 변화

연안역은 현재 여러가지 압력에 조우하고 있다. 이것은 지구상의 공통적 현상이기도 하다. 조간대는 해안의 개발에 따라 서서히 압박되고 있다. 세계의 해안선이 직면하고 있는 최대의 위협은 해수면 상승이다. 해수면은 최종 빙기(氷期)에서 상승해 왔다. 특히, 고도로 공업화한, 인구밀도가 높은 개발도상국에서의 해면상승은 뚜렷하다. 또한 현재 인간이 만들어낸 온실효과가스(greenhouse gas)의 영향에 의해 지구온난화현상(global warming)은 해수면 상승을 가속화하고 있다. 인구의 증가와 산업화는 해안역의 개발을 재촉하고 있으며 해안선의 형태나 성질을 변화시켜 생태계는 크게 변화할 수밖에 없게 되었고 어떤 변화를 가져오고 있는 지를 지켜보아야 한다.

해안역의 개발로 라군(lagoon)은 매립되었고 염성소택지나 해안의 앞바다는 간척되어, 해안선의 호안은 직선화되어 버렸다.(역사적인 사례로서 화란은 많은 제방을 만들어 국토를 넓혔으며 반폐쇄적인 바다였던 조이테르해(Zuider Zee)를 담수인 아이세루호(Ijsselmeer)로 개조했다.) 문제는 해안개발의 장기간에 걸친 축적은 거의 모두가 낙담할 수밖에 없는 지경에 이르고 있다는 사실이다. 예를 들면 과거 200년간 스코틀랜드의 포스만(the Firth of Forth)에서는 약 2,500ha의 이간석지(泥干潟地)가 계획성 없는 소규모 매립을 거듭함으로써 소실되고 말았다. 그 결과 하구의 어류는 50%나 감소해 버렸다. 그후 그와 같은 현상은 크고 작은 규모로 도처에서 흔히 일어났고, 앞으로도 공업화가 진행중인 많은 지역의 하구역에서 예상할 수 있으며 결과적으로 조간대(潮間帶)는

소실되어 가고 있는 것이다.

제방과 호안을 만들거나 해안에 인접한 도로를 만들며 마리나(marina; 모터보트, 요트와 같은 작은 선박용 항구)나 선박의 독(dock complex)을 건설함으로써 앞바다의 길이가 줄어들며 이간석지, 해안 상부의 크리크(creek; 연안지대 소택지 물줄기), 염성소택지계 등의 면적이 축소되는 것이다. 이러한 개발은 바다와 사구(砂丘)사이의 물질교환을 조해하기도 한다. 일반적으로 해조(海藻)가 치켜 올라 사구에 이르면 그것은 영양원의 귀중한 자원이 되며 바람에 날린 모래를 안정시킨다. 또한 육상동물은 사구에서 앞바다에 내려와 먹이를 취식하기도 한다.

가장 심각한 것은 개발에 의해 해안이 좁아져서 조상대(潮上帶)나 진조간대(眞潮間帶)(upper and midshore)의 경사(profile)가 급해지면 그곳을 구성하는 모래 입자의 크기가 거칠어져 침식작용이 진행된다. 결과적으로 저질(底質)은 불안정하게 되며 유기물 함량은 저하하고 퇴적물을 먹는 무척추동물의 생산량은 저하한다. 이는 필연적으로 해안을 먹이의 취식장으로 하고 조류(鳥類)와 치어(稚魚)의 보육장으로 이용하는 어류의 생산량에 영향을 주게 된다. 그 영향은 이간석지의 소실에 의해 더욱 증대된다.

일반적으로 해안의 호안공사는 해안선을 직선화하여 생물서식지의 이질성(異質性)과 다양성을 잃게 한다. 결과적으로 조간대 상부에 있어서 외해에 면한 암초(暗礁)에서 전형적으로 볼 수 있는 생물상이나 기수역에서 볼 수 있는 하구성의 빈약한 경질저생생물 군집(hard and substrate fauna)으로 변화하게 된다. 침식된 퇴적물 질(깨어나간 모래나 진흙)은 해저의 표면을 씻어버려 경질저생생물 군집의 생산력과 다양성을 감소시킨다. 이와 같은 부정적인 효

과는 금후에 예상되는 해수면의 상승이 일어나면 더욱 악화될 것이다.

## 6. 해수면 상승이 연안생태계에 미치는 영향

서식지에 따라 차이는 있다. 일반적으로 경성(硬性)의 급경사해안, 예를 들어 해안 벼랑땅(cliff)에서는 영향을 최소한으로 받을 것이며 그곳에 서식하는 종이 위로 이동할 뿐이다. 그러나 침식에 대해 약한 지질의 벼랑땅은 보다 큰 영향을 받을 것이다. 그것은 해수면 상승이 파도가 높아지거나 태풍이 일어나는 빈도가 높아지던가 하는 일이 동시성을 갖는 경우가 많기 때문이다.

퇴적성 해안에서는 경사가 완만하기 때문에 해수면 상승의 영향은 극적으로 크다고 여긴다. 하천에서 저질의 공급속도는 늦어지며, 표사(漂砂; alongshore drift)(파도에 의해 이동하는 해저의 저질 또는 그의 이동하는 현상으로써 해안에 평행한 퇴적물의 이동이다. 수심이 얕으면 파도의 작용이 해저에까지 미치며 모래는 이동하여 여러 가지 형을 만든다. 연안에서 행해지는 표사는 해안표사 beach drifting 연안대에서 일어나는 표사는 연안표사 alongshore drifting이라 부른다.)의 움직임이 붕괴되어 해안은 크게 침식되기 쉽다. 미국의 동해안과 같은 저지대에서는 그 영향으로 해안선이 크게 후퇴하여 해안의 바로 뒤에 있는 육지쪽의 광대한 습지(wetland)는 극적인 염분농도의 변화가 예상되고 있다. 파도에서 보다 차단된 서식지. 특히 하구역에서는 침전물의 퇴적이 일어난다. 그것은 하천에서 운반되어온 침전물보다 빨리 침강하게 되며, 또한 외해에 면한 해안의 침전물이 물때에 따라 간석지에 들어오기 때문이다. 그와 같은 서식지는 내륙 쪽에 후퇴하여 먼저

존재했던 서식지에서 수백미터의 육지쪽에 새로운 하구역과 염성 소택지가 생길 수도 있을 것이다(이론상). 그러나 공업화한 곳에서는 하구역이나 저지에 면한 주거지역과 상·공·농업등 인간의 활동으로 현실적으로 불가능하다. 그렇지만 생태적 손실은 무한한 것이다. 제방에 의해 이간석지나 염성소택지가 내륙부로 후퇴할 수 없다면 엄청난 면적의 지형이 손실된다. 침식작용은 하구역과 연안의 물을 탁하게 하며 일차생산을 조해하고, 여과하여 먹는 동식물의 취식효율에 악영향을 미치게된다. 흘러온 모래와 진흙은 작은 수로를 막아버린다. 해안성의 식생은 사라지고 도시로 부터의 배수량이 증대하면 연안수에 유입되는 영양염류의 양이 증대하여 연안역의 부영양화가 촉진된다. 이때, 유일한 잇점이라면 흘러들어온 진흙과 모래가 있는 서식지에 퇴적하여 새로운 경계섬(barrier island)을 조성할 수 있다는 점이다. 그러나 많은 하구역에서 그 영향을 받고 있는 이간석 조간대는 폭이 좁아져 급경사의 좁은 서식지가 되어버려 적은 수의 무척추동물밖에 서식할 수 없게 될 것이다. 그 결과 이들의 간석지를 일차적 기착지 내지는 취식지로서 또는 엄동의 추위를 피할 수 있는 서식지로 이용하고 있는 수백만의 철새들은 사멸할 수 밖에 없을 것이다. 동시에 이들 서식지는 치어가 자라는 장소나 회유시 통로로 사용하는 어류도 매우 큰 손실을 입게 될 것이 분명하다.

## 7. 호안건설에서 입은 피해에 대한 보상적 차선택

1) 호안 건설에 임하여 그의 생태적 영향을 최소화로 억제하고 서식지의 다양성을 증대할 수 있는 계획이 가능할 것이다.

2) 저질운반모델(sediment transport model)을 이용 설계한 방파제의 섬(island breakwater)을 앞바다에 조성함으로써 해안을 자연상태로 보충할 수 있을 것이다. 또한 저질타입의 다양성을 높이고 그 결과로 메재동물(infauna)의 다양성을 높일 수가 있다. 더욱이 방파제는 경질저질(hard substrata)이 없던 지역에 새로운 바위해안서식지(경질성 해안서식지)를 마련하게 된다.

3) 호안의 뒤쪽에 안전지대로서 인공염성석호(artificial saline lagoon)의 조성도 시도할 수 있다. 이것은 동시에 연안역에 가장 파괴되기 쉬운 서식지를 복원하는데 도움이 될 수 있다. 또한 정책적인 면에서 논쟁의 여지는 있으나 몇 개 지역의 하구역에서는 해안선의 어떤 부분을 내륙으로 이동하는 방법도 신중이 검토할 만하다.

4) 이상과 같은 보호와 관리가 없다면 지구상에서 인구밀도가 보다 높은 지역에서는 바다와 물의 경계에 있는 생산성이 높은, 그리고 사람들이 쉽게 접근할 수 있는 지역은 쇠퇴하고 말 것이다.

5) 개발을 제어하기 위해서는 자연보호지역을 확대 지정하며 자연보호를 위한 국제적인 유대를 공고히 한다면, 장차 해안과 하구역의 보전은 가능해질 것이다.

## 8. 간척과 매립으로 상실한 서식지의 조류

### 1) 수면성인 잡식성 수금류

개리(새), 큰기러기, 쇠기러기, 황오리, 흑부리오리, 알락오리, 원앙, 홍머리오리, 청둥오리, 흰뺨검둥오리, 쇠오리, 발구지, 청머리오

리, 넓적부리(오리) 등 14종이며 대표적인 우점종은 청둥오리, 흰뺨검둥오리 및 쇠오리 등 3종이다. 이들 14종 중에서 청머리오리는 해수에 머물며 홍머리오리와 넓적부리(오리) 및 발구지 등은 하천을 거의 떠나지 않으며 하안을 떠나는 일이 드물다.

## 2) 섭금류(도요새와 물떼새류)

### (1) 도요새류

흑꼬리도요, 큰뒷부리도요, 중부리도요, 마도요, 알락꼬리마도요, 학도요, 붉은발도요, 쇠청다리도요, 청다리도요, 백백도요, 알락도요, 뒷부리도요, 갸잡도요, 노랑발도요, 꼬까도요, 붉은어깨도요, 세가락도요, 붉은가슴도요, 줌도요, 종달도요, 메추라기도요, 민물도요, 붉은갯도요, 넓적부리도요, 송곳부리도요 등 25종의 도요새류 중에서 대표적인 우점종은 흑꼬리도요, 큰뒷부리도요, 중부리도요, 청다리도요, 알락도요, 뒷부리도요, 노랑발도요, 꼬까도요, 붉은어깨도요, 세가락도요, 붉은가슴도요, 줌도요, 종달도요, 메추라기도요, 민물도요, 송곳부리도요 등 16종이다. 중부리도요는 농경지와 풀밭에도 내려앉으며 알락도요, 메추라기도요, 붉은발도요, 학도요 등은 좁은 내수면과 논에도 잘 앉는다. 세가락도요는 해안 간석지에서 흔히 볼 수 있다. 그러나 백백도요와 갸잡도요는 내륙의 갯가나 내수면에서 드물지 않게 볼 수 있다.

### (2) 물떼새류

검은가슴물떼새, 개펄, 꼬마물떼새, 흰물떼새, 왕눈물떼새 등 5종이 우점종이며 대표적인 우점종은 검은가슴물떼새, 개펄, 흰물떼새 및 왕눈물떼새 등 4종이다.

## 3) 해안습지서식조류

쇠물닭, 물닭, 덩불해오라기, 큰덩불해오라기, 중대백로, 중백로,

쇠백로, 황로, 해오라기, 왜가리, 노랑부리백로 등 11종 중 노랑부리백로를 제외한 10종은 흔하거나 드물지 않는 종들이다. 그러나 큰덤불해오라기는 희귀한 종이다.

#### 4) 두루미와 재두루미

염생식물, 매자기, 수송나물, 칠면초 등 식물성 먹이를 즐겨먹는 재두루미와 갯벌에서 저생생물을 취식하는 두루미는 갯벌 취식지의 상실로 생존의 위협을 받고 있다.

#### 5) 해안과 내수면의 서식 갈매기류

팽이갈매기, 갈매기, 재갈매기, 큰재갈매기, 붉은부리갈매기, 검은머리갈매기, 세가락갈매기, 제비갈매기, 쇠제비갈매기, 적호갈매기 등 10종이다. 이중 검은머리갈매기와 적호갈매기는 희귀종이다.

#### 6) 이외의 해안 습지서식 명금류

개개비, 쇠개개비, 쇠검은머리쭈새, 개개비사촌, 북방검은머리쭈새, 검은머리쭈새, 발종다리, 등 7종이 대표적인 종들이다. 이중에서 개개비와 검은머리쭈새 및 발종다리 등 3종은 우점종이다.

### 9. 해안 갯벌과 하구 등 서식지 상실의 결과

#### 1) 서해안, 남해안과 일부 동해안의 갯벌과 해안의 갯벌서식지 상실

월동을 위해 도래하는 수금류와 봄과 가을에 장거리 이동을 앞두고 재충전을 위해 일시 기착하는 섭금류 집단은 서식지의 상실로 재충전(보충)이 불가능해 진다. 한국에서 월동하는 수조류 집단은 약 100만 개체 이상으로 추산되며 봄·가을 한국에 기착하는 섭금류(도요·물떼새류)는 50~100만 개체 정도로 추산하고 있다.



따라서 해마다 줄어드는 취식, 휴식 및 잠자리로서의 서식지는 거의 상실하게 될 지경에 이르고 있으며 크게 생존의 위협과 압력을 받고 있다.

## 2) 간척과 매립으로 상실된 하구 갯벌

한국의 5대 하천(낙동강, 영산강, 만경·동진강, 금강 및 한강) 등의 하구는 하구언과 제방을 건설하여 방대한 면적의 갯벌이 상실됨으로써 수금류와 섭금류는 취식, 휴식 및 잠자리를 잃게 된다.

3) 만조시 수위의 상승으로 수면성 수금류와 섭금류는 발붙일 곳을 잃게 되었다. 따라서 만조시에 섭금류는 물에 뜨거나 헤엄을 칠 수 없어, 하늘에서 우왕좌왕 할 수밖에 없다. 수면성 수금류도 수심이 30cm 이상 깊어지면 취식은 불가능하며 수면에서 쉬거나 머물러 있을 뿐이다. 부득이 내수면을 찾을 수밖에 없다.

4) 수면성 수금류(고니를 제외한 오리류와 기러기류)는 특히, 야간에는 해상보다 내수면에 의존하여 생활한다. 추수식물이나 침수식물과 수서곤충 및 저생생물등 수중의 먹이를 먹는 청머리오리, 흰죽지, 홍머리오리 등은 좋은 바다와 깊은 하천에서 생활한다. 흰뺨오리, 땡기흰죽지, 검은머리흰죽지, 비오리 바다비오리, 흰비오리 등 어식 또는 곤충 등 저생동물성 취식조류는 잠수하여 취식하므로 하구언이나 제방과 호안시설을 통한 직접적인 서식지의 영향은 받지 않는다. 그러나 내수면에서도 바다비오리를 제외한다면 잠수정 수금류는 먹이의 양에 좌우된다.

5) 나날이 상실되거나 줄어들어만 가는 수면성 수금류와 섭금류 등 수계와 갯벌에 의존하는 수조류들의 서식지는 회생과 복원이나 조성이란 그리 쉬운 일이 아니다. 잔존하는 자연서식지는 최대한으로 확보·보존하여, 자연에서 필수적으로 취식할 수 있는

다양한 자연생태계의 보존지구를 확대 설정하는 일이 매우 시급한 도전 과제이다.

## 10. 해안하구역 조류서식지의 변화에 대한 대응책

한반도에는 430여종의 야생조류와 100여종의 야생수류(포유류)가 서식한다. 야생조수류가 지니는 경제적 중요성은, 건강한 야생조수류집단과 그들 서식지의 부양과는 밀접한 관련이 있으며, 한국 야생조류 집단의 과반수가 수계에 의존해 생존하고 있다. 해안과 하구의 생태계에 의존하는 야생조수류에 대한 합리적이고 적절한 관리부재에서 결과한 야생조수류는 매우 위태로운 지경에 이르고 있다. 이대로 방임한다면 새 천년을 향한 국민의 수요를 수용할 수 없을 것이다. 지속적인 대응과 대책이 요구된다.

### 1) 선진국도 매립은 진행되고 있다.

미국은 현재 해마다 연간 105,218ha의 비울로 습지(wetland)가 상실되어 가고 있다(Kelley *et al*1993). 결과적으로 물새들은 보다 적고 보다 작은 지역에 몰려들 수 밖에 없다. 그와 같은 집결상태(concentration)는 먹이를 고갈시키고, 행동과 생리에 크게 영향을 미치며 생존에도 위협을 끼친다. 지속적인 습지의 상실은 잔존하는 습지의 확실한 관리의 중요성을 증대시키고 있으며 그것은 수조류(물새)들이 습지에 의존해서 살아가고 있기 때문이다.

인간의 활동은 거의 모든 잔존 습지의 자연수리(hydrology)를 개변시켜왔고 그러한 수리적 개조(hydrologic alteration)는 습지의 생산성을 저하시켰다. 본래의 습지기능과 생산성의 복원은 필수적인 수리체계의 수립을 위해 물의 분포와 유(배)출계의 개발이 요

청되고 있다.

2) 총적제방(levees)의 건설과 컨트롤구조의 적정한 위치선정 및 물의 배달(water delivery)과 물의 배출(water-discharge) 체계는 필수적이다.

(1) 바람직한 식생의 발아를 위한 토양과 물의 상태(water condition)의 조성

(2) 유해 식생(nuisance vegetation)의 구제

(3) 무척추동물의 생산성 조장 촉진

(4) 습지 의존 야생조수류(wildlife)를 위한 취식 가능 먹이 조성

이상의 생물학적 필수 고려사항들이 설계 속에서 구체화하는 일체가 되지 못한다면 수조류(물새)를 위한 습지관리의 장래성은 영락해질 것이며 그 손실은 엄청날 것이다.

### 3) 철새-수금류의 일년주기

수조류(물새)는 연간 유지 수준을 상회하는 필수적인 에너지와 그밖의 영양적 요구조건이 있다. 이러한 추가적인 요구조건은 이동, 털갈이 및 번식(생산성)에 필요한 과정과 연관된다. 이것은 다양한 서식지에서 획득한다.

청둥오리의 번식전략은 월동지와 이동기간 기착지의 서식지에서 체내에 지방과 단백질을 저장하여 번식지로 운반해 온다. 그러나 원앙과 같은 텃새는 산란 전에 지방을 체내에 저축하며 단백질을 전적으로 매일 일상적인 취식을 통해 충당한다. 따라서 서식지의 관리는 수조류의 종마다 독특한 번식전략을 갖는다. 그러므로 각기 상응한 관리가 요구된다. 또한 서식지의 구조(식생), 수심(水深) 및 수조류의 이용 등을 감안한 관리가 필요하다.

표 1. 대표적 수면성 수금류의 취식장소

| 수 금 류 | 수 심       | 식 생 구 조               |
|-------|-----------|-----------------------|
| 고방오리  | < 10 inch | 짧고 드문드문 산재하는 식생의 개활수면 |
| 청둥오리  | < 10 inch | 약간 개활수면, 수용가능한 거친 식생  |

#### 4) 서식지의 오염 예

오리는 평균 10g, 기러기는 20g 및 고니(백조)는 30g 내외가 하루의 배설량이다. 따라서 50만 개체나 몰려드는 천수만의 수조류는 약 두달간 동안에 엄청난 배설물이 A지구와 B지구에 배설될 것이다. 게다가, 서산에서 미처리 하수가 유입되며 또한 인근 축산단지에서도 유입되고 있다. 물은 해마다 혼탁을 거듭하여 낚시한 봉어는 물론 잉어에서도 적지 않은 각종 기생충이 검출되며 일부 조류는 월동기간에 사멸되고 있다.(속초 영랑호에는 수년전까지 약 3,000마리의 갈매기류를 위시한 일부 수금류가 이용하였으나 오염으로 먹이가 사라지자 지금은 한두마리의 갈매기조차 보기 어렵게 되어버렸다.)

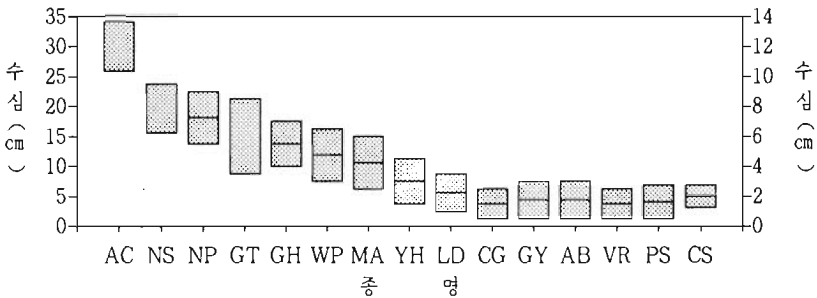
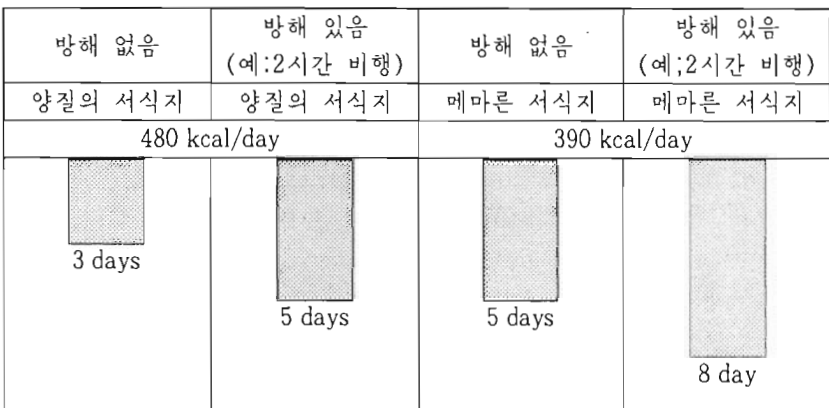


그림1. 일반적인 습지토양 서식지와 관련된 습지 서식 조류의 기호수심.  
 AC 물닭, NS 넓적부리(오리), NP 고방오리, GT 쇠오리, GH 왜가리, WP 지느러미발도요, MA 청둥오리, YH 해오라기, LD 큰부리도요, CG 캐나다 기러기, GY 노랑발도요, AB 알락해오라기, VR 흰눈썹뜸부기, PS 메추라기도요, CS 각도요

표 2. 활동별 기초대사율(BMR)로 본 에너지값(기초대사율 BMR 에 관한 보편적 수금류활동의 예상 에너지값)(값은 평균치)

| 활 동         | 예상값 ×BMR  |
|-------------|-----------|
| 휴 식         | 1.3       |
| 경 계         | 1.5       |
| 위락 운동       | 1.5       |
| 미지선으로 깃털다듬기 | 2.0       |
| 구 애         | 2.0       |
| 사회적 상호작용    | 3.2       |
| 수 영         | 3.2       |
| 잠 수         | 5.0       |
| 비 상         | 12.0~15.0 |
| 산 란         |           |
| 초기폴리클세모성장   | 16.7      |
| 산란기간의 최대치   | 20+       |
| 최 종 란       | 10.2      |

그림 2. 8시간 비행 결과에서 내인적 지방저장을 재충전하기 위해 필요한 시간(오리 체중 2.51b)



5) 인간의 방해로 철새들 특히 수조류(물새)는 위협의 수난과 함께 우왕좌왕 비상을 거듭할 수 밖에 없다. 오염된 먹이와 비상 시간의 연장으로 생존에 크게 위협을 받고 있을뿐만아니라 번식지로 이동이나 귀소가 의문시될 정도이다(러시아 마가단주-오호츠크해 연안 내륙의 콜리마지역 일원에서 현재 큰기러기의 번식집단이 백분의 일로 격감되었다.)

6) 단백질(현재 20~25가지의 아미노산 혼합물과 10가지의 필수아미노산)과 지방산 등은 각기 기능을 달리한 해당지역 야생 동·식물과 토양, 물 등과 함께 취식하여야 한다. 일정 아미노산은 야생조류 체내에서 물질대사과정을 통해 합성할 수 있으나, 필수 아미노산은 야생의 먹이에서 획득하여야 한다. 따라서 잔존하는 자연 서식지에서 다양한 취식이 요구된다. 수조류가 다양한 서식지를 순회 이용할 수 있도록, 성역화한 다양한 자연보호지역을 확대 지정하여야 한다. 인위적으로 부양할 수 있는 서식지의 새로운 조성은 현실적으로 시급하고도 필수적이라고 할 수 있겠다.

7) 인간의 방해는 조류의 생존을 크게 위협한다. 인간의 접근(해안 하구 접근로), 고속차량, 비행기 등 소음에 의한 방해 등 허다하다. 위협에 따른 조류의 비상은 해당시간과 비행거리에 비례하여 많은 에너지가 소모된다. 접근로의 규제와 다양하고 적절한 음폐시설이 필요하다. 일반 차량보다 고속 소음 차량이 보다 방해가 된다.

표 3. 인간의 보행에 의한 접근으로 야기된 섭금류와 평균 비상접근거리(화란 Wadden Sea)(비상빈도)(Glimmerveen 및 Went, 1984).

| 종 명     | 해안방조제에서<br>200~300m | 해안방조제에서<br>500~1,000m | 해안방조제에서 1,000m<br>거리, 조개양식장 |
|---------|---------------------|-----------------------|-----------------------------|
| 검은머리물떼새 | 79                  | 113                   | 77                          |
| 흑꼬리도요   | 101                 | 138                   | —                           |
| 마도요     | 140                 | 196                   | 102                         |

표 4. 섭금류에 의한 방해빈도(%)(자전거길)(화란 Terschelling에서 Tensen 및 van Zoest, 1983)

| 방해물    | 마도요 | 흑꼬리도요 | 검은머리물떼새 | 갈매기류 |
|--------|-----|-------|---------|------|
| 소형비행기  | 39  | 23    | 18      | 27   |
| 인간의 보행 | 31  | 32    | 65      | 17   |
| 농업활동   | 10  | 8     | 4       | 7    |
| 자연비상   | 11  | 16    | 13      | 24   |
| 이유불명   | 8   | 18    | —       | 24   |
| 자전거    | —   | 1     | —       | —    |

## 11. 결 론

### 조류서식지로서의 해안과 하구역의 변천

국토의 자연생태계는, 인구의 급증과 산업화로 분단화와 파괴 일변도로 망가져만 가는 현실을 더 이상 방치할 수 없는 지경에 이르고 있다. 하안과 하구역은 거의 매립과 제방 및 호안공사로 남겨둔 곳이란 찾아보기 어렵다. 여기에 의존해 살아왔던 자연 생태계의 구성분자로서 중요한 기능과 역할을 감당해온 동·식물의 우점적 분류군들, 새나 짐승, 곤충과 그밖의 저생무척추동물 분류군들은 엄청난 수난과 위협 하에서, 생존할 수 없는 많은 종들이 해마다 증가일로에 있으며 생물다양성과 지속적인 생존능력을 잃은 채, 허다한 종들, 특히 인위적 자연파괴에 대응 내지는 적응할 수 없는 취약한 생물 집단은 사멸하며, 지구상에서 자취를 감추어가고 있다. 망가진 자연생태계는 회생(recovery)과 복원(restoration), 새로운 조성(creation)을 통해 창조적인 국토의 원상회복(rehabilitation)에, 때늦긴 했으나 모든 힘을 모아야 할 때가 되었다고 본다. 이제 한 치의 땅, 한 필지의 자연도 대안과 대응책 내지는 보상적 차선책 없이는 더 이상 개척을 허용해서는 안될 것이며, 앞서가는 나라들이 이미 성취한 기본개념하의 기법에 상응한, 국토에 알맞은 도전적 과제를 성취할 수 있도록 노력을 경주하여야 한다. 모든 행정은 자연 생태계 보존에 우선하는 체계로 일대 전환이 있어야 한다.



## 12. 인용문헌

- Davidson, N. and P. Rothwell. (ed.). 1993. Disturbance to waterfowl on estuaries. 106pp. WSG, RSPB and JNCC., U.K.
- Fredrickson, L. H. and F. A. Reid. 1988. Waterfowl use of wetland complexes. 6pp. Fish and Wildl. Leaflet 13., Wash., D. C.
- Fredrickson, L. H. and T. S. Taylor. 1982. Management of seasonally flooded impoundment for wildlife. 29pp. Fish and Wildl. Service, US Dept. of Interior., Wash., D. C.
- Fredrickson, L. H. 1991. Strategies for water level manipulation in moist-soil system. 8pp. Fish and Wildl. Leaflet 13.4.6., Wash., D. C.
- Kelley, J. R., M. K. Laubhan, F. A. Reid, J. S. Wortham and L. H. Fredrickson. 1993. Options for water-level control in developed wetlands. 8pp. Fish and Wildl. Leaflet 13.4.8., Nat. Biol. Survey, US Dept. of Interior., Wash., D. C..
- Korea Land Development Corporation. 1985. Prefeasibility study, long range masterplan for seashore reclamation. 134pp., Netherlands Engineering Consultants., Amersfoort, The Netherlands.
- Pool, C. M. 1990. A review of costal development projects in the Republic of Korea. 15pp. Asian Wetland Bureau, Kuala Lumpur.
- Raffaelli, D. and S. Hawkins. 1999. Intertidal ecology. 356pp. Kluwer Acad. Publ., Boston.
- Schultz, E. 1984. Landaanwinnig in zuid-Korea. Cultuurriji, 20(11): 9-11.
- 宮城縣. 1988. 伊豆沼・内沼環境保全學術調査報告書. 338pp. 伊豆沼・内沼環境保全學術調査委員會編
- 國土開發院. 1990. 海岸移用 및 基本計劃(草案)(協議資料) 107pp. 서울.

## 프론티어즈맨십 (Frontiersmanship)

김 용 철 (30회)

1980년대 초부터 나는 가족을 미국에 두고 서울의 모 대학에 나가서 학생들을 가르치는 일을 한 적이 있다. 처음부터 기한을 정해 놓고 한 일은 아니었는데 한 해 두 해 그렇게 지내다가 장장 15년이라는 세월이 걸려 그 일을 하게 되었다. 3월 학기초에 맞추어 서울에 나가서 6월 말까지 있다가 태평양 건너 집으로 돌아와 쉬고는 다시 9월 학기 초에 맞추어 서울에 나갔다가 12월 말에는 다시 돌아오는 말하자면 철새처럼 떠도는 그런 살림이었다. 때로는 비행기에 앉아 있는 내가 장거리 보따리 장사를 하고 있는 것도 같아서 측은한 생각이 들기까지 했다. 하지만 대부분의 경우 나는 그 15년 동안에 기동성과 긴장감, 활력이 넘치는 삶을 살았다고 자부한다. 그 중에서도 특히 동·서양 두 대륙간을 내왕하면서 양쪽 문화를 서로 견주어 보고 흥미하던 시간이 나로서는 무척 귀중한 추억으로 남아 있다.

한번은 샌프란시스코공항에서 일본 나리따 경유, 서울행 비행기를 기다리고 있을 때의 일이었다. 커피숍에서 샌드위치를 사가지고 자리를 찾고 있는데 마침 비행장 활주로가 내다보이는 대형 유리창을 따라 1인용 식탁들이 줄지어 있는 것이 보였다. 내가 찾아가 앉은 자리는 어느 미국인 중년 남자 옆이었다. 좀 시골티가 나면서 검소한 몸차림을 한 그는 내가 앉자마자 이야기를 걸어댔다.

이름은 테드 스캣트라고 했다. 불과 20~30분 만에 그는 자기가족 이야기, 자기가 살고 있는 오레곤 주 삼림지대 이야기, 자기가 경영하는 임야 관리업 이야기 등을 서슴없이 다 털어놓았다. 그는 3대째 되는 서부 개척민 자손이라고 자랑스럽게 말했다. 오래 써서 반들반들한 지갑에서 자손들의 사진도 번지르르 내보여 주었다.

남의 집안 이야기를 듣고만 있을 수 없었던 나는 나대로 내 소개를 하기 시작하였다. 물론 것처럼 서슴없이 털어놓는 자기 소개는 아니었다. 그런데 내가 말을 꺼내고 2~3분도 안되어 그 중년 남자는 갈 시간이 됐다고 시계를 보더니 이런 자리에서 만나 알게 되어 반갑다는 작별 인사와 함께 훌연히 떠나가 버렸다.

걸어가는 그의 뒷모습을 보면서 나는 반은 어이없는 표정으로, 반은 언짢은 얼굴을 하고 앉아 있었다. 그러다가 미국의 이 개척민의 후손이 완전히 낯선 행인에게 스스로없이 하던 행동이 너무나도 구김살 없고 꾸밈이 없다는 생각이 내 가슴에 와 닿는 것이었다.

나를 얼마나 자기와 다름없는 이 사회의 시민으로 보았기에 자기 집안 이야기를 그토록 서슴없이 털어놓았을까. 나는 또 이런 생각도 해보았다. 저 사람의 속이 얼마나 공허하고 고적하기에 나 같이 완전한 남에게 자기 집안 사정을 잠꼬대처럼 퍼부었을까. 자기 자신의 이야기가 끝나자마자 마치 무슨 사명이라도 다한 듯이 아무 미련 없어 훌훌 털고 떠나는 것은 뭘까. 그 어느 것이었던간에 나는 테드 스캣트라는 이 중년 남자에게서 미국의 전형적인 프롤티어즈맨의 기풍을 피부로 느끼는 것만 같았다.

미국 역사상 적어도 19세기 말엽까지 광대한 황야에 널린 값싼

농토를 찾아, 구속이 없는 자유의 땅을 찾아 서쪽으로 서쪽으로 전진해 가던 정력의 용사 프론티어즈맨은 여러 갈래의 성품을 골고루 지니고 있었다. 그들은 거칠고 강인하면서도 판단이 빠르고 예리하고, 실리적이면서 창의력이 뛰어나고, 정직하고 근면한가 하면 좋은 일 굶은일에서 개인주의나 자기 주장이 강하고, 좋은 조건이 있는 곳이라면 서슴지 않고 지금의 자리를 버리고 떠나는 진취력과 용기를 가진 사나이였다.

그들이 살던 개척지 사회에서는 전통이나 혈통이나 문벌 같은 것은 전혀 문제가 되지 않았다. 그리고 권위주의를 극도로 싫어하는 이 개척지 사회의 개개인은 그들이 가진 능력과 자질로써 인생살이의 승패가 결정되는 것이었다. 이런 것들은 후일 미국민을 대표하는 국민성으로 굳혀졌고, 프론티어즈맨의 개인주의 성품은 건국 초부터 미국의 민주주의 발전에 큰 촉진제가 되었던 것이다.

그날 비행기에 오른 나는 나리따공항에 내릴 때까지 테드 스캇드에 대한 생각을 여러 번 했다. 스스럼없이 하던 그의 행동의 솔직성, 옆 사람을 몸에 뺀 평등의식을 가지고 바라보며 대하던 그의 포용성, 그런가 하면 자신의 속에 담긴 생각을 판촉원의 능변을 가지고 피 놓고야 말던 그의 독자적 기업정신. 그리고 나서 나는 서울에 가면 만나게 될 내 벗과 학생들을 머리에 떠올렸다.

그들은 일상적인 행동에서 얼마 만큼 테드 스캇드의 솔직성과 포용성과 독자적 기업 정신을 보였던가. 미국을 말고 나간 힘은 바로 이런 프론티어즈맨십이 아니었던가. 땅 위에서 개척될 공간이 소멸된 오늘의 미국은 이제 외기권과 해양과 전자산업과 의학 기술 분야 등에 눈을 돌려 여전히 개척을 계속하고 있다. 옛날부터 키워 온 그와 똑같은 프론티어즈맨십의 기풍을 가지고서.

한국의 개척자들이여, 당신네 사정은 어떠한가. 이제 권위와 문벌과 학벌 같은 것 그만 찾고 지역 감정, 세대 감정, 남존여비 감정 같은 것 깡그리 버리고, 공연스런 겸손과 과묵과 병어리 냉가슴 같은 것 치워 버리고, 그 남은 정력을 개인들의 능력과 자질의 향상을 위해 쏟아 부을 때가 아니겠는가. 그리고 그 생생한 힘을 당신네 이웃의, 온 겨레의 대동맥관에다 쏟아 넣을 때가 아니겠는가.

이것이 그날 내가 비행기에서 한국의 일꾼들에게 속삭이던 간청이었다. 장거리 보따리 장사가 주체님께 동·서양 문화를 견주어 보며 되뇌고 있던 작은 기도문이었다.



## 애매미와 소녀

신 유 향(30回)

나의 40~50대는 전국을 누비며 여행으로 세월을 보냈다. 나에게 있어서 여행은 취미요 연구요 직업이요 생활이다. 여행에도 여러가지가 있다. 일간지의 여행 관광 안내면을 보니 신혼여행과 관광여행이 눈에 들어온다. 관광여행도 해외여행과 국내여행이 있다. 이것들은 다시 일일여행, 단체여행, 가족여행 등등 잡다한 여행상품명이 나열되어 있다.

여행이란 신혼여행과 같이 달콤한 것이 있는가 하면 일상의 생활에서 벗어나 이색풍물과 사람을 만나게 되는 관광여행이 있다. 어느 것이나 다소의 흥분과 설레임이 있게 마련이다.

그러나 내가 하는 여행은 그 어느 것에도 속하지 않는 채집여행이다. 이것도 여행임에 틀림 없는 것이 떠나기전에 낫선 자연을 만나게 된다는 호기심과 설레임이 있다.

채집여행은 같은 곳이라도 계절에 따라 높이에 따라 자연의 모습이 바뀜으로 같은 곳을 몇번이고 찾게 된다. 봄에서 가을까지는 채집과 채집품 정리를 하고 겨울에는 보고서를 꾸미는 일로 시간을 보낸다.

채집품은 나비, 나방, 잠자리, 메뚜기, 풍뎅이, 노린재, 매미 등등 눈에 보이는 거의 모든 곤충들이다. 연구실은 이런 것들로 가득차다. 마치 곤충들의 미이라전시장과도 같다. 이런 곤충들 하나 하나

마다 채집 할 때의 감동과 사연들이 있어 볼때마다 회상에 잠긴다.

설악산 정상에서 잡은 신선나비, 한라산 정상에서 잡은 산골뚝나비, 비무장지대 군막사에서 잡은 남생이무당벌레, 백양사계곡에서 알몸 수영하다 잡은 비단벌레 등등 헤아릴 수 없다. 여기에 그런 사연중 하나를 이야기 하려 한다.

1994년 8월 3일이었다. 우리나라 국립공원 18개중 못가본 곳이란 곳 있었다. 그것이 경북이 자랑하는 주왕산 국립공원이었다. 그곳의 자연이 몹시 궁금하였다. 여름방학에 가기로 작정하고 그곳에 관한 과거 조사기록들을 훑어보았다. 낯선 곳이라 교통지도를 준비하고 더위를 피하여 아침 5시에 집사람과 함께 집을 떠났다. 상쾌한 아침공기를 가르며 잘 정비된 뚫린 도로를 열심히 달리다 보니 오후 2시 30분에 주왕산 입구에 다달았다. 도중에 경관 좋은 곳에서 쉬기도 하고 점심도 먹고 다시 또 올 것 같지도 않아 충분히 주변을 살피면서 왔다.

군데 군데 민박촌이 보인다. 주차장이 넓고 지은지 오래돼 보이지 않는 민박집을 정하였다. 2박3일 있겠노라고 주인 아주머니에게 신고하고 방을 정하고 짐을 내려 놓고 집주변을 살펴보았다. 밤에 나방채집하기에 알맞은 곳을 찾기 위해서다. 이런 일은 늘하는 일로 일종의 직업의식의 발로이다. 피곤도 하고 내일을 위해 일찍 잠에 들었다.

새날 아침 일찍 가벼운 차림으로 주왕산 채집 겸 관광길에 올랐다. 관광객들이 벌써 삼삼오오 형형색색의 등산복 차림으로 등산로를 따라 줄지어 가고 있었다. 주왕산은 해발 720.6m의 그리 높지 않은 산이다. 하지만 주방천의 아름다운 계류와 작은 폭포, 병

풍을 두른 듯한 기암괴석, 울창한 송림 등 명산이 갖추어야할 조건을 모두 갖춘 명산이다. 채집하랴 구경하랴 두루 살피고 민박집으로 돌아온 시간이 4시30분이다.

민박집 아주머니는 골절상을 입고 다리에 기브스를 하여 걸기에 불편한 몸이라 나무그늘에 놓인 넓은 평상에 앉아 동네 아낙들과 담소하기도 하고 딸 셋에게 심부름도 시킨다. 그 평상에 나도 끼어들어 말을 부치고 세상돌아가는 이야기며 그곳 살림의 애환이며 민박근황등도 듣고 딸 세자매의 이야기도 들었다. 시골 아이답지 않게 모두 깨끗하고 예뻐다.

평상에서 이야기하면서 채집한 채집품을 정리하였다. 내가 하는 일이 몹시 궁금한가 보다. 멀정하게 생긴 사람이 아이들 처럼 매미채를 들고 이런 먼곳까지 와서 나비며 딱정벌레를 잡는 것이 신기한가 보다. 그런 것 잡아 무엇하느냐고 묻는다. 이런 질문에는 대답하기가 껍 궁색하다. 손자 여름방학 숙제 부탁받고 잡는다고 이야기 할 수도 없고 그저 조사하기 위해서라고 간단히 말한다.

저녁을 일찍 해 먹었다. 지는 해가 민박집 벽을 째서인지 방은 한증막 같이 더워 도저히 앉아 있을 수가 없다. 하는 수 없이 마당의 평상으로 도로나왔다. 해가 지고 주위가 식어지기를 기다리며 이야기는 계속되었다. 주위가 어두워지기 시작하면서 더위도 누그러들고 방안의 불빛이 환해진다.

이 때였다. 딱 하는 소리가 들린다. 웬소린가 가 보았더니 애매미 한마리가 불빛에 날아든 것이다. 독병에다 얼른 잡아넣었다. 낮 동안 애매미 울음소리를 시끄러울 정도로 많이 들었지만 잡지는 못하였다. 소리에 귀를 기울이고 찾을랴치면 못 찾을리 없건만 관광객 흐름속에서 매미잡기 위해 나무줄기 사이를 끼웁 거리는 것



이 별로 좋아보이지 않아 소리만으로 확인하고 만족하고 있던 참이라 의외의 소득으로 흡족해 하고 있었다. 그런데 계속해서 애매미가 날라드는 것이 아닌가. 5~6마리를 잡았나 이제 그만하면 됐다 싶어 잡는 것을 멈추고 또 더위도 식어 잠을 청하여도 될 것 같아 주인아주머니에게 인사하고 방에 들어가 불을 끄고 잠을 청하였다. 얼마가 지났을 까. “똑 똑 똑” 유리창문을 두들기는 소리가 들린다. 두들길 사람도 없는데 이상하다 싶어 누구냐고 물었더니 이집 셋째딸이 “매미를 잡았다”고 한다. 초등학교 2학년생이다. 비닐주머니에 애매미 다섯마리가 들어 있었다. 참으로 고맙다고 이야기 하고 낮의 피곤함으로 잠이 쏟아지는 바람에 곧 유리창문을 닫고 잠에 들었다. 또 얼마나 지났을 까. “똑 똑 똑” 또 셋째딸의 목소리다. 이번에는 매미를 더 많이 잡았다. “아이고 기특도 해라고 마워서 어떻하지”하고 잡은 매미를 받고는 잠을 재촉하였다. 몸이 무겁다.

“똑 똑 똑” 조금은 일어나기가 싫은데 큰 일 났다. 가만히 두면 이 셋째딸은 날새는 줄 모르고 잡아줄 것만 같은 생각이 든다.

“아이고 또 잡았니. 이제 아저씨 필요한 매미는 충분하니 이제 그만 밤도 깊었으니 자야지. 그럼 내일 아침 보자 안녕...”

이 소녀는 내가 창문에 날라온 매미를 잡은 것을 유심히 보고 그것이 아저씨에게 꼭 소중한 것이라 생각하고 잡은 것이다. 이 고운 마음씨의 소녀를 어떻게 달래야 할 지 몰라 이렇게 이야기 하고 넘어 갔다. 밤은 펍 깊어 간 것만 같은데 이웃 민박집에서는 젊은이들의 키타와 노래소리가 들린다. 나도 젊었을 때는 저랬을 텐데 이제 그 젊음은 다 어데가고 이렇게 잠만 자려고 애 쓸 까.

아침에 일어나 매미를 세어보니 49마리다. 암수 10마리면 충분

한데.

여름철이 되면 애매미소리를 서울에서도 듣는다. 표본상자 속에 가지런히 소장되어 있는 애매미 표본을 볼 때마다 주왕산 민박집 셋째딸 생각이 난다. 벌써 15년전의 일이다. 마음씨 곱고 눈망울이 초롱초롱하던 그 소녀는 지금쯤 어디서 무엇을 하고 지내고 있을까 궁금하다.

아! 보고 싶구나. 나도 늙었나 보다. 지난 세월을 회상하고 있으니.



## ◆◆◆◆◆ 31·33 回 ◆◆◆◆◆

- ◎ 有閑雜文抄 ..... 고경식(31回)
- ◎ 2000년은 21세기인가 ..... 金明哲(31回)
- ◎ 정보 혁명의 시대 ..... 李哲範(31回)
- ◎ 中學校時節의 네 분 美術先生님 ..... 金 泰(31回)
- ◎ 한국인과 유모 ..... 이철환(33回)
- ◎ B-29 최초의 일본 본토공습 ..... 姜在錫(33回)
- ◎ 勇敢한 發言 ..... 徐潤煥(33回)
- ◎ 祖國分斷曆 55年 6月 ..... 李大鍾(33회)
- ◎ 누구있습니까..... 박순녀(作家)



## 有閑雜文抄

### 고 경 식(31回)

#### [其一] 백두대간

요즈음 방송 등의 매체를 통해 백두대간이란 말에 자주 접한다. 확실치는 않으나 나는 사오년 전까지만해도 그런 말을 들어본 적이 없다. 과연 백두대간이란 말은 정확하게 언제부터 쓰기 시작했으며 누구에 의해 조어되었으며 또한 그것이 학술적인 용어인지 아니면 신문, 방송에서 통상적으로 쓰이는 말인지, 만일 학술용어라면 영어로는 어떻게 표기하는지 또한 백두대간의 개념은 어떻게 정의하는지, 알고 싶은 것이 한두가지가 아니다.

나름대로 이해하기로는 백두대간이란 지리산 산계에서 동북으로 뻗어 소백산맥으로 이어져 대관령, 오대산, 설악, 금강 등의 여러 산들이 연계되는 태백산맥이 이번에는 서북쪽으로 약간 굽어졌다, 부전고원 등이 포함된 개마고원이 포태산, 관모봉 등이 있는 마천령산맥계와 마주하여 진북으로 뻗어 백두산 일대에 이르는, 중간에 약간씩 간단되는 좁은 평야지역이 있기는 하나, 대체로 척추동물의 등뼈같이 우리나라의 남북으로 펼친 대들보로, 마치 미국, 캐나다의 서부를 알라스카까지 남북으로 잇는 대로키의 흐름같기도 하여 히말라야나 유럽의 산계가 동서로 흐르는 것하고는 매우 대조적이기도 하다.

나의 이러한 생각에 대해 그 타당성이라도 알아보기 위해 鄭璋鎬편저 改訂版 地理學辭典(우성문화사, 1993)이나 최근의 국사사전 몇가지를 뒤져 보았으나 어디에서도 백두대간이란 표제어와 항목을 찾을 수가 없었다. 이러한 자료에서도 쉽게 볼 수 있고 학술용어로서도 오래전에 적립된 용어였다면 나는 野生植物生態圖鑑을 집필할 당시, 예를 들어 지리강활같은 식물의 분포역을 기술할 때 “지리산, 덕유산 등 소백산맥을 따라 치악산 오대산 등, 태백산맥에 이르는 산지에 자라는…” 식으로 복잡하게 쓸것이 아니라, “백두대간의 중부이남에 걸쳐 자라는…” 식으로 썼다면 얼마나 편리하고 적절했을까 하는 생각을 하는데, 요는 그것이 개념이 정립된 학술용어인지는 아직도 모른다.

## [其二] 바게트 유감

바게트는 참으로 멋있고 맛있는 빵이다. 그런것을 처음으로 만들어(창조해)낸 프랑스 사람이 부럽다. 그 바삭바삭하고 구수한 황금색의 껍질은 씹을때마다, 어릴 때 어머니가 가마바닥을 뽀뽀 긁으면서 둥그렇게 뭉쳐 “예따!”하며 주던 오두데기(국어사전에 없다) 맛과 어느정도 비슷하다.

수 많은 종류의 빵 중에서 바게트를 나는 가장 좋아한다. 이른바 오소독스한 방법으로 1.5cm정도의 두께로 비스듬하게 잘라 썰이나 버터를 발라 뜨거운 커피와 함께 먹는 것이 최고의 맛을 즐기는 것이라 한다나, 또는 버터를 얇게 바른 뒤 햄 한장을 겹쳐 샌드위치를 만들어 그 바삭바삭한 표피가 내용물과 조화를 이룬 맛도 일품이라 하는데, 나는 책에서나 볼 수 있는 그러한 방법들

보다는 나뭇대로의 방법이 있다. 우선 자르지 않는다. 다시 말해서 긴 것을 그대로 감아잡고— 이때 촉감이 좋다— 손으로 우뚝우뚝 찢으면서 맥주와 함께 먹는데 그 맛이 제법이다. 얼마 있으면 바게트 껍질향과 맥주의 약간쓴 호프 냄새가 합쳐져 코에서 발산될때는 잠시 황홀삼매에 빠진다. MLB중계라도 보면서 먹으면 더욱 좋다.

그런데 바게트는 반드시 바게트바스켓에 마치 연필을 필통에 꽂아 두는 것 같이 세워 놓아야 한다.

황금색의 껍질과 적절한 재료로 적절하게 만든 바게트바스켓에 꽂혀져 식탁 한쪽에 놓여 있는 모습도 맛 이상으로 운치가 있는 하나의 정물화 주제로서도 좋을것 같다.

지난 해 가을 K대 L교수집에서 저녁을 먹으러 오라기에 간 일이 있다. 그런데 3~4개의 바게트가 쓰레기통같은 플라스틱으로 만든 통속에 꽂혀져 있지 않은가. 그 우둔함에 놀란 일이 있다. 바게트바스켓은 그 황금빛의 껍질을 살리기 위해서도 반드시 연한 갈색의, 재료로는 가는 등나무 줄기, 등양자의 줄기, 차선의 재료로 참싸리, 조록싸리, 풀싸리 같은 사리속의 일부식물로 만든것은 괜찮으나, 대(나무)로 엮은 것은 안되며 특히 유리나 함석으로 만든 통이나 L교수의 집같이 플라스틱통에 바게트를 꽂아 두는 것은 말도 안되는 폭거다. 바게트의 철자는 Baguette이다.

### [其三] 하필 감람나무인가

내소 안에 감람목으로 두 그룹을 만들었는데 그 고가 각각 십 규빗이라(열왕상 6:23)

또 외소의 문을 위하여 감람목으로 문설주를 만들었으니 곧 벽

의 사분지 일이며(열왕상 6:33)

성경에는 많은 동물, 식물 또는 광물 이름이 등장하는데 과문해 선지 모르지만 내가 알기로는 위에서 인용한 것이 성경 전체를 통해 감람나무가 처음으로 나타나는 부분이 아닌가 싶다. 시편 52장 8절에도 “...하느님의 집이 있는 푸른 감람나무 같음이어...” 또 로마서 11장 17절에도 “돌감람나무, 참감람나무”라고 나온다. 그 밖에 성경에 나오는 많은 식물중에는 이를테면 우슬초(출 12:22), 만나(출 16:33), 백향목(레 14:4,6), 포도(삼상 1:15, 24), 보리, 밀(룻 2:23), 엉겅퀴(잠 24:31) - 한글성경에서는 거친풀로 번역되었으나 영어, 일본어 판 등에는 엉겅퀴로 되어 있다.

나도, 번화화, 창포, 계수, 유향목, 침향(아 4:14), 석류나무(아 4:13), 계피(계 18:13), 가시나무, 무화과, 짚레(눅 6:44) 등 여러 군데에서 볼 수 있다. 그런데 가지, 낙화생, 담배, 토마토 등 같은 식물은 전혀 찾아 볼 수 없다. 그 까닭은 식물분류군의 발생중심이 다르기 때문이다.

니콜라이 이비노비치 바빌로브(1887~1942)라는 학자는 지구상의 식물발생중심을 8개소로 설정하였는데, 그 각 지역을 흔히 바빌로브 센터라고도 한다.

성경에 출현하는 식물들은 제Ⅲ중심(중앙아시아 중심), 제Ⅳ중심(근동지방 중심), 그리고 제Ⅴ중심(지중해 중심)에서 기원한 식물인데 비해 가지, 옥수수, 담배 등은 제Ⅶ중심(멕시코, 중앙아메리카 중심), 제Ⅷ중심(남아메리카 중심)에서 기원한 식물로서 대체로 컬럼브스 이후에 유럽에 소개된 것이 많다.

기왕이면 바빌로브에 대해 좀더 언급하기로 하자. 모스크바 농

업대학을 졸업한 소련의 식물 육종학자, 유전학자인데 연구활동은 주로 영국의 캠브리지에서 하였으며 여러번 아프카니스탄, 지중해 연안등을 탐사하면서 재배식물의 기원에 대해 규명하였다. 한때 소련 농업과학 아카데미 총재로서 재직하기도 하였으나 계급투쟁론에 기초를 둔 이른바 소비에트 생물학이란 괴상한 이론이 대두되면서 전통적인 고전유전학은 소련에서 반동적인 브르조아 이론으로 배척되어 스탈린 시대의 전성기에 루이센코의 출현으로 실각하였는데, 그 후 체포되어 중세도 아닌데 학자가 그 이론때문에 사형선고까지 받았으나 집행되기 전에 옥사한 서구에서도 널리 알려진 석학이다.

폐일언 하고 내가 여기서 주제로 다루고자 하는 것은 우리말 성경에서 나오는 감람나무란 실은 올리브나무라는 것을 말하자는데 있다. 감람나무의 감람은 주지하다 시피 橄欖이다. 그런데 이 나무는 바빌로브 센타로는 제 III, IV, V 중심이 아닌 아시아 열대를 분포의 중심역으로하는, 그러니 II 중심(인도, 말레이시아 중심) 기원의 감람나무과에 속하는 상록의 교목으로 잎은<sup>\*</sup> 홀수의 깃골겹잎이며 가지에 서로 어긋나고 진잎의 수는 17~19개이고, 꽃은 흰색으로 5월에 피며 꽃잎은 3개, 열매는 연한 녹색인데 먹을 수 있다. 한편, 한글 성경에서 감람나무라고 번역되었으나 실은 올리브나무로, 물푸레나무과에 속하는 높이 5~10m의 상록교목으로 그 분포의 중심역은 지중해 연안과 소아시아 지역으로, 지금은 신·구양대륙의 온·난대에서 올리브 열매 수확목적으로 널리 재배하고 있다. 감람나무와는 달리 긴 타원형의 홀잎이 마주나고 여름에서 가을에 걸쳐 황백색의 향기로운 꽃이 핀다. 열매는 캅테일에서 흔히 볼 수 있는 대로 진한 녹색 또는 자주색이기도 하다.



나는 줄저 “管束植物分類” 세문사(1991) pp.648에서도 한글 성경의 감람나무는 올리브나무란 것을 주장한 바 있다.

일본 성서협회판 “聖書”(1961)나 Oxford Univ. Press, Cambridge Univ. Press판(1970) “The New English Bible” 또는 미국판 International Bible Society판(1984) “The Holy Bible in English—New International Version” 등 내가 갖고 있는 범위내의 자료를 보아도 olive tree로 되어 있다. 한글성경의 감람나무는 혹시 초기 선교사들이 중국판 성서를 그대로 적용한 것은 아닌지. 중국 것이 그렇게 되어 있는지는 모르지만.

히브리어나 그리스어 또는 라틴어 성서에서는 어떻게 되어 있는지 과문천학한 저에게 가르쳐 주실 동문은 아니 계실까.

#### [其四] 손 자

가끔 딸아이로 부터 놀러 오겠다는 전화가 온다. 처는 여느 때 처럼 설함을 테이프,로 고정한다, 문갑을 고무줄로 묶는다, 깨질 것 다칠만한 것을 찾아 높은 곳에 올려 놓는다 등등, 필수 수반자에 대응한 사전준비에 한창이다. 그런데 최근에 이르러 상황은 좀 달라지기 시작한다.

생태학이란 학문의 창시자로 Ökologie란 말을 조언하기도한 헛겔(E. H. Haeckel 1834~1919)은 개체발생이란 계통발생의 단축·반복과정이라 하였는데, 그것이 그의 생물발생 원칙이다.

집에 입성한 녀석은 계통발생상의 어느 과정이 그리워서 인지 불완전한 직립이족 보행의 효과를 유감없이 발휘한다. 내가 보기에는 호모속 단계는 아직 아니고 피테칸트로푸스 이렉투스의 단계

에 불과한 것 같다. 어쨌든 인류는 곧게 서기 시작하면서 부터 문화창조를 터득하는데 인류계통상의 그 때를 시사라도 하는 양, 손을 사용하면서 이것 저것 닥치는 대로 던지며, 부수며, 시행착오만 되풀이 한다. 그러니 집 사람의 사전조치는 백번정당하다.

우리의 조상들이 진화하는 과정에서 산림을 벗어나 광활지에 출현하므로 더 많은 여러 가지를 시도할 수 있었던 양, 녀석도 다른 방보다 내 서재에 와서 내키는 대로 동선을 형성을 하는 것을 더 좋아 한다. 태고의 어느 한 때를 알고나 있는 듯이 말이다.

키보드를 제멋대로 두들겨 입력된 자료를 날려 버린 일은 한 두 번이 아니다. 때로는 지 애비가 해외출장이라도 갈 때면 장기주둔하는 경우도 있다. 어찌다 외출했다 돌아와 보면 언제나 펼쳐 놓고 있는 웹스터나 O. E. D도 찢어 놓고 천연스럽게 히죽거리고 있다. 심한 경우는 아껴 쓰는 몽블랑의 축으로 책상을 쿡쿡 찢러 끝을 구부러 트린 일도 있다. 이러니 오면 반갑고 가면 더욱 반갑다는 말이 있는지 모르겠다.

아들아이가 그만할 때 책에 낙서하거나 찢으면 몹시 화를 냈는데, 요즈음은 손자에 의한 그러한 일은 불문방면, 아무렇지도 않다. 이런 것도 노화현상의 일만인가 여겨진다.

지금 쓰고있는 이 글이 “盤龍” 7호에 실릴 때 쯤인 가을에는 녀석도 호모속에 이르러 호모 이렉투스를 걸쳐 현명한 사람이라고 일컫는 호모 사피엔스에 이르러 있을 것이다.

## [其五] 식물의 생활력

잡초를 이야기하면서

화산이 폭발하거나 언덕이 무너지거나 거리가 큰 화재로 타서 넓은 들판과 황폐한 땅이 되어도 어느 사이엔가 녹색으로 다시 덮히는 것이 자연의 섭리이다. 손바닥만한 채소 밭이라도 가꾸어 본 사람은 중요한 작물을 제치고 잡초 투성리로 변하는 경험은 누구나 가져 보았을 것이다. 특히 잡초는 아무리 손으로 뽑아도 계속하여 나타나서 인간의 손으로는 결코 이길 수 없다. 잡초같은 인생이니 하는 말이 있듯이 잡초는 작물이나 사람이 가꾸는 귀여운(?) 식물에 비하면 그 생활력이 한량없이 억세다. 수십년 동안 방치하였던 땅을 불도저로 갈면 그 동안 땅속에서 휴면하였던 종자가 단시일내에 싹트기 시작한다. 농학에서 잡초를 넓은 뜻으로는 농경지나 임야 등에서 인간의 생산목적에 적합하지 않은 무용 내지 유해한 풀이라 정의하며, 한해 살이 또는 두해 살이 풀이 대부분을 점한다. 좁은 뜻의 잡초란 토마토 밭에 자란 오이같은 경우를 말하며, 전자를 절대적 잡초 후자를 상대적 잡초라고도 말한다.

우리 나라의 잡초는 고대농대의 姜炳華박사 등의 조사에 의하면 대략 38과 222종으로 보나 46과 216종이란 주장도 있다. 분명히 옛날에는 밭에서 풀을 뽑는 일은 대단한 중노동이 였으나 지금은 제초제가 있어 잡초퇴치는 문제가 되지 않지만 생물권에 미치는 영향으로 보아 권장할 만한 일은 아니다. 그러나 한번 손을 쓰지 않고 두면 잘 가꾸었던 밭은 당장에 잡초천하로 속밭이 되어 버리는 것은 휴경지에서 보는바와 같고, 이 싸움의 승패는 이미 명백하다. 식물이 새로운 지면에 진출하려는 의지는 대단히 완고하다. 동물이나 인간의 침략은 요란스럽지만 식물은 조용히 진출한다. 그리고 식물의 고집스러운 집념은 우리들이 감히 따를 수 없는 것이다. 그것이 식물의 생활력이다.

원래 열대식물인 벼도 오랫동안 인류역사와 함께 품종개량이 끊임없이 이루어져 지금은 함경도의 최북단에서 벼농사를 지을 수 있다. 어느 나라나 농사시험장은 위도를 고려하여 그 위치를 설정한다. 우리나라도 남에서 북으로 부산, 수원 그리고 장흥(서함흥역에서 넷째 역, 오로리의 아래 마을)에 설립되어 있는데, 즉 벼를 북으로 북으로 보내기 위한데 주 목적이 있다. 어떤 종의 재배식물은 야생형(야생집단 중에서 고빈도로 출현하는 계통, 생물 또는 유전자)에서 잡초형을 거쳐 재배형으로 분화(分化)한 것이다. 호밀, 귀리, 옥수수(강냉이) 등이 그 예인데 지금도 카슈미르 지방이나 아쌈, 미얀마의 북부 오지에는 불과 몇개의 작은 낱알만이 이삭에 달리고 조금만 흔들려도 낱알이 떨어지는 벼, 호밀, 귀리 등의 양생종이 자생하며, 멕시코나 중앙 아메리카의 오지에는 얼핏 보아 지금의 옥수수 조상형이라고는 믿을 수 없을 만큼 그 모양이 다른 옥수수가 자라고 있는데, 게놈분석에 의해야만 그것들이 모두 각각의 시원이 되는 식물이란 것이 확인된다.

두 말할 나위도 없이 곡물류의 개량화에는 우선 낱알의 수가 많고 커야 하는 동시에 어지간한 외부작용에도 좀처럼 이삭에서 낱알이 떨어지지 말아야 하고 그 다음이 인간의 기호에 맞는 맛의 개발이다.

방치해 두면 아무리 개량한 품종도 조상형의 잡초로 되돌아가기 쉽다. 잡초는 인적요소가 있는 땅에서 자라는 식물로서 통상 환경 적응성이 넓고 번식력도 강하다. 잡초의 대부분은 재배식물이 진파될 때 그들과 함께 이동한다. 우리 나라의 논두렁에 자라는 수생성 잡초들은 인도, 중국, 동남아시아의 여러 지역에서. 유사 이전(有史以前)에 벼의 도래에 수반한 것이 많은데, 교통이 발달하므로

항구나 공항 주변에서 볼 수 있는 요즈음의 잡초와 구별하여 사전 귀화식물이란 용어로 부르기도 한다. 토착 고유식물에 대한 귀화식물의 비율을 귀화율이라 하는데 귀화율이 높은 지역이나 나라일수록 고유의 자연 경관이 잘 보전되어 있지 않은 셈이된다.

## [其六] 베 레 모

모자 쓰는 것이 습관화되어 여러 종류의 모자를 많이 갖고 있다. 이상하게도 모자의 경우만은 수입품을 선호한다. 형편에 따라 모자를 골라 쓰는데 어쩐지 베레모를 쓰는 경우가 제일 많다. 정식으로는 베레바스크라 불리우며 바스크인 농부들이 쓰는데서 유래하였다.

베레모에 한해서는 다음과 같이 조건들이 충족되어야만 나는 착용하고 그렇지 않으면 배척한다. 일종의 취미이다.

첫째, 천을 조각조각 이어서 박음질 자육이 있으면 안된다. 사실 그런것은 베레모가 아니다.

둘째, 털실같은 것으로 짠 것도 안된다.

셋째, 여러가지 색이 있지만 나는 검은 색만을 고집한다.

넷째, 벗어 놓았을 때 그 모양이 자연스럽게 원을 이루며 그 지름은 크기에 따라 약간의 차이는 있으나 대체로 10인치 정도여야 한다.

다섯째, 꼭지는 넓어도 길어도 안되며 대략 길이 1.5cm내외, 너비 5~6mm여야 한다.

여섯째, 가장 중요한 조건인데, 겉으로는 보이지 않으나 안감은 비단천에 화려한 도안을 금실, 은실, 주홍색 실 등으로 세련되게

수놓은 커다란 고유의 디자인이 부착되어 있어야 한다. 그리고 역시 겉으로는 보이지 않은 테두리(rim)는 천연의 가죽으로 되어 있어야 한다.

이러한 제조건을 만족시키는 베레모란 단언 하지만 국산품에는 없다. 새로 이번에도 며늘아이를 시켜 인터넷으로 프랑스에 주문하여 얼마전에 배달된 것도 나의 모든 조건들을 만족시켰을 뿐만 아니라 가격도 적절하여 흐뭇하기 그지 없다.

혹시 사시려는 동문이 계실지 모르니

<http://www.aceneil.com/traclet/barbour2.htm> 임을 알려드립니다.

그런데 제목은 기억할 수 없으나 오래전에 안토니 퀴이나 멜페로 같은 배우가 베레모를 쓰고 나오는 영화를 본 일이 있는데 약간 장두형인 코카소이드형 얼굴에서 베레모가 점하는 부분과 얼굴이 황금분활을 이룬 모습이 꽤 인상적이었던 것이 생각한다. 하여튼 어떤 자리에서든 벗지 않아도 실례가 안되고 또한 부피가 부담스럽지 않아, 경우에 따라서는 구겨서 바지 뒷주머니에 넣을 수도 있으니 그 편리성은 이루 다 말할 수 없다.



## 2000년은 21세기인가?

金 明 哲(31回)

작년 말과 금년 초에 걸쳐서 온 세계는 새천년, 새세기맛이 축제로 꽤나 시끄러웠다. 밀레니엄과 21세기란 말은 어김없이 상술에도 이용되어 밀레니엄 상품과 21세기란 이름을 단 회사와 가게도 등장하였다.

그런데 2000년은 과연 20세기와 2000년대의 마지막 해가 아니고 21세기와 3000년대의 첫 해인가?

여기에서 말하는 21세기와 3000년대는 오늘날 세계의 거의 모든 나라에서 통용되는 西紀의 연대이고 西紀는 예수 그리스트가 태어난 해를 元年으로 삼은 기독교의 연대이다.

로마제국은 4세기에 Constantine대제가 등극(312)하면서 기독교에 대한 정책을 180도 바꾸어 예수 그리스도에 대한 신앙을 박해당하는 종교에서 국교로 발전시켜 채택했다. Constantine은 東로마의 Licinius황제를 물리치고 東西로마를 통일하여 13년간(324~337) 통일로마를 다스렸는데, 이 동안에 그는 기독교발전의 초석을 마련하였다. 313년에 밀란칙령(Edict of Milan)을 반포하여 기독교의 신앙을 공식으로 인정하였고, 325년에는 Nicaea회의란 기독교의 첫번째 국제회의를 소집하여 예수의 神性を 부인하는 Alexandria의 Arius파를 이단으로 규정하였다. Constantine자신도 죽음에 임하여 세례를 받아 기독교인으로 숨을 거두었다.

Constantine대제의 사망(337)후 로마는 다시 東西로 갈라지나 기독교는 크게 번창하여 로마는 이 종교의 중심지가 되었다.

5세기말에 법왕 St. Gelasius 1세는 기독교 도서관을 만들 목적으로 Scythia(지금의 흑해 북동쪽 러시아의 남부지방)의 수도승이자 교리학자 Dionysius Exiguus를 로마로 불렀다. 그는 이 법왕의 사망(496)후에야 로마에 도착하여 경전학자로 크게 성공하였다. 당시 그는 신학자외에도 수학자, 천문학자로도 이름이 알려졌다.

525년에 영어권에서는 “Denis the Little”(小 데니스)라고도 불리우는 Scythia출신의 이 박식한 신학자는 법왕 St. John 1세의 명령으로 오늘날 우리가 사용하고 있는 기독교연대를 만들었다. Alexandria의 首長 Theophilus가 만든 95년 주기의 연대를 100년주기로 수정한 것으로 元年을 예수 그리스도가 탄생한 로마 건국 753년으로 삼았다. 그런데 예수의 탄생에 대하여는 이보다 7년 혹은 4년 앞섰다는 설이 있다.

당시 6세기의 로마, 아니 지중해 연안과 小아시아의 문명세계는, 온통 회람문화의 지배하에 있어서 지식층은 로마어(나전어)대신 회람어로 글을 쓸 정도였다. 기하학 중심의 회람 수학이 널리 사용되고 있어서 인도에서 發見된 零(0)에 대한 개념이 전혀 없었다.

小 데니스도 100년 주기의 기독교 연대를 만들때 예수가 탄생한 로마 건국 753년을 0년이 아닌 1년으로 삼을수 밖에 없었다. 여기에 오늘날 우리가 겪는 21세기의 첫해를 2001년으로 하느냐 아니면 2000년으로 하느냐를 쉽게 단정하지 못하는 고민의 원인이 있다.

영(零)을 몰랐던 小 데니스때문에 역사는 1세기를 1년에서 100



년까지로, 또 19세기는 1801년에서 1900년까지로 기록하여 왔다. 1900년대는 1901년에서 2000년 까지이고, 19세기가 아닌 20세기인 것이다. 이는 지난 2000년 동안 지켜왔던 역사의 관행이라 할까 법칙인 것이다. 여기에 따르면 금년 2000년은 아직 20세기이고 21세기는 내년인 2001년에야 시작한다. 다소 혼돈스럽지만 역사의 법칙이니까 어쩔 수 없다. 죄는 로마사람들의, 정확하게는 Dionysius Exiguus라는 수도승의, 零이란 수에 대한 무지에 있다.

오늘날에도 널리 사용되는 로마숫자엔 零이 없고 I, II, III, IV, V, ... 등이 있을 뿐이고 아라비아 숫자에만 0, 1, 2, 3, 4, 5, ... 등으로 零이 있다. 零, 陰數 등의 개념을 포함한 대수학의 기초는 인도에서 아라비아를 거쳐 문예부흥기간에야 서구에 처음으로 알려졌다.

작년 말과 금년 초의 소위 밀레니엄소동은 신문이나 방송이 사람의 새것을 좋아하는 성향과 내일에 대한 막연한 기대심리를 이용한데서 온것 같다.

이제 우리는 역사의 법칙(잘못된?)에 따라 차분한 마음으로 20세기와 2000년대를 마무리하고 21세기와 3000년대를 맞을 준비를 하여야 하지 않을까? 통일이 되어 고향에 갈날이 빨리 오기를 바라면서.



## 정보 혁명의 시대

### 이 철 범(31回)

21세기의 새날을 맞았다. 지구에서 사는 모든 사람들은 그 세기가 어떤 세기가 될 것인지 전혀 모르는 미지의 장막 속에서도 세계는 전쟁보다는 평화, 번영을 이룩할 수 있는 세기가 되었으면 하고 간절히 바란다. 그러나 그 기대와 함께 먼저 알아야 할 것은 그 세기는 그냥 오는 것이 아니라 과거의 인류문화 유산을 고스란히 안은채 알 수 없는 미래로 전진해 간다는 사실이요, 그 미래는 바로 인류의 노력 여하에 달려 있다는 점이다.

그렇다면 지나간 20세기는 어떤 문화 유산을 남겼는가. 그 유산은 어떤 면에선 니체의 신은 죽었다는 선언으로 시작되었다고 말할 수 있다. 신이 죽었다는 것은 신이 없다는 인식하고는 다르다. 신이 없으면 죽을 수도 없으니, 있어온 신이 죽은 것이다. 그가 “미지의 신한테”라는 시도 쓴바 있듯이, 신을 부정한 것이 아니라, 헬레니즘과 함께 오래 동안 유럽문화를 지배해오고, 그 힘을 세계에 미쳤던 기독교의 신이 죽었다고 선언 한 것이다. 그리고 신이 죽었다고 말한 빈자리에 “초인” 사상과 권력의 의지를 심어 놓았다. 생각해 보면 마틴 루터가 종교 개혁을 이룩한 독일에서 그 권력의 의지에 뿌리를 둔 채, 두 번의 세계 대전을 일으키고, 기독교 문화권의 유럽을 죽음의 폐허로 만들었다는것은 참으로 모순 덩어리라고 아니 할 수 없다. 마치 제3의 로마를 꿈꾸던 모스크바가

반대로 신을 부정하는 공산주의의 메카가 된 것처럼...

하루아침에 유럽을 상징하던 그 웅장하고 장엄 한 고딕 양식의 석조건물인 교회와 성당들이 하늘에서 비오듯 쏟아지는 폭탄에 맞아, 처참하게 무너지고, 그 폐허에서 십자가는 불타고, 헤겔의 관념 철학의 대계는 잿더미 속에 파묻혔다. 모든 것이 허무주의의 바닥에 넘어졌다. 그 허무주의의 좌절감 속에서 들리는 것은 막스, 엥겔스의 유물 사상에 기초한 레닌의 소비에트 혁명가였으며, 붉은 깃발을 흔들며 “만국의 노동자여 단결하라”는 외침은 기독교, 자유주의, 자본주의 문화에 뿌리 둔 유럽 전통문화에 도전하기 시작했다. 전혀 새로운 세계관, 정치문화가 르네상스를 겪은 일없는 야성의 모스크바에서 시작된 것이다.

그렇게 1914년에 시작해서 1945년에 끝난 두 번의 세계대전은 세계의 지도를 변경 시켰을 뿐만 아니라, 가치관의 변동을 몰고 왔으며 무엇보다도 두 번의 대전은 대량 학살의 무기를 만들어냈고, 과학자들은 국가권력이 시키는 대로 그 무기를 만드는데 동원되었다. 일차 대전 때 영국은 탱크를 만들고, 독일에선 독가스를 만들었다. 그러나 이차 대전 때, 독일에서 V1, V2, 로켓을 만들었고, 영국은 레이더를, 미국은 페루미, 오펜하이머의 도움으로 마침내 원자탄, 수소탄을 만들었으나, 로젠 버그 부부가 원자탄 제조법을 소련에 넘겨주는 세기의 원자 스파이 사건으로 해서, 이른바 미·소 핵전쟁 또는 별들의 전쟁 시대가 시작되었다. 비로소 세계는 영원한 인류의 고향이 아니라 파멸 할 수도 있는 절대 절망 속에 빠졌다.

그러나 이차 대전이 끝나자, 인류 역사상 처음 있는 나치즘, 파시즘 등의 국가 이데올로기를 패망시킨 미·소 민주·공산 두 이

데올로기의 연합은 대전의 승리와 함께 서로 대립하는 냉전시대를 전개시켰으며, 그 대립관계는 핵무기 경쟁을 부추겼고, 세계는 인류의 현재와 미래를 어둡게 하는 핵 보유, 초강대국이 조장하는 냉전 시대 속에 파묻혔으며, 어느 나라를 막론하고 미·소 강대국이 강요하는 이데올로기로부터 자유로울 수가 없었다. 세계는 두 개의 뿌력으로, 나토·바르샤바 조약 기구 등 집단 방위, 안보체제의 시대에 돌입했으며, 세계는 언제 핵전쟁이 일어날지 알 수 없는 상황에서 인류의 진보보다는 파멸의 길을 재촉하기 시작했다.

핵무기 전쟁과 함께, 소련이 먼저 스푸트닉 이라는 이름의 인공 위성을 발사하고, 그 위성이 지구를 돌기 시작하고, 출발에서 늦은 미국이 드디어 우주인을 달에 보내는 우위를 차지하게 되자, 또한 우주경쟁 시대가 막을 올렸다. 이제 우리들은 어디서나 쉽게 핵 폭격기, 핵 잠수함, 핵 항공모함, 대륙간 미사일, 요격 미사일이라는 말을 들을 수 있으며, 그 말들은 하나같이 세계평화보다는 죽음을 예고하는데, 그래도 핵 보유 강국들은 세계 평화를 위하여 핵무기가 필요하다고 말한다. “죽음의 무기로써 평화를 지킨다” 이 얼마나 논리가 뒤바뀐 어리석은 말인가. 그럼에도 불구하고, 미·소·영·불 등 서구 강국은 물론이고, 중국, 파키스탄, 인도 등의 개발도상국가까지 핵무기를 갖고 있으며, 잠재보유국 이스라엘, 이라크, 북한까지 합치면 얼마나 많은 나라들이 핵무기를 갖고 있는지 모른다. 거기다 평화적 목적으로 사용한다는 원자로에서 나오는 핵 쓰레기까지 합치면, 그것들이 몰고 오는 재난은 상상하기조차 끔찍하다. 생각해 보라, 인류는 굶주림과 질병 속에서 해마다 천만명도 넘게 죽어 가는데 엄청난 돈을 들여서 죽음의 무기를 만들고, 또 그 무기를 팔아서 돈을 버는 기독교, 자본주의 제국들의

현재와 미래를 어떻게 생각해야 하는가. 그 제국들이 여전히 새 세기의 역사를 만들어 간다고 생각하면, 아무도 그곳에서 파랑새를 기다리지 않을 것이다. 우리들은 이차 대전의 종결과 함께, 다시는 전쟁은 없을 줄로 알았다. 그런데 대전이 끝나자 미·소 냉전의 시대가 시작되었고, 그 속에서 한국전쟁, 월남전, 걸프전이 연이었다. 모조리 아시아에서 벌어진 전쟁이다. 특히 서구 공업국에 석유를 공급하는 산유국에 대한 걸프전쟁에선 처음으로 로켓트가 하늘을 나르고, 어떤 레이더에도 잡히지 않는 스텔스 핵 폭격기가 야간폭격을 하는 등 컴퓨터가 조종하는 최첨단 무기가 동원되었으며 영화관에서 보던 “스타워즈”를 실감케 했다.

그러나 소비에트 혁명 백년도 못되어서, 크레믈린 붉은 광장과 동구에서 레닌과 스탈린의 동상이 무너지자, 이제는 옛날의 팩스·로마나를 닮은 팩스·아메리카나-미국 자본주의제국이 혼자 남았고, 강력한 힘으로 세계 질서와 평화정착을 강요하기 시작했으나, 한편 그에 맞서는 유럽, 아시아 등, 문명간의 충돌, 가치관의 혼란을 가져오기도 했다. 요한, 바울로 2세는 마약, 섹스, 범죄에 멍든 자본주의 문명을 두고, 죽음의 문명이라고 말하기도 했다. 바로 최첨단 정보 시스템을 앞세운 거대한 자본주의제국은 세계를 시장화 시키면서 도처에서 빈부의 격차를 점점 높이고, 지금은 인류의 0.5%의 부자가 인류의 절반이 갖고 있는 돈을 움켜쥐고 있는 실정이다. 거기다 인류의 차원에서 볼 때, 인구증가, 환경오염, 식량부족, 물 부족 등의 문제는 그대로 새 세기로 넘어온, 꼭 해결해야 하는 숙제들이다.

그렇다면 새 세기는 무턱대고 희망찬 세기라고 말 할 수 없지 않는가. 어쩌면 새 세기는 더 힘들 세기가 될지도 모른다. 우선 지

금의 세계 인구 60억에서 2050년경엔 100억으로 증가한다고 한즉, 식량, 식수, 주택, 보건 문제만 해도 보통 일이 아니다. 그렇다면 그 문제들을 누가 어떻게 해결 할 수 있는가. 사람들은 새로운 과학기술에 희망을 건다. 놀랍게도 이미 과학자들은 유전자 조작으로 복제 양, 도리를 만들어 냈다. 허락된다면 인간도 복제 할 수 있다고 한다. 그 사실은 사고혁신뿐만 아니라 기성가치관의 변화를 요구한다. 그것은 무서운 유전병도 고칠 수 있는 신기인 동시에 몇 백 명의 히틀러도 만들 수 있는 악마의 손이 되기도 한다. 식량을 증산해서 식량 부족을 해결 할 수 있는가 하면, 그로 인해 무서운 환경 호르몬의 재난을 부르기도 한다. 벌써부터 유전자 조작으로 만든 것들은 먹지 않겠다는 운동이 벌어지고 있다.

이러한 20세기의 상황과 함께, 철학사상은 어떻게 전개해 왔는가. 먼저 훗살의 「현상학」과 그의 제자인 하이데거의 존재해명 철학 및 칼 야스퍼스의 이성애 근거한 실존 철학을 들어야 하겠다. 이차 대전 후 그 철학사상은 프랑스에 옮겨와서 하이데거의 「존재와 시간」은 사르뜨르의 「존재와 무」로, 훗살의 현상학은 메르뎀티의 「지각의 현상학」으로 전개되어 갔으며, 특히 사르뜨르의 실존주의는 유럽의 폐허위에 닥칠 공산주의 거센 파도를 막는데 크게 이바지했다. 그러나 만년의 사르뜨르는 모택동사상에 동조했으나, 문화혁명에 환멸을 느끼고 그 사상에서 손을 떼자, 더 갈 데가 없는 미아가 되었다.

구후 실존주의-주관철학에 반기를 든 레비 스트로우스, 발트의 구조주의(Structuralism), 그 다음 미셸 푸코, 데리다, 리오타르, 드루즈와 가다리, 그리고 신 막스 주의에 뿌리를 두고 구조분석을 시도한 알투제의 탈구조주의(Post-structuralism)등으로 이어졌으

며, 특히 데리다의 디 콘스트럭션(Deconstruction) 사상은 미국의 예일대학 비평 그룹에 크게 영향을 미쳤으나, 그것도 60년 말 퇴조하기 시작했다. 대신 존 로즈의 「공전론=Theory of Justice」이 힘을 얻게 되었다. 우리는 그곳을 “De-Con”에 대한 구성주의(Constructionism)라고 부른다.

비로 롤즈의 「공전론」과 승계호의 「직관과 구성」(Intuition and Construction)에 기반을 둔 미국의 정치 철학은 랫셀, 비트겐슈타인에서 시작되는 언어 분석 철학이 50년대-냉전시대의 갈등, 그리고, 60년대 월남전을 시작으로 분열의 조짐을 보인 미국사회의 가치 혼란을 해결할 수 없는 상황에서, 마련된 가치구성의 철학이다.

한편 전후 독일에선 하이데거의 존재해명철학은 그가 나치스에 동조했다는 지울 수 없는 과오와 함께 퇴조하고, 대신 그의 제자인 한스 가다마의 「진리와 방법」의 해석학으로 탈바꿈하였으며, 헤겔과 막스에 뿌리를 둔 호크하이마, 아도르노의 비판 철학과, 막스에 뿌리를 둔 하바마쓰의 철학 사상으로 전개되었다. 그리고 미국에선 신 프로이드와 막스에 기초한 E.프롬의 「자유로부터 탈출」, 마루쿠제의 「일차원의 인간」이 한때 인기를 몰았다. 그들은 프랑크 호르트 학파에서 나온 학자이다.

이것을 요약하면 전후철학사상은 1)현상 분석철학에서 한 맥을 찾을 수 있고, 2)신 막스 주의와 프로이드에 기초한 새로운 철학 해석에서 한가지를 찾을 수 있고, 3)쏘시울의 언어학 및 비트겐슈타인의 언어 분석에서 다른 가지를 찾을 수 있고, 4)존 로즈의 정치 철학에서 또한가지를 찾을 수 있다. 이러한철학 사상들은 과연 21세기를 맞아 어떻게 남아있을지, 무슨 새 씨를 뿌리게 될지 지켜보아야 할 일이다.

나는 앞에서 20세기는 니체의 「신은 죽었다」는 선언과 함께 시작되었다고 말했다. 그 신의 사망 신고 속에서 두 번의 세계 대전과 한국전, 월남전, 걸프전 등 도합 다섯 번의 큰 전쟁이 일어났다. 그 전쟁을 통해서 인류는 무엇을 깨달았을까? 그 외에도 지역 분쟁은 끝날 날이 없었다. 이 모든 유산을 안고, 새로 전개된 21세기를 두고 빌 게이츠는 「정보 고속도로의 시대」라고 불렀으며, 피터 드라커는 「정보 혁명의 시대」라고 말했다. 그 옛날, 산업 혁명의 산물인 철도는 지역간의 거리를 좁히고, 경제발전과 단일 문화권을 형성했으며, 어느 프랑스의 역사가는 철도가 프랑스를 단일 국가, 단일 문화 속으로 묶어 놓았다고 말하기도 했다.

그런데 인터넷이 지배하는 지식, 정보혁명의 시대에는 아예, 지구촌의 거리가 없어졌으며, 심지어 네 살 짜리 아이가 컴퓨터를 배우는 세상이 되었다. 이제 E-비즈니스는 안방에 앉아서 전세계를 상대로 장사를 하게끔 되었다. 따라서 모든 장사는 지구권의 경쟁하에 놓이게 되었고, 그 경쟁에서 지는 나라 및 개인은 낙오하게 마련이다. 모든 것이 누가 먼저 정보 고속도로를 빨리 달리느냐에 승패가 좌우된다. 그리고 이러한 정보화 사회의 변화는 산업사회의 문화에 반기를 들고, 포스트 모더니즘을 낳았으나, 아직은 그에 대한 신념이 없다. 철학적으로 데리다의 디콘스트라크션과 연계되며, 예술 면에선 “형식에 있어선 파괴적이고 문화정신에 있어선 무정부적이다.”라고 해석하는 학자도 있다.

이제 인터넷 시대는 정치, 경제, 문화, 일상생활 등 모든 분야에서 혁신적인 변화를 가져왔으며, 그 변화에 어떻게 적응할 것인가가 새 세기의 중요한 과제가 될 것이다.

〈惠民 이철범 : 시인 · 문학평론가〉



## 中學校時節의 네 분 美術先生님

金 泰(31回)

아침 산책길에 東海岸 東草 동명동의 防波堤 끝. 빨간 燈臺 밑에 앉아 동녘 水平線에 붕-눈부시게 떠오르는 새벽의 태양을 바라보며 저 멀리 북쪽 바다 넘어 50년동안 가보지 못한 고향땅과 그곳에 두고온 꿈에도 잊지 못할 가족들과 친구들을 머리에 떠올리곤 한다.

그리고 조그마한 고깃배를 타고 눈보라치던 고향포구를 떠나 남쪽으로 넘어와 지냈던 50年の 歲月을 다시 뒤돌아보면서 여러가지 想念에 젖어 든다. 거제도 피난민 천막촌에서의 生活, 血書까지 써가면서 入隊한 學徒義勇隊, 釜山 제4埠頭에서의 荷役勞動者 生活, 影島에 있던 미8069部隊에서의 Sign Painter, Special Service Club에서 극장간판을 그리는 Artist를 거쳐 어찌어찌하여 서울대학교 미술대학에 입학하고 어렵게 학비와 하숙비를 벌어가면서 겨우 졸업하고 다시 대학원을 마치고 졸업후 처음으로 제대로 된 職業으로 택한 것이 中學校 美術先生. 그리고 잠간동안의 高校 美術 教師를 거쳐 30年間的 서울대 美大에서의 教授生活을 끝으로 停年을 맞아 은퇴하게 되었으니, 나는 내 삶의 거의 全部를 한마디로 美術선생이라고 불리우는 직업으로 보낸 셈이다.

그러니 저 북쪽 咸興에서의 中學校時節, 나에게 큰 영향을 끼쳤던 몇 분의 美術先生님과의 所重한 만남을 回想하지 않을 수 없다.

咸南中學때의 첫 美術선생님은 金在善(金子善三; 가네코)선생님 이시다. 太平洋戰爭에서 日本軍의 敗色이 짙어질 때이니 모든 학교 授業이 제대로 이루어질리가 없었는데 美術時間은 주로 공습을 피하여 咸興近郊의 果樹園等地에서 野外스케치 등 便法으로 이루어졌고, 어쩌다 학교 校舎안에 있던 美術工作室에서의 한 두 번 木工實習이 기억에 남는다. 또 한분 혜끼(日置)라는 日人美術教師가 계셨는데 우리 일학년울 담당한적이 없어서 그 선생에 대해서는 잘 알지 못한다.

金在善선생님은 8.15解放後에도 잠간 계셨는데 解放後의 어수선하던 때에 무슨 무슨 名目の 美術 公募展에는 美術班學生들이 꼭 應募하게하여 우리 班員들이 最高賞과 特賞들을 여러번 받을 수 있게 해 주시더니 어느날 훌적 서울로 越南하셨는데 뒤에 들으니 서울에서 서울고등학교의 美術教師를 지내시다가 6.25가 나기 前에 肺結核으로 돌아가셨다고 한다.

先生님은 당시 咸興地方에선 드물게 官立인 東京上野美術學校를 卒業하신 美術教師이셨는데 훌륭한 作品들을 많이 남기실 수 있는 時期에 夭折하였음은 참 안타까운 일이다.

解放된지 얼마 있지 않아 여러 우여곡절끝에 우리 함남중학교는 校舎를 日人 女學生들이 다니던 咸興高女자리로 옮겼는데 이곳에서 처음 만난 美術先生님이 韓相益선생님이다.

韓先生님은 우리中學의 大先輩로서(아마도 18回) 東京上野(우에노)美術學校를 나오시고 서울에서 교편을 잡으시다 歸郷하셔서 우리 학교에 오셨는데, 당시 人文系列의 學科目들에 관심을 기울었던 나를 억지로 美術씨클에 끌어들이어 어쩔수 없이 내가 미술가로

서의 길에 들어서게 만든 분이시다.

선생님은 日인들이 물러간뒤의 사사누마(笹沼)사진관 자리에, 함남미술동맹이 마련한 美術研究所에서도 우리들의 땃생연습을 열심히 지도하시고, 저 城川江 넘어 羅村에 있던 先生님 本家の 畫室에도 저희들을 데리고 가시어 여러 習作들을 보여주시면서 우리들을 지도해 주셨는데 印象主義的인 畫風의 人物像들이 두세點 아직도 내 기억에 남아 있다.

1950년초 아마도 4월에 내가 평양의 국립미술학교 2학년때에 韓先生님이 教授로 오셨는데, 하루는 咸南中學時節의 弟子들을 불러 평양에 있던 몇 안되는 洋食堂의 하나이던 朝蘇文化協會 食堂에서 우리들이 처음 對하는 西洋式一品料理를 맛보게 하여 주시고, 늘 배고프게 지내던 우리들의 학교 생활을 걱정하여 주시면서 북한같은 體制에서는 어떻게 하든 예술가로서의 生活을 유지하면 조그마한 旅行의 自由라도 누릴 수 있을 테니 열심히 하라고 격려해 주시었다.

韓선생님은 6.25전쟁시기에 평양에 남아 계신것 같은데 뒤에 들은바로는 전쟁시기에 용케도 살아 남아 지난 1995년에는 중국연변예술대학에서 招待展을 가졌는데 그 機會에 선생남도 중국 延吉에 나오시고 우리 咸南中學의 大先輩이시며 韓先生님의 東京上野美術學校의 후배이시기도한 金興洙 畫伯과 咸興 同鄉이신 權玉淵 畫伯도 延邊에 가시어 꿈같은 相逢을 이루었다는 소식을 들었는데, 얼마후에 元山에서 作故하셨다니, 50年前에 咸興에서 헤어졌던 故鄉畫友들과의 半世紀만의 만남이 年老하신 선생님께겐 너무나 큰 精神的인 충격이었는지 모른다는 생각이 든다.

城川江邊을 학생들과 거닐며 한광주리나 되는 새까만 머리카락

을 黃草嶺바람에 날리며, 미술학교시절 日人軍事教官을 애먹이던 일화를 들려주시던 작으마한 몸집에 늘 미소를 잃지 않으시던 모습이 생각나는데, 이제 幽明을 달리한 韓先生님 靈前에 명복을 빌 뿐이다.

내가 처음 金亨球선생님과 만난것은 내 나이 열 대 여섯이던 중 학교 2학년인가 3학년때로 기억된다. 해방직후의 북한의 학제가 이랬다 저랬다 바뀌는 바람에 그게 2학년 2학기였는지 3학년 1학기였는지는 몰라도 1946년의 어느날 우리는 새 美術先生님을 맞게 되었는데 아주 흰칠한키에 긴 머리카락을 손으로 쓸어 넘기시면서 부임인사를 하시던 20代의 美男선생님의 첫 인상이 지금도 생생하다.

선생님은 日本 도쿄에 있는 지금의 무사시노(武藏野)미술대학의 前身인 東京帝國美術學校에 다니시고 二次大戰말기에 日本軍隊에 學兵으로 끌려가셨다가 北部中國戰線에서 용케도 살아 남아 고향 땅에 돌아오신 바로 직후에 우리 중학교에 미술교사로 부임하여 오셨던 것이다.

그로부터 55年을 선생님과 나는 중학교에서 고등학교에서 또 대학에서 스승과 제자로 또 6.25전쟁중에는 그 어려웠던 시기를 용케도 헤쳐나간 월남 피난민으로서, 그리고 화단에서의 대선배와 후배로서, 해외 有名美術館探訪길에서의 동반자로서 같은 美術同人會의 會員으로서 줄곧 만남을 계속해왔으니 선생님과 저와의 인연도 참 오래된 셈이다.

선생님은 오시자마자 미술씨클을 만드시고 소련군들이 권총사격의 표적으로 쏘아 망가뜨린 미술실의 깨어진 석고상들을 정리하여

방과후에 우리 미술반원들이 열심히 과외활동을 할 수 있도록 힘써 주셨다. 우리는 거의 매주 일요일이면 함흥근교의 이곳저곳을 그림그리러 열심히 다녔는데 만세교 너머의 羅村이라는 시골마을과 西湖津海水浴場끝에 있는 벼랑도 그리러 갔었고 반룡산에도 여러번 오르내렸다. 무슨 학생미술공모전이 있으면 우리미술반원들은 밤늦게까지 응모작품을 그렸고, 늦은 시간에는 유명한 함흥냉면까지 배달시켜 먹으면서 참 활발하게 활동하였다.

선생님은 제대로 된 미술교과서가 없던시기에 손수 강의노트를 준비하시고, 참고할 화집도 챙겨오시어 간단한 세계미술사와 새로운 미술이론을 강의해주셨는데, 미술과목에 관심이 덜했던 학생들에게 미술에 대한 이해와 감상의 안목을 키워주시어 흥미를 느끼고 공부할 수 있게 된 것은 바로 선생님의 노력에 힘 입은바 크다 하겠다.

선생님은 얼마 있다가 威南高女를 졸업한 색시를 만나 결혼을 하셨는데 결혼하신뒤에야 그 소식을 전해들은 우리 미술반원들은 결혼식장에서 선생님을 축하해 드리지 못한게 섭섭하여 하루저녁은 작당하여 선생님 신방에 찾아갔는데, 만세교 다리 못미쳐 성천강 제방가까지의 뒷길을 들어가서 왼쪽에 자리하고 있던 그 큰 기와집이 지금도 눈에 선하다. 선생님이 미술학교 시절에 그리셨던 자화상이 걸려있던 그 신방에는 그 후로도 버릇없는 우리 중학 미술반원들이 자주 찾아가서 선생님을 괴롭혀 드렸는데 전쟁동안에 그대로 남아 있을런지 모르겠다.

중학교졸업후에도 고등학교(고급중학교)와 대학시절에 함흥에서와 평양에서 자주 선생님을 뵈 기회가 있었는데 그때마다 선생님은 우리들의 학교생활을 걱정해 주시며 작품에서의 助言을 해주

시곤 하셨는데 많은 스승들과 부모님의 반대를 무릅쓰고 화가가 되려는 나의 결심이 굽히지 않도록 지원해 주신 선생님의 정신적인 뒷받침이 없었다면 어찌 오늘의 내가 있었겠는가 생각하면 나 개인에 대한 선생님의 은공이 너무나 컸음을 늘 통감하고 있는 것이다.

6.25전쟁중에 우리는 많은 친구들을 잃고, 가족과 친지들이 남과 북으로 흩어져 빈 털털이가 된채 하루하루를 어렵게 지내던 시기에 나는 釜山에서 있었던 國防部從軍美術展에서 우연히 선생님을 다시 만나보여 말할 수 없이 반가웠는데 워낙 어려웠던 때인지라, 사모님과 아이들만 데리고 홍남부두에서 L.S.T 타고 死線을 넘어 남쪽으로 오신 선생님을 뵈고 그냥 걱정들만 주고 받았을 뿐이었다.

休戰이된 후로 선생님은 서울에서 한동안 桂洞의 어느집 문간방에 사셨는데 가끔 찾아보면 그 작은 房에서도 작품제작에 힘쓰시고 항상 그림을 꺼내어 저에게 보여주시면서 이런저런 의견을 나누셨고, 惠化洞에 있는 東星高等學校의 美術教師로 계실때에는 마침 저의 下宿집도 가까이 있어, 자주 그 학교 美術室에 찾아갔었는데 선생님은 까마득한 아래 제자인 저를 데리고, 학교가끼이의 중국집이나 때로는 선술집에도 같이 출입하셨으니, 얼마나 제자들이나 후배들이 격의없이 지낼 수 있도록 마음쓰셨는지 알 수 있다.

선생님은 東星高等學校 미술교사를 지내신 다음 世宗大學校에서 西洋畫科의 教授직을 오래 맡아보셨는데, 이제 나이드셔서 모든 敎職을 끝내시고 그동안 다하지 못하셨던 作品制作에 온 힘을 다하고 계시다.

최근에 선생님은 작품의 구도에서나 色彩에서 한결 心象的인 세계의 관심이 높아졌음을 보여주시는데 나이드시면서 점점 사소한 일에 집착하지 않으시고 그림의 세계를 다시 새로운 角度에서 構築하실려는 意慾의인 姿勢를 보여, 선생님 老年의 원숙한 作品活動에 기대하는 마음 간절하다.

중학교때에 졸업여행으로 우리는 金剛山에 갔는데 그때에 선생님도 같이 가셔서, 九龍淵가는길에서, 만물상에서, 海金剛에서 여러점의 그림을 그려 학교에서 미술전시회를 연 일이 있었지만, 이제 다시 八旬이 다 되신 선생님을 모시고 다시, 그때의 그 氣分으로 金剛山寫生旅行을 다녀올 수 있도록 선생님 건강하시기만 빌 뿐이다.

나의 중학교 고등학교(고급중학)시절의 美術선생님으로 또 한분 金旭奎 선생님이 계시다. 北韓의 中學校過程의 學制變更으로 1947년 6월에 咸興中學校라고 校名이 바뀐 학교를 졸업하고, 그해 九月에 새로 시작된 咸興高級中學校에 입학하게 되었는데 이때의 美術선생님이 바로 金旭奎 선생님이시다.

선생님은 日本東京文化學院 出身으로 日本에서 作品活動하시다가 二次大戰中에 歸鄉, 解放後에 함흥여자실과학교에 美術教師로 계시다가 高級中學校가 시작되면서 우리들의 고급중학교의 첫 美術선생님으로 오시게 된 것이다. 선생님은 사사누마사진관(笹沼) 자리에 開設하였던 함흥미술연구소에도 거의 매일저녁 나오시어 우리 젊은 畫家志望生들의 素描연습을 지도하시곤 하셨다.

고급중학교 졸업을 앞두고 미술반 중심멤버인 나와 이미 作故한 필주광君과, 북한의 미술동맹 부위원장을 지낸걸로 알고 있는 張

赫泰君과 작당하여 당시 구하기 어려웠던 密酒 한 병을 구해 선생님댁을 방문하였는데 술 들고 왔다고 야단 맞을 줄 알았던 우리들을 의외로 따뜻하게 맞아 주시고 사모님에게 동태찌계를 끓이게 하여 늦은 시간까지 학생들과 술자리를 같이 하시면서 예술에 대해 열렬하게 토론했던 일은 그 뒤로도 오래도록 소중한 기억이 되었다.

선생님은 Van Gogh같은 열정적인 화가를 매우 좋아하시고 후기 인상주의, 큐비즘, 포비즘 등 세기의 전환기의 여러 사조에 대해서 침을 튀기시며 열강하시던 모습이 인상적이어서 우리들은 선생님에게 Van Gogh선생님이라는 별명까지 붙여드렸다.

6.25전쟁중에 선생님은 가족들과 헤어져 단신 월남하셨는데, 강원도 束草에 계시다는 소식을 듣고 1955년 내가 대학을 졸업하던 해에 숙초를 찾아 東明洞 길가의 허름한 관자집의 자그마한 畫室을 찾아보니 선생님은 “바닷가를 거닐며 저 멀리 보이는 설악산과 울산바위의 빛같이 아침부터 저녁까지 변하는 모습을 관찰하곤 한다. 저 신비스럽기까지한 변화하는 모습을 表現하고 싶은데...” 하시며, 제대로 된 캔버스대신 하드보드에 그리신 몇 點의 설악산과 울산바위 그림들을 보여 주셨다.

선생님은 6.25전에 북쪽에 계셨을때 잠시 함남미술가동맹의 위원장을 보신 前歷때문에 活潑한 畫壇活動을 自制하시고 고집스럽게 일체의 타협을 물리치시고 오로지 자신만의 세계에 파묻히어 작품제작에 대한 의욕을 불 태우신 분이셨다.

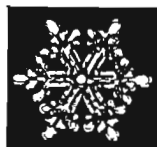
1970년대초에 선생님은 서울 三角地에 자리를 잡으시고 어렵게 지내셨는데 그런대로 조금은 여유가 있던 제가 새로 구입한 油畫 물감을 싸들고 가서 보면 항상 “남에게 잘 보일려는 작품보다도



자기에게 충실한 작품을 해야 한다.”하시면서 작품을 앞에 두고 진지하게 고뇌하시던 선생님의 모습이 생생하게 떠오르며, 예술에 대한 그 열정과 정신은 많은 작가들에게 귀감이 될 것이다.

선생님은 1980년들어 다시 富川으로 집을 옮기셨는데 그 뒤로 찾아뵙지 못하던 中에 1990년에 75세의 나이에 持病이시던 고혈압으로 돌아가시니 弟子된 道理를 다 하지 못한것 같아 여러 想念들이 오갈 뿐이다.

올해 西紀 2000年을 맞아 내 나이도 이제 古稀가 되었는데 이제 하나하나 나의 일과 삶도 정리해 나가야 할 때가 된 것같아 나의 중학시절의 미술선생님들이 나의 일과 생각에 끼친 지대한 영향을 생각하면서 내가 만난 美術先生님들에 대한 回想의 斷片들을 여기 글로 엮어 보았다.



## 한국인과 유머

### 이 칠 환(33回)

이 지구상에서 가장 예술을 사랑하고, 가장 낭만적이며 명량한 민족은 프랑스 민족이다. 반면에 가장 긴장되고 성난 사람같이 보이는 민족은 한국사람이다. 프랑스의 한 평론가가 말하기를 「하루 종일 웃지 못하고 지낸 사람같이 불쌍한 사람은 없다」고 평했다. 웃기를 잘하는 표정은 웃는 표정으로 굳어져 있다고 해서 표정선(表情線)이 정착되었다고 한다. 각자의 생활환경은 그 사람의 표정과 직결된다. 이런 점에서 각자는 한번 거울 앞에서서 자기 표정을 감정해 볼 필요가 있다. 어떻게 하면 명량하고 보다 아름다운 생활, 기쁜 얼굴을 꾸며 나가야 하는지 이런 점에 소홀해서는 안된다.

해학이란 단순한 표현으로 점잖은 익살이라 해도 좋다. 서양 사람들은 이것을 유머라고 표현한다. 미국 뉴욕의 변화가에 저녁 노을이 들 무렵 고유의상을 차려 입은 많은 외국 사람들이 걸어가는 모습이 마치 인종 전시장 같은 인상을 풍긴다.

북게 살찐 얼굴에 길다란 바게트(Baguette)를 팔 한 쪽에 끼고 느림비 걸어나는 미국사람, 누빈 옷을 입힌 아이들의 손목을 주렁주렁 붙들고 계속 짓끼리며 요란스럽게 걸어가는 중국사람, 두 사람씩 짝을 지어 옆사람이 무엇이라 말하면 연신 허리를 굽혔다 폈다하며 대답하기를 끊이질 않는 일본사람, 그런 가운데 유독 잔뜩

찌푸린 얼굴로 혼자서 바쁜 걸음으로 총총히 걸어가는 사람이 있다. 바로 한국사람이다. 입을 꼭 다물고 걸는길도 하지 않고 걸어가는 무표정한 모습은 외로워 보이기도 하고 화난 사람 같기도 하다. 왜 그런 표정을 지어야 하고 그렇게 쓴살같이 걸어가야만 하는지 또, 그 원인은 어디 있는지?

돌이켜보면 한국인의 삶에는 고통스러운 역사만이 깔려 있었고 의식주 해결에만 연연했을 뿐 삶의 여유가 없어 생활속에 유머를 찾을 길이 없다. 지금은 얼마간 여유가 엿보이므로 생활 속에 유머를 심어주어야 하겠다는 생각이 간절하게 솟아 오른다. 그래야만 무미건조한 생활에서 탈출할 수 있기 때문이다.

유머의 본질은 체질에서 생긴다. 의학상으로 사람의 몸체에는 혈액(Blood), 정액(Phlegm), 흑담즙(Black Bile), 황담즙(Yellow Bile)의 4가지 즙이 있다고 한다. 그 체액의 비율에 따라 사람의 체질, 기질이 결정된다는 학설이다. 때에 따라 사람의 기분이 언짢았을 때, 기분이 들떠 있을 때, 비위에 거슬릴 때 그리고 기분이 좋을 때가 있다.

유머란 주로 어떤 상황, 성격속에 있는 모순, 특이성을 인식해서 그것을 표현하는 힘이다. 유머는 인간성, 인간 행위속에서 어처구니없이 우스꽝스러움을 만드는 일에 쓰인다. 유머는 상대의 기분을 만족시켜 주거나 화난 사람을 달래 주기 위해서 상대방의 기분을 맞춰 주고 때로는 변덕스러운 사람에게 장단을 맞춰주는 일에도 쓰인다.

우리 나라에서는 이러한 행위에 대해 해학적으로 표현을 잘 쓴다. 우리 생활 여러곳에 이와 같은 해학적인 면을 심어주어야 생활 속에서 멋을 알게 된다. 여러 생활 단면에서 나타난 예를 들어

보면 어머니가 딸의 이름을 이슬이, 다란히, 아름나래 등 다채롭고 아주 감각적인 예쁜 이름을 딸에게 지어줌으로써 서로간의 대화에 한층 다정함을 느끼게 한다.

또 길가를 지나다 보면 크고 작은 간판이 길가로 들쭉날쭉하여 지나가는 행인의 마음을 어지럽게 만드는 경우가 있다. 어느날 라디오를 통해서 최근 간판 콘테스트에서 당선작을 발표했는데 미용실 명칭으로 ‘가위소리’가, 식당 이름으로는 ‘사랑방 손님’이 당첨되었다는 소식이다. 차를 타고 상가앞을 지나가다가 횡집간판이 눈에 확 들어오는데 ‘바다장터’란 이름이 붙어 있었다. 필자의 사무실이 들어 있던 빌딩도 유별난 이름이다. ‘미래와 사랑 빌딩’이다. 이런것이 우리 생활속의 유머로 자리를 잡아가는 듯해서 마음을 흡족하게 만든다. 예로부터 ‘웃는 얼굴에 침 못 뱉는다’ ‘웃으면 복이온다’라는 말은 속담에 반영된 유머 감각의 하나라고 생각된다. 즉, 이것은 한국인의 유머이다.

세계2차 대전 당시 구주군 연합 총사령관이었으며 그 후 미국의 대통령을 역임한 아이젠 하워 장군의 어머니는 그의 아들에게 “무기를 잡고 일어선 사람은 무기로 망한다.” 그러니 평화의 장군이 되라고 한 그의 어머니의 충고를 잘 받아들였기 때문에 그는 평화의 장군이라는 소리를 들었다. 항상 대화를 통해서 평화가 온다. 그 평화로운 대화 속에서 유머가 어느 구석에나 자리잡고 있다. 지난 역사가 증명하듯 남을 침략하는 민족은 이 지구상에서 점차 자취를 감추게 될 것이며 유머를 체질화하고 실용화하는 민족은 이 지구상에서 오랫동안 번영하며 살아남게 될 것이다.

33회 이 칠 환(대한컴퓨터기술(주) 회장)

## B-29 최초의 일본 본토 공습

姜 在 錫(33回)

2차 대전 말기에 공습경보가 발령되면 반공호속에서 멀리 하늘 저쪽에 하얗게 흐르는 구름띠를 보면 B-29라 했지, 그리고 6.25때는 서호 앞바다를 저공으로 날아들어 흥남비료 공장을 폭격하던 B-29, 그러나 용산 전쟁기념관 광장에 전시된 그 거구와 위용에 접할때 인간 두뇌의 소산에 경의와 감탄을 금치 못한다.

미국의 Boing사가 XB-29의 개발에 착수한 것은 미·일전 개전 일년전인 1940년이고 Midway 해전후 얼마되지 않은 1942년에 시작 제1호가 완성되고 그해 9월부터 시험비행이 시작되었다.

B-29의 scale은 4기의 2200마력 Engine이 장착되고 주익의 폭 43.1m, 전장은 30.2m이며, 전비중량은 62~64ton, 실용상승고도는 9.725m이며 순항속도는 시속 370km, 최대속도는 시속 570km, 항속거리는 6,600km이다.

B-29는 최대 9ton의 폭탄을 탑재할 수 있는 것이다.

B-29는 Wright사의 R-3350-13 2200마력 Engine 4기를 장착하는 혁명적 초대형 고속 폭격기였으므로 개발 도정은 평탄하지 않았다. Engine trouble은 끝없이 이어지고 언젠가 됐든 그 신뢰도를 확립할 수가 없었다.

XB-29의 시작기 1호는 1942년 12월 Engine화재로 긴급히 착륙했으나 사용불능상태가 돼버리고 2호기는 1943년 2월 시험비행중

또 다시 Engine에 화재가 발생 긴급착륙을 시도하던중 Buliding에 충돌 폭발하고 개발의 주요 참모와 함께 탑승했던 Test pilot요원 전원 사망하고 지상에선 폭발화염에 휩싸여 20명이 소사하는 참사가 발생하였다. 이 같은 Engine trouble은 3호기 이후에도 계속 되었다.

1943년에 이 비행기의 양산체제에 돌입하고 Boing사, Bell사 및 Martin사가 4개의 공장에서 도맡아 생산에 들어가고 일본의 군사력과 경제력을 파괴하고 전쟁 승리를 위한 전략이 논의된 것은 1943년부터 1944년 사이에 미 전략가들에 의하여 논의되었고 Mariana군도중 Saipan을 본거지로 하는 일본 공급계획이 전면부상하였던 것이다.

연합군의 전략책정에서 B-29의 구체적인 사용이 논의된 것은 1943년 3월 8일의 미 대통령 Roosevelt와 Churchill영국 수상이 참가한 Quebec 회담에서였다. 이 회의에서 미국 통합막료회의의 의장 Marshall장군은 1946년 초에 Mariana제도를 점령하고 이를 해군 기지로 하는 문제를 제의 하였다.

그러나 그때 Solomon과 New Quinea방면에서의 반격작전이 시작된 시기였으므로 Mariana작전을 서둘러도 일본의 본토공습은 이후 1년은 걸릴것임으로 B-29기지를 건설할 수 있는 곳은 중국 밖에 없다는 결론에 이르렀다. 그러한 생각은 중국군의 전의를 고취함에 효과적이라는 정치적 판단도 한몫을 한 것이었다.

Boing사의 B-29의 제조공장은 미국 Nebraska주 Omaha에 있었는데 이 비행기들을 인도의 Calcutta로 이동시키기 위해선 많은 고민에 쌓였다. 1944년 새해가 밝았음에도 여전히 실전에 도입하기 위해서는 많은 문제들을 안고 있었지만 1월에 Omaha공장에서

생산된 10대의 B-29로써 장거리 비행시험을 준비하는데 이 10대 중에서도 그나마 이륙할 수 있었던 것은 3대에 불과했다. 그리고 계획대로 장거리 비행시험이 가능했던 것도 단 한 대뿐이었는데 이것도 착륙후 Engine을 교환해야만 하는 참담한 상태였다.

그러나 최종적으로 한 대의 B-29로 장거리 수송 실험을 했는데 성공이었다. 그 항로는 Nebraska의 Omaha를 출발하여 Miami로 비행하고 여기서 영국까지 11시간의 Nonstop비행한 후 급유하고 Calcutta로 행하는 노정 이었다.

일본본토 폭격을 위해서 단숨에 장거리 도양폭격이란 손쉬운 문제가 아닌 것은 물론 무모함뿐 아니라 대담한 군인들이라 하더라도 엄습하는 불안을 떨쳐 버릴 수가 없음은 물론이다.

그때까지 Calcutta에 보내진 B-29는 100대에 이르렀으므로 우선 태국 Bangkok의 일본군 기지를 폭격하기로 했다. 이 작전엔 98대의 B-29가 참가했다. 새벽녘에 Calcutta를 출발해서 중국 길림에서 급유등 보급을 받고 Bangkok 폭격후는 Calcutta로 진행한다는 계획이다.

1944년 6월 5일 새벽 B-29는 긴 활주 끝에 꼬리를 물고 새벽 하늘로 치솟았다. 그 중 한 대가 왼쪽으로 기울어지는 순간 폭발하여 추락하고 나머지 97대가 편대를 짜면서 발진했다.

그러나 Bongkok상공에 이르기까지 14대는 Engine고장으로 되돌아가고 나머지 83대의 B-29가 폭격에 돌입 하려는데 상공의 짙은 구름으로 목표를 찾지 못하고 되는데로 폭탄을 투하하고 되돌아갔다.

그러나 이 귀환길도 순탄치 않아 연료가 고갈되거나 연료계통에 고장이 생겨 한 대는 비행기를 버리고 낙하산으로 탈출하고 2대는

물위에 불시착하고 또 한 대는 중간에 불시착에 실패함으로써 폭발하고 또 다른 42대는 자기 기지 이외의 비행장에 착륙함으로써 참담한 고배를 마셔야 했다. 그러나 폭격단은 성공이라고 자평한다.

이 Bangkok 시험폭격 다음날 일본군의 중국에서의 전력을 약화시키고 6월 15일 감행하는 중요한 작전 즉 Saipna상륙작전을 측면 지원하기 위해서 일본 본토 폭격을 감행하라는 명령이 떨어졌다.

1944년 6월 13일 Calcutta의 B-29 79대가 중국 운남성의 산맥을 넘어 성도를 향했으나 도중 한 대는 고장으로 상실하고 성도 비행장에 착륙 한 것은 78대 였다.

일본의 전략과 경제력의 효과적 약화를 위하여는 철강 생산에 치명상을 주는 것이었다. 따라서 공격 목표는 수송선, 도시의 공업지대, 항공기 생산공장, Ball bearing공장, 전자산업시설, 철강생산시설, 특히 코크스 공장에 초점을 맞췄는데 일본 철강생산의 2/3를 생산하는 공장이 북구주에 있었다.

미국은 이 역사적 원양도양폭격을 내외에 선전하기 위하여 8명의 기자와 Camera기자를 동승 시켰다.

드디어 6월 15일 미군의 Saipan상륙이 시작되고 그 날 저녁 성도 부근의 기지에서 B-29 69대가 발진하였다. 그러나 그 중 한 대가 이륙에 실패해 타버리고 68대가 동북 방향으로 침로를 잡고 일본을 지향하였다. B-29는 9ton의 폭탄을 적재할 수 있었으나 장거리 최고의 항속성능을 위하여 2ton으로 제한하였다.

그리고 공중에서의 편대편성으로 걸리는 시간과 연료의 절약을 위해서 각자 각개약진으로 알아서 목표에 접근하도록 했다. 고도는 2500~3000m, 그러나 막상 규-슈 상공에 도착한 즉, 일본은 Saipan에 대한 미군 상륙이 시작됐으므로 일본 전역에 경계경보를



발령하고 철저한 등화관제와 남방으로부터의 함재기의 공습에 대비하고 있었다.

오후 11시 반 넘어서 우리 제주도 부근 일본 초계기로부터 “피아 불명기 동진중”이라는 보고가 들어왔다. 일본 서부군 사령부는 적기의 내습으로 판단하고 17일 0시 20분에 공습경보를 발령했다. 야하다 제철소는 개전 이래 처음으로 용광로 불까지 켜졌다.

따라서 암흑 천지에 search light의 불빛이 교차되고 고사포탄이 격렬히 작열하는 가운데 목표를 찾을 수 없었던 B-29편대는 싱고간 폭탄을 Bangkok폭격때와 같이 쏟아붓고 귀로에 접어들었다. 결과 일본 대공포에 의하여 격추된 2대와 5대가 불시착 또는 추락함으로써 합계 7대와 승무원 55명의 전사자를 내야만 했고 야하다 지역에 투하된 250kg짜리 5개의 폭탄에 의해 수백명의 사상자를 내고 목표를 빗나감으로 해서 실제 야하다 제철소의 손해는 근소했다.

전후 확인된 피해는 일본 야하다, 고꾸라, 모지, 와까마쓰에 투하된 폭탄은 180발, 사상자는 347명, 가옥 전소 반파등 675동으로 판명됐다. 결국 최대 목표였던 야하다 제철소의 폭격은 실패하고 말았다.

끝으로 동창회지에는 학창시절의 추억담이 재격인데 상귀를 벗어난 글이 돼서 면목이 없으나 역사의 한 페이지를 음미한다는 기분으로 양해하여 주시길 희망합니다.

# 勇敢한 發言

徐 潤 煥(33回)

## 1. “市民團體의 落選運動은 바람직하지 못하다”

2000年 4月13日 第16代國會議員選舉가 實施되었다. 이에 앞서 市民團體들이 「質나쁜 사람」들의 國會進出을 막겠다고 나섰다. 소위 「落選運動」을 展開하겠다는 것이다. 그리고 전국의 시민단체들이 연합하여 이 운동을 전개한다는 것이다.

여기에 대하여 검증되지 않은 단체들의 참가는 곤란하다는 의견이 나왔고 選管委에서도 違法性を 提示하였다. 그러나 自己들의 落選運動은 순수한 憂國之情으로 政治界를 淨化하기위하여 國회의원이 될 사람의 자질을 검증하여 國會에 보내서는 안될사람... 즉 玉石을 구분하면서 국민을 啓導한다는 것이다.

그러기 위해서는 법을 어겨서라도 施行하겠다고 나섰다.

이런 報道에 接하는 나의 心情은 바로 「시민단체여 너마저」라는 것이었다.

그리고 전국에 몇백개나 되는 시민단체가 있다는 것에 놀랐다. 그 많은 시민단체들이 무슨 돈으로 그리고 어떠한 일을 어떻게 하는지 궁금해졌다.

社會正義를 具現하기 위해 努力하는 시민단체가 꼭 政治에 나서야 하는지 되묻고 싶은 생각이 든다.

우리주변에는 썩은 政治人말고도 썩은 「人士」들도 많다.

1년에 여러번 골프나 補身觀光을 하고 다니는 사람, 汚廢水를 河川에 마구 흘려버리는 企業人, 高級外製車를 몰고다니면서 公式收入과 地位에 걸맞지 않는 豪華生活을 하는者, 誘引賣春(흔이들 원조교제라고 하는데, 이는 일본어를 盜用한 것임) 등등.

이런者들을 감시 적발하는 일등 사회의 淨化, 正義實現을 위하여 할일들도 많을것같은데... 물론 政治界의 正화를 위하여 나서 는 것도 매우 妥當하고 옳은 일이라고 할 수 있을 것이다.

그러나 社會正義의 實現을 위하여 「法을 어긴다는 論法이나 무 슨일인들 못하겠느냐 하는 식의 태도 그 자체가 이해가 가지 않으며 여기에 臨하는 市民團體의 姿勢 또한 서슬이 퍼렇다.

그러기 때문에 自由黨時節, 李承晩政權을 억지로 維持하려고 들 던 술한 단체들이 생각한다.

白骨團이니 ○○憂國青年同盟이니 하는 따위의 무시무시한 이름의 단체들이 이승만에 對抗하여 大統領立候補한 사람에 대하여 天人共怒할 賣國奴니 ‘共產黨의 사주를 받은 빨갱이’라고 하면서 테 러를 암시하는 일들이.

특히 생각나는 것은 李宣根의 妄言이다.

李는 當時 文教部長官이었고 近世朝鮮史의 權威라는 史學者였고, 教育者로 되어있다. 李는 李承晩의 大統領選舉運動에 나서면서 왈, “公務員의 選舉運動은 違法인줄 알면서도 李承晩大統領은 너무나 훌륭하신분이기 때문에 감옥에 갈 覺悟로 選舉演說을 한다” 는 것이었다.

市民團體의 「落選運動」 발표는 사회에서 큰 呼應을 얻었고 有識者間에서는 그 當爲性を 높이 평가하였으며 KBS가 「落選運動」을 테마로 「深夜討論」 프로그램을 編成하였다.

이 討論에는 몇몇의 大學教授와 謀 市民團體를 代表하는 辯護士 출신의 A씨, 그리고 每日經濟新聞의 論說委員을 지낸 B씨 등이 參席하였다.

討論에서 B씨는 시민단체가 낙선운동을 하는 것도 다 좋지만 자칫 屋上屋이 될 가능성이 염려된다는 요지의 發言을 하였다.

서슬이 퍼런 A는 “그렇다면 落選運動에 反對한다는 말입니까.” “우리 단체가 檢證되지 않는 단체란 말이요.” 하면서 남의 의견에 귀를 기울이려고도 하지 않는 태도였다. 저런 사람이 어떻게 토론의 장에 대표로 참석하였으며, 辯護士로 法庭에서도 저런 論理로 변호하는 것일까 라는 생각이 들었다.

落選運動의 問題點등을 검토하면서 각 分野에서의 理解와 協調를 구하는 것이 順利가 아닐까.

그리고 B씨는 「國民들이 돈이나 받고 低質의 國會議員을 뽑는다」는 요지의 교수들의 발언에 대하여 “대학교수만 똑똑한 것이 아니요, 국민들은 당신들보다 더 똑똑할 수 있다”고 전제하고, 國會議員選舉는 國民이 하는 것이라고 強調하였다.

나는 B씨의 勇氣있는 發言에 우선 갈채를 보냈다. 各政黨이 그리고 國會議員들을 포함한 政治人들이 벌벌떨고, 감히 市民團體의 威勢에 注意性 發言을 삼가하고 있는 때라, B씨가 당당하게 自己의견을 開陳하고 所信을 披瀝한 勇氣에 대하여 깊은 감명을 받았다.

그리고 이 「深夜討論」을 시청하면서 “國會議員選舉를 왜 하지... 아예 市民團體에서 뽑지”라는 생각이 든다.

國民이 國會議員을 뽑는데는 여러가지 複雜한 要因이 작용한다.

A黨은 싫지만 立候補者가 절친한 學校同窓이기때문에 라든가, B黨이 싫기때문에 C黨立候補者가 부패하였지만 贊成票를 던진다

든가, A黨은 좋지만 立候補者가 ○○道 사람이니 좋아한다든가 하는 따위의 개개인의 감정이 작용하는 것이며 이러한 감정의 작용을 막을 권리는 아무한테도 없을 것이다.

「落選運動」이 한참 기세 당당하게 展開되고 있을대 난데없이 紅衛兵說이 나돌았다. 金大中大統領의 「법을 어기는한이 있더라도 소신 것 밀고 나가」라는 談話가 있었고 落選者名單에 落選 基準에 의하면 의당 포함되었어야 할 몇몇人士가 빠졌기 때문이다.

自己利益을 위하여 黨을 여기저기 옮긴 사람도 포함한다고 하고서는 黨의 大統領立候補競選에서 敗하자 絶對承服한다는 약속을 헌신짝처럼 저 버리고 新黨을 만들어서 「國民이 願해서」 대통령선거에 출마하였다가 패하자 執權與黨에 黨籍을 옮긴 위인이 名單에서 빠진것이 그 도화선이 되었다고들 한다.

시민단체가 어떤 잣대를 적용했는지 알 수 없으나 낙선운동이 순수한 救國精神에서 일어난 것이라 한들 항간에서 紅衛兵소리를 들을만한 오해의 소지는 없었는가를 반성할 필요가 있다고 본다. 紅衛兵소리를 들은 진정한 시민단체는 억울할 것이다. 이런것들이 앞으로 시민운동의 展開에 있어서 참고가 되기를 바란다.

註：紅衛兵(Hong wei bing)이란 中國 文化大革命의 推進力이 되었던 青年學生組職. 최근의 紅衛兵組職은 清華大學 附屬中學(高等學校格)生에 의하여 1966년 5월에 만들어졌다. 同月 25日 北京大學의 7人의 學生과 教師에 의하여 처음으로 實權派(劉少寄流)를 批判하는 大學報(壁新聞)가 나붙고 이것이 6월 1일에 毛澤東으로부터 認定되어 全國에 라디오로 放送되자마자 全國의 中學, 大學生들에 의해 大字報란 暴風이 일어났다. 6월

13일에는 大學入試延期가 決定되어 學生들의 「造反有理」가 인정되었지만 그후 實權派가 학교에 工作組를 침투시켜 運動의 彈壓을 試圖하였다.

이 工作組와의 鬭爭속에서 各學校마다 紅衛兵이 組織되었다. 8월 18일. 처음으로 전국의 紅衛兵이 北京에 集結하여 毛主席과 接見하고 20일부터 4舊(舊思想, 舊文化, 舊風俗, 舊慣習) 打破를 부르짖으면서 街頭에 進出하여 모든 封建的 부르조아 遺物에 대한 攻擊을 開始하면서 紅衛兵旋風을 일으켰다. 毛主席은 그들을 끝까지 支持하여 11월까지 前後 8번 接見하였다. 그러나 1967년 7월의 武漢事件以後로부터 紅衛兵運動은 잦아들기 시작했다.

〈브리타니카國際 大百科辭典〉

그런데 이 紅衛兵의 橫暴가 대단하여 高等學生이 機關長을 人民裁判式으로 處斷하고, 누군가가 벽보에다 舉名만 하면 사실여부를 따지기전에 舉名된 자체로 罪人이 되었다고 한다. 그래서 文化革命이 중국의 先進化를 20년 後退시켰고, 毛澤東이 實權派壓迫에 利用하였다고 한다.

市民團體의 落選運動에 대하여 朝鮮日報은 1월 14일자 社說에서, 시민단체들이 법을 어겨서라도 낙선운동을 펼치겠다고 宣言한 것을 어떻게 평가하여야 할 것인가 라고 진제하고, 그런 목적을 위해 實定法을 正面으로 위반하는 것까지 불사하겠다고 하는 것만은 우리로선 共感할 수 없다고 主張하였다.

또 ‘違法不辭宣言’도 弱者들의 최후의 自救行爲라기 보다는 다분히 힘에 의한 공격행위 같은 것으로 비친다고 論한 後, 市民運動

이 이처럼 勢와 밀어 붙이기, 그리고 ‘내가 곧 基準’이라는 식의 검열관적 이미지를 투영하면서 누구도 감히 그 위세에 다른 소리를 못내는 분위기를 조성한다면 그것은 이미 시민운동의 本領을 이탈한 것이다 라고 지적하였다.

그리고 政治에리트 교체문제, 政治資金문제, 地域情緒 부추기기, 밀실공천문제, 1人보스專橫문제 등은 우리가 打破해야 할 政治惡의 根源들이다. 그런 근원적인 문제는 놓아둔 채 수십명 下手人급 政客들을 退出시키기 위해 國法을 허물어 드리켰다니 어딘가 均衡感覺이 잡히지 않은것 같다 라고 論評하였다.

## Ⅱ. “어린이날 대신에 어버이날”

5월 8일자 朝鮮日報의 독자 칼럼에 「어버이 날 공휴일」로 라는 글이 실렸다. 글이 재미있길래 게재된 畵文을 옮긴다.

‘어린이날과 어버이날에 즈음해 中高生인 子女와 팔순 어머니가 계시는 자식으로 현재 어린이날 공휴일을 어버이날로 바꾸자고 제안한다.

어린이 날이 제정된 시기는 가난 속에서 어린이들이 방치된 때였다. 父母가 남아만 놓으면 아이들 스스로 알아서 자라는 시기였다. 식사 때 할아버지와 아버지 밥상에 쌀밥이 많이 들고 어머니와 아이들은 보리밥만 든 床을 받았다.

지금은 狀況이 완전히 바뀌었다. 부모들의 자녀에 대한 관심과 投資는 지나칠 정도이다. 옛날에 비하면 물질면에서는 365일이 어린이날이라고 하여도 과언이 아니다. 많은 어린이들이 먹고 싶은 피자, 자장면 등을 마음껏 먹을 수 있는 時代가 되었고

과잉保護가 社會문제화하고 있는 세상이다.

반면 옛날에 대접을 받던 노인들은 자녀들이 직장을 따라 都市로 떠나면서 혼자 사는 경우가 많아졌다. 어린이들은 언제나 부모와 같이 사니까 어린이날이 평일이라도 무방할 것 같고 어버이날은 자녀들이 혼자 계시는 고향 부모님을 찾아뵐 수 있도록 공휴일로 했으면한다.’ 라고 論했다.

어린이는 우리의 미래이고 어린 새싹들은 튼튼히 키워야 한다는 말은 어린이날행사가 있을 때마다 듣는 이야기다.

이러한 어린이날 축사는 구구절절이 올바른 말이며 여기에 감히 누가 의의를 달 수 있겠는가. 위의 투고자의 용기는 가상하다고 할까.

십몇년전 친척아이 돌잔치에 초대되어 호텔식당에서 대접받은 일이 있었다. 나에게서 큰 쇼크였다. 주위 사람에게 놀라움을 이야기 하였더니 “몰라도 한참 모른다”는 것이었다. 무슨 소린가라는 것이다. 지금 아이들의 호텔식당에서 생일 파티를 하는 일이 흔하다고 한다. 이런 말을 들으면서 어린이날을 공휴일로 정하고 어린이날 행사를 하는데 대하여 의문이 생기면서 어린이날 대신에 잘 대접해 드리지 못하는 아버이를 위하여 어버이날을 공휴일로 해야 되지 않을까라는 생각이 들었다.

그러나 곰곰히 생각해 보니 역시 어린이날이 필요하다고 생각된다.

어린이에게, 어린이들이 나라나 가족들로부터 나라의 미래요, 보배로 취급되고 있다는 것을 인식시켜야 하기 때문이다.

위 寄稿者의 의견을 살리자면 어버이날도 어린이날도 공휴일로 정하면 가장 바람직 하다고 하겠다. 그러나 공휴일이 많다는 것은



국가경제에도 영향을 미치니 발상의 전환이 필요하다. 즉 어린이 날을 5월 4일로 정하지 말고 5월의 첫째나 둘째 일요일로 정하면 어떨까. 寄稿文에서 지적된 시대의 변천에 맞추어 이에 대응하는 발상의 전환이 필요하다고 생각한다.

나는 10년전부터 친구들 모임 같은데서 이 이야기를 웃으게삼아 해 왔다. 그러나 新聞을 통해서 公論化하는데 망설임이 있었다. 還甲이 다 된 사람이 어른스럽지 못하게 어린이 몫을 챙기려든다는 오해를 받지나 않을까 하는 생각이 앞서기 때문이었다.

지금은 ‘노부모가 학대받고 있는 세상’이고 아이들은 ‘따뜻한 부모’의 보살핌속에서 점점 비만아化 되어가고 있는 실정이다. 노망 든 80세 넘은 어머니가 제주도에서 버림받고 양로원에서 겨우 연명하는 사례따위가 종종 보도 되곤한다.

참고로 「老父母虐待實態」에 더해서 5月 8日字 한국경제신문이 아래와 같이 보도하고 있다.

韓國保健社會研究院은 7일 全國6大都市 老人福祉會館利用者 865名을 대상으로 최근에 調査한 ‘老父母虐待實態’를 발표했다. 이에 따르면 ‘家族으로 부터 학대받은 적이 있다’는 老人이 71명(8.2%)에 달했다. 이중에 거의 매일 학대받는다가 42.7%, 1주에 1회 정도가 7.3%, 月 1~2回 정도가 11.2%, 2~3개월에 1회가 24.7%로 집계되었다.

자녀들의 학대이유는 경제적문제(39.5%)가 가장 많았고, 성격차이(22.1%), 加害者의 오해(7%), 상호이해부족(5.8%), 가해자의 자격지심(4.7%) 등이다.

關係研究員은 “老父母 학대는 가정문제를 외부에 노출시키기를 꺼리는 文化的特性 때문에 잘 들어나지 않는다”고 말하여 老父母

虐待가 이보다 훨씬 많이 생기고 있음을 비추었다.

### Ⅲ. “大學入試制度를 없애자”

敎育은 百年之大計라고 하면서 爲政者들은 大學入試制度에 관한 5年之計도 갖고 있지 않은것 같다. 敎育部長官이 갈릴 때마다 入試制度의 개편이 운운되어 왔다. 뿐만 아니라 言語政策도 갈팡질팡하여 도시 걸잡을 수 없다. 漢字는 混用하느니 안된다느니... 심지어 金泳三前大統領은 韓國의 「世界化」라는 애매모호한 말로 韓國의 先進化를 부르짖었다.

한글 專用論者들의 옹고집에 한글-세계에서 가장 우수하다고 하는 글이 병신이 되고 自閉症 患者처럼 자기가 설정한 테두리안에서 병신이 되어 가고 있다. 몇일전에 他界한 日本의 小淵首相의 이름이 마침 小淵(오부찌)였기에 망정였으니 만약에 大淵(오오부찌) 였더라면 어떻게 되었을까. 大淵도 오부찌로 표기하여야 하다. 또 축구 응원단을 붉은 악마라고 부른다. 영어의 「디 몬」을 따서 붙인 이름 같은데 영 틀린 말이다. 축구 해설자도 붉은악마라고 말 할때 보면 멍청 멍청 한다.

뉘어놓고 외국말을 따와서 이름을 붙이는 행위는 어떻게 변명하려고 하는지. 여보시요, ‘한글 專用論者여, 漢字를 쓴다고 하면 마치 부모의 원수를 만난 것처럼 떠들어대면서 정작 중요한 면에서 한마디도 말이 없으니 웬 일이시요.’라고 묻고 싶다. 大淵은 오오부찌 혹은 오-부찌로 적어야 하는데 꼭 오부찌로 表現하여야 하니 말이다.

金大中大統領이 公文書에서 漢字를 混用하도록한 일이 있었다. 아나나 다를까 한글 專用論者들이 들고 일어났다.

마치 최만리가 한글창제에 반대한 것과 뿔이 다를까, 당신네들이 후세에 역사에서 어떻게 평가 받을까를 생각해 본 일이 있는지 묻고 싶다.

‘붉은 악마’는 ‘붉은 ×××’라고 고쳐야 되지 않을까. 예를 들면 「붉은응원대」라든가 또한 보다 멋진 말을 지어서 국민정서에 알맞는 이름을 붙이는 일... 이런것을 밝히는것이 당신들의 참된 일이라고 할 수 있다.

바둑해설에서 ‘돌을 던졌다’는 말에 대하여 야단을 치고 신문에서 안이하게 쓰이고 있는 日本式言語 예를들면 ‘春斗’에 대하여 호통을 쳐서 한글을 한단계 높여야 할 일들을 해야하지 덮어놓고 한자사용을 반대해서는 되겠는가.

일본 ‘이지메’의 개념을 ‘왕따’로 표현하고 있다. ‘왕따’가 국어사전에 없으니 그 유래를 알 수 없으나 일본의 ‘援助交際’를 ‘원조교제’로 쓰고 있는 것 보다 훨씬 낫다. KBS뉴스에서 ‘소고기’이란 자막이 나오고, 요즈음 「여자」아나운서, 앵커들의 말버릇이 고약한데도 일언반구도 없다. “안녕하세요” “그런데요” “할께요” 같은 반말이 예사로 쓰이고 있다. 한글전용론자는 한글의 아름다운 표현, 올바른 사용에 앞장을 서야 할 것이다. ‘사고다발지역’은 괜찮고 ‘事故多發性地域’은 안된다는 식은 곤란하다.

특히 젊은 여자들은 “요” 만 붙이면 존경어로 되는 것으로 착각하고 있는 것 같다. 언어정화 위원회라도 만들어서 放送에서의 사용을 철저하게 검증하였으면 좋겠다.

그 뿐만 아니다. 북한산에 가면 ‘안내문’이 김영삼정부가 들어서면서 ‘계도문’으로 바꿨다. 그 아래서 쉬고 있는 대학생등산객에게 계도문이란 뭇인가라고 물었더니 이 門 이름이 아닐까요라는 대답

이다. 그리고서는 계도문의 ‘나무가지를 꺾으면 벌금…’을 보더니 안내문 같은데라고 하는 것이었다. 국민이 김영삼정부의 독선에 의해 「국민의 정부」로부터 멀시를 당한 것이다.

각설하고 大學의 入試問題는 汎國民的關心事로 入試問題가 百年의 教育大計보다 초미의 懸案(問題)으로 거론되어 왔다. 最高의 解決方法은 大學入試制度를 없애는 것이다. 이렇게 單純 明快한 原理를 왜 깨치지 못하고 있을까.

註：懸案=국어 사전에 의하면 「이전부터 의논하여 오면서도 아직 해결되지 않은 채 남아있는 문제」라고 하면서 用例에서는 ~ 問題로 되어 있음. 縣案으로만 써야 옳다고 본다.

그렇게 슬한 入試制度의 改善案이 提起되어 왔고 「課外로 피곤한 社會」에 대한 課外對策이 운운되어 왔다.

끝내는 「課外禁止策」이 法으로 規定되었다.

民主主義社會에 自己돈으로 하겠다는 공부를 못하게 한다는 것은 정말 웃지못할 노릇이다. 공부안한다고 야단친다면 몰라도 공부하겠다는데 야단치는 격이니….

4월 28일자 各新聞은 一齊히 1面記事에서 課外禁止는 違憲이라는 憲裁의 결정을 보도하였다.

課外禁止를 규정한 現行 法律에 대해 27일 違憲決定이 내려졌다. 이에 따라 關聯條項이 效力을 상실 1980년 7월 30일 이후 금지해 온 과외가 이날부터 전면 허용된다 라고 보도하였다.

그날부터의 各新聞의 보도를 우선 제목만으로 적어본다.

中央日報은 4月28日字 에서 「課外禁止違憲以後의 問題들을 실었

다.]

韓國經濟新聞도 4月28日字로 「課外」 亡國病 되살아나다. 「個人敎習 申告 登錄制施行」 「빠른 時日內에 代替立法마련」-文龍麟敎育부장관-

東亞日報 4月28日 「못말리는 敎育熱氣... 法制裁 안통했다.」 「“課外亡國病 再燃” “배울 권리 존중” 엇갈려.」

朝鮮日報 4月28日 社說에서 「課外平等化」 「“私敎育 팽창... 公敎育萎縮” 우려」 「96年以後 ‘不法課外’ 처벌받은 사람, 再審請求 잇따를 듯」 「初中高生 課外費用 6兆 7,700億원」

朝鮮日報 4月29日 「고액과외 이미 重病」 「‘고액과외’ 기준 아리송」 「‘課外禁止違憲’이 남긴 숙제」

韓國日報 4月29日 朝鮮日報 4月 29日 「부실한 학교가 과외 키웠다」 「“高額課外 資料出資調査”」

東亞日報 4月 29日 「‘課外違憲’ 찬반론 설전, “有錢課外-無錢괴명” “法的잘못 지적 판결” 「도대체 얼마가 ‘高額’인가」

中央日報 4月 29日 「高額課外 단속 원초적 한계」 「내놓고 “그룹과외 하자” 들썩이는 학원가」 「公敎育의 ‘空敎育’ 危機」

中央日報 5月 1日 社說 「한치 앞 못보는 敎育부」

특히 東亞日報는 5月 2日字 社說에서 「敎育部는 本末도 모르나」 에서 「文龍麟長官은 엇그제 TV대담프로에서 “학생들이 값싸고 수준 높은 과외를 받을 수 있도록 하겠다”며 “저소득층 자녀 등 과외 소외계층의 영어회화학습 등에 정부예산을 지원하는 방안도 적극 강구하겠다.”고 말했다. 헌법재판소의 위헌결정으로 과외금지가 풀렸지만 公敎育을 책임진 장관이 어떻게 그런 발언을 할 수 있는지 놀라지 않을 수 없다. 라고 평하였다. 敎育問題의 最高의 政策

者が 이렇게 우왕좌왕하니 이 정권의 정책빈곤을 탓하지 않을 수 없다.

이렇게 말 많은 大學入試制度를 없애는 方法이 있다. 高等學校 1學年부터 3學年의 모든 學科試驗問題를 公開하는 것이다. 教科書에서 배워야 할 問題를 列擧하여 여기에다 答案을 提示하는 것이다. 예를 들면 國語의 學習內容으로 「1000」 問題를 提示한다. 그리고 그 중에서 試驗問題를 컴퓨터가 무작위로 50문제를 선택 작성하여 각자로 하여금 시험을 치루게 하는 것이다.

전국에서 일제히 학기말 고사, 학년말 고사를 치룬다면, 내신성적 등급 문제, 시험문제의 難易度에 따른 不公平性, 課外問題 등이 一擧에 解決되는 것이 아닐까. 게다가 시험문제 事前漏出問題, 採點不正, 컨닝問題 등도 해결된다고 본다. 그리고 이 成績을 갖고 大學入試 성적으로 가늠하면 되는 것이 아닐까.

여기에 대한 구체적인 세부사항은 教育專門家들이 해결하여야 할 문제다.



## 祖國分斷曆 55年 6月

李 大 鍾(33回)

새천년을 맞아서 온세계가 떠들고 범썩을 떠지도 벌써 卅이 지나간다. 우리나라가 南北으로 갈라선지도 55년하고 卅이 내일모레다. 나는 언제 부터인가 모르게 西紀曆보다 分斷曆을 쓰는 습관이 몸에 베었다. 北에서 南으로 넘어온지도 벌써 50년이 넘고 他鄉살이 설음도 더 탈것 없는 가슴은 검은 숲덩이가 된지도 오래다. 일제36년 기나긴 歲月을 탄한것은 이제와 보니 정말 약과이다.

온세상에 물어도 분단 55년의 긴세월 사이 정보통신과 교통수단이 경이적인 발전으로 세계가 한지붕밑에 있고 정보교환 동시화되어있다. 그러나 오직 한곳만이 그렇지 못하니 이것이 남과북 우리 조국이 처한 현실이다.

分斷55年! 그세월속에 紅顏少年이 백발이 성성한 할아버지가 되었다.

떠있는 보름달을 쳐다보며 한숨짓고 북녘혈육의 무사 생존을 기원할뿐인 기나긴 세월이 었다. 뒤돌아 보면 우리들 동창들 중에서 고향을 못잊어 술이라도 한잔 들어가면 望鄉의 노래를 부르다 부르다 저세상으로 먼저 떠나간 친구가 한둘이 아니다. 그사이 우리는 分斷카렌다를 쓴다섯권이냐 넘기면서 살아왔다. 그 사이에 南의 정권은 일곱번이나 바뀌었다. 그때마다 對北政策이 바뀌고 대북문제는 정권유지책으로 전략하였다. 아직 우리는 統一方案에 대

하여 통일된 國論마저 서있지 않다. 국가연합, 민족공동체통일방안, 삼단계통일방안등등…… 통일문제의 관심은 세월따라 희석되어 지난날 모일간지가 시행한 여론조사에서는 통일문제에 대한 관심도가 20代는 22%, 60代가 60% 정도라고 하니 학교교육에도 문제가 많다. 외국인들은 우리들의 統一意志를 매우 비판적으로 받아들이고 있다. 중국, 일본, 미국등에있는 북한문제연구모임의 많은 멤버들은 매우 否定的으로 보고 통일의지가 없다는데, 認識을 같이하고 있다.

상상컨대 만약 다른나라 특히 이웃일본이 關東關西로 兩斷되었다면 55年の 기나긴 세월동안 離散家族의 原初的문제인 生死確認, 한통의 소식마저 전하지 못하는 오늘의 우리와 같은 現實을 지금까지 방치하고 155마일 戰線에서 서로총칼을 마주대고 있었을까? 하고 생각하여본다.

아마 그들은 벌써 오래전에 통일을 이루었을것이다.

그러나 늦게나마 分斷曆55年 6월에 南北頂上이 그것도 몇일후에 相逢이든 會談이든 평양에서 만나게 된다니 우선은 매우 多幸한 일이다.

정상회담의 소식이 전해지자 여러곳에서 問議, 見解, 意見을 물어오고 55年막힌 붓물이 터진듯한, 뜨거운 가슴들의 꿈에 부푼이야기가 都下신문에 넘치고 텔레비에 연일 방영 되고있다.

노령의 이산가족들은 혈육상봉이 곧 이루어질듯한 설레임이 젖어 넘치고 있다.

중동특수를 증가하는 特需가 있을것이라니 經濟界는 대북진출, 사회간접자본 투자 진출, 문화교류등등으로 통일이 눈앞에 있는 것 같은 환상에 빠지게 하고있다.



거액을 지불한 평양어린이 공연단, 세계적명성이있는 평양교예단 초청공연에 “우리의 소원은 통일”을 부르며 관객은 감격의 눈물을 흘렸다.

여기서 우리는 分斷55年을 살아온 사람답게 현실을 冷靜히 바라보는 智慧와 慧眼이 필요하다. 이번 南北頂上會談이 이루어지게 된 배경은 실로 오랜 세월만에 우리 주변 4強중 한나라도 반대가 없었다는 점이다.

즉 韓半島의 統一도 願치 않으나 戰火도 願치않는(各自의 利害가 맞아 떨어진) 結果와 남북전권이 吳越同舟式 一致의 結果이다.

다시말하면 中러는 經濟成長과 國內問題등으로 美日은 核과 미사일 문제등이라 할 수 있다. 分斷55年 동안 주변4強이 남북문제에 대하여 表面的一致를 보게된것은 이번이 처음이다.

이것은 매우 중요한 문제이다. 그리고 南北政權특히 北이 處한 立場은 어떠한가? 우선 北의 現狀을 우리는 정확히 볼 필요가 있다. 이번 頂上會談은 55年 동안 지켜온 북한의 근간 즉 조선반도에서 “正統性和 唯一性”을 뒤집는 일이다.

그들은 남한은 미국의 꼭두각시며 식민지라고 하며 대화의 상대가 아니라고 55년간 原則的立場을 지켜왔다. 그런 北이 頂上會談을 수락하였으니 놀라지 않을 수 없다. 평양의 會談 동의를 북한의 대남정책 변화의 산물이라고 보기는 어렵다.

지금 북한의 절박한 문제는 통일이 아니라 “生存과 안전보장(정권적 차원)”이다. 즉 生存次元인 것이다. 經濟는 한마디로 도탄에 빠져있다. 南에서는 衣食住라 하지만 北에서는 食衣住라고 한다. 먹는 문제가 제일 큰 것이다. 90年代 후반 부터 오늘까지 식량사정은 우리가 알고 있는 것 보다 훨씬 심각하고 식량배급은 끊긴지

오래고 간혹 배급되는 量도 하루 250g으로 줄었다.

거친 먹을거리는 위장병, 영양실조로 결핵성 질병, 관절염등 인민 네사람중 세명은 이런 병에 시달리고 있다.

전기는 수력, 화력 합하여 750万kw 이지만 노후하여 폐기 하여야할 설비, 보수하여야할 550万kw의 설비를 제하면 실제 가동률은 200万kw이다.

이것은 南의 15분의 1 수준이다. 공장가동율은 15% 정도이고 기차는 거의 單線이고 정기편은 없다. 평양·함흥간이 3일 심하면 일주일도 걸린다. 비료의 연간수요는 최소한 703톤인데 생산량은 고작 6~7만톤이다. 도로포장율은 5% 미만이다. 공정환율은 미화 1불당 2.25원이나 암시세는 무려 100배가 넘는 220원이고 암시장(농민시장)에서 계란 1개 25원, 담배(중국산) 30~50원, 돼지고기 1kg 300원이다. 근로자의 한달 월급이 150원 내외라고 하니 가히 상상을 초월하는 가격이다.

지난해 10월 금강산 관광선취항 1주년 기념행사에 초청받아 1947년 처음 금강산에 가본후 53年만에 우리내외가 함께 갔었다. 갈때 세가지 중점을 정하고 가 보았다. 첫째 北의 生活相, 둘째 금강산 관광사업이 北에 미치는 파급효과, 셋째 현대의 금강산관광사업의 사업성등이었다.

53年만에 다시보는 금강산의 감회는 몹시 컸지만 인민들의 생활상과 황폐하고 식당 하나 없는, 설곳하나 없는 황막한 땅이 되어 버린 湍井里(옛날 온정리는 변화한 온천장 거리로 상가와 여관이 즐비하였다) 녹이쓴 동해북부선 단선철도, 저녁이 되어도 연기가 나지 않는 취락구조, 어둠이 깔리는 초겨울 저녁 배낭을 질머진 아낙 한둘이 뚝길따라 하염없이 걸어가는 모습을 보고 너무 가슴

아파 눈시울이 젖었다.

여하튼 지금 北은 최악의 상태에 놓여 있는 것이다. 通美封南政策을 核미사일을 앞세워 미국과 교섭하였지만 별성과 없었고 對日국교정상화도 如意치 않다. 다시말하지만 북은 지금 제일 큰 과제가 통일이 아니라 “생존전략”이다. 발등에 떨어진 급한 불을 끌수 있고 정권의 경고성을 대내외에 과시 선전하고 대미 대일 교섭을 진행할 수 있는 길을 트고 그 모든 것을 김정일의 위대성과 치적으로 돌리기 위함이다.

이제 6월은 잊지못할 달이 되었다.

50년전 피비린내 나는 동족상잔이 발발하였던 달이요, 55년만의 첫 頂上의 만남의 달이 된 것이다.

50년전 6월의 전쟁은 수많은 목숨을 앗아갔고 국토는 폐허가 되고 민족은 갈려 서로 원수가 되고, 우리는 南과北 으로 헤어져 이산가족이 되었다. 北은 수백만이 굶어 죽어가는 속에서도 核과 미사일 개발은 수준급에 달하였다.

노동 1호, 대포동 1호를 쏘아올렸고, 그것은 일본의 머리위를 지나 태평양에 꽂혔다. 스카트-D 사정거리 700km 미사일 수백기를 중동에 팔았고 수백기를 실천배치 완료하였다. 北의 다련장 로켓트 수천기가 남쪽을 겨냥 배치되었다.

北의 군대전략은 고슴도치 또는 전갈작전이다. 전갈이 죽으면서 쏘는 독침은 아무리 큰 짐승도 일격에 죽인다. 남과북은 被我間 미사일 사정권에 들어 있다.

만에 하나 우리땅에서 다시 6.25와 같은 일이 일어난다면 상상을 초월하는 정말 돌이킬 수 없고, 다시 씻을 수 없는 痛恨의 結果를 빚을 것이다.

이것은 現實이다. 이런 남과북, 그리고 주변 4強의 現實認識과 諸般與件 그리고 相逢會談으로 가는 모든 必要充分條件이 성숙되어 分斷曆55年 6月 13日에 平壤會談이 이루어짐을 認識하여야 할 것이다.

언젠가는 넘어야 할 역사의 큰 山, 頂上會談이라는 산을 넘어 우리 江山에서 戰火를 막고 긴장을 풀고, 平和共存의 틀속에서 다음 山을 넘을 준비를 하고 출발하여야 할 것이다. 이제 55年 긴 세월을 넘어 평양에 간다. 分斷카렌다 55年 6月 13日. 南北의 정상은 평양에서 만났다. 평양과 서울에서, 남과북에서 모두 뜨거운 가슴을 가지고 두 정상의 굳은 악수를 보았다. 연도에서 환호하는 60萬평양시민의 꽃물결을 보았다. 그리고 5個項의 南北共同宣言에 두 정상이 서명하고 歷史的인 共同宣言文을 탄생시켰다.

① 통일 자주적 해결 ② 연합·연방제(낮은) 공통성 인정 ③ 친척 방문단 교환 ④ 경협확대 ⑤ 당국간 대화 재개  
그리고 운둔의 지도자로 알려진 북의 최고통치권자 김정일의 화려한 국제무대로의 데뷔를 우리는 보았다. 우리는 여기서 가슴은 뜨겁게 머리는 냉철하게 하여야 할 것이다. 이제 통일의 출발점에 섰다.

周邊 4強 外交에 더 정성을 들여야 할 것이고, 富國強兵의 길을 다져야 할 것이다. 그리고 도탄에 빠진, 기아에 허덕이는 북의 우리 형제들을 돕는 일부터 펼쳐야 할 것이다.

分斷카렌다— 선다섯권을 넘기면서 살아온 우리들이다. 이데올로기의 첨예한 대립과 동족상잔의 피를 흘리면서... 정든 고향을 등지고 폐허, 잿더미 타향객지에서, 가진것이라곤 젊은 몸동아리뿐인 절망의 가슴을 어루만지며 정말 억척같이 살아온 우리들이고 세월이었다.

수많은 역사의 변천과 시대의 변화의 물결을 헤치고 살아온 자랑스런 우리들이다. 우리에게는 이제 차분하고 냉정하게 행동하고 기다릴줄 아는 예지가 필요하다.

새천년의 장을 열며 분단 55년6월 우리민족은 언젠가는 넘어야 할 큰 산을 하나 넘었다. 넘어야 할 산은 많겠지만 모든 條件은 우리 민족 편에 서서 무르익어 가고 있다.

우리 동창들은 모두모두 건강하고 앞으로 앞으로 나가자.

우리 모교에서 우리들의 마음의 고향 모교에서, 그 교정에서 화려한 동창회를 열어보자!

分斷카렌다의 장수도 이제 몇장 남지 않았다.

分斷曆 55年 6月

## 누구 있습니까

박 순 녀(作家)

저는 함남고녀 출신이올시다.

관북에서 함남중학이라면 명문중의 또 명문입니다. 아마 서울의 경기도 저리 가라고 호통칠 수 있는 학교가 함흥의 함남중학이 아닐까 합니다. 그 함남중학교 동창회지에다 함남고녀 출신인 제가 글을 올리게 되었습니다. 정말로 영광입니다. 이것은 그 옛날에 우리가 오라버니학교, 누이학교니 했던 그 인연 덕분이 아닌가 합니다.

저 치미대 아래컨쫘이라고 생각됩니다. 거기에 공설운동장이 있었습니다. 어느 해이던가 그곳에서 함흥에 있는 남여중학교의 합동운동회같은 것이 열렸습니다. 그때 우리 학교가 즉 남여(南女)가 출전하니까 남중(南中)이 응원을 했었습니다. 우리는 남자 학교가 여자 학교를 응원한다해서 「별꼬라지야」 하면서 깔깔거렸습니다. 그러다가 이번엔 남중이 출전하자 우리가 남중을 응원했지요. 아까 응원을 해줘서 갚는 거야, 다른 뜻은 없어, 하면서.

함남중학이 좋아서 함남여고 여학생들이 「오빠!」 했다면 어디 덧나기라도 한답니까. 참으로 사사건건 콧대를 세우는 여학생들이었습니다 우리는.

그러나 사실 우리가 형제학교니 남매학교니 했다면 우리가 형제 같이 남매같이 사이가 좋아서라기보다 서로가 공립에다가 이름이

비슷한데서 오라버니학교니 누이학교니 했다고 생각합니다. 영중(永中)하고 영여(永女)를 묶는 것도 서로가 사립에다 미션에 또 이름이 같은 항렬이라서가 아니겠습니까.

그 시절 저는 남중오빠가 아니고 영생중학교의 어느 스케이트 선수를 사모했었습니다. 이름을 대면 알만한 학생(당시의)들은 알 것이건만 50여년이 흐르는 동안에 「지금 그 사람의 이름은 잊었지만」 어찌구 하는 시구(詩句)처럼 그 스케이트 선수의 이름을 잊었습니다. 사람이 건망증이 심해가도 유년이나 사춘기의 기억은 잊지 않는다는데, 정말로 사모하고 사모해서 먼 발치에서 얼핏 보아도 제 숨이 딱 멎던 그때 그 사람인데 글썽 잊었습니다.

그러나 하여간에 그 스케이트 선수한테는 여학생 팬이 많았습니다.

저의 집은 다리 건너 西上리에 있었습니다. 냉면집이 즐비했던 거리예요. 본고장 함흥냉면집이 즐비했던 거리 말입니다. 6.25통에 부산에 가서 변질이 된 그런 함흥냉면이 아니고 진짜 함흥냉면 말입니다.

겨울날 저녁, 저는 집으로 가기 위해 만세교를 건너면서 다리 난간으로 처저있는 그 넓직한 대리석에 기대어 서서 성청강 링크에서 스케이트를 지치고 있는 그 선수를 하염없이 내려다 보곤 했습니다.

아, 나도 거기에서 저 남자하고 보자기 양끝을 서로 잡고 스케이트를 같이 지치고 싶다... 그 시절에는 스케이트를 배울 일이 있어도 남학생하고 여학생이 손을 잡는다는 것은 큰일나는 일니까 정 여학생하고 남학생이 손을 잡아야 할 일이 생기면 보자기를 늘어뜨려서 그 양끝을 서로 잡고 링크를 돌았답니다. 노출이 갈데

까지 간 지금에 와서 생각해 보면 낭만의 극치였네요.

물찬 제비같은 여학생이 그 선수 옆을 닿을락말락 스치고 지나  
는군요. 저는 다리 위에서 지지지 가슴이 아파옵니다.

그래, 여학생하고 그렇게 스치고 지나갔겠다, 이 바람둥이!

저는 그곳의 여학생들이 부럽다 못해 그 선수가 바람둥이로 보  
입니다. 겨울날 저녁의 그 링크에서 그 선수가 여자들 없이 스케  
이트를 지치고 있다면 제가 얼마나 황홀했겠습니까. 비행기같은,  
새같은 사나이 하면서 말입니다. 저는 그 여학생들에게 질투를 하  
면서 집으로 돌아옵니다.

그런데 참으로 놀라운 일이 일어났습니다. 그 스케이트 선수가  
저에게 연애편지를 보내온 겁니다. 맹세코 제가 그 사람에게 제  
마음을 드러내 보인 일이 없는데도 말입니다. 그러니까 결론적으  
로 말해서 우리는 마음속으로 서로가 서로를 좋아했던 것입니다.

제가 그 연애편지를 받고 - 연애편지라니까 격이 좀 떨어져서  
그냥 편지라고 하겠습니다. 편지에 만나 달라고 해서 성청강 쪽으  
로 나갔습니다. 하늘이 돕지 않고서야 어찌 이런 일이-

그런데 막상 쪽에 나가서는 서로가 저만치에 떨어져서, 2미터  
정도나 떨어져 서서, 제가 그 사람에게 한 말은 이것이었습니다.

「안따와(그쪽은) 바람끼가 있드라구요.」

그러자 그 사람이 그저 어쩔줄을 몰라했습니다. 그래서 제가 또  
말했지요.

「여자들한테 인기가 많은 사람, 난 싫어요.」

지지지 제 가슴을 아프게 했으니 그분풀이를 한 것입니다. 그리  
고는 내친 김에 그 사람을 성청강 강쪽에다 남겨둔 채 의기양양해  
서 집으로 돌아왔습니다. 이게 웬일입니까. 하늘이 도운 일을 글썄.



제가 이런 비밀을 터놓는 것은 요즘 아이들처럼 제가 「오빠!」 하고 싶었던 사람이 남중생이 아니고 영중생이었다는 것을 이야기 하기 위해서입니다. 그러니까 우리 남중·남여는 무슨 애뜻한 사 이가 아니고 그저 왕년의 남학생, 여학생이었을 따름이라는 이야 겁니다.

그럼에도 이남에 와서 그러니까 많은 세월이 흐르면서 저는 새삼스레 남여하고 남중출신 사이에 묘한 유사점이 있다는 것을 느끼게 됩니다.

남여의 교훈이 정직·성실·근면이었다고 하는데 남여출신들을 보면 크게 잘 되지도 못하고 크게 잘못되지도 않았다고 우리 스스로들 말합니다. 한참 감수성이 예민했던 그 시절에 정직·성실·근면으로 팡팡 묶어 놔서 우리가 자유니 평등이니 사랑이니 하는 그런 유연성이 있는 면을 소홀히 한게 아닌가 하는 생각을 하게 됩니다. 그러다 보니까 도량이 큰 사람도 창의성이 뛰어난 사람도 신념에 투철한 사람도 키워내지 못했다는 이야기가 됩니다. 우리 남여는 물론 여자들입니다만 여자도 이 세상에는 독특한 개성을 지닌 사람이 그 얼마나 많습니까. 그러나 남여 졸업생들은 도토리 키재기로 융통성없이 산다는 겁니다.

그런데 남중졸업생들을 간혹 만나면 그들도 저희와 비슷한 이야기를 하는 것을 더러 듣습니다. 틀을 깨지 못하고 답답하게들 산다는 겁니다. 시원스러운 놈이 없다고들 하더라구요. 들으면 들을 수록 우리와 비슷한 이야기를 하고들 있었습니다.

참으로 이상하네요. 우리는 왕년에 남중생·남여생이면 이 세상에서 딱 제일인줄 알고 살았는데 말입니다. 참으로 긴 안목으로 볼 때 이 세상의 무엇이 우리를 풍요롭게 하고 또는 빈곤하게 하

는지 헛갈리게 합니다.

그럼에도 오늘도 우리 남중·남여출신들은 우리끼리의 이야기이지만 공부를 잘했다, 머리가 좋다는 등의 자화자찬에 도취합니다. 우리의 기쁨과 슬픔이 함께 했던 그 학교를 못잊어하면서.

김대통령하고 김위원장이 만났습니다. 그날 저는 어깨의 힘을 쭈욱 빼고 북쪽 하늘을 우러러 보았습니다. 어머니는 이미 돌아가셨을 테고, 저는 새삼스레 분노가 치밀었습니다. 우리의 인생이 너무나 짓밟히지 않았습니까. 그 스케이트선수도 이미 죽었는지 모릅니다. 그리고 저도 그럭저럭 눈을 감겠지요. 간다간다 희망을 놓지 못하면서 말입니다.


성청강을 목마르게 그리워하면서 살아온 날이 너무나 길었습니다. 눈을 감으면 남여시절 단짝이었던 승자네 집이 거기에 있고 큰어머니가 장날이면 미역을 팔던 옷장거리가 또 거기에 있고….


威興高普(第1回卒)


朴 楨 淵氏의 3女





## 3 부 회칙 · 각명부 · 편집후기


 동창회 회칙


 동창회기금 찬조금 내역


 동창회지 제7호 발행을 위하여  
찬조한 회원들

 임원 및 기간사명부

 동창회원 명부

 해외 동창 명부

 작고자 명부

 편집후기

# 咸興 高等普通學校(咸南中學) 同窓會 會則

## 第一章 總 則

第一條 本會는 咸興高等普通學校(咸南中學校)同窓會라 稱한다.

第二條 本會는 서울特別市에 둔다. 但, 地方에 支會를 設置할 수 있다.

第三條 本會는 會員 相互間의 親睦을 圖謀하는 同時에 協調 團結을 公고히 함을 目的으로 한다.

第四條 本會 會員의 資格은 다음과 같다.

(1) 會員：私立咸興高等學校，私立咸興高等普通學校，官立咸興高等普通學校，咸興公立高等普通學校，咸南公立中學校 및 咸興中學校 卒業者와 同校에 在學한 者로서 同期幹事의 推薦에 依하여 任員會가 認定한 者.

(2) 特別會員：母校에 在職하였던 教職員

第五條 本會의 會員은 選舉權 및 被選舉權을 갖는 同時에 會務에 關한 發言權과 決議權을 갖는다. 但, 特別會員은 選舉權 및 被選舉權이 없다.

## 第二章 任 員

第六條 本會의 任員과 그 職務는 다음과 같다.

(1) 會 長 1名

副會長 3名

監 事 1名

總 務 1名

副總務 1名

- (2) 會長은 本會를 代表하여 會務全般을 管掌하며 任員會의 議長이 된다.
- (3) 副會長은 會長을 補佐하고 會務를 分擔한다.
- (4) 會長 有故時 最年長 副會長이 그 職務를 代行한다.
- (5) 總務는 會長의 指示에 따라 會務全般을 總括運營하고, 財政 會計事務를 管掌한다.
- (6) 副總務는 總務를 補佐하고 本會의 諸般 書類를 保管 管掌한다.
- (7) 監事는 本會의 運營, 財政狀況을 隨時監査하여 會長과 總會에 報告한다.

第七條 本會는 本會發展에 有功한 會員中에서 名譽會長 및 顧問 若干名을 推戴할 수 있다.

第八條 本會의 任員은 定期總會에서 選任한다.

第九條 本會任員의 任期는 2年으로 한다.

任員 有故時는 任員會 및 期別幹事 合同會議에서 選任한 任員이 殘餘期間동안 會務에 參與하고 次期總會에서 認准을 받는다.

第十條 各 期間의 會務連絡을 위하여 期別幹事 1名式을 選定하여 任員會에 報告키로한다.

### 第三章 會 議

第十一條 本會의 會議는 다음과 같다.

- (1) 定期總會：每年 十月에 開催하고 歲入歲出의 承認 任員選出, 會則改正 및 主要 案件의 承認
- (2) 臨時總會：任員會 및 三十名以上 會員의 要請이 있을 때 開催한다.

- (3) 任員會：會長이 必要하다고 認定하였을 때 隨時로 召集할 수 있다.
- (4) 幹事會：各 期別 幹事の 會議로서 任員會의 要請으로 開催할 수 있다.

#### 第四章 財 政

- 第十二條 本會의 經費는 贊助金 및 總會時 會費로 充當함을 原則으로 한다.
- 第十三條 本會의 基金은 會長 名義로 公認 金融機關에 豫置한다.
- 第十四條 本會의 會計年度는 每年 十月一日부터 翌年 九月三十日로 한다.

#### 第五章 補 則

- 第十五條 本 會則 第二條의 支會를 設置하고자 할 때는 該當支會의 會則 및 會員名簿를 任員會에 提出하여 承認을 받아야 한다.
- 第十六條 本會의 會計에 關한 收入 支出은 任員會의 決議로 處理하고 此를 總會에 報告하여 追認을 받는다.
- 第十七條 本 會則의 改正은 總會 出席委員 3分の 2以上の 同意를 얻어야 한다.
- 第十八條 本 會則의 未備點은 任員會의 決議에 依據 處理키로 한다.
- 第十九條 本 會則은 通過된 날 부터 施行한다.

制定 一九七〇年 十月 二十四日

改正 一九八四年 十月 九日

## 同窓會基金 贊助內譯

咸興高普(咸南中學) 同窓會基金 造成 沿革은 同窓會誌 第4號 및 第6號에서 記述하였으므로 省略한다.

基金은 特別히 募金하지 않고 年例行事인 春季野遊會와 秋季定期總會 그리고 이번까지 일곱번에 걸친 同窓會誌發行과 같이 그때 그때 必要한 經費를 充當하기 爲하여 뜻이 있는 會員 여러분들의 齎出로서 造成되었다.

2000年 9月 10日까지 贊助받은 內譯은 다음과 같다.

# 同窓會基金 贊助內譯

(2000. 9. 10 現在)

贊助金總計 104,504,540

## 1. 個人別

| 姓 名   | 回期別 | 金 額       | 備 考 | 姓 名   | 回期別 | 金 額       | 備 考 |
|-------|-----|-----------|-----|-------|-----|-----------|-----|
| 李 東 準 | 1   | 50,000    |     | 劉 喆   | 21  | 400,000   |     |
| 姜 洙 滿 | 6   | 190,000   |     | 元 勳 基 | 21  | 400,000   |     |
| 金 載 元 | 9   | 70,000    |     | 李 相 胤 | 21  | 200,000   |     |
| 李 東 沂 | 10  | 130,000   |     | 李 英 環 | 21  | 200,000   |     |
| 金 連 珪 | 16  | 900,000   |     | 朱 軫 淳 | 21  | 600,000   |     |
| 崔 昌 植 | 16  | 50,000    |     | 趙 在 衡 | 22  | 2,520,000 |     |
| 金 漢 范 | 17  | 230,000   |     | 徐 昌 仁 | 22  | 100,000   |     |
| 朱 永 在 | 17  | 100,000   |     | 金 祐 燮 | 22  | 100,000   |     |
| 趙 漢 龍 | 18  | 1,650,000 |     | 朴 東 昴 | 23  | 5,480,000 |     |
| 崔 英 植 | 18  | 150,000   |     | 韓 信   | 23  | 230,000   |     |
| 朱 槿 源 | 19  | 920,000   |     | 金 瑛 河 | 23  | 550,000   |     |
| 金 河 駿 | 19  | 60,000    |     | 任 昱 彬 | 23  | 400,000   |     |
| 洪 滢 杓 | 20  | 5,130,000 |     | 朱 圭 演 | 23  | 200,000   |     |
| 全 世 經 | 20  | 120,000   |     | 朴 昌 均 | 23  | 200,000   |     |
| 權 泰 弘 | 20  | 50,000    |     | 李 漢 淳 | 23  | 200,000   |     |
| 金 興 洙 | 20  | 920,000   |     | 趙 誠 福 | 23  | 200,000   |     |
| 朱 仁 鎬 | 21  | 2,300,000 |     | 崔 宗 相 | 23  | 200,000   |     |



| 姓名  | 回期別 | 金額        | 備考 | 姓名  | 回期別 | 金額        | 備考 |
|-----|-----|-----------|----|-----|-----|-----------|----|
| 黃忠炫 | 23  | 100,000   |    | 金珉河 | 25  | 150,000   |    |
| 李世得 | 23  | 100,000   |    | 金仁鶴 | 25  | 100,000   |    |
| 金斗埧 | 23  | 100,000   |    | 金熙宰 | 25  | 50,000    |    |
| 徐正溶 | 23  | 150,000   |    | 朴鼎憲 | 25  | 50,000    |    |
| 玄鳳學 | 23  | 100,000   |    | 劉長得 | 25  | 100,000   |    |
| 周憲銓 | 24  | 1,850,000 |    | 趙成國 | 25  | 50,000    |    |
| 金廷圭 | 24  | 200,000   |    | 崔浩益 | 25  | 50,000    |    |
| 高明元 | 24  | 200,000   |    | 韓相豹 | 25  | 50,000    |    |
| 柳炯極 | 24  | 500,000   |    | 韓承五 | 25  | 350,000   |    |
| 廉仁必 | 24  | 1,200,000 |    | 韓鼎燮 | 26  | 1,030,000 |    |
| 韓時坤 | 24  | 1,400,000 |    | 李三悅 | 26  | 100,000   |    |
| 朴泳馥 | 24  | 300,000   |    | 河烘權 | 27  | 750,000   |    |
| 金性均 | 24  | 100,000   |    | 元章煥 | 27  | 1,100,000 |    |
| 崔昌彬 | 24  | 100,000   |    | 劉鋼  | 27  | 2,000,000 |    |
| 韓承銀 | 24  | 100,000   |    | 金明壽 | 27  | 300,000   |    |
| 韓學綸 | 24  | 100,000   |    | 朴澈善 | 27  | 200,000   |    |
| 金東勳 | 24  | 300,000   |    | 朴昭會 | 27  | 100,000   |    |
| 黃炳峻 | 24  | 100,000   |    | 安滉  | 27  | 200,000   |    |
| 朴承威 | 25  | 60,000    |    | 韓淳輔 | 27  | 200,000   |    |
| 盧庚炳 | 25  | 1,730,000 |    | 廉聖龜 | 27  | 200,000   |    |
| 權宅淵 | 25  | 200,000   |    | 沈鳳燮 | 27  | 200,000   |    |
| 金銀式 | 25  | 200,000   |    | 朱炳七 | 27  | 100,000   |    |
| 金昊麗 | 25  | 200,000   |    | 李鴻範 | 27  | 200,000   |    |
| 劉秉千 | 25  | 100,000   |    | 李洙灝 | 27  | 200,000   |    |
| 劉炳敏 | 25  | 200,000   |    | 趙誠國 | 27  | 100,000   |    |
|     |     |           |    | 金允善 | 28  | 930,000   |    |
|     |     |           |    | 李命英 | 28  | 100,000   |    |

| 姓 名   | 回期別 | 金 額       | 備 考 | 姓 名   | 回期別 | 金 額       | 備 考 |
|-------|-----|-----------|-----|-------|-----|-----------|-----|
| 宋 榮 冕 | 28  | 50,000    |     | 崔 嘉 鳳 | 30  | 300,000   |     |
| 趙 東 喆 | 28  | 380,000   |     | 李 河   | 30  | 100,000   |     |
| 魯 一 協 | 28  | 300,000   |     | 李 承 奎 | 30  | 100,000   |     |
| 吳 哲 求 | 28  | 150,000   |     | 申 裕 恒 | 30  | 100,000   |     |
| 韓 炯 周 | 28  | 400,000   |     | 金 秉 喆 | 30  | 200,000   |     |
| 高 明 束 | 28  | 100,000   |     | 金 冕 燮 | 30  | 200,000   |     |
| 金 鳳 混 | 28  | 310,000   |     | 柳 承 敦 | 30  | 200,000   |     |
| 鄭 哲 周 | 29  | 1,530,000 |     | 全 龜 淵 | 31  | 105,000   |     |
| 金 熙 國 | 29  | 100,000   |     | 金 致 敬 | 31  | 500,000   |     |
| 趙 鎰   | 29  | 200,000   |     | 金 明 哲 | 31  | 800,000   |     |
| 林 舜 均 | 29  | 200,000   |     | 都 址 石 | 31  | 200,000   |     |
| 韓 鎮 慶 | 29  | 500,000   |     | 朱 繪 淳 | 31  | 200,000   |     |
| 韓 錫 元 | 29  | 300,000   |     | 金 泰   | 31  | 400,000   |     |
| 金 光 浩 | 29  | 300,000   |     | 朴 炳 哲 | 31  | 250,000   |     |
| 林 鍾 一 | 29  | 200,000   |     | 全 夏 鏞 | 31  | 100,000   |     |
| 韓 春 熙 | 29  | 100,000   |     | 林 浩   | 31  | 200,000   |     |
| 宋 徽 林 | 29  | 100,000   |     | 柳 榮 龜 | 31  | 100,000   |     |
| 朴 升 鐸 | 29  | 50,000    |     | 柳 俊 馨 | 31  | 400,000   |     |
| 李 善 植 | 30  | 1,400,000 |     | 金 陽   | 32  | 100,000   |     |
| 李 元 鏞 | 30  | 1,450,000 |     | 朴 承 宰 | 32  | 1,050,000 |     |
| 朴 溶 夏 | 30  | 1,350,000 |     | 鄭 在 銓 | 32  | 100,000   |     |
| 朴 世 雄 | 30  | 200,000   |     | 金 炳 鉉 | 32  | 50,000    |     |
| 李 鎬 汪 | 30  | 100,000   |     | 徐 康 洛 | 32  | 100,000   |     |
| 高 明 三 | 30  | 500,000   |     | 柳 榮 潁 | 32  | 50,000    |     |
| 白 炳 烈 | 30  | 500,000   |     | 李 相 龍 | 32  | 100,000   |     |
| 李 寅 華 | 30  | 1,400,000 |     | 李 大 鍾 | 33  | 700,000   |     |
| 都 相 豹 | 30  | 100,000   |     | 李 七 煥 | 33  | 200,000   |     |
| 韓 相 淇 | 30  | 100,000   |     | 姜 在 錫 | 33  | 200,000   |     |

| 姓 名   | 回期別 | 金 額     | 備 考 | 姓 名    | 回期別 | 金 額        | 備 考 |
|-------|-----|---------|-----|--------|-----|------------|-----|
| 朱 宣 淳 | 33  | 100,000 |     | 崔 熙 仿  | 33  | 300,000    |     |
| 尹 炳 陽 | 33  | 100,000 |     | 金 桂 淑  |     | 505,000    |     |
| 廉 昌 錄 | 33  | 100,000 |     | 外 26 名 |     |            |     |
| 宋 榮 達 | 33  | 100,000 |     | 小 計    |     | 64,630,000 |     |
| 申 東 虎 | 33  | 100,000 |     |        |     |            |     |

其他贊助者：5回 金桂淑, 趙澤元, 6回 朱源, 7回 姜錫福, 金世偉, 朴洋煥,  
 金昌洙, 9回 朱翼淳, 咸泰元, 11回 朴忠鎮, 12回 朱元鎬,  
 13回 金鼎鉉, 14回 安容彪, 16回 金聖河, 18回 朱東雲,  
 19回 朴旻會, 20回 金明植, 文哲, 22回 李舞益, 崔龍煥,  
 23回 崔敏煥, 朴昌浩, 李燮杓, 24回 金泰錫, 金鉉五,  
 28回 邊道燁, 金鉉鎬 以上 27名

## 2. 回期別

| 回期別 | 金 額       | 備 考 | 回期別 | 金 額        | 備 考 |
|-----|-----------|-----|-----|------------|-----|
| 15  | 150,000   |     | 26  | 2,050,000  |     |
| 16  | 100,000   |     | 27  | 3,120,000  |     |
| 19  | 150,000   |     | 28  | 2,880,000  |     |
| 20  | 350,000   |     | 29  | 2,900,000  |     |
| 21  | 1,650,000 |     | 30  | 3,190,000  |     |
| 22  | 1,330,000 |     | 31  | 2,970,000  |     |
| 23  | 2,150,000 |     | 32  | 2,990,000  |     |
| 24  | 2,250,000 |     | 33  | 2,985,000  |     |
| 25  | 2,620,000 |     | 小 計 | 33,835,000 |     |

### 3. 海外 同窓 個人別

| 姓 名   | 回期別 | 金 額      | 備 考 | 姓 名   | 回期別 | 金 額         | 備 考 |
|-------|-----|----------|-----|-------|-----|-------------|-----|
| 馬 鍾 國 | 8   | \$ 120   |     | 李 通 燦 | 29  | \$ 100      |     |
| 金 子 勳 | 15  | \$ 230   |     | 韓 世 鎬 | 29  | \$ 100      |     |
| 金 滢 次 | 15  | \$ 500   |     | 朴 浩 高 | 29  | \$ 100      |     |
| 都 相 禧 | 19  | \$ 30    |     | 金 淳 郁 | 29  | \$ 130      |     |
| 文 錫 垠 | 19  | \$ 100   |     |       |     | 100,000원    |     |
|       |     | 60,000원  |     | 金 在 楨 | 29  | \$ 180      |     |
| 韓 大 淑 | 20  | \$ 700   |     | 李 培 石 | 29  | \$ 50       |     |
| 金 壽 永 | 20  | \$ 200   |     |       |     | 100,000원    |     |
| 崔 潤 煥 | 20  | \$ 300   |     | 金 弘 杓 | 29  | \$ 100      |     |
| 金 時 彥 | 21  | \$ 80    |     | 金 雄 植 | 29  | \$ 150      |     |
| 朱 翰 裕 | 21  | \$ 20    |     | 韓 萬 燮 | 30  | \$ 170      |     |
| 文 相 駿 | 21  | \$ 130   |     | 高 勝 榮 | 30  | \$ 200      |     |
| 玄 鳳 學 | 23  | \$ 150   |     | 曹 秉 均 | 30  | \$ 50       |     |
| 金 曾 鎬 | 23  | 200,000원 |     | 金 恭 根 | 30  | \$ 80       |     |
| 宋 基 澈 | 23  | 200,000원 |     | 趙 哲   | 30  | \$ 20       |     |
| 金 應 浩 | 24  | \$ 200   |     | 申 森 熙 | 30  | \$ 30       |     |
| 金 秉 萬 | 26  | \$ 30    |     | 李 仁 根 | 30  | \$ 50       |     |
| 李 桂 衡 | 26  | \$ 80    |     | 黃 載 鎮 | 31  | \$ 100      |     |
| 吳 炳 憲 | 26  | \$ 20    |     | 朴 炳 元 | 31  | \$ 150      |     |
| 金 澤 濟 | 26  | \$ 100   |     |       |     | 100,000원    |     |
| 金 東 萬 | 26  | \$ 30    |     | 楊 炯 春 | 31  | \$ 100      |     |
| 曹 圭 榮 | 27  | \$ 50    |     | 韓 碩 惠 | 32  | \$ 50       |     |
| 朴 昭 會 | 27  | \$ 100   |     | 在美一同  |     | \$ 446.50   |     |
| 李 英 得 | 28  | \$ 20    |     |       |     |             |     |
| 李 澈 男 | 28  | \$ 400   |     |       |     |             |     |
| 金 和 極 | 29  | \$ 100   |     |       |     |             |     |
|       |     | 100,000원 |     |       | 小計  | \$ 6,046.50 |     |
| 張 聖 洛 | 29  | 100,000원 |     |       |     | 960,000원    |     |
|       |     |          |     | 合 計   |     | 6,039,540원  |     |

## 同窓會誌 第7號 發行을 爲한 內譯

合計金額 12,102,930

### 1. 個人別(8,250,000)

(2000.9.10現在)

| 回期別 | 姓 名   | 金 額       | 回期別 | 姓 名   | 金 額     |
|-----|-------|-----------|-----|-------|---------|
| 18  | 趙 漢 龍 | 200,000   | 26  | 李 三 悅 | 100,000 |
| 19  | 朱 槿 源 | 100,000   | 27  | 李 洙 灝 | 100,000 |
| 20  | 洪 溼 杓 | 300,000   |     | 李 鴻 範 | 100,000 |
| 21  | 元 勳 基 | 100,000   | 28  | 金 允 善 | 500,000 |
|     | 朱 軫 淳 | 100,000   |     | 韓 炯 周 | 200,000 |
| 22  | 趙 在 衡 | 300,000   |     | 魯 一 協 | 100,000 |
| 23  | 朴 東 昂 | 500,000   |     | 吳 哲 求 | 50,000  |
|     | 金 瑛 河 | 100,000   | 29  | 韓 鎮 慶 | 100,000 |
|     | 崔 宗 相 | 100,000   |     | 林 鍾 一 | 100,000 |
|     | 任 晷 彬 | 100,000   |     | 金 光 浩 | 100,000 |
|     | 趙 誠 福 | 50,000    |     | 韓 錫 元 | 100,000 |
| 24  | 韓 時 坤 | 200,000   |     | 朴 升 鐸 | 50,000  |
|     | 周 憲 銓 | 100,000   |     | 鄭 哲 周 | 300,000 |
|     | 金 東 勳 | 100,000   | 30  | 朴 溶 夏 | 200,000 |
|     | 康 仁 必 | 100,000   |     | 朴 世 雄 | 200,000 |
| 25  | 盧 庚 昞 | 1,000,000 |     | 李 寅 華 | 100,000 |
|     | 韓 承 五 | 300,000   |     | 金 冕 燮 | 100,000 |

| 回期別 | 姓 名   | 金 額     | 回期別 | 姓 名   | 金 額     |         |
|-----|-------|---------|-----|-------|---------|---------|
| 30  | 都 相 豹 | 100,000 | 31  | 柳 俊 馨 | 100,000 |         |
|     | 高 明 三 | 100,000 |     | 朴 炳 哲 | 50,000  |         |
|     | 金 秉 喆 | 100,000 |     | 金 明 哲 | 200,000 |         |
|     | 白 炳 烈 | 100,000 |     | 32    | 朴 承 宰   | 100,000 |
|     | 崔 嘉 鳳 | 100,000 |     |       | 金 炳 鉉   | 50,000  |
|     | 李 元 鏞 | 100,000 |     |       | 柳 榮 潁   | 50,000  |
|     | 李 承 奎 | 100,000 |     |       | 鄭 在 銓   | 50,000  |
| 31  | 金 泰   | 100,000 | 33  | 李 大 鍾 | 200,000 |         |
|     | 朱 滄 淳 | 100,000 |     | 崔 熙 仿 | 100,000 |         |
|     | 林 浩   | 100,000 |     | 姜 在 錫 | 100,000 |         |

## 2. 期別(3,800,000)

| 回期別 | 姓 名 | 金 額     | 回期別 | 姓 名 | 金 額     |
|-----|-----|---------|-----|-----|---------|
| 20  |     | 100,000 | 27  |     | 300,000 |
| 21  |     | 100,000 | 28  |     | 400,000 |
| 22  |     | 100,000 | 29  |     | 300,000 |
| 23  |     | 300,000 | 30  |     | 300,000 |
| 24  |     | 400,000 | 31  |     | 300,000 |
| 25  |     | 300,000 | 32  |     | 300,000 |
| 26  |     | 300,000 | 33  |     | 300,000 |

## 3. 在美會員(52,930)

| 回期別 | 姓 名   | 金 額               | 回期別 | 姓 名 | 金 額 |
|-----|-------|-------------------|-----|-----|-----|
| 29  | 金 在 楨 | 52,930<br>(\$ 50) |     |     |     |

## 任 員 및 期 幹 事 名 單

| 任員區分  | 回期 | 姓 名   | 住 所                               | 電話番號                         |
|-------|----|-------|-----------------------------------|------------------------------|
| 會 長   | 23 | 朴 東 昂 | 江南區 道谷2洞 467-6 대림아크로빌 B동 1701호    | (事)3474-2437<br>(宅) 576-3636 |
| 副 會 長 | 24 | 韓 時 坤 | 京畿道 高陽市 장항동 720 양지마을 206-101      | (031)916-5587                |
| 副 會 長 | 25 | 韓 承 五 | 江北區 水踰5洞 412-140                  | 996-2301                     |
| 副 會 長 | 29 | 鄭 哲 周 | 麻浦區 염리동 중상하이츠APT 1606號            | 2266-8305/6<br>714-2729      |
| 監 事   | 30 | 朴 浴 夏 | 城東區 玉水洞 4 現代APT 101棟 202號         | 2297-9821                    |
| 總 務   | 31 | 金 明 哲 | 城北區 長位洞 225-8                     | 3983-455<br>916-8712         |
| 副 總 務 | 33 | 李 大 鍾 | 江北區 水踰6洞 535-8                    | 2250-1150                    |
| 幹 事   | 15 | 蔡 奎 燦 | 恩平區 津寬內洞 299-74                   | 359-5489                     |
| 幹 事   | 16 | 金 斗 漸 | 西大門區 弘恩3洞 190-5 백연빌라 마-102        | 3216-5364                    |
| 幹 事   | 18 | 韓 翊 洙 | 道峯區 放鶴洞 新東亞APT 9棟 701號            | 956-3210                     |
| 幹 事   | 19 | 朱 權 源 | 城北區 敦岩洞 616-100 韓信APT 112-408     | 745-2430<br>(宅) 924-2338     |
| 幹 事   | 20 | 金 宗 海 | 江北區 禾谷6洞 1096-26                  | 697-2259                     |
| 幹 事   | 21 | 元 勳 基 | 恩平區 龜山洞 27-24 에일파크 303호           | 355-8792                     |
| 幹 事   | 22 | 金 祐 燮 | 京畿道 軍浦市 山本洞 솔거마을 대림APT 728-1603   | (031)398-0198                |
| 幹 事   | 23 | 金 瑛 河 | 京畿道 安山市 서동1533 늘푸른(금강)APT 110-102 | (031)502-6334                |
| 幹 事   | 24 | 韓 時 坤 | 京畿道 高陽市 장항동 720 양지마을 206-101      | (031)916-5587                |
| 幹 事   | 25 | 韓 承 五 | 江北區 水踰5洞 412-140                  | 996-2301                     |
| 幹 事   | 26 | 李 三 悅 | 陽川區 木洞 13團地 1331-1102             | 2649-3625                    |
| 幹 事   | 27 | 尹 元 基 | 瑞草區 蠶院洞 신반포4次APT 203-904          | 591-8999                     |
| 幹 事   | 28 | 朱 赫 淳 | 安養市 동안구 부흥동 관악마을 부영APT 209-304    | (031)384-8061                |
| 幹 事   | 29 | 鄭 哲 周 | 麻浦區 염리동 중상하이츠APT 1606號            | 714-2729                     |

| 任員區分 | 回期 | 姓 名   | 住 所                      | 電話番號                  |
|------|----|-------|--------------------------|-----------------------|
| 幹 事  | 30 | 白 炳 烈 | 道峯區 倉洞 45 三星APT 107-1001 | 906-0564              |
| 幹 事  | 31 | 金 明 哲 | 城北區 長位洞 225-8            | 916-8712              |
| 幹 事  | 32 | 金 仁 和 | 龍山區 普光洞 265-541          | 794-7109              |
| 幹 事  | 33 | 李 大 鍾 | 江北區 水踰6洞 535-8           | 2250-1150<br>993-8219 |



## 回期別 名單

### 第7回(新制)

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所         | 電話       | 現職 | 電話       |
|-------|---------|-------------|----------|----|----------|
| 姜 錫 福 | 110-042 | 鍾路區 樓下洞 236 | 737-4342 |    | 752-9739 |
|       |         |             |          |    |          |

### 第10回(舊制)

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                         | 電話       | 現職 | 電話 |
|-------|---------|-----------------------------|----------|----|----|
| 金 聲 近 | 137-061 | 瑞草區 方背1洞 917-4              | 585-0268 |    |    |
| 金 淳 業 | 137-073 | 瑞草區 瑞草3洞 1506-79 瑞草빌라 나-202 | 585-2255 |    |    |
|       |         |                             |          |    |    |

### 第11回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所               | 電話                | 現職            | 電話                |
|-------|---------|-------------------|-------------------|---------------|-------------------|
| 李 壹 敦 |         |                   |                   |               |                   |
| 李 在 玉 | 301-111 | 大田市 中區 龍頭1洞 20-20 | (042)<br>256-6938 | 충남합동<br>법률사무소 | (042)<br>256-3127 |
|       |         |                   |                   |               |                   |

### 第15回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所              | 電話       | 現職 | 電話 |
|-------|---------|------------------|----------|----|----|
| 金 佶 熙 | 140-140 | 龍山區 西界洞 53-20    |          |    |    |
| 朴 俊 燮 | 136-054 | 城北區 東仙洞 4街 359-2 | 94-9875  |    |    |
| 蔡 奎 燦 | 122-120 | 恩平區 津寬內洞 299-74  | 359-5489 |    |    |
|       |         |                  |          |    |    |
|       |         |                  |          |    |    |

第 16 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                         | 電話        | 現職 | 電話 |
|-------|---------|-----------------------------|-----------|----|----|
| 金 斗 漸 | 120-100 | 西大門區 弘恩3洞 90-5 백련빌라 마동 102號 | 3216-5364 |    |    |
| 金 麟 河 | 476-820 | 京畿道 楊平郡 양서면 국수3리            |           |    |    |
|       |         |                             |           |    |    |

第 17 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                 | 電話               | 現職       | 電話 |
|-------|---------|---------------------|------------------|----------|----|
| 朱 永 在 | 620-820 | 慶南梁山郡 東面 북기리 山180-1 | (055)<br>83-5375 | 仁濟大學名譽教授 |    |
| 韓 萬 燻 | 600-091 | 釜山市 中區 大廳洞 1街 38    |                  | 문화음셀사    |    |
| 高 允 明 | 235-900 | 江原道 三陟郡 道溪邑         |                  | 中央病院     |    |
|       |         |                     |                  |          |    |

第 18 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                         | 電話               | 現職                   | 電話       |
|-------|---------|-----------------------------|------------------|----------------------|----------|
| 金 完 龍 | 140-030 | 龍山區 二村洞 302-86 빌라맨손         | 797-6995         |                      |          |
| 金 寅 彪 | 130-080 | 東大門區 里門洞 346-51             | 962-6588         |                      |          |
| 李 中 性 | 132-030 | 道峯區 雙門洞 現代APT 101-604       | 906-9036         |                      |          |
| 趙 漢 龍 | 110-340 | 鍾路區 益善洞 91                  | 765-3577         |                      |          |
| 朱 東 雲 | 135-272 | 江南區 道谷2洞 467-6 大林아크로빌A棟406號 | 574-4295         | 鍾路2街宋東雲<br>X 레 이 醫 院 | 735-0559 |
| 崔 英 植 | 137-040 | 瑞草區 盤浦洞 1-8 京南APT 11-1002   | 537-1919         | 蒲項硯砂鑛山<br>事 務 所      | 73-6146  |
| 韓 蒙 淑 | 122-070 | 恩平區 驛村洞 75-25               | 359-0480         |                      |          |
| 韓 翊 洙 | 132-023 | 道峯區 放鶴洞 新東亞APT 9棟 701號      | 956-3210         |                      |          |
| 韓 宗 鎬 | 464-890 | 廣州郡 五浦面 능평리 수리고을 515-1      | (031)<br>44-2916 |                      |          |
|       |         |                             |                  |                      |          |
|       |         |                             |                  |                      |          |

第 19 回

| 姓名  | 郵便番號    | 住 所                                  | 電話                | 現職         | 電話       |
|-----|---------|--------------------------------------|-------------------|------------|----------|
| 金永濟 | 427-010 | 果川市 中央洞 67 住公APT 1017-302            | 502-7920          | 서울대학교 명예교수 |          |
| 朴炳驪 | 411-020 | 고양시 덕양구 성서2동 731 신원당마을대양APT 608-1001 | (031)<br>965-4504 |            |          |
| 李湧墳 | 430-053 | 안양시 동안구 비산3동 덕원APT 나-106             | (031)<br>382-3190 |            |          |
| 朱權源 | 136-060 | 城北區 敦岩洞 616-1 한신APT 112-408          | 924-2338          | 서울대 명예교수   | 745-2430 |
| 韓景鎮 | 463-500 | 성남시 구덕동 무지개마을 진영APT 1004-1901        | (031)<br>711-7688 |            |          |
| 韓弼夏 | 140-201 | 龍山區 梨泰院洞 111-3                       | 793-6970          | 고려대 명예교수   |          |
|     |         |                                      |                   |            |          |

第 20 回

| 姓名  | 郵便番號    | 住 所                                    | 電話                | 現職     | 電話       |
|-----|---------|--|-------------------|--------|----------|
| 金宗海 | 157-016 | 江西區 禾谷6洞 1096-26                       | 697-2259          |        |          |
| 金亨穆 | 134-060 | 江東區 遁村洞 住公APT 408-403                  | 482-2463          |        |          |
| 金興洙 | 137-060 | 瑞草區 方背洞 883-10 황실APT A-305             | 585-3003          |        |          |
| 朴管鎮 | 411-310 | 高陽市 一山區 一山洞 1573-7 中山마을 코오롱APT 701-401 | (031)<br>976-0247 |        |          |
| 朴演珽 | 135-110 | 江南區 狎鷗亭洞 미성APT 1-1205                  | 546-5156          |        |          |
| 徐光洙 | 121-190 | 麻浦區 倉前洞 402-18                         | 332-1307          | 서광수소아과 | 334-0309 |
| 李基炯 | 349-060 | 성남시 분당구 이매동 142 이름마을 선경APT 605-806     | (031)<br>705-3679 |        |          |
| 林炳書 | 601-062 | 釜山市 東區 凡一洞 870-15                      | (051)<br>89-4066  | 현대치과의원 | 68-7352  |
| 曹圭福 | 150-050 | 永登浦區 新吉洞 4915-3                        | 833-8974          |        |          |
| 崔玉德 | 100-454 | 中區 新黨4洞 346-159                        | 2252-3860         |        |          |
| 洪滄杓 | 110-290 | 鍾路區 仁寺洞 98 第一빌딩                        | 733-8604          |        |          |
|     |         |  |                   |        |          |

第 21 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                            | 電話                | 現職     | 電話       |
|-------|---------|--------------------------------|-------------------|--------|----------|
| 金 敷 鉉 | 121-850 | 麻浦區 阿峴2洞 343-7                 | 364-0875          |        |          |
| 元 勳 基 | 122-823 | 恩平區 龜山洞 210-31                 | 355-8792          |        |          |
| 李 英 環 | 150-080 | 永登浦區 道林洞 186-9                 | 833-9593          |        |          |
| 全 明 洙 | 404-800 | 仁川市 西區 加佐1洞 119-7 松林빌라 나棟 101號 | (032)<br>577-9259 |        |          |
| 朱 軫 淳 | 133-192 | 城東區 紫湯洞 691-8 한양자양빌라 203       | 447-7752          | 한농고문관실 | 447-7752 |
| 韓 喬 石 | 138-240 | 松坡區 新川洞11 장미APT 28-201         | 423-4241          |        |          |
| 韓 東 允 | 402-022 | 仁川市 南區 龍峴2洞 삼익APT 2-1001호      | (032)<br>882-2667 |        |          |
| 劉 喆   | 151-761 | 冠岳區 新林2洞 1694 현대APT 102-1404   | 883-4897          |        |          |
| 李 相 胤 |         |                                |                   |        |          |

第 22 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                   | 電話                | 現職      | 電話       |
|-------|---------|---------------------------------------|-------------------|---------|----------|
| 金 聖 翰 | 156-010 | 銅雀區 新大方洞 우성APT 13-1702                | 848-8061          |         |          |
| 金 禧 庚 | 135-230 | 江南區 逸院洞 674                           | 2226-8031         |         |          |
| 金 祐 燮 | 435-727 | 軍浦市 山本洞 솔거마을 대림APT 728-1603           | (031)<br>398-0198 |         |          |
| 金 東 輝 | 463-030 | 城南市 盆唐區 盆唐洞 셋별마을 우방APT 310-802        | (031)<br>707-7759 |         |          |
| 廉 元 德 | 440-841 | 水原市 長安區 亭子洞 879-1 백석마을 성지APT 541-1304 | (031)<br>269-6678 |         |          |
| 申 泰 燦 | 139-940 | 蘆原區 下溪洞 132블럭 현대APT 105-803           | 979-1423          |         |          |
| 安 霖   | 135-086 | 城北區 普門洞 6街 118                        | 92-3903           |         |          |
| 柳 炯 容 | 431-085 | 安養市 東安區 범계동 신동아APT 930-607            | (031)<br>387-9909 |         |          |
| 趙 在 衡 | 156-830 | 銅雀區 上道1洞 7-22                         | 814-2059          | 코리아통상회장 | 375-0985 |
| 趙 成 植 | 100-450 | 中區 新堂洞 346-452                        | 2252-0977         |         |          |
| 韓 暈 洙 | 463-721 | 城南市 盆唐區 書峴洞 87 三星示範APT 131-1101       | (031)<br>701-0491 |         |          |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                | 電話                | 現職 | 電話 |
|-------|---------|------------------------------------|-------------------|----|----|
| 洪 昌 杓 | 431-086 | 安養市 新村洞 무궁화코오롱APT 707-603          | (031)<br>381-8743 |    |    |
| 洪 德 熙 | 429-789 | 始興市 정왕2동 사회지구 57-3-1 한일APT 107-501 | (031)<br>431-7048 |    |    |
| 李 炳 一 | 697-110 | 西州道 西歸浦市 범환동 392 신세계빌라 205호        | (064)<br>739-1036 |    |    |
| 金 景 植 |         |                                    |                   |    |    |
| 金 龍 聲 |         |                                    |                   |    |    |
| 金 周 炯 | 136-033 | 城北區 東小門洞 3街 60                     | 926-4623          |    |    |
| 姜 鎔 根 |         |                                    |                   |    |    |

第 23 回

| 姓名             | 郵便番號    | 住 所                                 | 電話                | 現職      | 電話         |
|----------------|---------|-------------------------------------|-------------------|---------|------------|
| 金 仁 浩<br>(金起容) |         |                                     |                   |         |            |
| 金 瑛 河          | 425-171 | 安山市 서동 1533 늘푸른(금강)APT 110-102      | (031)<br>502-6334 |         |            |
| 朴 東 鼎          | 135-272 | 江南區 道谷2洞 467-6 대림아크로빌 B동 1701호      | 576-3636          |         | 3474-2437  |
| 徐 日 揆          | 411-310 | 高陽市 일산동 583-65 에이스APT 101-705       | (031)<br>975-9770 |         |            |
| 徐 正 溶          | 430-050 | 安養市 飛山洞 三益APT 1-901                 | (031)<br>60-8511  | 碧山開發(株) | 525-7883/4 |
| 沈 澤 高          |         |                                     |                   |         |            |
| 楊 仁 模          | 430-030 | 安養市 박달동 신원빌라 20-301                 | (031)<br>46-1467  |         |            |
| 李 燮 杓          | 600-081 | 釜山市 中區 보수동 1街 116                   | (051)<br>256-8125 |         |            |
| 李 世 得          | 463-010 | 城南市 盆唐區 亭子洞 111 한솔마을 LG APT 207-502 | (031)<br>715-0943 |         |            |
| 李 漢 淳          | 463-070 | 城南市 盆唐區-야탑동 510 경향APT 311-502       | (031)<br>703-6946 |         |            |
| 任 昱 彬          | 411-370 | 高陽市 一山區 주업동 문촌마을 뉴삼익APT 1601-204    | (031)<br>921-6697 |         |            |
| 鄭 良 殷          | 449-910 | 용인군 구성면 마북리 포시즌빌라트 A-202            | (031)<br>283-0727 |         |            |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                            | 電話                | 現職            | 電話                |
|-------|---------|--------------------------------|-------------------|---------------|-------------------|
| 趙 誠 福 | 139-242 | 蘆原區 孔陵2洞 254 우성APT 1-805       | 972-7173          |               |                   |
| 朱 卡 演 | 135-270 | 江南區 道谷2洞 道谷APT 41-204          | 579-3667          |               |                   |
| 崔 宗 相 | 403-080 | 인천시 북구갈산동 361-4 대동APT 104-1301 | (032)<br>518-7348 |               |                   |
| 玄 鳳 學 | 442-380 | 수원시 팔달구 원천동 山5                 | (031)<br>214-5792 | 아주의대<br>병리학교수 | (031)<br>219-5792 |
| 黃 忠 炫 | 425-040 | 安山市 成浦洞 住公APT 1002-704         | (031)<br>403-5606 |               |                   |

第 24 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                  | 電話                | 現職        | 電話       |
|-------|---------|--------------------------------------|-------------------|-----------|----------|
| 姜 基 喆 | 427-050 | 果川市 富林洞41 住公APT 802-1005             | 504-4559          |           |          |
| 高 明 元 | 435-042 | 軍浦市 山本2洞 목련APT 1224-1602             | (031)<br>396-3897 | 단국대학 명예교수 |          |
| 金 東 勳 | 427-040 | 果川市 別陽洞 住公APT 507-506                | 502-5930          | 서울공대명예교수  |          |
| 金 性 均 | 157-240 | 江西區 加陽洞 1481 가양APT 506-1107          | 3662-0309         |           |          |
| 金 廷 圭 | 463-060 | 城南市 盆唐區 이매동 141 아름마을APT 506-204      | (031)<br>708-4768 |           |          |
| 朴 聖 熙 | 156-033 | 銅雀區 上道3洞 283-103                     | 813-7190          | ㈜박영기업이사   | 585-1041 |
| 朴 泳 駿 | 138-160 | 松坡區 可樂洞 쌍용APT 203-1151               | 430-6819          | 현당서예학원    | 448-1331 |
| 廉 仁 必 | 137-131 | 瑞草區 良才1洞 18-16 현대빌라 205호             | 579-9146          |           |          |
| 柳 炯 極 | 110-541 | 鍾路區 昌信洞 447-12 유미빌라 4층               | 762-6663          |           |          |
| 周 憲 鎔 | 120-180 | 西大門區 滄川洞 500-8                       | 334-1797          |           |          |
| 崔 雄   | 406-130 | 仁川市 연수구 동춘동 925 한양1차APT 103-202      | (032)<br>815-4930 | 서울공대명예교수  |          |
| 崔 皓   | 411-350 | 高陽市 마두동 794 강촌마을 우방APT 810-301       | (031)<br>903-4695 |           |          |
| 崔 昌 彬 | 138-240 | 松坡區 新川洞 장미APT 12-707                 | 413-3096          |           |          |
| 韓 承 銀 | 463-010 | 城南市 盆唐區 경자동 125 라이크APT(삼목마을)205-1303 | (031)<br>715-1325 |           |          |
| 韓 時 坤 | 411-380 | 高陽市 장항동 720 양지마을 건영빌라 206-101        | (031)<br>916-5587 |           |          |
| 韓 學 綸 | 132-105 | 渣峯區 彌阿5洞 1264-138                    | 988-1872          | 건강연구실     | 742-0661 |
| 黃 圭 錫 | 445-940 | 京畿道 華城郡 장안면 석포리 334-1                | (031)<br>358-1055 | 화성목장      |          |

第 25 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                | 電話                | 現職                   | 電話                |
|-------|---------|------------------------------------|-------------------|----------------------|-------------------|
| 權 宅 淵 | 156-020 | 銅雀區 大方洞 362-1 大林APT 104-1501       | 825-2582          |                      |                   |
| 金 珉 河 | 476-800 | 京畿道 楊平郡 楊平邑 白安里 366-5              | (031)<br>771-5355 |                      |                   |
| 金 建 述 |         |                                    |                   |                      |                   |
| 金 相 熙 |         |                                    |                   |                      |                   |
| 金 聲 進 | 137-041 | 瑞草區 方背洞 883-10 황실APT A-302         | 582-1277          |                      |                   |
| 金 銀 式 | 156-070 | 銅雀區 黑石洞 50-35                      | 814-0303          | 東洋火災顧問               |                   |
| 金 熙 宰 | 110-513 | 鍾路區 明倫3街 1-973                     | 762-4970          |                      |                   |
| 盧 庚 炳 | 135-010 | 江南區 論峴洞 44-9                       | 542-3345          |                      | 2007-1000         |
| 劉 炳 敏 | 678-800 | 慶南 合川郡 合川邑 合川里 592-3               | (055)<br>932-0514 |                      | (055)<br>931-2579 |
| 劉 長 得 | 411-410 | 高陽市 一山區 대화동 228 강성마을 동부APT 101-201 | (031)<br>917-6248 | 부인과병원미스·<br>메리츄플명예원장 |                   |
| 李 圭 元 | 136-054 | 城北區 東仙洞 4街 87                      | 923-8834          | 영남의원장                | 926-0348          |
| 李 亨 白 |         |                                    |                   |                      |                   |
| 李 楨 敏 |         |                                    |                   | 病 院                  |                   |
| 趙 成 國 | 133-122 | 城東區 聖水洞 2街 49-78                   | 464-1907          |                      |                   |
| 趙 栽 高 | 411-360 | 京畿 高陽市 百石洞 1343 住公APT 402-409      | (031)<br>905-3409 | 淑明女高寫眞部              | 3462-5011         |
| 崔 浩 益 | 100-101 | 西大門區 弘恩洞 202-5 現代APT 203-1207      | 394-8051          | 대한이화학사시장             | 2265-4385         |
| 韓 相 豹 | 217-080 | 江原道 東草市 조양1洞 住公APT 105-1001        | (033)<br>636-6255 |                      |                   |
| 韓 承 五 | 142-075 | 江北區 水躰5洞 412-140                   | 996-2301          |                      |                   |
|       |         |                                    |                   |                      |                   |
|       |         |                                    |                   |                      |                   |

第 26 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                        | 電話                | 現職                 | 電話        |
|-------|---------|----------------------------|-------------------|--------------------|-----------|
| 金 珞 煥 | 121-020 | 麻浦區 孔德洞 105-138            | 713-3472          |                    |           |
| 金 元 鐸 | 137-071 | 瑞草區 瑞草1洞 우성4차APT 103-801   | 523-0249          |                    |           |
| 金 鍾 麟 | 152-080 | 九老區 高尺洞 52-88              | 612-0086          |                    |           |
| 朴 一 均 | 422-090 | 富川市 南區 과안동 동신APT 6-102     | (032)<br>343-2587 |                    |           |
| 石 東 壽 | 134-070 | 江東區 明逸洞 42 우성APT 5-1005    | 481-2282          | 乙支6가 20-2<br>대동B/D | 2279-7706 |
| 柳 榮 海 | 463-050 | 城南市 盆唐區 書峴洞 한신APT 127-1202 | (031)<br>701-3946 |                    |           |
| 李 三 悅 | 158-070 | 陽川區 木洞 13團地 1331-1102      | 2649-3625         | 아동문제연구소            | 3147-2797 |
| 林 祥 榮 | 301-150 | 大田市 中區 太平洞 1街 64           | 889-8624          | 복지의원장              | 525-4578  |
| 陳 一 憲 | 641-091 | 慶南 昌原市 南陽洞 성원1차APT 113-507 | (055)<br>282-6368 |                    |           |
| 崔 華 聖 | 139-200 | 蘆原區 上溪洞 佳公APT 1027-405     | 934-3062          |                    |           |
| 韓 炳 瑚 | 135-280 | 江南區 대치동 935-29             | 567-2111          |                    |           |
| 韓 奎 淑 | 150-040 | 永登浦區 堂山洞 강남맨손 24-404       | 676-4112          | 서울대명예교수            |           |
| 韓 鼎 燮 | 120-190 | 西大門區 北阿峴洞 189-42           | 362-5824          |                    |           |
| 洪 德 泳 | 133-100 | 城東區 玉水洞 現代APT 104-702      | 2295-8706         |                    |           |
| 洪 鉉 燾 | 157-030 | 江西區 登村洞 636-11             | 694-9212          |                    |           |
| 黃 珪 石 | 158-055 | 陽川區 木5洞 목동APT3단지 306-301   | 648-2172          |                    |           |
| 姜 甲 東 |         |                            |                   |                    |           |
| 金 炳 善 |         |                            |                   |                    |           |
|       |         |                            |                   |                    |           |



第 27 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                              | 電話                | 現職             | 電話                |
|-------|---------|----------------------------------|-------------------|----------------|-------------------|
| 金 明 壽 | 449-840 | 경기·용인시 수지읍 축전리 현대빌라드 202-502     | (031)<br>261-8402 | 崇實大學校名譽教授      | 585-2709          |
| 金 鎔 柱 | 500-042 | 光州市 北區 中興2洞 345-12               | (062)<br>523-8742 |                |                   |
| 南 燦 佑 | 100-450 | 中區 新堂洞 366-77                    | 2235-5199         |                |                   |
| 朴 澈 善 | 743-955 | 慶北 尙州市 洛東面 洛東里 772-1             | (054)<br>32-7733  |                |                   |
| 邊 焄   | 138-110 | 松坡區 巨余洞 현대APT 1차 105-1503        | 443-7239          |                |                   |
| 沈 鳳 燮 | 140-201 | 龍山區 梨泰院1洞 청화APT 2-1106           | 793-6883          | 카톨릭의대명예교수      | 727-2568          |
| 安 滉   | 120-103 | 西大門區 弘攄3洞 西江APT 2-302            | 3216-0742         |                |                   |
| 廉 聖 龜 | 138-042 | 松坡區 風納洞 413-1 현대APT 105-102      | 474-5408          |                |                   |
| 元 章 煥 | 130-011 | 東大門區 清涼里1洞 미주APT 1-1005          | 964-0455          | 삼원성기밀당대표       | 966-7829          |
| 劉 鋼   | 138-180 | 松坡區 三井洞 94-8                     | 413-3276          |                |                   |
| 尹 元 基 | 137-030 | 瑞草區 蠶院洞 新盤浦4차APT 203-904         | 591-8999          |                |                   |
| 李 洙 頤 | 137-040 | 瑞草區 盤浦洞 盤浦APT 84-104             | 599-3323          |                |                   |
| 李 鴻 範 | 137-130 | 瑞草區 良才洞 154-2 우성APT 105-1401     | 529-6788          |                |                   |
| 張 元 龍 | 607-062 | 釜山市 東萊區 溫泉洞 력키APT 18-605         | (051)<br>553-8152 |                |                   |
| 趙 誠 國 | 463-480 | 城南市 盆唐區 金谷洞 영남APT 102-2102       | (031)<br>716-3232 | 울산산실고문         | 753-1628          |
| 朱 炳 七 | 617-030 | 釜山市 海雲台區 左洞 1398 LG APT 118-1701 | (051)<br>703-2266 |                |                   |
| 朱 舜 五 | 301-010 | 大田市 中區 문화동 777 삼성푸른APT 106-1202  | (042)<br>584-2216 | 大田大學附設<br>회화병원 | (042)<br>257-6251 |
| 河 烘 權 | 110-054 | 鍾路區 社稷洞 181                      | 736-2303          | 화이마산업사장        | 777-7741          |
| 韓 淳 輔 | 435-042 | 軍浦市 山本2洞 목련우방APT 1235-301        | (031)<br>397-0521 |                |                   |
| 韓 泓 模 | 135-280 | 江南區 大峙洞 902 東亞APT 다803           | 562-5712          | 상남서민병원         | (031)<br>731-6777 |
| 洪 昌 疇 | 137-070 | 瑞草區 瑞草洞 新東亞APT 2-707             | 581-5855          |                |                   |
| 朴 昭 會 | 110-012 | 鍾路區 平昌洞 435-2 山井빌라 3층            | 379-4315          |                |                   |

第 28 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                             | 電話                | 現職             | 電話         |
|-------|---------|---------------------------------|-------------------|----------------|------------|
| 高 景 榮 | 435-047 | 경기도 군포시 궁내동 롯데APT 938-403       | (031)<br>393-6993 |                |            |
| 高 明 東 | 137-130 | 瑞草區 良才洞 7-57 良才 현대빌라 301호       | 573-2802          | 고명동치과의원        | 753-3362   |
| 金 鳳 湜 | 150-010 | 永登浦區 汝矣島洞 32 水昌APT A동 903호      | 782-3559          | 大韓요트협회         | 777-1510   |
| 金 漸 煥 | 200-092 | 春川市 孝子2洞 655-7 16동 4반 성심약국      | (033)<br>257-0931 |                |            |
| 金 翊 南 | 150-010 | 永登浦區 汝矣島洞 漢城APT B-603           | 780-7414          |                |            |
| 金 允 善 | 110-062 | 鍾路區 新門路2街 1-222                 | 736-8357          | 법한서적역(代表理事)    | 737-1421   |
| 金 鉉 鎬 | 405-233 | 인천·남동구 간석3동 37-173 한솔빌라 다동 1302 | (032)<br>437-8187 | 한국교육정책연구소원장    | 929-4465~6 |
| 南 相 昊 |         |                                 |                   |                |            |
| 魯 一 協 | 110-012 | 鍾路區 平倉洞 296-25                  | 379-6798          | 숙명여대명예교수       |            |
| 毛 麒 喆 | 361-240 | 청주시 흥덕구 개신동 삼익(송하)APT 103-209   | (042)<br>275-9726 |                |            |
| 朴 英 傑 | 431-085 | 안양시 동안구 범계동 성경(목련)APT 106-605   | (031)<br>386-2709 | 인하대명예교수        |            |
| 申 道 均 | 435-040 | 용인시 수지읍 죽전 벽산APT(2단지) 202-1101  | (031)<br>263-6390 |                |            |
| 吳 哲 求 | 136-020 | 城北區 城北洞 166-2                   | 762-1725          |                |            |
| 李 一 龍 |         |                                 |                   |                |            |
| 李 漢 祚 | 136-062 | 城北區 敦岩2洞 한진APT 205-2102         | 926-5920          | 서강대학學科<br>명예교수 |            |
| 林 鎬 燮 | 614-052 | 釜山市 釜山鎭區 양정2洞 백조APT 2-1003      | (051)<br>863-3439 | 양정성심병원         |            |
| 張 成 筍 | 425-070 | 安山市 원곡동 現代APT 204-301           | (031)<br>401-6117 | 화실경영           | 534-8986   |
| 鄭 元 浩 | 136-060 | 城北區 敦岩洞 6-22 범양APT 104-506      | 925-1240          |                |            |
| 趙 東 喆 | 134-060 | 江東區 通村2洞 住公APT 313-802          | 471-6210          | 대신통신회사장        | 486-1923~4 |
| 朱 赫 淳 | 430-054 | 安養市 동안구 부흥동 관악마을 부영APT 209-304  | (031)<br>384-8061 |                |            |
| 曹 翼 奎 | 137-270 | 江南區 道谷洞 東新APT 라동 1101호          | 3462-2449         |                |            |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                              | 電話                | 現職                | 電話                |
|-------|---------|----------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 韓 炯 周 | 133-100 | 城東區 玉水洞 220-1 한남하이츠APT 2-1002    | 2297-4548         | 한형주의원             | 923-8811          |
| 全 鳳 翊 |         |                                  |                   |                   |                   |
| 蔡 憲 哲 | 600-091 | 釜山市 中區 대청洞 1가 9-90               | (051)<br>463-0626 | 東寶關稅事務所           | (051)<br>464-9422 |
| 崔 宇 教 |         |                                  |                   |                   |                   |
| 崔 仁 鎬 | 150-010 | 永登浦區 汝矣島洞 51 三益APT A-706         | 780-7480          | 주한오스트리아<br>대사관상무관 | 732-7330          |
| 太 範 植 | 138-220 | 松坡區 蠶室洞 86 亞細亞선수촌APT 11-603      | 413-7510          |                   |                   |
| 韓 鳳 鍾 | 121-240 | 麻浦區 延南洞 509-13                   | 324-2501          |                   |                   |
| 韓 忠 錫 | 120-020 | 西大門區 매곡洞 117-2                   | 362-5359          |                   |                   |
| 洪 亨 淳 |         |                                  |                   |                   |                   |
| 黃 慶 鎮 | 422-020 | 부천시 원미구 중동신도시 중흥마을 4山APT 601-802 | (031)<br>322-6391 |                   |                   |

第 29 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                          | 電話                | 現職       | 電話                |
|-------|---------|------------------------------|-------------------|----------|-------------------|
| 高 惠 榮 | 100-400 | 中區 雙林洞 155-1                 | 2265-5159         | 광명성에병원   | 680-7221          |
| 金 光 浩 | 608-010 | 釜山市 南區 南川洞 비취맨손APT 215-605   | (051)<br>622-4245 | ㈜범이공사부시장 | (051)<br>469-0473 |
| 金 炳 宇 | 302-171 | 大田市 南區 갈마동 쌍용APT 2동 606호     | (042)<br>526-8837 |          |                   |
| 金 北 之 | 120-092 | 西大門區 흥계동 82 흥제한양APT 106-901  | 737-9742          |          |                   |
| 金 載 範 | 110-070 | 鍾路區 內需洞 71                   | 722-7071          |          |                   |
| 金 正 宰 | 138-200 | 松坡區 문정洞 43-15                | 402-2935          |          |                   |
| 金 熙 國 | 461-180 | 城南市 盆唐區 亭子洞 83-2 301호        | (031)<br>714-1264 |          |                   |
| 孟 厚 彬 | 138-221 | 松坡區 蠶室住公APT 1단지 122-101      | 2202-0520         | 동서문화사    | 545-0331          |
| 文 昌 基 | 132-012 | 道峯區 道峯2洞 30-31 한신APT 116-801 | 954-2220          | 소망약국     | 992-8486          |
| 朴 升 鐸 | 150-010 | 永登浦區 汝矣島洞 미성APT B동 407호      | 780-0779          |          |                   |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                   | 電話                | 現職       | 電話                       |
|-------|---------|---------------------------------------|-------------------|----------|--------------------------|
| 朴 在 容 | 560-250 | 전주시 중화산동 2가 213                       | (063)<br>223-8868 |          |                          |
| 白 萬 鍾 | 433-800 | 의왕시 내손동 624 포일주공APT 115동 407호         | (031)<br>421-4997 | 현대대상화재보험 | 708-4141                 |
| 白 昌 烈 | 134-023 | 강동구 천도3동 54-9 36/7                    | 478-6528          |          |                          |
| 徐 昌 政 | 412-270 | 고양시 화정동 별빛마을 청구APT 701-704            | (031)<br>974-3691 |          |                          |
| 宋 徽 林 | 135-240 | 江南區 開浦洞 현대APT 101-1101                | 575-1083          | 새익통상려사장  | 571-7629                 |
| 柳 吉 鏞 | 412-270 | 고양시 화정동 863 달빛마을 현대APT 404-1204       | (031)<br>968-5898 | 농장경영     | (031)<br>82-9431         |
| 柳 澤 鍾 | 133-092 | 城東區 금호동 2街 501-93                     | 2234-0015         | 문 성 사    | 924-0615                 |
| 李 甲 杓 | 122-050 | 恩平區 갈현동 463-16 진양빌라 303호              | 355-6227          |          |                          |
| 李 求 輪 | 609-402 | 釜山市 금정구 서2동 산27-14                    | (051)<br>523-1687 |          |                          |
| 李 炳 杰 | 139-202 | 노원구 상계6동 주공APT 305-602                | 931-4591          |          |                          |
| 李 盛 茂 | 217-060 | 속초시 교동 613-33 실악현대APT 103-204         | (033)<br>635-9454 |          |                          |
| 李 川 植 | 139-201 | 노원구 상계1동 미주동방APT 101-1204             | 951-0020          |          |                          |
| 李 殷 鳳 | 142-075 | 道峯區 수유5동 408-18                       | 902-3692          |          |                          |
| 李 技 遠 |         |                                       |                   |          |                          |
| 李 鎬 允 | 120-180 | 서대문구 창천동 97-189 연세하이츠빌라 2층            | 332-9329          |          |                          |
| 林 舜 均 | 463-480 | 성남시 분당구 금곡동 청솔마을 성원APT 702-1301       | (031)<br>717-8847 |          |                          |
| 林 鍾 一 | 429-450 | 시흥시 정왕동 58 영남APT 207-103              | (031)<br>497-6665 |          |                          |
| 張 之 煥 | 137-069 | 瑞草區 方背本洞 중앙APT 가동 901호                | 591-0951          | 우산중고학고교광 | 613-2731                 |
| 全 龍 珠 | 100-095 | 中區 南大門路 5가 690                        | 776-2444          |          |                          |
| 鄭 景 鍾 |         |                                       |                   |          |                          |
| 鄭 哲 周 | 121-090 | 麻浦區 鹽里洞 중앙하이츠APT 1606호                | 714-2729          | 정활구역사무소  | 2274-0928<br>2266-8305~6 |
| 朱 東 雲 | 158-050 | 陽川區 木洞APT 534동 1405호                  | 2649-9050         |          |                          |
| 朱 相 彥 | 431-081 | 안양시 동안구 호계동 1503-2 목련단지 선경APT 107-606 | (031)<br>385-0411 |          |                          |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                     | 電話               | 現職       | 電話       |
|-------|---------|-------------------------|------------------|----------|----------|
| 崔 萬 楨 | 137-040 | 서초구 반포동 반포APT 114-308   | 599-9448         |          |          |
| 崔 錫 勳 | 136-037 | 城北區 東小門洞 7街 115-3       | 928-8385         |          |          |
| 崔 學 洲 | 152-054 | 九老區 九老4洞 313-128        | 866-1786         |          |          |
| 韓 錫 元 | 134-090 | 江東區 상일동 삼성빌라 9동 202호    | 427-5380         |          |          |
| 韓 昇 燁 | 121-230 | 마포구 망원2동 465-19         | 336-3883         |          |          |
| 韓 依 天 | 137-062 | 瑞草區 方背2洞 948-20         | 584-0386         |          |          |
| 韓 鎭 慶 | 100-456 | 中區 新堂6洞 57 현대APT 2-1304 | 2234-9037        | 한진경과부과의원 | 923-5043 |
| 韓 鴻 吉 | 606-081 | 부산시 영도구 동삼1동 276-15     | (051)<br>49-7961 |          |          |
| 咸 性 求 |         |                         |                  |          |          |

第 30 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                               | 電話                | 現職             | 電話        |
|-------|---------|-----------------------------------|-------------------|----------------|-----------|
| 高 明 三 | 463-500 | 城南市 盆唐區 龜尾洞 25 무지개마을건영APT 601-203 | (031)<br>714-5270 | 서울대공대<br>명예 교수 |           |
| 權 甲 周 | 143-221 | 城東區 中谷洞 258-3                     | 466-6431          |                |           |
| 金 光 彬 | 121-100 | 麻浦區 노고산동 40-13                    | 715-4374          |                |           |
| 金 斗 濼 | 110-054 | 鍾路區 社稷洞 164-26                    | 733-1223          |                |           |
| 金 冕 燮 | 133-112 | 城東區 성수동 1街 668-10                 | 464-6951          | 한양대명예교수        |           |
| 金 炳 建 | 120-110 | 西大門區 연희동 133-26                   | 324-5010          |                |           |
| 金 秉 喆 | 137-060 | 瑞草區 方背洞 725 신삼호APT 다동 601호        | 534-1300          | 국제산업교육협회       | 3663-3334 |
| 金 秉 浩 | 690-042 | 제주도 제주시 용담2동 2688-4 2F            | (064)<br>712-1319 |                |           |
| 金 始 源 | 130-062 | 東大門區 祭基2洞 171-15                  | 625-5208          |                |           |
| 金 信 根 | 150-010 | 永登浦區 汝矣島洞 28 광장APT 3-306          | 780-3494          |                |           |
| 金 榮 注 | 250-830 | 강원도 홍천군 서석면 겸산2리 308(김영순방)        | (033)<br>433-2867 |                |           |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                  | 電話                | 現職          | 電話                |
|-------|---------|--------------------------------------|-------------------|-------------|-------------------|
| 羅 雲 龍 | 136-030 | 道峯區 雙門洞 75-23                        | 992-4175          |             |                   |
| 都 相 豹 | 423-033 | 光明市 철산3동 주공APT 1324-1102             | 2614-9807         |             |                   |
| 朴 世 雄 | 459-030 | 경기도 평택시 이충동381 현대APT 108-1106        | (031)<br>662-6871 |             |                   |
| 朴 溶 夏 | 133-100 | 城東區 玉水洞 4 현대APT 101棟 202號            | 2297-9821         |             |                   |
| 朴 垣 相 |         |                                      |                   |             |                   |
| 朴 定 仁 | 135-010 | 江南區 三成洞79 홍실APT 6棟 1005號             | 545-2521          | 한국과학기술정보연구원 | 756-0384          |
| 邊 成 燁 | 209-815 | 강원도 화천군 상서면 장촌리 630                  | (033)<br>441-7511 |             |                   |
| 白 炳 烈 | 132-040 | 道峯區 倉洞 45 삼성APT 107-1001             | 906-0564          |             |                   |
| 申 裕 恒 | 476-830 | 경기 · 양평군 옥천면 신복3리 249-3              | (031)<br>771-0500 | 경희대생물학과장    | 556-8960          |
| 延 河 龜 | 135-110 | 江南區 狎鷗亭洞 288 현대APT 120-901           | 548-2179          |             |                   |
| 吳 承 泰 | 442-470 | 수원시 팔달구 영통동 955-1 황곡마을 주공APT 156-101 | (031)<br>203-7519 |             |                   |
| 俞 焄   | 137-040 | 瑞草區 瑞草洞 盤浦APT 95棟 507號               | 533-2411          | 경기개발연구소     | (031)<br>222-4800 |
| 柳 承 敦 | 157-031 | 강서구 동촌동 632-4 삼성한사랑APT 102-1801      | 659-1541          |             |                   |
| 尹 東 榮 |         |                                      |                   |             |                   |
| 元 炳 旣 | 138-130 | 松坡區 오금동 2 대림APT 3棟 1404號             | 407-2789          | 경희대문리대명예교수  |                   |
| 李 元 鏞 | 143-210 | 廣場區 廣場洞 148-3                        | 457-4898          |             |                   |
| 李 圭 喆 | 612-061 | 釜山市 海雲臺區 반여1동 왕지APT 15-405           | (051)<br>523-7106 |             |                   |
| 李 相 元 | 135-280 | 江南區 大峙4洞 896~11                      | 569-1979          |             | 599-3379          |
| 李 圭 煥 |         |                                      |                   |             |                   |
| 李 南 杓 | 143-200 | 廣場區 九宜洞 78-50                        | 454-7255          | 현양대영문리대명예교수 |                   |
| 李 承 奎 | 139-050 | 노원구 월계동 534-43                       | 918-7860          |             |                   |
| 李 時 默 |         |                                      |                   |             |                   |
| 李 演 熙 | 463-020 | 城南市 盆唐區 수내동 24 양지마을 한양APT 528-1702   | (031)<br>711-4455 |             |                   |

| 姓名  | 郵便番號    | 住 所                                 | 電話                | 現職        | 電話                |
|-----|---------|-------------------------------------|-------------------|-----------|-------------------|
| 李寅華 | 435-040 | 경기·군포시 산본동 8단지 백도한양APT 996-601      | (031)<br>391-1943 | 합진빌딩대표    | 2273-6611         |
| 李鎬植 | 132-103 | 江北區 마이9동 258-164 태양빌라지층2호           | 983-8582          |           |                   |
| 李鎬汪 | 110-510 | 鍾路區 東崇洞 129 光明住宅 E棟 1號              | 762-1192          |           |                   |
| 林滢彬 | 120-103 | 西大門區 弘恩3洞 399-7(B01)                | 372-0686          | 대우전자특기사업단 | 771-1815          |
| 鄭林植 | 412-020 | 京畿道 고양시 덕양구 성사1동 144-1              | (031)<br>962-6473 |           |                   |
| 趙雄善 | 413-870 | 京畿道 파주시 법원읍 태능리 94                  | (031)<br>958-0319 | 삼성상화대표    |                   |
| 朱泰河 | 305-390 | 대전시 유성구 전민동 에스포APT 406-1502         | (042)<br>863-3417 |           |                   |
| 崔嘉鳳 | 412-221 | 고양시 덕양구 행신1동 973 샘터마을 동신APT 108-104 | (031)<br>973-8924 |           |                   |
| 崔聖玟 | 120-160 | 西大門區 大新洞 124-12                     | 392-5709          | 이화여자대학교교수 |                   |
| 崔哲根 | 122-060 | 恩平區 구산동 162-1 경향APT B-903           | 357-7891          |           |                   |
| 韓均弼 | 136-100 | 城北區 貞陵2洞 226-46                     | 914-4255          |           |                   |
| 韓相祺 | 135-010 | 江南區 論峴洞 9-17 한스빌라텔 301호             | 545-2781          |           |                   |
| 韓震  | 150-073 | 永登浦區 大林3洞 大林우성APT 2-101             | 833-3205          |           |                   |
| 韓台龍 | 139-220 | 노원구 중계2동 중계APT 114-1103             | 979-1808          | 경기평택시신장동  | (031)<br>662-8839 |

第 31 回

| 姓名  | 郵便番號    | 住 所                        | 電話                | 現職      | 電話       |
|-----|---------|----------------------------|-------------------|---------|----------|
| 郭東守 |         |                            |                   |         |          |
| 高庚式 | 421-190 | 부천시 고강본동 249 고강APT 12-501  | (032)<br>682-4569 |         |          |
| 金教誠 | 412-022 | 경기도 고양시 성사2동 신원당마을 801-210 | (031)<br>964-2489 |         |          |
| 金明哲 | 136-141 | 城北區 장위1동 225-8             | 916-8712          | 연 합 통 신 | 3983-455 |
| 金聲鎬 | 150-054 | 永登浦區 新吉4洞 196-50           | 833-5489          | 김성호외과원장 | 833-5957 |
| 金東勳 | 135-280 | 江南區 大峙洞 국제APT 2-203        | 555-4720          |         |          |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                | 電話                | 現職               | 電話                |
|-------|---------|------------------------------------|-------------------|------------------|-------------------|
| 金 洙 卿 | 135-280 | 水原市 장안구 정자동 633                    | (031)<br>701-3344 |                  |                   |
| 金 宇 泳 | 440-022 | 西大門區 弘濟洞 315-7 서울APT 117           | 395-<br>7722/5239 | SKC클리닉           | (031)<br>42-8180  |
| 金 英 鎮 | 120-090 | 仁川市 南區 崇宣2洞 장미APT 나동 106호          | (032)<br>882-9509 |                  |                   |
| 金 永 俊 | 402-012 |                                    |                   |                  |                   |
| 金 永 煥 |         |                                    |                   |                  |                   |
| 金 雄 基 | 422-100 | 부천시 남구 역곡동 206 석영APT 7-103         | (032)<br>342-5196 | 연 오 당 약 국        | 969-5855          |
| 金 載 昆 | 403-132 | 仁川市 北區 十井2동 521-7                  | (032)<br>422-5382 | 메이당서역학원장         | (032)<br>421-0937 |
| 金 溶 浩 | 121-230 | 麻浦區 망원동 412-1 삼화APT 102호           | 335-3030          | C.B.Richard Elis | 318-6417-9        |
| 金 致 敬 | 405-232 | 인천시 남동구 구월1동 1273번지 삼정빌딩           | (032)<br>462-9662 |                  |                   |
| 金 泰   | 132-074 | 江北區 水踰4洞 576(7/3)                  | 993-8758          | 숙 초              | (033)<br>631-3584 |
| 盧 敬 鎮 |         |                                    | 905-5779          |                  |                   |
| 都 相 默 | 435-042 | 軍浦市 山本2洞 럭키백합APT 1128-802          | (031)<br>392-1023 |                  |                   |
| 都 址 石 | 158-070 | 東大門區 장안1동 394-1                    | 2245-1363         |                  |                   |
| 朴 道 一 | 602-022 | 釜山市 사하구 장림2동 185-1 동원3차APT 101-713 | (051)<br>264-2956 |                  |                   |
| 朴 炳 哲 | 138-240 | 송파구 심천동 7 장미APT 13-302             | 413-9396          |                  |                   |
| 朴 永 洙 | 425-021 | 安山市 본오3동 1137-12                   | (031)<br>409-7211 | 풍산금속㈜회장          | (031)<br>494-2009 |
| 朴 諡 忠 | 143-210 | 광진구 광장동 극동APT 6-610                | 3437-8072         |                  |                   |
| 朴 祚 烈 | 150-010 | 永登浦區 汝矣島洞 示範APT 8棟 56號             | 780-3534          | 극 작 가            |                   |
| 朴 虎 冕 | 461-360 | 城南市 수정구 사송동 501                    | (031)<br>723-7574 | 농 장 경 영          |                   |
| 裴 聖 喆 |         |                                    |                   |                  |                   |



| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                  | 電話                | 現職        | 電話                |
|-------|---------|--------------------------------------|-------------------|-----------|-------------------|
| 辛 應 夏 | 614-021 | 釜山市 釜山鎮區 梵天1洞 858-19                 | (051)<br>646-9930 | 태원섬유공업대표  | (051)<br>646-8649 |
| 柳 榮 龜 | 136-110 | 城北區 吉音洞 1078-1                       | 982-3993          | 유영구외과의원장  | 982-5625          |
| 柳 俊 馨 | 137-030 | 서초구 잠원동 70 신반포4차APT 207-808          | 536-6117          |           |                   |
| 李 達 全 | 700-431 | 大邱市 中區 대봉1동 청구맨션 A-602               | (053)<br>425-1928 |           |                   |
| 李 東 準 | 150-010 | 永登浦區 汝矣島洞 한성APT B-908                | 782-1735          | 타 체 이 무 역 | 783-7031          |
| 李 炳 泰 | 138-150 | 송파구 방이동 89 올림픽션수촌APT 301-1003        | 401-2347          |           |                   |
| 李 政 基 |         |                                      |                   |           |                   |
| 李 柱 成 | 233-820 | 江原道 정선군 신동읍 조동 3리 283-13             | (033)<br>378-7322 |           |                   |
| 李 熙 高 | 430-080 | 안양시 동안구 호계동 샘마을 한양APT 113-802        | (031)<br>456-1021 |           |                   |
| 林 浩   | 608-071 | 釜山市 南區 감만1동 329-25                   | (051)<br>645-0344 |           |                   |
| 李 璣 璿 | 132-070 | 江北區 水躰3동 189-4                       | 999-1724          | 加平현리농장경영  | (031)<br>85-0762  |
| 李 東 元 | 131-140 | 중랑구 묵1동 184-12                       | 976-5216          |           |                   |
| 全 龜 淵 | 449-910 | 용인시 구성면 상하리 대우APT 103-1603           | (031)<br>284-5088 | 용 인 병 원   | (031)<br>2880-604 |
| 全 承 鎬 |         |                                      |                   |           |                   |
| 全 夏 鏞 | 121-210 | 麻浦區 서교동 482-4                        | 334-0719          |           |                   |
| 全 弘 烈 |         |                                      |                   |           |                   |
| 鄭 漢 祐 | 412-022 | 고양시 덕양구 성사2동 16-729 신원당삼보APT 801-810 | (031)<br>968-0107 |           |                   |
| 曹 源 根 | 449-840 | 龍仁市 水枝邑 豐德川里 683 삼성APT 102-1301      | (031)<br>262-7981 |           |                   |
| 朱 秉 德 | 100-400 | 中區 쌍림동 182-3                         | 279-4426          |           |                   |
| 朱 源 道 | 122-100 | 淸平區 구과발동 120-3                       | 352-8112          |           |                   |
| 朱 一   | 137-070 | 瑞草區 瑞草洞 한양APT 2-1006                 | 537-4322          |           |                   |
| 朱 繪 淳 | 411-820 | 고양시 마두2동 796 강촌마을 선경APT 713-201      | (031)<br>903-4871 | 商 業       | 274-2459          |
| 崔 景 默 |         |                                      |                   |           |                   |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                          | 電話                | 現職      | 番號                |
|-------|---------|------------------------------|-------------------|---------|-------------------|
| 千景煥   | 602-030 | 釜山市 西區 岩南洞 81-23 삼경빌라 A-1021 | (051)<br>255-0915 |         |                   |
| 韓 日 熙 |         |                              |                   |         |                   |
| 韓 熙 邦 | 617-041 | 釜山市 東區 水晶洞 1043-136          | (051)<br>465-0678 | 제 일 빌 딩 | (051)<br>463-8245 |
|       |         |                              |                   |         |                   |

第 32 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                          | 電話                | 現職 | 番號       |
|-------|---------|------------------------------|-------------------|----|----------|
| 姜 顯 珏 | 627-831 | 경남 밀양시 산내동 원서리 983-3         | (055)<br>353-6559 |    |          |
| 姜 俊   | 137-049 | 瑞草區 盤浦洞 구반포APT 50-501        | 599-0424          |    | 778-6119 |
| 高 昌 岩 | 441-460 | 수원시 권성구 금곡동 79 삼익APT 307-201 | (031)<br>295-2866 |    |          |
| 金 桂 碩 | 427-070 | 果川市 중앙동 주공APT 117-206        | 503-6143          |    |          |
| 金 炳 三 |         |                              |                   |    |          |
| 金 炳 鉉 | 133-080 | 城東區 용봉동 대림APT 6棟 403號        | 2294-5242         |    |          |
| 김 관 형 | 130-011 | 東大門區 清涼里1洞 美洲APT 4-313       | 966-1087          |    |          |
| 金 錫 定 | 427-804 | 과천시 부림동 41 주공APT 809棟 1508號  | 3679-1309         |    |          |
| 金 晟 楨 | 430-030 | 안양시 만안구 박달동 우성APT 105-1502   | (031)<br>66-3439  |    |          |
| 金 壽 喆 | 217-020 | 강원도 속초시 동명동 41-1 설악타워맨션 103  | (033)<br>632-6398 |    |          |
| 金 寅 哲 |         | 강원도 춘천                       |                   |    |          |
| 金 仁 和 | 140-824 | 용산구 보광동 265-541              | 794-7109          |    |          |
| 金 萬 奎 |         |                              |                   |    |          |
| 金 晚 均 |         |                              |                   |    |          |
| 金 成 昌 |         |                              |                   |    |          |
| 金 在 鉉 |         |                              |                   |    |          |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                   | 電話                | 現職        | 番號       |
|-------|---------|---------------------------------------|-------------------|-----------|----------|
| 金 泰 鳳 |         |                                       |                   |           |          |
| 金 兌 洪 | 110-080 | 鍾路區 무악동 연립주택 68棟 201號                 | 737-4430          |           |          |
| 金 熙 康 | 411-320 | 고양시 탄현동 1485 탄현마을 경남APT 102-1402      | (031)<br>916-2794 |           |          |
| 朴 東 塾 | 611-753 | 부산시 연제구 거제1동 한양APT 3-403              | (051)<br>505-7302 | 풍 산 금 속   | 865-6930 |
| 朴 承 宰 | 110-170 | 종로구 견지동 85-54                         | 732-1100          | 샘 표 식 품   | 996-7111 |
| 朴 亨 坤 |         | 부산시                                   |                   |           |          |
| 朴 亨 載 |         | 부산시                                   |                   |           |          |
| 孫 政 達 | 463-060 | 城南市 盆唐區 이매동 110 이매촌 동신9단지APT 910-1103 | (031)<br>702-6842 |           |          |
| 徐 康 洛 | 131-140 | 중랑구 묵동 174-4                          | 971-0310          |           |          |
| 徐 星 進 | 133-191 | 광진구 자양동 220-74                        | 457-9333          |           |          |
| 徐 廷 守 | 607-838 | 釜山市 南區 용호4동 485-7                     | (051)<br>623-7211 | 영 진 사     |          |
| 宋 政 雄 | 463-070 | 城南市 盆唐區 아람동 535 탐마을 대우APT 212-102     | (031)<br>706-7168 | 남대문유성생기대표 | 752-2054 |
| 吳 成 基 | 461-340 | 城南市 오양동 247                           | 717-0817          | 도시정미Co    |          |
| 吳 成 吉 |         |                                       |                   |           |          |
| 禹 宗 均 | 132-108 | 江北區 미아8동 316-8 41F                    | 984-0668          |           |          |
| 兪 東 在 | 421-170 | 富川市 오성구 오정동 179 세종APT 205-409         | (032)<br>673-0285 |           |          |
| 柳 榮 潁 | 137-060 | 瑞草區 方背洞 908-9 유림B/D 4F                | 586-7070          |           |          |
| 柳 玉 培 |         |                                       |                   |           |          |
| 李 庚 厚 | 463-060 | 성남시 분당구 이매동 아람마을 건영APT i01-1704       | (031)<br>708-0585 | 아식스대리점    | 685-4841 |
| 李 均   | 120-050 | 서대문구 냉천동 163 삼호APT 104-1406           | 362-4016          |           |          |
| 李 相 龍 | 133-110 | 城東區 성수1가 685-201                      | 465-6409          | 성수종합상기대표  |          |
| 李 昇 陽 | 425-170 | 안산시 성부동 한양APT 234-1507                | (031)<br>405-1246 |           |          |
| 李 承 杓 | 138-240 | 松坡區 新川洞 17-6 크로바APT 1-1001            | 420-3317          | 주한미대사관    |          |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                   | 電話                   | 現職        | 番號       |
|-------|---------|---------------------------------------|----------------------|-----------|----------|
| 李 令 載 | 132-072 | 城北區 水踰2동 237-17                       | 993-9963             |           |          |
| 李 龍 澤 |         | 城北區 貞陵洞                               |                      |           |          |
| 李 長 得 | 611-825 | 부산시 연제구 연산7동 1999-2                   | (051)<br>851-3439    | 만 세 의 원   |          |
| 李 澈 和 | 135-120 | 강남구 신사동 현대맨손APT 2-102                 | 544-0827             |           |          |
| 李 熙 烈 | 122-890 | 은평구 신사동 307-10                        | 372-8300             |           |          |
| 尹 明 鎭 | 430-070 | 안양시 동안구 평창동 13브릭 꿈마을 전영APT 304-501    | (031)<br>21-0719     |           |          |
| 尹 榮 洙 |         |                                       |                      |           |          |
| 田 春 三 | 421-020 | 부천시 중동 신도시 사랑APT 1608-502             | (032)<br>321-9505    |           |          |
| 鄭 允 廷 | 122-040 | 서대문구 불광동 미성APT 5-1110                 | 387-7594             |           |          |
| 鄭 在 銓 | 442-729 | 수원시 팔달구 영통동신나무실 963-2 신원APT 644-1601  | (031)<br>203-7721    |           |          |
| 趙 耀 燮 | 135-280 | 江南區 大峙洞 은마APT 20棟 101號                | 556-0843             |           |          |
| 趙 鐘 南 | 403-013 | 인천시 부평구 부개3동 499-2 푸른마을 삼부APT 106-603 | (032)<br>362-0401    |           |          |
| 鄭 源 石 |         |                                       |                      |           |          |
| 鄭 浩 鏞 | 121-090 | 麻浦區 염리동 8-48                          | 715-0020             |           |          |
| 朱 洙 烈 | 613-764 | 부산시 수영구 남천2동 협진태양맨손 2-902             | (051)<br>622-4012    | 제 과 점     | 863-8640 |
| 秦 正 洙 | 137-040 | 瑞草區 盤浦洞 신반포 17차 333-804               | 537-0467             |           |          |
| 崔 慶 明 | 110-350 | 鍾路區 운이동 98-78 가든B/D                   | 765-2233             | 최 치 과     |          |
| 崔 夏 禎 | 132-062 | 江北區 번 2洞 435-52                       | 981-7964             | 구 상 산 업   |          |
| 崔 熙 仁 | 151-855 | 冠岳區 新林2洞 103-143                      | 875-2280<br>876-6188 |           |          |
| 崔 炯 英 | 411-800 | 京畿道 고양군 원당읍 주교2리                      |                      |           |          |
| 崔 洪 稔 | 134-070 | 江東區 明逸洞 고덕 현대APT 15-702               | 478-0326             | 성 동 여 실 고 |          |
| 韓 明 均 | 404-230 | 仁川市 西區 가정3동 559-11 대동그린빌라 15-102      |                      |           |          |
| 韓 錫 彰 | 135-240 | 강남구 개포동 주공APT 113-402                 | 574-1618             | 주 택 은 행   |          |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                              | 電話                | 現職               | 番號       |
|-------|---------|----------------------------------|-------------------|------------------|----------|
| 韓 龍 彬 | 156-010 | 銅雀區 신대방동 632-27                  |                   |                  |          |
| 韓 曉 淑 | 403-022 | 仁川市 부평구 부평동 64-26 대림APT 11-910   | (032)<br>523-8972 |                  |          |
| 韓 泰 欽 | 449-840 | 용인시 수지읍 풍덕천리 700-1 현대APT 111-306 |                   |                  |          |
| 黃 忠 漸 |         |                                  |                   |                  |          |
| 韓 敏 相 | 435-044 | 軍浦市 山本2洞 1063 백합APT 1121-504     | (031)<br>94-2427  |                  |          |
| 金 陽   | 402-025 | 仁川市 남구 용현5동 629-24 건일주택 401호     | (032)<br>882-0088 | 한국복합유리<br>공업영업상무 | 783-2737 |
| 李 銀 淑 | 157-202 | 강서구 가양동 도시개발APT 411-1103         | 688-3832          |                  |          |
| 千 龍 範 | 136-100 | 성북구 정릉동 1014 쌍용APT 1107          | 912-732           |                  |          |

第 33 回

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                             | 電話                | 現職        | 電話                |
|-------|---------|---------------------------------|-------------------|-----------|-------------------|
| 姜 東 求 | 138-797 | 송파구 잠실7동 선수촌APT 10-503          | 414-9789          |           |                   |
| 康 海 園 | 411-320 | 고양시 일산구 탄현동 1485 진로APT 101-1304 | (031)<br>914-5504 |           |                   |
| 金 亨 培 | 200-140 | 강원도 춘천시 사농동 281-15              | (033)<br>57-2844  |           |                   |
| 金 相 龜 | 140-201 | 용산구 이태원1동 청화APT 6-302           | 792-0406          | ㈜서창기공회장   | 692-3705          |
| 金 基 元 | 136-041 | 城北區 三仙洞 1街 217현도하이츠빌라 401호      | 762-9698          |           |                   |
| 姜 在 錫 | 235-202 | 강원도 태백시 철암2동 351-9              | (033)<br>582-9071 | 철 암 의 원 장 | (033)<br>582-9036 |
| 金 賢 修 | 131-817 | 중랑구 면목1동 239(4/6)               | 434-6916          |           |                   |
| 金 相 球 | 135-836 | 江南區 大峙洞 선경APT 12棟 1102號         | 556-7192          |           |                   |
| 金 鳳 澤 | 140-858 | 용산구 이태원동 20-19                  | 793-8620          | 성 광 기 업   | (032)<br>343-8676 |
| 高 守 鎮 | 132-773 | 도봉구 쌍문2동 삼익APT 114-502          | 997-6132          | 센테크인플렉스무소 | (032)<br>324-5000 |
| 吉 明 源 | 120-856 | 西大門區 홍제4동 216-1                 | 722-8740          | 스타무용의상대표  | 011-9993<br>-8740 |
| 宋 榮 達 | 136-102 | 성북구 정릉 2동 203-1                 | 919-5891          | 라니대세관광    | 3205-871          |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                 | 電話                | 現職         | 電話                |
|-------|---------|-------------------------------------|-------------------|------------|-------------------|
| 徐 潤 煥 | 411-320 | 고양시 일산구 탄현동 19-8 미주APT 나동 410       | (031)<br>921-0104 | 영 화 컨 설 팅  | 3787-6822         |
| 申 光 熙 | 431-714 | 안양시 동안구 관양1동 1396-1 현대APT 10-702    | (031)<br>84-0440  | 신 치 과 원 장  | 2266-3803         |
| 申 漢 均 | 121-829 | 마포구 상수동 329-5                       | 334-6312          |            |                   |
| 申 鳳 淵 | 139-221 | 노원구 증계1동 7브릭 우성APT 103-801          | 931-7401          |            |                   |
| 申 東 虎 | 100-833 | 중구 신당2동 395-3                       | 2233-4142         |            |                   |
| 孟 秀 哲 | 421-190 | 부천시 중구 고강동 새보미APT 가동 515            | (032)<br>674-6420 |            |                   |
| 朱 宣 淳 | 151-828 | 관악구 봉천 9동 635-285                   | 877-7915          | 영 화 컨 설 팅  | 3787-6845         |
| 全 集 鍾 | 609-393 | 부산시 금정구 장전3동 은천화목타운 701호            | (051)<br>514-0863 | 풍 양 사      | (051)<br>503-5634 |
| 劉 昌 根 | 423-060 | 광명시 하안동 주공APT 1210-1306             | 893-8108          |            |                   |
| 劉 國 培 | 134-070 | 강동구 명일동 309 삼익APT 203-503           | 3426-6006         | 청심한의원의원장   | 2275-8786         |
| 李 七 煥 | 121-886 | 마포구 합정동 392-5                       | 336-2394          | 대한컴퓨터기술협회장 | 786-8881          |
| 李 大 鍾 | 132-887 | 江北區 수유6동 535-8                      | 993-8219          | 위해양개발사장    | 2250-1150         |
| 李 城 南 | 142-809 | 강북구 미아9동 132-68                     | 984-8725          | 성원정밀사장     | 984-8725          |
| 李 長 弘 | 422-050 | 부천시 소사구 괴안동 204-16 삼익세라믹APT 101-501 | (032)<br>344-0416 |            |                   |
| 林 錫 賢 | 609-350 | 부산시 금정구 청룡동 45-1 아카데미빌라 401호        | (051)<br>508-2686 | 부산대학교대교수   | (051)<br>510-2554 |
| 廉 昌 錄 | 427-060 | 과천시 과천동 373-1                       | 502-3724          |            |                   |
| 尹 炳 陽 | 120-110 | 서대문구 연희동 200-71                     | 334-1769          | 대한중점건축사무소  | 552-4079          |
| 朴 丙 楨 | 137-042 | 瑞草區 新盤浦2洞 한신3차APT 34-502            | 532-0797          |            |                   |
| 朴 弘 植 | 411-370 | 고양시 일산구 주엽2동 은촌9단지 주공APT 903-1308   | (031)<br>912-5357 |            |                   |
| 朴 浴 郁 | 142-105 | 도봉구 미아5동 476-11                     | 988-2786          |            |                   |
| 朴 泳 址 | 403-011 | 仁川市 北區 富平1洞 대림APT 3-105             | (032)<br>513-1214 |            |                   |
| 朴 寅 赫 | 122-867 | 은평구 불광3동 445-24                     | 382-9151          |            |                   |
| 朴 長 根 |         |                                     |                   |            |                   |

| 姓名    | 郵便番號    | 住 所                                | 電話                | 現職       | 電話                |
|-------|---------|------------------------------------|-------------------|----------|-------------------|
| 崔 利 涉 |         |                                    |                   |          |                   |
| 崔 熙 仿 | 130-050 | 東大門區 회기동 7-3                       | 966-0801          | 코리아실리콘사장 | (031)<br>563-3823 |
| 韓 永 喆 | 608-020 | 부산시 남구 대연동 1734-20                 | (051)<br>627-2966 | 한부종합건설㈜  | (051)<br>642-4700 |
| 韓 洙 觀 | 130-050 | 동대문구 회기동 16-19                     | 965-7813          |          |                   |
| 韓 澈 柱 | 404-252 | 仁川市 西區 加佐2洞 진주APT 6-403            | (032)<br>573-7725 | 포토프린트대표  | 322-5688          |
| 韓 承 學 | 150-093 | 永登浦區 문래동 3가 1 국화APT 2-1103         |                   |          |                   |
| 韓 龍 大 | 130-990 | 동대문구 휘경동 183-103                   | 965-6702          | 오송건축대표   | 718-0755          |
| 韓 旭 燮 | 600-090 | 부산시 중구 대청동 66-32                   |                   |          |                   |
| 韓 賢 根 | 681-230 | 울산시 중구 북정동 67                      | (055)<br>43-1527  |          |                   |
| 劉 東 洙 | 140-751 | 龍仁區 西水庫洞 241 新東亞APT 12-103         | 794-2626          | 양지치과의원   | 515-7522          |
| 魏 成 國 | 700-444 | 大邱市 中區 남산4동 2466-1 보성황실APT 108-502 | (053)<br>254-2301 |          |                   |

# 海外 同窓會 會員 名簿

미국

第 1 回

| 姓名  | 英文綴字         | 電話番號          | 現 住 所   |
|-----|--------------|---------------|---|
| 李東準 | DONG JUN LEE | 909. 595-0627 | 2517 Herlinda Lane, Rowland Heights, CA 91748 |

第 6 回

| 姓名  | 英文綴字          | 電話番號          | 現 住 所   |
|-----|---------------|---------------|---|
| 李鍾圭 | JOHNG-KYU LEE | 818. 360-8610 | 13318 Mission Tierra Way, Granada Hills, CA 91344 |

第 8 回

| 姓名  | 英文綴字 | 電話番號 | 現 住 所                                       |
|-----|------|------|---|
| 金仁燮 |      |      | 2312 W. 8th St., Grand Park, L.A., CA 90057 |

第 15 回

| 姓名  | 英文綴字          | 電話番號          | 現 住 所                                      |
|-----|---------------|---------------|--|
| 金基惠 | KI DUK KIM    | 718. 939-1713 | 144-14 38th Ave. #4C, Flushing, NY 11354   |
| 金子勳 | JA-HOON KIM   | 718. 460-8548 | 33-23 Union St. #603B, Flushing, NY 11354  |
| 金濬次 | HYUNG CHA KIM |               | 332 S. Wesley Ave. #01, Oak Park, IL 60302 |

第 16 回

| 姓名  | 英文綴字         | 電話番號          | 現 住 所   |
|-----|--------------|---------------|---|
| 金星奎 | S. K. KIM    |               | 6547 E. Marengo Dr., Anaheim, CA 92807              |
| 劉漢鳳 | HAN BONG YOO | 703. 578-3173 | 610S. Carqlyn Springs Rd. #228, Arlington, VA 22204 |

第 19 回

| 姓名  | 英文綴字 | 電話番號          | 現 住 所                               |
|-----|------|---------------|-------------------------------------|
| 金永濟 |      | 914. 674-9807 | 31 Sheldon St., Ardsley, N.Y. 10502 |



第 20 回

| 姓名  | 英文綴字            | 電話番號          | 現住所  |
|-----|-----------------|---------------|--|
| 李壽永 | SOO-YOUNG LEE   | 702. 368-4638 | 6712 Dominion Ct., Las Vegas, NV 89103       |
| 韓大淑 | DAE SOOK HAN    | 818. 841-6163 | 1809 Rose St., Burbank, CA 91505             |
| 金泳鍾 | YOUNG CHONH KIM | 213. 625-1009 | 200 S. Olive St. #202, Los Angeles, CA 90012 |
| 孫浚得 | CHOON DUCK SON  |               | 7679 Primm Spring Rd., Nashville, TN 37098   |

第 21 回

| 姓名  | 英文綴字          | 電話番號          | 現住所   |
|-----|---------------|---------------|---|
| 金時彥 | SI UN KIM     | 808. 941-6567 | 1919 Citron St. #510, Honolulu HI 96826         |
| 安省信 | SUNG SHIN AHN | 218. 983-1987 | 160 Heberton Ave., #3K, Staten Island, NY 10302 |
| 朱翰裕 | HAN YU JOO    | 717. 788-4651 | 72 Brookhill Rd., Sugarleaf, PA 18249           |

第 22 回

| 姓名  | 英文綴字           | 電話番號          | 現住所  |
|-----|----------------|---------------|--|
| 黃石峯 | SUK BONG HWANG | 213. 413-0228 | 2000 Miramar St., #215, Los Angeles, Ca 90057  |
| 文相駿 | SANG JOON MOON | 401. 944-3319 | 148 Brettonwoods Dr., Cranston, RI 02920       |
| 李基億 | KIUCK LEE      | 414. 351-2298 | 516 W. Apple Tree Rd., Glendale, WI 53217      |
| 徐甲承 | KAPSYUNG SEO   | 773. 275-9097 | 4500 N. Clarendon Ave. #905, Chicago, IL 60640 |

第 23 回

| 姓名  | 英文綴字         | 電話番號          | 現住所  |
|-----|--------------|---------------|--|
| 金曾鎬 | JOONG HO KIM | 252. 756-7716 | 314 Windsor Rd., Greenville, NC 27858-8907 |
| 宋基澈 | KEECHUL SONG | 415. 931-8241 | 3350 Taraval St., San Francisco, CA 94116  |

## 第 24 回

| 姓名  | 英文綴字 | 電話番號          | 現住所                                  |
|-----|------|---------------|--------------------------------------|
| 李雲澤 |      | 708. 941-0492 | 428 S. Wale #2, Villa Park, IL 60181 |

## 第 25 回

| 姓名  | 英文綴字           | 電話番號          | 現住所  |
|-----|----------------|---------------|--|
| 徐甲成 | KAP SUNG SEO   | 808. 839-6417 | 3215 Ala Ilima, # A-812, Honolulu, HI 96818-2905 |
| 吳正喜 | JUNG H. OH     | 770. 621-0348 | 2438 Kings Ct. NE, Atlanta, GA 30345             |
| 劉秉千 | BEONG CHEON YU | 313. 681-0005 | 2650 Pineview, W. Bloomfield, MI 48033           |
| 趙程嵩 | JUNG RYUN CHO  | 410. 435-0365 | 6401 Loch Raven Blvd #318, Baltimore, MD 21239   |
| 金永郁 |                |               | R. M6B-10 Bedgs 10 NIH Bethesda, MD 20014        |

## 第 26 回

| 姓名  | 英文綴字           | 電話番號          | 現住所  |
|-----|----------------|---------------|--|
| 權鎮城 | JIN SUNG KWON  | 309. 658-3219 | 3008-N University Ave., Peoria, IL 61604       |
| 金澤濟 | TAIK CHAE KIM  | 804. 971-8060 | 2518 Smithfield Rd., Charlottesville, VA 22901 |
| 朴在彬 | CHAE B. PARK   | 808. 395-2270 | 7103 Pilla Place, Honolulu, HI 96825           |
| 孫陽鳳 | YANG BONG SON  | 319. 372-1163 | 918 Avenue G. Fort Madison, IA 52627           |
| 安景烈 |                | 818. 545-7037 | 2129 Hollister Terrace, Glendale, CA 91206     |
| 吳炳憲 | BYUNG HUN OH   | 908. 290-0517 | 115 Vermont Ct., East Matawan, NJ 07747        |
| 李根虎 | KEUN HO LEE    | 818. 344-5798 | 19524 Valdez Dr., Tarzana, CA 91356            |
| 李柱衡 | CHOO HYUNG LEE | 704. 437-0493 | 247 Camelot Dr., Morganton, NC 28655           |
| 李浩敬 | HO MIM LEE     | 949. 559-0774 | 33 Choate St., Irvine, CA 92720-3320           |

## 第 27 回

| 姓名  | 英文綴字     | 電話番號 | 現住所                                |
|-----|----------|------|------------------------------------|
| 盧興德 | H. D. NO |      | 6700 N 57th St., Bethany, OK 73008 |

## 第 28 回

| 姓名  | 英文綴字          | 電話番號          | 現住所                                       |
|-----|---------------|---------------|---|
| 金燮楨 | SOP CHONG KIM | 206. 363-3063 | 11024 14th Ave. NE, Seattle, WA 98125     |
| 李英得 | YOUNG DUK LEE | 516. 261-5117 | 5 Ketcham Ct., East Northport, NY 11731   |
| 李澈男 | CHUL NAM LEE  | 770. 603-1818 | 2016 Pine Forest Ct., Jonesboro, GA 30236 |
| 李夏國 | HA KOOK LEE   | 714. 776-9646 | 1718 W. Chalet Ave., Anaheim, CA 92804    |

## 第 29 回

| 姓名  | 英文綴字           | 電話番號          | 現住所   |
|-----|----------------|---------------|---|
| 金淳郁 | SUN WUK KIM    | 714. 840-3563 | 4221 Humboldt Dr., Huntington Beach, CA. 92469  |
| 金雄植 | UNG SIK KIM    | 614. 889-3563 | 301 Tree Haven Ave./ Powell, OH 43065-8513      |
| 金在楨 | ZAE ZEONG KIM  | 414. 632-5161 | 461 W. Sunnyview Dr., #13, Oak Creek, WI 53154  |
| 金和極 | ABRAHAM KIM    | 718. 461-8372 | 35-11 149th Place, Flushing, NY 11354           |
| 朴浩高 | HOSURL PAK     | 410. 234-0903 | 29 W. North Avenue, Baltimore, MD 21201-5903    |
| 李權燮 | KWON SUP LEE   | 718. 352-7060 | 206-14 Emily Rd., Bayside, NY. 11360            |
| 李培石 | BAE SUK LEE    | 740. 373-6294 | 300 Belle Meadow Dr., Marietta, OH 45750        |
| 李仁錫 | IN SOK LEE     | 540. 289-5769 | 10 Gatewood Ct., McGaheysville, VA 22840        |
| 李通燮 | TONG HOON LEE  | 704. 543-4476 | 6800 Bevington Brook Ln., Charlotte, NC 28277   |
| 張聖洛 | SONG NAK CHANG | 440. 835-4219 | 319 Dover Center Rd., Bay Village, OH 44140     |
| 陳炳珍 | BYUNG JIN CHIN | 562. 924-7063 | 18618 Vickie Avenue, Cerritos, CA 94539         |
| 韓極  | KUK HAN        | 510. 490-6773 | 174 Shaniko Comm., Fremont, CA 94539            |
| 韓世鎬 | SE HO HAN      | 718. 933-5190 | 2960 Grand Concourse 4B, Bronx, NY 10458        |
| 韓在壽 | CHAE SOO HAN   | 213. 386-6091 | 837 W. Catalina St. #114, Los Angeles, CA 80005 |

第 30 回

| 姓名  | 英文綴字           | 電話番號          | 現住所  |
|-----|----------------|---------------|--|
| 姜禮根 | RAE KEUN KANG  | 718. 370-1426 | 1086 Rockland Ave., Staten Island, NY 10314-4925 |
| 高勝榮 | SEUNG YUNG KO  | 201. 224-3608 | 200 Winston Dr. #1112, Cliffside Park, NJ 07010  |
| 金庚台 | KYONG TAI KIM  | 215. 641-4654 | 1251 Rossett Ct., Ambler, PA 19002               |
| 金龍澈 |                |               | 932 Grove St., Salinas, CA 93901                 |
| 朴永鎬 | YOUNG HO PARK  | 908. 647-5777 | 7 Quill Pen Way, Warren, NJ 07060                |
| 申森熙 | SAMUEL H SHINN | 518. 782-7046 | 5 Shamrock Lane, Latham, NY 12110-3739           |
| 梁昶模 | CHANG MO YANG  | 773. 465-2115 | 6614 N. Sacramento Ave., Chicago, IL 60645       |
| 李性伯 | SUNG BAEK LEE  | 703. 751-5950 | 301 N. Ripley St., #503, Alexandria, VA 22304    |
| 李仁根 | IN KUN LEE     | 609. 631-0307 | 17 Fern Court, Hamilton Square, NJ 08690         |
| 曹秉均 | BYOUNG G. CHOH | 216. 524-9635 | 6967 Carol Drive, Independence, OH 44131-5309    |
| 趙哲  | CHUL CHO       | 773. 588-1177 | 6010 N. Lawndale Ave., Chicago, IL 60659         |
| 韓萬燮 | MANSOP HAHN    | 425. 649-9145 | 12904 SE 45th Lane, Bellevue, WA 98006           |

第 31 回

| 姓名  | 英文綴字           | 電話番號          | 現住所  |
|-----|----------------|---------------|--|
| 權鎮均 | JENE K. KWON   | 815. 756-9745 | Timber Trail, Dekalb, IL 60015               |
| 金亨述 | HYUNG SOOL KIM | 225. 275-2086 | 13202 Berwick Ave., Baton Rouge, LA 70815    |
| 朴炳元 | BENJAMIN PARK  | 805. 884-0422 | 331 Por La Mar Cir., Santa Barbara, CA 93103 |
| 徐甲敬 | KAP KYUNG SEO  | 808. 956-7465 | 76 Wailupe Circle, Honolulu, HI 96821        |
| 徐泳煥 | YUNG HWAN SEO  | 713. 466-1385 | 8134 Ivan Reid Dr., Houston, TX 77040        |
| 楊炯春 | HYUNG C. YANG  | 614. 891-2200 | 683 Westray Drive, Westerville, OH 43081     |
| 李英鎬 | YOUNG HO RHIE  | 413. 693-0004 | 83 N. Mountain Rd., Wilbraham, MA 01095      |

| 姓名  | 英文綴字          | 電話番號          | 現住所   |
|-----|---------------|---------------|---|
| 李元鏞 | WON YONG LEE  | 914. 693-0004 | 29 Sheldon St., Ardsley, NY 10502                   |
| 李培善 | BAE SON LEE   | 909. 861-0026 | 22820 E. Hilton Head Dr. #76, Diamond Bar, CA 91765 |
| 李致和 | CHIE HWA LEE  | 714. 670-7258 | 5325 Malvern Ave. Apt C, Buena Park, CA 90621       |
| 李哲敏 |               | 503. 246-2560 | 6044 SW Knightsbridge Drive, Portland, OR 97219     |
| 李哲範 | CHUL BUM LEE  | 310. 836-8373 | 1769 S. Holt Ave., Los Angeles, CA 90035            |
| 崔千德 | DAVID C. CHOE | 310. 515-6112 | 3448 W. 171st Street, Torrance, CA 90504-2437       |
| 黃載鎮 | JAEGENE HWANG | 914. 472-2753 | 15 Penn Blvd., Scarsdale, NY 10583                  |

第 32 回

| 姓名  | 英文綴字          | 電話番號          | 現住所   |
|-----|---------------|---------------|---|
| 金武燦 | MARTIN M. KIM | 213. 269-1419 | 3600 Stockeer St., Los Angeles, CA 90008          |
| 金泳昭 | YOUNG SO KIM  | 301. 527-1977 | 137 Timberbrook Ln., #101, Gaithersburg, MD 20878 |
| 金哲雨 | CHUL WOO KIM  | 201. 944-0465 | 555 Ridge Lane, Fort Lee, NJ 07024                |
| 裴英得 | MARKY BAE     | 213. 657-0745 | 8535 W. Knoll Dr., #101, Los Angeles, CA 90048    |
| 李東鏞 | DONG HWEE LEE |               | 3225 Gateway Ledge, Walled Lake, MI 48390         |
| 韓東相 | DONALD HAN    | 702. 263-6072 | 2734 Chokecherry Ave., Henderson, NV 89014-1984   |

第 33 回

| 姓名  | 英文綴字           | 電話番號          | 現住所   |
|-----|----------------|---------------|---|
| 宋錫根 | SUCK KEUN SONG | 301. 216-0681 | 9 Earth Star Place, Gaithersburg, MD 20878-2778 |
| 李炳爽 | BYUNG SUK LEE  | 301. 365-0108 | (舊名-炳錄)10113 Snowhill Lane, Potomac, MD 20854   |
| 崔昌松 | CHANGSONG CHOI | 203. 677-8363 | 15 Copper Beach, Farmington. CT 06032           |

일본

第 20 回

| 姓名  | 日文姓名 | 電話番號     | 現住所                 |
|-----|------|----------|---------------------|
| 崔潤煥 |      | 078-1257 | 神戸市 東灘區住吉山手 8-22-15 |

第 21 回

| 姓名  | 日文姓名 | 電話番號       | 現住所                |
|-----|------|------------|--------------------|
| 李 虎 |      | 6-752-2126 | 大阪府八尾市東山本新町8丁目 221 |

第 22 回

| 姓名  | 日文姓名 | 電話番號         | 現住所                              |
|-----|------|--------------|----------------------------------|
| 金虎吉 |      | 052-722-0777 | 名古屋市千種區田代町4觀音通116-10 メツソ月宮殿 2-28 |
| 徐昌仁 | 泉山昌仁 | 262-6826     | 仙台市 青葉區中江町1丁目 20-3               |

카나다

第 21 回

| 姓名  | 英文綴字 | 電話番號          | 現住所   |
|-----|------|---------------|---|
| 李林學 |      | 604. 263-0366 | 4194 Yuculta Crescent, Vancouver BC V6N 3R5, Canada |

第 30 回

| 姓名  | 英文綴字 | 電話番號          | 現住所   |
|-----|------|---------------|---|
| 金元謙 |      | 204. 269-1952 | 23 Michigan Ave., Winnipeg Mantioba, Canada. R3 T3 V1 |

第 32 回

| 姓名  | 英文綴字 | 電話番號          | 現住所   |
|-----|------|---------------|---|
| 尹慶億 |      | 416. 743-3634 | 128 Carbernet Circle, Raxdale, Ont., M945AL, Canada |

브라질

第 30 回

| 姓名  | 英文綴字 | 電話番號         | 現住所   |
|-----|------|--------------|---|
| 李炳榮 |      | 065-627-2568 | Q15C3 Jardim Petropolis, Cuiba, Mato Grosso, Brazil |

독일

第 21 回

| 姓名  | 英文綴字           | 電話番號 | 現住所                                       |
|-----|----------------|------|---|
| 申允稷 | Paulo Hirayama |      | Kegel Strasse, 2D-7520, Bruehsal, Germany |

호주

第 32 回

| 姓名  | 英文綴字 | 電話番號 | 現住所  |
|-----|------|------|--|
| 韓碩患 |      |      | 60 Hunter Ave., St. Ives, Sydney 2075, NSW Australia |

1. 在美州同窓會 任員 및 期幹事

- 會長            金曾鎬 (23回)
- 副會長        韓世鎬 (29回)
- "            金淳郁 (29回)
- 總務        朴浩高 (29回)
- 幹事            趙程崙 (25回)
- 李浩敏 (26回)
- 李澈男 (28回)
- 金雄植 (29回)
- 金庚台 (30回)
- 朴炳元 (31回)
- 韓東相 (32回)
- 宋錫根 (33回)

會 誌 編 輯 室

郵便番號：100-230

서울 中區 水標洞 47-6 (天樹빌딩 1008號)

鄭哲周稅務士 事務所

本會副會長

電話番號：2274-0928, 2266-8305~6

F A X : 2266-8306



문히리란다. 靑山에 문히리란다

靑山이야 변할리없어라

내몸언제나 꺾이지 않을 無垢한

꽃이언만……

문히리란다. 靑山에 문히리란다

나는 혼자이로다……

정정우는 山을림과 밤이면

달피해우는 杜鵑이 없으면

나는 혼자로이다.

신석초  
지음

## 作 故 者 名 單

### 第 1 回

朴 楨 淵

### 第 2 回

金 文 憲   金 明 學   金 化 燮   金 禮 鎬   尹 相 德   盧 炳 瑚  
林 在 苑   韓 國 薄   朴 海 龍   韓 泰 然

### 第 3 回(舊制)

韓 澤 柱   李 範 海   李 之 鎬   李 英 一   李 種 英

### 第 4 回(舊制)

朱 幹 欽   金 載 鼎   尹 範 模

### 第 5 回(舊制)

韓 昌 源   朴 重 剛   金 桂 淑   吳 正 根   李 廷 浩

### 第 6 回(舊制)

韓 參 淵   金 楨 龜

### 第 6 回(新制)

崔 榮 根   姜 洙 楠   李 鳳 寅   朱   源   金 聲 遠

### 第 7 回(舊制)

韓 桔 容   咸 興 基   李 在 鵬   崔 炳 島   朴 興 陽   趙 啓 聖

### 第 7 回(新制)

韓 道 淑   韓 鎮 億   林 壁 榮   蔡 洙 崗   金 世 偉

第 8 回(以下 新制)

|     |     |     |     |            |
|-----|-----|-----|-----|------------|
| 金昌洙 | 金濬鉉 | 崔正憲 | 張錫林 | 張永相(舊興萬)   |
| 崔在緯 | 崔浩英 | 盧鍾九 | 朱德淳 | 柳載昊        |
| 池鏞夏 | 馬鍾國 | 金鍾偉 | 李經濟 | 趙永星        |
| 金龍涉 | 池鏞夏 | 朴在極 | 朱洛璋 | 金龍背<br>金仁燮 |

第 9 回

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 金基漸 | 金信遠 | 李鎬亨 | 朱洛瓚 | 朴台三 | 高承普 |
| 金相涉 | 金載元 | 朱翼淳 | 金述奎 | 咸泰元 |     |

第 10 回

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 金應錫 | 金義昌 | 金昌善 | 宋相益 | 朴義鉉 | 吳昌淑 |
| 南相協 | 金正中 | 劉正學 | 李東沂 | 朴俊基 | 俞鎮河 |
| 尹鍾杰 | 咸錫玖 | 蔡熙甲 |     |     |     |

第 11 回

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 金永鎮 | 金明鎮 | 金致源 | 南鳳淳 | 盧忠吉 | 朴文燦 |
| 朴用善 | 方亨練 | 宋義鏞 | 李炳逸 | 李東洙 | 梨應麟 |
| 尹明海 | 鄭致鎔 | 趙容昊 | 韓明功 | 韓湖石 | 朴忠鎮 |
| 朴源誠 | 張鉉稜 | 姜澤璜 | 金基燮 | 金弘鎮 | 金炯澤 |
| 金永商 | 黃起然 | 金塾堂 | 都遠涉 |     |     |

第 12 回

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 金鏞千 | 朱之鎬 | 朱元鎬 | 崔弼憲 | 李升圭 | 文希樂 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

第 13 回

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 姜龍彬 | 金教寅 | 文天洙 | 安壽吉 | 李潤生 | 張仁奉 |
| 朱葉  | 韓吉鎬 | 金竣宋 | 李炳六 | 韓鐘韶 | 金鼎鉉 |
| 李大林 | 黃東駿 | 蔡求福 | 李英植 |     |     |

第 14 回

廉禮寬 俞孝植 李秉植 黃德駁 安鎔彪

第 15 回

金道俊 李永昊 李求翰 李弘均 李祖甲 李成洙  
李容成 李永秘 金信德 趙來春 韓麟植 李寬英  
李日赫 高聖均 金熙春 盧瑞玉 咸潤根 金永燮

第 16 回

泰承國 申明燮 韓秉子 太學基 朱洙元 朱鍾式  
金連珪 金聖河 李東秀 崔昌集 韓弘林 姜穩求  
金弘集

第 17 回

林重治(舊重玉) 李祥生 盧鍾閑 金智赫 金禹涉  
韓昌淑 金漢范

第 18 回

玉文鉉 朴範集 柳炳達 韓祥鳳 沈澤星 李寬燁  
李泰榮 金義鉉 徐永昱 朴謙會

第 19 回

金炳七 金生賓 金松瑩 金秀行 金益浩 金鍾浩  
金楨軫 金漢奎 金亨泰 金豪南 朴鵬榮 申泰實  
李明煥 李秉泌 李致德 張衡武 全榮林 韓秀會  
朴燦國 朱基鍾 朴旻會 文錫垠 金河駿 李在亨  
韓策 都相禧

第 20 回

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 文 哲   | 邊 普 燁 | 中 東 俊 | 李 昌 協 | 全 世 經 | 鄭 宗 殷 |
| 權 泰 弘 | 白 萬 青 | 朱 忠 墳 | 崔 淳 祚 | 太 廈 基 | 韓 楡   |
| 黃 載 駿 | 金 明 植 | 咸 哲   | 金 世 龍 |       |       |

第 21 回

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 韓 台 集 | 李 東 機 | 林 根 琳 | 李 基 鍾 | 朴 東 振 | 金 昇 奎 |
| 柳 培 殷 | 金 鏡 煥 | 崔 昌 奎 | 韓 近 淑 | 朱 仁 鎬 |       |

第 22 回

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 金 亨 信 | 金 載 璉 | 李 槿 洙 | 朴 聖 煥 | 申 衡 均 | 申 鉉 和 |
| 金 銘 鶴 | 朱 榴 鎮 | 朱 鍾 喆 | 韓 秉 濠 | 韓 讚 植 | 張 榮 國 |
| 崔 俊 楨 | 金 旻 奎 | 金 東 成 | 孔 守 範 | 韓 湧   | 韓 鎮 洙 |
| 高 明 相 | 韓 淳 海 | 劉 鑑   | 朴 演 喜 | 崔 昌 奎 | 李 舜 益 |
| 張 秉 珉 | 陳 忠 國 | 崔 龍 煥 | 朱 乾   |       |       |

第 23 回

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 金 教 吉 | 金 基 壁 | 金 南 鶴 | 金 東 炫 | 金 桑 根 | 金 泳 杰 |
| 金 佐 謙 | 徐 載 卿 | 尹 士 榮 | 李 仁 勳 | 李 廷 輯 | 崔 相 國 |
| 崔 儀 憲 | 崔 熙 澤 | 韓 鎬 權 | 李 光 薰 | 韓 東 湖 | 崔 敏 煥 |
| 池 昌 龍 | 韓 信 戴 | 朴 昌 浩 | 朴 昌 均 | 崔 宗 仁 | 趙 有 衡 |
| 崔 宗 仁 | 申 泰 戴 | 李 根 孝 | 金 斗 墳 | 林 陽 均 |       |

第 24 回

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 金 鍾 鳳 | 盧 永 達 | 朴 文 卿 | 李 基 赫 | 全 鉉 五 | 趙 在 龍 |
| 崔 溶 憲 | 韓 錫 武 | 韓 永 根 | 洪 鉉 基 | 玄 斗 映 | 金 泰 錫 |
| 韓 錫 範 | 李 漢 國 | 金 聲 燻 | 魏 在 珪 | 南 哲 祐 | 黃 炳 皎 |
| 金 應 浩 |       |       |       |       |       |

第 25 回

|     |     |     |      |     |     |
|-----|-----|-----|------|-----|-----|
| 文 虎 | 朴承咸 | 泰秉洛 | 朱 姮斗 | 洪相瑜 | 趙 唯 |
| 金世翊 | 朴鼎憲 | 金仁鶴 | 金 昊麗 |     |     |

第 26 回

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 申南均 | 李學守 | 金熙燦 | 李錫衡 | 李禎敏 | 玄斗鎰 |
| 禹 一 | 韓炳喆 | 梁泰鱣 | 李秉萬 | 魯永吉 |     |

第 27 回

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 韓鐸聲 | 千宗玉 | 玄鳳燕 | 韓栽永 | 曹圭榮 | 丁基范 |
| 韓明洙 | 李炳國 |     |     |     |     |

第 28 回

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 金教一 | 金泳八 | 金鎔九 | 林珍洙 | 邊道燁 | 宋守根 |
| 劉大植 | 李密森 | 邊永根 | 金在乾 | 金 鐸 | 宋永冕 |
| 盧憲圭 | 金庚彥 | 金景俊 | 朴在陽 | 朴承棒 | 尹治玉 |
| 金東鳳 | 朴吉遠 | 朴在勳 | 吳聖煜 | 劉衡均 | 尹允燮 |
| 李樂斌 | 李命英 | 洪鉉杰 | 金鍾殷 |     |     |

第 29 回

|     |      |     |     |     |     |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| 金秉熙 | 金潤鎬  | 金鎮鎬 | 文杓周 | 辛基壽 | 安永吉 |
| 楊仁道 | 李東哲  | 韓相喆 | 李禎得 | 張炳九 | 韓祥珏 |
| 윤용철 | 玄斗正  | 徐尙郁 | 陳伯林 | 都重浩 | 李正昊 |
| 安 震 | 이달음  | 金弘杓 | 朴在炯 | 윤용준 | 金鳳舜 |
| 柳憲一 | 鮮于碩河 | 洪 逸 | 千歲林 | 趙 鎰 | 南萬松 |
| 李芳秀 | 鄭炳殷  | 朱 格 | 鄭治島 | 韓春熙 |     |

第 30 回

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 高 昊 式 | 金 泳 夏 | 金 英 根 | 金 寬 植 | 朴 壽 淵 | 朴 哲   |
| 李 始 鐘 | 張 時 珍 | 鄭 俊   | 趙 弘 汀 | 陳 國 永 | 韓 增 鎬 |
| 盧 甲 炳 | 崔 昌 杰 | 金 聖 治 | 金 基 南 | 崔 斗 吉 | 金 永 善 |
| 張 亨 龍 | 李 昌 植 | 孔 麟 洙 | 金 汶 一 | 崔 華 國 | 金 容 海 |
| 金 昱   | 李 善 植 | 李 河   |       |       |       |

第 31 回

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 高 義 哲 | 李 弘 根 | 林 鳳 來 | 弼 珠 光 | 韓 泳 運 | 金 玉 金 |
| 韓 秉 極 | 李 城 洙 | 金 弘 潤 | 盧 善   | 徐 三 澤 | 安 培 植 |
| 梁 泰 龜 | 劉 滢 成 | 嚴 鎔 洙 | 李 相 稷 | 李 星 九 | 李 容 均 |
| 朱 鍾 和 | 崔 德 俊 | 崔 燦 在 | 魚 演 昌 | 權 由 周 | 金 周 鉉 |
| 李 鳳 植 | 李 柱 七 | 白 庚 鍾 | 金 聖 斗 | 梁 柱 龍 | 高 明 鎬 |
| 韓 東 柱 |       |       |       |       |       |

第 32 回

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 金 聖 南 | 金 載 坤 | 池 一 權 | 金 致 浩 | 崔 心 煥 | 元 俊 熙 |
| 朴 河 基 | 金 東 一 | 金 仁 涉 |       |       |       |

第 33 回

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 吉 明 河 | 李 遠 鍾 | 崔 琳 活 | 任 縞 彬 | 朴 淳 三 | 金 福 燮 |
| 尹 在 敬 | 林 茂 連 | 廉 羲 龜 | 李 元 鍾 | 韓 元 松 |       |

## 편집을 끝내면서

서기 2000년의 校誌(盤龍 7號)는 北域의 同窓들의 消息도 함께 담아서, 보다 넓혀진 地平에 더욱 새롭고 다양한 내용으로 채워지기를 바랐는데 退問의 南北關係의 進展은 所聞이 풍성한 가운데 실낱같은 希望도 가져 보지만 아직은 五里霧中속에 서로 쉽사리 다가서지 못하고 있는채, 不隨의 同窓會는 늙어만 가는데 메인 가슴은 좀체로 뚝리지를 않는다.

그렇수록 우리들만이라도 여기 남은 余生을 더욱 뜻있고 알차게 엮어서 그 記錄들을 그간의 非夢似夢의 昏迷에서 깨어나 바로 우리에게 다가올 그곳 先後輩들앞에 놓아줄 징검다리로 삼아야겠다는 생각이 간절해 진다.

이번에도 國內外에서 좋은 글들을 誠意껏 써 보내준 同門 여러분의 聲援에 깊은 감사를 드리고, 伏더위를 무릅쓰고 함께 술선하여 애써준 鄭哲周 부회장을 비롯 韓承五 부회장 朴溶夏, 金明哲, 李大鍾 등 편집위원들, 그리고 자진하여 校正을 도와준 韓學綸, 朱赫淳, 申道均, 徐潤煥 동문들의 勞苦가 매우 고마웠고, 나아가 이 校誌의 裝幀을 빛내준 母校의 자랑 金興洙畫伯의 表紙의 名畫, 그리고 玄堂의 標題字, 李鎬植 동문의 螢雪圖의 精誠이 새삼 감사하고, 아울러 우리들의 校誌上梓에 변함없이 힘을 쏟아 최선을 다해준 삼일문화사 宋德榮사장과 관계 직원들에게도 깊은 謝意를 표한다.

2000년 8월 15일 光復節에

편집인대표 韓 時 坤 적음



同窓會 連絡處

會長室 02-3474-2437

朴 東 昂 會 長

編輯室 2274-0928, 2266-8305~6

鄭 哲 周 副會長

總務室 02-916-8712

金 明 哲 總 務

盤 龍

2000년 10월 10일 인쇄

2000년 10월 15일 발행

발행처 함흥고보(함남중학)

총동창회

도안·컷 유일동판사

사진(색) 용원문화사

제 판 용원문화사

조 판 3·1인쇄소

제 본 청우제본사

편집및인쇄 3·1문화사

(등록 1989. 2. 14)

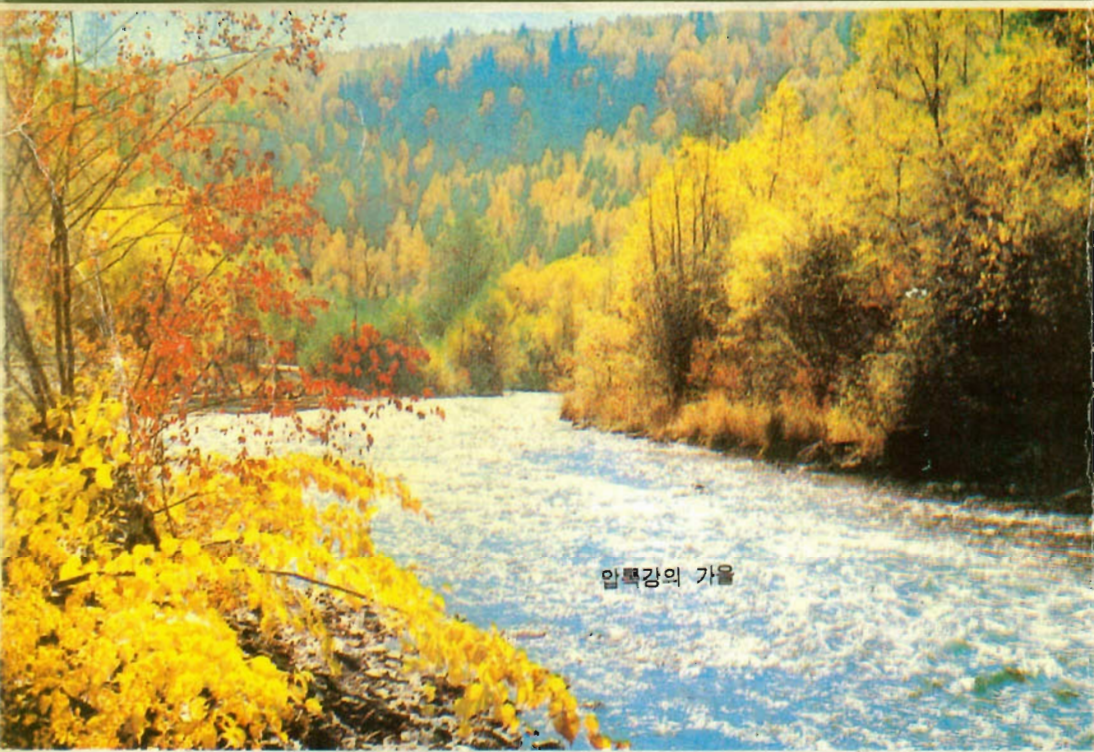
비매품(회원용)







고향땅 北域에 솟은 白頭의 連峯과 蓋馬  
高原의 原始樹林들이 우리 咸山俊材들의  
自尊과 咸南 健兒들의 氣概를 새롭게 부  
르고 있다.



압록강의 가을

咸興高普여! 盤龍과 더불어  
그 이름 영원히 빛나리!